

Lenovo

Lenovo XClarity Administrator

メッセージ・リファレンス



バージョン 4.0.0

第 1 版 (2023 年 2 月)

© Copyright Lenovo 2015, 2023 年.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

目次	i	第 5 章 . ThinkServer イベントのリス ト	811
第 1 章 . イベントとアラートのメッ セージ	1	第 6 章 . Lenovo ThinkSystem SR635 お よび SR655 イベントのリスト	951
第 2 章 . XClarity Administrator イベン トのリスト	3	自動的にサポートに通知される Lenovo ThinkSystem SR635 および SR655 イベント	951
第 3 章 . シャーシ・イベントのリス ト	803	第 7 章 . Lenovo Storage イベントのリス ト	953
第 4 章 . ThinkAgile、ThinkEdge、 ThinkSystem、System x、Flex System、Converged HX シリーズ、お よび NeXtScale サーバーおよび計算 ノードからのイベントとアラート	805	第 8 章 . RackSwitch イベントのリス ト	1433
		Lenovo RackSwitch イベントのリスト	1433
		スイッチの SNMP トラップ・イベントのリス ト	1436

第 1 章 イベントとアラートのメッセージ

以下のメッセージは、Lenovo XClarity Administrator の使用時に発生する可能性がある問題を解決するために役立ちます。XClarity Administrator によって生成されるメッセージは、イベント・ログまたはアラート・ログに記録されます。

各イベント・メッセージには、以下の情報が提供されます。

イベント ID

イベントまたはイベントのクラスを一意に識別する文字列。これは、次の形式の 12 文字の文字列です。

FQXppnmxxxxc

ここで、それぞれ以下の意味があります。

- **pp** は、イベントが発生する次のような製品を示します。
 - **DE**。ThinkSystem DE シリーズのストレージ・デバイス
 - **HM**。XClarity Administrator
 - **RS**。Lenovo RackSwitch デバイス
 - **SP**。Lenovo ThinkAgile および ThinkSystem デバイス
 - **ST**。Lenovo Storage デバイス
 - **STDM**。ThinkSystem DM シリーズのストレージ・デバイス
 - **TS**。Lenovo ThinkServer デバイス
 - **XS**。Lenovo XClarity Controller
- **nm** はイベントが発生するコンポーネントを識別します。XClarity Administrator イベントは、以下のコンポーネント ID を使用します。他のデバイスのコンポーネント ID については、管理対象デバイスの資料を参照してください。
 - **CN**。コンソール
 - **CP**。構成パターン
 - **CR**。仮想アプライアンス
 - **DI**。検出およびデバイス管理
 - **DM**。データ管理
 - **EM**。イベントと監視
 - **FC**。オペレーティング・システム・デプロイメント
 - **JM**。ジョブ管理
 - **MF**。メトリック・データ収集およびフォワーダー
 - **MI**。データ移行
 - **NM**。ネットワーク管理
 - **RC**。リモート制御
 - **SE**。セキュリティー
 - **SP**。スイッチ・ポート
 - **SS**。サービスおよびサポート
 - **ST**。ストレージ管理
 - **TS**。ThinkServer 管理
 - **UP**。更新
- **xxxx** は、特定のメッセージを識別します。
- **c** は、重大度を以下のように識別します。
 - **I**。通知のみ。操作は不要です
 - **F**。「警告」。操作は不要です
 - **G**。「警告」。操作を遅延させることができます
 - **H**。警告 (マイナー)。操作を遅延させることができます

- J. 警告 (マイナー)。即時操作が必要です
- K. エラー (メジャー)。操作を遅延させることができます
- L. エラー (メジャー)。即時操作が必要です
- M. エラー (クリティカル)。即時操作が必要です
- N. エラー (致命的)。即時操作が必要です

引数

イベントの説明に含まれる各置換変数 (*[arg2]* や *[arg1]* など) の説明。

重大度

以下に示す、状態の懸念度。

- 「**通知**」。監査のために記録されたイベントです。ユーザー処置や正常な状態変更であるのが一般的です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態または重大な状態です。

アラート・カテゴリ

アラートは、「監査 - ユーザー操作」などのカテゴリに分類されます。

保守可能

問題を解決するためにユーザー処置または Lenovo サポートによる処置が必要かどうかを示します。

自動的にサポートに通知

コール・ホーム が構成されていて有効になっている場合、XClarity Administrator がこのイベントのサービス・チケットを *自動的に* 開いて診断ファイルを Lenovo サポート・センター に転送するかどうかを示します。

ユーザー応答

イベントを解決するために実行する必要がある処置。

手順を、問題が解決するまで順番に実行します。推奨されるすべての処置を実行しても問題が解決しない場合は、Lenovo サポートに連絡します。

第 2 章 XClarity Administrator イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Administrator のイベントログまたは監査ログで表示できるすべての XClarity Administrator イベントを一覧表示します。

- FQXHM0001J 不明なメッセージ。

説明

不明なメッセージです。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHM0002J ユーザー名を解決できません。

説明

ユーザーがログインしていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を実行する前にログインします。

- FQXHM0003J ユーザー名が無効です。

説明

ユーザー名が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を実行する前にログインします。

- FQXHM0004J POST 要求が無効です。

説明

要求されたパラメーターが無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

資料を参照して、パラメーターの形式を確認します。

- FQXHM0005J PUT 要求が無効です。

説明

要求されたパラメーターが無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

資料を参照して、パラメーターの形式を確認します。

- FQXHM0006J 無効な要求パラメーターです。

説明

要求パラメーターが無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

資料を参照して、有効なパラメーターの形式を確認します。

- FQXHM0007J 無効な URL パスです。

説明

URL パスが無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

資料を参照して、正しい URL パスを確認します。

- FQXHM0008J 特定の言語の国名一覧が無効です。

説明

要求された言語の翻訳がありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

資料を参照して、サポートされる言語の一覧を確認します。

- FQXHMCP1105I パターン [arg1] が [arg2] にデプロイされました。

説明

サーバーまたはシャーシのパターンのデプロイが完了しました。

引数

[arg1] パターン名

[arg2] サーバー名またはシャーシ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1110I パターン [arg1] のデプロイを開始しました。

説明

サーバーまたはシャーシのパターンのデプロイが開始されました。

引数

[arg1] パターン名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1115J パターン [arg1] を [arg2] にデプロイできませんでした。

説明

指定したサーバーまたはシャーシにパターンをデプロイできませんでした。

引数

[arg1] パターン名

[arg2] サーバー名またはシャーシ名

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このジョブのジョブ・ログを確認してエラーの原因を特定し、問題を解決してください。

- FQXHMCP1135I プロファイル [arg1] の再デプロイメントが開始されました。

説明

サーバーまたはシャーシのプロファイルの再デプロイが開始されました。

引数

[arg1] プロファイル名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1145I プロファイル [arg1] は [arg2] に再デプロイされました。

説明

サーバーまたはシャーシのプロファイルが再デプロイされました。

引数

[arg1] プロファイル名

[arg2] サーバー名またはシャーシ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1155J プロファイル [arg1] を [arg2] に再デプロイできませんでした。

説明

指定したサーバーまたはシャーシにプロファイルを再デプロイできませんでした。

引数

[arg1] プロファイル名

[arg2] サーバー名またはシャーシ名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この再デプロイのジョブ・ログを確認し、問題の原因を特定して、問題を解決します。

- FQXHMCP1165I [arg2] から、プロファイル [arg1] の割り当てを解除しました。

説明

このプロファイルは現在、指定したサーバーまたはシャーシに関連付けられていません。

引数

[arg1] プロファイル名

[arg2] サーバー名またはシャーシ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1175J [arg2] から、プロファイル [arg1] の割り当てを解除できませんでした。

説明

指定したプロファイルの割り当てを解除できませんでした。このプロファイルは指定したターゲットにまだ割り当てられています。

引数

[arg1] プロファイル名

[arg2] サーバー名またはシャーシ名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMCP1180J サーバー構成プロファイル [arg1] が非適合です。

説明

サーバーの構成設定が、割り当てられている構成プロファイルと一致しません。

引数

[arg1] プロファイル名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「サーバー・プロファイル」ページで「コンプライアンスの詳細」を確認してください。必要に応じて、構成プロファイルを再デプロイします。

- FQXHMCP1185J サーバー構成プロファイル [arg1] が非適合です。

説明

サーバーの構成設定が、割り当てられている構成プロファイルと一致しません。

引数

[arg1] プロファイル名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「サーバー・プロファイル」ページで「コンプライアンスの詳細」を確認してください。必要に応じて、構成プロファイルを再デプロイします。

- FQXHMCP1190J サーバー構成の非適合アラートがプロファイル [arg1] に対して破棄されました。

説明

クリティカル・アラートが指定されたデバイスで検出されました。

引数

[arg1] プロファイル名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1205I サーバー [arg1] からスタンバイ・サーバー [arg2] へのフェイルオーバーが完了しました。

説明

障害の発生したサーバーのプロファイルがスタンバイ・サーバーに正常に再デプロイされました。

引数

[arg1] 障害の発生したサーバーの名前

[arg2] スタンバイ・サーバーの名前

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1210I サーバー [arg2] からスタンバイ・サーバー [arg3] への [arg1] のフェイルオーバーが開始されました。

説明

障害の発生したサーバーからスタンバイ・サーバーへのフェイルオーバーが開始されました。

引数

[arg1] フェイルオーバーのタイプ (「自動」または「手動」)

[arg2] 障害の発生したサーバーの名前

[arg3] スタンバイ・サーバーの名前

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

接続されているスイッチの VLAN 設定は自動的にコピーされません。それらの設定は手動で移行する必要があります。

- FQXHMCP1215M サーバー [arg1] からスタンバイ・サーバー [arg2] へのフェイルオーバーが失敗しました。

説明

障害の発生したサーバーのプロファイルをスタンバイ・サーバーに再デプロイできませんでした。

引数

[arg1] 障害の発生したサーバーの名前

[arg2] スタンバイ・サーバーの名前

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このジョブのジョブ・ログを確認してエラーの原因を特定し、問題を解決してください。

- FQXHMCP1255M サーバー [arg2] のフェイルオーバーに使用できるスタンバイ・サーバーが、プール [arg1] にありません。

説明

選択されたスタンバイ・サーバー・プールに、障害の発生したサーバーのフォーム・ファクターと一致する使用可能なサーバーがありません。

引数

[arg1] スタンバイ・サーバー・プール名

[arg2] 障害の発生したサーバーの名前

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択されたスタンバイ・サーバー・プールに、障害の発生したサーバーのフォーム・ファクターと一致するサーバーがあることを確認します。その後で、もう一度フェイルオーバーを実行します(手動フェイルオーバーを試みる場合)。

- FQXHMCP1275J スタンバイ・プール [arg1] には、フェイルオーバーに使用できるサーバーがありません。

説明

スタンバイ・サーバー・プールには、使用可能なサーバーが最低1台ある必要があります。現在、このスタンバイ・プールには、フェイルオーバーに使用できるサーバーがありません。

引数

[arg1] スタンバイ・プール

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

使用可能なサーバーを最低 1 台、スタンバイ・サーバー・プールに追加します。

- FQXHMCP1300I ローカル・ストレージをデフォルト構成値にリセットしています。

説明

ローカル・ストレージ設定をデフォルト構成にリセットするジョブが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1305I ローカル・ストレージがデフォルト構成値にリセットされました。

説明

ローカル・ストレージ設定をデフォルト構成にリセットするジョブが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP1315J ローカル・ストレージをデフォルト構成値にリセットできませんでした。

説明

ローカル・ストレージをデフォルト構成にリセットするジョブを完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択済みノードの内部 RAID ファームウェアがレベル 10.00.11.00 以上であることを確認します。次に、ノードの接続を確認します。そのためには、管理サーバーのユーザー・インターフェースの「計算ノード」ページで、計算ノードのステータスが正常であることを確認します。

- FQXHMCP1400I Intel Optane DC 永続メモリー・セキュリティ操作が進行中です。

説明

セキュリティ操作を実行中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5100I ユーザー [arg1] がパターン [arg2] を作成しました。

説明

指定したパターンが作成されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] パターン名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5105J パターン名 [arg1] はすでに使用されています。

説明

指定したパターンは作成されませんでした。この名前は既に使用されています。

引数

[arg1] パターン名

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
まだ使用されていない名前を選択し、もう一度パターンを作成します。

- FQXHMCP5110I [arg1] が既存のパターン [arg2] をデプロイしました。

説明
既存のパターンがデプロイされました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー

[arg2] パターン名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5120I ユーザー [arg1] がパターン [arg2] を編集しました。

説明
指定したパターンが編集されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] パターン名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5125J パターン [arg1] が見つかりませんでした。

説明

指定したパターンが見つかりませんでした。

引数

[arg1] パターン名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

パターンが削除された可能性があります。イベント・ログで削除メッセージを確認します。

- FQXHMCP5130I ユーザー [arg1] がパターン [arg2] をコピーしました。

説明

指定したパターンがコピーされました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] 元のパターンの名前

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5140I ユーザー [arg1] がパターン [arg2] の名前を変更しました。

説明

指定したパターンの名前が変更されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] 元のパターンの名前

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5150I ユーザー *[arg1]* がパターン *[arg2]* を削除しました。

説明

指定したパターンが削除されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] パターン名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5240I ユーザー *[arg1]* がプロファイル *[arg2]* の名前を変更しました。

説明

指定したプロファイルの名前が変更されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] 元のプロファイルの名前

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5250I ユーザー [arg1] がプロファイル [arg2] を削除しました。

説明
指定したプロファイルが削除されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] プロファイル名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5260I ユーザー [arg1] がプロファイル [arg2] をデプロイしました。

説明
指定したプロファイルがデプロイされました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] プロファイル名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5300I ユーザー [arg1] がアドレス・プール [arg2] を作成しました。

説明

指定したアドレス・プールが作成されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] アドレス・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5305J アドレス・プール名 [arg1] はすでに使用されています。

説明

指定したアドレス・プール名は既に使用されています。

引数

[arg1] アドレス・プール名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

まだ使用されていない名前を選択し、もう一度アドレス・プールを作成します。

- FQXHMCP5320I ユーザー [arg1] がアドレス・プール [arg2] を編集しました。

説明

指定したアドレス・プールが編集されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] アドレス・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5325J アドレス・プール [arg1] が見つかりませんでした。

説明

指定したアドレス・プールが見つかりませんでした。

引数

[arg1] アドレス・プール名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アドレス・プールが削除された可能性があります。イベント・ログで削除メッセージを確認します。

- FQXHMCP5330I ユーザー [arg1] がアドレス・プール [arg2] をコピーしました。

説明

指定したアドレス・プールがコピーされました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] 元のアドレス・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5340I ユーザー [arg1] がアドレス・プール [arg2] の名前を変更しました。

説明

指定したアドレス・プールの名前が変更されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] 元のアドレス・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5350I ユーザー [arg1] がアドレス・プール [arg2] を削除しました。

説明

指定したアドレス・プールが削除されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] アドレス・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5400I ユーザー [arg1] がスタンバイ・プール [arg2] を作成しました。

説明

指定したスタンバイ・サーバー・プールが作成されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] スタンバイ・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5405J スタンバイ・プール名 [arg1] はすでに使用されています。

説明

指定したスタンバイ・プール名は既に使用されています。

引数

[arg1] スタンバイ・プール名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

まだ使用されていない名前を選択し、もう一度スタンバイ・プールを作成します。

- FQXHMCP5420I ユーザー [arg1] がスタンバイ・プール [arg2] を編集しました。

説明

指定したスタンバイ・サーバー・プールが編集されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] スタンバイ・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5425J スタンバイ・プール [arg1] が見つかりませんでした。

説明

指定したスタンバイ・プールが見つかりませんでした。

引数

[arg1] スタンバイ・プール名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スタンバイ・プールが削除された可能性があります。イベント・ログで削除メッセージを確認します。

- FQXHMCP5430I ユーザー [arg1] がスタンバイ・プール [arg2] をコピーしました。

説明

指定したスタンバイ・サーバー・プールがコピーされました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] スタンバイ・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5440I ユーザー [arg1] がスタンバイ・プール [arg2] の名前を変更しました。

説明

指定したスタンバイ・サーバー・プールの名前が変更されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] スタンバイ・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5450I ユーザー [arg1] がスタンバイ・プール [arg2] を削除しました。

説明

指定したスタンバイ・サーバー・プールが削除されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] スタンバイ・プール名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5500I ユーザー [arg1] がプレースホルダー・シャーシ [arg2] を作成しました。

説明

指定したプレースホルダー・シャーシが作成されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] プレースホルダー・シャーシ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5505J プレースホルダー・シャーシ名 *[arg1]* が既に使用中です。

説明

指定したプレースホルダー・シャーシ名は既に使用されています。

引数

[arg1] プレースホルダー・シャーシ名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

まだ使用されていない名前を選択し、もう一度プレースホルダー・シャーシを作成します。

- FQXHMCP5520I ユーザー *[arg1]* がプレースホルダー・シャーシ *[arg2]* を編集しました。

説明

指定したプレースホルダー・シャーシが編集されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] プレースホルダー・シャーシ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5525J プレースホルダー・シャーシ [arg1] が見つかりませんでした。

説明

指定したプレースホルダー・シャーシが見つかりませんでした。

引数

[arg1] プレースホルダー・シャーシ名

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
プレースホルダー・シャーシが削除された可能性があります。イベント・ログで削除メッセージを確認します。

- FQXHMCP5530I ユーザー [arg1] がプレースホルダー・シャーシ [arg2] をコピーしました。

説明

指定したプレースホルダー・シャーシがコピーされました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] プレースホルダー・シャーシ名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5540I ユーザー [arg1] がプレースホルダー・シャーシ [arg2] の名前を変更しました。

説明

指定したプレースホルダー・シャーシの名前が変更されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] プレースホルダー・シャーシ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5550I ユーザー [arg1] がプレースホルダー・シャーシ [arg2] を削除しました。

説明

指定したプレースホルダー・シャーシが削除されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] プレースホルダー・シャーシ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5600I ユーザー [arg1] がポリシー [arg2] を作成しました。

説明

指定したポリシーが作成されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ポリシー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5605J ポリシー名 *[arg1]* は既に使用されています。

説明

指定したポリシー名は既に使用されています。

引数

[arg1] ポリシー名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

まだ使用されていない名前を選択し、もう一度ポリシーを作成します。

- FQXHMCP5620I ユーザー *[arg1]* がポリシー *[arg2]* を編集しました。

説明

指定したポリシーが編集されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ポリシー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5625J ポリシー [arg1] が見つかりませんでした。

説明

指定したポリシーが見つかりませんでした。

引数

[arg1] ポリシー名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ポリシーが削除された可能性があります。イベント・ログで削除メッセージを確認します。

- FQXHMCP5630I ユーザー [arg1] がポリシー [arg2] をコピーしました。

説明

指定したポリシーがコピーされました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ポリシー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5640I ユーザー [arg1] がポリシー [arg2] の名前を変更しました。

説明

指定したポリシーの名前が変更されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ポリシー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5650I ユーザー *[arg1]* がポリシー *[arg2]* を削除しました。

説明

指定したポリシーが削除されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ポリシー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5700I ユーザー *[arg1]* が、スタンバイ・プール *[arg3]* とフェイルオーバー・ポリシー *[arg4]* を使用して、*[arg2]* に対するフェイルオーバー監視を開始しました。

説明

選択したサーバーに対するフェイルオーバー監視が開始されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] サーバー名

[arg3] スタンバイ・プール名

[arg4] フェイルオーバー・ポリシー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5710I ユーザー [arg1] が [arg2] に対するフェイルオーバー監視を再開しました。

説明

選択したサーバーに対するフェイルオーバー監視が再開されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] サーバー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5720I ユーザー [arg1] が [arg2] に対するフェイルオーバー監視を編集しました。

説明

選択したサーバーに対するフェイルオーバー監視が編集されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] サーバー名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5730I ユーザー [arg1] がスタンバイ・サーバー [arg2] に対するフェイルオーバーを実行しました。

説明

障害の発生したサーバーからスタンバイ・サーバーへのフェイルオーバーが開始されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] サーバー名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5750I ユーザー [arg1] が [arg2] に対するフェイルオーバー監視を停止しました。

説明

選択したサーバーに対するフェイルオーバー監視が停止されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] サーバー名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5760I ユーザー [arg1] が [arg2] に対するフェイルオーバー監視を削除しました。

説明

選択したサーバーに対するフェイルオーバー監視が削除されました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] サーバー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5770I ユーザー [arg1] がすべてのフェイルオーバー監視を開始しました。

説明

すべての有効なサーバーに対するフェイルオーバー監視が開始されました。

引数

[arg1] ユーザー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5780I ユーザー [arg1] がすべてのフェイルオーバー監視を再開しました。

説明

すべての監視対象サーバーに対するフェイルオーバー監視が再開されました。

引数

[arg1] ユーザー名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCP5790I ユーザー *[arg1]* がすべてのフェイルオーバー監視を中止しました。

説明

すべての監視対象サーバーに対するフェイルオーバー監視が停止されました。

引数

[arg1] ユーザー名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMCR0001W IP アドレスがインターフェース *[arg1]* で変更されました。

説明

いずれかのアプライアンスの IP アドレスが変更されました。

引数

[arg1] ネットワーク・インターフェース名。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

セキュリティー証明書を再生成します。

- FQXHMC0002I ジョブ [arg1] が更新されました。

説明

コンポーネントでジョブのステータスが更新されました。

引数

[arg1] ジョブ番号

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMC0003I Web サービスが全般の用途に使用できるようになりました。

説明

すべてのページとサブレットが登録され、使用できるようになりました。

引数

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

N/A

- FQXHMC0004I REST API が全般の用途に使用できるようになりました。

説明

すべてのサブレットが登録され、使用できるようになりました。

引数

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

N/A

- FQXHMCRO005I IP アドレス [arg2] でユーザー [arg1] によって管理サーバーの日付と時刻が変更されました。

説明

管理サーバーの日付と時刻がユーザーにより変更されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCRO006I IP アドレス [arg2] でユーザー [arg1] によって管理サーバーの日付と時刻が正常に変更されませんでした。

説明

管理サーバーでの日付と時刻の変更操作が正常に完了しました。入力された情報を確認して、操作を再試行してください。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMCRO007I 管理サーバーの日付と時刻が NTP サーバーと同期しています。

説明

管理サーバーの日付と時刻が NTP サーバーと同期しています。

引数

[arg1] ユーザー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMC0008I 管理サーバーの日付と時刻が NTP サーバーと同期していません。

説明

管理サーバーの日付と時刻が NTP サーバーと同期していません。これは、NTP サーバーの同期が無効であるか、NTP サーバーがネットワークに接続されていなかったり、ネットワーク内でアクセスできない場合に発生することがあります。

引数

[arg1] ユーザー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

NTP サーバーの同期が有効な場合、NTPサーバーがネットワークに接続されているか、ネットワーク内でアクセス可能かどうかを確認します。

- FQXHMC00011I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* が sshfs マウント・ポイントをマウントしました - *[arg3]*。

説明

Lenovo XClarity administrator に sshfs マウント・ポイントがマウントされました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] マウント・ポイント

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。意図したものではありません場合は、セキュリティ担当者に連絡してください。

- FQXHMCR0012I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* が sshfs マウント・ポイントをアンマウントしました - *[arg3]*。

説明

Lenovo XClarity administrator の sshfs マウント・ポイントがアンマウントされました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] マウント・ポイント

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。意図したものではありません場合は、セキュリティ担当者に連絡してください。

- FQXHMCR0013I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* がサーバー *[arg3]* にホスト・キーをインポートします。

説明

sshfs マウント・サーバーのホスト・キーの Lenovo XClarity Administrator へのインポートが成功しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] serveripaddress

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。意図したものではありません場合は、セキュリティ担当者に連絡してください。

- FQXHMCR0014I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が sshfs マウント・ポイント [arg3] のマウントに失敗しました。

説明

Lenovo XClarity administrator に sshfs マウントをマウントする要求が失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] マウント・ポイント

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。意図したものではありません場合は、セキュリティ担当者に連絡してください。

- FQXHMCR0015I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が sshfs マウント・ポイント [arg3] のアンマウントに失敗しました。

説明

Lenovo XClarity administrator の sshfs マウントをアンマウントする要求が失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] マウント・ポイント

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。意図したものではありません場合は、セキュリティ担当者に連絡してください。

- FQXHMCR0020I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が Lenovo XClarity Administrator の [arg3] サービスを正常に有効にしました。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスを有効にする要求が成功しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] サービス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。注: これは、通常は OS デプロイメントおよび OS ドライバー更新機能の有効化の一部として実行されます。

- FQXHMCR0021I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が Lenovo XClarity Administrator の [arg3] サービスを正常に無効にしました。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスを無効にする要求が成功しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] サービス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。注: これは、通常は OS デプロイメントおよび OS ドライバー更新機能の無効化の一部として実行されます。

- FQXHMCR0022I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が Lenovo XClarity Administrator の [arg3] サービスの有効化に失敗しました。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスを有効にする要求が失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] サービス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。

- FQXHMCR0023I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が Lenovo XClarity Administrator の [arg3] サービスの無効化に失敗しました。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスを無効にする要求が失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

[arg3] サービス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。

- FQXHMCR0024I XClarity Administrator プロパティ・ファイルには、無効なキー値が含まれています。

説明

XClarity Administrator ランタイム・ファイルには、無効なキー値が1つ以上含まれています。
XClarity Administrator の起動時に、問題が検出されました。

引数

[arg1] ユーザー

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
XClarity Administrator は、デフォルト設定で実行されます。すぐに XClarity Administrator のフル ffdc を収集してください。できるだけ早く Lenovo サポートにご連絡いただき、問題を報告してください。

- FQXHMCR0030I ユーザー *[arg1]* が Lenovo XClarity Administrator で *[arg2]* サービスのウォッチドッグ監視を正常に有効にしました。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスでウォッチドッグ監視を有効にする要求のステータスです。

引数

[arg1]userid

[arg2]service_name

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。これは、通常は OS デプロイメントおよび OS ドライバー更新機能の有効化の一部として実行されます。

- FQXHMC0031I ユーザー [arg1] が Lenovo XClarity Administrator で [arg2] サービスのウォッチドッグ監視を正常に有効にできません。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスでウォッチドッグ監視を有効にする要求のステータスです。

引数

[arg1]userid

[arg2]service_name

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ: これは、通常は OS デプロイメントおよび OS ドライバー更新機能の有効化の一部として実行されます。Lenovo XClarity Administrator は、次の仮想アプライアンスのリポート時に失敗したウォッチドッグ監視サービスの有効化を試みます。それまでは、表示されたサービスは停止しても自動的に再開されません。

- FQXHMC0032I ユーザー [arg1] が Lenovo XClarity Administrator で [arg2] サービスのウォッチドッグ監視を正常に無効にしました。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスでウォッチドッグ監視を無効にする要求のステータスです。

引数

[arg1]userid

[arg2] service_name

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。これが意図したものである場合、操作は不要です。これは、通常は OS デプロイメントおよび OS ドライバー更新機能の無効化の一部として実行されます。

- FQXHMCRO033I ユーザー *[arg1]* が Lenovo XClarity Administrator で *[arg2]* サービスのウォッチドッグ監視を正常に無効にできません。

説明

Lenovo XClarity Administrator サービスでウォッチドッグ監視を無効にする要求のステータスです。

引数

[arg1] userid

[arg2] service_name

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ: これは、通常は OS デプロイメントおよび OS ドライバー更新機能の無効化の一部として実行されます。Lenovo XClarity Administrator は、次回仮想アプライアンスがリブートするまで開始したサービスとそのウォッチドッグ監視サービスの無効化を試みません。

- FQXHMCRO103J コール・ホーム・サービスは、接続が失われているため、現時点では使用不可になっています。

説明

コール・ホームは稼働状態ではありません

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

アプライアンスのインターネットへの接続を確認する

- FQXHMCR0104I コール・ホーム・サービスの接続が回復しました

説明

コール・ホームの接続が回復しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDE0001G ユーザー {0} がサーバー {1} を管理対象にしたときに、トラップ・アラートの宛先サブスクリプション・エラーが発生しました

説明

これが原因で、管理サーバーは管理対象サーバーからイベントを受信しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知を受信するには、このストレージ用の管理対象ストレージのユーザー・インターフェースにログインし、管理サーバーの IP アドレスを通知のセットアップに追加します。

- FQXHMDE0001I ユーザー {0} がストレージ {1} の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってストレージの管理が要求されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMDE0002G ユーザー {0} がサーバー {1} を管理対象から除外したときに、トラップ・アラートの宛先サブスクリプション解除エラーが発生しました

説明

これにより、管理サーバーは引き続きこのサーバーからイベントを受信します。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

このストレージ用の管理対象ストレージのユーザー・インターフェースにログインし、管理サーバーの IP を削除します。

- FQXHMDE0003G エンドポイント {0} からインベントリー・データを取得できませんでした

説明

更新された最新のインベントリー・データを取得しようとしたのですが、失敗しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認します。

- FQXHMDE0010G {0} エンドポイントに用意されている SSL/TLS 証明書が無効です。

説明

SSL 証明書エラーにより、サーバーに対して実行された操作が失敗しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントに用意されている SSL/TLS 証明書が無効です。

– 証明書が生成されたストレージ・コントローラーでシステムの管理を再起動しています。

- FQXHMDI0001I ユーザー [arg1] がシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) を管理対象から除外しました。

説明

シャーシが管理対象から除外されました。

引数

[arg1] シャーシを管理対象から除外したユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシ IP

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0002I ユーザー [arg1] がシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) を管理対象にしました。

説明

シャーシが管理対象に置かれました。

引数

[arg1] userid

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシ IP

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0003G ユーザー [arg1] がシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) を管理対象から除外した後に、CIM のサブスクリプション障害が発生しました。

説明

シャーシは管理解除されましたが、CIM サブスクリプションは残っています。管理サーバーは引き続きこのシャーシからイベントを受信します。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

CMM の CLI ユーザー・インターフェースにログインします。コマンド `cimsub -clear all -T mm[p]` を実行します。これにより、このシャーシへの CIM サブスクリプションがすべてクリアされます。

- FQXHMDI0004G ユーザー [arg1] がシャーシ [arg2] を管理対象から除外した後に、そのシャーシ上の NTP サーバーをリセットできませんでした。

説明

シャーシは、CMM で指定された NTP サーバーではなく、引き続き管理サーバーの NTP を使用します。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このシャーシの CMM のユーザー・インターフェースにログインし、「管理モジュールの管理」、「プロパティ」、「日付と時刻」メニューに移動して、NTP サーバーの情報を修正します。

- FQXHMDI0005G ユーザー [arg1] による、シャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) を管理対象から除外するための要求が失敗しました。

説明

管理サーバーは、ターゲット・デバイスを非管理にするために必要なすべての手順を正常に完了できませんでした。ターゲット・デバイスが不適切な状態で残っており、手動リセットが必要である可能性があります。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

```
[ { "text": [ { "text": "エンドポイントが最初に管理されたときに定義された RECOVERY_ID ユーザー・アカウントとパスワードを使用して、CMM の CLI にログインします。その後、次のコマンドを実行します。", "format": [] }, { "text": "read -funmanage", "format": [ "bold" ] }, { "text": ". このコマンドにより CMM での一元管理 (管理対象認証) が解除されます。必要に応じて他の構成を検査して修正します。詳しくは、以下を参照してください。", "format": [] }, { "text": "正しく管理解除されなかったシャーシのリカバリー", "format": [ "link" ], "link": "chassis_manage.html" }, { "text": ".", "format": [] }, { "format": [ "cdata" ] } ] }
```

- FQXHMDI0006G ユーザー [arg1] がシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理を要求しましたが、管理サーバーでのセットアップに失敗しました。

説明

管理に必要なセットアップを管理サーバーが適切に実行できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理要求の実行時に間違えて入力したデータをすべて修正します。その後、管理要求を再試行します。

- FQXHMDI0007G ユーザー [arg1] によるシャーシ [arg2] の管理要求は、対象シャーシでのログインがロックアウトされたため、失敗しました。

説明

シャーシへのログインがロックアウトされています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

シャーシへのログインの問題を解決し、管理を再試行します。

- FQXHMDI0008G ユーザー *[arg1]* によるシャーシ *[arg2]* の管理要求は、シャーシにログインできなかったため、失敗しました。

説明

ユーザーによって指定された資格情報を管理サーバーが認証できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

シャーシへのログイン資格情報が正しいこと、システムが稼働中であることを確認します。
その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0009G ユーザー *[arg1]* によるシャーシ (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) の管理要求は、接続障害が発生したため、失敗しました。

説明

管理に必要な接続を管理サーバーがセットアップできませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

シャーシのネットワーク接続を確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0010G ユーザー [arg1] がシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理を要求しましたが、既にシャーシが管理対象であるため、アクションは実行されませんでした。

説明

このシャーシは既に管理サーバーの管理対象になっています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

シャーシに関する情報を調べて、データが正しく入力されていることを確認します。

- FQXHMDI0011G ユーザー [arg1] によるシャーシ [arg2] の管理要求は、インベントリー収集中に障害が発生したため、完了しませんでした。

説明

このシャーシのインベントリーを管理サーバーが取得できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0012G ユーザー [arg1] によるシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理要求は、管理サーバーがシャーシの LDAP 証明書を取得できなかったため、失敗しました。

説明

シャーシとの安全な接続を認証し保持するために、管理サーバーがシャーシの LDAP 証明書を要求しています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0013G ユーザー [arg1] によるシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理要求は、管理サーバーがシャーシの CIM 証明書を取得できなかったため、失敗しました。

説明

シャーシの CIM サービスとの安全な通信をおこなうために、管理サーバーがシャーシの CIM 証明書を要求しています。この CIM 証明書は、承認の目的でよく使用される LDAP 証明書とは異なる特別な証明書です。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0014G ユーザー [arg1] によるシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理要求は、管理サーバーがシャーシのセキュリティー・ポリシーを管理サーバーのものと一致するように変更できなかったため、失敗しました。

説明

管理対象デバイスは管理サーバーのセキュリティー・ポリシーに準拠する必要があります。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0015G ユーザー [arg1] によるシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理要求は、集中型管理 (管理対象認証) をセットアップできなかったため、失敗しました。

説明

管理サーバーでは、他のソースがシャーシを変更することのないように、シャーシに対して一元管理が有効になっている必要があります。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0016G ユーザー *[arg1]* によるシャーシ (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) の管理要求は、不明な障害のために失敗しました。

説明

このシャーシを管理サーバーの管理対象にできませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認

します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0017G ユーザー [arg1] によるシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理要求は、サーバーの認証モードを設定できないため、失敗しました。

説明

管理サーバーが外部 LDAP サーバーを使用した認証のためにターゲット・デバイスを構成する必要があります。この LDAP サーバーは、通常は管理サーバーそのものです。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0018I ユーザー [arg1] は管理対象認証を有効にして手動で入力された資格情報を使用してシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってシャーシの管理が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

[arg3] シャーシの IP

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDI0019I ユーザー [arg1] によってシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理対象からの除外が開始されました。

説明

ユーザーによってシャーシの管理解除が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

[arg3] ip

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDI0020I ユーザー [arg1] がシャーシ [arg2] を管理対象から除外した後に、そのシャーシ用の LDAP 構成データをクリーンアップできませんでした。

説明

インベントリーからのシャーシ・マネージャーの削除時に LDAP データをクリーンアップできませんでした。サーバーが再起動時にこのシャーシを再び管理対象にしようとした可能性があります。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーを再起動し、シャーシの管理解除操作を再試行します。

- FQXHMDI0021G ユーザー [arg1] によるシャーシ [arg2] の管理要求が、シャーシに対するグループの許可のセットアップ時に失敗しました。

説明

管理サーバーでは、シャーシとのグループ権限情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0021I ユーザー [arg1] がシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理の強制を要求しましたが、既に Lenovo XClarity Administrator によって管理されています。強制すると、このシャーシが管理対象から除外された後、再度管理対象になります。

説明

このシャーシは、既に Lenovo XClarity Administrator によって管理されています。強制すると、このシャーシが管理対象から除外された後、再度管理対象になります。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

[arg3] ip

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDI0022G ユーザー [arg1] によるシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理要求が、追加構成情報の管理の実行時に失敗しました。

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0023G シャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) のユーザー [arg1] による初回インベントリー収集が正常に完了しませんでした。

説明

シャーシの初期管理手順でインベントリーの収集中にエラーまたはタイムアウトが発生しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
お客様

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。管理サーバーは定期的に自動でインベントリー収集を試みます。

- FQXHMDI0024G ユーザー [arg1] によるエンドポイント [arg2] でのローカル・ユーザー・アカウントの有効化に失敗しました。

説明

サーバーで不明なエラーが発生したため、エンドポイントのローカル・ユーザー・アカウントを有効にできませんでした。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] エンドポイント名

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

RECOVERY_ID ユーザー・アカウントを使用してエンドポイントにログインし、ローカル・ユーザー・アカウントを再作成します。

- FQXHMDI0024I シャーシ [arg1] の子が、シャーシの非管理タスク中にエンドポイント (UUID [arg2] (IP: {3})) を管理対象から除外しました。

説明

シャーシの非管理タスクは、そこに含まれる影響を受けるシステムのリストも管理対象から除外します。

引数

[arg1] シャーシの UUID

[arg2] 影響を受けるシステムの uuid リスト

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

ユーザー

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0025I SLP ブロードキャスト・ディスカバリー・ワーカーが、管理対象外エンドポイントのリストを更新しました。

説明

SLP ブロードキャスト・ディスカバリー・ワーカーが実行を完了し、エンドポイントのリストを更新しました。

引数

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0026G デバイス (UUID [arg2] (IP: [arg3])) のユーザー [arg1] によるパスワードの更新要求は、接続障害が発生したため、失敗しました。

説明

更新操作中に接続障害が発生したため、このシャーシのパスワードは更新できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
「シャーシ」 ページで、管理サーバーとシャーシが接続していることを確認してください。その後、シャーシのパスワードの更新を再試行します。

- FQXHMDI0026I エンドポイント (UUID [arg2] (IP: [arg3])) でユーザー [arg1] のパスワード更新時に障害が発生しました。

説明

エンドポイント管理はキャンセルされました。指定されたユーザーの期限切れパスワードを更新できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

新規パスワードがエンドポイントで有効なパスワード規則に準拠していることを確認してください。新規パスワードは、パスワードの再利用ポリシー、パスワードの複雑性、最近のパスワードとのパスワードの類似性に基づいて拒否される場合があります。別のパスワードを使用するか、操作管理を再試行する前にエンドポイントで直接パスワードをリセットしてください。

- FQXHMDI0027G 接続障害が発生したため、ユーザー *[arg1]* はシャーシ (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) を管理できません。

説明

管理操作中に接続障害が発生したため、管理サーバーはシャーシを管理できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「シャーシ」 ページで、管理サーバーとシャーシが接続していることを確認してください。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0027I ユーザー *[arg1]* は管理対象認証を有効にし保存された資格情報 *[arg4]* を使用してシャーシ (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってシャーシの管理が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

[arg4] 保存された資格情報の ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0028G ユーザー [arg1] によるシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理が失敗しました。

説明

管理サーバーは NIST 準拠で構成されていますが、シャーシは NIST 準拠で構成されていません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

シャーシのセキュリティー・ポリシーを NIST 準拠に変更します。

- FQXHMDI0028I ユーザー [arg1] は管理対象認証を無効にし保存された資格情報 [arg4] を使用してシャーシ (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってシャーシの管理が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

[arg3] シャーシの IP

[arg4] 保存された資格情報の ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0029G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の強制的な管理の要求が完了しませんでした。

説明

ログインできなかつたため、管理サーバーは強制オプションを使用してサーバーを管理できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ラック・サーバーのユーザー資格情報を確認して、再試行してください。

- FQXHMDI0030G ユーザー [arg1] によるシャーシ [arg2] の強制的な管理の要求が完了しませんでした。

説明

ログインできなかったため、管理サーバーは強制オプションを使用してシャーシを管理できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

CMM のユーザー資格情報を確認して、再試行してください。

- FQXHMDI0031G ユーザー *[arg1]* がシャーシ (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) を管理した後、シャーシの一部のノードに CIM サブスクリプションを構成できませんでした。

説明

ノードの CIM サービスとの安全な通信を行うために、管理サーバーがノードの CIM 証明書を要求しています。この CIM 証明書は、承認の目的でよく使用される LDAP 証明書とは異なる特別な証明書です。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0032G ユーザーが *[arg1]* シャーシ (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) を管理対象から除外した後、シャーシの一部のノードから CIM サブスクリプションを削除できませんでした。

説明

これにより、管理サーバーは引き続きそれらのノードからイベントを受信します。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。このサーバーの IMM のユーザー・インターフェースにログインし、現在のユーザーを表示して、このシステムに対する CIM ユーザーの終了操作を実行します。

- FQXHMDI0033G プロパティ *[arg1]* にサポートされていない文字 *[arg2]* が含まれています。次の文字はサポートされていません *[arg3]*

説明

ラック・プロパティにサポートされていない文字が含まれています。このエンドポイントはラックに追加されません。

引数

[arg1] プロパティ名

[arg2] 文字

[arg3] 文字セット

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントにログインして、サポートされる文字のみが使用されるようにプロパティを変更してください。

- FQXHMDI0033I ユーザー [arg1] がスイッチ [arg2] を管理対象から除外しました。

説明

スイッチが管理対象から除外されました。

引数

[arg1] スイッチを管理対象から除外したユーザー

[arg2] スイッチ UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0034G プロパティ [arg1] の長さがサポートされている最大文字数 [arg2] 文字を超えています。

説明

ラックのプロパティが許可されている最大長を超えています。このエンドポイントはラックに追加されません。

引数

[arg1] プロパティ名

[arg2] 文字

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントにログインして、プロパティの長さを制限内に収まるように設定してください。

- FQXHMDI0034I ユーザー [arg1] はスイッチ [arg2] を管理しています

説明

スイッチが管理対象に置かれました。

引数

*[arg1]*userid

[arg2] スイッチ UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0035I ユーザー *[arg1]* がスイッチ *[arg2]* を管理対象から除外する操作を開始しました

説明

ユーザーによってスイッチの管理解除が要求されました。

引数

*[arg1]*ユーザー

*[arg2]*uuid

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0035J デバイスの IP アドレス *[arg1]* が別のデバイスの IP アドレスと重複しています。

説明

デバイスの IP アドレスは別の管理対象デバイスに割り当てられています。

引数

*[arg1]*IP アドレス

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

同じ IP アドレスのデバイスを確認して、一意になるように変更してください。

- FQXHMDI0036I ユーザー [arg1] がスイッチ [arg2] の管理を開始しました

説明

ユーザーによってスイッチの管理が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] スwitchの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0036J デバイスの IP アドレス [arg1] が管理サーバーの IP アドレスと重複しています。

説明

デバイスの IP アドレスが管理サーバーにも割り当てられています。

引数

[arg1] IP アドレス

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーと同じ IP アドレスのデバイスを確認して、一意になるように変更してください。

- FQXHMDI0037I IP アドレス [arg1] の IP アドレス重複の問題が解決されました。

説明

同じ IP アドレスで構成された 2 つのデバイスがありました。この状態は発生しなくなりました。

引数

[arg1] IP アドレス

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0037J ユーザー *[arg1]* によるスイッチ *[arg2]* の管理要求は、管理サーバーがスイッチの証明書を取得できなかったため、失敗しました。

説明

デバイスとの安全な通信をおこなうために、管理サーバーがスイッチの有効な証明書を要求しています。この証明書は、承認の目的でよく使用される LDAP 証明書とは異なる特別な証明書です。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] スイッチ UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチに有効で期限が切れていない証明書があるかどうか確認します。ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0038I IP アドレス *[arg1]* の IP アドレス重複の問題が解決されました。

説明

デバイスが管理サーバーと同じ IP アドレスで構成されていました。この状態は発生しなくなりました。

引数

[arg1] IP アドレス

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0039J 管理サーバーによって管理対象デバイスとローカル・ネットワーク・ホストの間に IP 競合が検出されました。IP アドレスは *[arg1]* でありローカル・ネットワーク・ホストの MAC アドレスは *[arg2]* です。

説明

管理対象デバイスの IP アドレスがローカル管理サーバーのネットワークにあるホストと同じです。管理対象デバイスとホストの MAC アドレスが異なるため、アラートが生成されました。

引数

[arg1] IP アドレス

[arg2] MAC アドレス

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバー・ネットワークにある上記の MAC アドレスのホストが上記の IP アドレスであることを確認して、管理対象デバイスまたはネットワークホストの IP アドレスを変更し競合を回避してください。

- FQXHMDI0040G シャーシ (UUID *[arg1]*) でのホスト構成の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0040I 管理サーバーによって管理対象デバイスとローカル・ネットワーク・ホストの IP アドレス [arg1] の間の競合がなくなったことが検出されました。

説明

管理サーバーが、管理対象デバイスとローカル・ネットワークのホスト IP アドレスの競合を検出しましたが、問題が存在しなくなりました。

引数

[arg1] IP アドレス

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アクションは不要です。

- FQXHMDI0041G シャーシ (UUID [arg1]) でのドメイン名の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0041I サーバー [arg1] でシングル・サインオン機能の設定要求が失敗しました

説明

サーバーでシングル・サインオン機能を設定しようとしているときに、内部エラーが発生しました。

引数

[arg1]サーバーの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{"text": "このサーバーを選択して、「アクション」から「シングル・サインオン」設定オプションを使用してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。", "format": ["cdata"] }]

- FQXHMDI0042G シャーシ (UUID [arg1]) でのホスト名の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1]シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0043G シャーシ (UUID [arg1]) での表示名の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1]シャーシの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0044G シャーシ (UUID [arg1]) での IP インターフェースの更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] シャーシの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0045G シャーシ (UUID [arg1]) でのラック情報の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] シャーシの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0046G シャーシ (UUID [arg1]) での最下段ラック・ユニット情報の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、シャーシとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、シャーシの管理を再試行します。

- FQXHMDI0047G シャーシ (UUID [arg1]) での表示名の更新は省略されて成功しました。

説明

ディスプレイ名の長さが CMM で許可されている最大長を超えています。

引数

[arg1] シャーシの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0048J RAID 構成 [arg3] のベイ [arg2] にある SSD [arg1] の正常性が警告状態に引き下げられました。

説明

SSD の寿命が警告状態に引き下げられました。

引数

[arg1] ハードディスク・ドライブ名

[arg2]ハードディスク・ドライブ・ベイ

[arg3]RAID 構成名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

新しい SSD に交換してください。

- FQXHMDI0049K RAID 構成 [arg3] のベイ [arg2] にある SSD [arg1] の正常性がクリティカルな状態に引き下げられました。

説明

SSD の寿命がクリティカルな状態に引き下げられました。

引数

[arg1]ハードディスク・ドライブ名

[arg2]ハードディスク・ドライブ・ベイ

[arg3]RAID 構成名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

ユーザー

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

新しい SSD に交換してください。

- FQXHMDI0050I RAID 構成 [arg3] のベイ [arg2] にある SSD [arg1] の正常性が正常に戻りました。

説明

SDD の寿命が警告しきい値を超えています。

引数

[arg1]ハードディスク・ドライブ名

*[arg2]*ハードディスク・ドライブ・ベイ

*[arg3]*RAID 構成名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

ユーザー

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アクションは不要です。

- FQXHMDI0060I サーバー *[arg1]* が信頼できない状態から信頼できる状態に変更されました。

説明

サーバー接続が信頼できない状態から信頼できる状態に変更されました。

引数

*[arg1]*サーバー UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0061J *[arg2]* のため、サーバー *[arg1]* は信頼状態から信頼できない状態に変更されました。

説明

SSL 証明書の問題により、サーバー接続が信頼できる状態から信頼できない状態に変更されました。

引数

*[arg1]*サーバー UUID

*[arg2]*信頼できないメッセージ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーの信頼ストアに、管理対象デバイスの最新の証明書があることを確認します。

管理サーバーにサーバーの最新の証明書があることを確認するには:

1. 「サーバー」ページを開いてすべての管理対象サーバーを表示します。
2. テーブルで管理対象サーバーを選択します。
3. 「すべての操作」>「非トラステッド証明書の解決」の順にクリックします。

- FQXHMDI0070J [arg2]サーバーの[arg1]の PCI デバイスのリンク・ステータスはダウンしています。

説明

このサーバーのアダプターのリンク・ステータスはダウンしています。

引数

[arg1]サーバー UUID

[arg2]PCI デバイス名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0071I マシン・タイプ {1} および UUID {0} の ThinkEdge サーバーが検出されました。

説明

ThinkEdge サーバーが検出され、検出されたサーバーのリストに更新されました。

引数

[arg1]サーバーの UUID

[arg2]サーバーのマシン・タイプ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0101I ユーザー [arg1] がサーバー (UUID [arg2] (IP: [arg3])) を管理対象から除外しました。

説明

サーバーが管理対象から除外されました。

引数

[arg1]サーバーを管理対象から除外したユーザー

[arg2]サーバー UUID

[arg3]サーバー IP

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0102I ユーザー [arg1] がサーバー (UUID [arg2] (IP: [arg3])) を管理対象にしました。

説明

サーバーが管理対象に置かれました。

引数

[arg1]userid

[arg2]サーバー UUID

[arg3]サーバー IP

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0103G ユーザー [arg1] がサーバー [arg3] を管理対象から除外した後に、CIM のサブスクリプション障害が発生しました

説明

これにより、管理サーバーは引き続きこのサーバーからイベントを受信します。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバー UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このサーバーの IMM のユーザー・インターフェースにログインし、現在のユーザーを表示して、このシステムに対する CIM ユーザーの終了操作を実行します。

- FQXHMDI0104G ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] を管理対象から除外した後に、そのサーバー上の NTP サーバーをクリーンアップできませんでした。

説明

ユーザーによって NTP サーバーがクリーンアップされなかった場合、サーバーは自身の NTP サーバーではなく管理サーバーの NTP サーバーを使用します。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このサーバーの IMM のユーザー・インターフェースにログインし、NTP サーバーの情報を修正します。

- FQXHMDI0106G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の管理要求は、このデバイスに関連する内部データを更新できなかったため、失敗しました。

説明

内部データ構造の作成または保守中に、内部エラーが発生しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

仮想アプライアンスを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMDI0107G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の管理要求は、対象サーバーでログインがロックアウトされたため、失敗しました。

説明

サーバーへのログインがロックアウトされています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーへのログインの問題を解決し、管理を再試行します。

- FQXHMDI0108G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の管理要求は、サーバーへのログイン・プロセス中に失敗しました。

説明

管理サーバーがエンドポイントをユーザーによって指定された資格情報を使用して認証できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

```
[ { "text": [ { "text": [ { "text": "エンドポイントへのログイン資格情報が存在しており、正しいことを確認します", "format": [ "listElement" ] }, { "text": "エンドポイント管理プロセッサが最新のファームウェアを使用しており、適切に動作していることを確認します", "format": [ "listElement" ] }, { "text": "エンドポイント管理プロセッサをリセットします", "format": [ "listElement" ] }, { "text": "エンドポイントの管理を再試行します", "format": [ "listElement" ] } ], "format": [ "bulletList" ] } ], "format": [ "cdata" ] } ]
```

- FQXHMDI0109G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の管理要求は、接続障害が発生したため、失敗しました。

説明

管理に必要な接続を管理サーバーがセットアップできませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーのネットワーク接続を確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0110G ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] の管理を要求しましたが、既にサーバーが管理対象であるため、アクションは実行されませんでした。

説明

このサーバーは既に管理サーバーの管理対象になっています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーに関する情報を調べて、データが正しく入力されていることを確認します。

- FQXHMDI0111G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の管理要求は、インベントリ収集中に障害が発生したため、完了しませんでした。

説明

このサーバーのインベントリを管理サーバーが取得できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0112G ユーザー [arg1] によるラック・サーバー [arg2] の管理要求は、管理サーバーがラック・サーバーの LDAP 証明書を取得できなかったため、失敗しました。

説明

ラック・サーバーとの安全な通信を認証し保持するために、管理サーバーがラックサーバーの LDAP 証明書を要求しています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0113G ユーザー *[arg1]* によるラック・サーバー *[arg2]* の管理要求は、管理サーバーがラック・サーバーの CIM 証明書を取得できなかったため、失敗しました。

説明

ラック・サーバーの CIM サービスとの安全な通信をおこなうために、管理サーバーがラック・サーバーの CIM 証明書を要求しています。この CIM 証明書は、承認の目的でよく使用される LDAP 証明書とは異なる特別な証明書です。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0114G ラック・サーバー [arg1] の管理プロセス中に、管理サーバーが新しいユーザー・アカウント RECOVERY_ID を作成できませんでした。またはサーバーでローカル・アカウントを無効にできませんでした。

説明

管理サーバーが、ターゲット・デバイスのリカバリーに使用する新しいユーザー・アカウント RECOVERY_ID を作成できませんでした。または、ターゲット・デバイスに対する権限のない管理アクセスを防止するためにターゲット・デバイスの既存のローカル・アカウントを無効にすることができませんでした。

引数

[arg1] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイス管理プロセッサを再起動します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0115G ユーザー [arg1] によるラック・サーバー [arg2] の管理要求は、管理サーバーが、管理サーバーによって作成された一時管理ユーザー ID を使用するように接続を更新できなかったため、失敗しました。

説明

管理サーバーが、管理対象ターゲット・デバイスとの通信に使用する特別な一時ユーザー ID を作成します。管理サーバーを外部 LDAP サーバーとして使用して認証するようにターゲット・デバイスが構成されると、この一時ユーザー ID を使用するように接続が更新されます。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0116G ユーザー [arg1] によるラック・サーバー [arg2] の管理要求は、不明な理由により失敗しました。

説明

予期しない方法でターゲット・デバイスの管理に失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

これは通常、内部の問題を示します。したがって、普通はユーザーの操作は推奨されません。ただし、ターゲット・デバイスのファームウェアと管理サーバーのファームウェアの微妙な不一致を示している場合があります。ファームウェア・レベルに互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスの管理を再試行します。

- FQXHMDI0117G ユーザー [arg1] によるラック・サーバー [arg2] の管理要求は、サーバーの認証モードを設定できないため、失敗しました。

説明

管理サーバーが外部 LDAP サーバーを使用した認証のためにターゲット・デバイスを構成する必要があります。この LDAP サーバーは、通常は管理サーバーそのものです。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスのファームウェアが管理サーバーのファームウェアと互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスがすでに他の管理サーバーで管理されていないことを確認します。ターゲット・デバイスとのネットワーク接続が安定していることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDI0118I ユーザー [arg1] は管理対象認証を有効にしてサーバー (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってサーバーの管理が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

[arg3] サーバーの IP

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0119I ユーザー [arg1] によってサーバー (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理対象からの除外が開始されました。

説明

ユーザーによってサーバーの管理解除が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

[arg3] ip

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0120G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の管理解除要求は、デバイスに関連する内部データを適切に更新できなかったため、失敗しました。

説明

内部データ構造の更新中に、内部エラーが発生しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": [{ "text": "仮想アプライアンスを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。詳しくは、以下を参照してください。", "format": [] }, { "text": "正しく管理解除されなかったサーバーのリカバリー", "format": ["link"], "link": "server_manage.html" }, { "text": ".", "format": [] }], "format": ["cdata"] }]

- FQXHMDI0121I ユーザー [arg1] がサーバー (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理の強制を要求しましたが、既に Lenovo XClarity Administrator によって管理されています。強制すると、このサーバーが管理対象から除外された後、再度管理対象になります。

説明

このサーバーは、既に Lenovo XClarity Administrator によって管理されています。強制すると、このサーバーが管理対象から除外された後、再度管理対象になります。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

[arg3] ip

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDI0122G ユーザー [arg1] によるサーバー [arg2] の管理要求が、追加構成情報の管理の実行時に失敗しました。

説明

管理サーバーでは、サーバーとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0123G サーバー [arg2] のユーザー [arg1] による初回インベントリ収集が正常に完了していませんでした。

説明

サーバーの初期管理手順でインベントリの収集中にエラーまたはタイムアウトが発生しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。管理サーバーは定期的に自動でインベントリー収集を試みます。

- FQXHMDI0124G ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] の管理を要求しましたが、管理サーバー [arg3] によって既にサーバーが管理対象であるため、アクションは実行されませんでした。

説明

このサーバー(エンドポイント)は、既に別の管理サーバーの管理対象になっています。エンドポイントを同時に管理できるのは1つの管理サーバーのみです。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

[arg3] 管理対象サーバーのホスト情報

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

```
[ { "text": [ { "text": "この管理サーバーでエンドポイントを管理するには、まず現在エンドポイントを管理している管理サーバーで管理対象から除外する必要があります。現在エンドポイントを管理している管理サーバーが使用できない場合は、エンドポイントの共通情報モデル (CIM) のサブスクリプションをクリアする必要があります。", "format": [ "paragraph" ] }, { "text": [ { "text": [ { "text": "シャーシの場合は、 にアクセスします", "format": [ ] }, { "text": "管理ノードの障害後の CMM を使用したシャーシ管理のリカバリー", "format": [ "bold", "link" ], "link": "chassis_recovercmmaftermanagementnodefailure.html" }, { "text": ".", "format": [ ] } ], "format": [ "listElement" ] }, { "text": [ { "text": "ラック・サーバーの場合は、 にアクセスします。", "format": [ ] }, { "text": "管理ノードの障害後のラックまたはタワー・サーバー管理のリカバリー", "format": [ "bold", "link" ], "link": "server_recoveraftermanagementnodefailure.html" }, { "text": ".", "format": [ ] } ], "format": [ "listElement" ] }, { "text": [ { "text": "RackSwitch スイッチの場合は、 にアクセスします。", "format": [ ] }, { "text": "管理サーバーの障害発生後の RackSwitch スイッチによる管理のリカバリー", "format": [ "bold", "link" ], "link": "switches_recoverfailedmanage.html" }, { "text": ".", "format": [ ] } ], "format": [ "listElement" ] }, { "text": [ { "text": "Lenovo Storage システムの場合は、 にアクセスします。", "format": [ ] }, { "text": "管理サーバーの障害発生後の Lenovo Storage システムによる管理のリカバリー", "format": [ "bold", "link" ], "link": "storagenodes_recoverfailedmanage.html" }, { "text": " または ", "format": [ ] }, { "text": "管理サーバーの障害発生後の Lenovo ThinkSystem DE シリーズ・ストレージ・デバイスの管理のリカバリー", "format": [ "bold", "link" ], "link": "storage_recoverfailedmanage_thinksystemde.html" }, { "text": ".", "format": [ ] } ], "format": [ "listElement" ] } ], "format": [ "orderedList" ] } ], "format": [ "cdata" ] } ]
```

- FQXHMDI0125G ユーザー [arg1] によるラック・サーバー [arg2] の管理要求は、サーバーで CIM over HTTPS を有効化できなかったため、失敗しました。

説明

CIM over HTTPS がラック・サーバーで有効になっていないため、管理に必要な接続を管理サーバーをセットアップできませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ラック・サーバーで CIM over HTTPS を有効にし、管理を再試行します。

- FQXHMDI0126G ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] の管理を要求しましたが、管理サーバー - [arg3] によって既にノード・ベイが管理対象であるため、操作は実行されませんでした。

説明

この管理サーバーは既に同じノード・ベイの別のサーバーを管理しています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバー

[arg3] サーバー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

強制オプションを使用してノード・ベイの既存のサーバーを管理対象から除外してから、新しいサーバーの管理を再試行してください。

- FQXHMDI0127I ユーザー [arg1] がデバイス [arg2] の管理を要求しましたが、IP アドレス [arg3] は既に UUID [arg4] のデバイスにより使用されているため、アクションは実行されませんでした。

説明

新しいデバイスにより使用されている 1 つ以上の IP アドレスが、以前に管理対象であったデバイスにより使用されている IP アドレスと同じであるため、管理サーバーはそのデバイスを管理できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

[arg3] IP アドレス

[arg4] uuid

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・メッセージに示されている IP アドレスが、ネットワーク内の 1 台のデバイスによってのみ使用されていることを確認してください。イベント・メッセージの 2 つの UUID が同じ場合、強制オプションを使用し、force-management オプションを使用してデバイスをもう一度管理してください。イベント・メッセージの 2 つの UUID が異なる場合、その IP アドレスを使用している UUID を特定し、force-management オプションを使用して他のデバイスをもう一度管理してください。

- FQXHMDI0128J IP アドレス [arg2] は既に UUID [arg3] を持つデバイスによって使用されているため、UUID [arg1] を持つデバイスのアドレス変更が無視されました。

説明

管理サーバーは、現在デバイスの管理に使用されているアドレスとは異なる IP アドレスからデバイスのイベントを受信しました。ただし、その IP アドレスは、管理サーバーが現在管理している別のデバイスと同じです。

引数

[arg1] uuid

[arg2] IP アドレス

[arg3] uuid

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバーは、同じ IP アドレスを使用している 2 つのデバイスを管理できません。イベント・メッセージで 2 つのデバイスが同じ IP アドレスに割り当てられていないことを確認してください。必要に応じて、デバイス・ユーザー・インターフェースを使用してデバイス IP の割り当てを修正します。その IP を使用している UUID を特定し、force-management オプションを使用して他のデバイスをもう一度管理してください。

- FQXHMDI0129G ラック・サーバーにより要求される最小パスワード長を満たしていなかったため、ラック・サーバー [arg1] の管理プロセス中に、管理サーバーが新しいユーザー・アカウント RECOVERY_ID を作成できませんでした。

説明

パスワードの長さが、ベースボード管理コントローラーの共通設定で設定された最小長要件を満たさなかったため、管理サーバーが、ターゲット・デバイスのリカバリーに使用する新しいユーザー・アカウント RECOVERY_ID を作成できませんでした。

引数

[arg1] サーバーの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ラック・サーバーにログインし、パスワード長の共通設定を確認してください。

- FQXHMDI0130I ユーザー [arg1] は管理対象認証を有効にし保存された資格情報 [arg4] を使用してサーバー (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってサーバーの管理が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

[arg3] サーバーの IP

[arg4] 保存された資格情報の ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0131I ユーザー [arg1] は管理対象認証を無効にし保存された資格情報 [arg4] を使用してサーバー (UUID [arg2] (IP: [arg3])) の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってサーバーの管理が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] サーバーの UUID

[arg3] サーバーの IP

[arg4] 保存された資格情報の ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0133I ユーザー [arg1] がデバイス [arg2] (IP アドレスは [arg3]) の管理を要求しましたが、そのデバイスは既にこの管理サーバーにより管理されているため、アクションは実行されませんでした。

説明

デバイスは既に管理されているため、デバイスの管理要求が失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

*[arg2]*UUID

*[arg3]*IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
force-management オプションを使用してもう一度デバイスを管理してください。

- FQXHMDI0140G サーバー (UUID *[arg1]*) でのホスト構成の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、サーバーとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

*[arg1]*サーバーの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0141G サーバー (UUID *[arg1]*) でのドメイン名の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、サーバーとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

*[arg1]*サーバーの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0142G サーバー (UUID [arg1]) でのホスト名の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、サーバーとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0143G サーバー (UUID [arg1]) での表示名の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、サーバーとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1] サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0144G サーバー (UUID [arg1]) での IP インターフェースの更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、サーバーとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1]サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0145G サーバー (UUID [arg1]) でのラック情報の更新が失敗しました

説明

管理サーバーでは、サーバーとの追加のホスト構成情報のやり取りが必要です。

引数

[arg1]サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。コンマ区切り値ファイルで指定された設定が有効であることを確認します。その後、サーバーの管理を再試行します。

- FQXHMDI0147G サーバー (UUID [arg1]) での表示名の更新は省略されて成功しました。

説明

ディスプレイ名の長さがサーバーで許可されている最大長を超えています。

引数

[arg1]サーバーの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0150I [arg3] に成功した [arg2] デバイスでシステム・ガードが [arg1] になっています。ジョブ [arg4] のログで詳細なデバイス・リストを確認してください。

説明

システム・ガード状態の変更一括ジョブがトリガーされました。

引数

[arg1] システム・ガードの変更アクション

[arg2] システム・ガードの変更ジョブの合計数

[arg3] システム・ガードの変更ジョブの成功数

[arg4] ジョブの詳細ページ

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0201G SSH 経由でスイッチに接続できません。

説明

SSH が無効であるため、スイッチを管理できません。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

SSH を有効にして、スイッチの管理を再試行してください。

- FQXHMDI0202G 管理サーバーがスイッチ {0} を指定された「有効化」パスワードを使用して認証できません。

説明

認証に失敗したため、スイッチを管理できません。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチで特権実行モードを開始するためのパスワードが正しいことを確認してください。

- FQXHMDI0301I ユーザー [arg1] がストレージ [arg2] を管理対象から除外しました。

説明

ストレージが管理対象から除外されました。

引数

[arg1] ストレージを管理対象から除外したユーザー

[arg2] サーバー UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0302I ユーザー [arg1] はストレージ [arg2] を管理しています

説明

ストレージが管理対象に置かれました。

引数

[arg1] userid

[arg2] ストレージ UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。アクションは不要です。

- FQXHMDI0306G ユーザー [arg1] によるストレージ [arg2] の管理要求は、このデバイスに関連する内部データを更新できなかったため、失敗しました。

説明

内部データ構造の作成または保守中に、内部エラーが発生しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ストレージの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

仮想アプライアンスを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMDI0307G ユーザー [arg1] によるストレージ [arg2] の管理要求は、接続障害が発生したため、失敗しました。

説明

管理に必要な接続を管理サーバーがセットアップできませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ストレージの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントのネットワーク接続を確認します。その後、ストレージの管理を再試行します。

- FQXHMDI0308G ユーザー [arg1] によるストレージ [arg2] の管理要求は、ストレージへのログイン・プロセス中に失敗しました。

説明

管理サーバーがエンドポイントをユーザーによって指定された資格情報を使用して認証できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ストレージの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": [{ "text": [{ "text": "エンドポイントへのログイン資格情報を確認します", "format": ["listElement"] }, { "text": "エンドポイント管理プロセッサが最新のファームウェアを使用しており、適切に動作していることを確認します", "format": ["listElement"] }, { "text": "エンドポイント管理プロセッサをリセットします", "format": ["listElement"] }, { "text": "エンドポイントの管理を再試行します", "format": ["listElement"] }], "format": ["bulletList"] }, "format": ["cdata"] }]

- FQXHMDI0309G ユーザー [arg1] によるストレージ [arg2] の管理解除要求は、接続障害が発生したため、失敗しました。

説明

管理に必要な接続を管理サーバーがセットアップできませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ストレージの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントのネットワーク接続を確認します。その後、ストレージの管理解除を再試行します。

- FQXHMDI0310G ユーザー [arg1] がストレージ [arg2] の管理を要求しましたが、既にサーバーが管理対象であるため、操作は実行されませんでした。

説明

このストレージは既に管理サーバーの管理対象になっています。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ストレージの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ストレージに関する情報を調べて、データが正しく入力されていることを確認します。

- FQXHMDI0316G ユーザー [arg1] によるストレージ [arg2] の管理要求は、不明な理由により失敗しました。

説明

予期しない方法でターゲット・デバイスの管理に失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ストレージの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

これは通常、内部の問題を示します。したがって、普通はユーザーの操作は推奨されません。ただし、ターゲット・デバイスのファームウェアと管理サーバーのファームウェアの微妙な不一致を示している場合があります。ファームウェア・レベルに互換性があることを確認します。ターゲット・デバイスの管理を再試行します。

- FQXHMDI0319I ユーザー [arg1] がストレージ [arg2] の管理解除を開始しました。

説明

ユーザーによってストレージの管理解除が要求されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDI0320G ユーザー [arg1] によるストレージ [arg2] の管理解除要求は、デバイスに関連する内部データを適切に更新できなかったため、失敗しました。

説明

内部データ構造の更新中に、内部エラーが発生しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] uuid

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{"text": "仮想アプライアンスを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。", "format": ["CDATA"] }]

- FQXHMDI0323G ストレージ [arg2] のユーザー [arg1] による初回インベントリ収集が正常に完了しませんでした。

説明

ストレージの初期管理手順でインベントリの収集中にエラーまたはタイムアウトが発生しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ストレージの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

お客様

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとの通信を検証し、接続を確立できることを確認します。管理サーバーは定期的に自動でインベントリ収集を試みます。

- FQXHMDI0501I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がデータ収集サービスを有効にしました。

説明

このサービスは、XClarity に関する使用データを定期的に Lenovo に送信します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0502I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がデータ収集サービスを無効にしました。

説明

このサービスは、XClarity に関する使用データを Lenovo に送信しなくなります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDI0600I ジョブ [arg1] が更新されました。

説明

ジョブ・ステータスが更新されました。

引数

[arg1] ジョブ ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0001I インベントリで *[arg1]* が変更されました。

説明
インベントリで変更が検出されました。

引数

[arg1] インベントリの変更の詳細

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
処置は不要です。

- FQXHMDM0002I 関連するキャビネットで *[arg1]* が変更されました。

説明
キャビネットに関連する変更が検出されました。

引数

[arg1] 変更の詳細

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMDM0003I [arg1] [arg2] への接続が失われました。UUID は [arg3] です。

説明

管理サーバーがエンドポイントと通信できません。

引数

[arg1] エンドポイント・タイプ

[arg2] エンドポイント名

[arg3] UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとのネットワーク接続を確認してください。

- FQXHMDM0004I エンドポイント [arg1] への接続が回復しました。エンドポイントは [arg2] です。

説明

管理サーバーはエンドポイントと通信できます。

引数

[arg2] エンドポイント名

[arg3] UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0005I 管理 NTP サーバーまたはタイム・ゾーン情報またはその両方がデバイス (UUID [arg1] (IP: [arg2])) へのプッシュに失敗しました。

説明

デバイスの管理プロセス中、管理 NTP サーバー、タイム・ゾーン情報、またはその両方がデバイスへの転送に失敗しました。デバイスの時刻が管理サーバーと同期していません。管理プロセスがこの問題のために失敗することはありません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{"text": "この問題は、管理プロセス中にデバイスが管理サーバーへの接続を瞬間的に失うために発生する可能性があります。デバイスの管理を再度試みるか、管理コントローラー インターフェースを使用して管理 NTP サーバーとタイムゾーン情報を手動で設定してください。", "format": ["paragraph"] }, {"text": "デバイスの管理コントローラー・ファームウェアが、管理 NTP サーバーの設定、または管理サーバーで現在設定されているタイム・ゾーンをサポートしていない可能性があります。管理コントローラー・ファームウェアを最新バージョンに更新した後、デバイスの管理を再度試みるか、管理コントローラー インターフェースを使用して管理 NTP サーバーとタイムゾーン情報を手動で設定してください。", "format": ["paragraph"] }]

- FQXHMDM0006I NTP 設定をデバイス (UUID [arg1] (IP: [arg2])) にプッシュできませんでした。ファームウェアに互換性がありません。

説明

デバイスの管理プロセス中、NTP 設定のデバイスへの転送に失敗しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{"text": "デバイスの管理コントローラー・ファームウェアが管理 NTP サーバー設定をサポートしていません。管理コントローラー・ファームウェアを最新バージョンに更新した後、デバイスの管理を再度試みるか、管理コントローラーインターフェースを使用して管理 NTP サーバーとタイムゾーン情報を手動で設定してください。", "format": ["paragraph"] }]

- FQXHMDM0020I リモート・アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がリソース・グループ [arg3] を作成しました。

説明

ユーザーがリソース・グループを作成しました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ユーザーのリモート IP アドレス

[arg3] リソース・グループ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0021I リモート・アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がリソース・グループ [arg3] を正常に編集しました。

説明

ユーザーがリソース・グループを更新しました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ユーザーのリモート IP アドレス

[arg3] リソース・グループ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0022I リモート・アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がリソース・グループ [arg3] を削除しました。

説明

ユーザーがリソース・グループを削除しました。

引数

[arg1] ユーザー名

[arg2] ユーザーのリモート IP アドレス

[arg3] リソース・グループ名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0125I ユーザー [arg1] がデバイス [arg3] で電源アクション [arg2] を要求しました。 [arg4]

説明

このターゲットに対して電源アクションが実行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] 新しい PowerManagementState

[arg3] ターゲットの UUID

[arg4] スロット

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0126I ユーザー [arg1] がデバイス [arg3] でブート順序 [arg2] を設定しました。 [arg4]

説明

このターゲットに対してブート順序操作が実行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] 新しい BootOrder

[arg3] ターゲットの UUID

[arg4] スロット

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0127I ユーザー [arg1] がデバイス [arg3] で暗号 / NIST アクション [arg2] を要求しました。 [arg4]

説明

このターゲットに対して暗号 / NIST 要求が実行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] 新しい cryptographymode

[arg3] ターゲットの UUID

[arg4] スロット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0128I ユーザー [arg1] がデバイス [arg3] で電源キャッピング・アクション [arg2] を要求しました。 [arg4]

説明

このターゲットに対して電源キャッピング・アクションが実行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] 新しい powerCapping

[arg3] ターゲットの UUID

[arg4] スロット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0129I ユーザー [arg1] がデバイス [arg2] でインベントリーのプロパティ変更アクションを実行しました。 [arg3]

説明

このターゲットに対してインベントリーのプロパティ変更アクションが実行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

[arg3] スロット

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDM0130I ユーザー *[arg1]* がデバイス *[arg2]* で CMM フェイルオーバー操作を要求しました。

説明

このターゲットに対して CMM フェイルオーバー操作が実行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDM0131I ユーザー *[arg1]* によって開始された電源アクションがデバイス *[arg2]* に正常に送信されました。 *[arg3]*

説明

このターゲットへの電源アクションが正常に送信されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

[arg3] スロット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0132I ユーザー *[arg1]* によって開始されたブート順序操作がデバイス *[arg2]* で正常に完了しました。 *[arg3]*

説明

このターゲットでブート順序操作が正常に完了しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

[arg3] スロット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0133I ユーザー *[arg1]* によって開始された暗号 / NIST アクションがデバイス *[arg2]* で正常に完了しました。 *[arg3]*

説明

このターゲットで暗号 / NIST アクションが正常に完了しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

[arg3] スロット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0134I ユーザー [arg1] によって開始された電源キャッピング・アクションがデバイス [arg2] で正常に完了しました。 [arg3]

説明

このターゲットで電源キャッピング・アクションが正常に完了しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

[arg3] スロット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0135I ユーザー [arg1] によって開始されたインベントリーのプロパティ変更アクションがデバイス [arg2] で正常に完了しました。 [arg3]

説明

このターゲットでインベントリーのプロパティ変更アクションが正常に完了しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

[arg3] スロット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0136I ユーザー *[arg1]* によって開始された CMM フェイルオーバー操作がデバイス *[arg2]* で正常に完了しました。

説明

このターゲットで CMM フェイルオーバー操作が正常に完了しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0137I ユーザー *[arg1]* によって開始された LED 操作がデバイス *[arg2]* で正常に完了しました。

説明

このターゲットで LED 操作が正常に完了しました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0138G 接続障害が発生したため、ユーザー [arg1] はエンドポイント [arg2] で電源操作を実行できません。

説明

電源操作中に接続障害が発生したため、エンドポイントでの電源操作は実行できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、電源操作を再試行してください。

- FQXHMDM0139G 接続障害が発生したため、ユーザー [arg1] はエンドポイント [arg2] でブート順序を変更できません。

説明

ブート順序の変更操作中に接続障害が発生したため、エンドポイントのブート順序を変更できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、ブート順序の変更を再試行してください。

- FQXHMDM0140G 接続障害が発生したため、ユーザー [arg1] によってデバイス [arg2] で開始された暗号 / NIST 操作は失敗しました。

説明

操作中に接続障害が発生したため、暗号化 / NIST 操作を完了できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、暗号化 / NIST 操作を再試行してください。

- FQXHMDM0141G 接続障害が発生したため、ユーザー [arg1] はエンドポイント [arg2] で電源キャッピングを実行できません。

説明

操作中に接続障害が発生したため、エンドポイントの電源キャッピングを完了できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、電源キャッピングをもう一度実行してみてください。

- FQXHMDM0142G 接続障害が発生したため、ユーザー [arg1] はエンドポイント [arg2] でインベントリのプロパティを変更できません。

説明

操作中に接続障害が発生したため、エンドポイントでインベントリのプロパティを変更できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、もう一度インベントリのプロパティを変更してみてください。

- FQXHMDM0143G 接続障害が発生したため、ユーザー [arg1] はエンドポイント [arg2] で CMM フェイルオーバーを開始できません。

説明

操作中に接続障害が発生したため、CMM フェイルオーバーが発生しませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、もう一度フェイルオーバーを実行してください。

- FQXHMDM0144G 接続障害が発生したため、ユーザー [arg1] によってエンドポイント [arg2] で開始された LED 設定操作アクションは LED を設定できません。

説明

操作中に接続障害が発生したため、エンドポイントで LED を設定できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、LED 設定を再試行してください。

- FQXHMDM0145G ユーザー [arg1] によって要求された操作は、エンドポイント (UUID [arg2] (IP: [arg3])) へのアクセスが拒否されたため、完了できませんでした。

説明

エンドポイントへのアクセスが拒否されたため、要求された操作を完了できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーからエンドポイントへのアクセスを確認してください。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMDM0146G ユーザー [arg1] によって要求された操作は、権限レベルが不十分でエンドポイント [arg2] へのアクセスが拒否されたため、完了できませんでした。

説明

エンドポイントへのアクセスに使用したユーザー ID に適切な権限がないため、要求された操作を完了できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「セキュリティ役割グループ」ページで、エンドポイントへのアクセスに使用しているユーザー ID に、操作を実行するための十分な権限があることを確認します。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMDM0147G ユーザー *[arg1]* によって要求された操作は、操作がサポートされていないため、エンドポイント *[arg2]* で完了できませんでした。

説明

指定されたエンドポイントで操作がサポートされていないため、操作を実行できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0148G ユーザー *[arg1]* によって要求された操作は、エンドポイントが使用できないため、エンドポイント *[arg2]* で完了できませんでした。

説明

指定されたエンドポイントを使用できないため、操作を実行できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、エンドポイントが使用可能であり、管理サーバーとエンドポイントが接続していることを確認してください。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMDM0149G ユーザー *[arg1]* によって要求された操作は、認証に失敗したため、エンドポイント (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) で完了できませんでした。

説明

エンドポイントへのアクセスに使用しているユーザー ID に認証障害が発生したため、操作を実行できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「ユーザー管理」ページで、ユーザーにエンドポイントにアクセスするための十分な権限があることを確認して下さい。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMDM0150G ユーザー *[arg1]* によって要求された操作は、認証資格情報が期限切れのため、エンドポイント (UUID *[arg2]* (IP: *[arg3]*)) で完了できませんでした。

説明

認証資格の期限が切れているため、操作を実行できません。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「ユーザー管理」ページで、ユーザー ID のパスワードを更新してください。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMDM0151G ユーザー [arg1] が要求した操作がデバイス (UUID [arg2] (IP: [arg3])) でタイムアウトになりました。

説明

要求された操作がタイムアウトになりました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

数分間待ってから、もう一度操作を実行してください。

- FQXHMDM0152G ユーザー [arg1] によって要求された操作がデバイス [arg2] で中断されました。

説明

操作が中断されたため、要求された操作を完了できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのダッシュボードで、管理サーバーからエンドポイントへのアクセスを確認してください。数分間待ってから、もう一度操作を実行してください。

- FQXHMDM0153G ユーザー [arg1] によって要求された操作がデバイス (UUID [arg2] (IP: [arg3])) で中断されました。

説明

操作が中断されたため、要求された操作を完了できませんでした。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] ターゲットの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファームウェアを最新レベルに更新し、デバイスの管理を再試行してください。

- FQXHMDM0154I SSH コンソール・セッションがスイッチ [arg2] でユーザー [arg1] により開始されました。

説明

SSH コンソール・セッションがスイッチで開始されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] スイッチの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDM0155G エンドポイント (UUID [arg2]) でのユーザー名「[arg1]」を使用した保存済み資格情報のアクセスが拒否されました。

説明

エンドポイントへのアクセスが拒否されたため、エンドポイントへの接続に失敗しました。

引数

[arg1] 保存された資格情報のユーザー名

[arg2] エンドポイントの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントの有効なユーザー・アカウントに合わせて、保存された資格情報を更新してください。

- FQXHMDM0156I [arg1] の保存済み資格情報が [arg3] の [arg2] により変更されました。

説明

エンドポイントの保存された資格情報の解決要求が行われました。

引数

[arg1] エンドポイントの表示名

[arg2] 要求を行ったユーザー

[arg3] 要求を行ったユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作
なし

- FQXHMDM0157I 構成データが正常に更新されました。

説明

[{ "format": [], "text": "デバイスで UEFI 定義が変更されました。" }]

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "format": [], "text": "なし" }]

- FQXHMDM0158I 役割グループによって許可された [arg1] へのアクセスが [arg3] の [arg2] によって変更されました。

説明

エンドポイントへのアクセスを許可されている役割グループの変更要求がありました。

引数

[arg1] エンドポイントの表示名

[arg2] 要求を行ったユーザー

[arg3] 要求を行ったユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDM0159I [arg1] の「公開アクセス」プロパティが [arg3] の [arg2] によって変更されました。

説明

すべての役割グループがこのエンドポイントにアクセスできるかどうかのプロパティの変更が要求されました。

引数

[arg1] エンドポイントの表示名

[arg2] 要求を行ったユーザー

[arg3] 要求を行ったユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDM0160I [arg1] の管理対象認証の有効/無効設定が [arg3] の [arg2] によって変更されました。

説明

このエンドポイントの管理対象認証が有効か無効かを変更する要求が行われました。

引数

[arg1] エンドポイントの表示名

[arg2] 要求を行ったユーザー

[arg3] 要求を行ったユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDM0161I [arg1] のセキュリティ記述子が [arg3] の [arg2] によって変更されました。

説明

セキュリティ記述子への要求が行われました。

引数

[arg1] エンドポイントの表示名

[arg2] 要求を行ったユーザー

[arg3] 要求を行ったユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMDM0162I 構成定義が正常に更新されました。

説明

構成定義が正常に更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMDM0163I 管理サーバーと管理コントローラー [arg1] 間の接続がオフラインです。理由: [arg2]

説明

管理サーバーが管理コントローラーへの接続を確立できませんでした

引数

[arg1] エンドポイントの UUID

[arg2] 接続が切断された理由

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーが使用可能な最新のファームウェアを実行していること、およびすべての必要なネットワーク・サービスが有効になっていることを確認してください。問題が解決しない場合は、管理コントローラーをリセットして、サポートに連絡してください。

- FQXHMDM0163J 管理サーバーと管理コントローラー [arg1] 間の接続がオフラインです。

説明

管理サーバーが管理コントローラーへの接続を確立できませんでした

引数

[arg1] エンドポイントの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーが使用可能な最新のファームウェアを実行していること、およびすべての必要なネットワーク・サービスが有効になっていることを確認してください。問題が解決しない場合は、管理コントローラーをリセットして、サポートに連絡してください。

- FQXHMDM0164I 管理サーバーと管理コントローラー [arg1] 間の接続が復元されました。

説明

管理サーバーが管理コントローラーへの接続を確立できるようになりました

引数

[arg1] エンドポイントの UUID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0165G デバイスのヘルス状態が正常から警告に変わりました。

説明

管理サーバーは、デバイスのヘルス状態が変化したことを検出しました。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0165I デバイスのヘルス状態が [arg1] から [arg2] に変わりました。

説明
管理サーバーは、デバイスのヘルス状態が変化したことを検出しました。

引数

[arg1] デバイスの古いヘルス状態

[arg2] デバイスの新しいヘルス状態

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMDM0166K デバイスのヘルス状態が正常からクリティカルに変わりました。

説明
管理サーバーは、デバイスのヘルス状態が変化したことを検出しました。

引数

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0167K デバイスのヘルス状態が警告からクリティカルに変わりました。

説明
管理サーバーは、デバイスのヘルス状態が変化したことを検出しました。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0168G デバイスのヘルス状態がクリティカルから警告に変わりました。

説明

管理サーバーは、デバイスのヘルス状態が変化したことを検出しました。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0169I デバイスのヘルス状態がクリティカルから正常に変わりました。

説明

管理サーバーは、デバイスのヘルス状態が変化したことを検出しました。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0170I デバイスのヘルス状態が警告から正常に変わりました。

説明

管理サーバーは、デバイスのヘルス状態が変化したことを検出しました。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0171J ユーザー {0} によるストレージ・デバイス {1} の管理要求は、管理サーバーがストレージの証明書を取得できなかったため、失敗しました。

説明

デバイスとの安全な通信をおこなうために、管理サーバーがストレージの有効な証明書を要求しています。この証明書は、承認の目的でよく使用される LDAP 証明書とは異なる特別な証明書です。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ストレージの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ストレージ・デバイスに有効で期限切れのない証明書があることを確認し、デバイスのユーザー・インターフェース内で証明書を再生成します。ストレージの証明書が外部の証明機関により署名されたものである場合、証明機関証明書とすべての中間証明書が XClarity Administrator の信頼ストアにインポートされていることを確認します。ターゲット・デバイスのログで、他に問題がないか確認します。

- FQXHMDM0173I サーバー {arg1} でセキュア消去ドライブが開始しました。

説明

引数

[arg1] サーバー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0173K サーバー {arg1} でのセキュア消去ドライブでエラーが発生しました。

説明

引数

[arg1] サーバー名

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0174I サーバー {arg1} でのセキュア消去ドライブが正常に完了しました。

説明

引数

[arg1] サーバー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0175I サーバー {arg1} の SFTP ポートが正常に有効になりました。

説明

引数

[arg1] サーバー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0176I サーバー {arg1} の SFTP ポートが正常に無効になりました。

説明

引数

[arg1] サーバー名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの現在のアクティブ・アラートを検証します。

- FQXHMDM0180I コア・インベントリー・サービスの初期化が正常に完了しました。

説明

コア・インベントリー・サービスの初期化が正常に完了しました。

引数

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0101I 最大サイズ制限である [arg1] に達したため、監査ログがラップされました。

説明

監査ログが最大サイズを超えないように、新しいエントリによって最も古いエントリが削除されました。

引数

[arg1] 監査ログの最大サイズ。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0102I 監査ログは、最大サイズ ([arg1] イベント) の 80% に達しました。

説明

監査ログが 100% に達すると、新しいエントリは引き続き追加されますが、ログが最大サイズを超えないように、最も古いエントリから削除されていきます。

引数

[arg1] 監査ログの最大サイズ。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0103I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、監査ログが正常にクリアされました。

説明

監査ログには現在エントリがありません。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0104I IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により、監査ログの最大サイズが [arg1] から [arg2] に変更されました。

説明

監査ログの最大サイズは現在、新しいサイズになっています。

引数

[arg1] 監査ログの古いサイズ。

[arg2] 監査ログの新しいサイズ。

[arg3] 要求を行ったユーザー。

[arg4] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0105J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、監査ログの最大サイズを [arg3] から [arg4] に変更する要求が失敗しました。

説明

監査ログの最大サイズは変更されません。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 監査ログの古いサイズ。

[arg4] 監査ログの新しいサイズ。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。また、有効なサイズが指定されたことを確認します。

- FQXHMEM0106J 管理サーバーが [arg1] から欠落したイベントを検出しました。

説明

管理サーバーはエンドポイントから欠落したイベントを取得できませんでした。管理サーバーは引き続き新規イベントを受信しますが、欠落したイベントはリカバリーされません。

引数

[arg1] システム名。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ユーザー操作は不要です。エンドポイントのアラート状況は正常です。

- FQXHMEM0201I 最大サイズ制限である [arg1] に達したため、イベント・ログがラップされました。

説明

イベント・ログが最大サイズを超えないように、新しいエントリによって最も古いエントリが削除されました。

引数

[arg1] イベント・ログの最大サイズ。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0202I イベント・ログは、最大サイズ ([arg1] イベント) の 80% に達しました。

説明

イベント・ログが100%に達すると、新しいエントリは引き続き追加されますが、最大サイズを超えないように、最も古いエントリから削除されていきます。

引数

[arg1] イベント・ログの最大サイズ。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0203I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* により、イベント・ログがクリアされました。

説明
イベント・ログには現在エントリはありません。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0204I IP アドレス *[arg4]* のユーザー *[arg3]* により、イベント・ログの最大サイズが *[arg1]* から *[arg2]* に変更されました。

説明
イベント・ログの最大サイズは現在、新しいサイズになっています。

引数

[arg1] イベント・ログの古いサイズ。

[arg2] イベント・ログの新しいサイズ。

[arg3] 要求を行ったユーザー。

[arg4] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0205I IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により、イベント・ログからタイプ [arg1] のイベントがクリアされました。

説明
指定したタイプのイベントがイベント・ログから削除されました。

引数

[arg1] イベントのタイプ。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0206J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、イベント・ログの最大サイズを [arg3] から [arg4] に変更する要求が失敗しました。

説明
イベント・ログの最大サイズは変更されません。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] イベント・ログの古いサイズ。

[arg4] イベント・ログの新しいサイズ。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。また、有効なサイズが指定されたことを確認します。

- FQXHMEM0207J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、イベント・ログからタイプ [arg3] のイベントをクリアする要求が失敗しました。

説明

要求されたイベントはクリアされていません。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] イベントのタイプ。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。また、有効なサイズが指定されたことを確認します。

- FQXHMEM0208I IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により、ID [arg2] の [arg1] 除外フィルターが作成されました。

説明

新しい除外フィルターが作成されました。

引数

[arg1] イベントまたはアラート。

[arg2] フィルターの ID。

[arg3] 要求を行ったユーザー。

[arg4] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0209I IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により、ID [arg2] の [arg1] 除外フィルターが変更されました。

説明

除外フィルターは変更されました。

引数

[arg1] イベントまたはアラート。

[arg2] フィルターの ID。

[arg3] 要求を行ったユーザー。

[arg4] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0210I IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により、ID [arg2] の [arg1] 除外フィルターが削除されました。

説明

除外フィルターは削除されました。

引数

[arg1] イベントまたはアラート。

[arg2] フィルターの ID。

[arg3] 要求を行ったユーザー。

[arg4] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0211I モニター [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により作成されました。

説明

新しいモニターが作成されました。

引数

[arg1] モニターの ID。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0212I モニター [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により変更されました。

説明

モニターが変更されました。

引数

[arg1] モニターの ID。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0213I モニター [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により削除されました。

説明

モニターが削除されました。

引数

[arg1] モニターの ID。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0214I モニター [arg1] のテスト・イベント。

説明

テスト・イベント。

引数

[arg1] モニターの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0316I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、[arg3] と呼ばれる新しい事前定義済みイベント・フィルターが正常に作成されました。

説明

ユーザーが新しい事前定義済みイベント・フィルターを作成しました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーが操作を行った IP アドレス。

[arg3] 事前定義済みイベント・フィルターの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0317I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、[arg3] と呼ばれる事前定義済みイベント・フィルターが編集されました。

説明

ユーザーが新しい事前定義済みイベント・フィルターを編集しました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーが操作を行った IP アドレス。

[arg3] 事前定義済みイベント・フィルターの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0318I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、[arg3] と呼ばれる事前定義済みイベント・フィルターが正常に削除されました。

説明

ユーザーが新しい事前定義済みイベント・フィルターを削除しました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーが操作を行った IP アドレス。

[arg3] 事前定義済みイベント・フィルターの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0319I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、[arg3] と呼ばれるプッシャーの構成が変更されました。

説明

ユーザーがプッシャーの構成を変更しました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーが操作を行った IP アドレス。

[arg3] イベント・プッシャーの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0320I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* により、*[arg3]* と呼ばれるプッシャーがデフォルト構成にリセットされました。

説明

ユーザーがプッシャーの構成をデフォルトにリセットしました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーが操作を行った IP アドレス。

[arg3] イベント・プッシャーの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0321I ユーザー *[arg1]* により、プッシャー *[arg2]* に新しいサブスクリプションが作成されました。

説明

ユーザーがプッシャーにサブスクライブしました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー。

[arg2] イベント・プッシャーの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0322I ユーザー *[arg1]* により、プッシャー *[arg2]* でサブスクリプションが削除されました。

説明

ユーザーがプッシャーへのサブスクリプションを削除しました。

引数

[arg1] 操作を行ったユーザー。

[arg2] イベント・プッシャーの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0401I イベント転送モニター *[arg1]* が宛先に通知を送信できなかったため、エラー・メッセージ *[arg2]* が生成されました。

説明

転送モニターが宛先にイベント通知を送信できませんでした。

引数

[arg1] イベント転送モニターの名前。

[arg2] エラー・メッセージのテキスト。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
ユーザー

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ユーザーは、構成が正しく設定されていることを確認する必要があります。ファイアウォールによって管理サーバーがブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMEM0402I IOS プッシュ・サービスのテスト・イベント。

説明

テスト・イベント。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0403I Android プッシュ・サービスのテスト・イベント。

説明

テスト・イベント。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0404I WebSocket プッシュ・サービスのテスト・イベント。

説明

テスト・イベント。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0405I [arg1] IOS サブスクリバラーのテスト・イベント。

説明

テスト・イベント。

引数

[arg1] サブスクリバラーの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0406I [arg1] Android サブスクリバラーのテスト・イベント。

説明

テスト・イベント。

引数

[arg1] サブスクリバラーの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0407I [arg1] Websocket サブスクリバラーのテスト・イベント。

説明

テスト・イベント。

引数

[arg1] サブスクライバーの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0408I アラート ID *[arg2]* のデバイス *[arg1]* で通知アラートが検出されました。

説明

通知アラートが指定されたデバイスで検出されました。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

[arg2] アラートのアラート ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0409J アラート ID *[arg2]* のデバイス *[arg1]* で警告アラートが検出されました。

説明

警告アラートが指定されたデバイスで検出されました。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

[arg2] アラートのアラート ID。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0410J アラート ID [arg2] のデバイス [arg1] でクリティカル・アラートが検出されました。

説明

クリティカル・アラートが指定されたデバイスで検出されました。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

[arg2] アラートのアラート ID。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0411I アラート ID [arg2] のデバイス [arg1] で通知アラートの解消が検出されました。

説明

通知アラートの解消が指定されたデバイスで検出されました。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

[arg2] アラートのアラート ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0412I アラート ID [arg2] のデバイス [arg1] で警告アラートの解消が検出されました。

説明

警告アラートの解消が指定されたデバイスで検出されました。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

[arg2] アラートのアラート ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0413I アラート ID *[arg2]* のデバイス *[arg1]* でクリティカル・アラートの解消が検出されました。

説明

クリティカル・アラートの解消が指定されたデバイスで検出されました。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

[arg2] アラートのアラート ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0414I 不明な通知イベントが *[arg1]* で生成されました。詳しくは、デバイスのドキュメントを参照してください。

説明

不明な通知イベントが指定されたデバイスで生成されました。詳しくは、デバイスのドキュメントを参照してください。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0415I 不明な警告イベントが [arg1] で生成されました。詳しくは、デバイスのドキュメントを参照してください。

説明

不明な警告イベントが指定されたデバイスで生成されました。詳しくは、デバイスのドキュメントを参照してください。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM0416I 不明なクリティカル・イベントが [arg1] で生成されました。詳しくは、デバイスのドキュメントを参照してください。

説明

不明なクリティカル・イベントが指定されたデバイスで生成されました。詳しくは、デバイスのドキュメントを参照してください。

引数

[arg1] デバイスの表示名。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHM9001J ポート番号が無効です。

説明

ポート番号には 0 より大きい数字を使用してください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

0 より大きいポート番号を入力します。

- FQXHM9002J モニターを正常に作成できませんでした。モニターの名前「{0}」は既に取得されています。

説明

モニター名は固有でなければなりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

一意なモニター名を入力します。

- FQXHM9003J モニターを正常に作成できませんでした。SysLog モニターの数が上限の {0} 個に達しています。

説明

SysLog モニターの数が上限に達しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

新しいモニターを作成するには、まず既存のモニターを削除する必要があります。

- FQXHM9004J モニターを正常に作成できませんでした。SNMPv3 モニターの数が上限の {0} 個に達しています。

説明

SNMPv3 モニターの数が上限に達しています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
新しいモニターを作成するには、まず既存のモニターを削除する必要があります。

- FQXHM9005J モニターを正常に作成できませんでした。モニターが適切に構成されていません。

説明
モニターの構成が無効です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
構成が正しいことを確認します。

- FQXHM9006J モニターを正常に作成できませんでした。このサーバーで、構成を LDAP サーバーに保存できませんでした。

説明
LDAP サーバーへの構成の保存中に、サーバー内でエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
構成が正しいことを確認します。

- FQXHM9007I モニターが正常に作成されました。

説明
モニターが正常に作成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMEM9008I モニターが正常に更新されました。

説明

モニターが正常に更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMEM9009I モニターが正常にリセットされました。

説明

モニターが正常にリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMEM9010J モニターを正常にリセットできませんでした。

説明

モニターをリセットできませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Web ページを更新します。

- FQXHMEM9011J モニターを正常に更新できませんでした。

説明

モニターを更新できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
Web ページを更新します。

- FQXHM9012J 要求されたモニターは使用できません。

説明
要求されたモニターがサーバーで見つかりませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
Web ページの情報を更新します。

- FQXHM9013J 要求されたイベント・アクション・タスクは使用できなくなりました。

説明
要求されたタスクがサーバーで見つかりませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
Web ページを更新します。

- FQXHM9014J 要求に付加されている情報が不完全です。

説明
必要な情報の一部が要求に含まれていません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

REST API に関する資料を参照して、要求に必要なすべてのフィールドに値を設定してください。

- FQXHMEM9015J 必要なイベント・アクション・タスクをサーバーで作成できませんでした。タスクの名前が既存のタスクと重複しています。

説明

このサーバーには同じ名前を持つタスクが既に存在します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

情報を更新します。

- FQXHMEM9016J 必要なイベント・アクション・タスクをサーバーで永続的に保存できませんでした。

説明

タスクの保存中に内部サーバー・エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行します。

- FQXHMEM9017J モニターを正常に作成できませんでした。メール・モニターの数が増加し、最大数の {0} 個に達しています。

説明

メール・モニターの数が増加し、上限に達しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

新しいモニターを作成するには、まず既存のモニターを削除する必要があります。

- FQXHMEM9018J モニターを正常に作成できませんでした。モニターの合計数が最大数の {0} 個に達しています。

説明

モニターの数が増加し、上限に達しています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

新しいモニターを作成するには、まず既存のモニターを削除する必要があります。

- FQXHM9019J URI が無効です。

説明

URI に含まれる、要求されたデータに対するパス部分の数が無効です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効な URI を指定して、要求を再試行します。

- FQXHM9020J 無効なパラメーターです。

説明

URI に、サポートされないパラメーターまたは無効なパラメーターが含まれています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、要求を再試行します。

- FQXHM9021J フィルターが無効です。

説明

イベント・フィルターの形式が正しくありません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効なイベント・フィルターを指定して、要求を再試行します。

- FQXHMEM9022J 入力フィールドが無効です。

説明

入力フィールドの1つに有効な値が含まれていませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

REST API に関する資料を参照して、要求に必要なすべてのフィールドに値を設定してください。

- FQXHMEM9023J 除外フィルターを正常に作成できませんでした。

説明

要求されたフィールドが無効であったか、内部エラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

REST API に関する資料を参照して、要求に必要なすべてのフィールドに値を設定してください。

- FQXHMEM9024J 除外フィルターを正常に更新できませんでした。

説明

除外フィルターの ID が無効であったか、内部エラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効な除外フィルター ID を指定して、要求を再試行します。

- FQXHMEM9025J 除外フィルターを削除できませんでした。

説明

内部エラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHM9026J 除外フィルターを削除できませんでした。

説明

指定された ID のフィルターが見つかりませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求された ID が有効であるかどうかを確認します。

- FQXHM9027I 操作が正常に終了しました。

説明

操作が正常に実行されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHM9028J ID が無効です。

説明

要求された ID が見つかりませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求された ID が有効であるかどうかを確認します。

- FQXHMEM9029J 要求の本文が無効です。

説明

要求の本文が有効な JSON ではありませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求の本文が正しい形式であることを確認します。

- FQXHMEM9030J 内部エラー

説明

操作の実行中に内部エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMEM9031J 説明はありません。

説明

説明はありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMEM9032J デバイスに関するオンライン・ドキュメントを参照して、そのイベントが記載されているかどうか確認してください。

説明

デバイスに関するオンライン・ドキュメントを参照して、そのイベントが記載されているかどうか確認してください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMEM9033J 認証ユーザー名「{0}」は既に取得されています。

説明

認証ユーザー名は固有でなければなりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

モニター用の一意な認証ユーザー名を入力します。

- FQXHMEM9034J 証明書がトラストストアに追加されませんでした。

説明

操作が正常に実行されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM9035J 証明書がトラストストアに追加されました。

説明

操作が正常に実行されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMEM9036J 証明書をトラストストアに追加できませんでした。

説明

内部エラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
要求を再試行します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMEM9037J この証明書をトラストストアに追加しますか?トラストストアに追加しない場合、指定された SMTP サーバーとの通信が可能になります。

説明
この証明書をトラストストアに追加しますか?トラストストアに追加しない場合、指定された SMTP サーバーとの通信が可能になります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXHMEM9039J モニターの作成に成功しましたが、SMTP サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。

説明
メール・フォワーダーの構成またはネットワーク構成に問題があるため、SMTP サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。サーバーのトラストストアにこの証明書がないと、指定された SMTP サーバーへに接続できなくなります。証明書は、「管理」->「セキュリティ」->「信頼できる証明書」から手動で追加できます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
証明書をトラストストアに手動で追加するか、メール・フォワーダー構成とネットワーク構成を確認してください。これらのどの解決策もうまくいかない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMEM9040J モニターが正常に更新されましたが、SMTP サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。

説明
メール・フォワーダーの構成またはネットワーク構成に問題があるため、SMTP サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。サーバーのトラストストアにこの証明書がないと、指定された

SMTP サーバーへに接続できなくなります。証明書は、「管理」->「セキュリティ」->「信頼できる証明書」から手動で追加できます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

トラストストアの証明書を手動で更新するか、メール・フォワーダー構成とネットワーク構成を確認してください。これらのどの解決策もうまくいかない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMEM9041J モニターが正常に更新されましたが、SMTP サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。

説明

メール・フォワーダーの構成またはネットワーク構成に問題があるため、SMTP サーバーの証明書のダウンロードに失敗し、既存の証明書を更新できませんでした。サーバーのトラストストアにある既存の証明書を更新しないと、指定された SMTP サーバーへに接続できなくなることがあります。証明書は、「管理」->「セキュリティ」->「信頼できる証明書」から手動で更新できます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

トラストストアの証明書を手動で更新するか、メール・フォワーダー構成とネットワーク構成を確認してください。これらのどの解決策もうまくいかない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMEM9042J イベント構成に対する更新に失敗しました。

説明

イベント構成データベースの更新の試行時にエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。

- FQXHMEM9043J 挿入されたスケジューラーが正しくありません。

説明

挿入されたスケジューラーの解析中にエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

挿入された開始時刻が終了時刻より前であり、開始日が終了日以前であることを確認してください。

- FQXHM9044J モニターの作成に成功しましたが、HTTPS サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。

説明

REST フォワーダーの構成またはネットワーク構成に問題があるため、HTTPS サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。サーバーのトラストストアにこの証明書がないと、指定された HTTPS サーバーに接続できなくなります。証明書は、「管理」->「セキュリティー」->「トラステッド証明書」から手動で追加できます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

証明書をトラストストアに手動で追加するか、REST フォワーダー構成とネットワーク構成を確認してください。これらのどの解決策もうまくいかない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHM9045J モニターが正常に更新されましたが、HTTPS サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。

説明

REST フォワーダーの構成またはネットワーク構成に問題があるため、HTTPS サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。サーバーのトラストストアにこの証明書がないと、指定された HTTPS サーバーに接続できなくなります。証明書は、「管理」->「セキュリティー」->「トラステッド証明書」から手動で追加できます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

トラストストアの証明書を手動で更新するか、REST フォワーダー構成とネットワーク構成を確認してください。これらのどの解決策もうまくいかない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHM9046J モニターが正常に更新されましたが、HTTPS サーバーの証明書のダウンロードに失敗しました。

説明

REST フォワーダーの構成またはネットワーク構成に問題があるため、HTTPS サーバーの証明書のダウンロードに失敗し、既存の証明書を更新できませんでした。サーバーのトラストストアにある既存の証明書を更新しないと、指定された HTTPS サーバーに接続できなくなることがあります。証明書は、「管理」->「セキュリティ」->「トラステッド証明書」から手動で更新できます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

トラストストアの証明書を手動で更新するか、REST フォワーダー構成とネットワーク構成を確認してください。これらのどの解決策もうまくいかない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMEM9047J この証明書をトラストストアに追加しますか?トラストストアに追加しない場合、指定された HTTPS サーバーと通信できなくなります。

説明

この証明書をトラストストアに追加しますか?トラストストアに追加しない場合、指定された HTTPS サーバーと通信できなくなります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMEM9048J この HTTPS サーバーの証明書は既に信頼ストアにあります。既存の証明書をこの証明書に置き換えますか?

説明

この HTTPS サーバーの証明書は既に信頼ストアにあります。既存の証明書をこの証明書に置き換えますか?

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMEM9049J モニターを正常に作成できませんでした。REST モニター数が最大数の {0} 個に達しています。

説明

REST モニター数が上限に達しています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

新しいモニターを作成するには、まず既存のモニターを削除する必要があります。

- FQXHMEM9050J アラートの承認要求が失敗しました。

説明

アラートの承認に指定された情報が無効です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

アラートに関して提供された情報を確認してください。

- FQXHMEM9051J アラートの承認要求が失敗しました。

説明

アラートは既に承認されています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

アラートに関して提供された情報を確認してください。

- FQXHMEM9052J アラートの承認の削除要求が失敗しました。

説明

アラートの承認の削除に指定された情報が無効です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

アラートに関して提供された情報を確認してください。

- FQXHM9053J アラートの承認の削除要求が失敗しました。

説明

承認アラートは存在しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アラートに関して提供された情報を確認してください。

- FQXHM9054J アラートの承認要求でさまざまな問題が発生しました。

説明

{0} 件のアラートが承認されました、{1} 件の承認が承認できませんでした。承認が既に存在しています、{2} 件の承認が無効です、{3} 件のアラートが承認に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アラートに関して提供された情報を確認してください。

- FQXHM9055J アラートの承認の削除要求でさまざまな問題が発生しました。

説明

{0} 件の承認が削除されました、{1} 件の承認が削除できませんでした。承認が存在しません、{2} 件の承認が無効です、{3} 件の承認が削除に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アラートに関して提供された情報を確認してください。

- FQXHM9056I モニターが正常に作成されました。

説明

モニターが正常に作成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHM9056J DM ストレージのメトリック収集の開始要求が失敗しました。

説明

XClarity Administrator は DM ストレージのメトリック収集を開始できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
メトリック収集の操作を再試行してください。

- FQXHM9057J メトリックを取得する要求が無効です。

説明

指定された要求が無効であるため、XClarity Administrator は収集されたメトリック・データを取得できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
メトリック収集の taskID を指定してください。

- FQXHM9058I

説明

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0000N 「{0}」 サービスを使用できません。

説明

管理されている DM ストレージがありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0000N この SMTP サーバーの証明書は既にトラストストアにあります。既存の証明書をこの証明書に置き換えますか？

説明

この SMTP サーバーの証明書は既にトラストストアにあります。既存の証明書をこの証明書に置き換えますか？

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMFC0000N 「{0}」 サービスを使用できません。

説明

内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0000N 管理サーバーがイメージ・リポジトリにイメージをインポートする際に、内部エラーが発生しました。

説明

管理サーバーがイメージ・リポジトリにイメージをインポートする際に、内部エラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0002M 指定されたオペレーティング・システム・イメージは無効です。

説明

指定されたオペレーティング・システム・イメージは無効です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

サポートされているオペレーティング・システム・イメージを指定し、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0003M インポートするオペレーティング・システムをイメージ・リポジトリから取得できませんでした。

説明

インポートするオペレーティング・システムをイメージ・リポジトリから取得できませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0004M 内部エラーが発生しました。

説明

内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0005M イメージをデプロイする際には、ターゲットとして1台以上のサーバーを指定する必要があります。

説明

オペレーティング・システム・イメージのデプロイ中に、内部エラー(デプロイメント・ターゲットが見つからない)が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なサーバーを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0006M 進行中のイメージ・デプロイメント数(「{0}」)と新たに要求されたイメージ・デプロイメント数(「{1}」)が、同時にデプロイ可能なイメージの最大数を上回っています。最大数(「{2}」)のイメージを同時にデプロイできます。

説明

進行中のイメージ・デプロイメント数(「{0}」)と新たに要求されたイメージ・デプロイメント数(「{1}」)が、同時にデプロイ可能なイメージの最大数を上回っています。最大数(「{2}」)のイメージを同時にデプロイできます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イメージ・デプロイメントの同時実行数が許可されている最大数以下に収まるよう、要求を変更してください。

- FQXHMFC0007M サーバー「{0}」用のイメージをデプロイできません。

説明

サーバーに対するオペレーティング・システム・イメージのデプロイ中に、内部エラー(イメージ・デプロイメント・データが見つからない)が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0008M オペレーティング・システム・イメージのデプロイ中に、内部エラーが発生しました。

説明

オペレーティング・システム・イメージのデプロイ中に、内部エラー (デプロイメント・ターゲットが見つからない) が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0009M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、他のイメージ・デプロイメントがこのサーバーで既に進行中であったため、完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在実行中のイメージ・デプロイメントが完了してから、デプロイメントを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0011I すべての指定されたサーバーについて、事前デプロイメントの検証が正常に完了しました。

説明

すべての指定されたサーバーについて、事前デプロイメントの検証が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0012M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、「{1}」でのイメージ・デプロイメントの準備中にタイムアウトになりました。

説明

サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、「{1}」でのイメージ・デプロイメントの準備中にタイムアウトになりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。

- FQXHMFC0013I すべてのサーバーで、イメージ・デプロイメントの準備が正常に完了しました。

説明

すべてのサーバーで、イメージ・デプロイメントの準備が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0014I イメージ・デプロイメントの監視を開始しました。

説明

イメージ・デプロイメントの監視を開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0015M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、直前の {2} 分間に「{1}」によりステータスが更新されなかったため、タイムアウトになりました。

説明

サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、直前の {2} 分間に「{1}」によりステータスが更新されなかったため、タイムアウトになりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。

- FQXHMFC0016I サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しました。

説明

サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0017I すべての指定されたサーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメントが完了しました。

説明

すべての指定されたサーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメントが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0018M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバー用のノード・プロファイルを作成できなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0019M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、このサーバーに関するノード・プロファイルの作成中に内部例外が発生したため、完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0020M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバー用のノード・プロファイル情報を取得できなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0021M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

このサーバー用のノード・プロファイルが見つからなかったため、このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0022M サーバーに関するノード・プロファイル情報を削除できませんでした。

説明

ノード・プロファイルの削除中に内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0023M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバー用のブート可能 ISO イメージを作成できなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC00242M デプロイメント・データおよびソフトウェアの場所値にスラッシュ文字が含まれています。

説明

デプロイメント・データおよびソフトウェアの場所値にスラッシュ文字が含まれています。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
すべてのスラッシュを削除して、再試行してください。

- FQXHMFC00243M デプロイメント・データおよびソフトウェアの場所値にバック・スラッシュ文字が含まれています。

説明
デプロイメント・データおよびソフトウェアの場所値にバック・スラッシュ文字が含まれています。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
すべてのバック・スラッシュを削除して、再試行してください。

- FQXHMFC00244M 無人ファイルに「{0}」マクロが含まれていませんでした。無人ファイルに、デプロイが成功するためにクリティカルなスクリプトが含まれていない可能性があります。

説明
デプロイ・プロセスにクリティカルなスクリプトが LXCA によって無人ファイルに追加されません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
無人ファイルにクリティカルなスクリプトが含まれていることを確認するか、そのマクロを無人ファイルに追加してください。

- FQXHMFC0024M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明
管理サーバーがこのサーバー用のブート可能 ISO イメージを作成できなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0025M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバーにリモート・メディアをマウントできなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。その後、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0027M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバーにリモート・メディア「{0}」をマウントできなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした (エラー・コード「{1}」)。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0028M サーバーに関する情報が不足しているため、ブート可能 ISO をアンマウントできませんでした。

説明

ブート可能 ISO のアンマウント中に、内部エラー (サーバー・ターゲットが見つからない) が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0029M サーバー「{1}」からリモート・メディア「{0}」をアンマウントできませんでした。

説明

サーバー「{1}」からリモート・メディア「{0}」をアンマウントできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0030M サーバー「{2}」からのリモート・メディア「{1}」のアンマウント中に、「{0}」エラーが発生しました。

説明

サーバー「{2}」からのリモート・メディア「{1}」のアンマウント中に、「{0}」エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0031M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバー用の UEFI ブート順序を変更できなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0032M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバー用のUEFIブート順序を変更できなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0033M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

このサーバーが再起動しなかったため、イメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0034M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーがこのサーバーを再起動できない、または電源をオンにできないため、イメージ・デプロイメント・プロセスは完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0035M FlexCat.properties ファイルに含まれる「{0}」プロパティの値が無効であるか存在しないため、内部エラーが発生しました。

説明

FlexCat.properties ファイルに含まれる「{0}」プロパティの値が無効であるか存在しないため、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0036M 内部エラーが発生しました (JSON 応答「{0}」)。

説明

内部エラーが発生しました (JSON 応答「{0}」)。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0037M REST メソッド「{0}」はサポートされていません。

説明

REST メソッド「{0}」はサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0038I 管理サーバーがバンドル・ファイルを確認しています。

説明

管理サーバーがバンドル・ファイルを確認しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0039M イメージ・デプロイメント「{1}」について報告されたイメージ・デプロイメント・ステータス「{0}」は、無効です。

説明

内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デプロイメントが失敗した場合は、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0040G サーバー「{0}」に対するイメージ・デプロイメントは進行中ではありません。

説明

内部エラー (サーバーのターゲットが見つかりません) が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0041I イメージ・デプロイメントのノード・プロファイル「{0}」が正常に作成されました。

説明

イメージ・デプロイメントのノード・プロファイル「{0}」が正常に作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0042I オペレーティング・システム「{0}」に対し、イメージ名「{1}」のブート可能 ISO イメージが正常に作成されました。

説明

オペレーティング・システム「{0}」に対し、イメージ名「{1}」のブート可能 ISO イメージが正常に作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0043I ブート可能 ISO イメージ「{0}」が、サーバー「{1}」に正常にマウントされました。

説明

ブート可能 ISO イメージ「{0}」が、サーバー「{1}」に正常にマウントされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0044I サーバー「{0}」に対し、UEFI ブート順序が正常に変更されました。

説明

サーバー「{0}」に対し、UEFI ブート順序が正常に変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0045I マウントされた ISO イメージ「{1}」からブートしてオペレーティング・システムをインストールするために、サーバー「{0}」を再起動しています。

説明

マウントされた ISO イメージ「{1}」からブートしてオペレーティング・システムをインストールするために、サーバー「{0}」を再起動しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0046I サーバー「{0}」をインストール環境にブートする準備が正常に完了しました。

説明

サーバー「{0}」をインストール環境にブートする準備が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0047M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。サーバーを再起動する際にエラーが発生しました。

説明

サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。サーバーを再起動する際にエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

数分間待機してから、管理サーバーを介してオペレーティング・システムを検索し、サーバーにイメージが正常にデプロイされたかどうかを確認してください。

- FQXHMFC0048M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、直前の {2} 分間に「{1}」によりステータスが更新されなかったため、タイムアウトになりました。

説明

サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは、直前の {2} 分間に「{1}」によりステータスが更新されなかったため、タイムアウトになりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが動作していること、ならびに管理サーバーとサーバー間のネットワーク接続が正常であることを確認してください。操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0051I ブート可能 ISO イメージ「{0}」が、サーバー「{1}」(1)に正常にマウントされました。

説明

ブート可能 ISO イメージ「{0}」が、サーバー「{1}」(1)に正常にマウントされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0052M 同じ名前のリモート・ファイル・サーバーは既に存在します。

説明

リモート・ファイル・サーバー名は一意である必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

一意の名前を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMFC0053M 共通設定が適用されませんでした。

説明

現在デプロイされているイメージがある間は、イメージ・デプロイメントの IP 割り当てモードを変更することはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イメージ・デプロイメントがすべて完了してから、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0054M 共通設定が適用されませんでした。

説明

イメージ・デプロイメントに関する IP 割り当てモードは、内部エラーが発生したため、変更できません。IPv6 モードを設定している場合は、Lenovo XClarity Administrator が有効な固定 IPv6 アドレスを使用して構成されていることを確認してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0055M サーバー「{0}」に対して、オペレーティング・システムをデプロイできません。

説明

管理サーバーの「{0}」にブート可能な ISO イメージをホストするための空き容量が不足しているため、管理サーバーはオペレーティング・システムをサーバーにデプロイできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーのイメージ・リポジトリからイメージを削除し、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0056M 指定されたオペレーティング・システム・プロファイルを削除できません。

説明

オペレーティング・システム・プロファイルの削除中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

削除する有効なオペレーティング・システム・プロファイルを指定し、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0057M インポート済みオペレーティング・システムの数が増加しました。

説明

管理サーバーは、インポート済みオペレーティング・システム・イメージを {0} 個までサポートします。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

オペレーティング・システム・イメージを削除し、再度インポートしてください。

- FQXHMFC0058N イメージ・デプロイメント・サービスが無効です。

説明

イメージ・デプロイメント・サービスが無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0059M デフォルトのオペレーティング・システム資格情報が変更されませんでした。

説明

デフォルトのオペレーティング・システム資格情報は、現在デプロイ中のイメージがある間に変更できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イメージ・デプロイメントがすべて完了してから、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0060M デフォルトのオペレーティング・システム資格情報が変更されませんでした。

説明

キー「{0}」のデフォルトのオペレーティング・システム資格情報を更新する際にエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0061M デフォルトのオペレーティング・システム資格情報が変更されませんでした。

説明

デフォルトのオペレーティング・システム資格情報を更新する際にエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0062M オペレーティング・システム・デプロイメント中に用いられるデフォルトの資格情報を取得できませんでした。

説明

オペレーティング・システム・デプロイメント中に用いられるデフォルトの資格情報を取得できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0063M オペレーティング・システム・イメージ「{0}」をインポートできません。

説明

管理サーバーのイメージ・リポジトリであるディレクトリーに、サイズ {0} の指定されたオペレーティング・システム・イメージをインポートするための空き容量が不足しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

使用していないオペレーティング・システム・イメージを削除し、インポート操作を再試行してください。

- FQXHMFC0065M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

オペレーティング・システムのインストール中に不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0066M オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。SAN ストレージ・ボリューム「{0}」への ESXi オペレーティング・システムのデプロイメントは、このサーバーに対してサポートされません。このサーバーにローカル・ディスク・ドライブが存在することが原因です。

説明

オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。SAN ストレージ・ボリューム「{0}」への ESXi オペレーティング・システムのデプロイメントは、このサーバーに対してサポートされません。このサーバーにローカル・ディスク・ドライブが存在することが原因です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このサーバーに対する uEFI セットアップを使用してローカル・ディスク・ドライブを無効にし、このイメージのデプロイを再試行してください。

- FQXHMFC0067M オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。オペレーティング・システムのインストール中に、「{0}」の選択済みストレージ・オプションが見つからなかったか、このサーバーでストレージ構成がサポートされていません。

説明

オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。オペレーティング・システムのインストール中に、「{0}」の選択済みストレージ・オプションが見つからなかったか、このサーバーでストレージ構成がサポートされていません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0068M オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。オペレーティング・システムのインストール中に、このサーバーでサポートされていない USB キーが見つかりました。

説明
オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。オペレーティング・システムのインストール中に、このサーバーでサポートされていない USB キーが見つかりました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このサーバーで、サポートしている USB キーが用いられていることを確認してください。イメージのデプロイを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0069M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明
「{0}」の選択済みストレージ・オプションが無効であるため、このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なストレージ・オプションを使用して、イメージのデプロイメントを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0070M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

「{0}」の選択済みストレージ・オプションは、「{1}」オペレーティング・システムのデプロイに使用する有効なストレージ・オプションではありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なストレージ・オプションを使用して、イメージのデプロイメントを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0071M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

「{0}」の選択済みストレージ・オプションは、このサーバーに対する有効なストレージ・オプションではありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なストレージ・オプションを使用して、イメージのデプロイメントを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0072M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

管理サーバーが選択済み SAN ストレージ・ボリューム「{0}」を識別できないため、このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーから、正しい SAN ストレージ・ボリュームが選択されていることを確認し、イメージを再度デプロイしてください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0073M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが停止しました。

説明

「{0}」の入力値が無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な値を使用して、イメージを再度デプロイしてください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0074I オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスは、デプロイされたオペレーティング・システムを構成する際、IP アドレスの割り当てに「{0}」の方法を使用します。

説明

オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスは、デプロイされたオペレーティング・システムを構成する際、IP アドレスの割り当てに「{0}」の方法を使用します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0075M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが停止しました。

説明

このサーバーは、Legacy Only モードでブートするように構成されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーの構成パターンか、このサーバーの UEFI setup を使用して、ブート・モードを「UEFI Only」または「UEFI and Legacy」に構成し、このイメージを再度デプロイしてください。

- FQXHMFC0077M 同時にインポートできる OS イメージまたはカスタム・ファイルの最大数に達しました。

説明

OS イメージまたはカスタム・ファイルは一度に1つずつインポートできます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アクティブな OS イメージまたはカスタム・ファイルが管理サーバーにインポートされるまで待つてから、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0078M 並行して実行されるイメージ操作の最大数に達しています。

説明

イメージの削除操作またはインポート操作は、一度に1つずつ実行できます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

前の操作が完了するまで待機してください。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0079M 同じファイル名の OS イメージまたはカスタム・ファイルが OS イメージ・リポジトリに存在しています。

説明

OS イメージ・リポジトリに含まれる既存のファイルは上書きできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

既存のファイルをリポジトリから削除してから、新しい OS イメージまたはカスタム・ファイルをアップロードしてください。

- FQXHMFC0080M 全シャーシのリストを取得できません。

説明

全シャーシのリストの取得中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0081M サーバーから ISO イメージをマウントできません。

説明

ISO イメージのマウント中に内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0082M サーバーから ISO イメージをアンマウントできません。

説明

ISO イメージのアンマウント中に内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0083M サーバーにオペレーティング・システムをデプロイできません。

説明

オペレーティング・システムのデプロイ中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0084M チェックサムの検証に失敗しました。

説明

このチェックサム・アルゴリズムは、システムでサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0085M インポートされるファイルのチェックサムが、提供されたチェックサムに適合しません。

説明

この問題は、ネットワーク障害が発生しているか、誤ったチェックサムが提供されたときに起こる場合があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

チェックサムがインポートされたファイルに適合していることを確認し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0086M オペレーティング・システムのデプロイメント中に用いられるホスト名を設定できませんでした。

説明

オペレーティング・システムのデプロイメント中に用いられるホスト名を設定できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ホスト名の長さが 16 文字未満であることを確認し、再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0087M 全ノードのリストを取得できません。

説明

全ノードのリストの取得中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0093M 認証は失敗しました。 \nユーザー ID とパスワードが正しいことを確認してください。その後、再試行します。

説明

認証は失敗しました。 \nユーザー ID とパスワードが正しいことを確認してください。その後、再試行します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0094F 他のユーザーがこのサーバー用のリモート・メディアにログインしています。一度に1ユーザーしかリモート・メディア機能にログインできない場合があります。

説明

他のユーザーがこのサーバー用のリモート・メディアにログインしています。一度に1ユーザーしかリモート・メディア機能にログインできない場合があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0095F 試みた操作がタイムアウトになりました。操作は「{0}」でした。

説明

試みた操作がタイムアウトになりました。操作は「{0}」でした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0097F サーバー上で使用可能なドライブが少ないため、選択済みデバイスをすべてマウントすることができません。

説明

サーバー上で使用可能なドライブが少ないため、選択済みデバイスをすべてマウントすることができません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0098F 仮想メディアのドライブの種類を特定できません。

説明

仮想メディアのドライブの種類を特定できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0099F 次のデバイス用のドライブをマッピングできません: 「{0}」。

説明

次のデバイス用のドライブをマッピングできません: 「{0}」。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0100M 接続が確立されなかったため、サーバーにマウントできません。

説明

接続が確立されなかったため、サーバーにマウントできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0101F ソケット・エラーが発生しました。すべての接続が閉じられました。

説明

ソケット・エラーが発生しました。すべての接続が閉じられました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0102F サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメントで内部エラーが発生しました。

説明

内部エラーが発生したため、オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0103M 重大なエラーが発生しました。

説明

重大なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0104M このサーバーにリモート・ドライブをマウントできませんでした。

説明

このサーバーにリモート・ドライブをマウントできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0105M このサーバーにイメージをアップロードできませんでした。

説明

このサーバーにイメージをアップロードできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0106M サーバーの空き容量が不足しているため、サーバーにイメージをアップロードできませんでした。

説明

サーバーの空き容量が不足しているため、サーバーにイメージをアップロードできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

対象のイメージ用の十分なスペースがサーバーにあることを確認してください。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0107M サーバーに同名のイメージが既に存在しているため、サーバーにイメージをアップロードできませんでした。

説明

サーバーに同名のイメージが既に存在しているため、サーバーにイメージをアップロードできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーから既存のイメージを削除します。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0108F サーバーからイメージを削除できませんでした。

説明

サーバーからイメージを削除できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0109M このサーバーに対する接続を初期化できませんでした。次の例外が発生しました:「{0}」。

説明

このサーバーに対する接続を初期化できませんでした。次の例外が発生しました:「{0}」。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0110F デバイス (「{0}」) をサーバーにマウントできません。デバイスが現在別のサーバーにマウントされていることが原因です。

説明

デバイス (「{0}」) をサーバーにマウントできません。デバイスが現在別のサーバーにマウントされていることが原因です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のサーバーからデバイスをアンマウントして、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0111F サーバーに接続できません。

説明

サーバーに接続できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベント・ログで、この問題の解決に関する詳細を確認します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0112M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

サーバーからインストーラーをアンマウントできなかったため、オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

オペレーティング・システムがインストールされなかった場合は、BMC を再起動して操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0113M サーバーに対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

サーバーにインストーラーをマウントできなかつたため、オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

BMC を再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0114F 管理サーバーに、オペレーティング・システム・イメージ・デプロイメント・ネットワーク・インターフェース用の有効な IP アドレスが構成されていないため、イメージを管理またはデプロイできません。

説明

イメージを管理またはデプロイするには、管理サーバーがイメージ・デプロイメント・ネットワーク・インターフェース上の IP アドレスを使用して、対象のサーバーと通信できる必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「ネットワーク・アクセス」ページに移動して、管理サーバーに、イメージ・デプロイメント・ネットワーク・インターフェース上の有効な IP アドレスが構成されていることを確認してください。

- FQXHMFC0115F オペレーティング・システム・デプロイメント・ネットワーク・インターフェースが構成されていないため、イメージを管理またはデプロイできません。

説明

イメージを管理またはデプロイするには、管理サーバーが管理インターフェースとオペレーティング・システム・デプロイメント・ネットワーク・インターフェースを介して、対象のサーバーと通信できる必要があります (両方のネットワーク・インターフェースが同一であってもかまいません)。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「ネットワーク・アクセス」ページに移動して、管理サーバーが両方のインターフェースを介してサーバーと通信できるよう、ネットワーク構成を変更します。

- FQXHMFC0116M サーバー「{0}」をロックできません。

説明

OS イメージをサーバーにデプロイする際、管理サーバーによってサーバーをロックする必要があります。しかし、ノードが現在1つ以上のジョブで使用されているため、ノードをロックすることができません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

そのジョブが完了した後で、OS イメージのデプロイを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0117M 内部エラーのため、OS イメージをデプロイできません。

説明

オペレーティング・システム・イメージをサーバーにデプロイする際に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0118I 実行中のジョブは正常にキャンセルされました。

説明

実行中のジョブは正常にキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0119M 実行中のジョブをキャンセルできません。

説明

現在実行中のジョブは、処理が進みすぎているためキャンセルできません (オペレーティング・システムのインストールが既に開始されています)。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

実行中のジョブが完了するまで待機します。その後、ジョブのログを確認して、ジョブ中に発生した問題を把握してください。

- FQXHMFC0120I サーバー (「{0}」) への OS デプロイメントが開始されました。

説明

イメージがデプロイされるまで、数分間かかる場合があります。ジョブ・リストで進捗を監視できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0121M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

サービス・プロセッサを使用したりリモート・メディア認証に失敗しました。エラー・コード: 「{0}」。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

オペレーティング・システムがインストールされなかった場合は、BMC を再起動して操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0123M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

ハードウェアがセキュア・ブート・モードであるため、このサーバーに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ノードのセキュアなブート・モードを解除してから、デプロイを再試行してください。

- FQXHMFC0126M サーバー「{0}」に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

このサーバーは管理されていないため、ノードに対するイメージ・デプロイメント・プロセスは完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ノードを管理対象としてから、デプロイを再試行してください。

- FQXHMFC0127M ステータスがデプロイ中のノードを取得できません。

説明

ステータスがデプロイ中のノードの取得中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0128M 共通設定データを取得できません。

説明

共通設定データの取得中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0129M 共通設定データを設定できません。

説明

共通設定データの設定中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0130M 共通設定データを設定できません。

説明

共通設定データを設定する際のリクエスト・データが無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リクエスト・データを変更してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0131M 共通設定が適用されませんでした。

説明

イメージ・デプロイメントに関する IP 割り当てモードは、現在インポート中のイメージがある間に変更できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イメージのインポートがすべて完了してから、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0132M 進行中の Microsoft Windows イメージ・デプロイメント数 (「{0}」) と新たに要求された Microsoft Windows イメージ・デプロイメント数 (「{1}」) が、同時にデプロイ可能な Microsoft Windows イメージの最大数を上回っています。最大数 (「{2}」) の Microsoft Windows イメージを同時にデプロイできます。

説明

進行中の Microsoft Windows イメージ・デプロイメント数 (「{0}」) と新たに要求された Microsoft Windows イメージ・デプロイメント数 (「{1}」) が、同時にデプロイ可能な Microsoft Windows イメージの最大数を上回っています。最大数 (「{2}」) の Microsoft Windows イメージを同時にデプロイできます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Microsoft Windows イメージ・デプロイメントの同時実行数が許可されている最大数以下に収まるよう、要求を変更してください。

- FQXHMFC0133I 実行中のジョブだった OS イメージのインポート {0} は正常にキャンセルされました。

説明

OS インポートがキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0134I ファイル {0} を OS イメージ・リポジトリにアップロードしています。

説明

ファイル {0} を OS イメージ・リポジトリにアップロードしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0135I ファイル {0} を OS イメージ・リポジトリにコピーしています。

説明

ファイル {0} を OS イメージ・リポジトリにコピーしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0136I 管理サーバーはアップロードされたイメージ {0} のチェックサムを確認しています。

説明

管理サーバーはアップロードされたイメージ {0} のチェックサムを確認しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0137I ファイル {0} が OS イメージ・リポジトリに正常にインポートされました。

説明

ファイル {0} が OS イメージ・リポジトリに正常にインポートされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0138I オペレーティング・システム {0} のインポートは、ユーザー {1} によりキャンセルされました。

説明

オペレーティング・システム・イメージのインポートをキャンセルしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0139M オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。デプロイメント・プロセスは、システム・タイプのパーティション {1} を含むディスク・ドライブ {0} が他にも接続されていることを検出しました。

説明

デプロイメント・プロセスは、システム・タイプのパーティション {1} を含むディスク・ドライブ {0} が他にも接続されていることを検出しました。Microsoft Windows では、自動インストールが正常に完了するための条件として、システム・タイプのパーティションが他に存在しないことが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・ディスク・ドライブのみが見えるようにサーバー上のストレージを再構成して、イメージを再度デプロイしてください。

- FQXHMFC0140M 要求を処理できません。

説明

クライアントから送信されたデータが無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

データを修正してから、再度要求を実行してください。

- FQXHMFC0141M 管理サーバーがイメージ・リポジトリにイメージをインポートする際に、内部エラーが発生しました。

説明

管理サーバーに送信されたデータが無効であるか、クライアント・サイドに由来する不測の事態によってストリームが閉じられました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

メディア・タイプ形式(「multipart/form-data」)に合わせてデータを修正し、再度要求を実行してください。すべてのデータを管理サーバーに送信するまで、有効な接続を確保してください。

- FQXHMFC0142M ノードのインベントリー変更を取得できません。

説明

管理サーバーがノードのインベントリー変更を取得する際に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0143M オペレーティング・システム・イメージをインポートできません。

説明

管理サーバーのイメージ・リポジトリであるディレクトリーに、サイズ {0} の指定されたオペレーティング・システム・イメージをインポートするための空き容量が不足しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

使用していないオペレーティング・システム・イメージを削除し、インポート操作を再試行してください。

- FQXHMFC0144M インポート・ジョブを作成できません。

説明

管理サーバーが OS インポート・ジョブを作成する際に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0145M ファイルが OS イメージ・リポジトリに正常にインポートされませんでした。

説明

ネットワークの問題があるとインポート操作が失敗する場合があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ネットワーク接続を確認して、ファイルのインポートを再試行してください。

- FQXHMFC0146I 管理サーバーは次のインポートに関する要求を待機しています。

説明

次の要求は 30 秒以内に実施される必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0149I オペレーティング・システムのインポートは、ユーザー {0} によりキャンセルされました。

説明

オペレーティング・システム・イメージのインポートをキャンセルしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0150M 共通設定データの保存中に、内部エラーが発生しました。

説明

FlexCat.properties からライセンス・キーを読み取れませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

データの保存を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0151M 共通設定データの保存中に、内部エラーが発生しました。

説明

FlexCat.properties から Active Directory のデータを読み取れませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

データの保存を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0152M 共通設定データの保存中に、内部エラーが発生しました。

説明

FlexCat.properties にライセンス・キーを書き込めませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

データの保存を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0153M 共通設定データの保存中に、内部エラーが発生しました。

説明

FlexCat.properties に Active Directory のデータを書き込めませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

データの保存を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0154M インポートしたファイルのファイル名拡張子が正しくありません。インポートされたファイルがインポートされているファイルの種類に対して正しい拡張子を持っていることを確認し、インポートを再試行します。

説明

インポートされるファイルの種類に対して正しい拡張子を持つファイルのみが許可されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インポートされたファイルがインポートされているファイルの種類に対して正しい拡張子を持っていることを確認し、インポートを再試行します。

- FQXHMFC0155M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが停止しました。

説明

必須の {0} Active Directory 情報がないため、オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが停止しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべての Active Directory 情報を指定し、イメージを必須の Active Directory 情報を渡して再度デプロイしてください。

- FQXHMFC0156M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが停止しました。

説明

指定のドメイン識別名に Active Directory {0} に有効でない構文が含まれているため、オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが停止しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Active Directory ドメインと組織編成に有効な構文を指定して、イメージを再度デプロイしてください。

- FQXHMFC0157M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが完了しませんでした。

説明

「{0}」の選択済み SAN ストレージ・ボリュームは、「{1}」オペレーティング・システムのデプロイに使用する有効なストレージ・オプションではありません。「{2}」オペレーティング・システムは、最初の SAN ストレージ・ボリュームに対してのみデプロイできます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーから、正しい SAN ストレージ・ボリュームが選択されていることを確認し、イメージを再度デプロイしてください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0158I オペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスのステータスが {0} 分間変更されませんでした。

説明

デプロイメントはタイムアウト値に達するまでに続行されますが、サーバーのリモート制御にはインストールの進行状況に関する追加の情報が表示される場合があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0159I デプロイメントが MAC アドレス「{0}」で更新されました。

説明

デプロイメントが MAC アドレス「{0}」で更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0160I 実行中のジョブだった OS イメージのインポートは、正常にキャンセルされました。

説明

OS インポートがキャンセルされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0160M オペレーティング・システム・デプロイメント中に用いられる samba 資格情報を取得できませんでした。

説明
オペレーティング・システム・デプロイメント中に用いられる samba 資格情報を取得できませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0161I ファイルを OS イメージ・リポジトリにアップロードしています。

説明
ファイルを OS イメージ・リポジトリにアップロードしています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0162I ファイルを OS イメージ・リポジトリにアップロードしています。

説明
ファイルを OS イメージ・リポジトリにアップロードしています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0163M インポートされたファイルのタイプが認識されませんでした。

説明

インポートされた各ファイルのファイル・タイプは、認識された値の1つでなければなりません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファイル・タイプのパラメーターが正しいことを確認して、インポートをやり直してください。

- FQXHMFC0164I ファイル {0} は管理サーバーに正常にインポートされました。

説明

ファイル {0} は管理サーバーに正常にインポートされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0165M 既にこの名前のイメージが、イメージ・リポジトリに存在しています。

説明

同じファイル名のドライバー更新ディスク・イメージが既にインポートされています。イメージ・リポジトリに含まれる既存のイメージは上書きできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイメージをリポジトリにアップロードする前に、リポジトリから既存のイメージを削除してください。

- FQXHMFC0166M サーバー「{0}」(「{1}」)に対するオペレーティング・システム・デプロイメント・プロセスが停止しました。

説明

選択された MAC アドレスが AUTO です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

AUTO ではない別の MAC アドレスを選択するか、共通設定で VLAN モードを無効にしてください。

- FQXHMFC0167M リモート・ファイルのインポート操作が失敗しました。

説明

リモート・ファイル・サーバーへの接続を確立できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0168M リモート・ファイルのインポート操作が失敗しました。

説明

リモート・ファイル・サーバーからイメージを転送中に接続の問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0169M リモート・ファイルのインポート操作が失敗しました。

説明

選択済みサーバーが使用できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ページを最新表示にして、別のリモート・ファイル・サーバーを選択してください。

- FQXHMFC0170M リモート・ファイルのインポート操作が失敗しました。

説明

リモート・ファイル・サーバーへの接続中に認証の問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

資格情報を確認して、リモート・ファイル・サーバーへのログインを再試行してください。

- FQXHMFC0171M サーバーへの安全な接続が正常に完了しませんでした。

説明

この問題の理由には次のようなことが考えられます。アドレスとポート番号が正しくないため、サーバーに到達できませんでした。サーバーが指定されたポートでトランスポート層セキュリティを実施するよう構成されていないため、トランスポート層セキュリティ・ハンドシェイクが完了しませんでした。信頼できる正しい証明書がインポートされていないため、サーバー証明書を検証できない。対象のサーバー証明書が証明書取り消しリストに含まれている。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

信頼できる正しい証明書がインポートされていること、その証明書が取り消されていないことを確認します。次に、正しいアドレスとポート番号を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0172M リモート・ファイルのインポート操作が失敗しました。

説明

指定されたファイルがリモート・ファイル・サーバーで見つかりませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0173M リモート・ファイルのインポート操作が失敗しました。

説明

Lenovo XClarity Administrator でサポートされている転送アルゴリズムがリモート・ファイル・サーバーで見つかりませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

SSH が必要とするアルゴリズムの各タイプについて、Lenovo XClarity Administrator でサポートされている転送アルゴリズムが少なくとも 1 つ、リモート・ファイル・サーバーでサポートされていることを確認してください。

- FQXHMFC0174M 構文が正しくないため、要求を正常に完了できませんでした。

説明

要求のプロパティ「{0}」が無効であるか存在しません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を修正して再送信してください。

- FQXHMFC0175M OS ファイル操作が正常に完了しませんでした。

説明

選択されたファイルは、使用できなくなりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ページを再ロードして、別の OS ファイルを選択してください。

- FQXHMFC0176M ファイルをインポートできません。

説明

管理サーバーのリポジトリに、サイズ {0} の指定されたファイルをインポートするための空き容量が不足しています。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
使用していないオペレーティング・システム・イメージとファイルを削除し、インポート操作を再試行してください。

- FQXHMFC0177M サーバーへの安全な接続が正常に完了しませんでした。

説明
トラステッド証明書がインポートされていないか取り消されたため、HTTPS サーバー証明書を検証できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
トラステッド証明書ページでトラステッド証明書をリモート・ファイル・サーバーにインポートし、証明書取り消しリスト・ページで証明書が取り消されていないことを確認してください。

- FQXHMFC0178M XClarity Administrator は指定されたホストに接続できません。

説明
XClarity Administrator は指定されたホストに接続できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
IP アドレスを確認して、再試行してください。

- FQXHMFC0179M リモート・ファイル・サーバーへの接続を確立できませんでした。

説明
この問題の理由には次のようなことが考えられます。アドレスとポート番号が正しくないため、サーバーに到達できませんでした。サーバーが指定されたポートでトランスポート層セキュリティを実施するよう構成されていないため、トランスポート層セキュリティ・ハンドシェイクが完了しませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
正しいアドレスとポート番号を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0180M リモート・ファイル・サーバーへの接続の試行中に認証の問題が発生しました。

説明
リモート・ファイル・サーバーのルート・フォルダーへの接続の試行中に認証の問題が発生しました。資格情報を確認してください。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
特定のサブフォルダーへのアクセス権限があり、資格情報が正しいと思える場合は、そのサブフォルダーのリモート・ファイル・サーバーに対してファイルのアップロードまたはダウンロードを試行できます。

- FQXHMFC0181M 受信されたプロファイル ID がサーバーで見つかりませんでした。

説明
受信されたプロファイル ID がサーバーで見つかりませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0182M 内部データベースにカスタム・プロファイルを保存する際にエラーが発見されました。

説明
内部データベースにカスタム・プロファイルを保存する際にエラーが発見されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0183M 管理サーバーがリポジトリにカスタム・プロファイルを保存する際に、内部エラーが発生しました。

説明

管理サーバーがリポジトリにカスタム・プロファイルを保存する際に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0184M カスタム・プロファイルの FlexCat 管理中になんらかの内部エラーが発生しました。

説明

カスタム・プロファイルの FlexCat 管理中になんらかの内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0185M カスタム・プロファイルをエクスポートできませんでした。

説明

カスタム・プロファイルをエクスポートできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0186M 管理サーバーのこれより後のリリースから生成された OS イメージ・プロファイルをインポートすることはできません。

説明

ターゲット管理サーバーと同じレベルかそれより前のレベルで管理サーバーから生成された OS イメージ・プロファイルのみインポートできます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0187M インポートされたプロファイルにはこのアプライアンスで使用できないベース・オペレーティング・システムが必要です。

説明

インポートされたプロファイルにはこのアプライアンスで使用できないベース・オペレーティング・システムが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0188M 現在のアプライアンスにはこのカスタム・プロファイルのインポートに十分なスペースがありません。

説明

現在のアプライアンスにはこのカスタム・プロファイルのインポートに十分なスペースがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0191I 管理サーバーはカスタム・プロファイルのエクスポート処理の開始を待機しています。

説明

30 秒以内に開始されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0192M カスタム・プロファイルのエクスポート・ジョブを作成できません。

説明

管理サーバーがプロファイルのエクスポート・ジョブを作成する際に、内部エラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0193I カスタム・プロファイルをエクスポートしています。

説明

カスタム・プロファイルをエクスポートしています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0194I カスタム・プロファイルが正常にエクスポートされました。

説明

カスタム・プロファイルが正常にエクスポートされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0195M カスタム・プロファイル名は変更してはいけません。

説明

カスタム・プロファイル名は変更してはいけません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0196M 削除する項目が 1 つ以上システムから削除できませんでした。

説明

管理サーバーが指定項目を削除する際に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された項目 ID がシステムに登録されているか検証してください。詳細についてはログを参照してください。

- FQXHMFC0197M 指定されたりモート・ファイル・サーバー ID が無効です。

説明

ID が存在し正しい形式になっていることを確認してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0198M リモート・ファイル・サーバー情報を読み取り中に、内部エラーが発生しました。

説明

リモート・サーバー情報を読み取り中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0199M リモート・ファイル・サーバーへの指定のパスが存在しないか、または到達できませんでした。

説明

プロファイルを保存する指定されたパスがリモート・ファイル・サーバーに存在しないか、そこにファイルを書き込むために必要な権限がパスがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0200M カスタム・プロファイルをリモート・ファイル・サーバーに転送できません。

説明

カスタム・プロファイル tar.gz ファイルのリモート・ファイル・サーバーへの転送中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0201M カスタム・プロファイルのチェックサム値が生成できませんでした。

説明

カスタム・プロファイルのチェックサム値が生成できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0202M インポートしたカスタム・プロファイルのチェックサム値が計算できませんでした。

説明

インポートしたカスタム・プロファイルのチェックサム値が計算できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0203M カスタム・プロファイルをインポートできませんでした。

説明

カスタム・プロファイルをインポートできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0204M リモート・ファイル・サーバーへの安全な接続が正常に完了しませんでした。

説明

インポートされた証明書にサブジェクト代替名が存在しないため、HTTPS サーバー証明書を検証できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

トラステッド証明書ページでトラステッド証明書をリモート・ファイル・サーバーにインポートし、証明書取り消しリスト・ページで証明書が取り消されていないこと、および証明書にサブジェクト代替名が存在することを確認してください。

- FQXHMFC0205M サーバーへの安全な接続が正常に完了しませんでした。

説明

インポートされた証明書に IP アドレスに一致するサブジェクト代替名が存在しないため、HTTPS サーバー証明書を検証できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

トラステッド証明書ページでトラステッド証明書をリモート・ファイル・サーバーにインポートし、証明書取り消しリスト・ページで証明書が取り消されていないこと、および証明書に IP アドレスに一致するサブジェクト代替名が存在するかどうかを確認してください。

- FQXHMFC0206M オペレーティング・システムのデプロイメント中に用いられるホスト名を設定できませんでした。

説明

オペレーティング・システムのデプロイメント中に用いられるホスト名を設定できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ホスト名が、ピリオド (.) で区切られた複数の文字列 (ラベル) であることを確認してください。各ラベルには ASCII 文字、数字、ダッシュ (-) を使用できます。ただし、ダッシュで開始または終了することはできません。数字のみにもできません。最初のラベルは 2 ~ 15 文字、後続のラベルは 2 ~ 63 文字の長さにできます。ホスト名の合計の長さが、255 文字を超えないようにしてください。

- FQXHMFC0207M 同じ名前のカスタマイズされた OS イメージ・プロファイルが既に存在しています。

説明

カスタマイズされた OS イメージ・プロファイルは管理サーバー上で一意である必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーから既存のカスタマイズされたプロファイルを削除します。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0208M インポートしようとしたプロファイルにメタデータ・ファイルがありません。

説明

インポートしようとしたプロファイルにメタデータ・ファイルがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

メタデータ・ファイルを含むプロファイルを指定し、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0209M サーバーが指定された Active Directory ドメインに参加できませんでした。

説明

Active Directory ドメインへの参加に失敗しました。参加試行のエラー・メッセージは「{0}」です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Active Directory 資格情報とネットワーク設定が正しいことを確認して、イメージを再度デプロイしてください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0210M サーバーが正常に Active Directory ドメイン「{0}」に参加しました。

説明

サーバーが正常に Active Directory ドメイン「{0}」に参加しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMFC0211M サーバーが指定されたメタデータを使用して正常に Active Directory に参加しました。

説明

サーバーが指定されたメタデータを使用して正常に Active Directory に参加しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMFC0212M アップロードされた .tar ファイルの展開中に内部エラーが発生しました。

説明

カスタム・プロファイル情報があるアップロード済み tar.gz ファイルの展開中に、予期しないエラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ファイルが破損していないことを確認してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0213I 更新された事前定義済みデバイス・ドライバーおよびブート・オプション・ファイルがあります。これらのファイルを使用してカスタマイズされたすべての OS イメージ・プロファイルは、新規ファイルを含むように自動的に更新されました。

説明

更新された事前定義済みデバイス・ドライバーおよびブート・オプション・ファイルがあります。これらのファイルを使用してカスタマイズされたすべての OS イメージ・プロファイルは、新規ファイルを含むように自動的に更新されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0214M オペレーティング・システム・デプロイメントが完了しませんでした。デプロイメント・プロセスで、サーバーに接続されている組み込みハイパーバイザー・キーが検出されました。

説明

組み込みハイパーバイザー・キーを持つサーバーへの Windows イメージのデプロイメントは、サポートされていません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーから組み込みハイパーバイザー・キーを物理的に取り外し、イメージを再度デプロイしてください。

- FQXHMFC0215M プロファイル名に有効でない文字が含まれています。プロファイル名には、小文字 (a-z) 大文字 (A-Z) 数字 (0-9) 下線 () ダッシュ (-) のみ使用できます。

説明

プロファイル名に有効でない文字が含まれています。プロファイル名には、小文字 (a-z) 大文字 (A-Z) 数字 (0-9) 下線 () ダッシュ (-) のみ使用できます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この条件を満たす新しいプロファイル名を入力してください。

- FQXHMFC0216M インポート要求は既に実行中です。

説明

要求は、既に実行中の要求との競合を受け取りました。要求がブラウザーにより再送信された可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

元の要求の処理が続行されます。進行状況を監視するジョブを表示します。ジョブが完了したら、必要に応じてページを最新表示してください。

- FQXHMFC0217M 説明に有効でない文字が含まれています。説明には、小文字 (a-z) 大文字 (A-Z) 数字 (0-9) 下線 () ダッシュ (-) のみ使用できます。

説明

説明に有効でない文字が含まれています。説明には、小文字 (a-z) 大文字 (A-Z) 数字 (0-9) 下線 () ダッシュ (-) のみ使用できます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この条件を満たす新しい説明を入力してください。

- FQXHMFC0218M サーバーに対するデプロイメント検証の確認が失敗しました。

説明

デプロイ要求を開始できませんでした。サーバーがデプロイメントの準備ができていないか、現在の設定が特定の OS でサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「OS イメージのデプロイ」ページを最新表示し、サーバー・ステータスとデプロイメントの設定を確認します。サーバーの準備が完了している場合はデプロイを再試行してください。詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0219M この kISO イメージをインポートする前に、ベース {0} イメージをインポートする必要があります。

説明

kISO イメージを使用するには、対応するベース OS イメージが機能する必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ベース・イメージをインポートし、kISO のインポートを再試行してください。

- FQXHMFC0220M SLES 11 SP4 または 12 SP2 を ThinkSystem サーバーにデプロイするには、kISO プロファイルを使用する必要があります。

説明

ThinkSystem サーバーが SLES 11 SP4 および 12 SP2 デプロイメントをサポートするには、kISO プロファイルを使用する必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

対応する kISO イメージがインポートされていることを確認し、デプロイする kISO プロファイルを選択してください。

- FQXHMFC0221M kISO をインポートする前に、ベース SLES オペレーティング・システムを削除した後、ベース・オペレーティング・システムをもう一度インポートする必要があります。

説明

kISO をインポートする前に、ベース SLES オペレーティング・システムを削除した後、ベース・オペレーティング・システムをもう一度インポートする必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ベース SLES オペレーティング・システムを削除した後、ベース・オペレーティング・システムをもう一度インポートしてください。

- FQXHMFC0222I サーバー「{0}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプトが開始されました。

説明

サーバー「{0}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプトが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0223I サーバー「{1}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプト「{0}」が開始されました。

説明

サーバー「{1}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプト「{0}」が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0224I サーバー「{1}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプト「{0}」が完了しました。

説明

サーバー「{1}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプト「{0}」が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0225I サーバー「{0}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプトが完了しました。

説明

サーバー「{0}」でカスタム・ポスト・インストール・スクリプトが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0226M カスタム構成設定の検証中にエラーが検出されました。

説明

カスタム構成設定が定義されたスキーマに準拠していませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

各エラーの場所と説明がエラー・レポートに返されます。エラーを修正して要求を再送信してください。

- FQXHMFC0227M 指定されたリソース ID を更新できません。

説明

指定されたリソース ID を更新できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リクエスト・データを変更してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0228I カスタム・プロファイルが正常に完了しました。

説明

カスタム・プロファイルが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0229G カスタム・プロファイルでポスト・インストール中に警告が発生しました。警告メッセージは次のとおりです: 「{0}」。

説明

警告メッセージは次のとおりです: 「{0}」。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0230M カスタム・プロファイルでポスト・インストール中にエラーが発生しました。エラー・メッセージは次のとおりです: 「{0}」。

説明

エラー・メッセージは次のとおりです: 「{0}」。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0231I インストール環境が正常に作成されました。

説明

インストール環境が正常に作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0232I オペレーティング・システムのインストール環境を準備しています。

説明

オペレーティング・システムのインストール環境を準備しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0233I サーバー「{0}」にオペレーティング・システムをインストールしています。

説明

サーバー「{0}」にオペレーティング・システムをインストールしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0234I サーバー「{0}」でポスト・インストール手順を開始しています。

説明

サーバー「{0}」でポスト・インストール手順を開始しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0235I サーバー「{0}」を再起動しています。

説明
サーバー「{0}」を再起動しています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0236I デプロイされたオペレーティング・システムからの初期再起動が正常に完了しました。

説明
デプロイされたオペレーティング・システムからの初期再起動が正常に完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0237I サーバー「{0}」のソフトウェア・ペイロードを「{1}」にダウンロードしています。

説明
サーバー「{0}」のソフトウェア・ペイロードを「{1}」にダウンロードしています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0237M バンドル・ファイルは Lenovo XClarity Administrator の現行バージョンでサポートされていません。Lenovo サポート Web サイトから最新のバンドル・ファイルをダウンロードする。

説明

バンドル・ファイルは Lenovo XClarity Administrator の現行バージョンでサポートされていません。
Lenovo サポート Web サイトから最新のバンドル・ファイルをダウンロードする。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMFC0238I ソフトウェア・ペイロード「{0}」をダウンロードしています。

説明

ソフトウェア・ペイロード「{0}」をダウンロードしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0239I ソフトウェア・ペイロード「{0}」のダウンロードが終了しました。

説明

ソフトウェア・ペイロード「{0}」のダウンロードが終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0240G ソフトウェア・ペイロード「{0}」:「{1}」のダウンロード中にエラーが発生しました。

説明

「{3}」。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0241I サーバー「{1}」のソフトウェア・ペイロードの「{0}」へのダウンロードが終了しました。

説明

サーバー「{1}」のソフトウェア・ペイロードの「{0}」へのダウンロードが終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0245M サーバーに対するデプロイメント検証の確認が失敗しました。オペレーティング・システム・デプロイメント用に指定された次の IP アドレスは既に使用中です:「{0}」。

説明

デプロイ要求を開始できませんでした。サーバーでデプロイメントの準備ができていませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「OS イメージのデプロイ」ページを最新表示し、デプロイ・ステータスを確認します。サーバーの準備が完了している場合はデプロイを再試行してください。

- FQXHMFC0246I オペレーティング・システム・デプロイメントがエラーありで停止しました。

説明

オペレーティング・システム・デプロイメントがエラーありで停止しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0247I UUID: 「{1}」のサーバー「{0}」の事前デプロイメントの検証が正常に完了しました。

説明

UUID: 「{1}」のサーバー「{0}」の事前デプロイメントの検証が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0248I デプロイされたネットワーク設定はIPモードです: 「{0}」、IPアドレス: 「{1}」、サブネット・マスク: 「{2}」、ゲートウェイ・アドレス: 「{3}」、DNS1: 「{4}」、DNS2: 「{5}」、MTU: 「{6}」です。

説明

デプロイされたネットワーク設定はIPモードです: 「{0}」、IPアドレス: 「{1}」、サブネット・マスク: 「{2}」、ゲートウェイ・アドレス: 「{3}」、DNS1: 「{4}」、DNS2: 「{5}」、MTU: 「{6}」です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0249G サーバー「{1}」: 「{2}」のポスト・インストール・スクリプト「{0}」の実行中にエラーが発生しました。

説明

「{2}」。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0250I デプロイされたノードの設定は、ホスト名: 「{0}」、MAC アドレス: 「{1}」、VLAN ID: 「{2}」、ストレージ: 「{3}」です。

説明

デプロイされたノードの設定は、ホスト名: 「{0}」、MAC アドレス: 「{1}」、VLAN ID: 「{2}」、ストレージ: 「{3}」です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0251M 管理サーバーがバンドル・ファイルを検証できません。Lenovo バンドル・ファイルとその関連署名ファイルが選択されていることを確認して再試行してください。

説明

管理サーバーがバンドル・ファイルを検証できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo バンドル・ファイルとその関連署名ファイルが選択されていることを確認して再試行してください。

- FQXHMFC0252F 管理サーバーは、必要なコア・サービスが開始されるのを待機しています。

説明

管理サーバーは、必要なコア・サービスが開始されるのを待機しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

数分間待ってから、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0253M ゼロ以外の VLAN ID が指定されましたが、VLAN タグ付けが無効です。VLAN ID を使用してデプロイするには、共通設定で VLAN タグ付けが有効になっている必要があります。

説明

ゼロ以外の VLAN ID が指定されましたが、VLAN タグ付けが無効です。VLAN ID を使用してデプロイするには、共通設定で VLAN タグ付けが有効になっている必要があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
共通設定で VLAN タグ付けを有効にし、デプロイを再試行してください。

- FQXHMFC0254M ファイルを削除できませんでした。

説明

デプロイメントが進行中です。デプロイするプロファイルに関連付けられたファイルを削除することはできません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
イメージ・デプロイメントがすべて完了してから操作を再試行するか、最初にジョブをキャンセルしてください。

- FQXHMFC0255M このパッケージ・イメージをインポートする前に、インストーラー OS イメージをインポートする必要があります。

説明

パッケージ・イメージを使用するには、対応するインストーラー OS イメージが機能する必要があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
インストーラー OS イメージをインポートし、パッケージ・イメージのインポートを再試行してください。

- FQXHMFC0256I サーバー「{0}」にカスタム・デバイス・ドライバーをインストールしています。

説明

サーバー「{0}」にカスタム・デバイス・ドライバーをインストールしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0257I サーバー「{1}」にカスタム・デバイス・ドライバー「{0}」をインストールしています。

説明

サーバー「{1}」にカスタム・デバイス・ドライバー「{0}」をインストールしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0258I サーバー「{1}」にカスタム・デバイス・ドライバー「{0}」を正常にインストールしました。

説明

サーバー「{1}」にカスタム・デバイス・ドライバー「{0}」を正常にインストールしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0259G サーバー「{1}」でカスタム・デバイス・ドライバー「{0}」のインストール中にエラーが発生しました: 「{2}」。

説明

サーバー「{1}」でカスタム・デバイス・ドライバー「{0}」のインストール中にエラーが発生しました: 「{2}」。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0260I サーバー「{0}」でカスタム・デバイス・ドライバのインストールが完了しました。
説明
サーバー「{0}」でカスタム・デバイス・ドライバのインストールが完了しました。
重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ
ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。
- FQXHMFC0261M ファイル名に有効でない文字が含まれています。ファイル名には、小文字 (a-z)、大文字 (A-Z)、数字 (0-9)、下線 (_)、ダッシュ (-) のみ使用できます。
説明
ファイル名に有効でない文字が含まれています。ファイル名には、小文字 (a-z)、大文字 (A-Z)、数字 (0-9)、下線 (_)、ダッシュ (-) のみ使用できます。
重大度
重大
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ
ユーザー操作
この条件を満たす名前を持つ新しいファイルを選択してください。
- FQXHMFC0262I {0} に関連付けられているブート・ファイルとドライバー・ファイルは、ユーザー {1} によってインポートされたバンドル・ファイルによって上書きされました。
説明
管理サーバーには、オペレーティング・システムのリリースごとに一度に1つのバンドル・ファイルからのブート・ファイルとドライバー・ファイルを含めることができます。同じオペレーティング・システム・リリースのバンドル・ファイルがインポートされると、そのリリースの既存のブート・ファイルとドライバー・ファイルは、新しくインポートされたバンドル・ファイルのブート・ファイルとドライバー・ファイルで上書きされます。
重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0262M 指定されたUUIDを持つサーバーのホスト設定が見つかりませんでした。

説明

指定されたUUIDを持つサーバーのホスト設定が見つかりませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された UUID が正しいことを確認し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0263M 管理サーバーがホスト設定を取得しようとしているときに、内部エラーを検出しました。

説明

管理サーバーがホスト設定を取得しようとしているときに、内部エラーを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0264M 管理サーバーがホスト設定を保存しようとしているときに、内部エラーを検出しました。

説明

管理サーバーがホスト設定を保存しようとしているときに、内部エラーを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0265M 管理サーバーが指定された UUID を持つサーバーのホスト設定を削除しようとしたときに、内部エラーを検出しました。

説明

管理サーバーが指定された UUID を持つサーバーのホスト設定を削除しようとしたときに、内部エラーを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0266M この情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

この情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0267M デプロイ情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

デプロイ情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0268M デプロイ情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

デプロイ情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0269M グローバル情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

グローバル情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0270M グローバル情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

グローバル情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0271M イメージ・リポジトリ情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

イメージ・リポジトリ情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0272M OS ファイル情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

OS ファイル情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0273M OS ファイル情報を削除するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

OS ファイル情報を削除するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0274M リモート・ファイル・サーバー情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

リモート・ファイル・サーバー情報を表示するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0275M リモート・ファイル・サーバー情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

リモート・ファイル・サーバー情報を編集するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0276M リモート・ファイル・サーバー情報を削除するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

説明

リモート・ファイル・サーバー情報を削除するのに十分な権限が役割に付与されていません。管理者にお問い合わせください。OS デプロイメントの権限については、XClarity Administrator オンライン・ドキュメントの「OS デプロイメント権限」を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しい権限を持つ別のユーザーにログインして、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0277M 管理サーバーが OS 情報を取得しようとしているときに、内部エラーを検出しました。

説明

管理サーバーが OS 情報を取得しようとしているときに、内部エラーを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0278M 指定された UUID を持つサーバーの OS 情報が見つかりませんでした。

説明

指定された UUID を持つサーバーの OS 情報が見つかりませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された UUID が正しいことを確認し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC0279M オペレーティング・システム・イメージをデプロイできません。

説明

OS デプロイメントの実行時は、ホスト名が一意になっている必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

各デバイスのホスト名を確認し、デプロイメント操作を再試行してください。

- FQXHMFC0280I サーバー「{0}」のソフトウェア・ペイロードを「{1}」に展開しています。

説明

サーバー「{0}」のソフトウェア・ペイロードを「{1}」に展開しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0281I ソフトウェア・ペイロード「{0}」を展開しています。

説明

ソフトウェア・ペイロード「{0}」を展開しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0282I ソフトウェア・ペイロード「{0}」の展開が終了しました。

説明

ソフトウェア・ペイロード「{0}」の展開が終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0283J ソフトウェア・ペイロード「{0}」:「{1}」の展開中にエラーが発生しました。

説明

「{3}」。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、ログ・メッセージを参照してください。

- FQXHMFC0284I サーバー「{1}」のソフトウェア・ペイロードの「{0}」への展開が終了しました。

説明

サーバー「{1}」のソフトウェア・ペイロードの「{0}」への展開が終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0285M 選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられた無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、構成設定ファイルに関連付けられた無人ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。無人ファイルと関連する構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

説明

選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられた無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、構成設定ファイルに関連付けられた無人ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。無人ファイルと関連する構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0286M 選択したカスタマイズ・タイプ「無人ファイルのみ」では、無人ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。無人ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

説明

選択したカスタマイズ・タイプ「無人ファイルのみ」では、無人ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。無人ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0287M 選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられていない無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、無人ファイルと構成設定ファイルの両方を選択する必要があります。無人ファイルと構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

説明

選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられていない無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、無人ファイルと構成設定ファイルの両方を選択する必要があります。無人ファイルと構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0288M 選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられていない無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、無人ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。無人ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

説明

選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられていない無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、無人ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。無人ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0289M 選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられていない無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、構成設定ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

説明

選択したカスタマイズ・タイプ「関連付けられていない無人ファイルおよび構成設定ファイル」では、構成設定ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0290M 選択したカスタマイズ・タイプ「構成設定ファイルのみ」では、構成設定ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

説明

選択したカスタマイズ・タイプ「構成設定ファイルのみ」では、構成設定ファイルを少なくとも1つ選択する必要があります。構成設定ファイルをインポートして、カスタム・プロファイルで使用するファイルを指定します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、オンライン・ドキュメントを参照してください。

- FQXHMFC0291M 指定されたカスタマイズはこのオペレーティング・システムでは無効です。

説明

指定されたカスタマイズはこのオペレーティング・システムでは無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイメージで有効なカスタマイズのみを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMFC0292I カスタム・プロファイルからレポートされました: 「{0}」

説明

ターゲット・サーバーで実行されているカスタム・プロファイルから次のメッセージがレポートされました: 「{0}」

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0293M デプロイメントが進行中です。デプロイメントの進行中にホスト設定を変更することはできません。

説明

デプロイメントが進行中です。デプロイメントの進行中にホスト設定を変更することはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在実行中のイメージ・デプロイメントが完了するまで待つか、まずジョブをキャンセルしてください。

- FQXHMFC0294M デプロイメントが進行中です。デプロイメントの進行中にホスト設定を削除することはできません。

説明

デプロイメントが進行中です。デプロイメントの進行中にホスト設定を削除することはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在実行中のデプロイメントが完了するまで待つか、まずジョブをキャンセルしてください。

- FQXHMFC0295I ライセンス制限によりデータが取得されませんでした。

説明

ライセンス制限によりデータが取得されませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC0296M OS イメージをデプロイするには、Lenovo XClarity Administrator 拡張機能をサポートするすべての管理対象デバイスに対して、Lenovo XClarity Pro ライセンスをインストールする必要があります。しかし、有効なライセンスの数が管理対象デバイスの数に適合していません。

説明

OS イメージをデプロイするには、Lenovo XClarity Administrator 拡張機能をサポートするすべての管理対象デバイスに対して、Lenovo XClarity Pro ライセンスをインストールする必要があります。しかし、有効なライセンスの数が管理対象デバイスの数に適合していません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ライセンスの購入については、Lenovo 担当員または認定ビジネス・パートナーに連絡してください。

- FQXHMFC0297M Linux オペレーティング・システム・デプロイメントで VLAN タグ付けがサポートされていません。

説明

Linux オペレーティング・システム・デプロイメントで VLAN タグ付けがサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMFC049M 内部パスワードを設定できませんでした。

説明

管理サーバーに内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC050M 管理サーバーの構成を取得できません。

説明

管理サーバーに内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC147F イメージ・デプロイメント・サービスを初期化しています。

説明

イメージ・デプロイメント・サービスを初期化しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

数分間待ってから、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMFC148M オペレーティング・システム・イメージをインポートできません。

説明

管理サーバーのイメージ・リポジトリであるディレクトリーに、指定されたオペレーティング・システム・イメージをインポートするための空き容量が不足しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

使用していないオペレーティング・システム・イメージを削除し、インポート操作を再試行してください。

- FQXHMFC8600G 選択済みサーバー上のオペレーティング・システムが上書きされます。

説明

イメージをデプロイすると、選択済みサーバー上の既存のオペレーティング・システムが上書きされます。続行する前に、正しいサーバーを選択していることを確認してください。追加設定は、SD Media Adapter 上でオペレーティング・システム・デプロイメントをサポートするために必要です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8601M 選択済みサーバーの数が、同時に実行できるデプロイメント操作の数を超えています。

説明

オペレーティング・システム・デプロイメント操作は、同時に実行できる数が限られています。既に {0} 台のサーバーが選択されています。{1} 台以下のサーバーを選択し、デプロイメントを再試行してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8602I イメージ・デプロイメント・ジョブが開始されました。

説明

イメージ・デプロイメント・ジョブはバックグラウンドで実行されます。下表でステータスを監視するか、下のリンクを選択して管理サーバーに戻ることができます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8603M 一部の選択済みサーバーにオペレーティング・システムをデプロイできません。

説明

サーバーにオペレーティング・システムをデプロイする際は、事前に対象の計算ノードが「動作可能」状態でなければなりません。以下のサーバーは動作可能な状態になっていないため、デプロイされるイメージを受信しません: {0}。IP アドレスが構成されていることと、管理サーバーからサーバーにアクセスできることを確認してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8604F デプロイメントの進行中は、共通設定を変更できません。

説明

デプロイメントの進行中は、共通設定を変更できません。デプロイメントがすべて完了してから、操作を再試行してください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8605I 以下のジョブが作成され、正常に開始されました: {0}

説明

「画面のプロパティ」リンクをクリックすると、ジョブの進行を監視できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8606I デプロイメントの進行中

説明

デプロイメントが完了したら、初期セットアップに戻って更新を確認してください。デプロイメントの完了に要する時間は、ノード数、デプロイされるイメージのサイズ、ネットワークの状態に左右されます。パネル上部の「ジョブ」の概要でジョブの進行状況を監視できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8607F 管理サーバーとその管理対象シャーシ (該当する場合) に関する情報を収集しています。

説明

このパネルに表示される情報は、完全でない場合があります。2分後にもう一度更新してください。再びこのメッセージが表示される場合は、サポートに連絡してください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8608I オペレーティング・システム資格情報を設定する必要があります。

説明

オペレーティング・システムをデプロイする前に、オペレーティング・システム資格情報を設定する必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8610F 互換性のないイメージがフィルタリングで除外されました

説明

インポート済みオペレーティング・システム・イメージの一部は、現在の TLS セキュリティー・モード設定に対応していないため、利用可能なイメージのリストからフィルタリングで除外されました。これらのオペレーティング・システムをデプロイするには、「管理」 > 「セキュリティ」

> 「暗号化」で「LXCA OS デプロイメントおよび OS ドライバー更新サーバー TLS の最小バージョン」を「TLS v1.0」に変更し、管理サーバーを再起動します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8612F 指定ドメインへの参加に使用する、Active Directory 資格情報を入力する必要があります

説明

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8615F 選択済みサーバーの数が、同時に実行できる Microsoft Windows デプロイメント操作の数を超えています。

説明

Microsoft Windows のデプロイメント操作は、同時に実行できる数が限られています。既に {0} 台のサーバーが選択されています。{1} 台以下のサーバーを選択し、デプロイメントを再試行してください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8617F VLAN タグ付けがサポートされていません。

説明

Linux オペレーティング・システム・デプロイメントで VLAN タグ付けがサポートされていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8619F 選択したファイルを IE にインポートできませんでした。

説明

ファイルが4GBを超えており、IEのアップロード制限を超えているため、選択したファイルをインポートできませんでした。別のWebブラウザ(ChromeやFirefoxなど)を使用してファイルをアップロードするか、ファイルをリモート・ファイル・サーバーにコピーし、「リモート・インポート」オプションを使用してファイルをインポートしてみてください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8620F 選択済みの構成ファイルが無効なため、構成ツリーを生成できず、共通および固有のタブが無効です。

説明

「OSイメージの管理」のファイル・エディターを使用して構成ファイルを修正してください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8635F 一部のOSイメージはWinPEファイルがないためリストされていません。

説明

一部のOSイメージ・プロファイルは、WinPEブート・ファイルに関連付けられていないため、使用可能なOSイメージのリストにありません。これらのオペレーティング・システムを展開するには、OSイメージ用のバンドル・ファイルをインポートするか、OSイメージ・ファイルをカスタムWinPEブート・ファイルに関連付けます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8636F OS デプロイメントが進行中です

説明

デプロイメントが進行中です。デプロイするプロファイルに関連付けられたファイルを編集または削除することはできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8875I ユーザー {0} は、ノード {2} に対する {1} のオペレーティング・システム・デプロイメントを開始しました。

説明

サーバーのオペレーティング・システム・デプロイメントを開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8876M ユーザー {2} はオペレーティング・システム {0} をノード {1} にデプロイできませんでした。

説明

オペレーティング・システムをノードにデプロイできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このジョブのジョブ・ログを確認してエラーの原因を特定し、問題を解決してください。

- FQXHMFC8877I オペレーティング・システム {0} はユーザー {2} によりノード {1} にデプロイされました。

説明

オペレーティング・システムはノードにデプロイされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8878I ユーザー {0} が OS デプロイメントのデフォルト資格情報を変更しました。

説明

OS デプロイメントのデフォルト資格情報を変更しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8879I ユーザー {0} が OS デプロイメントのネットワーク・モードを変更しました。

説明

OS デプロイメントのネットワーク・モードを変更しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8880I オペレーティング・システム {0} はユーザー {1} によりインポートされました。

説明

オペレーティング・システム・イメージを正常にインポートしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC888II オペレーティング・システム {0} はユーザー {1} により削除されました。

説明

オペレーティング・システム・プロファイルを削除しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8882I ノード {1} に対するオペレーティング・システム {0} のデプロイメントは、ユーザー {2} によりキャンセルされました。

説明

ノードに対するオペレーティング・システムのデプロイメントをキャンセルしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMFC8883M ユーザー {2} はノード {1} に対するオペレーティング・システム {0} のデプロイメントをキャンセルできません。

説明

ノードに対するオペレーティング・システムのデプロイメントをキャンセルできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このジョブのジョブ・ログを確認してエラーの原因を特定し、問題を解決してください。

- FQXHMJM0001I ID [arg2] のジョブ [arg1] が作成されました。

説明

新規ジョブが正常に作成されました。

引数

[arg1] ジョブ名

[arg2] ジョブ UID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

N/A

- FQXHMJM0002I ジョブ [arg1] が更新されました。

説明

ジョブが更新されました。

引数

[arg1] ジョブ UID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

N/A

- FQXHMJM0003I ID [arg2] のジョブ [arg1] が削除されました。

説明

ジョブが削除されました。

引数

[arg1] ジョブ名

[arg2] ジョブ UID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
N/A

- FQXHMJM0004I ジョブ・スケジュール [arg3] が、IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により作成されました。

説明

ジョブが削除されました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを作成したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
処置は不要です。

- FQXHMJM0005J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール [arg3] を作成しようとしたが、失敗しました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールを作成しようとしたが、失敗しました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを作成したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ジョブ・スケジュールの構成セットが正しいことを確認してください。スケジュールの名前は一意でなければなりません。

- FQXHMJM0006I ジョブ・スケジュール [arg3] が、IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により更新されました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールの構成を変更しました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを作成したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0007J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール [arg3] を更新しようとしたが、失敗しました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールを更新しようとしたが、失敗しました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを作成したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ジョブ・スケジュールの構成セットが正しいことを確認してください。スケジュールの名前は一意でなければなりません。

- FQXHMJM0008I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール [arg4] で状態を [arg3] に設定しました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールの状態を変更しました。

引数

[arg1] ジョブ・スケジュールの状態を変更したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの状態。

[arg4] スケジュールの名前。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0009J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール [arg3] の状態を [arg4] に偏光しようとしたましたが、失敗しました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールの状態を更新しようとしたますが、失敗しました。

引数

[arg1] ジョブ・スケジュールの状態を変更しようとしたユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

[arg4] スケジュールの状態。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ジョブ・スケジュールの構成セットが正しいことを確認してください。

- FQXHMJM0010I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール [arg3] で Run Now 処理を呼び出しました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールで Run Now 処理を呼び出しました。

引数

[arg1] Run Now 処理を呼び出したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0011J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール [arg3] で Run Now 処理を呼び出しましたが、失敗しました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールで Run Now 処理を実行しようとしたのですが、失敗しました。

引数

[arg1] ジョブ・スケジュールの Run Now 処理を呼び出したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ジョブ・スケジュールの構成セットが正しいことを確認してください。

- FQXHMJM0012I IP アドレス [arg1] のユーザー [arg2] がジョブ・スケジュール [arg3] をクローンしました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールの構成をクローンしました。

引数

[arg1] クローン処理を実行したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0013J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール [arg3] をクローンしようとしたが、失敗しました。

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールの構成をクローンしようとしたが、失敗しました。

引数

[arg1] ジョブ・スケジュールの状態を変更しようとしたユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ジョブ・スケジュールの構成セットが正しいことを確認してください。

- FQXHMJM0014I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が次のジョブ・スケジュール構成を削除しました: [arg3]。

説明

ジョブ・スケジュール構成が削除されました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを削除したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0015J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ・スケジュール構成を削除しようとしたが、失敗しました。削除されたスケジュール: [arg3]。見つからなかった ID: [arg4]

説明

ユーザーがジョブ・スケジュールの構成を削除しようとしたが、失敗しました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを削除しようとしたユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ジョブ・スケジュール・ページを更新して操作を再試行してください。

- FQXHMJM0016I 管理サーバーがジョブ・スケジュール [arg2] のジョブ [arg1] を正常に起動しました。

説明

管理サーバーがジョブ・スケジューラーのジョブを正常に起動しました。

引数

[arg1] スケジュールの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0017J 管理サーバーがジョブ・スケジューラー [arg1] のジョブを起動しようとしたが、失敗しました。

説明

管理サーバーがジョブ・スケジュールのジョブを起動しようとしたが、失敗しました。

引数

[arg1] スケジュールの名前。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ジョブ・スケジュールが正しく構成されていることを確認します。

- FQXHMJM0018I ジョブ [arg3] が、IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により延期されました。

説明

ジョブが延期されました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを延期したユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] ジョブの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0019J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がジョブ [arg3] を延期しようとしたことが、失敗しました。

説明

ユーザーがジョブを延期しようとしたことが、失敗しました。

引数

[arg1] ジョブスケジュールを延期しようとしたユーザーのユーザー名。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] スケジュールの名前。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ページを更新して操作を再試行してください。

- FQXHMJM0026I ユーザー [arg1] によって次のジョブが正常に削除されました: [arg2]。

説明

ジョブが削除されました。

引数

[arg1] ジョブを削除したユーザーのユーザー名。

[arg2] 削除されたジョブのジョブ ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0027I ユーザー [arg1] によって次のジョブが正常に削除されました: [arg2]。

説明

一部のジョブが削除されました。

引数

[arg1] ジョブを削除したユーザーのユーザー名。

[arg2] 削除されたジョブのジョブ ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0028I ユーザー [arg1] が次のジョブの削除に失敗しました: [arg2]。

説明

ジョブの削除に失敗しました。

引数

[arg1] ジョブを削除したユーザーのユーザー名。

[arg2] XClarity が削除に失敗したジョブの ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMJM0029I ユーザー [arg1] が次のジョブの削除に失敗しました: [arg2]。

説明

一部のジョブを削除できませんでした。

引数

[arg1] ジョブを削除したユーザーのユーザー名。

[arg2] XClarity が削除に失敗したジョブの ID のリスト。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMMF0001J メトリックを収集するための管理サーバーと管理コントローラー [arg1] 間の接続がオフラインです。

説明

管理サーバーが、管理コントローラーへのメトリック・データ収集のための接続を 10 時間以上確立できませんでした。

引数

[arg1] エンドポイントの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーが使用可能な最新のファームウェアを実行していること、およびすべての必要なネットワーク・サービスが有効になっていることを確認してください。問題が解決しない場合は、管理コントローラーをリセットして、サポートに連絡してください。

- FQXHMMF0002J メトリックを転送するための管理サーバーと Orchestrator サーバー [arg1] 間の接続がオフラインです。

説明

管理サーバーが、Orchestrator サーバーへの接続を 10 時間を超えても確立できませんでした。

引数

[arg1] エンドポイントの UUID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

Orchestrator サーバーがネットワークに接続されていること、および必要なすべてのネットワーク・サービスが有効になっていることを確認してください。問題が解決しない場合は、Orchestrator サーバーをリセットして、サポートに連絡してください。

- FQXHMMF0003I ID [arg1] で管理されているすべての DM ストレージのメトリック・データ収集が完了しました。

説明

管理サーバーが、管理対象のすべての DM ストレージのすべてのメトリック・データの収集を完了しました。

引数

[arg1] タスクの ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
N/A

- FQXHMMF0004J ID [arg1] で管理されているすべての DM ストレージのメトリック・データ収集が失敗しました。

説明

管理サーバーが、管理対象のすべての DM ストレージのメトリック・データの収集に失敗しました。

引数

[arg1] タスクの ID

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
メトリック・データの収集を再試行

- FQXHMMF0005J 管理されているすべての DM ストレージのメトリック・データ収集を開始できませんでした。

説明

管理サーバーが、管理対象の DM ストレージのメトリック・データの収集を実行できませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
メトリック・データの収集を再試行

- FQXHMMF0006J メトリック・データ収集がデバイス [arg1] から失われました ([arg2] と [arg3] の間)。

説明

管理サーバーは、管理対象デバイスから一部のメトリック・データを受信しませんでした。その後データ収集が正常に再開されました。

引数

[arg1] エンドポイントのシステム名

[arg2] 最後に収集されたレポート ID のタイムスタンプ

[arg3] 再起動後の最初のレポート ID のタイムスタンプ

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題だけで、管理サーバーまたは管理対象デバイスに悪影響を与えることはありません。ただし、数回を超えて発生する場合は、管理サーバーと管理対象デバイス間の偶発的な問題で、調査および対処が必要になる場合があります。

- FQXHMNM0125I [arg1] によって管理サーバーが起動されました。

説明

管理サーバーが起動しました。

引数

[arg1] ユーザー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMNM0126I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって管理サーバーがシャットダウンされました。

説明

ユーザーによって管理サーバーにシャットダウン・オペレーション操作の要求が発行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHNMN0127I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* によって管理サーバーがシングルユーザー・モードになりました。

説明

ユーザーによってシングルユーザー・モードのオペレーション操作が管理サーバーに発行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHNMN0128I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* によって管理サーバーが再起動されました。

説明

ユーザーによって管理サーバーに再起動オペレーション操作の要求が発行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHNMN0129I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって管理サーバーがサポートされていない状態になりました。

説明

ユーザーによってサポートされていない状態のオペレーション操作が管理サーバーに発行されました。

引数

[arg1] ユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHNMN90001I 接続テストに成功しました。

説明

ユーザーによって実行された接続テストが成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHNMN90002E 指定されたホストが無効です。

説明

指定されたホストが無効だったため、接続テストが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたホストが有効であることを確認してください。IPv4、IPv6、またはホスト名でなければなりません。

- FQXHNM90003E 指定されたポートが無効です。

説明

指定されたポートが無効だったため、接続テストが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたポートが有効であることを確認してください。ポートには0～65535を指定してください。

- FQXHNM90004E 指定されたホストを解決できませんでした。

説明

指定されたホストを解決できなかったため、接続テストが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーに有効で到達可能なDNSサーバーが構成されていることを確認してください。

- FQXHNM90005E 指定されたホストに到達できませんでした。

説明

指定されたホストに到達できなかったため、接続テストが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーで構成 (有効なゲートウェイ、有効な経路セット) が正しく設定されていることを確認してください。さらに、宛先への管理サーバーのアクセスがファイアウォールによってブロックされていないことも確認してください。

- FQXHMNM90006E 指定されたポートに到達できませんでした。

説明

管理サーバーが指定されたポートに接続できなかったため、接続テストに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーで構成 (有効なゲートウェイ、有効な経路セット) が正しく設定されていることを確認してください。さらに、宛先への管理サーバーのアクセスがファイアウォールによってブロックされておらず、ポートがブロックされていないことも確認してください。

- FQXHMNM90007W 指定されたポートがフィルタリングされているようです。

説明

管理サーバーが指定されたホストおよびポートに正常に接続されていますが、ポートがフィルタリングされているようです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーに対して、または管理サーバーによって開始されたトラフィックが、リモート・マシンの指定されたポートによってフィルタリングされていないことを確認してください。

- FQXHMNM90008W 接続テストが成功しましたが、ポートがフィルタリングされているようです。

説明

管理サーバーが指定されたホストおよびポートに正常に接続されていますが、ポートがフィルタリングされているようです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーに対して、または管理サーバーによって開始されたトラフィックが、リモート・マシンの指定されたポートによってフィルタリングされていないことを確認してください。

- FQXHMNM90009E 接続テストが失敗しました。ポートが閉じており、フィルタリングされているようです。

説明

管理サーバーが指定されたポートに接続できませんでした。ポートがフィルタリングされているようです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたポートが閉じていないことや、管理サーバーに対して、または管理サーバーによって開始されたトラフィックが、リモート・マシンの指定されたポートによってフィルタリングされていないことを確認してください。

- FQXHMNM90010E 接続テストが失敗しました。ポートが閉じています。

説明

管理サーバーが指定されたポートに接続できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リモート・マシンでポートを有効にしてください。

- FQXHMR0000N 「{0}」 サービスを使用できません。

説明

内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMRC0001M REST メソッド「{0}」はサポートされていません。

説明

REST メソッド「{0}」はサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMRC0002M 内部エラーが発生しました (JSON 応答「{0}」)。

説明

内部エラーが発生しました (JSON 応答「{0}」)。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMRC0010I ユーザー {0} がサーバー {1} に対してリモート制御セッションを開きました。

説明

ユーザーがリモート制御セッションを開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMRC0011I ユーザー {0} がサーバー {1} に対してリモート・メディア・セッションを開きました。

説明

ユーザーがリモート・メディア・セッションを開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSC0001I ユーザー [arg1] が L2 インターフェース [arg2] を正常に更新しました。

説明

L2 インターフェースが正常に更新されました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 更新された L2 インターフェース

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0002G ユーザー [arg1] が、L2 インターフェース [arg2] の空の範囲を設定しました。

説明

空の範囲の定義。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 指定された L2 インターフェース。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0003G ユーザー [arg1] がスイッチから L2 インターフェースを取得できませんでした。エラー・メッセージ [arg2] が表示されます。

説明

スイッチからインターフェースを取得できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 指定された L2 インターフェース。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0004G ユーザー [arg1] によって指定された範囲定義 [arg2] で、有効なインターフェースが生成されませんでした。

説明

指定された範囲から有効なインターフェースを生成できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 指定された L2 インターフェース。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0005G ユーザー [arg1] がテンプレートをデプロイしようとしたますが、スイッチ・ファームウェアのバージョンが低すぎるため、[arg2] がサポートされていません

説明

スイッチのファームウェア・バージョンが低すぎます。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] サポートされていないタグ・タイプ

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0006G ユーザー *[arg1]* がインターフェース *[arg3]* の更新時にスイッチから応答 *[arg2]* が返されました

説明
インターフェースの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] インターフェースの名前。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0101I ユーザー *[arg1]* がグローバル構成を正常にデプロイしました。

説明
正常にデプロイされたグローバル構成。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0102G ユーザー [arg1] が LACP 優先順位の更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明
LACP 優先順位の更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0103G ユーザー [arg1] がグローバル tagNative の更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました

説明
グローバル tagNative の更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0104F ユーザー [arg1] がテンプレートをデプロイしようとしたが、スイッチ・ファームウェアのバージョンが低すぎるため、[arg2] がサポートされていません

説明
スイッチのファームウェア・バージョンが低すぎます。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] サポートされていないタグ・タイプ

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0201I ユーザー [arg1] がポート・チャネル拡張構成を正常にデプロイしました。

説明
正常にデプロイされたポート・チャネル拡張構成。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0202G ユーザー [arg1] がポート・チャネル拡張構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

ポート・チャネル拡張構成テンプレートをデプロイする際にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0203G ユーザー [arg1] がポート・チャネル [arg3] の更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

ポート・チャネルの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] ポート・チャネル ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0204G ユーザー [arg1] がテンプレートをデプロイしようとしたますが、スイッチ・ファームウェアのバージョンが低すぎるため、LACP 個別がサポートされていません

説明

スイッチのファームウェア・バージョンが低すぎます。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] LACP 個別はサポートされていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0301I ユーザー *[arg1]* がポート・チャネル基本構成を正常にデプロイしました。

説明

正常にデプロイされたポート・チャネル基本構成。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0302G ユーザー *[arg1]* が空のインターフェース・リストを指定しました。

説明

無効なインターフェース・リストが指定されました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0303G ユーザー [arg1] が、ポート・チャネル [arg3] が存在するかどうかを確認する際にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

ポート・チャネルの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] ポート・チャネル ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0304G ユーザー [arg1] がポート・チャネル基本構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチから L2 インターフェースを取得できませんでした。メッセージ [arg2] が返されました。

説明

ポート・チャネルの更新時にスイッチから L2 インターフェースを取得できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0305G ユーザー [arg1] によって指定された範囲定義 [arg2] で、有効なインターフェースが生成されませんでした。

説明

指定された範囲から有効なインターフェースを生成できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 指定された L2 インターフェース。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0306G ユーザー [arg1] がスイッチから無効な応答 [arg2] が返されました。

説明

スイッチが無効なデータを返しました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0307G ユーザー [arg1] がスイッチの現在のポート・モード [arg3] と互換性のないポート・モード [arg2] を指定しました

説明

既存の集計モードにテンプレート・モードとの互換性がありません。静的モードとアクティブ/パッシブ・モードを混在させることはできません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] トランザクションからのポート・モード

[arg3] スイッチに設定されたポート・モード。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0308G ユーザー [arg1] がポート・チャネル [arg3] の更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

ポート・チャネルの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] ポート・チャネル ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0309G ユーザー [arg1] がポート・チャンネル [arg3] の作成時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

ポート・チャンネルの作成時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] ポート・チャンネル ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0401I ユーザー [arg1] がポート・チャンネル [arg2] を正常に削除しました。

説明

ポート・チャンネルが正常に削除されました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 正常に削除されたポート・チャンネル。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0402G ユーザー [arg1] がスイッチからポート・チャンネル・リストを取得できませんでした。エラー・メッセージ [arg2] が表示されます。

説明

ポート・チャネルの削除時にスイッチからポート・チャネル・リストを取得できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0403G ユーザー *[arg1]* によって指定された範囲定義 *[arg2]* で、有効なポート・チャネルが生成されませんでした。

説明

指定された範囲から有効なポート・チャネルを生成できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 指定されたポート・チャネル。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0404G ユーザー *[arg1]* がポート・チャネル *[arg3]* を削除できませんでした。応答 *[arg2]* が返されました。

説明

指定された範囲からポート・チャネルを削除できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 削除対象の各ポート・チャネルの障害に対する応答。

[arg3] 削除対象のポート・チャネル。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0405F ユーザー [arg1] がポート・チャネル [arg2] を正常に削除しましたが、[arg4] では失敗し応答 [arg3] が返されました。

説明

ポート・チャネルの削除が一部成功しました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 正常に削除されたポート・チャネル。

[arg3] 削除対象の各ポート・チャネルの障害に対する応答。

[arg4] 削除に失敗したポート・チャネル。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0501I ユーザー [arg1] が、スパインリーフ・テンプレートを正常にデプロイしました。

説明

スパインリーフ・テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0502I ユーザー [arg1] が、スパインノード・テンプレートを正常にデプロイしました。

説明

スパインノード・テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0503G ユーザー [arg1] が空のポート・リストを指定しました。

説明

無効なポート・リストが指定されました。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0504G ユーザー [arg1] がテンプレートをデプロイしようとしたが、スイッチ・ファームウェアのバージョンが低すぎるため、グローバル BGP がサポートされていません。

説明

スイッチのファームウェア・バージョンが低すぎます。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] グローバル BGP がサポートされていません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0506G ユーザー [arg1] がスイッチから現在の AS 番号 [arg3] を削除する際にエラー [arg2] が返されました。

説明

スイッチから現在の AS 番号を削除する際のエラー。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 現在の AS 番号を削除する際に返されたエラー・メッセージ。

[arg3] 削除対象の現在の AS 番号。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0507G ユーザー [arg1] が BGP AS 番号 [arg3] の設定時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

BGP AS 番号の設定時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] BGP AS 番号。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0508G ユーザー [arg1] が BGP 番号なしをグローバルに有効にする際にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

BGP 番号なしをグローバルに有効にする際にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0509G ユーザー [arg1] が BGP 番号なしをインターフェース [arg3] で有効にする際にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

BGP 番号なしをインターフェースで有効にする際にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] ユーザーが BGP 番号なしを有効にする必要があるインターフェース。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0510G ユーザー [arg1] がインターフェース [arg3] をルーティング・ポートとして設定する際にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

インターフェースをルーティング・ポートとして設定する際に返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] ユーザーがルーティング・ポートとして設定したいインターフェース。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0601I ユーザー [arg1] が、VLAG 拡張構成テンプレートを正常にデプロイしました。

説明

VLAG 拡張構成テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0602F ユーザー [arg1] がデプロイした VLAG 拡張構成テンプレートは効果がありません。

説明

スイッチが既にこれらのテンプレートの設定で構成されています。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0603G ユーザー [arg1] が VLAG 拡張構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチから無効な応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAG 拡張構成テンプレートをデプロイする際にスイッチから返された無効な応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0604G ユーザー [arg1] が VLAG ヘルス・チェック・パラメーターの設定時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAG ヘルス・チェック・パラメーターの設定時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0605G ユーザー [arg1] が VLAG を有効にして TIERID を設定しようとしたときに、スイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAG を有効にして TIERID を設定しようとしたときにスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0606G ユーザー [arg1] が VLAG を無効にして TIERID を設定しようとしたときに、スイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAG を無効にして TIERID を設定しようとしたときにスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0607G ユーザー [arg1] が VLAG パラメーターの設定時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAG パラメーターの設定時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0701I ユーザー [arg1] が、VLAG インスタンス構成テンプレートを正常にデプロイしました。

説明

VLAG インスタンス構成テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0702F ユーザー [arg1] がデプロイした VLAG インスタンス構成テンプレートは効果がありません。

説明

スイッチが既にこれらのテンプレートの設定で構成されています。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0703G ユーザー [arg1] が VLAG インスタンス構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチから無効な応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAG インスタンス構成テンプレートをデプロイする際にスイッチから返された無効な応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0704G ユーザー [arg1] がインスタンス [arg4] の [arg3] 時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明
インスタンスの更新/作成時のスイッチからの応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] ユーザーによって実行される操作。

[arg4] インスタンス ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0801I ユーザー [arg1] が、VLAG インスタンス削除テンプレートを正常にデプロイしました。

説明
VLAG インスタンス削除テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0802F ユーザー [arg1] が削除する必要がある VLAG インスタンス [arg2] がスイッチに存在しません。

説明

ユーザーが削除する必要がある VLAG インスタンスがスイッチに存在しません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] VLAG インスタンス ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0803G ユーザー [arg1] が、インスタンス [arg3] が存在するかどうかを確認する際にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

インスタンスが存在するかどうかを確認する際にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] VLAG インスタンス ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0804G ユーザー [arg1] がインスタンス [arg3] の削除時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

インスタンスの削除時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] VLAG インスタンス ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0901I ユーザー [arg1] が、VLAG ピア構成テンプレートを正常にデプロイしました。

説明

VLAG ピア構成テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0902F ユーザー [arg1] がデプロイした VLAG ピア構成テンプレートは効果がありません。

説明

スイッチが既にこれらのテンプレートの設定で構成されています。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0903G ユーザー [arg1] が現在のヘルス・チェック・パラメーターの取得時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

現在のヘルス・チェック・パラメーターを取得できませんでした。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0904G ユーザー [arg1] がヘルス・チェック・パラメーターの更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

ヘルス・チェック・パラメーターの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0905G ユーザー [arg1] が現在の ISL 設定の取得時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明
現在の ISL 設定を取得できませんでした。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0906G ユーザー [arg1] が ISL 設定の更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明
ISL 設定の更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0907G ユーザー [arg1] が現在の VLAG パラメーターの取得時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

現在の VLAG パラメーターを取得できませんでした。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC0908G ユーザー [arg1] が VLAG パラメーターの更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAG パラメーターの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1001I ユーザー [arg1] が VLAN [arg3] にインターフェース [arg2] を正常に追加しました。

説明

VLAN 構成テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 追加されたインターフェースのリスト。

[arg3] VLAN のリスト。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1002F ユーザー [arg1] がデプロイした VLAN 構成テンプレートは効果がありません。

説明

スイッチが既にこれらのテンプレートの設定で構成されています。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1003G ユーザー [arg1] が VLAN 構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチからインターフェースを取得できませんでした。メッセージ [arg2] が返されました。

説明

VLAN 構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチからインターフェースを取得できませんでした。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1004G ユーザー *[arg1]* が VLAN 構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチからポート・チャンネルを取得できませんでした。メッセージ *[arg2]* が返されました。

説明

VLAN 構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチからインターフェースを取得できませんでした。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1005G ユーザー *[arg1]* によって指定された範囲定義で、更新する有効なインターフェースが生成されませんでした。

説明

ユーザーによって指定された範囲定義で、更新する有効なインターフェースが生成されませんでした。

引数

*[arg1]*テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1006G ユーザー *[arg1]* が VLAN 構成テンプレートをデプロイする際に、スイッチから無効な応答 *[arg2]* が返されました。

説明

VLAN 構成テンプレートをデプロイする際にスイッチから返された無効な応答。

引数

*[arg1]*テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

*[arg2]*スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1007G ユーザー *[arg1]* が新しい VLAN *[arg3]* の作成時にスイッチから応答 *[arg2]* が返されました。

説明

VLAG パラメーターの更新時にスイッチから返された応答。

引数

*[arg1]*テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

*[arg2]*スイッチから応答が返されました。

[arg3] 作成する VLAN ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1008G ユーザー *[arg1]* がインターフェース *[arg3]* の更新時にスイッチから応答 *[arg2]* が返されました。

説明
インターフェースの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] 更新を意図していたインターフェース。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1101I ユーザー *[arg1]* が VLAN *[arg2]* を正常に削除しました。

説明
VLAN が正常に削除されました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 正常に削除された VLAN。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1102F ユーザー [arg1] が VLAN [arg2] を正常に削除しましたが、[arg4] では失敗し応答 [arg3] が返されました。

説明

VLAN の削除が一部成功しました。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 正常に削除された VLAN。

[arg3] 削除対象の各 VLAN の障害に対する応答。

[arg4] 削除に失敗した VLAN。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1103F ユーザー [arg1] によって VLAN 削除テンプレート用の VLAN ID の空のリストが指定されました。

説明

VLAN 削除テンプレート用の VLAN ID の Null または空のリスト。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1104G ユーザー [arg1] が VLAN 削除テンプレートをデプロイする際に、スイッチから現在の VLAN を取得できませんでした。メッセージ [arg2] が返されました。

説明

VLAN 削除テンプレートをデプロイする際に、スイッチから現在の VLAN を取得できませんでした。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1105G ユーザー [arg1] が VLAN [arg3] を削除できませんでした。応答 [arg2] が返されました。

説明

指定された範囲から VLAN を削除できません。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] 削除対象の各 VLAN の障害に対する応答。

[arg3] 削除対象の VLAN。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1201I ユーザー [arg1] が、VLAN プロパティ・テンプレートを正常にデプロイしました。

説明

VLAN プロパティ・テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1202F ユーザー [arg1] がデプロイした VLAN プロパティは効果がありません。

説明

スイッチが既にこれらのテンプレートの設定で構成されています。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1203G ユーザー [arg1] がテンプレートをデプロイしようとした VLAN [arg2] が存在しません。

説明

スイッチに VLAN が存在しません。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]VLAN ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1204G ユーザー [arg1] が VLAN プロパティを取得する際に、スイッチから無効な応答 [arg2] が返されました。

説明

ユーザーが VLAN プロパティを取得する際にスイッチから返された無効な応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1205G ユーザー [arg1] が VLAN [arg3] プロパティの更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

VLAN プロパティの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

[arg3]更新を意図していた VLAN ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1301I ユーザー [arg1] が VLAN [arg3] からインターフェース [arg2] を正常に削除しました。

説明

VLAN 削除テンプレートが正常にデプロイされました。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]VLAN から削除されたインターフェース。

[arg3]インターフェースが削除された VLAN。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1302F ユーザー [arg1] によって指定された範囲定義で、有効なインターフェース/ポート・チャンネルが生成されませんでした。

説明

指定された範囲から有効なインターフェース/ポート・チャンネルを生成できません。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1303F ユーザー [arg1] がデプロイした VLAN 削除テンプレートは効果がありません。

説明

スイッチが既にこれらのテンプレートの設定で構成されています。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1304G ユーザー [arg1] が VLAN 削除テンプレートをデプロイする際に、スイッチからインターフェースを取得できませんでした。メッセージ [arg2] が返されました。

説明

VLAN 削除テンプレートをデプロイする際に、スイッチからインターフェースを取得できませんでした。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2]スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1305G ユーザー [arg1] が VLAN 削除テンプレートをデプロイする際に、スイッチからポート・チャンネルを取得できませんでした。メッセージ [arg2] が返されました。

説明

VLAN 削除テンプレートをデプロイする際に、スイッチからインターフェースを取得できませんでした。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1307G ユーザー [arg1] がインターフェース [arg3] の更新時にスイッチから応答 [arg2] が返されました。

説明

インターフェースの更新時にスイッチから返された応答。

引数

[arg1] テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

[arg2] スイッチから応答が返されました。

[arg3] 更新を意図していたインターフェース。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSC1400G スイッチのオペレーティング・システム (ENoS) が構成テンプレートをサポートしていないため、ユーザー [arg1] がテンプレートの適用に失敗しました。

説明

構成テンプレートを適用する際にスイッチから返された応答。

引数

[arg1]テンプレートをデプロイしたユーザーのユーザー ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0001I 要求が正常に完了しました。

説明

要求が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0003N 要求を完了できませんでした。

説明

管理サーバーで予期しない状態が発生しました。要求を完了できません。要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。それでも障害が続く場合は、サービス・データを収集し、問題をスマートセンターに報告してください。

- FQXHMSE0004G [arg2] のセキュリティー・ポリシー・レベル [arg1] は、管理サーバーのセキュリティー・ポリシー・レベル [arg3] に一致していません。

説明

選択したセキュリティー・ポリシーは管理サーバーによってすべての管理対象システムに適用されます。参照先の管理対象システムのセキュリティー・ポリシーが、管理サーバーの現在設定されているセキュリティー・ポリシーと一致しません。

引数

[arg1]管理対象システムのセキュリティー・ポリシー・レベル。

[arg2]システムの識別子。

[arg3]管理サーバーのセキュリティー・ポリシー・レベル。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

```
[ { "text": "参照先の管理対象システムのセキュリティー・ポリシーを管理サーバーの現在設定されているセキュリティー・ポリシーと一致するように変更します。", "format": [] }, { "text": [ { "text": "シャーシのセキュリティー・ポリシーを変更するには、 Chassis Management Module (CMM) のコマンド・ライン・インターフェース・セッションを開き、以下のいずれかのコマンドを実行します。", "format": [] }, { "text": [ { "text": "セキュリティー・ポリシー・レベルを「Secure」に変更するには:", "format": [] }, { "text": [], "format": [ "newLine" ] }, { "text": "security -p secure -T mm[p]", "format": [ "code", "bold" ] } ], "format": [ "listElement" ] }, { "text": [ { "text": "セキュリティー・ポリシー・レベルを「Legacy」に変更するには:", "format": [] }, { "text": [], "format": [ "newLine" ] }, { "text": "security -p legacy -T mm[p]", "format": [ "code", "bold" ] } ], "format": [ "listElement" ] } ], "format": [ "bulletList" ] } ], "format": [ "paragraph" ] } ]
```

- FQXHMSE0004J 要求を完了できませんでした。

説明

要求の本文が正しくフォーマット設定された JSON オブジェクトではありませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求の本文の形式を修正して、要求を再試行します。

- FQXHMSE0005G [arg2] の最小 SSL/TLS プロトコル・レベル [arg1] は、管理サーバーの最小 SSL/TLS プロトコル・レベル・クライアント [arg3] およびサーバー [arg4] に一致していません。

説明

最小 SSL/TLS プロトコル・レベルは管理サーバーによってすべての管理対象システムに適用されます。参照先の管理対象システムの最小 SSL/TLS プロトコル・レベルが、管理サーバーの現在設定されている最小 SSL/TLS プロトコルの組み合わせと一致しません。

引数

[arg1]管理対象システムの最小 SSL/TLS プロトコル・レベル。

[arg2]システムの識別子。

[arg3]管理サーバー・ネットワーク・クライアントの最小 SSL/TLS プロトコル・レベル

[arg4]管理サーバー・ネットワーク・サーバーの最小 SSL/TLS プロトコル・レベル

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": "指定したシステムまたは管理サーバーの最小 SSL/TLS プロトコル・レベルを、設定が一致するように変更します。", "format": [] }, { "text": "XClarity Administrator で、「管理」メニューを開き「セキュリティ」項目を選択して、左ナビゲーションから「暗号化」を選択します。目的の設定を選択します。ページ下部で、設定を管理サーバーのみ、管理対象デバイスのみ、または管理サーバーと管理対象デバイスの両方に適用するかどうかを選択して、「適用」をクリックします。または、Flex System シャーシの場合は Chassis Management Module (CMM) Web インターフェースまたはコマンド・ライン・インターフェース経由で、ラック、タワー、NeXtScale サーバーの場合はコマンド・ライン・インターフェース経由で `tls` コマンドを使用して、最小 TLS 設定を変更します。", "format": ["paragraph"] }]

- FQXHMSE0006G [arg2] の暗号モード [arg1] は、管理サーバーの暗号モード [arg3] に一致していません。

説明

暗号モードは管理サーバーによってすべての管理対象システムに適用されます。参照先の管理対象システムの暗号モードが、管理サーバーの現在設定されている暗号モードと一致しません。

引数

[arg1]管理対象システムの暗号モード

[arg2]システムの識別子。

[arg3]管理サーバーの暗号モード

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": "指定したシステムまたは管理サーバーの暗号モードを、設定が一致するように変更します。", "format": [] }, { "text": "XClarity Administrator で、「管理」メニューを開き「セキュリティ」項目を選択して、左ナビゲーションから「暗号化」を選択します。目的の設定を選択します。ページ下部で、設定を管理サーバーのみ、管理対象デバイスのみ、または管理サーバーと管理対象デバイスの両方に適用するかどうかを選択して、「適用」をクリックします。または、Flex System シャーシの場合は Chassis Management Module (CMM) Web インターフェースまたはコマンド・ライン・インターフェース経由で、ラック、タワー、NeXtScale サーバーの場合は Web インターフェース経由で、暗号化設定を変更します。", "format": ["paragraph"] }]

- FQXHMSE0007G シャーシ [arg1] のセキュリティ・ポリシー状態は保留中です。

説明

選択したセキュリティ・ポリシーは管理サーバーによってすべての管理対象シャーシに適用されます。計算ノードとストレージ・ノードが稼働中になった後に Chassis Management Module (CMM) のセキュリティ・ポリシー・レベルが変更された場合、シャーシ内のノードのサービス・プロセッサがリセットされるまで、セキュリティ・ポリシーの状態は「保留中」のままになります。

引数

[arg1]シャーシの識別子。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": "シャーシのセキュリティ・ポリシーの状態が「保留中」の場合は、シャーシ内の計算ノードとストレージ・ノードのサービス・プロセッサをリセットします。", "format": [] }, { "text": "[{ "text": "サービス・プロセッサをリセットするには、CMM のコマンド・ライン・インターフェース・セッションを開き、以下のコマンドを実行します。", "format": [] }, { "text": [{ "text": [{ "text": [{ "text": "reset -T blade", "format": [] }, { "text": "N", "format": ["italic"] }, { "text": ":sp", "format": [] }, "format": ["code", "bold"] }, { "text": "ここで、それぞれ以下の意味があります。", "format": [] }, { "text": "N", "format": ["italic"] }, { "text": "影響を受けるノードのベイ番号。", "format": [] }, "format": ["listElement"] }] }, "format": ["bulletList"] }] }, "format": ["paragraph"] }]

- FQXHMSE0008I [arg1] のセキュリティ・ポリシー・レベルは、管理サーバーのセキュリティ・ポリシー・レベル [arg2] に一致しています。

説明

参照先の管理対象システムのセキュリティー・ポリシー・レベルが、管理サーバーの現在設定されているセキュリティー・ポリシー・レベルと一致しています。

引数

[arg1] システムの識別子。

[arg2] 管理サーバーのセキュリティー・ポリシー・レベル

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0009I *[arg1]* の最小 SSL/TLS プロトコル・レベルは、管理サーバーの最小 SSL/TLS プロトコル・レベル・クライアント *[arg2]* およびサーバー *[arg3]* に一致しています。

説明

参照先の管理対象システムの最小 SSL/TLS プロトコル・レベルが、管理サーバーの現在設定されている最小 SSL/TLS プロトコル・レベルの組み合わせと一致しています。

引数

[arg1] システムの識別子。

[arg2] 管理サーバー・ネットワーク・クライアントの最小 SSL/TLS プロトコル・レベル

[arg3] 管理サーバー・ネットワーク・サーバーの最小 SSL/TLS プロトコル・レベル

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0010I *[arg1]* の暗号モードは、管理サーバーの暗号モード *[arg2]* に一致しています。

説明

参照先の管理対象システムの暗号モードが、管理サーバーの現在設定されている暗号モードと一致しています。

引数

[arg1] システムの識別子。

[arg2] 管理サーバーの暗号モード

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0101J 証明書署名要求 (CSR) が存在しないか、読み取れません。

説明

CSR が存在しないため、証明書署名要求 (CSR) のダウンロード要求を完了できません。CSR はダウンロードを実行する前に、生成しておく必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
CSR が正常に生成されたことを確認してください。その後、ダウンロードを再試行します。

- FQXHMSE0102J 国別コードに指定されている値が無効です。

説明

国別コードは2文字の値でなければなりません。国別コードとして指定された値の長さが不適切であるか、無効な文字が含まれています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効な国別コードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0103L 証明書署名要求 (CSR) の生成要求が失敗しました。

説明

CSR の生成を完了できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0104J 新しいサーバー証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

新しいサーバー証明書のアップロードとインストールを完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

最新の証明書署名要求 (CSR) から生成された証明書をダウンロードしていることを確認してください。その後、証明書をもう一度アップロードしてください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0105I サーバー証明書が、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により置き換えられました。

説明

指定したユーザーによって新しいサーバー証明書がアップロードされてインストールされました。

引数

[arg1] 要求を生成したユーザーのユーザー ID

[arg2] 要求を生成したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0106I 新しいサーバー証明書が、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により生成されました。

説明

指定したユーザーによって新しいサーバー証明書が生成されました。

引数

[arg1] 要求を生成したユーザーのユーザー ID

[arg2] 要求を生成したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0107J 新しいサーバー証明書の再生成要求が失敗しました。

説明

新しいサーバー証明書の再生成とインストールを完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

証明書をもう一度再生成してください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0108J サーバー証明書のダウンロード要求が失敗しました。

説明

サーバー証明書のダウンロードを完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

証明書をもう一度ダウンロードしてください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0109J 新しい証明書の生成要求が失敗しました。

説明

{0} に指定された値の長さが不適切であるため、新しいサーバー証明書の生成を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、新しい証明書の生成を再試行してください。

- FQXHMSE0110J 証明書署名要求 (CSR) の生成要求が失敗しました。

説明

{0} に指定された値の長さが不適切であるため、CSR の生成を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、CSR の生成を再試行してください。

- FQXHMSE0111J 新しいサーバー証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

新しい証明書が既にインストール済みの証明書と同じであるため、新しいサーバー証明書のアップロードとインストールを完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在インストールされているサーバー証明書と重複しない、新しい証明書をアップロードしてください。

- FQXHMSE0112I シャーシ [arg1] に対する信用証明書が、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] によりインストールされました。

説明

指定したユーザーによって指定したシャーシの新しい信頼証明書がインストールされました。

引数

[arg1] シャーシの識別子。

[arg2] 信頼証明書を承認したユーザーのユーザー ID

[arg3] 信頼証明書を承認したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0113J 新しいサーバー証明書の生成要求が失敗しました。

説明

1 つ以上のシャーシが管理されているため、新しいサーバー証明書の生成を完了できませんでした。新しいサーバー証明書の生成は管理対象エンドポイントとの通信を妨げるため、シャーシの管理が行われていない場合にのみ実施できます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理下にある各シャーシを管理対象から除外して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0114J 証明書署名要求 (CSR) の生成要求が失敗しました。

説明

1 つ以上のシャーシが管理されているため、CSR の生成を完了できませんでした。CSR から生成された新しい証明書のアップロードは管理対象エンドポイントとの通信を妨げるため、この操作は、シャーシの管理が行われていない場合にのみ実施できます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理下にある各シャーンを管理対象から除外して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0115J 新しいサーバー証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

1つ以上のシャーンが管理されているため、新しいサーバー証明書のアップロードとインストールを完了できませんでした。新しいサーバー証明書のアップロードは管理対象エンドポイントとの通信を妨げるため、この操作は、シャーンの管理が行われていない場合にのみ実施できます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理下にある各シャーンを管理対象から除外して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0116F 新しい証明書の生成要求が失敗しました。

説明

証明書署名要求から生成された証明書が既にインストールされているため、新しいサーバー証明書の生成を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現時点で、この操作は許可されていません。

- FQXHMSE0117J エンドポイントに対する信頼できない接続の解決要求が失敗しました。

説明

要求に形式エラーがあるため、エンドポイントで使用中の証明書と現在信頼されている証明書との比較が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- **FQXHMSE0118J 信頼できない接続を解決する要求が失敗しました。**

説明

対象の操作に関して選択したエンドポイントのタイプがサポートされていないため、信頼できない接続を解決できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポート済みエンドポイントを選択して、操作を再試行してください。サポートされていないエンドポイントに関する信頼できない接続の問題を手動で解決するには、対象のエンドポイントに直接接続し、使用中の証明書について、エンドポイントの IP アドレスが含まれていること、有効期限内であること、管理サーバーで信頼されている証明書で署名されていることを確認します。

- **FQXHMSE0119J 信頼できない接続を解決する要求が失敗しました。**

説明

対象のエンドポイントに関連するリソースが見つからないため、信頼できない接続を解決できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントが管理下にあることを確認して、操作を再試行してください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- **FQXHMSE0120I 信頼できない接続を解決する要求が失敗しました。**

説明

対象エンドポイント用の現在のトラステッド証明書が、そのエンドポイントまたはシャードで使用中の証明書に一致していません。信頼できない接続は、証明書の検証を失敗させる他の原因に起因しています。これは、XClarity Administrator により信頼されていない別の証明機関により署名されたエンドポイントに証明書をインポートすることで発生する可能性があります。「管理」メニューから「セキュリティー」オプションを選択し、「トラステッド証明書」を選択して不足している証明書を追加することにより、このエンドポイント証明書の署名チェーンに含まれているルート証明書とすべての中間証明書がインストールされていることを確認してください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0121J サーバー証明書の生成要求が失敗しました。

説明

管理サーバーが NIST SP 800-131A 標準に準拠していないため、新しいサーバー証明書を生成できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーの暗号モードとして NIST SP 800-131A が設定されていることを確認し、サーバー証明書を再生成してください。

- FQXHMSE0122J サーバー証明書の置き換え要求が失敗しました。

説明

管理サーバーが NIST SP 800-131A 標準に準拠していないため、サーバー証明書を置き換えできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーの暗号モードとして NIST SP 800-131A が設定されていることを確認し、サーバー証明書を再生成してください。

- FQXHMSE0123G 管理対象システム [arg1] 用の信頼できる証明書は、システムの暗号モードに適合していません。

説明

参照先の管理対象システムの管理サーバー信頼ストアにある証明書に、参照先の管理対象システムに適用される暗号モードのセキュリティー規格に適合しない鍵長および暗号署名アルゴリズムが含まれています。管理サーバーの信頼ストアにある証明書が参照先の管理対象システムの証明書と一致しない可能性があります。

引数

[arg1] システムの識別子。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

[{ "text": "管理サーバーの信頼ストアに、参照先の管理対象システムの最新の証明書があることを確認します。", "format": [] }, { "text": [{ "text": "管理サーバーにシャージの最新の証明書があることを確認するには:", "format": [] }, { "text": [{ "text": "管理サーバーで「シャージ」ビューを開いて、すべての管理対象シャージを表示します。", "format": ["listElement"] }, { "text": "テーブルで参照先の管理対象シャージを選択します。", "format": ["listElement"] }, { "text": "「すべての操作」ドロップダウンをクリックし、「非トラステッド証明書の解決」を選択します。", "format": ["listElement"] }], "format": ["orderedList"] }], "format": ["paragraph"] }]

- FQXHMSE0124J 証明書取り消しリスト (CRL) のダウンロード要求が失敗しました。

説明

CRL をダウンロードできませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

CRL をもう一度ダウンロードしてください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0125J 証明書取り消しリスト (CRL) の追加要求が失敗しました。

説明

CRL の形式が有効でないため、CRL を追加できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

CRL の形式が適切であることを確認してください。BEGIN 行と END 行 (—BEGIN X509 CRL— および —END X509 CRL—) とともに、CRL ファイル全体を指定する必要があります。CRL の形式を確認してから、CRL をもう一度アップロードしてください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0126J 証明書取り消しリスト (CRL) の削除要求が失敗しました。

説明

CRL を削除できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

もう一度 CRL を削除してください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0127J 証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

証明書の形式が有効でないため、新しい証明書のアップロードとインストールを実行できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

アップロードする証明書の形式が適切であることを確認してください。BEGIN 行と END 行 (—BEGIN CERTIFICATE— および —END CERTIFICATE—) とともに、証明書ファイル全体を指定する必要があります。証明書の形式を確認してから、証明書をもう一度アップロードしてください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0128J 指定された証明書は、現在の暗号モード要件に適合していません。

説明

NIST SP 800-131A のコンプライアンスには、信頼ストア内に (外部 LDAP サーバーなどで使用する) 証明書を配置する必要があります。この証明書で、より長いキー長さや強力な暗号署名アルゴリズムを確保します。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

NIST SP 800-131A 標準に適合した暗号化とハッシュ計算のアルゴリズムが証明書に含まれていることを確認し、再試行してください。

- FQXHMSE0130I 新しい CA ルート証明書が、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により生成されました。

説明

指定したユーザーによって新しい CA ルート証明書が生成されました。

引数

[arg1] 要求を生成したユーザーのユーザー ID

[arg2] 要求を生成したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0131I 新しいサーバー証明書が、IP アドレス *[arg2]* のユーザー ID *[arg1]* によりアップロードされました。

説明

指定したユーザーによって新しいサーバー証明書がアップロードされました。これにより、既存のサーバー証明書が置き換えられます。

引数

[arg1] 証明書をアップロードしたユーザーのユーザー ID

[arg2] ユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0132I 証明機関ルート証明書の生成要求が成功しました。サーバー証明書の再生成が必要です。

説明

証明機関 (CA) ルート証明書が再作成されました。サーバー証明書の変更はありません。CA 証明書をダウンロードしてブラウザおよびすべてのユーザーのモバイル・デバイス信頼ストアにインポートしてください。また、任意の管理対象エンドポイントに LDAP トラステッド証明書としてイ

ンポートしてください。その後、サーバー証明書を再生成してください。前述のインポートを実行する前にサーバー証明書を再生成すると、接続に問題が発生します。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0133I 新しいサーバー証明書の生成要求が成功しました。

説明
新しいサーバー証明書が生成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0134I 新しいサーバー証明書のアップロード要求が成功しました。

説明
既存のサーバー証明書が新しい証明書で置き換えられました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0135J CA ルート証明書のダウンロード要求が失敗しました。

説明
CA ルート証明書をダウンロードできませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

証明書をもう一度ダウンロードしてください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0136J 内部 CA ルート証明書のダウンロード要求が失敗しました。

説明

インストール済みのサーバー証明書が外部のサード・パーティ CA で署名されているため、内部 CA ルート証明書をダウンロードできませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インストール済みのサーバー証明書が内部 CA により署名されている場合にのみ、この証明書をダウンロードしてください。

- FQXHMSE0137J 新しいサーバー証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

指定された証明書の鍵と、生成された証明書署名要求 (CSR) の鍵が一致しないため、新しいサーバー証明書のアップロードとインストールを完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

最新の証明書署名要求で生成された署名付き CSR をアップロードしてください。

- FQXHMSE0138J 新しいサーバー証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

指定された証明書チェーンにベース証明書とエンド証明書が見つからないため、新しいサーバー証明書のアップロードとインストールを完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

証明書署名チェーンをアップロードする際は、ベース証明書、署名付き CSR エンド証明書、すべての中間署名証明書をチェーンに含めてください。

- FQXHMSE0139J 新しいサーバー証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

指定された証明書チェーンの証明書パス検証に失敗したため、新しいサーバー証明書のアップロードとインストールを完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

PKIX アルゴリズムに従ってパス内の連続した証明書に署名している証明書チェーンをアップロードしてください。

- FQXHMSE0140J 新しいサーバー証明書のアップロード要求が失敗しました。

説明

証明書の形式が無効であるため、新しいサーバー証明書のアップロードとインストールを完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

指定される証明書の形式が適切であることを確認してください。PEM 形式の証明書には、BEGIN 行と END 行 (—BEGIN CERTIFICATE— および —END CERTIFICATE—) を含める必要があります。証明書の形式を確認してから、証明書をもう一度アップロードしてください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0141I エンドポイント証明書が現在の信頼できる証明書と一致しません。

説明

エンドポイント {0} により提示された証明書は、XClarity Administrator により信頼された証明機関による署名がないため、信頼できません。「非トラステッド証明書の解決」から新しい証明書をインストールすると、問題が解決される可能性があります。ただし、エンドポイントが、シャーマまたはサーバーの外部から証明機関により署名されている手動でインストールされた証明書を使用している場合、「管理」メニューから「セキュリティ」オプションを選択し、「トラステッド証明書」リンクを選択して不足している証明書を追加することにより、このエンドポイントの証明書の署名チェーンに含まれているルート証明書とすべての中間証明書が XClarity Administrator により信頼されていることも確認してください。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0142I 新規サーバー証明書のアップロード要求を処理しています。

説明

アップロードされた証明書チェーンが検証チェックをパスしました。証明機関証明書を管理対象エンドポイントに送信するジョブが作成されました。すべてのジョブが成功すると、証明書は自動的にインストールされます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0143I 新しいサーバー証明書が、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により一時鍵ストアにアップロードされました。

説明

指定されたユーザーが、新しいサーバー証明書を一時鍵ストアにアップロードしました。この証明書はまだインストールされていません。インストールするためにジョブが作成されます。

引数

[arg1] 証明書をアップロードしたユーザーのユーザー ID

[arg2] ユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0144I 新しいサーバー証明書が、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により一時鍵ストアからインストールされました。

説明

指定されたユーザーが、以前に一時鍵ストアにアップロードされた (同じ操作の一部として、または以前の操作の一部としてアップロードされたと思われる) 証明書をインストールしました。

引数

[arg1] 証明書をインストールしたユーザーのユーザー ID

[arg2] ユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0145J 一時的鍵ストアからのサーバー証明書のインストール要求が失敗しました。

説明

一時的鍵ストアに証明書がないか、証明書を取得できなかったため、サーバーが一時的鍵ストアから証明書をインストールできませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
証明書チェーンをインポートしてください。

- FQXHMSE0146I 新規サーバー証明書のインストール要求を処理しています。

説明

アップロードされた証明書チェーンが検証チェックをパスしました。証明書をインストールするジョブが作成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0147I SSH 鍵の取得要求が失敗しました。

説明

要求に形式エラーがあるため、エンドポイントで使用中の鍵の比較が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0148J SSH 鍵の取得要求が処理されました。

説明

エンドポイントで SSH 鍵が変更されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

SSH 鍵の更新操作を実行して接続を復元してください。

- FQXHMSE0149I SSH 鍵の取得要求が処理されました。

説明

エンドポイントでは SSH 鍵は変更されていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0150I SSH 鍵の取得要求が失敗しました。

説明

SSH 鍵の比較中にサーバー・エラーが発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0151J サーバー証明書の生成要求が失敗しました。

説明

日付は YYYY-MM-DDTHH:MM:SSZ の形式にする必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な形式の日付を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0152J サーバー証明書の生成要求が失敗しました。

説明

日付は YYYY-MM-DDTHH:MM:SSZ の形式にする必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な形式の日付を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0153J サーバー証明書の生成要求が失敗しました。

説明

指定する有効期間の開始日は、現在の日時より前にする必要があります。指定する有効期間の終了日は、現在の日時より前にする必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在の日時より前の有効期間の開始日と現在の日時より後の有効期間の終了日を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0154J 非トラステッド証明書を解決する要求が失敗しました。

説明

選択したエンドポイントに接続してその証明書を取得しようとしたときにエラーが発生したため、非トラステッド証明書の解決操作を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントとのネットワーク接続と関連付けられたユーザー資格情報が有効であることを確認し、操作を再試行してください。問題が解決されない場合は、エンドポイントの管理インターフェースに直接接続し、使用中の証明書について、エンドポイントの IP アドレスが含まれていること、有効期限内であること、管理サーバーで信頼されている証明書で署名されていることを確認します。

- FQXHMSE0200I IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] のログインに成功しました。

説明

指定したユーザーが管理コンソールにログインしました。

引数

[arg1] ログインしたユーザーのユーザー ID

[arg2] ログインしたユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0201I IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] のログアウトに成功しました。

説明

指定したユーザーが管理コンソールからログアウトしました。

引数

[arg1] ログアウトしたユーザーのユーザー ID

[arg2] ログアウトしたユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0202I IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] のログインが失敗しました。

説明
指定されたユーザーがログインできません。

引数

[arg1] ログインを試みたユーザーのユーザー ID

[arg2] ログインを試みたユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0203I アカウント [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により作成されました。

説明
指定されたユーザーが指定されたユーザー・アカウントを作成しました。

引数

[arg1] 新しいアカウントのユーザー ID

[arg2] アカウントを作成したユーザーのユーザー ID

[arg3] アカウントを作成したユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0204I アカウント [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により変更されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したユーザー・アカウントが変更されました。

引数

[arg1] 変更されたアカウントのユーザー ID

[arg2] アカウントを変更したユーザーのユーザー ID

[arg3] アカウントを変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0205I ユーザー ID [arg3] のパスワードが、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により変更されました。

説明

指定されたユーザーが指定されたユーザー・アカウントのパスワードを変更しました。

引数

[arg1] パスワードを変更したユーザーのユーザー ID

[arg2] パスワードを変更したユーザーの IP アドレス

[arg3] パスワードが変更またはリセットされたアカウントのユーザー ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0206I アカウント [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により削除されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したアカウントが削除されました。

引数

[arg1] 削除されたアカウントのユーザー ID

[arg2] アカウントを削除したユーザーのユーザー ID

[arg3] アカウントを削除したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0207I 次のシステム・プロパティの値が変更されました。 [arg1]

説明

一部のシステム・プロパティの値が変更されました。このイベントは、ユーザーの注意をこれらシステム・プロパティに引き付け、必要に応じて追加のアクションを促します。

引数

[arg1] 変更されたシステム・プロパティ名のスペース区切りリスト。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0208I IP アドレス [arg5] の [arg4] により、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] のセッション [arg1] は終了しました。

説明

特権を持つユーザーは、別のユーザーのセッションを終了させました。

引数

[arg1] 終了したセッションの固有 ID。

[arg2] セッションが終了したユーザーのユーザー ID。

[arg3] セッションが終了したユーザーの IP アドレス。

[arg4] セッションを終了させたユーザーのユーザー ID。

[arg5] セッションを終了させたユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0209I アカウント [arg1] は一時的にロックされています。

説明

ログイン試行の失敗が何度も繰り返されたため、アカウントが一時的にロックされています。

引数

[arg1] ロックされたアカウントのユーザー ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0210I ユーザー ID {0} による認証が失敗しました。

説明

ユーザー ID {0} を正常に認証できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0240I ユーザー ID {0} の追加要求が正常に完了しました。

説明

ユーザー ID {0} の追加要求が成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0241J ユーザー ID {0} の追加要求が失敗しました。

説明

パスワード・ポリシー違反のために、ユーザー ID {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在のアカウント・セキュリティー設定で定義されているすべての要件を満たすパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0242J ユーザー ID {0} の追加要求が失敗しました。

説明

ユーザーが既に存在しているため、ユーザー ID {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

一意のユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0243J ユーザー ID {0} の追加要求が失敗しました。

説明

ユーザー名が無効であるため、ユーザー ID {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0244J ユーザー ID {0} の追加要求が失敗しました。

説明

パスワードが無効であるため、ユーザー ID {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0245J ユーザー ID {0} の追加要求が失敗しました。

説明

ユーザー名が予約済みであるため、ユーザー ID {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0246J ユーザーの追加要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、ユーザーの追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0247J ユーザー ID {0} の追加要求が失敗しました。

説明

ユーザー ID {0} の追加要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0250I ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が正常に完了しました。

説明

ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0251J ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が失敗しました。

説明

認証に問題が発生したために、ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しいパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0252J ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が失敗しました。

説明

パスワード・ポリシー違反のために、ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在のアカウント・セキュリティ設定で定義されているすべての要件を満たすパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0253J ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が失敗しました。

説明

新しいパスワードが現在のパスワードと同じであるために、ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ユーザー ID {0} の現在のパスワードと重複しない新しいパスワードを設定して、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0254J ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が失敗しました。

説明

新しいパスワードと確認用パスワードが一致しないため、ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

新しいパスワードと確認用パスワードを一致させて、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0255J ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が失敗しました。

説明

新しいパスワードまたは確認用パスワードが空であるため、ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

新しいパスワードと確認用パスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0256J ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が失敗しました。

説明

ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0257J ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求が失敗しました。

説明

ユーザー ID {0} のパスワードの変更要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべての必須フィールドを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0260I ユーザー ID {0} の変更要求が正常に完了しました。

説明

ユーザー ID {0} の変更要求が成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0261J ユーザー ID {0} の変更要求が失敗しました。

説明
パスワード・ポリシー違反のために、ユーザー ID {0} の変更要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
現在のアカウント・セキュリティー設定で定義されているすべての要件を満たすパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0262J ユーザー ID {0} の名前の変更要求が失敗しました。

説明
ユーザーが既に存在しているため、ユーザー ID {0} の名前の変更要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
一意のユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0263J ユーザー ID {0} の変更要求が失敗しました。

説明
ユーザー名が無効であるため、ユーザー ID {0} の変更要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効なユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0264J ユーザー ID {0} の変更要求が失敗しました。

説明

パスワードが無効であるため、ユーザー ID {0} の変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0265J ユーザー ID {0} の変更要求が失敗しました。

説明

ユーザー名が予約済みであるため、ユーザー ID {0} の変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0266J ユーザーの変更要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、ユーザーの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0267J ユーザー ID {0} の変更要求が失敗しました。

説明

ユーザー ID {0} の変更要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0268J ユーザー ID {0} の変更要求が失敗しました。

説明

LXC-RECOVERY 役割を持つリカバリー・ユーザーを無効にしようとしたため、ユーザー ID {0} の変更要求を完了できませんでした。リカバリー・ユーザーは無効にできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のユーザー名を指定するか、ユーザーを LXC-RECOVERY 役割から除外して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0270I ユーザー ID {0} の削除要求が正常に完了しました。

説明

ユーザー ID {0} の削除要求が成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0271J ユーザー ID {0} の削除要求が失敗しました。

説明

ユーザー ID {0} の削除要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべての必須フィールドを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0272J ユーザーの削除要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、ユーザーの削除要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべての必須フィールドを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0273J ユーザー ID {0} の削除要求が失敗しました。

説明

ユーザー名が予約済みであるため、ユーザー ID {0} の削除要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0274J ユーザー ID {0} には、この要求を実行するための十分な権限がありません。

説明

ユーザー ID {0} に適切な実行権限がないため、このユーザーからの要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このユーザーのアカウントに変更を加えて、ユーザーの役割を拡張してください。

- FQXHMSE0275J 現在ログインしているユーザーのパスワードの有効期限が切れているため、エラーが発生しました。

説明

現在ログインしているユーザーのパスワードの有効期限が切れているため、エラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ユーザーのパスワードを変更します。

- FQXHMSE0276J ユーザー ID {0} のセッション資格情報を確認できません。

説明

要求はセキュリティ上の理由で中断され、ご使用のブラウザが第三者に乘っ取られていないことを確認しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
再度ログインしてください。

- FQXHMSE0277J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明

ユーザーがローカルで定義された役割グループのメンバーでないため、権限情報を取得できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ユーザーがメンバーになっている役割グループの名前と一致する役割グループが、認証サーバーにローカルに定義されていることを確認してください。リモート・グループ名と一致する役割グループを新たにローカルで定義して作成するか、認証サーバーにアクセスして、ローカルで定義された既存の役割グループの名前と一致するリモート・グループにユーザーを追加します。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0280J 要求されたユーザーは存在しません。

説明

ユーザーが存在しないため、要求を実行できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
別のユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0281J 要求を正常に完了できませんでした。

説明
ユーザー認証方式がLDAPの場合、ユーザー管理は許可されていません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ユーザー認証方式をローカルに変更して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0290J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明
パスワードの有効期限が切れているか、ログインの前に変更する必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
LDAP サーバーに接続してパスワードを変更し、もう一度ログインしてください。

- FQXHMSE0291J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明
ユーザー名またはパスワードが無効です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

正しいユーザー名とパスワードを使用してログインする必要があります。正しいパスワードがわからない場合は、システム管理者に連絡して、認証サーバー上のパスワードをリセットするよう依頼してください。

- FQXHMSE0292J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明

ログイン試行の失敗が何度も繰り返されたため、ユーザー・アカウントがロックされました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システム管理者に、LDAP ディレクトリー・サーバーからアカウントをアンロックするよう依頼してください。

- FQXHMSE0293J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明

認証サーバーは、エラーの原因を提示しませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

もう一度ログインするか、システム管理者に補助を求めてください。

- FQXHMSE0294J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明

ユーザー名またはパスワードが無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しいユーザー名とパスワードを使用してログインする必要があります。正しいパスワードがわからない場合は、システム管理者に連絡して、認証サーバー上のパスワードをリセットするよう依頼してください。

- FQXHMSE0295J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明

ログイン試行の失敗が何度も繰り返されたため、アカウントがロックされました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システム管理者に、ユーザー アカウントをアンロックするよう依頼してください。

- FQXHMSE0296J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明

管理サーバーは、エラーの原因を提示しませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

もう一度ログインするか、システム管理者に補助を求めてください。

- FQXHMSE0297J ログイン要求を正常に完了できませんでした。

説明

ユーザー・アカウントが無効になっています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アカウントを有効にするか、システム管理者に補助を求めてください。

- FQXHMSE0298J ログインできませんでした。このユーザー・アカウントのアクティブ・セッションの最大数を超過しています。既存のセッションからログアウトし、再試行してください。

説明

このユーザー・アカウントのアクティブ・セッションの最大数を超過しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログインできませんでした。このユーザー・アカウントのアクティブ・セッションの最大数を超えています。既存のセッションからログアウトし、再試行してください。

- FQXHMSE0300I IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により、セキュリティ・ポリシー・レベルが [arg3] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したレベルにセキュリティ・ポリシーが変更されました。

引数

[arg1] ポリシー・レベルを変更したユーザーのユーザー ID

[arg2] ポリシー・レベルを変更したユーザーの IP アドレス

[arg3] 新しいセキュリティ・ポリシー・レベル

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0301J セキュリティ・ポリシー・レベルを変更できませんでした。

説明

アカウント・セキュリティ設定が {0} セキュリティ・ポリシー・レベル要件に適合しないため、セキュリティ・ポリシー・レベルの設定要求が失敗しました。新しいセキュリティ・ポリシー・レベルでは、パスワード・ポリシーを強力なものにする必要があります。1つ以上のアカウント・セキュリティ設定が、この要件を満たしていません。管理サーバーは、セキュリティ・ポリシー・レベル {1} のまま変わりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アカウント・セキュリティ設定の値を、セキュリティ・ポリシー・レベル {0} で許可された値に変更し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0302J アカウント・セキュリティ設定の変更要求が失敗しました。

説明

値が範囲外であるか設定が競合しているため、アカウント・セキュリティ設定を変更できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下のアカウント・セキュリティ設定を変更して競合を解決してから、再度アカウント・セキュリティを構成してください。

{0} {1} {2} {3} {4} {5} {6} {7} {8} {9} {10} {11} {12} {13} {14} {15}

- FQXHMSE0303I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、最小パスワード長が [arg1] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、最小パスワード長が変更されました。この設定によって、パスワードに許可される最小文字数が決まります。

引数

[arg1] 新しい最小パスワード長

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0304I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、最大パスワード長が [arg1] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、最大パスワード長が変更されました。この設定によって、パスワードに許可される最大文字数が決まります。

引数

[arg1] 新しい最大パスワード長

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0305I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、最短パスワード再利用サイクル設定が [arg1] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、最短パスワード再利用サイクルのアカウント・セキュリティ設定が変更されました。この設定によって、パスワードを再利用できるまでに必要な変更回数が決まります。

引数

[arg1] パスワードが再利用可能になるまでのパスワード変更の回数

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0306I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、パスワード有効期間設定が [arg1] 日に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、パスワードの有効期間が変更されました。この設定によって、パスワードの有効期間が切れるまでの日数が決まります。

引数

[arg1] 新しい時間間隔 (日単位)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0307I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、非アクティブ・アラート期間設定が [arg1] 分に変更されました。

説明

指定されたユーザーによって、非アクティブ・アラート期間のアカウント・セキュリティ設定が変更されました。この設定によって、ユーザー・アカウントを休止する前に非アクティブ (ログインに使用できない状態) にしておくことのできる分数が決まります。

引数

[arg1] 新しい期間 (分単位)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0308I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、最短パスワード変更期間設定が [arg1] 時間に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、最短パスワード変更期間が変更されました。この設定によって、パスワードが有効になってから変更可能になるまでの時間数が決まります。

引数

[arg1] 新しい期間 (時間単位)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0309I IP アドレス *[arg3]* のユーザー ID *[arg2]* により、最大ログイン失敗数設定が *[arg1]* に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、最大ログイン失敗数のアカウント・セキュリティ設定が変更されました。この設定によって、アカウントがロックアウトされるまでの最大ログイン失敗数が決まります。

引数

[arg1] 新しい最大ログイン失敗数

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0310I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、ログイン失敗が最大回数に達した後のロックアウト期間の設定が [arg1] 分に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、ログイン失敗の最大数を超えた場合のロックアウト期間のアカウント・セキュリティ設定が変更されました。この設定によって、ログイン失敗の最大数を超えた場合にユーザー・アカウントがロックアウトされる期間 (分単位) が決まります。

引数

[arg1] 新しい期間 (分単位)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0311I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、単純なパスワード規則の設定が [arg1] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、簡易パスワード規則のアカウント・セキュリティ設定が変更されました。この設定によって、許可されるパスワードのタイプが決まります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0312I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、パスワード内で異なる文字の最小数の設定が [arg1] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、パスワード内の異なる文字の最小数のアカウント・セキュリティー設定が変更されました。この設定によって、パスワードの作成時または変更時に使用する必要のある一意な文字の数が決まります。

引数

[arg1] 異なる文字の数

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0313I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、初回ログイン時にパスワードの変更をユーザーに強制するかどうかの設定が [arg1] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、初回アクセス時にパスワード変更をユーザーに強制するアカウント・セキュリティー設定が変更されました。ユーザーは管理サーバーに次回ログインするときにパスワードを変更する必要があります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0314I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、パスワード失効の警告期間の設定が [arg1] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、パスワードが有効期限に近づくとユーザーに警告するアカウント・セキュリティ設定が変更されました。ユーザーのパスワードの有効期限が切れる [arg1] 日前に、警告が表示されます。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0315J 最小パスワード長の変更要求が失敗しました。

説明

最小パスワード長は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0316J 最大パスワード長の変更要求が失敗しました。

説明

最大パスワード長は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0317J 最短パスワード再利用サイクルの変更要求が失敗しました。

説明

最短パスワード再利用サイクルは {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0318J パスワード有効期間の変更要求が失敗しました。

説明

パスワード有効期間は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0319J Web 非アクティブ・セッションのタイムアウトの変更要求が失敗しました。

説明

Web 非アクティブ・セッションのタイムアウトは、{0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0320J 最短パスワード変更期間の変更要求が失敗しました。

説明

最短パスワード変更期間は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0321J 最大ログイン失敗数の変更要求が失敗しました。

説明

最大ログイン失敗数は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0322J ログイン失敗が最大回数に達した後のロックアウト期間の変更要求が失敗しました。

説明

ログイン失敗が最大回数に達した後のロックアウト期間は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0323J 単純なパスワード規則の変更要求が失敗しました。

説明

単純なパスワード規則は {0} に設定する必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0324J パスワード内で異なる文字の最小数の変更要求が失敗しました。

説明

パスワード内で異なる文字の最小数は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0325J パスワード失効の警告期間の変更要求が失敗しました。

説明

パスワード失効の警告期間は {0} 以上にしてください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0326J 初回アクセス時にパスワードの変更をユーザーに強制する要件の変更要求が失敗しました。

説明

初回アクセス時にパスワードの変更をユーザーに強制する要件の値は、{0} または {1} にしてください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0327J パスワード内で許可される異なる文字の最小数の変更要求が失敗しました。

説明

パスワード内で使用可能な異なる文字の最小数は、{0} (システムで許可されている最大パスワード長) 以下でなければなりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0328J 最小パスワード長の変更要求が失敗しました。

説明

最小パスワード長の値は、{0} (システムで許可されている最大パスワード長) 以下でなければなりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0329J 最短パスワード変更期間の変更要求が失敗しました。

説明

最短パスワード変更期間の値は、パスワード有効期間以下でなければなりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0330J パスワード失効の警告期間の変更要求が失敗しました。

説明

パスワード失効の警告期間は、パスワード有効期間以下でなければなりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0331I セキュリティー・ポリシー・レベルを {0} に変更する要求が正常に完了しました。

説明

セキュリティ・ポリシー・レベルを {0} に変更する要求が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0332I 最大同時セッション設定が IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により [arg1] に変更されました。

説明

指定されたユーザーが、最大同時セッション数のアカウント・セキュリティ設定を変更しました。これにより、指定されたユーザーが開くことができる同時セッションの最大数が決まります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0333J 最大同時セッション値の変更要求が失敗しました。

説明

最大同時セッション数は {0} ~ {1} の範囲に入っている必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

別の値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0334J {1}デバイス用のライセンスに該当する {0} 個のアクティブなライセンス・キーがあります。ただし、{2} 個の管理対象デバイスでライセンスが必要です。適切な数の適合するライセンスをインストールできる残り期間は {3} 日です。

説明

ライセンス許可より少ない管理対象デバイスを使用する必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

追加ライセンスの購入については、Lenovo 担当員または認定ビジネス・パートナーに連絡してください。さらに詳しい説明を見る

- FQXHMSE0335K {0}で非準拠が検出されてから 90 日以上経過しています。この問題が修正されるまで、管理機能は無効になっています。

説明

ライセンス許可より少ない管理対象デバイスを使用する必要があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

追加ライセンスの購入については、Lenovo 担当員または認定ビジネス・パートナーに連絡してください。さらに詳しい説明を見る

- FQXHMSE0336J Web インターフェイスをから最初のライセンスをインポートして、使用許諾契約書に同意してください。

説明

ライセンスをインポートするには、EULA を受け入れる必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSE0337I パスワード複雑性の規則の最小設定が [arg1] に、ユーザー ID [arg2] によって、IP アドレス [arg3] で変更されました。

説明

指定のユーザーが、パスワード複雑性の規則で、パスワード検証の最小設定を変更しました。これにより、パスワードの検証方法に関する規則が決定されます。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0400I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、ユーザー ID [arg1] 用のノード・アカウントが作成されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したユーザー・アカウントのノード・アカウントが作成されました。

引数

[arg1] ノード・アカウントのユーザー ID

[arg2] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0401I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、ユーザー ID [arg1] 用のノード・アカウントが変更されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したユーザー・アカウントのノード・アカウントが変更されました。

引数

[arg1] 変更されたアカウントのユーザー ID

[arg2] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0402I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、ユーザー ID [arg1] 用のノード・アカウントが削除されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したユーザー・アカウントのノード・アカウントが削除されました。

引数

[arg1] 削除されたアカウントのユーザー ID

[arg2] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0403I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、シャーシ [arg1] に対する集中型ノード・アカウント管理が有効化されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したシャーシに対するノード・アカウントの管理が有効になりました。

引数

[arg1] シャーシの識別子

[arg2] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0404I ノード・アカウント管理の責務がシャーシ [arg1] に転送されました。

説明

指定したシャーシは管理対象でなくなり、ノード・アカウント管理の責務がこのシャーシに移されました。

引数

[arg1] シャーシの識別子

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0405I IP アドレス [arg4] のユーザー ID [arg3] により、シャーシ [arg2] でユーザー ID [arg1] のノード・アカウントがアクティブ化されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したシャーシに対して指定したノード・アカウントがアクティブ化されました。

引数

[arg1] ノード・アカウントのユーザー ID

[arg2] シャーシの識別子

[arg3] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg4] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0406I IP アドレス [arg4] のユーザー ID [arg3] により、シャーシ [arg2] でユーザー ID [arg1] のノード・アカウントが非アクティブ化されました。

説明

指定したユーザーによって、指定したシャーシに対して指定したノード・アカウントが非アクティブ化されました。

引数

[arg1] ノード・アカウントのユーザー ID

[arg2] シャーシの識別子

[arg3] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg4] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0500J 指定された暗号モード値が無効です。

説明

指定された暗号モード値は、想定されている文字列値のいずれにも一致しません。要求された操作は実行されませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0501J 指定された最小 SSL/TLS プロトコル・レベルが無効です。

説明

指定された最小 SSL/TLS プロトコル・レベルは、想定されている文字列値のいずれにも一致しません。要求された操作は実行されませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な値を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0502J 暗号モードは、最小 SSL/TLS プロトコル・レベルに対応していません。

説明

NIST SP 800-131A コンプライアンスには、TLS 1.2 の最小 SSL/TLS プロトコルが必要です。暗号モードが NIST SP 800-131A に設定されている場合は、TLS 1.2 より低い SSL/TLS プロトコル・レベルは許容されません。要求された操作は実行されませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

暗号モード NIST SP 800-131A に対応している最小暗号スイート・レベルを選択するか、暗号モードを変更して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0503I IP アドレス [arg6] のユーザー ID [arg5] により、[arg1] の最小 TLS プロトコル・レベル設定が client=[arg2]、server=[arg3]、OS deploy=[arg4] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、指定した値に最小 SSL/TLS プロトコル・レベルが変更されました。

引数

[arg1] 設定変更のターゲット

[arg2] 新しいクライアントの最小 TLS レベル設定の値

[arg3] 新しいサーバーの最小 TLS レベル設定の値

[arg4] 新しい OS デプロイ・サーバーの最小 TLS レベル設定の値

[arg5] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg6] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0504I IP アドレス [arg4] のユーザー ID [arg3] により、[arg1] の暗号モードが [arg2] に変更されました。

説明

指定したユーザーによって、指定した値に暗号モードが変更されました。

引数

[arg1] 設定変更のターゲット

[arg2] 新しい設定の値

[arg3] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg4] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0505J 指定された暗号モード値は、現在のサーバー証明書で施行できません。

説明

NIST SP 800-131A のコンプライアンスには、より長いキー長さを使用するサーバー証明書か、強力な暗号アルゴリズムによる署名が必要です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

NIST SP 800-131A 標準に適合した暗号化とハッシュ計算のアルゴリズムを使用して、サーバー証明書を再生成するか証明書署名要求 (CSR) に署名します。

- FQXHMSE0506J 指定された暗号モード値は、現在構成されているエンドポイント・ユーザー・アカウントで施行できません。

説明

NIST SP 800-131A コンプライアンスでは、SNMPv3 ユーザー・アカウントに対する MD5 認証と DES 暗号化の使用が禁止されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

SNMPv3 管理に SHA 認証と AES 暗号化を使用するよう、エンドポイント・ユーザー・アカウントを再構成してください。

- FQXHMSE0507J 指定された暗号モード値は、現在信頼されている証明書で施行できません。

説明

NIST SP 800-131A のコンプライアンスには、信頼ストア内に (外部認証サーバーなどで使用する) 証明書を配置することが必要です。この証明書で、より長いキー長さや強力な暗号署名アルゴリズムを確保します。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

外部署名された信頼できる証明書に NIST SP 800-131A 標準に適合した暗号化とハッシュ計算のアルゴリズムが含まれていることを確認し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0508J エンドポイントで暗号設定を変更しようとしたときに内部接続エラーが発生しました。

説明

管理サーバーとの通信に関する内部の問題により、エンドポイントで暗号化設定を変更する要求が中断されました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントの管理 Web インターフェースを開き、「セキュリティ」セクションの「暗号化設定」タブに移動して、NIST SP 800-131A 暗号モードと SSL/TLS プロトコル・レベルをこの管理サーバーでの設定に一致するように手動で変更します。エラーが続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0509J エンドポイントで暗号化設定を変更するコマンドが失敗しました。

説明

エンドポイントで暗号化設定を変更するコマンドを実行しているときに、エラー・ステータス・コードが返されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントでハードウェアまたはファームウェアの互換性に関する問題の解決を試みてください。次に、エンドポイントの管理 Web インターフェースを開き、「セキュリティ」セクションの「暗号化設定」タブに移動して、NIST SP 800-131A 暗号モードと SSL/TLS プロトコル・レベルをこの管理サーバーでの設定に一致するように手動で変更します。エラーが続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0510I {arg4} に成功した {arg3} デバイスで最小 TLS プロトコル・レベル設定が client={arg1}、server={arg2} に変更されました。ジョブ {arg5} のログで詳細なデバイス・リストを参照してください

説明

選択したデバイスで、最小 TLS プロトコル・レベル設定が指定された値に変更されました。

引数

[arg1] クライアント TLS バージョンの値

[arg2] サーバー TLS バージョンの値

[arg3] TLS を設定したデバイスの合計数

[arg4] TLS を設定したデバイスの成功数

[arg5] ジョブ ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0510J 暗号化設定を変更するコマンドが失敗しました。

説明

管理サーバーまたは管理対象デバイスに設定を適用するかを示す入力値がどちらも false です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「applyToMgmtServer」と「applyToManagedDevices」のいずれかまたは両方を「true」に設定して、要求を再試行します。

- FQXHMSE0511I {arg3} に成功した {arg2} デバイスでセキュリティー・モードが {arg1} モードにアップグレードされました。ジョブ {arg4} のログで詳細なデバイス・リストを参照してください

説明

選択したデバイスで、セキュリティー・モード設定が指定された値に変更されました。

引数

*[arg1]*セキュリティー・モードの値

*[arg2]*セキュリティー・モードを設定するデバイスの合計数

*[arg3]*セキュリティー・モードを設定するデバイスの成功数

*[arg4]*ジョブ ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0512I IP アドレス {arg4} でユーザー ID {arg3} により {arg1} の Ipmioverkcs が {arg2} になりました。

説明

選択したデバイスで Ipmioverkcs が有効/無効になりました。

引数

*[arg1]*サーバーの識別子

[arg2] 新しい設定の値

[arg3] 設定を変更したユーザーのユーザー ID

[arg4] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0600I アドレス {0}、ポート {1} でサーバーへの安全でない接続が正常に完了しました。

説明

トランスポート層セキュリティ・ハンドシェイクまたはサーバー証明書の検証が要求されませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0601I アドレス {0}、ポート {1} で安全にサーバーに接続しました。

説明

トランスポート層セキュリティ・ハンドシェイクとサーバー証明書の検証が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0602J アドレス {0}、ポート {1} でサーバーへの安全でない接続が正常に完了しませんでした。

説明

アドレスとポート番号が正しくないため、サーバーに到達できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しいアドレスとポート番号を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0603J アドレス {0}、ポート {1} でサーバーへの安全な接続が正常に完了しませんでした。

説明

この問題の理由には次のようなことが考えられます。アドレスとポート番号が正しくないため、サーバーに到達できませんでした。サーバーがポート {1} でトランスポート層セキュリティを実施するよう構成されていないため、トランスポート層セキュリティ・ハンドシェイクが完了しなかった。信頼できる正しい証明書がインポートされていないため、サーバー証明書を検証できない。対象のサーバー証明書が証明書取り消しリストに含まれている。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

信頼できる正しい証明書がインポートされていること、その証明書が取り消されていないことを確認します。次に、正しいアドレスとポート番号を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0604I 識別名 {0} を使用するサーバーのバインディングが正常に完了しました。

説明

クライアントの識別名とパスワードは、サーバーに認識されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0605F 識別名 {0} を使用するサーバーのバインディングが正常に完了しませんでした。

説明

サーバーは以下のメッセージで応答しました: {1}

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

正しい識別名とパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0606I サーバーでのユーザー項目の検索が正常に完了しました。

説明

サーバーは {0} 個のユーザー項目を返しました。サーバーには、利用可能な項目がさらに存在している可能性があります。しかし、今回のテスト検索では最大 {1} 項目での要求を実行しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0607J サーバーでのユーザー項目の検索が正常に完了しませんでした。

説明

サーバーは以下の応答を返しました: {1}

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

サーバー上のユーザー項目に対するアクセス権限を持つ識別名とパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0608I サーバーでの役割グループ項目の検索が正常に完了しました。

説明

サーバーは {0} 個の役割グループ項目を返しました。サーバーには、利用可能な項目がさらに存在している可能性があります。しかし、今回のテスト検索では最大 {1} 項目での要求を実行しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0609J サーバーでの役割グループ項目の検索が正常に完了しませんでした。

説明

サーバーは以下の応答を返しました: {1}

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバー上の役割グループ項目に対するアクセス権限を持つ識別名とパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0610J LDAP 構成の変更要求が正常に完了しませんでした。

説明

パラメーターが無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0611J LDAP 構成の変更要求が正常に完了しませんでした。

説明

LDAP 構成の変更要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0612J LDAP で信頼できる証明書が見つかりませんでした。

説明

指定のパスに、LDAP で信頼できる証明書が見つかりません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なパスを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0613J LDAP で信頼できる証明書を追加できませんでした。

説明
パラメーターが無効です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0614J LDAP 構成の変更が正常に完了しませんでした。

説明
これらの変更により、管理対象システムに接続できなくなる場合があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
LDAP 構成の変更は、あらゆるシステムの管理に先立って実行する必要があります。

- FQXHMSE0615J LDAP で信頼できる証明書を追加できませんでした。

説明
証明書をデコードできませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

証明書を PEM 形式で指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0616I LDAP サーバーがユーザー項目のテスト検索に対して、以下の応答を返しました。

説明

{0}

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0617I LDAP サーバーが役割グループ項目のテスト検索に対して、以下の応答を返しました。

説明

{0}

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0618J アドレス {0}、ポート {1} でサーバーへの安全でない通信が正常に完了しませんでした。

説明

サーバーに到達できましたが、通信プロトコル・エラーが発生しました。サーバーがトランスポート層セキュリティーを必要としているか、またはサーバーがサポートされていない LDAP サーバーである可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. サーバーがトランスポート層セキュリティーを必要としていないことを確認してください。
2. サーバーが、サポートされている LDAP サーバーであることを確認してください。
3. トランスポート層セキュリティーを必要としない LDAP サーバーのアドレスとポート番号を指定し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0619J アドレス {0}、ポート {1} でサーバーへの安全な通信が正常に完了しませんでした。

説明

サーバーとの安全な接続が確立されましたが、通信プロトコル・エラーが発生しました。サーバーがサポートされている LDAP サーバーでない可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートされている LDAP サーバーのアドレスとポート番号を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0620I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP サーバー選択方法の設定が [arg1] に変更されました。

説明

LDAP サーバーの選択方法によって、LDAP サーバーのアドレスを事前に構成するか、DNS サービス・レコードを使用して解決するかが決まります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0621I 事前構成された LDAP サーバー [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により追加されました。

説明

事前に構成されたサーバーのアドレスは、特定の LDAP サーバーを指す IP アドレスまたは DNS ホスト名です。

引数

[arg1] 事前に構成されたサーバーとポート番号 ([アドレス];[ポート] 形式)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0622I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP ルート識別名設定が [arg1] に変更されました。

説明

ルート識別名の設定によって、LDAP ユーザーおよびグループの検索開始場所が決まります。対象範囲の広いルート識別名 (dc=example,dc=com など) を設定したほうが、狭いルート識別名 (ou=operations,dc=example,dc=com など) を設定するよりも、多くの検索結果が返される可能性が高くなります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0623I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、Active Directory フォレスト名設定が「[arg1]」に変更されました。

説明

Active Directory フォレスト名は、Active Directory 共通カタログ・サーバーを検索するために使用されます。共通カタログ・サーバーには、複数の Active Directory ドメインにメンバーが属しているグループに関する情報が登録されています。

引数

[arg1] 新しい設定 (空白は有効な値)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0624I IP アドレス *[arg3]* のユーザー ID *[arg2]* により、LDAP ドメイン名設定が「*[arg1]*」に変更されました。

説明

ドメイン名は、DNS サービス・レコードにより LDAP サーバーを検索するために使用されます。Active Directory 環境では多くの場合、DNS サービス・レコードによりドメイン・コントローラーを検索します。

引数

[arg1] 新しい設定 (空白は有効な値)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0625I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP クライアント識別名設定が [arg1] に変更されました。

説明

クライアントの識別名とパスワードは、LDAP サーバーに対する認証でユーザーとグループの情報を検索するために使用されます。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0626I IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により、LDAP クライアント・パスワード設定が変更されました。

説明

クライアントの識別名とパスワードは、LDAP サーバーに対する認証でユーザーとグループの情報を検索するために使用されます。

引数

[arg1] 設定を変更したユーザーの ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0627I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP SSL 設定が [arg1] に変更されました。

説明

SSL の設定によって、LDAP サーバーへの接続の保護に SSL プロトコルを使用するか、TLS プロトコルを使用するかが決まります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0628I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP 信頼済み証明書 [arg1] が置き換えられました。

説明

信頼できる証明書は、ユーザーの認証に使用する前に LDAP サーバーの認証に使用されます。

引数

[arg1] 証明書 ID (数字)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0629I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP 信頼済み証明書 [arg1] が削除されました。

説明

信頼できる証明書は、ユーザーの認証に使用する前に LDAP サーバーの認証に使用されます。

引数

[arg1] 証明書 ID (数字)

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0630I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP ユーザー認証方式の設定が [arg1] に変更されました。

説明

LDAP ユーザー認証方式によって、ユーザーがローカルで認証されるか、外部 LDAP サーバー経由で認証されるかが決まります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0631I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] による変更が失敗した後、LDAP ユーザー認証方式は [arg1] に設定されました。

説明

構成されたすべての LDAP サーバーとの通信が失敗しました。LDAP ユーザー認証方式が「ローカル・ユーザーからのログオンを許可」設定に変更されました。

引数

[arg1] LDAP ユーザー認証方式

[arg2] 設定の変更を試みたユーザーの ID

[arg3] 設定の変更を試みたユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

```
[ { "text": [ { "text": [ { "text": "最低 1 台の LDAP サーバーが稼働中であることを確認します。",  
"format": [ "listElement" ] }, { "text": "管理サーバーから最低 1 台の LDAP サーバーへのネットワーク  
接続があることを確認します。", "format": [ "listElement" ] }, { "text": "管理サーバーがトランス  
ポート層セキュリティーを使用するように構成されている場合は、最低 1 台の LDAP サーバーが  
LXCA の「トラステッド証明書」ページの証明書によって署名された証明書を提供していること  
を確認します。", "format": [ "listElement" ] }, { "text": "管理サーバーで構成されているクライア  
ントの識別名とパスワードのエントリが LDAP ディレクトリに存在することを確認します。",  
"format": [ "listElement" ] }, { "text": "必要な修正操作を行った後、再度変更を試みます。", "format":  
[ "listElement" ] } ], "format": [ "orderedList" ] }, "format": [ "cdata" ] } ]
```

- FQXHMSE0632I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP バインディング方式の設定が [arg1] に変更されました。

説明

LDAP バインディング方式によって、外部 LDAP サーバーへの初回バインドの実行に使用されるユーザー資格情報が決まります。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0633I IP アドレス *[arg3]* のユーザー ID *[arg2]* により、LDAP ユーザー検索属性設定が *[arg1]* に変更されました。

説明

ユーザー検索属性設定により、ユーザーを検索するために LDAP サーバーで使用される LDAP 属性が識別されます。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0634I IP アドレス *[arg3]* のユーザー ID *[arg2]* により、LDAP グループ検索属性設定が *[arg1]* に変更されました。

説明

グループ検索属性設定により、ユーザーが属するグループを検索するために LDAP サーバーで使用される LDAP 属性が識別されます。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0635I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、サーバーをグローバル・カタログとして使用する LDAP 設定が [arg1] に変更されました。

説明

この設定は構成済みの LDAP サーバーをグローバル・カタログとして使用するかどうかを指定します。

引数

[arg1] 新しい設定

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0636I IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により、LDAP グループ名属性設定が [arg1] に変更されました。

説明

グループ名属性設定により、LDAP ユーザーにより構成されたすべてのグループを検索するために LDAP サーバーで使用される LDAP 属性が識別されます。

引数

[arg1]新しい設定

[arg2]設定を変更したユーザーの ID

[arg3]設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0640J LDAP サーバー・アドレスの DNS 解決が正常に完了しませんでした。

説明

{0} の検索はレコードを返しませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1つ以上の LDAP サービス・レコードを含むドメイン名を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0641J 要求されたユーザー認証方式を正常に設定できませんでした。

説明

テスト検索は、{0} 個のユーザー項目と {1} 個の役割グループ項目を返しました。ユーザー認証方式を LDAP に設定すると、管理サーバーにアクセスできなくなる場合があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

不足しているユーザー項目または役割グループ項目を作成して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0642I 要求されたユーザー認証方式が正常に設定されました。

説明

指定された LDAP 構成の接続性と使用可能性に対するテストにより、LDAP 認証はおそらく正常であることが示されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0643J ルート識別名を決定できませんでした。

説明

ルート識別名が指定されていません。また、サーバーは正しいルート識別名を正確に決定するための十分な情報を返しませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なルート識別名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0650J LDAP クライアント設定の変更要求が正常に完了しませんでした。

説明

変更により、管理対象システムとの通信が妨げられる場合があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
すべての管理対象システムを対象から除外して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0651I ドメイン名サービスが {0} サービス要求に対して、以下の応答を返しました。

説明

{1}:{2}

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0652G 要求されたユーザー認証方式が正常に設定されました。ただし、警告がいくつか示されました。

説明

指定された LDAP 構成の接続性と使用可能性に対するテストにより、LDAP 認証はおそらく正常であることが示されました。ただし、警告がいくつか示されました。すべてのメッセージのリストが提供されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべてのメッセージのリストを確認し、必要に応じて警告を修正します。

- FQXHMSE0653J ルート識別名が無効です。

説明

ルート識別名に正しい形式が用いられていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

RFC4514 に従った有効な識別名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0654G サーバーでのユーザー項目の検索が正常に完了しませんでした。

説明

サーバーは {0} 個のユーザー項目を返しました。サーバーには、利用可能な項目がさらに存在している可能性があります。ただし、指定されたルート識別名を使用して特定することができませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- 空白のルート識別名を指定して、管理サーバーで正しい値を検出させます。この機能は、すべての LDAP サーバーでサポートされているわけではありません。
- 別のルート識別名を指定して、管理サーバーでその他のユーザーを検出させます。

- **FQXHMSE0655G サーバーでの役割グループ項目の検索が正常に完了しませんでした。**

説明

サーバーは {0} 個の役割グループ項目を返しました。サーバーには、利用可能な項目がさらに存在している可能性があります。ただし、指定されたルート識別名を使用して特定することができませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- 要求した役割グループが別のサーバーに存在する場合 (グローバル・カタログなど)、操作は不要です。
- 空白のルート識別名を指定して、管理サーバーで正しい値を検出させます。この機能は、すべての LDAP サーバーでサポートされているわけではありません。
- 別のルート識別名を指定して、管理サーバーでその他の役割グループを検出させます。

- **FQXHMSE0656J リカバリー・ユーザーが見つかりませんでした。**

説明

外部 LDAP サーバーで認証が構成されている場合、LDAP サーバーが使用できなくなった場合に管理サーバーをリカバリーできるように、管理サーバーのローカル・ユーザー 1 名以上が LXC-RECOVERY 役割を持つグループのメンバーである必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへのログイン権限を持つユーザーを LXC-RECOVERY 役割を持つ役割グループに追加してください。

- **FQXHMSE0698K 1 つ以上の外部 LDAP サーバーが到達可能になりました。**

説明

1 つ以上の構成済み LDAP サーバーとの通信が成功しました。

引数

重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ
ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0699K どの外部 LDAP サーバーにも到達できません。

説明

構成されたすべての LDAP サーバーとの通信が失敗しました。これにより、管理サーバーとすべての管理対象サーバーとの間の通信が中断されることがあります。この問題の原因として、サーバーまたはネットワークの一時的な機能停止が考えられます。

引数

重大度
重大
ログ付きでサービス可能
はい
自動的にサポートに通知
いいえ
ユーザー操作

```
[ {"text": [ {"text": [ {"text": "最低 1 台の LDAP サーバーが稼働中であることを確認します。", "format": [ "listElement" ] }, {"text": "管理サーバーから最低 1 台の LDAP サーバーへのネットワーク接続があることを確認します。", "format": [ "listElement" ] }, {"text": "管理サーバーがトランスポート層セキュリティを使用するように構成されている場合は、最低 1 台の LDAP サーバーが正しい信頼できる証明書を提供していることを確認します。", "format": [ "listElement" ] }, {"text": "管理サーバーで構成されているクライアントの識別名とパスワードのエントリが LDAP ディレクトリに存在することを確認します。", "format": [ "listElement" ] }, {"text": [ {"text": "問題が解決しない場合:", "format": [] }, {"text": [ {"text": "すべての管理対象サーバーを管理解除します。", "format": [ "listElement" ] }, {"text": "先ほど管理解除した各サーバーに接続し、これらのサーバーでローカル・ユーザー認証に戻すための適切なリカバリー操作を実行します。", "format": [ "listElement" ] }, {"text": "正しい LDAP クライアントの設定で管理サーバーを再構成するか、LDAP クライアントの設定をデフォルト値に戻します。", "format": [ "listElement" ] }, {"text": "先ほど管理解除したすべてのサーバーを再び管理対象にします。", "format": [ "listElement" ] } ], "format": [ "bulletList" ] } ], "format": [ "listElement" ] } ], "format": [ "orderedList" ] } ], "format": [ "cdata" ] } ]
```

- FQXHMSE0700I 認証グループ [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により作成されました。

説明

指定したユーザーによって、指定した認証グループが作成されました。

引数

[arg1] 新しいグループの名前

[arg2] グループを作成したユーザーのユーザー ID

*[arg3]*グループを作成したユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0701I 認証グループ *[arg1]* が、IP アドレス *[arg3]* のユーザー ID *[arg2]* により変更されました。

説明
指定したユーザーによって、指定した認証グループが変更されました。

引数

*[arg1]*変更されたグループの名前

*[arg2]*グループを変更したユーザーのユーザー ID

*[arg3]*グループを変更したユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0702I 認証グループ *[arg1]* が、IP アドレス *[arg3]* のユーザー ID *[arg2]* により削除されました。

説明
指定したユーザーによって、指定した認証グループが削除されました。

引数

*[arg1]*削除されたグループの名前

*[arg2]*グループを削除したユーザーのユーザー ID

[arg3]グループを削除したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0710J 要求された役割グループは存在しません。

説明

役割グループが存在しないため、要求を実行できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のグループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0711J 役割グループの追加要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、役割グループの追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0712J 役割グループ {0} の追加要求が失敗しました。

説明

役割グループ名が無効であるため、役割グループ {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な役割グループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0713J 役割グループ {0} の追加要求が失敗しました。

説明

役割グループ名が予約されているため、役割グループ {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の役割グループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0714J 役割グループ {0} の追加要求が失敗しました。

説明

役割グループ {0} は既に存在しているため、この役割グループの追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

一意の役割グループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0715J 役割グループ {0} の追加要求が失敗しました。

説明

役割グループ {0} の追加要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0716J 役割グループの変更要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、役割グループの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0717J 役割グループ {0} の変更要求が失敗しました。

説明

役割グループ名が無効であるため、役割グループ {0} の変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な役割グループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0718J 役割グループ {0} の変更要求が失敗しました。

説明

役割グループ名が予約済みであるため、グループ {0} の変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の役割グループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0719J 役割グループ {0} の名前変更の要求が失敗しました。

説明

役割グループ {0} は既に存在しているため、この役割グループの名前変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

一意の役割グループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0720J 役割グループ {0} の変更要求が失敗しました。

説明

役割グループ {0} の変更要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0721J 役割グループ {0} の削除要求が失敗しました。

説明

役割グループ名が予約されているため、役割グループ {0} の削除要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の役割グループ名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0722J 役割グループ {0} の削除要求が失敗しました。

説明

役割グループ {0} の削除要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべての必須フィールドを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0723I 役割グループ {0} の変更要求が正常に完了しました。

説明

役割グループ {0} を変更しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0724I 役割グループ {0} の削除要求が正常に完了しました。

説明

役割グループ {0} を削除しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSE0725J 役割グループの削除要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、役割グループの削除要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべての必須フィールドを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0726J 役割グループの取得要求が失敗しました。

説明

正しい形式が用いられていないため、役割グループ・データの取得要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な形式を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0727J 役割の取得要求が失敗しました。

説明

正しい形式が用いられていないため、役割情報の取得要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な形式を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0728J 役割の取得要求が失敗しました。

説明

指定された役割が存在しないため、役割情報の取得要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

既存の役割を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0729J 役割の作成要求が失敗しました。

説明

要求に正しい形式が用いられていないため、役割の作成要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な形式を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0730J 役割の作成要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、役割の作成要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0731J 役割の追加要求が失敗しました。

説明

役割名が無効であるため、役割の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な役割名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0732J 役割の追加要求が失敗しました。

説明

指定された役割名が予約済みであるため、役割の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の役割名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0733J 役割の追加要求が失敗しました。

説明

指定された役割名が既に存在しているため、役割の追加要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の役割名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0734J 役割の追加要求が失敗しました。

説明

役割の追加要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0735J 役割の削除要求が失敗しました。

説明

要求に正しい形式が用いられていないため、役割の削除要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な形式を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0736J 役割の削除要求が失敗しました。

説明

指定された役割が存在しないため、役割の削除要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

役割が存在することを確認してから、削除してください。

- FQXHMSE0737J 役割の追加要求が失敗しました。

説明

役割の追加要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0738J 役割の変更要求が失敗しました。

説明

役割が事前定義済みであるため、役割の変更要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

事前定義済みではない役割で操作を試行してください。

- FQXHMSE0740J 役割グループの削除要求が失敗しました。

説明

1つ以上のユーザー・メンバーが含まれているため、役割グループの削除要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

指定の役割グループのメンバーであるユーザーをすべて削除してください。その後、グループからの削除を再試行します。

- FQXHMSE0741J 役割の削除要求が失敗しました。

説明

指定された役割名が予約済みであるため、役割の削除要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

予約済みの役割を削除しないでください。

- FQXHMSE0742J 役割グループの変更要求が失敗しました。

説明

指定されたユーザー名が無効であるか不明なため、役割グループの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

役割グループに関連付ける指定されたユーザーが有効であること、既知であること、予約されていないことを確認し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0743J 要求された権限は存在しません。

説明

権限が存在しないため、要求を実行できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の権限識別子を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0744J 権限の取得要求が失敗しました。

説明

正しい形式が用いられていないため、権限データの取得要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な形式を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0745J 権限が定義されていません。

説明

定義された権限がないため、要求を実行できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。

- FQXHMSE0746J 要求された権限カテゴリは存在しません。

説明

権限カテゴリが存在しないため、要求を実行できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の権限カテゴリ識別子を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0750I リソース・アクセス制御が、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により [arg1] にされました。

説明

指定されたユーザーが、リソース・アクセス制御設定を変更しました。

引数

[arg1] 新しいリソース・アクセス制御設定の状態。

[arg2] リソース・アクセス制御を変更したユーザーのユーザー ID。

[arg3] リソース・アクセス制御を変更したユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0751I 役割グループ [arg4] に対して、リソース [arg1] へのアクセスが、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により許可されました。

説明

指定されたユーザーが、指定された役割グループの指定されたリソースへのアクセスを認可しました。

引数

[arg1] リソースの ID または名前

[arg2] アクセスを付与したユーザーのユーザー ID

[arg3] アクセスを付与したユーザーの IP アドレス

[arg4] リソースへのアクセスを付与された役割グループ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0751J リソース・アクセス制御の{0}要求が失敗しました。

説明

リソース・アクセス制御の変更操作を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0752I リソース [arg1] へのアクセスが、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により変更されました。

説明

指定されたユーザーが、指定されたリソースへのアクセスを変更しました。

引数

[arg1] リソースの ID または名前

[arg2] アクセス詳細を変更したユーザーのユーザー ID

[arg3] アクセス詳細を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0752J 要求を正常に完了できませんでした。

説明

ユーザー認証方式が LDAP の場合、リソース管理は許可されていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ユーザー認証方式をローカルに変更して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0753I リソース [arg1] へのアクセスが、IP アドレス [arg3] のユーザー ID [arg2] により削除されました。

説明

指定されたユーザーが、指定されたリソースへのアクセスを削除しました。

引数

[arg1] リソースの ID または名前

[arg2] アクセスを削除したユーザーのユーザー ID

[arg3] アクセスを削除したユーザーの IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0753J 新しいリソース・アクセス制御の設定要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、新しいリソース・アクセスの設定要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0754J 新しいリソース・アクセス制御の設定要求が失敗しました。

説明

設定が無効であるため、新しいリソース・アクセスの設定要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0755J 新しいリソース・アクセス制御の設定要求が失敗しました。

説明

リソースは現在管理対象外であるため、新しいリソース・アクセスの設定要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リソースが管理対象であることを確認し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0756J 新しいリソース・アクセス制御の設定要求が失敗しました。

説明

このリソースに対するアクセスは既に存在するため、新しいリソース・アクセスの設定要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のリソースを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0757J 新しいリソース・アクセス制御の設定要求が失敗しました。

説明

新しいリソース・アクセスの設定要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0758J リソース・アクセスの変更要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、リソース・アクセスの変更要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0759J リソース・アクセスの変更要求が失敗しました。

説明

リソースは現在管理対象外であるため、リソース・アクセスの変更要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リソースが管理対象であることを確認し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0760J リソース・アクセスの変更要求が失敗しました。

説明
このリソースに対するアクセスが存在しないため、リソース・アクセスの変更要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
別のリソースを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0761J リソース・アクセスの変更要求が失敗しました。

説明
パラメーターが無効であるため、リソース・アクセスの変更要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なパラメーターを指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0762J 要求されたリソース・アクセスは存在しません。

説明
リソース・アクセスが存在しないため、要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

別のリソースを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0763J リソース・アクセスの変更要求が失敗しました。

説明

リソース・アクセスの変更要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0764J リソース・アクセスの削除要求が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、リソース・アクセスの削除要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパラメーターを指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0765J 要求されたリソース・アクセスは存在しません。

説明

要求されたリソース・アクセスが存在しないため、要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のリソース・アクセスを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0766J リソース・アクセスの削除要求が失敗しました。

説明

リソースは現在管理対象外であるため、リソース・アクセスの削除要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リソースが管理対象であることを確認し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0767J リソース・アクセスの削除要求が失敗しました。

説明
リソース・アクセスの削除要求を完了できませんでした。原因は不明です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
すべての必須フィールドを指定して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0768J リソース・アクセス {0} の削除要求が失敗しました。

説明
リソース識別子が予約されているため、リソース・アクセス {0} の削除要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
別のリソース識別子を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0769J リソース・アクセス {0} の追加要求が失敗しました。

説明
リソース識別子が予約されているため、リソース・アクセス {0} の追加要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のリソース識別子を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0770J リクエスト・データが無効であるため、認証要求を作成できませんでした。

説明

要求内のリソース ID が有効な UUID 文字列ではありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求内のリソース ID 文字列の UUID 部分が長さ 32 文字の 16 進数字であることを確認し、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0771J リクエスト・データが不足しているため、認証要求を作成できませんでした。

説明

認証 URI またはメソッドの種類が要求に指定されていませんでした。サーバーの特定のアクションの認証をチェックするときは、REST 関数の URI とメソッドの種類の両方を指定する必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

認証 URI とメソッドの種類の両方を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0772J リクエスト・データのリソースが競合しているため、認証要求を作成できませんでした。

説明

リソースが要求の URI パスに指定されている場合、要求の本文にリソースを指定することはできません。同様に、リソースが要求の本文に指定されている場合、要求の URI パスにリソースを指定することはできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求の URI パスに 1 つのリソースを指定するか、リソースのリストを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0773J リクエスト・データが不足しているため、認証要求を作成できませんでした。

説明

認証ステータスを判別するには、認証アクションまたは 1 つ以上のリソース ID を要求に指定する必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

URI とメソッドの種類で構成される認証アクション、または少なくとも 1 つのリソース ID を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0774J ユーザーのグループ・メンバーシップを判別できなかったため、認証要求を作成できませんでした。

説明

内部エラーのため、この要求に関連付けられたユーザーの役割グループ・メンバーシップを判別できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ユーザーがこの要求で認証されることを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0775J リソース・アクセスの作成要求が失敗しました。

説明

要求の必須フィールドの一部が無効または欠落しているため、リソース・アクセスの作成要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

必要な要求パラメーターをすべて指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMSE0776J リソース・アクセスの変更要求が失敗しました。

説明

パスのリソース識別子が要求本文のリソース識別子と一致しないため、リソース・アクセスの変更要求を完了できませんでした。このフィールドは変更できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたすべてのリソース識別子が同一であることを確認して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0777J リソース・アクセス {0} の変更要求が失敗しました。

説明

リソース識別子が予約されているため、リソース・アクセス {0} の変更要求を完了できませんでした。このリソース・アクセスの名前またはタイプは変更できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のリソース識別子を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0778J 要求されたリソース・アクセス制御の操作が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

必要なフィールドとパス・パラメーターをすべて指定して、要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0779J リソース・アクセス制御設定を取得できませんでした。

説明

必要な生成物がリポジトリから欠落しているか、データの取得中にエラーが発生した可能性があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0780J リソース・アクセス制御設定の更新要求を完了できませんでした。

説明

リポジトリの更新中に内部エラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0781J リソース・アクセス制御設定の更新要求を完了できませんでした。

説明

1つ以上の指定された役割グループまたは必要な生成物がリポジトリで見つかりませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

すべての指定された役割グループがシステムに存在していることを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0796I リソース・アクセス制御が IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により無効にされました。

説明

リソース・アクセス制御機能が無効になりました。管理対象システムのユーザー認証が、構成済みのリソース・アクセス制御設定に基づいて強制されなくなりました。

引数

[arg1] 設定を変更したユーザーの ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0797I リソース・アクセス制御が IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* により有効にされました。

説明

リソース・アクセス制御機能が有効になりました。管理対象システムのユーザー認証が、構成済みのリソース・アクセス制御設定に基づいて強制されます。

引数

[arg1] 設定を変更したユーザーの ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0798I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* によって次の役割グループがデフォルトのリソース・アクセス制御役割グループのリストに追加されました : *[arg3]*。

説明

1 つ以上の役割グループがデフォルトのリソース・アクセス制御役割グループのリストに追加されました。デフォルトのリソース・アクセス制御役割グループは、新規の管理対象システムに自動的に関連付けられます。

引数

[arg1] デフォルトの役割グループを追加したユーザーの ID

[arg2] デフォルトの役割グループを追加したユーザーの IP アドレス

[arg3] デフォルトのリソース・アクセス制御役割グループのリストに追加された役割グループの名前を含むリスト

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0799I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* によって次の役割グループがデフォルトのリソース・アクセス制御役割グループのリストから削除されました: *[arg3]*。

説明

1 つ以上の役割グループがデフォルトのリソース・アクセス制御役割グループのリストから削除されました。デフォルトのリソース・アクセス制御役割グループは、新規の管理対象システムに自動的に関連付けられます。

引数

[arg1] デフォルトの役割グループを削除したユーザーの ID

[arg2] デフォルトの役割グループを削除したユーザーの IP アドレス

[arg3] デフォルトのリソース・アクセス制御役割グループのリストから削除された役割グループの名前を含むリスト

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0800I サービス提供者メタデータが、*[arg1]* により再生成されました。

説明

指定されたユーザーが、サービス提供者メタデータを再生成しました

引数

[arg1] メタデータを再生成したユーザー

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0801I ID 提供者メタデータが、[arg1] により再生成されました。

説明

指定されたユーザーが、ID 提供者メタデータを再生成しました

引数

[arg1] メタデータを再生成したユーザー

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0802I SAML シングル・サインオンが、[arg1] により無効にされました。

説明

指定されたユーザーが、SAML シングル・サインオンを無効にしました

引数

[arg1] SAML シングル・サインオンを無効にしたユーザー

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0803I SAML シングル・サインオンが、[arg1] により有効にされました。

説明

指定されたユーザーが、SAML シングル・サインオンを有効にしました

引数

[arg1]SAML シングル・サインオンを有効にしたユーザー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0810J 外部ログイン要求が失敗しました。

説明

管理サーバーに予期しないエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ID 提供者のログを参照して、エラーを判別してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0811J 外部ログイン要求が失敗しました。

説明

ID 提供者が、役割グループ・メンバーシップのリストを提供できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

役割グループ・メンバーシップのリストを提供できるように ID 提供者を構成して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0812J 外部ログオン要求が失敗しました。

説明

指定されたユーザーは、ローカルに構成された役割グループのメンバーではありません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

指定されたユーザーを少なくとも1つのローカルに構成された役割グループに追加して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0813J ID 提供者が構成されていないため、外部ログイン要求が失敗しました。

説明

ID 提供者が構成されていません。有効な ID 提供者メタデータをインポートしてください。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- ID 提供者のマニュアルを参照してメタデータを取得し、サーバーにインポートします。リカバリー URL を使用してログインし、メタデータをインポートしてください。
- メタデータが署名される場合は、ID 提供者の署名証明書を管理サーバーにインポートして、操作を再試行してください。
- メタデータが署名されない場合は、ID 提供者のメタデータを適切な XML 形式でインポートして、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0814J 応答発行時間が無効なため、外部ログイン要求が失敗しました。

説明

応答発行時間が古すぎるか新しすぎます。管理サーバーと ID 提供者のクロックを同期させる必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理サーバーと ID 提供者の両方が共通の NTP サーバーによって同期されていることを確認します

- FQXHMSE0815J サービス・プロバイダー・メタデータの再生成が失敗しました。

説明

管理サーバーが再起動された場合、またはその IP アドレスが変更されている場合、サーバー証明書の再発行が必要なことがあります。サーバー証明書が置き換えられていない場合、これは自動的に発生することがあります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバー証明書を再生成して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0816J ID 提供者を検証できませんでした。

説明

ID 提供者の署名を検証できなかったか、メタデータの形式が正しくありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

=

- メタデータが署名される場合は、ID 提供者の署名証明書を管理サーバーにインポートして、操作を再試行してください。
- メタデータが署名されない場合は、ID 提供者のメタデータを適切な XML 形式でインポートして、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0817J 要求が正常に完了しました。

説明

要求が正常に完了しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

設定が保存されました。新しい構成の使用を開始するには、ログアウトし、管理サーバーに再度ログインしてください。

- FQXHMSE0818J コア・サービスが再起動できませんでした。

説明

コア・サービスを再起動するコマンドが失敗しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

「管理」メニューの「管理サーバーのシャットダウン」から管理サーバーを再起動してください。

- FQXHMSE0819J エンドポイント {0} からの証明書の取得が失敗しました。

説明

エンドポイント {0} からの証明書の取得が失敗しました: {1}

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が続く場合は、サービス・データを修正し、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0900J 要求された保存済み資格情報操作が失敗しました。

説明

パラメーターが無効であるため、要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

必要なフィールドとパス・パラメーターをすべて指定して、要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSE0901J 要求された保存済み資格情報は存在しません。

説明

指定された ID の保存済み資格情報が存在しないため、要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の保存済み資格情報 ID を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0902J 保存済み資格情報のユーザー名が無効です。

説明

ユーザー名が空であるか、要求で指定されなかったため、要求された保存済み資格情報操作を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0903J 保存済み資格情報のパスワードが無効です。

説明

パスワードが空であるか、要求で指定されなかったため、要求された保存済み資格情報操作を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0904J 資格情報を作成および保存できませんでした。

説明

指定された資格情報を LXCA データ・ストアに保存しようとしているときに、内部サーバー・エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。それでも障害が続く場合は、サービス・データを収集し、問題をスマートセンターに報告してください。

- FQXHMSE0905J 資格情報を更新できませんでした。

説明

変更された資格情報を LXCA データ・ストアに保存しようとしているときに、内部サーバー・エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。それでも障害が続く場合は、サービス・データを収集し、問題をスマートセンターに報告してください。

- FQXHMSE0906J 資格情報は、現在使用中のため削除されませんでした。

説明

1 つ以上の管理対象エンドポイントが現在これらの保存済み資格情報に関連付けられています。管理対象エンドポイントの関連付けがすべて削除されるまで、資格情報を LXCA データ・ストアから削除することはできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在これらの資格情報を使用している管理対象エンドポイントごとに、異なる保存済み資格情報を選択してください。

- FQXHMSE0907J 資格情報を削除できませんでした。

説明

資格情報を LXCA データ・ストアから削除しようとしているときに、内部サーバー・エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。それでも障害が続く場合は、サービス・データを収集し、問題をスマートセンターに報告してください。

- FQXHMSE0908J 保存済み資格情報のユーザー名が無効です。

説明

指定されたユーザー名が最大長要件を満たしていないため、要求された保存済み資格情報操作を完了できませんでした。ユーザー名は {0} 文字以下にする必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なユーザー名を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0909J 保存済み資格情報の説明が無効です。

説明

指定された説明が最大長要件を満たしていないため、要求された保存済み資格情報操作を完了できませんでした。説明は {0} 文字以下にする必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な説明を指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0910I ID [arg1] と次のユーザー名および説明を持つ保存済み資格情報が IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により追加されました: [arg4] - [arg5]。

説明

保存済み資格情報の新しいセットがシステムに追加されました。保存済み資格情報はユーザー名とパスワードで構成されています。管理対象システムで操作を実行するために使用できます。

引数

[arg1] 新しく保存された資格情報の固有 ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

[arg4] 新しく保存された資格情報のユーザー名

[arg5] 新しく保存された資格情報の説明

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0910J これらの保存された資格情報のユーザー名は現在使用中であるため、更新できません。

説明

1つ以上の管理対象エンドポイントが現在これらの保存済み資格情報に関連付けられています。管理対象エンドポイントの関連付けがすべて削除されるまで、資格情報を LXCA データ・ストアで更新することはできません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
現在これらの資格情報を使用している管理対象エンドポイントごとに、異なる保存済み資格情報を選択してください。また、ユーザー名を変更しないでください。

- FQXHMSE0911I ID [arg1] と次のユーザー名および説明を持つ保存済み資格情報が IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により削除されました: [arg4] - [arg5]。

説明

保存済み資格情報のセットがシステムから削除されました。保存済み資格情報はユーザー名とパスワードで構成されています。管理対象システムで操作を実行するために使用できます。

引数

[arg1] 削除された保存された資格情報の固有 ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

[arg4] 削除された保存された資格情報のユーザー名

[arg5] 削除された保存された資格情報の説明

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0912I ID [arg1] を持つ保存済み資格情報のユーザー名が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により次の内容に変更されました: [arg4] - [arg5]。

説明

保存済み資格情報の既存のセットのユーザー名がシステムで変更されました。保存済み資格情報はユーザー名とパスワードで構成されています。管理対象システムで操作を実行するために使用できます。

引数

[arg1] 変更された保存された資格情報の固有 ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

[arg4] ユーザーに設定された保存された資格情報の新規ユーザー名

[arg5] 保存された資格情報の現在の説明

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0913I ID [arg1] を持つ保存済み資格情報の説明が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により次の内容に変更されました: [arg4] - [arg5]。

説明

保存済み資格情報の既存のセットの説明がシステムで変更されました。保存済み資格情報はユーザー名とパスワードで構成されています。管理対象システムで操作を実行するために使用できます。

引数

[arg1] 変更された保存された資格情報の固有 ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

[arg4] 保存された資格情報の現在のユーザー名

[arg5] ユーザーに設定された保存された資格情報の説明

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0914I ID [arg1] と次のユーザー名および説明を持つ保存済み資格情報のパスワードが、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により変更されました: [arg4] - [arg5]。

説明

保存済み資格情報の既存のセットのパスワードがシステムで変更されました。保存済み資格情報はユーザー名とパスワードで構成されています。管理対象システムで操作を実行するために使用できます。

引数

[arg1] 変更された保存された資格情報の固有 ID

[arg2] 設定を変更したユーザーの ID

[arg3] 設定を変更したユーザーの IP アドレス

[arg4] 保存された資格情報のユーザー名

[arg5] 保存された資格情報の説明

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0915I ヘッド・スタックの機能はファームウェア [arg1] ではサポートされていません。

説明

ヘッド・スタックの機能は、このファームウェアでサポートされていません。

引数

[arg1] シャーシのファームウェア

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0915J 指定されたユーザー名およびパスワードの組み合わせは既に存在します。

説明

指定されたユーザー名とパスワードの組み合わせは、保存済み資格情報の別個のセットに既に存在するため、保存済み資格情報を作成または更新できませんでした。ユーザー名とパスワードの組み合わせは、LXCA データ・ストアで一意にする必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のユーザー名またはパスワードを指定して、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0916I ヘッド・スタックの機能がファームウェア [arg1] でサポートされています。

説明

ヘッド・スタックの機能がこのファームウェアでサポートされています。

引数

[arg1] シャーシのファームウェア

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0917I [arg1] が今後のすべての管理対象デバイスで encapsulation を有効にしました。

説明

ユーザーが「新しいデバイスの管理と検出」ページを使用して今後すべての管理対象デバイスの encapsulation を有効にしました。

引数

[arg1]userid

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0918I [arg1] が今後のすべての管理対象デバイスで encapsulation を無効にしました。

説明

ユーザーが「新しいデバイスの管理と検出」ページを使用して今後すべての管理対象デバイスの encapsulation 状態を無効にしました。

引数

[arg1]userid

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0918J 指定された SAN 名 ({0}) は指定されたタイプ ({1}) では有効ではありません。

説明

指定された SAN 名 ({0}) は指定されたタイプ ({1}) では有効ではありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な SAN 名を指定する方法についてはヘルプ資料にアクセスしてください。

- FQXHMSE0919I カスタム役割 [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により作成されました。

説明

カスタム役割が正常に作成されました。

引数

[arg1] 作成されたカスタム役割の名前

[arg2] アカウントを作成したユーザーのユーザー ID

[arg3] アカウントを作成したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0919J 指定された SAN タイプ ({0}) または名前 ({1}) が無効です。

説明

指定された SAN タイプ ({0}) または名前 ({1}) が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な SAN タイプおよび名前を指定する方法についてはヘルプ資料にアクセスしてください。

- FQXHMSE0920I カスタム役割 [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により変更されました。

説明

カスタム役割の名前が正常に変更されました。

引数

[arg1] 変更されたカスタム役割の名前

[arg2] アカウントを変更したユーザーのユーザー ID

[arg3] アカウントを変更したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0920J サブジェクト代替名に重複するフィールドがあります。

説明

サブジェクト代替名グリッドに同じタイプの重複する項目があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

重複する項目を削除してから、操作を再試行してください。

- FQXHMSE0921I カスタム役割 [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により削除されました。

説明

カスタム役割の名前が正常に削除されました。

引数

[arg1] 削除されたカスタム役割の名前

[arg2] アカウントを削除したユーザーのユーザー ID

[arg3] アカウントを削除したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0922F 古いライセンス・システムは廃止されています。新しいライセンス・システムを使用してください。

説明

バージョン 2.7.0 以降、xClarity Administrator は新しいライセンス・システムを使用します。古いシステムは廃止されています。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": [{ "text": "新規ライセンスを取得するには、営業担当員にお問い合わせください。非標準評価が正しくないと思われる場合は、以下のライセンス・サポートにお問い合わせください", "format": [] }, { "text": "ライセンス・サポート", "format": ["link"], "link": "https://fod.lenovo.com/lkms/angular/app/pages/index.htm" }] }

- FQXHMSE0923F 廃止されたライセンス・システムの試用モードです。新しいライセンス・システムを使用してください。

説明

バージョン 2.7.0 以降、xClarity Administrator は新しいライセンス・システムを使用します。古いシステムは廃止されています。廃止されたライセンス・システムの試用モードです。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": [{ "text": "新規ライセンスを取得するには、営業担当員にお問い合わせください。非標準評価が正しくないと思われる場合は、以下のライセンス・サポートにお問い合わせ

わけください", "format": [] }, { "text": "ライセンス・サポート", "format": ["link"], "link" :
"https://fod.lenovo.com/lkms/angular/app/pages/index.htm

- FQXHMSE0924K 管理対象デバイス数がライセンス許可を超えているため、システムは準拠していません。

説明

管理対象デバイス数が、ライセンスが許可するデバイス数の制限を超えています。

引数

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": [{ "text": "新規ライセンスを取得するには、営業担当員にお問い合わせください。非準拠評価が正しくないと思われる場合は、以下のライセンス・サポートにお問い合わせください", "format": [] }, { "text": "ライセンス・サポート", "format": ["link"], "link" :
"https://fod.lenovo.com/lkms/angular/app/pages/index.htm

- FQXHMSE0925F 管理対象デバイス数が、ライセンスが許可するデバイス数の制限を超えています。

説明

管理対象デバイス数が、ライセンスが許可するデバイス数の制限を超えています。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{ "text": [{ "text": "新規ライセンスを取得するには、営業担当員にお問い合わせください。非準拠評価が正しくないと思われる場合は、以下のライセンス・サポートにお問い合わせください", "format": [] }, { "text": "ライセンス・サポート", "format": ["link"], "link" :
"https://fod.lenovo.com/lkms/angular/app/pages/index.htm

- FQXHMSE0926K ライセンスが準拠せず、90 日間の非準拠期間が経過したため、機能が無効になりました。

説明

システムは 90 日以上非準拠です。有効な新しいライセンスをインストールしてください。

引数

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{"text": [{"text": "新規ライセンスを取得するには、営業担当員にお問い合わせください。非準拠評価が正しくないと思われる場合は、以下のライセンス・サポートにお問い合わせください", "format": [] }, {"text": "ライセンス・サポート", "format": ["link"], "link": "https://fod.lenovo.com/lkms/angular/app/pages/index.htm"}] }

- FQXHMSE0927F システムを準拠させるために、[arg1] 日残っています。

説明

システムの準拠までに、数日が残されています。それ以外の場合は、機能は無効になります。

引数

[arg1] システムの準拠までに残された日数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{"text": [{"text": "新規ライセンスを取得するには、営業担当員にお問い合わせください。非準拠評価が正しくないと思われる場合は、以下のライセンス・サポートにお問い合わせください", "format": [] }, {"text": "ライセンス・サポート", "format": ["link"], "link": "https://fod.lenovo.com/lkms/angular/app/pages/index.htm"}] }

- FQXHMSE0928F ライセンスの有効期限が間もなく終了します。ライセンスを確認してください。

説明

警告限度内の日数で、少なくとも1つのライセンスの有効期限が切れます。ライセンスを確認してください。

引数

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

[{"text": [{"text": "新規ライセンスを取得するには、営業担当員にお問い合わせください。非準拠評価が正しくないと思われる場合は、以下のライセンス・サポートにお問い合わせください", "format": [] }, {"text": "ライセンス・サポート", "format": ["link"], "link": "https://fod.lenovo.com/lkms/angular/app/pages/index.htm"}] }

- FQXHMSE0929I サーバー [arg1] の SSO ログインに成功しました。

説明

指定されたサーバーに SSO を介してログインしました。

引数

[arg1]サーバーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0930I サーバー [arg1] への SSO ログインが失敗しました。

説明

指定されたサーバーに SSO を介してログインできませんでした。

引数

[arg1]サーバーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0931I システムが準拠した後、機能が有効になりました。

説明

システムがライセンス準拠した後、機能が有効になりました。

引数

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0932I 新規ライセンスが [arg1] によってシステムに追加されました

説明

新規ライセンスがシステムに追加されました。

引数

[arg1] ユーザー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0933I ライセンスが [arg1] によってシステムから削除されました

説明

ライセンスがシステムから削除されました。

引数

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0934I サーバーのシングル・サインオンが [arg1] により有効にされました

説明

サーバーのシングル・サインオンが有効にされました。

引数

[arg1] ユーザー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0935I サーバーのシングル・サインオンが [arg1] により無効にされました

説明

サーバーのシングル・サインオンが無効にされました。

引数

[arg1] ユーザー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0936I 新しい CyberArk 証明書が、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により生成されました。

説明

指定されたユーザーによって新しい CyberArk 証明書が生成されました。

引数

[arg1] 要求を生成したユーザーのユーザー ID

[arg2] 要求を生成したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSE0937I 新しいシングル・サインオン証明書が、IP アドレス [arg2] のユーザー ID [arg1] により生成されました。

説明

指定されたユーザーによって新しいシングル・サインオン証明書が生成されました。

引数

[arg1] 要求を生成したユーザーのユーザー ID

[arg2] 要求を生成したユーザーの IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSP0000I デバイス [arg3] でシャーシ・スイッチ・ポートを取得するためにユーザー [arg2] により要求されたジョブ [arg1] が成功しました。 [arg4]

説明

シャーシ・スイッチ・ポート要求操作が失敗しました。

引数

[arg1] ジョブ UID

[arg2] ユーザー

[arg3] ターゲットの UUID

[arg4] JSON データ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

なし

- FQXHMSP00002J デバイス [arg3] でシャーシ・スイッチ・ポートを取得するためにユーザー [arg2] により要求されたジョブ [arg1] に失敗しました。

説明

シャーシ・スイッチ・ポート要求操作を完了できませんでした。

引数

[arg1] ジョブ UID

[arg2] ユーザー

[arg3] ターゲットの UUID

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバー・ダッシュボードから接続の問題を解決してください。

- FQXHMSS0001I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、すべてのサービス・データ・ファイルがダウンロードされました。

説明

すべてのサービス・データ・ファイルを格納した1つのファイルがユーザーのワークステーションに転送されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS0002J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるサービス・データ・ファイルのダウンロードが失敗しました。

説明

すべてのサービス・データ・ファイルを格納した 1 つのファイルがユーザーのワークステーションに転送されませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、タスクを再試行します。

- FQXHMSS0003I IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により、サービス・データ・ファイル [arg1] がダウンロードされました。

説明

参照先のサービス・データ・ファイルがユーザーのワークステーションに転送されました。

引数

[arg1] ダウンロードされたサービス・データ・ファイルの名前。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS0004J IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] によるサービス・データ・ファイル [arg1] のダウンロードが失敗しました。

説明

参照先のサービス・データ・ファイルがユーザーのワークステーションに転送されませんでした。

引数

[arg1] 目的のサービス・データ・ファイルの名前。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、タスクを再試行します。

- FQXHMSS1001I IP アドレス [arg5] のユーザー [arg4] により、ロガー [arg1] のログ・レベルが [arg2] から [arg3] に変更されました。

説明

参照先のロガーは今後、新しいログ・レベルで実行されます。

引数

[arg1] ロガーの名前。

[arg2] 古いログ・レベル。

[arg3] 新しいログ・レベル。

[arg4] 要求を行ったユーザー。

[arg5] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1002J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、ロガー [arg3] のログ・レベルを [arg4] から [arg5] に変更する要求が失敗しました。

説明

ログ・レベルを変更する要求が失敗しました。このため、前に設定したログ・レベルが引き続き有効になります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] ロガーの名前。

[arg4] 古いログ・レベル。

[arg5] 目的の新しいログ・レベル。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。

- FQXHMSS1003I IP アドレス [arg5] のユーザー [arg4] により、ロガー [arg1] のログ・サイズが [arg2] から [arg3] に変更されました。

説明

参照先のロガーは今後、新しいログ・サイズで実行されます。

引数

[arg1] ロガーの名前。

[arg2] 古いログ・サイズ。

[arg3]新しいログ・サイズ。

[arg4]要求を行ったユーザー。

[arg5]ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1004J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、ロガー [arg3] のログ・サイズを [arg4] から [arg5] に変更する要求が失敗しました。

説明

ログ・サイズの変更要求が失敗しました。このため、前に設定したログ・サイズが引き続き有効になります。

引数

[arg1]要求を行ったユーザー。

[arg2]ユーザーの IP アドレス。

[arg3]ロガーの名前。

[arg4]古いログ・サイズ。

[arg5]目的の新しいログ・サイズ。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。

- FQXHMSS1005I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、保持するサービス・データ・ファイルの数が [arg3] から [arg4] に変更されました。

説明

保持するサービス・データ・ファイルの新しい数が現在、有効になっています。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 保持するサービス・データ・ファイルの古い数。

[arg4] 保持するサービス・データ・ファイルの新しい数。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1006J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、保持するサービス・データ・ファイルの数を [arg3] から [arg4] に変更する要求が失敗しました。

説明

保持するサービス・データ・ファイルの数を変更する要求が失敗しました。このため、前に設定した値が引き続き有効になります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 保持するサービス・データ・ファイルの古い数。

[arg4] 保持するサービス・データ・ファイルの新しい数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。

- FQXHMSS1007I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、抑制時間を [arg3] から [arg4] に変更する要求が成功しました。

説明

新しい抑制時間が現在、設定されています。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 古い抑制時間。

[arg4] 新しい抑制時間。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1008J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、抑制時間を [arg3] から [arg4] に変更する要求が失敗しました。

説明

抑制時間を変更する要求が失敗しました。このため、前に設定した値が引き続き有効になります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 古い抑制時間。

[arg4] 目的の抑制時間。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。

- FQXHMSS1009I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、保持する情報サービス・データ・ファイルの数が [arg3] から [arg4] に変更されました。

説明

保持するサービス・データ・ファイルの新しい数が現在、有効になっています。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 保持する通知サービス・データ・ファイルの古い数。

[arg4] 保持する通知サービス・データ・ファイルの新しい数。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1010J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、保持する情報サービス・データ・ファイルの数を [arg3] から [arg4] に変更する要求が失敗しました。

説明

保持する通知サービス・データ・ファイルの数を変更する要求が失敗しました。このため、前に設定した値が引き続き有効になります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 保持する通知サービス・データ・ファイルの古い数。

[arg4] 保持する通知サービス・データ・ファイルの新しい数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーへの接続を確認してから、操作を再試行します。

- FQXHMSS1011I タイプ [arg1] でダンプ構成 ID [arg2] のサービス・データ・ファイルが、サーバーで収集されました。

説明

新しいサービス・データ・ファイルは現在、サポートへの送信が可能です。

引数

[arg1] ダンプ・アーカイブのタイプ。

[arg2] 構成 ID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1012I タイプ [arg1] でカスタム構成のサービス・データ・ファイルが、サーバーで収集されました。

説明

新しいサービス・データ・ファイルは現在、サポートへの送信が可能です。

引数

[arg1] ダンプ・アーカイブのタイプ。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1013J サーバーでサービス・データ・ファイルを収集する要求が失敗しました。

説明

サービス・データ・ファイルをサーバーで収集できませんでした。

引数

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSS1014I ダンプされたアーカイブが、IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によりサーバーからクリアされました。

説明

サービスとサポートのダンプ・アーカイブがサーバーからクリアされました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1015J サーバーに存在するダンプされたサービスとサポートのアーカイブの削除中に、内部サーバー・エラーが発生しました。この削除は、IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により要求されました。

説明

サービスとサポートのダンプ・アーカイブがサーバーからクリアされました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSS1016I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、追加者 [arg3] のログ・アーカイブ数を [arg4] に変更する要求が成功しました。

説明

保存するアーカイブの新しい数が設定されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 追加者。

[arg4] 新しいアーカイブ数。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1017J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、追加者 [arg3] のログ・アーカイブ数を [arg4] に変更する要求が失敗しました。

説明

保存するアーカイブの新しい数は設定されませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 追加者。

[arg4] 新しいアーカイブ数。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

挿入した数がゼロでない正の数であることを確認します。

- FQXHMSS1018I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、ログ設定をデフォルト値に戻す要求が成功しました。

説明

ログ設定が正常にデフォルト値に戻されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1019J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、ログ設定をデフォルト値に戻す要求が失敗しました。

説明

ログ設定のデフォルト値が設定されていません。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この要求を再試行します。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMSS1020I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] に対するサービス・データ・アーカイブの生成が正常に完了しました。

説明

サービス・データ・ファイルを格納したファイルの生成が正常に終了しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1021J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] に対するサービス・データ・アーカイブの生成が失敗しました。

説明

サービス・データ・ファイルを格納したファイルの生成が正常に終了しませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再試行してもエラーが何度も発生する場合は、「システムとサポート」に連絡してください。

- FQXHMSS1022I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* がサービス・データ・ファイルの生成を開始しました。

説明

サービス・データ・ファイルを格納したファイルを生成しています。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1023J IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* によるサービス・データ・ファイルの生成要求は、以前の要求がまだ処理中であるため、失敗しました

説明

サービス・データ・ファイルの前回の生成要求がまだ処理中でした。このため、新しい要求を開始できませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

前回の要求が完了してから、操作を再試行します。

- FQXHMSS1024J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるファイルのアップロード要求は、ファイル名が有効でないため、失敗しました。

説明

アップロードできるのは、特定の名前のファイルのみです。この機能は、サービス・チームから指示された方法で、提供されたファイルを使用してのみ実行する必要があります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファイル名が、サービス・チームから提供された名前と一致することを確認してから、再試行してください。

- FQXHMSS1025J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるファイルのアップロード要求は、ファイルがディスクに書き込めなかったため、失敗しました。

説明

権限、接続、またはファイル・システムの問題が原因で、ファイルをディスクに書き込めませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ユーザーがスーパーバイザー・レベルで実行していたことと、接続問題がないことを確認してください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMSS1026J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるファイルのアップロード要求は、一時ファイルを削除できなかったため、失敗しました。

説明

新しいファイルをアップロードするには、そのファイルの一時バージョンを削除する必要があります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ユーザーがスーパーバイザー・レベルで実行していたことと、接続問題がないことを確認してください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMSS1027J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるファイルのアップロード要求は、ファイル形式が有効でないため、失敗しました。

説明

アップロードできるのは、特定のタイプと形式のファイルのみです。指定したファイルの形式が、サポートされている形式と一致しませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

サービス・チームから受け取ったファイルが変更されていないことを確認してください。サービス・チームから受け取ったファイルのアップロードを再試行してください。

- FQXHMSS1028I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるファイルのアップロード要求が成功しました。

説明

アップロードされた新しい構成ファイルにより、管理サーバーの構成が変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1029I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、コール・ホームの構成に対する変更要求が成功しました。

説明

ユーザーによって現在のコール・ホーム構成が変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1030I コール・ホームの構成が正常に保存されました。この構成でフォワーダー「{0}」が作成されフォワーダー「{1}」は更新されました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。この構成でフォワーダー「{0}」が作成されフォワーダー「{1}」は更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1030J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、コール・ホーム構成に対する変更要求が失敗しました。

説明

ユーザーが現在のコール・ホーム構成を変更しようとした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

必要なフィールドを確認し、再試行します。

- FQXHMSS1031I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がコール・ホームを有効化しました。

説明

ユーザーによってコール・ホームが有効になりました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1032I コール・ホームの構成が正常に保存されました。この構成でフォワーダー「{0}」は作成されましたがフォワーダー「{1}」の作成は失敗しました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。この構成でフォワーダー「{0}」は作成されましたがフォワーダー「{1}」の作成は失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1032J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がコール・ホームを有効化しようとしたが、失敗しました。

説明

ユーザーがコール・ホームを有効にしようとした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

構成が有効であることを確認します。

- FQXHMSS1033I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がコール・ホームを無効化しました。

説明

ユーザーによってコール・ホームが無効になりました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1034I コール・ホームの構成が正常に保存されました。フォワーダー「{0}」および「{1}」はこの構成で作成されました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。フォワーダー「{0}」および「{1}」はこの構成で作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1034J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がコール・ホームを無効化しようとしたが、失敗しました。

説明

ユーザーがコール・ホームを無効にしようとした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
構成が有効であることを確認します。

- FQXHMSS1035I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* によってコール・ホーム構成がリセットされました。

説明
ユーザーによってコール・ホーム構成がリセットされました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1036J IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* がコール・ホーム構成をリセットしようとしたが、失敗しました。

説明
ユーザーがコール・ホームをリセットしようとした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再試行してもエラーが続く場合は、サービスに連絡してください。

- FQXHMSS1043J コール・ホーム構成の保存中に内部サーバー・エラーが発生しました。

説明

構成の保存中にサーバーでエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再試行するか、サポートに連絡してください。

- FQXHMSS1044J 他のテストが行われています。

説明

別のユーザーがコール・ホームテストを実行しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

後で再試行してください。

- FQXHMSS1045J 構成ファイルのアップロード要求は、ファイルに制限付きロガーのレベルを変更する試行が含まれているため、失敗しました。

説明

ロガーが制限されているため、ログ・レベルを変更できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サービス・チームから受け取ったファイルが正しく変更されていることを確認してください。変更するよう指定したログのレベルが、以前にオフまたはエラーに設定されていなかったことを確認してください。

- FQXHMSS1046J 制限付きログ {2} のログ・レベルを {0} から {1} に変更する要求は、許可されていません。

説明

ログが制限されているため、ログ・レベルを変更できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択したログは制限されています。別のログを選択して再試行してください。

- FQXHMSS1048I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、UUID [arg3] のエンドポイントでコール・ホームの連絡先情報を保存する要求が成功しました。

説明

ユーザーによって、特定のシャーシでコール・ホームのお問い合わせ先情報が保存されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] シャーシの UUID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1048J UUID {0} のシャーシのコール・ホームの連絡先情報が保存されませんでした。

説明

1 つ以上のフィールドに有効なデータが含まれていませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

必須フィールドに有効なデータが入力されていることを確認して、再試行してください。

- FQXHMSS1049I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、UUID [arg3] のエンドポイントでコール・ホームの連絡先情報を更新する要求が成功しました。

説明

ユーザーによって、特定のシャーシでコール・ホームのお問い合わせ先情報が更新されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] シャーシの UUID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1049J UUID {0} のシャーシのコール・ホームの連絡先情報を、変更または取得できません。

説明

デバイスのハードウェアが、コール・ホームの連絡先情報の設定または取得をサポートしていません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

サポートされるハードウェアにおいてのみ連絡先情報の変更または取得を試みてください。

- FQXHMSS1050I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、UUID [arg3] のエンドポイントでコール・ホームの連絡先情報をクリアする要求が成功しました。

説明

ユーザーによって、特定のシャーシでコール・ホームのお問い合わせ先情報がクリアされました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] シャーシの UUID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1051I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* が追跡メカニズムを有効化しました。

説明

ユーザーによって、サーバーでのトレース・メカニズムが有効になりました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1051J コール・ホームの、UUID {0} のシャーシに対する連絡先情報をリセットする操作が失敗しました。

説明

指定されたシャーシの連絡先情報が見つかりませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ページ情報を更新してください。

- FQXHMSS1052I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が追跡メカニズムを無効化しました。

説明

ユーザーによって、サーバーでのトレース・メカニズムが無効になりました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1053I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が自動ダンプ・メカニズムを有効化しました。

説明

ユーザーによって、サーバーでの自動ダンプ・メカニズムが有効になりました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1054I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が自動ダンプ・メカニズムを無効化しました。

説明

ユーザーによって、サーバーでの自動ダンプ・メカニズムが無効になりました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS1055I コール・ホーム・テストが正常に完了しました。

説明

コール・ホーム・テストが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1055J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、制限付きロガー [arg3] のログ・レベルを [arg4] から [arg5] に変更する要求が失敗しました。

説明

ログ・レベルを変更する要求が失敗しました。このため、前に設定したログ・レベルが引き続き有効になります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] ロガーの名前。

[arg4] 古いログ・レベル。

[arg5] 目的の新しいログ・レベル。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以前に選択したロガーは制限されています。別のロガーを選択して再試行してください。

- FQXHMSS1056J コール・ホーム・テストが正常に完了しませんでした。テストを行うために使用できる管理エンドポイントがありません。

説明

コール・ホームテストがエラーで完了しました。テストを行う前に、エンドポイントを管理してください。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1057I コール・ホーム・テストが保留中です。

説明

コール・ホーム・テストが保留中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1058J コール・ホーム・テストが正常に完了しませんでした。エラーが発生しました。

説明

コール・ホームがテスト・レポートを送信できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

情報が正しいことと、インターネットへの作動中の接続があることを確認してください。

- FQXHMSS1059J コール・ホーム・テストが正常に完了しませんでした。テスト・レポートの送信に関する問題が発生しました。

説明

コール・ホームテストがエラーで完了しました。テストを行う前に、エンドポイントを管理してください。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

情報が正しいことと、インターネットへの作動中の接続があることを確認してください。

- FQXHMSS1060I エンドポイント {0} からのサービス・データ・アーカイブが正常に収集されました。

説明

エンドポイント {0} からのサービス・データ・アーカイブが正常に収集されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1060J コール・ホーム・テストが失敗しました。

説明

コール・ホーム・テストが失敗しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

情報を確認してから再試行してください。

- FQXHMSS1061I コール・ホームを有効にできます。構成は適切です。

説明

コール・ホームを有効にできます。構成は適切です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1061J エンドポイント {0} からのサービス・データ・アーカイブの収集が失敗しました。

説明

サービス・データ・アーカイブのダウンロード中に問題が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定したエンドポイントが現在も管理されていることを確認してください。

- FQXHMSS1062I IP アドレス {1} のユーザー {0} が、エンドポイント {2} からサービス・データをダウンロードするように要求しました。

説明

IP アドレス {1} のユーザー {0} が、エンドポイント {2} からサービス・データをダウンロードするように要求しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1062J 進行中のコール・ホーム・テストがあります。

説明

テストの進行中は、コール・ホームを有効にできません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
後で、進行中のテストがないときに、再試行してください。

- FQXHMSS1063J 無効な構成値のため、コール・ホームを有効にできません。

説明
現在の構成は正しくありません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効な構成を挿入してください。

- FQXHMSS1064I 指定したチケットは、正常に削除されました。

説明
指定したチケットは、正常に削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1064J 要求されたアーカイブは使用できません。

説明
要求されたアーカイブは消去された可能性があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

アーカイブのダウンロードを再試行してください

- FQXHMSS1065J 指定したチケットのいくつかは、削除できませんでした。

説明

指定したチケットのいくつかは既に存在しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ページを再ロードしてください。

- FQXHMSS1066I 指定したチケットのリストは、正常に削除されました。

説明

指定したチケットのリストは、正常に削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1066J 指定された問題番号は、使用できなくなりました。

説明

この問題番号はサーバーのデータベースに存在しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

お客様の情報を更新してください。

- FQXHMSS1067J サーバー・エラーのため、チケットのリストを削除できませんでした。

説明

サーバーでエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
再試行してください。

- FQXHMSS1068J サーバー・エラーのため、チケットのいくつかを削除できませんでした。

説明
サーバーでエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
再試行してください。

- FQXHMSS1069J 自動ダンプ・メカニズムの状態の変更が失敗しました。

説明
変更中にサーバーでエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
再試行してください。

- FQXHMSS1070J ファイル追跡メカニズムの状態の変更が失敗しました。

説明
変更中にサーバーでエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
再試行してください。

- FQXHMSS1071J 挿入されたステータス ({0}) が無効です。{1} ~ {2} にしてください。

説明

ステータスが制限を超えています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なステータスを挿入してください。

- FQXHMSS1072J 値の保存中にサーバー・エラーが発生しました。

説明

値をサーバーに永続的に保存しているときに、サーバー・エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再試行してください。

- FQXHMSS1073I サーバーは、チケット {0} の状態を更新しています。残りのアップデート数は、{2} のうち {1} です。

説明

サーバーは、チケット {0} の状態を更新しています。残りのアップデート数は、{2} のうち {1} です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1074I サーバーは、すべての問題チケットを正常に更新しました。

説明

サーバーは、すべての問題チケットを正常に更新しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1075J チケットの状態の更新中にエラーが発生しました。

説明

要求されたチケットの最新の状態を取得しているときに、サーバー・エラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
インターネットへの作動中の接続があることを確認して再試行してください。

- FQXHMSS1076J 別の更新タスクが行われています。

説明

別のユーザーがコール・ホーム問題番号更新タスクを実行しています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
後で再試行してください。

- FQXHMSS1077I 問題番号更新タスクを初期化中。

説明

問題番号更新タスクを初期化中。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1078I 変更が正常に行われました。

説明

変更が正常に行われました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1079I エンドポイント {0} からサービス・データ・アーカイブの収集が行われています。

説明

エンドポイント {0} からサービス・データ・アーカイブの収集が行われています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1079J エンドポイントのコール・ホーム連絡先情報を、デフォルトのサーバー・コール・ホーム構成に置き換えることができません。

説明

エンドポイントのコール・ホーム構成は、デフォルトであるサーバーのコール・ホーム構成に置き換えることによってのみ削除できます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1080J 指定されたファイルを問題番号に付加しているときに、サーバー・エラーが発生しました。

説明

ファイルを付加しているときに、サーバーでいくつかのエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
操作を再試行してください。

- FQXHMSS1081I ファイルは、問題番号付加キューに正常に追加されました。

説明

ファイルは、問題番号付加キューに正常に追加されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1082J サポートされないファイル・フォーマットです。

説明

使用できるアーカイブ・タイプは、tar.gz、tar.bz2、tgz、gz です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
有効なファイルを付加してください。

- FQXHMSS1083J 出力局面メカニズムの状態の変更が失敗しました。

説明

変更中にサーバーでエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
再試行してください。

- FQXHMSS1084J エンドポイントのコール・ホーム状態を変更する別のタスクが実行中です。

説明

別のユーザーがこの操作を実行しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

後で再試行してください。

- FQXHMSS1085I すべての管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を無効にするタスクが保留中です。

説明

すべての管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を無効にするタスクが保留中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1086I すべての管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を有効にするタスクが保留中です。

説明

すべての管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を有効にするタスクが保留中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1087I サーバーはすべての管理対象エンドポイントのすべてのコール・ホーム状態を正常に無効にしました。

説明

サーバーはすべての管理対象エンドポイントのすべてのコール・ホーム状態を正常に無効にしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1088I サーバーはすべての管理対象エンドポイントのすべてのコール・ホーム状態を正常に有効にしました。

説明

サーバーはすべての管理対象エンドポイントのすべてのコール・ホーム状態を正常に有効にしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1089J サーバーは一部の管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を無効にしました。
{0} 個のエンドポイントでコマンドが失敗しました。

説明

一部の管理対象エンドポイントでコマンドを実行できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントのコール・ホームの詳細が設定されていること、およびイメージのバージョンに管理サーバーとの互換性があることを確認してください。

- FQXHMSS1090J サーバーは一部の管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を有効にしました。
{0} 個のエンドポイントでコマンドが失敗しました。

説明

一部の管理対象エンドポイントでコマンドを実行できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントのコール・ホームの詳細が設定されていること、およびイメージのバージョンに管理サーバーとの互換性があることを確認してください。

- FQXHMSS1091J サーバーはすべての管理対象エンドポイントでコール・ホーム状態を変更できませんでした。

説明

すべての管理対象エンドポイントでのコール・ホーム状態の変更中に問題が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントのコール・ホームの詳細が設定されていること、およびイメージのバージョンに管理サーバーとの互換性があることを確認してください。

- FQXHMSS1092I 管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を有効にしています。状態の変更は、{0} 個のエンドポイントで成功し、{1} 個のエンドポイントで失敗しました。

説明

管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を有効にしています。状態の変更は、{0} 個のエンドポイントで成功し、{1} 個のエンドポイントで失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1093I 管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を無効にしています。状態の変更は、{0} 個のエンドポイントで成功し、{1} 個のエンドポイントで失敗しました。

説明

管理対象エンドポイントのコール・ホーム状態を無効にしています。状態の変更は、{0} 個のエンドポイントで成功し、{1} 個のエンドポイントで失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1094I 更新できるチケットがありません。

説明

チケットが、キャンセル、解決済み、クローズ、キャンセルまたは拒否のいずれかの状態であり、更新できません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1095J 管理サーバーがアップロードされたファイルの解析に失敗しました。

説明

管理サーバーがアップロードされたファイルの解析に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1110J サーバー・エラーが発生しました。

説明

内部サーバー・エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再試行してください。

- FQXHMSS1111J コール・ホームのエンドポイント呼び出しがエラー状態に切り替わりました。

説明

コール・ホームの呼び出しがエラー状態です。不明な理由。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
操作を再試行するか、サービス・サポートに連絡してください。

- FQXHMSS1112J 問題番号の作成に失敗しました。

説明
コール・ホームのエンドポイント呼び出しによる問題番号チケットの作成が失敗しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
コール・ホームの連絡先データが正しいことを確認してください。

- FQXHMSS1113J コンポーネント {0} からのサービス・データ・アーカイブの収集が失敗しました。

説明
コール・ホームのエンドポイント呼び出しによるサービス・データ・アーカイブの収集が失敗しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
コンポーネントが現在も管理されていることと、接続が作動していることを確認してください。

- FQXHMSS1114J コンポーネント {0} から収集したサービス・データを開いている PMR ({1}) にアップロードできませんでした。

説明
コール・ホームのエンドポイント呼び出しで、収集したサービス・データ・アーカイブを開いている PMR にアップロードできませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

コール・ホームの連絡先データが正しいことを確認し、問題が解決しない場合は、サービス・サポートに連絡してください。

- FQXHMSS1115I プライマリー CMM によってコール・ホームが有効になっています。コール・ホームはプライマリー CMM から行われます。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1116I プライマリー CMM によってコール・ホームが無効になっています。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1117I このコンポーネントのコール・ホーム状態が不明になっています。

説明

サーバーとプライマリー CMM の間でプロトコルの問題が発生しています。これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1118I このコンポーネントのコール・ホーム状態が使用不可になっています。

説明

サーバーとプライマリー CMM の間で通信上の問題が発生しています。これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1119I このサーバーでコール・ホームが有効になっています。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1120I このサーバーでコール・ホームが無効になっています。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1121I このサーバーのコール・ホーム状態が不明になっています。

説明

サーバーとコンポーネントの間でプロトコルの問題が発生しています。これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1123I コール・ホームのエンドポイント・テスト・コールが保留中です。

説明
コール・ホームの進行中の呼び出しが他にあります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1124I コール・ホームのエンドポイント呼び出しが保留中です。

説明
コール・ホームの進行中の呼び出しが他にあります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1125I コール・ホームのエンドポイント・テスト・コールが実行中です。

説明
コール・ホームのエンドポイント・テスト・コールが実行中です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1126I コール・ホームのエンドポイント呼び出しが実行中です。

説明

コール・ホームのエンドポイント呼び出しが実行中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1127I 問題番号を生成します。

説明

問題番号を生成します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1128I エンドポイントのサービス・データ・アーカイブを収集します。

説明

エンドポイントのサービス・データ・アーカイブを収集します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1129I サービス・データ・アーカイブを生成した問題番号にアップロードします。

説明

サービス・データ・アーカイブを生成した問題番号にアップロードします。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1130J コール・ホームが有効になっていません。

説明
コール・ホームが有効になっていない場合、この操作は実行できません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
コール・ホームを構成して有効にしてください。

- FQXHMSS1131I エンドポイント {0} に対するコール・ホームテスト・コールが正常に終了しました。関連する問題チケット番号は {1} です。

説明
エンドポイント {0} に対するコール・ホームテスト・コールが正常に終了しました。関連する問題チケット番号は {1} です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1132I エンドポイント {0} に対するコール・ホームの呼び出しが正常に終了しました。関連する問題チケット番号は {1} です。

説明
エンドポイント {0} に対するコール・ホームの呼び出しが正常に終了しました。関連する問題チケット番号は {1} です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1214I {0} のテスト・イベントが正常に生成されました。

説明

{0} のテスト・イベントが正常に生成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1215J フォワーダーが無効になっているため、{0} のテスト・イベントを生成できません。

説明

フォワーダーが無効になっているため、{0} のテスト・イベントを生成できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1216J このタイプのフォワーダーには管理対象エンドポイントが必要なため、{0} のテスト・イベントを生成できません。

説明

このタイプのフォワーダーには管理対象エンドポイントが必要なため、{0} のテスト・イベントを生成できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1219I コール・ホームの構成が正常に保存されました。フォワーダー {0} は、この構成で正常に更新されました。

説明

コール・ホームの構成を更新しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1220I 設定なし

説明

デフォルトの IBM コール・ホーム・フォワーダーが設定されていません。作成するには、有効なコール・ホーム構成を適用してください。フォワーダーが作成されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1221I 無効

説明

デフォルトの IBM コール・ホーム・フォワーダーが設定されていますが、有効になっていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1222I 有効

説明

デフォルトの IBM コール・ホーム・フォワーダーが設定され、有効になっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1223J 選択された問題レコードは、使用できなくなりました。

説明

その問題レコードはもうサーバーに存在しません。他のユーザーによって削除されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ユーザー・インターフェースを更新してください。

- FQXHMSS1226I このコンポーネントのコール・ホーム状態をロードしています。

説明

このコンポーネントのコール・ホームステータスをロードしています。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1227I このサーバーのコール・ホーム状態をロードしています。

説明

このサーバーのコール・ホームステータスをロードしています。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMS1229I 設定なし

説明

デフォルトの Lenovo コール・ホーム・フォワーダーが設定されていません。作成するには、有効なコール・ホーム構成を適用してください。フォワーダーが作成されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMS1229J 進行中の別のコール・ホーム状態の変更タスクがあります。

説明

別のユーザーがコール・ホーム状態の変更タスクを実行しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

後で再試行してください。

- FQXHMS123J コール・ホーム機能をサポートしている管理対象エンドポイントがありません。エンドポイントにこの機能が実装されていません。

説明

これは、管理サーバーのコール・ホーム機能には影響しません。管理サーバーは、管理対象エンドポイントに対してコール・ホームを行うように構成されている場合は、コール・ホームを続行します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMS1243J 状態が {1} であるため、問題レコード {0} が正常に削除されませんでした。

説明

削除するには、問題レコードの状態が「終了」「キャンセル」または「エラー」である必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1244I 無効

説明

デフォルトの Lenovo コール・ホーム・フォワーダーが設定されていますが、有効になっていません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1244J チケット {0} が既にないため、正常に削除されませんでした。

説明

チケットは他のユーザーに削除されています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1245I 有効

説明

デフォルトの Lenovo コール・ホーム・フォワーダーが設定され、有効になっています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1245J チケットはいずれも削除されませんでした。

説明

チケットは削除されませんでした。削除できる状態ではないか、既にサーバーに存在していません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1246H 一部のチケットは削除されませんでした。

説明

一部のチケットは削除されませんでした。削除できる状態ではないか、既にサーバーに存在していません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1246I コール・ホームの構成が正常に保存されました。フォワーダー「{0}」と「{1}」はこの構成で正常に更新されました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。フォワーダー「{0}」と「{1}」はこの構成で正常に更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1246J フォワーダーの作成要求が失敗しました。

説明

作成できるフォワーダーの最大数は 50 です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1247I このスイッチでコール・ホームが有効になっています。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1248I このスイッチでコール・ホームが無効になっています。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1249I このスイッチのコール・ホーム状態が不明になっています。

説明

サーバーとコンポーネントの間でプロトコルの問題が発生しています。これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1250I このスイッチのコール・ホーム状態が使用不可になっています。

説明

サーバーとコンポーネントの間で通信上の問題が発生しています。これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1251I このスイッチのコール・ホーム状態をロードしています。

説明

このスイッチのコール・ホームステータスをロードしています。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1252I このストレージでコール・ホームが有効になっています。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1253I このストレージでコール・ホームが無効になっています。

説明

これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1254I このストレージのコール・ホーム状態が不明になっています。

説明

サーバーとコンポーネントの間でプロトコルの問題が発生しています。これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1255I このストレージのコール・ホーム状態が使用不可になっています。

説明

サーバーとコンポーネントの間で通信上の問題が発生しています。これは、エンドポイントのコール・ホーム機能のステータスです。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1256I このストレージのコール・ホーム状態をロードしています。

説明

このストレージのコール・ホームステータスをロードしています。管理サーバーがエンドポイントに対してコール・ホームを行うかどうかには影響ありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1260I 設定なし

説明

Lenovo アップロード・ファシリティが設定されていません。作成するには、有効な Lenovo アップロード・ファシリティ構成を適用してください。フォワーダーが作成されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1261I 無効

説明

Lenovo アップロード・ファシリティフォワーダーが設定されていますが、有効になっていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1262I 有効

説明

Lenovo アップロード・ファシリティフォワーダーが設定され、有効になっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1263I 無効な構成値のため、Lenovo アップロード・ファシリティを有効にできません。

説明

現在の構成は正しくありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1264I Lenovo アップロード・ファシリティの構成が正常に保存されました。フォワーダー {0} はこの構成で作成されました。

説明

Lenovo アップロード・ファシリティの構成が正常に保存されました。フォワーダー {0} はこの構成で作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1265I Lenovo アップロード・ファシリティの構成が正常に更新され保存されました。

説明

Lenovo アップロード・ファシリティの構成が正常に更新され保存されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1266I Lenovo アップロード・ファシリティの構成が保存されませんでした。

説明

1 つ以上のフィールドに有効なデータが含まれていませんでした。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1267I Lenovo アップロード・ファシリティ機能はリセットされませんでした。

説明

すべての Lenovo アップロード・ファシリティ構成情報を削除中に管理サーバーに問題が発生しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1268I Lenovo アップロード・ファシリティ機能がリセットされました。

説明

すべての Lenovo アップロード・ファシリティ構成情報 (連絡先および場所情報を含む) がクリアされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1269J Lenovo アップロード・ファシリティが設定されていません。

説明

作成するには、有効な Lenovo アップロード・ファシリティ構成を適用してから、再試行してください。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS1270J 選択済みアーカイブを使用したアーカイブの作成および Lenovo アップロード・ファシリティ・サーバーへのアップロードが失敗しました。

説明

アップロード・ジョブの作成中にエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo アップロード・ファシリティの構成が設定されていることおよびデータが有効であることを確認してください。宛先サーバーに接続されていることを確認してください。

- FQXHMSS1274I Lenovo Warranty データベース (ワールドワイド)

説明

この接続は、ibase.lenovo.com から保証状況を取得するために使用されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1275I Lenovo Warranty Web サービス

説明

この接続は、supportapi.lenovo.com から保証状況を取得するために使用されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1276I Lenovo Warranty データベース (中国のみ)

説明

この接続は、service.lenovo.com.cn から保証状況を取得するために使用されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS1277J Lenovo アップロード・ファシリティ構成が無効です。

説明

Lenovo アップロード・ファシリティに必要な一部のフィールドが無効です。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
Lenovo アップロード・ファシリティの正しい構成を設定して、テストを再試行してください。

- FQXHMSS1278J テストが成功しませんでした。

説明

Lenovo アップロード・ファシリティ・テストが成功しませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
必要なポートがファイアウォールでブロックされていないことおよび DNS が正しく設定されていることを確認してください。

- FQXHMSS1279I テストに成功しました。

説明

Lenovo アップロード・ファシリティ・テストに成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXHMSS1282I サポート対象外**

説明

コール・ホームおよびダウンロード・サービス・データは現在このデバイスではサポートされていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXHMSS1283I ユーザーによってチケットが開かれました。**

説明

ユーザーによってチケットが開かれました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXHMSS2001I [arg2] で生成されたイベント [arg1] が、サービス・データ収集処理に追加されました。**

説明

保守可能イベントが、サーバーの処理キューに追加されました。

引数

[arg1] 保守可能イベント・コード。

[arg2] イベントが生成されたシステム。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2002M 管理サーバーは、[arg2] で生成されたイベント [arg1] のサービス・データ・アーカイブを収集するための適切なシステムを検索できませんでした。

説明

サービス・データの収集元となる適切なシステムの検索中に、管理サーバーで問題が発生しました。

引数

[arg1] 保守可能イベント・コード。

[arg2] イベントが生成されたシステム。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理対象エンドポイントと管理サーバーの間に現在も接続があることを確認してください。また、エンドポイントが現在も管理されていることも確認してください。

- FQXHMSS2003M [arg2] で生成されたイベント [arg1] のサービス・データ・アーカイブの収集中に、管理サーバーでエラーが発生しました。

説明

サービス・データの収集中に、管理サーバーで問題が発生しました。

引数

[arg1] 保守可能イベント・コード。

[arg2] イベントが生成されたシステム。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理対象エンドポイントと管理サーバーの間に現在も接続があることを確認してください。また、エンドポイントが現在も管理されていることも確認してください。この問題が解決しない場合は、サービスおよびサポート・センターに連絡してください。

- FQXHMSS2004J 管理サーバーは、[arg2] で生成されたイベント [arg1] のサービス・データ・アーカイブを収集できませんでした。

説明

サービス・データの収集中に、管理サーバーで問題が発生しました。

引数

[arg1] 保守可能イベント・コード。

[arg2] イベントが生成されたシステム。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理対象エンドポイントと管理サーバーの間に現在も接続があることを確認してください。この問題が解決しない場合は、サービスおよびサポートに連絡してください。

- FQXHMSS2005I [arg2] のイベント [arg1] のサービス・データ・アーカイブが正常に収集されました。

説明

イベントのサービス・データが正常に収集されました。

引数

[arg1] 保守可能イベント・コード。

[arg2] イベントが生成されたシステム。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2006I コール・ホームサービス・フォワーダー [arg1] によって、[arg3] で生成されたイベント [arg2] のチケットの作成が開始されました。

説明

サービス・フォワーダーによって、保守可能イベントのチケットの生成が開始されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 保守可能イベント・コード。

[arg3] イベントが生成されたシステム。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2007I コール・ホームサービス・フォワーダー [arg1] によって、[arg4] で生成されたイベント [arg3] のチケット [arg2] が作成されました。

説明

サービス・フォワーダーによって、保守可能イベントのチケットが生成されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 問題レコード。

[arg3] 保守可能イベント・コード。

[arg4] イベントが生成されたシステム。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2008J コール・ホーム・サービス・フォワーダー [arg1] は、[arg3] で生成されたイベント [arg2] のチケットを作成できませんでした。フォワーダーの再試行回数が残っていません。このイベントのプロセスは中断されます。

説明

サービス・フォワーダーは、保守可能イベントのチケットを生成できませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 保守可能イベント・コード。

[arg3] イベントが生成されたシステム。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されており、連絡先データが有効であることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMSS2009I コール・ホームサービス・フォワーダー [arg1] によって、チケット [arg2] への収集済みサービス・データのアップロードが開始されました。

説明

サービス・フォワーダーによって、保守可能イベントの生成済みチケットへのサービス・データのアップロードが開始されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 問題レコード。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2010I コール・ホームサービス・フォワーダー [arg1] によって、サービス・データがチケット [arg2] に正常にアップロードされました。

説明

サービス・フォワーダーによって、保守可能イベントの生成済みチケットにサービス・データがアップロードされました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 問題レコード。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2011J コール・ホーム・サービス・フォワーダー [arg1] は、サービス・データをチケット [arg2] にアップロードできませんでした。項目の再試行回数が残っていません。このイベントのプロセスは中断されます。

説明

サービス・フォワーダーは、保守可能イベントの生成済みチケットにサービス・データをアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 問題レコード。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されており、連絡先データが有効であることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMSS2012I SFTP サービス・フォワーダー [arg1] によって、[arg2]:[arg3] への収集済みサービス・データのアップロードが開始されました。

説明

サービス・フォワーダーによって、宛先サーバーへのサービス・データのアップロードが開始されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2013I SFTP サービス・フォワーダー [arg1] によって、収集済みサービス・データが [arg2]:[arg3] に正常にアップロードされました。

説明

サービス・フォワーダーによって、宛先サーバーにサービス・データがアップロードされました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2014J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。残りの再試行回数は [arg4] です。

説明

サービス・フォワーダーは、宛先サーバーにサービス・データをアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

[arg4] このサービス・データでの残りの再試行回数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMSS2015M [arg2]:[arg3] への収集済みサービス・データのアップロード中に、SFTP サービス・フォワーダー [arg1] でエラーが発生しました。

説明

宛先サーバーへのサービス・データのアップロード中に、サービス・フォワーダーで問題が発生しました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。この問題が解決しない場合は、サービスおよびサポート・センターに連絡してください。

- FQXHMSS2016I サービス・フォワーダー [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により作成されました。

説明

サービス・フォワーダーが作成されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2017I サービス・フォワーダー [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により変更されました。

説明

サービス・フォワーダーが編集されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2018I サービス・フォワーダー [arg1] が、IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により削除されました。

説明
サービス・フォワーダーが削除されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 要求を行ったユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2019I 管理サーバーによって、[arg2] で生成されたイベント [arg1] のサービス・データ・アーカイブの収集が開始されました。

説明
管理サーバーによって、サービス・データの収集が開始されました。

引数

[arg1] 保守可能イベント・コード。

[arg2] イベントが生成されたシステム。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2020I サービス・フォワーダー [arg1] によって、[arg3] で生成されたイベント [arg2] の収集済みサービス・データ・アーカイブが保留キューに追加されました。

説明

ユーザーがアーカイブを受け入れるまでアーカイブの処理を延期するようフォワーダーが設定されているため、サービス・フォワーダーによって、フォワーダーの保留キューに収集済みのサービス・データ・アーカイブが追加されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 保守可能イベント・コード。

[arg3] イベントが生成されたシステム。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ユーザーは、収集済みのサービス・データを検査して、サービス・フォワーダーで処理することを受け入れる必要があります。

- FQXHMSS2021I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] は、[arg4] で生成されたイベント [arg3] のサービス・データ・アーカイブをアクティブなサービス・フォワーダーで処理することを受け入れました。

説明

ユーザーは、アクティブなサービス・フォワーダーで収集済みのサービス・データを処理することを受け入れました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 保守可能イベント・コード。

[arg4] イベントが生成されたシステム。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2022I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] は、[arg4] で生成されたイベント [arg3] のサービス・データ・アーカイブをアクティブなサービス・フォワーダーで処理することを拒否しました。

説明

ユーザーは、アクティブなサービス・フォワーダーで収集済みのサービス・データを処理することを拒否しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 保守可能イベント・コード。

[arg4] イベントが生成されたシステム。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2023J コール・ホーム・サービス・フォワーダー [arg1] は、サービス・データをチケット [arg2] にアップロードできませんでした。残りの再試行回数は [arg3] です。

説明

管理サーバーは、サービス・データ・アーカイブを宛先に転送できませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 問題レコード。

[arg3] このサービス・データでの残りの再試行回数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーが宛先に接続されていることを確認してください。ファイアウォールによって SFTP プロトコルがブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMSS2024J コール・ホーム・サービス・フォワーダー [arg1] は、[arg3] で生成されたイベント [arg2] のチケットを作成できませんでした。残りの再試行回数は [arg4] です。

説明

サービス・フォワーダーは、保守可能イベントの問題レコードを生成できませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 保守可能イベント・コード。

[arg3] イベントが生成されたシステム。

[arg4] このサービス・データでの残りの再試行回数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーが宛先に接続されていることを確認してください。ファイアウォールによって SFTP プロトコルがブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMSS2025J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。項目の再試行回数が残っていません。このイベントのプロセスは中断されます。

説明

サービス・フォワーダーは、宛先サーバーにサービス・データをアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMSS2026I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるファイル [arg3] のサービス・チケット [arg4] へのアップロードが成功しました。

説明

ユーザーがファイルをサービス・チケットにアップロードしました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] ファイル名。

[arg4] サービス問題レコードの UID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2027G IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がファイル「[arg3]」をサービス・チケット [arg4] にアップロードしようとしたましたが、その要求は失敗しました。

説明

ユーザーがファイルをサービス・チケットにアップロードしようとしたましたが、サーバーがファイルをアップロードできませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] ファイル名。

[arg4] サービス問題レコードの UID。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デフォルトのコール・ホーム設定が設定されていることを確認します。外側への接続があるかどうか確認し、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。

- FQXHMSS2028I 管理サーバーは、[arg2] で生成されたイベント [arg1] のチケットの作成をスキップします。

説明

指定されたサービス・イベントのアクティブなチケットは、管理サーバーに既に含まれています。

引数

[arg1] 保守可能イベント・コード。

[arg2] イベントが生成されたシステム。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2029J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、ネットワーク接続に問題があるため、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。残りの再試行回数は [arg4] です。

説明

宛先サーバーに接続できなかったため、サービス・フォワーダーがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

[arg4] このサービス・データでの残りの再試行回数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。ホスト名が DNS によって解決できることを確認してください。

- FQXHMSS2030J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、資格情報が無効なため、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。残りの再試行回数は [arg4] です。

説明

宛先サーバーで認証できなかったため、サービス・フォワーダーがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2]宛先 IP アドレス。

[arg3]宛先ポート番号。

[arg4]このサービス・データでの残りの再試行回数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。資格情報が有効であることを確認してください。

- FQXHMS2031J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、何らかの転送エラーが発生したため、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。残りの再試行回数は [arg4] です。

説明

宛先サーバーにファイルを転送できなかったため、サービス・フォワーダーがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1]サービス・フォワーダー名。

[arg2]宛先 IP アドレス。

[arg3]宛先ポート番号。

[arg4]このサービス・データでの残りの再試行回数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。宛

先フォルダーの権限が転送を許可していること、宛先に新しいファイル用の十分なディスク・スペースがあることを確認してください。

- FQXHMSS2032J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、ネットワーク接続に問題があるため、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。項目の再試行回数が残っていません。このイベントのプロセスは中断されます。

説明

宛先サーバーに接続できなかったため、サービス・フォワーダーがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。ホスト名が DNS によって解決できることを確認してください。

- FQXHMSS2033J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、資格情報が無効なため、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。項目の再試行回数が残っていません。このイベントのプロセスは中断されます。

説明

宛先サーバーで認証できなかったため、サービス・フォワーダーがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。資格情報が有効であることを確認してください。

- FQXHMSS2034J SFTP サービス・フォワーダー [arg1] は、何らかの転送エラーが発生したため、チケットに付加するサービス・データを [arg2]:[arg3] にアップロードできませんでした。項目の再試行回数が残っていません。このイベントのプロセスは中断されます。

説明

宛先サーバーにファイルを転送できなかったため、サービス・フォワーダーがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先 IP アドレス。

[arg3] 宛先ポート番号。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。宛先フォルダーの権限が転送を許可していること、宛先に新しいファイル用の十分なディスク・スペースがあることを確認してください。

- FQXHMSS2035I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によってコール・ホーム接続テストが開始されました。

説明

ユーザーによってコール・ホーム接続テストが開始されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2036I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって開始されたコール・ホーム接続テストが正常に終了しました。

説明
コール・ホーム接続テストが正常に終了しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2037J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって開始されたコール・ホーム接続テストが失敗しました。

説明
コール・ホーム接続テストが正常に終了しませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コール・ホームのお問い合わせ先情報が正しく設定されていることを確認してください。管理サーバーがインターネットに接続していることを確認し、管理サーバーに有効で到達可能な DNS サーバーが設定されていることを確認してください。

- FQXHMSS2038I Lenovo アップロード・ファシリティ・サービス・フォワーダー [arg1] によって、[arg2] への収集済みサービス・データのアップロードが開始されました。

説明

サービス・フォワーダーによって、宛先サーバーへのサービス・データのアップロードが開始されました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先アップロード URL。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2039I Lenovo アップロード・ファシリティ・サービス・フォワーダー [arg1] によって、[arg2] に収集済みサービス・データがアップロードされました。

説明

サービス・フォワーダーによって、宛先サーバーにサービス・データがアップロードされました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先アップロード URL。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2040J Lenovo アップロード・ファシリティ・サービス・フォワード [arg1] は、ネットワーク接続に問題があるため、チケットに付加するサービス・データを [arg2] にアップロードできませんでした。項目の再試行回数が残っていません。このイベントのプロセスは中断されます。

説明

宛先サーバーに接続できなかったため、サービス・フォワードがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワード名。

[arg2] 宛先アップロード URL。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。ホスト名が DNS によって解決できることを確認してください。

- FQXHMSS2041J Lenovo アップロード・ファシリティ・サービス・フォワード [arg1] は、ネットワーク接続に問題があるため、チケットに付加するサービス・データを [arg2] にアップロードできませんでした。残りの再試行回数は [arg3] です

説明

宛先サーバーに接続できなかったため、サービス・フォワードがサービス・データを宛先サーバーにアップロードできませんでした。

引数

[arg1] サービス・フォワード名。

[arg2] 宛先アップロード URL。

[arg3] このサービス・データでの残りの再試行回数。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。ホスト名が DNS によって解決できることを確認してください。

- FQXHMSS2042M [arg2] への収集済みサービス・データのアップロード中に、Lenovo アップロード・ファシリティー・サービス・フォワーダー [arg1] でエラーが発生しました: [arg3]。

説明

宛先サーバーへのサービス・データのアップロード中に、サービス・フォワーダーで問題が発生しました。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] 宛先アップロード URL。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されていることと、宛先サーバーに接続されていることを確認してください。また、ファイアウォールによって通信がブロックされていないことを確認してください。この問題が解決しない場合は、サービスおよびサポート・センターに連絡してください。

- FQXHMSS2043I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、Lenovo アップロード・ファシリティー構成の保存要求が成功しました。

説明

ユーザーが新しい Lenovo アップロード・ファシリティー構成を設定しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2044I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、Lenovo アップロード・ファシリティ構成の変更要求が成功しました。

説明

ユーザーによって現在の Lenovo アップロード・ファシリティ構成が変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2045J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] による、Lenovo アップロード・ファシリティ構成の変更要求は成功しませんでした。

説明

ユーザーが現在の Lenovo アップロード・ファシリティ構成を変更しようとしたが、要求が失敗しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

構成内で設定された情報が有効であることを確認してください。

- FQXHMSS2046I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって Lenovo アップロード・ファシリティ構成がリセットされました。

説明

ユーザーが Lenovo アップロード・ファシリティ構成をリセットしました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2047J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が Lenovo アップロード・ファシリティ構成をリセットしようとしたましたが、失敗しました。

説明

ユーザーが Lenovo アップロード・ファシリティ構成をリセットしようとした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再試行してもエラーが続く場合は、サービスに連絡してください。

- FQXHMSS2048J ユーザー [arg2] によってファイル [arg1] の Lenovo アップロード・ファシリティへのアップロードが開始されました。

説明

このサービス・ファイルは Lenovo サポートに転送されます。

引数

[arg1] ファイル名

[arg2] 要求を行ったユーザー。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2049J 使用データの Lenovo アップロード・ファシリティへのアップロードが開始されました。

説明

このサービス・ファイルは Lenovo に転送されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS2063J Lenovo コール・ホーム・テスト接続を実行できませんでした。

説明

コール・ホーム・テスト接続ジョブを作成できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サービス・チームにお問い合わせください。

- FQXHMSS2064J 手動ソフトウェア Lenovo コール・ホームを行うために提供された情報が無効です。

説明

提供された情報が無効であるため、手動ソフトウェア・コール・ホームを作成できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

手動ソフトウェア・コール・ホームで使用する情報を確認してください。

- FQXHMSS2065J 手動ソフトウェア Lenovo コール・ホームを生成できませんでした。

説明

手動ソフトウェア・コール・ホームを生成する際にエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サービス・チームにお問い合わせください。

- FQXHMSS2066J 今後のコール・ホームの顧客番号を保存できませんでした。

説明

今後の手動ソフトウェア・コール・ホームの呼び出しのために顧客番号を保存しようとしてエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

提供された情報が有効であることを確認してください。

- FQXHMSS2067I Lenovo コール・ホーム・フォワーダーと Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダーが無効です。

説明

手動ソフトウェア・コール・ホームを使用するには、Lenovo コール・ホーム・フォワーダーと Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダーを有効にする必要があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2068I Lenovo コール・ホーム・フォワードが無効です。

説明

ソフトウェアの問題を報告するには、Lenovo コール・ホーム・フォワードを有効にする必要があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2069I Lenovo アップロード・ファシリティ・フォワードが無効です。

説明

手動ソフトウェア・コール・ホームを使用するには、Lenovo アップロード・ファシリティ・フォワードを有効にする必要があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2070I お客様 {0} によって、手動ソフトウェア・コール・ホームが生成されました。

説明

お客様 {0} によって、手動ソフトウェア・コール・ホームが生成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2072I Lenovo コール・ホーム・フォワーダーと Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダーが無効です。

説明

手動コール・ホームを使用するには、Lenovo コール・ホーム・フォワーダーと Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダーを有効にする必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2073I Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダーが無効です。

説明

手動コール・ホームを使用するには、Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダーを有効にする必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2075I フォワーダー {0} および {1} はこの構成で作成されました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。「Lenovo コール・ホーム・フォワーダー」を使用してサービス・データをチケットにアップロードするには、「デフォルトの Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダー」も有効にする必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2076I この構成でフォワーダー {0} が作成されフォワーダー {1} は更新されました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。「Lenovo コール・ホーム・フォワーダー」を使用してサービス・データをチケットにアップロードするには、「デフォルトの Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダー」も有効にする必要があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2077I この構成でフォワーダー {0} は作成されましたがフォワーダー {1} の作成は失敗しました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。「Lenovo コール・ホーム・フォワーダー」を使用してサービス・データをチケットにアップロードするには、「デフォルトの Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダー」も有効にする必要があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2078I フォワーダー {0} と {1} はこの構成で正常に更新されました。

説明

コール・ホームの構成が正常に保存されました。「Lenovo コール・ホーム・フォワーダー」を使用してサービス・データをチケットにアップロードするには、「デフォルトの Lenovo アップロード・ファシリティー・フォワーダー」も有効にする必要があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2079I このフォワーダーを有効にすると、サービス・データが Lenovo に送信されることに同意したことになります。同意しない場合、このフォワーダーを無効にしてください。

説明

このフォワーダーを有効にすると、サービス・データが Lenovo に送信されることに同意したことになります。同意しない場合、このフォワーダーを無効にしてください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2079J 保守情報の更新要求でさまざまな問題が発生しました。

説明

{0} 件の情報が保守されました、{1} 件の保守が無効です、{2} 件の保守情報が保守できませんでした。保守情報が既に存在しています、{3} 件の情報が保守に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

提供されている情報を確認してください。

- FQXHMSS2080I 警告のアラート期間が正常に更新されました。

説明

警告のアラート期間が正常に更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2080J 手動ソフトウェア Lenovo コール・ホームを行うために提供されたお客様番号が無効です。

説明

提供されたお客様番号が無効であるため、手動ソフトウェア・コール・ホームを作成できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

手動ソフトウェア・コール・ホームで使用するお客様番号を確認してください。

- FQXHMSS2081I Lenovo コール・ホーム・フォワードが存在しません。

説明

ソフトウェアの問題を報告するには、Lenovo コール・ホーム・フォワードを構成して有効にする必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2081J 保証設定を設定できませんでした。

説明

保証設定を設定できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2082J 保証設定を取得できませんでした。

説明

保証設定を取得できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2083I 以前にアップロードされたファイルが破棄されました。

説明

以前にアップロードされたファイルが破棄されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2083J ファイルをチケットにアップロードできませんでした。

説明

チケットへのファイルのアップロード中に問題が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サービスおよびサポート・チームにお問い合わせください。

- FQXHMSS2084J xClarity Administrator は、以前にアップロードされたファイルを更新できませんでした。

説明

xClarity Administrator は、以前にアップロードされたファイルを更新できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2085J 取得した保守情報が無効です。

説明

取得した保守情報が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2086J 保守情報を作成できませんでした。

説明

保守情報を作成できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2087J 保守情報を更新する要求が無効です。

説明

保守情報を更新する要求が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2088J 保守からデバイスを削除する要求が無効です。

説明

保守からデバイスを削除する要求が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2089J 保守からデバイスを削除する要求が失敗しました。

説明

保守からデバイスを削除する要求が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2090J 保守情報を更新する要求が失敗しました。

説明

保守情報を更新する要求が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2091J 保守情報を取得する要求が無効です。

説明

保守情報を取得する要求が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2092J 指定されたお客様番号が無効です。

説明

お客様番号が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2093I お客様番号が空欄のままです。

説明

お客様番号が空欄になっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2093J お客様番号を確認できませんでした。

説明

お客様番号を確認できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2094I お客様番号が確認されました。

説明

お客様番号を確認しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2098J 指定されたケース番号が無効です。

説明

メモを追加するためのケース番号が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

メモを追加するケース番号を確認してください。

- FQXHMSS2099J 指定されたケース番号は存在しません。

説明

メモを追加するためのケース番号が存在しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ケース番号が存在することを確認してください。

- FQXHMSS2100J 指定されたケース番号は、Lenovo チケット番号ではありません。

説明

メモを追加するためのケース番号は、Lenovo チケット番号ではありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ケース番号が Lenovo チケットに対応していることを確認してください。

- FQXHMSS2101J ケースメモを追加できませんでした。

説明

Lenovo コール・ホームに接続されていないため、ケース・メモをチケットに追加できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo コール・ホームへの接続を確認してください。

- FQXHMSS2102J ケースメモを追加できませんでした。

説明

チケットにケース・メモを追加する際に問題が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳細な調査については、サービスおよびサポート・チームに連絡してください。

- FQXHMSS2103I ケース・ノートがチケットに正常に追加されました。

説明

ケース・ノートがチケットに正常に追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2104J 提供されたケース・ノートが無効です。

説明

チケットに追加するために提供されたケース・ノートが無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

提供された情報が有効であることを確認してください。

- FQXHMSS2105J Lenovo コール・ホーム・フォワーダーが無効です。

説明

コール・ホーム・パススルーを使用するには、Lenovo コール・ホーム・フォワーダーを有効にする必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「サービスおよびサポート」 ページに移動し、このフォワーダーを有効にしてください。

- FQXHMSS2106J Lenovo コール・ホーム・パススルーを生成できませんでした。

説明

コール・ホーム・パススルーを生成する際にエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サービス・チームにお問い合わせください。

- FQXHMSS2107J Lenovo コール・ホーム・パススルーを行うために提供された情報が無効です。

説明

提供された情報が無効であるため、コール・ホーム・パススルーを作成できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コール・ホーム・パススルーで使用する情報を確認してください。

- FQXHMSS2108J Lenovo コール・ホーム・パススルーを生成できませんでした。

説明

コール・ホーム・パススルーを生成する際にエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サービス・チームにお問い合わせください。

- FQXHMSS2109I 重要: この国のコール・ホームには、Lenovo Premier Support 契約が必要です。詳細についてはLenovo 担当員または認定ビジネス・パートナーに連絡してください。

説明

この国のコール・ホームには、Lenovo Premier Support 契約が必要です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2110J 新しい Lenovo のプライバシーに関する声明に同意するために提供された情報が無効です

説明

Lenovo のプライバシーに関する声明への同意が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2111J Lenovo のプライバシーに関する声明は既に同意されており、変更できません。

説明

Lenovo のプライバシーに関する声明は既に同意されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2112J Lenovo のプライバシーに関する声明に同意する際にエラーが発生しました。

説明

Lenovo のプライバシーに関する声明に同意できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2113J ユーザーが新しい Lenovo のプライバシーに関する声明に同意しなかったため、操作は許可されません。

説明

ユーザーが新しい Lenovo のプライバシーに関する声明に同意していないため、すべてのコール・ホームおよび Lenovo アップロード・ファシリティ機能は無効になっています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
こうした機能を有効にするには、新しい Lenovo のプライバシーに関する声明に同意してください。

- FQXHMSS2114J 十分なライセンスがデプロイされていないため、この機能は実行できません。

説明

このソフトウェアのコール・ホーム機能を使用するには、管理サーバー上に、管理対象デバイスをカバーする十分な数のライセンスがデプロイされている必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2115J コール・ホームの構成が保存されませんでした。

説明

コール・ホームの構成が保存されませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
必須フィールドに有効なデータが入力されていることを確認して、再試行してください。

- FQXHMSS2116J コール・ホーム・サーバーを変更する操作が失敗しました。

説明

コール・ホーム・サーバーの変更中にエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS2236I エラー状態

説明

エラー状態

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS2243J 状態が {1} であるため、Lenovo ケース {0} が正常に削除されませんでした。

説明

削除するには、Lenovo ケースの状態が「解決済み」または「キャンセル」である必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMSS3035I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって Lenovo コール・ホーム接続テストが開始されました。

説明

ユーザーによって Lenovo コール・ホーム接続テストが開始されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3036I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって開始された Lenovo コール・ホーム接続テストが正常に終了しました。

説明

Lenovo コール・ホーム接続テストが正常に終了しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3037J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって開始された Lenovo コール・ホーム接続テストが失敗しました。

説明

Lenovo コール・ホーム接続テストが正常に終了しませんでした。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーがインターネットに接続していることを確認し、管理サーバーに有効で到達可能な DNS サーバーが設定されていることを確認してください。

- FQXHMSS3038J Lenovo コール・ホーム接続テストに失敗しました。アクセス・トークンを取得できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホーム接続テストを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3039I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって手動ソフトウェア Lenovo コール・ホームが開始されました。

説明

ユーザーによって、手動ソフトウェア・コール・ホームが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3040J Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストに失敗しました。ケースを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3041J Lenovo ソフトウェア・コール・ホームに失敗しました。ケースを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo ソフトウェア・コール・ホームを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3042J Lenovo コール・ホーム・テストに失敗しました。ケースを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホーム・テストを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3043J Lenovo 手動コール・ホームに失敗しました。ケースを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo 手動コール・ホームを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3044J Lenovo コール・ホームに失敗しました。ケースを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホームを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3045I Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストが正常に完了しました。ケース番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーは Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストを正常に完了しました。

引数

*[arg1]*問題レコード ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3046I Lenovo ソフトウェア・コール・ホームが正常に完了しました。ケース番号は *[arg1]* です。

説明

管理サーバーは Lenovo ソフトウェア・コール・ホームを正常に完了しました。

引数

*[arg1]*問題レコード ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3047I Lenovo 手動コール・ホームが正常に完了しました。ケース番号は *[arg1]* です。

説明

管理サーバーは Lenovo 手動コール・ホームを正常に完了しました。

引数

*[arg1]*問題レコード ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3048I Lenovo コール・ホーム・テストが正常に完了しました。ケース番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホーム・テストを正常に完了しました。

引数

[arg1] 問題レコード ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3049I Lenovo コール・ホームが正常に完了しました。ケース番号は [arg1] です。これを生成したイベントにメッセージ: [arg2] およびイベント ID: [arg3] があります

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホームを正常に完了しました。

引数

[arg1] 問題レコード ID

[arg2] イベント・メッセージ

[arg3] イベント ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3050I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって手動 Lenovo コール・ホームが開始されました。

説明

ユーザーによって、手動 Lenovo コール・ホームが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3051I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって Lenovo コール・ホーム・テストが開始されました。

説明

ユーザーによって、テスト Lenovo コール・ホームが開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3052I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって手動ソフトウェア Lenovo コール・ホーム・テストが開始されました。

説明

ユーザーによって、手動ソフトウェア Lenovo コール・ホーム・テストが開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3053I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によるファイル [arg3] の Lenovo ケース [arg4] へのアップロードが成功しました。

説明

ユーザーがファイルを Lenovo ケースにアップロードしました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] ファイル名。

[arg4] Lenovo ケース UID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3054I Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストがケース *[arg1]* へのサービス・データのアップロードを開始しました。

説明

Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードを開始しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3055I Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストがケース *[arg1]* にサービス・データを正常にアップロードしました。

説明

Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストが Lenovo ケースに収集したサービス・データをアップロードしました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3056J Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストがケース [arg1] へのサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3057J Lenovo ケースを作成できなかったため、Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストがサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo ケースが作成されていないため、Lenovo ソフトウェア・コール・ホーム・テストが収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3058I Lenovo ソフトウェア・コール・ホームがケース [arg1] へのサービス・データのアップロードを開始しました。

説明

Lenovo ソフトウェア・コール・ホームが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードを開始しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3059I Lenovo ソフトウェア・コール・ホームがケース [arg1] にサービス・データを正常にアップロードしました。

説明

Lenovo ソフトウェア・コール・ホームが Lenovo ケースに収集したサービス・データをアップロードしました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3060J Lenovo ソフトウェア・コール・ホームがケース [arg1] へのサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo ソフトウェア・コール・ホームが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3061J Lenovo ケースを作成できなかったため、Lenovo ソフトウェア・コール・ホームがサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo ケースが作成されていないため、Lenovo ソフトウェア・コール・ホームが収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3062I Lenovo コール・ホーム・テストがケース [arg1] へのサービス・データのアップロードを開始しました。

説明

Lenovo コール・ホーム・テストが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードを開始しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3063I Lenovo コール・ホーム・テストがケース [arg1] にサービス・データを正常にアップロードしました。

説明

Lenovo コール・ホーム・テストが Lenovo ケースに収集したサービス・データをアップロードしました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3064J Lenovo コール・ホーム・テストがケース [arg1] へのサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo コール・ホーム・テストが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3065J Lenovo ケースを作成できなかったため、Lenovo コール・ホーム・テストがサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo ケースが作成されていないため、Lenovo コール・ホーム・テストが収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3066I Lenovo コール・ホームがケース [arg1] へのサービス・データのアップロードを開始しました。

説明

Lenovo コール・ホームが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードを開始しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3067I Lenovo コール・ホームがケース *[arg1]* にサービス・データを正常にアップロードしました。

説明

Lenovo コール・ホームが Lenovo ケースに収集したサービス・データをアップロードしました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3068J Lenovo コール・ホームがケース *[arg1]* へのサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo コール・ホームが Lenovo ケースへの収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

引数

[arg1] ケース ID

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3069J Lenovo ケースを作成できなかったため、Lenovo コール・ホームがサービス・データのアップロードに失敗しました。

説明

Lenovo ケースが作成されていないため、Lenovo コール・ホームが収集したサービス・データのアップロードに失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3070I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって Lenovo コール・ホーム・パススルーが開始されました。

説明

ユーザーによって、Lenovo コール・ホーム・パススルーが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3071I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] によって Lenovo コール・ホーム・パススルー・テストが開始されました。

説明

ユーザーによって、Lenovo コール・ホーム・パススルー・テストが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3072J Lenovo コール・ホーム・パススルー・テストに失敗しました。ケースを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホーム・パススルー・テストを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3073J Lenovo コール・ホーム・パススルー・に失敗しました。ケースを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホーム・パススルーを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3074I Lenovo コール・ホーム・パススルー・テストが正常に完了しました。ケース番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホーム・パススルー・テストを正常に完了しました。

引数

[arg1]問題レコード ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3075I Lenovo コール・ホーム・パススルー・が正常に完了しました。ケース番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーは Lenovo コール・ホーム・パススルーを正常に完了しました。

引数

[arg1] 問題レコード ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3076I 管理サーバーは、*[arg1]* デバイスの *[arg2]* サービス可能なイベントに対してコール・ホームを実行します。

説明

管理サーバーは、受信したサービス可能なイベントに対してコール・ホームの実行を開始します。

引数

[arg1] コール・ホームが実行されるイベント ID。

[arg2] デバイス名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3077I デバイスに一致するフォワーダーが存在しないため、管理サーバーは *[arg1]* デバイス *[arg2]* のサービス可能なイベントに対してコール・ホームを実行しません。

説明

管理サーバーは、受信したサービス可能なイベントに対してコール・ホームの実行を試みません。

引数

[arg1] コール・ホームが実行されないイベント ID。

[arg2] デバイス名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS3078I このイベントとデバイスのチケットが既に開かれているため、管理サーバーは[arg1]デバイス[arg2]のサービス可能なイベントに対してコール・ホームを実行しません。

説明
管理サーバーは、受信したサービス可能なイベントに対してコール・ホームの実行を試みません。

引数

[arg1] コール・ホームが実行されないイベント ID。

[arg2] デバイス名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4001I 内部サービス [arg1] が予期せず終了し、再起動されました。終了時にデバッグ・データが収集され、[arg2] に保存されました

説明
指定されたサービスが再起動されました。

引数

[arg1] サービス名

[arg2] デバッグ・データの場所

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4002F 内部サービス [arg1] が予期せず終了しました。VM は再起動されます。終了時にデバッグ・データが収集され、[arg2] に保存されました

説明

システムの再起動が完了すると、指定されたサービスが再起動されます。

引数

[arg1] サービス名

[arg2] デバッグ・データの場所

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4003F 内部サービス [arg1] が予期せず終了し、再起動できませんでした。終了時にデバッグ・データが収集され、[arg2] に保存されました

説明

指定されたサービスが再起動できませんでした。

引数

[arg1] サービス名

[arg2] デバッグ・データの場所

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4004F 内部サービス [arg1] が予期せず終了しました。サービスはリカバリーされません。終了時にデバッグ・データが収集され、[arg2] に保存されました

説明

指定されたサービスをリカバリーできませんでした。

引数

[arg1] サービス名

[arg2] デバッグ・データの場所

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4005F 内部サービス [arg1] が予期せず終了し、再起動できませんでした。このため、VM がリポートされます。終了時にデバッグ・データが収集され、[arg2] に保存されました

説明

指定されたサービスが再起動できませんでした。

引数

[arg1] サービス名

[arg2] デバッグ・データの場所

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4011I 内部サービス [arg1] が予期せず終了し、再起動されました。デバッグ・データは収集されませんでした。

説明

指定されたサービスが再起動されました。

引数

[arg1] サービス名

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4012F 内部サービス [arg1] が予期せず終了しました。VM は再起動されます。デバッグ・データは収集されませんでした。

説明

システムの再起動が完了すると、指定されたサービスが再起動されます。

引数

[arg1] サービス名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4013F 内部サービス [arg1] が予期せず終了し、再起動できませんでした。デバッグ・データは収集されませんでした。

説明

指定されたサービスが再起動できませんでした。

引数

[arg1] サービス名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4014F 内部サービス [arg1] が予期せず終了しました。サービスはリカバリーされません。デバッグ・データは収集されませんでした。

説明

指定されたサービスをリカバリーできませんでした。

引数

[arg1] サービス名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4015F 内部サービス [arg1] が予期せず終了し、再起動できませんでした。このため、VM がリポートされます。デバッグ・データは収集されませんでした。

説明

指定されたサービスが再起動できませんでした。

引数

[arg1] サービス名

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMSS4016I IBM 手動コール・ホームが正常に完了しました。問題レコード番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーは IBM 手動コール・ホームを正常に完了しました。

引数

[arg1]問題レコード ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4017I IBM コール・ホーム・テストが正常に完了しました。問題レコード番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーは IBM コール・ホーム・テストを正常に完了しました。

引数

[arg1]問題レコード ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4018I コール・ホームが正常に完了しました。チケット番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーはコール・ホームを正常に完了しました。

引数

[arg1]問題レコード ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4019I IBM コール・ホーム接続テストが正常に完了しました。問題レコード番号は [arg1] です。

説明

管理サーバーは IBM コール・ホーム接続テストを正常に完了しました。

引数

[arg1] 問題レコード ID

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4020J 手動コール・ホームに失敗しました。チケットを作成できませんでした。

説明

管理サーバーは手動コール・ホームを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4021J コール・ホーム・テストに失敗しました。チケットを作成できませんでした。

説明

管理サーバーはコール・ホーム・テストを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4022J コール・ホームに失敗しました。チケットを作成できませんでした。

説明

管理サーバーはコール・ホームを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4023J コール・ホーム接続テストに失敗しました。チケットを作成できませんでした。

説明

管理サーバーはコール・ホーム接続テストを完了できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4024J 国が正常に変更されました。

説明

国が正常に変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS4025J 国を変更できませんでした。

説明

国の変更中にエラーが発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5048I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がコール・ホームを有効化しようとしたが、事前にテストを実行する必要があります。テストは開始されています。

説明

コール・ホームを有効にするには、サーバーによるコール・ホーム・テストを実行する必要があります。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5049I コール・ホーム・テストが正常に終了しました。

説明

コール・ホーム・テストが正常に終了しました。

引数

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5050J コール・ホーム・テストが失敗しました。

説明

コール・ホーム・テストが失敗しました。

引数

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
インターネットに接続されており、連絡先データが有効であることを確認してください。

- FQXHMS5051I コール・ホーム・テストが正常に開始されました。

説明

コール・ホーム・テストが正常に開始されました。

引数

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5052I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により開始されたコール・ホームテストが、正常に終了しました。

説明

ユーザーによって生成されたコール・ホーム・テストが正常に終了しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5053J IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により開始されたコール・ホームテストが、正常に終了しませんでした。

説明

ユーザーによって生成されたコール・ホーム・テストが失敗しました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インターネットに接続されており、連絡先データが有効であることを確認してください。

- FQXHMSS5054I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、問題レコード [arg3] が正常に削除されました。

説明

ユーザーによって問題レコードが削除されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 問題レコード番号。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5055I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により、すべての問題レコードが正常に削除されました。

説明

ユーザーによってすべての問題レコードが削除されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5056I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が、自動ダンプ・メカニズムの状態を [arg3] から [arg4] に正常に変更しました。

説明

自動ダンプ・メカニズムの状態が変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 古いダンプ状態。

[arg4] 新しいダンプ状態。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5057I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が、ファイル追跡メカニズムの状態を [arg3] から [arg4] に正常に変更しました。

説明

ファイル・トレース・メカニズムの状態が変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 古いファイル・トレース状態。

[arg4]新しいファイル・トレース状態。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5058I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が、コール・ホームの再試行回数を [arg3] から [arg4] に正常に変更しました。

説明
コール・ホームの再試行回数を変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 古い再試行回数。

[arg4] 新しい再試行回数。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5059I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が、再試行間のコール・ホームのタイムアウトを [arg3] から [arg4] に正常に変更しました。

説明
コール・ホームの再試行間のタイムアウトが変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 再試行間の古いタイムアウト値。

[arg4] 再試行間の新しいタイムアウト値。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5060I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が、コール・ホームファイル検証モードを [arg3] から [arg4] に正常に変更しました。

説明

ファイル検証モードが変更されました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

[arg3] 古いファイル検証モード。

[arg4] 新しいファイル検証モード。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5061I コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントが、コール・ホーム処理キューに追加されました。

説明

コール・ホーム処理 (チケット作成およびサービス・データ収集) がこのイベントで開始されました。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5063I コンポーネント *[arg2]* からの ID *[arg1]* のコール・ホーム・イベントは、サーバーのコール・ホーム・タスクによって処理されています。

説明

コール・ホーム処理 (チケット作成およびサービス・データ収集) がこのイベントで開始されました。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5065I コンポーネント *[arg2]* からの ID *[arg1]* のコール・ホーム・イベントが抑止されました。コール・ホームは中断されました。

説明

この場合、コール・ホームは必要ありません。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5067J コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントに対するコール・ホームが失敗しました。残りの再試行回数 [arg3]。

説明

サービス・センターはこのイベントを通知されませんでした。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

[arg3] 残りの再試行回数。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
接続性を確認してください。この要求は自動的に再試行されます。

- FQXHMSS5069I コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントに対するコール・ホームが正常に完了しました。関連するチケット番号は [arg3] です。

説明

サービス・センターで問題レポートが開かれました。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

[arg3] 問題レコード番号。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5071I サーバーのコール・ホーム機能が無効になっているため、コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントに対するコール・ホームは実行されません。

説明

コール・ホームを機能させるには、コール・ホーム機能を構成して有効にする必要があります。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5073I コール・ホーム機能が現在無効になっているため、コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントは、コール・ホーム・キューから削除されます。

説明

コール・ホームを機能させるには、コール・ホーム機能を構成して有効にする必要があります。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5075J コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントによるコール・ホームが失敗しました。再試行回数が残っていないため、この機能は中止されます。

説明

サービス・センターはこのイベントを通知されませんでした。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
コール・ホーム機能は自動的にチケットを開かないので、チケットを開くにはサービス・センターを呼び出すことを推奨します。

- FQXHMSS5077J コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントで、チケット番号 [arg3] にサービス・データを付加する際にエラーが発生しました。残りの再試行回数は [arg4] です。

説明

チケットは開きましたが、サービス・データ・データはサポート・センターにアップロードされませんでした。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

[arg3] 問題レコード番号。

[arg4] 残りの再試行の回数。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

IBM サポート・センターとの接続性を確認してください。再試行は自動的に実行されます。

- FQXHMS5079J コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントで、チケット番号 [arg3] に追加サービス・データ・ファイルを付加する際にエラーが発生しました。残りの再試行回数は [arg4] です。

説明

以前に開いたチケットに、追加のサービス・データが送信できませんでした。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

[arg3] 問題レコード番号。

[arg4] 残りの再試行の回数。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

IBM サポート・センターとの接続性を確認してください。再試行は自動的に実行されます。

- FQXHMS5081I コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントは、サーバーのコール・ホーム・タスクによって処理されています。この処理では、収集されたエンドポイントのサービス・データをチケット番号 [arg3] に付加しています。

説明

コール・ホーム処理 (チケット作成およびサービス・データ収集) がこのイベントで開始されました。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

[arg3] 問題番号。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5083I コンポーネント [arg2] からの ID [arg1] のコール・ホーム・イベントは、サーバーのコール・ホーム・タスクによって処理されています。この処理は、追加ファイルを問題番号 [arg3] に付加しています。

説明

コール・ホーム処理 (チケット作成およびサービス・データ収集) がこのイベントで開始されました。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] イベントのソース。

[arg3] 問題レコード番号。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5085I 収集されたエンドポイントのサービス・データは、チケット番号 [arg1] に正常に付加されました。

説明

チケットに関連するサービス・データがあります。

引数

*[arg1]*問題レコード番号。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5086I 追加ファイルは、チケット番号 *[arg1]* に正常に付加されました。

説明

チケットに関連するサービス・データがあります。

引数

*[arg1]*チケット番号。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5089I IP アドレス *[arg2]* のユーザー *[arg1]* によって生成されたコール・ホームテストが正常に開始されました。

説明

コール・ホーム・テストが正常に開始されました。

引数

*[arg1]*要求を行ったユーザー。

*[arg2]*ユーザーの IP アドレス。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5090I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がコール・ホームを有効化しました。

説明

コール・ホームが有効にされました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5091I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] がコール・ホームを無効化しました。

説明

コール・ホームが無効にされました。

引数

[arg1] 要求を行ったユーザー。

[arg2] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5092I システム [arg2] で生成されたイベント [arg1] に対して、コール・ホームの呼び出しがサーバーにより抑止されました。

説明

指定されたイベントのコール・ホームの呼び出しがサーバーによって抑止されました。システムはすでに同じ ID で同じ呼び出しを生成しており、開かれている問題番号は現在アクティブです。

引数

[arg1] イベント ID。

[arg2] システム名。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5093I エンドポイント [arg2] から ID [arg1] のイベントによって生成されたサービス・データ・アーカイブの収集が正常に完了しました。

説明

サービス・データ・アーカイブを正常に収集しました。

引数

[arg1] 収集ジョブを生成したイベント ID。

[arg2] エンドポイントの名前。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5094J エンドポイント [arg2] から ID [arg1] のイベントによって生成されたサービス・データ・アーカイブの収集が失敗しました。

説明

エンドポイントからのサービス・データ・アーカイブの収集が失敗しました。

引数

[arg1] 収集ジョブを生成したイベント ID。

[arg2] エンドポイントの名前。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへのサーバーの接続を確認してください。

- FQXHMSS5095J サーバー内のエンドポイント [arg2] から ID [arg1] のイベントによって生成された、収集したサービス・データ・アーカイブの保存が失敗しました。

説明

収集したサービス・データ・アーカイブのサーバーへの保存が失敗しました。

引数

[arg1] 収集ジョブを生成したイベント ID。

[arg2] エンドポイントの名前。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーのハードディスク・ドライブに十分なスペースがあることを確認して再試行してください。

- FQXHMSS5096J 収集したエンドポイントのサービス・データ・アーカイブを ID [arg1] の問題番号にアップロードできませんでした。

説明

収集したサービス・データ・アーカイブを開かれている問題番号にアップロードできませんでした。

引数

[arg1]問題番号 UID。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
サポート・センターに連絡してサービス・データ・アーカイブの転送方法を確認してください。

- FQXHMS5097J 追加のサービス・データ・アーカイブを ID [arg1] の問題番号にアップロードできませんでした。

説明
追加のサービス・データ・アーカイブを開かれている問題番号にアップロードできませんでした。

引数

[arg1]問題番号 UID。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
サポート・センターに連絡してサービス・データ・アーカイブの転送方法を確認してください。

- FQXHMS5100I システム [arg2] から生成されたイベント・コード [arg1] を持つイベントは、サービス・データのデータ自動収集とサービス転送処理が [arg3] 時間の間抑止されます。

説明
管理サーバーは、同一のエンドポイントで同一のイベントが頻繁に見つかっていることを検出しました。サービス・データ収集で必要のない処理を防止するために抑制がおこなわれています。

引数

[arg1] イベント・コード。

[arg2] システム名。

[arg3] 期間。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

特定のイベントのリカバリー操作に従います。

- FQXHMSS5101I システム [arg2] から受信したイベント [arg1] がコール・ホームに失敗しました。

説明

要求された識別データをコンポーネントから取得できなかったため、イベントはコール・ホームに失敗しました。

引数

[arg1] イベント・コード。

[arg2] システム名。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントはサポート・チームに対するコール・ホームに失敗したため、サポート・チームを直接呼び出して問題チケットをオープンするか、またはサービスおよびサポートの機能を使用して手動で問題チケットをオープンしてください。

- FQXHMSS5103I IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により生成されたサービス・フォワーダー [arg1] のテスト・イベント。

説明

このイベントは、サービス・フォワーダーの構成を検証するためのテストを表します。

引数

[arg1] サービス・フォワーダー名。

[arg2] テスト要求を生成したユーザー。

[arg3] ユーザーの IP アドレス。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5104I UUID [arg2] の [arg1] の保証が [arg3] 日以内に有効期限切れになります。

説明

これは保証関連の通知です。

引数

[arg1] デバイス名。

[arg2] デバイス UUID。

[arg3] 保証アラートが生成される日数。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5105I UUID [arg2] の [arg1] の保証が有効期限切れになりました。

説明

これは保証関連の通知です。

引数

[arg1] デバイス名。

[arg2] デバイス UUID。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5106I 現在管理されていないエンドポイントからのイベントを受信しました。IP アドレス [arg1]。このイベントは無視されました。

説明

このイベントは、固有の IP アドレス 1 つにつき 24 時間に 1 回のみ記録されます。

引数

[arg1] デバイス UUID。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以前の管理対象エンドポイントが管理対象からきちんと除外されていなかったのかどうかを確認してください。このような場合は、今後イベントが管理サーバーに送信されるのを防ぐために、エンドポイントの構成を変更する必要がある場合があります。

- FQXHMS5107I 管理サーバーが重複ファイルを削除しました。

説明

管理サーバーの更新時、重複するファイルがインストールされたため、問題が発生する可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

重複するファイルを削除する方法については、サポート・チームに連絡してください。

- FQXHMS5108I システムの [arg2] のイベント [arg1] のコール・ホームと他のすべてのアクティブな保守容易性機能は、イベントがいずれかの除外イベントと一致するため抑制されました。

説明

コール・ホーム・サービスと他のすべてのアクティブな保守容易性機能は、イベントが除外イベントに含まれており、除外イベントの保守容易性機能を中止するオプションがアクティブ化されているため、抑制されました。

引数

[arg1] 除外イベント・コード

[arg2] システム名

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

除外イベントの保守容易性機能を再アクティブ化するには、除外イベント・リストからイベントを削除するか、保守容易性機能から除外イベントを抑制するオプションを無効化します。

- FQXHMSS5109I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が、除外イベントのサービス・フォワーダーを抑制するオプションを正常に有効化しました。

説明

ユーザーが保守容易性機能の除外イベント・オプションを変更しました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5110I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が、除外イベントのサービス・フォワーダーを抑制するオプションを正常に無効化しました。

説明

ユーザーが保守容易性機能の除外イベント・オプションを変更しました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5111I 除外イベントのサービス・フォワーダーを抑制するオプションを有効化する IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] からの要求が失敗しました。

説明

ユーザーが保守容易性機能の除外イベント・オプションを変更しました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5112I 除外イベントのサービス・フォワーダーを抑制するオプションを無効化する IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] からの要求が失敗しました。

説明

ユーザーが保守容易性機能の除外イベント・オプションを変更しました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5113I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が IP 重複チェック・サービスを有効にしました。

説明

ユーザーが IP 重複チェック・サービスを有効にしました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5114I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が IP 重複チェック・サービスを無効にしました。

説明

ユーザーが IP 重複チェック・サービスを無効にしました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5115I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が SSD の寿命確認サービスを有効にしました。

説明

SSD の寿命確認サービスを有効にしました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5116I IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] が SSD の寿命確認サービスを無効にしました。

説明

SSD の寿命確認サービスを無効にしました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMS5117I IP アドレス [arg2] からのユーザー [arg1] が、SDD の寿命の [arg3] ~ [arg4] を確認するための警告しきい値レベルを変更しました。

説明

SDD の寿命を確認するための警告しきい値レベルを変更しました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5118I IP アドレス *[arg2]* からのユーザー *[arg1]* が、SDD の寿命の *[arg3]* ~ *[arg4]* を確認するためのエラーしきい値レベルを変更しました。

説明

SDD の寿命を確認するためのエラーしきい値レベルを変更しました。

引数

[arg1] オプションを変更したユーザー

[arg2] IP アドレス

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5119I 保証期間が正常に設定されました: *[arg1]* 日間です。

説明

これは保証関連の通知です。

引数

[arg1] 保証期限が切れるまでの日数。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS5120I 新しい Bulletin イベントが発行されました。

説明

これは Bulletin 関連イベントです。

引数

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMSS9005J ログ・サイズの変更要求が失敗しました。

説明

ログ・サイズ・フィールドに入力されたステータスは、有効ではありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログ・サイズとして有効なステータスを入力してください。

- FQXHMSS9006J ログ・サイズの変更要求が失敗しました。

説明

バッファ追加者が表示されているロガーだけが、ログ・セットを変更できます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このロガーのログ・サイズは変更できません。適切な場合は、他のロガーのログ・サイズを変更してください。

- FQXHMSS9007J 最大アーカイブ数は、ゼロではない正の数で、{0} 以下でなければなりません。

説明

挿入された最大アーカイブ数は、有効ではありません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ゼロより大きい正の数を挿入してください。

- FQXHMSS9008J ロガーが選択されませんでした。

説明

ロガーのプロパティを設定する前に、ロガーを選択する必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ロガーのいずれかを選択してください。

- FQXHMSS9010I 約 {0} キロバイトが圧縮されてダウンロードされます。

説明

約 {0} キロバイトが圧縮されてダウンロードされます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9011I 約 {0} メガバイトが圧縮されてダウンロードされます。

説明

約 {0} メガバイトが圧縮されてダウンロードされます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9012I 約 {0} ギガバイトが圧縮されてダウンロードされます。

説明

約 {0} ギガバイトが圧縮されてダウンロードされます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9013I 精度レベルが正常に {0} に設定されました。

説明

注: 変更できないベース・ロガーがいくつかあります。それらのうちの1つを選択した場合は、デフォルトのステータスに戻されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9014I 「アーカイブするログの数」がステータス {0} に設定されました。

説明

「アーカイブするログの数」がステータス {0} に設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9015J サービス・データ・ファイルの生成要求は、以前の要求がまだ処理中であるため、失敗しました。

説明

サービス・データ・ファイルの生成要求は、以前の要求がまだ処理中であるため、失敗しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
以前の要求が完了するまで待ってください。

- FQXHMSS9016I 約 {0} キロバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 秒前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

説明
約 {0} キロバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 秒前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9017I 約 {0} メガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 秒前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

説明
約 {0} メガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 秒前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9018I 約 {0} ギガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 秒前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

説明
約 {0} ギガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 秒前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9019I 約 {0} キロバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 分前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

説明

約 {0} キロバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 分前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9020I 約 {0} メガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 分前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

説明

約 {0} メガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 分前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9021I 約 {0} ギガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 分前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

説明

約 {0} ギガバイトが圧縮されてダウンロードされます。{2} 分前に生成されたアーカイブをユーザーが既にダウンロードしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMSS9023J コール・ホームの、UUID {0} のシャーシに対する連絡先情報の更新が失敗しました。

説明

指定されたシャーシの連絡先情報が見つかりませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ページを更新してください。

- FQXHMST0001G ユーザー {0} がサーバー {1} を管理対象にしたときに、トラップ・アラートの宛先サブスクリプション・エラーが発生しました

説明

これが原因で、管理サーバーは管理対象サーバーからイベントを受信しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知を受信するには、このストレージ用の管理対象ストレージのユーザー・インターフェースにログインし、管理サーバーの IP アドレスを通知のセットアップに追加します。

- FQXHMST0001I ユーザー {0} がストレージ {1} の管理を開始しました。

説明

ユーザーによってストレージの管理が要求されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMST0002G ユーザー {0} がサーバー {1} を管理対象から除外したときに、トラップ・アラートの宛先サブスクリプション解除エラーが発生しました

説明

これにより、管理サーバーは引き続きこのサーバーからイベントを受信します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このストレージ用の管理対象ストレージのユーザー・インターフェースにログインし、管理サーバーの IP を削除します。

- FQXHMST0003G エンドポイント {0} からインベントリー・データを取得できませんでした

説明

更新された最新のインベントリー・データを取得しようとしたのですが、失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認します。

- FQXHMST0004G エンドポイント {0} から資格情報を更新できませんでした

説明

エンドポイントへのアクセス時にセキュリティー・ポリシーを更新できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMST0005G ユーザー {0} がエンドポイント {1} から資格情報を削除できません

説明

エンドポイントからセキュリティー・ポリシーを更新できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMST0006G ユーザー {0} がエンドポイント {1} を削除できません。

説明

エンドポイントを削除しようとしたときにエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMST0007G 資格情報が拒否されたため、エンドポイント {0} にアクセスできませんでした。

説明

認証資格に問題があるため、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントの管理を再試行します。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMST0008G エンドポイント {0} にアクセスできませんでした。

説明

エンドポイントの接続に問題があるため、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMST0009G ユーザー {0} がエンドポイント {1} にアクセスできません。

説明

内部通信インフラストラクチャー障害のため、サーバーに対して実行された操作が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMST0010G {0} エンドポイントに用意されている SSL/TLS 証明書が無効です。

説明

SSL 証明書エラーにより、サーバーに対して実行された操作が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントに用意されている SSL/TLS 証明書が無効です。

– 証明書が生成されたストレージ・コントローラーでシステムの管理を再起動しています。

- FQXHMST0015G コントローラー {0} は作動不能です。

説明

エンドポイントの操作性に問題があるため、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア更新など、シャットダウンが正常である操作の実行中でなければ、このコントローラー・モジュールのストレージ・コントローラーを再起動してください。

- FQXHMTS0001G ユーザー {0} がサーバー {1} を管理対象にしたときに、トラップ・アラートの宛先サブスクリプション・エラーが発生しました

説明

これが原因で、管理サーバーは管理対象サーバーからイベントを受信しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知を受信するには、このサーバー用の管理対象サーバーのユーザー・インターフェースにログインし、管理サーバーの IP アドレスをアラート・ポリシーに追加します。

- FQXHMTS0002G ユーザー {0} がサーバー {1} を管理対象から除外したときに、トラップ・アラートの宛先サブスクリプション解除エラーが発生しました

説明

これにより、管理サーバーは引き続きこのサーバーからイベントを受信します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このサーバー用の管理対象サーバーのユーザー・インターフェースにログインし、作成済みのアラート・ポリシーを削除します。

- FQXHMTS0003G エンドポイント {0} からインベントリ・データを取得できませんでした。
BIOS: {1}、BMC: {2}

説明

更新された最新のインベントリ・データを取得しようとしたましたが、失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認します。

- FQXHMTS0004G エンドポイント {0} から資格情報を更新できませんでした

説明

エンドポイントへのアクセス時にセキュリティー・ポリシーを更新できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMTS0005G ユーザー {0} がエンドポイント {1} から資格情報を削除できません

説明

エンドポイントからセキュリティー・ポリシーを更新できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMTS0006G ユーザー {0} がエンドポイント {1} を削除できません。

説明

エンドポイントを削除しようとしたときにエラーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMTS0007G ユーザー {0} がサーバー {1} の管理中にエンドポイントで利用できる IPMI ユーザー・スロットはありません

説明

エンドポイントにユーザーを作成するために利用できるユーザー・スロットがありません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理対象サーバーにログインし、使用されなくなったユーザーを削除します。

- FQXHMTS0008G ユーザー {0} がサーバー {1} の管理中にエンドポイントに NTP サーバーを設定できませんでした。

説明

これにより、エンドポイントの時間が管理サーバーと非同期になる可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理対象サーバーにログインし、日付/時刻オプションに NTP サーバーを設定します。

- FQXHMTS0009G 資格情報が拒否されたため、エンドポイント {0} にアクセスできませんでした。

説明

認証資格に問題があるため、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントの管理を再試行します。その後、操作を再試行してください。

- FQXHMTS0010G エンドポイント {0} にアクセスできませんでした。

説明

エンドポイントの接続に問題があるため、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンドポイントへの接続に問題がないことを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMTS0011G ユーザー {0} がエンドポイント {1} にアクセスできません。

説明

内部通信インフラストラクチャー障害のため、サーバーに対して実行された操作が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP1000I コマンドが正常に完了しました。

説明

コマンドが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP1103L インベントリーの更新要求が失敗しました。

説明

インベントリーの要求では、更新の有効なターゲットを指定する必要があります。ターゲットがないため、要求を実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行し、更新の有効なターゲット *{chassis, cmms, nodes, switches}* を指定してください。

- FQXHMUP1104I 更新設定 {0} が {1} から {2} に更新されました。

説明

更新設定 {0} が {1} から {2} に更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP1105I 設定 [arg1] はユーザー [arg4] によって [arg2] から [arg3] に更新されました。

説明

ユーザーによる設定の更新

引数

[arg1] 構成名

[arg2] 構成の以前の値

[arg3] 構成の新しい値

[arg4] 更新を実行したユーザー。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMUP2000I コマンドが正常に完了しました。

説明

コマンドが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP2001G 管理対象データが見つかりませんでした。

説明

ファームウェアの更新をデバイスに適用するには、シャーシまたはラック・サーバーが管理されている必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

「ハードウェア」ページを使用して、1台以上のシャーシまたはラック・サーバーを管理してください。その後で、もう一度ファームウェアの更新を試行します。

- FQXHMUP2002L インベントリを取得できませんでした。

説明

必須のオプションが指定されていないため、インベントリを取得できませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効なオプション *{full, chassis, nodes, switches}* を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP2003M インベントリの取得要求を実行できませんでした。

説明

指定されたオプション {0} が無効だったため、インベントリを取得できませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

有効なオプション *{full, chassis, cmms, nodes, switches, racks, all}* を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP2004J 管理対象シャーシ・リストに {0} が含まれていません。

説明

管理サーバーは管理対象の {0} を検出できませんでした。更新は管理対象デバイスにのみ実行できます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「シャーシ」ページを使用して、1台以上のシャーシを管理してください。その後で、もう一度ファームウェアの更新を試行します。

- FQXHMUP2005J インベントリ収集では、UUID が {1} の {0} は見つかりませんでした。

説明

UUID が {1} の管理対象の {0} は見つかりませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「シャーシ」ページを使用して、UUID が {0} のデバイスが格納されているシャーシを管理してください。

- FQXHMUP2006N インベントリの取得要求を実行できませんでした。

説明

指定されたデバイス・タイプ {0} が無効だったため、インベントリを取得できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効なデバイス・タイプ *{full, chassis, cmms, nodes, switches}* を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP2007F インベントリの取得が完了しませんでした。

説明

インベントリ収集が進行中だったため、インベントリを取得できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行してください。

- FQXHMUP2099N 予期しないエラーが発生しました。

説明

内部エラーが発生しました。正常に実行し続けることができません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーを再起動してください。エラーが解消しない場合は、システムを再起動して、もう一度実行してください。

- FQXHMUP2101L 指定されたデバイスに対応するトークンを取得できませんでした。

説明

デバイスの指定された UUID が NULL または空でした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・デバイスの有効な UUID を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP2102J 指定されたデバイス {0} に対応するトークンを取得できませんでした。

説明

リモート・トークンの要求が失敗しました。戻り値 {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された UUID のノードにリモート機能があることを確認してください。

- FQXHMUP2103L インベントリーの更新要求を実行できませんでした。

説明

必須のオプションが指定されていないため、インベントリー要求を実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新の有効なターゲット *{chassis, cmms, nodes, switches}* を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP2104L プロファイルを更新できませんでした。

説明

要求を実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行してください。

- FQXHMUP2200I これはサポートされるデバイスです。

説明

これはサポートされるデバイスです。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP2201G デバイス {0} で、USB を介したイーサネットが有効になっていません。

説明

そのデバイスで USB を介したイーサネットが有効になっていない場合、デバイスでのファームウェア更新はサポートされません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの管理コントローラー・インターフェースにアクセスし、オプションが有効であることを確認します。手順については、ご使用の管理コントローラーの資料を参照してください。

- FQXHMUP2202G デバイス {0} で、スタンバイ CMM に対するファームウェア更新はサポートされません。

説明

スタンバイ CMM はプライマリー CMM によって自動的に更新されるため、ファームウェアの更新をスタンバイ CMM に直接適用することはできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を CMM に適用する場合は、プライマリー CMM を選択してください。

- FQXHMUP2203G Flex System スイッチ {0} でスタック・モードが有効になっています。

説明

スタック・モードが有効になっている場合、Flex System スイッチでのファームウェア更新はサポートされません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチでスタック・モードを無効にします。

- FQXHMUP2204G Flex System スイッチ {0} で保護モードが有効になっています。

説明

保護モードが有効になっている場合、Flex System スイッチでのファームウェア更新はサポートされません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチで保護モードを無効にします。

- FQXHMUP2205G デバイス {0} はサポートされない複合システムです。

説明

複数のパーティションまたは未割り当てのノードが存在する場合、複合システムでのファームウェアの更新はサポートされません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
パーティションを1つのみ作成し、複合システム内のすべてのデバイスをそのパーティション内に配置してください。

- FQXHMUP2206G コンポーネント {0} はサポートされないオプションです。

説明
このオプションではファームウェア更新はサポートされないため、ファームウェアは更新されません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このコンポーネントについては、別の方法でファームウェアを更新してください。

- FQXHMUP2207G デバイス {0} は、マシン・タイプが {1} のサポート対象外デバイスです。

説明
このデバイスでは、ファームウェア更新はサポートされません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このデバイスについては、別の方法でファームウェアを更新してください。

- FQXHMUP2208G オプション {0} で下位レベルのファームウェアが見つかりました。

説明
ファームウェアはこのオプションでの下位レベルであり、適切なファームウェア・パッケージに関連付けるために重要なデータを提供しません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「適用/有効化」ページでは、デバイスごとに生成されるオプションが利用できます。下位のファームウェアのオプションと厳密に一致する生成済みオプションを選択してください。

- FQXHMUP2209G このデバイスにはアクセスできません。

説明

このデバイスにアクセスできないため、ファームウェアの更新を適用できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このアプリケーションに対する提供された資格情報を使用して、ネットワークでデバイスにアクセスできることを確認してください。

- FQXHMUP2210G デバイス {0} は、複合システムでサポートされていないノードです。

説明

複合システム内のサポートされていないノードが原因で、この複合システムにファームウェアの更新を適用できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

複合システムで問題のノードを特定し、サポートされない理由に対処してください。

- FQXHMUP2211G デバイス {0} では、スイッチ・モジュールのアクティブ・バンクに対するファームウェア更新はサポートされません。

説明

スイッチ・モジュールのアクティブ・バンクに対して、ファームウェア更新を直接適用することはできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチ・モジュールにファームウェア更新を適用すると、アクティベーションの際に非アクティブ・バンクが更新されてアクティブ・バンクになります。

- FQXHMUP2212G インベントリ収集が完了しませんでした。

説明

インベントリ収集が完全でないため、このデバイスにファームウェア更新を適用できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インベントリ収集が完了するまでに数分かかることがあります。このデバイスの更新を後で再試行してください。

- FQXHMUP2213G 指定されたデバイスに対応する IP アドレスを取得できませんでした。

説明

デバイスの IP アドレスが NULL または空でした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

そのデバイスがネットワーク上でアクセス可能であることを確認します。

- FQXHMUP2214G インベントリ収集は、デバイスの電源がオンになった後に完了します。

説明

完全なインベントリ収集のためには、デバイスの電源をオンにしてコンポーネント・データを収集する必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスの電源をオンにします。

- FQXHMUP2215L 管理対象デバイスへのセキュアな接続を確立するために使用されるセキュリティー証明書が信頼できなくなりました。

説明

セキュリティー証明書が信頼できません。目的の証明書と同期できない可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo XClarity Administrator メニュー・バーで「ハードウェア」をクリックして、リストからデバイスを選択します。「すべての操作」>「非トラステッド証明書の解決」>「証明書のインストール」の順にクリックします。

- FQXHMUP2216G このデバイスでは、OS デバイス・ドライバーの更新はサポートされていません。

説明

このデバイスでは、OS デバイス・ドライバーの更新はサポートされていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP2217G このオペレーティング・システムでは、デバイス・ドライバーの更新はサポートされていません。

説明

このオペレーティング・システムでは、デバイス・ドライバーの更新はサポートされていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP2218G Lenovo サーバーの IBM ディスク・ドライブでのファームウェア更新はサポートされていません。

説明

Lenovo サーバーの IBM ディスク・ドライブであるため、このコンポーネントにはファームウェア更新を適用できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイス上のファームウェアを更新するには、Lenovo XClarity Essentials Boot Media Creator または XClarity Essentials UpdateXpress のツールを使用してください。

- FQXHMUP2219G パワー・サプライ・ユニット (PSU) の現在のファームウェア・バージョンが低すぎるため、更新がサポートされていません。

説明

パワー・サプライ・ユニット (PSU) の現在のファームウェア・バージョンでは、Lenovo XClarity Administrator による更新がサポートされていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートされている最小バージョン以上のバージョンにパワー・サプライ・ユニット (PSU) を手動で更新してください。

- FQXHMUP2301I 新規デバイスがファームウェア更新インベントリに追加されました。[arg1]。

説明

インベントリで変更が検出されました。

引数

[arg1] インベントリの変更の詳細

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMUP2302I 複数のデバイスがファームウェア更新インベントリから削除されました。[arg1]。

説明

インベントリで変更が検出されました。

引数

[arg1] インベントリーの変更の詳細

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMUP2303I 複数のコンポーネントがファームウェア更新インベントリーに追加されました。 [arg1]。

説明

インベントリーで変更が検出されました。

引数

[arg1] インベントリーの変更の詳細

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMUP2304I 複数のコンポーネントがファームウェア更新インベントリーから削除されました。 [arg1]。

説明

インベントリーで変更が検出されました。

引数

[arg1] インベントリーの変更の詳細

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMUP2305I ファームウェア更新インベントリーが変更されました。[arg1]。

説明

インベントリーで変更が検出されました。

引数

[arg1] インベントリーの変更の詳細

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMUP2306I ドライバー更新インベントリーが変更されました。[arg1]。

説明

インベントリーで変更が検出されました。

引数

[arg1] インベントリーの変更の詳細

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXHMUP2307I オペレーティング・システム・ドライバーの更新リポジトリーが変更されました。[arg1]。

説明

オペレーティング・システム・ドライバーの更新リポジトリーが変更されました。

引数

[arg1] インベントリーの変更の詳細

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
処置は不要です。

- FQXHMUP2500I リポジトリの操作が正常に終了しました。

説明
リポジトリの操作が正常に終了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP2501G 更新が使用中であるため、リポジトリ操作を実行できませんでした。

説明
更新がポリシーに割り当てられているか、適用プロセスが進行中です。更新が利用できるようになるまで、操作を実行できません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
この更新をすべてのポリシーから削除するか、すべての更新が適用されるまで待ってください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMUP2502L リポジトリの操作が失敗しました。

説明
操作が失敗しました。原因は不明です。ネットワーク接続が失われた可能性があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ネットワーク接続を確認してください。操作を再試行してください。

- FQXHMUP2503G リポジトリの操作に渡されたパラメーターが無効です。

説明

必要なパラメーターがないか、指定された値が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべてのパラメーターを確認してください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMUP2504L リポジトリが修正サービス提供者に接続できませんでした。

説明

修正サービス提供者との通信に問題が発生したため、リポジトリの操作が失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ネットワーク接続を確認してください。操作を再試行してください。

- FQXHMUP2505L この更新は別の更新に必要なので、削除できませんでした。

説明

この更新は1つ以上の更新によって使用されるため、削除操作を実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

まず、依存している更新をすべて削除してください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMUP2506L 更新を削除できませんでした。

説明

ファイル・システムからファイルを削除できなかったため、削除操作を実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファイル・システムを確認してください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMUP2507I リポジトリの操作が正常にキャンセルされました。

説明

リポジトリの操作が正常にキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP2508I リポジトリの操作が正常に開始されました。

説明

リポジトリの操作が正常に開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP2509I リポジトリの操作が正常に処理されています。

説明

リポジトリの操作が正常に処理されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP2510L リポジトリがいっぱいのため、更新パッケージをリポジトリに追加できません。

説明

リポジトリに更新パッケージを追加するための十分なディスク・スペースがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以前にインストールされた更新パッケージを削除するか、現在のインストールに必要なパッケージを削除してください。

- FQXHMUP2511L 更新を削除できませんでした。1つ以上のポリシーで使用されているためです。

説明

更新ペイロードをリポジトリから削除できませんでした。1つ以上のポリシーで使用されているためです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべてのポリシーから更新を削除してください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMUP2512F インポート・プロセスが完了しました。不明な理由により、いくつかのファイルが破棄されました。

説明

次のファイルに不明な問題があります。これらのファイルは破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファイルのインポートを再試行します。

- FQXHMUP2513F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルは有効な署名付きパッケージではないため、破棄されました。

説明

次のファイルは無効な署名付きパッケージです。これらのファイルは破棄されました: {0}。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファイルをもう一度ダウンロードし、ファイルのインポートを再試行します。エラーが解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

- FQXHMUP2514F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルは更新パッケージとして識別できないため、破棄されました。

説明

次のファイルは更新パッケージとして識別できません。ファイルは破棄されました: {0}。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファイルをもう一度ダウンロードし、ファイルのインポートを再試行します。エラーが解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

- FQXHMUP2515F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルはサポートされていない更新タイプ用のものであるため、破棄されました。

説明

次のファイルはサポートされていない更新タイプ用のものです。これらのファイルは破棄されました: {0}。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

インポートされるファイルがサポートされる更新タイプであることを確認し、ファイルのインポートを再試行してください。

- FQXHMUP2516F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルはサポートされていないオペレーティング・システム用のものであるため、破棄されました。

説明

次のファイルはサポートされていないオペレーティング・システム用のものです。これらのファイルは破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インポートされるファイルがサポートされるオペレーティング・システムであることを確認し、ファイルを再度インポートしてください。Lenovo サーバーには、OS に依存しない更新または Linux RHEL-6 で実行される更新が必要です。IBM サーバーには、OS に依存しない更新または Linux SLES 11 で実行される更新が必要です。

- FQXHMUP2517F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルはサポートされていないマシン・タイプ用のものであるため、破棄されました。

説明

次のファイルはサポートされていないマシン・タイプ用のものです。これらのファイルは破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インポートされるファイルがサポートされるマシン・タイプであることを確認し、ファイルのインポートを再試行してください。

- FQXHMUP2518F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルは、現在リポジトリ内にあるどのメタデータ・ファイルからも参照されていないため、破棄されました。

説明

次のファイルは、現在リポジトリ内にあるどのメタデータ・ファイルからも参照されていません。これらのファイルは破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新パッケージにファイルを参照するメタデータ・ファイルが含まれていることを確認し、パッケージのインポートを再試行してください。

- FQXHMUP2519F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルは破損しているため、破棄されました。

説明

次のファイルは破損しています。これらのファイルは破棄されました: {0}。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファイルをもう一度ダウンロードし、ファイルのインポートを再試行します。エラーが解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

- FQXHMUP2520L 内部接続障害です。

説明

Lenovo または IBM ダウンロード・サービスとの通信に問題が発生したため、リポジトリの操作が失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

「管理者」->「ネットワーク・アクセス」をクリックし、「接続のテスト」をクリックすることで、ネットワーク接続を確認してください。

- FQXHMUP2521L ダウンロード・エラーが発生しました。1つ以上の更新のダウンロードが失敗しました。

説明

1つ以上の更新がダウンロードされませんでした。「ジョブ」ページで詳細を確認します。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ダウンロード操作を再試行してください。操作が再度失敗する場合、Web ブラウザーを使用して <https://>

- FQXHMUP2530F 削除が完了しました。いくつかの更新パッケージはファームウェア・コンプライアンス・ポリシーで使用されているため、削除できません。

説明

次のパッケージはファームウェア・コンプライアンス・ポリシーで使用されているため削除できません: {0}。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

これらのパッケージを削除するには、次のファームウェア・コンプライアンス・ポリシーから削除します: {0}。

- FQXHMUP2531F 削除が完了しました。いくつかの更新パッケージは別の更新パッケージから参照されているため、削除できません。

説明

次のパッケージは別のパッケージから参照されているため削除できません: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

これらのパッケージを削除するには、次のパッケージを削除します: {0}。

- FQXHMUP2532F 削除が完了しました。いくつかの更新パッケージは別のタスクによってロックされているため、削除できません。

説明

次のパッケージは別のタスクによってロックされているため削除できません: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

削除操作を再試行してください。

- FQXHMUP2533F 削除が完了しました。いくつかの更新パッケージは UXSP パッケージの一部であるため、削除できません。

説明

次のパッケージは UXSP パッケージの一部であるため削除できません: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

これらのパッケージを削除するには、次の UXSP パッケージを削除します: {0}。

- FQXHMUP2534F 削除が完了しました。いくつかのファームウェア・コンプライアンス・ポリシー・ファイルは削除できません。

説明

{0}/{1} 個のポリシーが正常に削除されました。{2}/{3} 個のポリシーの削除に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくはジョブ・ログを参照してください。

- FQXHMUP2540F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルは管理サーバーの更新用であるため、破棄されました。

説明

次のファイルは管理サーバーの更新用であるため、現在のリポジトリに直接インポートすることはできません。これらのファイルが破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「管理サーバーの更新」ページに移動し、ファイルのインポートを再試行してください。

- FQXHMUP2541F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルはファームウェアの更新用であるため、破棄されました。

説明

次のファイルはファームウェア更新であるため、現在のリポジトリに直接インポートすることはできません。これらのファイルが破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア・リポジトリ・ページに移動し、ファイルのインポートを再度試みてください。

- FQXHMUP2542F インポート・プロセスが完了しました。いくつかのファイルは Windows デバイス・ドライバードライバー用であるため、破棄されました。

説明

次のファイルは Windows デバイス・ドライバードライバーであるため、現在のリポジトリに直接インポートすることはできません。これらのファイルが破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Windows ドライバードライバードライバー・リポジトリ・ページに移動し、ファイルのインポートを再度試みてください。

- FQXHMUP2543J 更新パッケージがありません。

説明

更新パッケージが {0} 存在していません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア更新が存在していることを確認し、再試行してください。

- FQXHMUP2544F 更新パッケージのパッケージングに失敗しました。

説明

更新パッケージを圧縮できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP2551L ファイルのアップロードの内容が検証されたファイルと一致していないため、インポート・プロセスが完了しませんでした。

説明

以下のファイルはインポートが検証されましたが、以降のアップロード要求に含まれていません: {0}。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

検証とアップロード操作を再試行してください。アップロードされたファイルは検証済みファイルと同じままにしてください。

- FQXHMUP2552L 取得したファイルで CRC エラーが検出されました。

説明

取得したファイルで CRC エラーが検出されました。次の更新の取得が失敗しました: {0}。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

- FQXHMUP2553L 無効なマウント・ポイントが使用されています。

説明

マウント・ポイント ({0}) がリモート共有に関連付けられていないか、リモート共有にアクセスできません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ローカル・リポジトリに対して「Local (ローカル)」を使用して、要求を再試行してください。またはリモート・リポジトリにリモート共有のマウント・ポイントを使用し、リモート共有がアクセス可能であることを確認してください。

- FQXHMUP2554L リモート・リポジトリはアクセス不能です。

説明

マウント・ポイント ({0}) がリモート共有に関連付けられていないか、リモート共有にアクセスできません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リモート共有がアクセス可能であることを確認してください。または、ファームウェア・リポジトリをアクセス可能なリモート共有に切り替えます。

- FQXHMUP2555L リモート・リポジトリは動作のみが可能です。この操作はサポートされていません。

説明

リモート・リポジトリは動作のみが可能です。この操作はサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP2556L スワップ・リポジトリ・ジョブが実行中です。

説明

スワップ・リポジトリ・ジョブ (/タスク/{0}) が実行中です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

実行中のジョブが完了してから、要求を再試行してください。

- FQXHMUP2557L ファームウェア・リポジトリを使用している実行中のジョブがあります。

説明

ファームウェア・リポジトリを使用している実行中のジョブがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

実行中のジョブが完了してから、要求を再試行してください。

- FQXHMUP2600L ジョブを登録できないため、ダウンロード・パッケージ・サービスは開始されませんでした。

説明

このジョブを登録する際に内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アプリケーションをリポートしてください。操作を再試行してください。

- FQXHMUP2601L ジョブを生成できないため、ダウンロード・パッケージ・サービスは開始されませんでした。

説明

内部エラー: コア・タスク・マネージャーでタスクを生成できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アプリケーションをリポートしてください。操作を再試行してください。

- FQXHMUP3001J そのポリシー名は既に存在します。

説明

ポリシー名 {0} は既に存在します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のポリシー名を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP3002J このポリシーは現在使用中です。

説明

ポリシー {0} は、現在、他のクライアントで使用されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ポリシーが使用できるようになるまで待ってから、操作を再試行してください。

- FQXHMUP3003L ポリシーが見つかりませんでした。

説明

管理サーバーでポリシー {0} が見つかりません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ポリシー・リストを更新して、操作を再試行してください。

- FQXHMUP3004J このポリシーは存在しません

説明

ポリシー {0} は存在しません。そのため、編集できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ポリシー・リストを更新して、操作を再試行してください。

- FQXHMUP3005J インベントリーの I/O スイッチの重要な情報が不足しています。

説明

シャーシ {1}、ベイ {0} の I/O スイッチの重要な情報が不足しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP3006I ポリシーの操作が正常に終了しました。

説明

ポリシーの操作が正常に終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP3007J このデバイス・タイプはサポートされません。

説明

デバイス・タイプ {0} はまだサポートされていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在、サポートされているデバイス・タイプは {Chassis, IOSwitch, Server} です。

- FQXHMUP3008J 更新パッケージがありません。

説明

マシン・タイプ {0} の更新パッケージがありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リポジトリを確認して更新した後、必要であればリポジトリを再取得してください。

- FQXHMUP3009L ポリシーをコピーしているときに、不明なエラーが発生しました。

説明

ポリシーをコピーしているときに、不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

- FQXHMUP3010L シャーシ {1}、スロット {0} のデバイスのコンプライアンスの結果を取得する要求が失敗しました。

説明

コンプライアンス・ポリシーが一時的に使用できなくなっているため、コンプライアンスを適用できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コンプライアンス・ポリシーが編集中です。ポリシーが使用できるようになるまで待ってから、操作を再実行してください。

- FQXHMUP3011L シャーシ {1}、スロット {0} のデバイスのコンプライアンスの結果を取得する要求が失敗しました。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP3012L コンプライアンスの結果を計算中に、シャーシ {1}、スロット {0} のターゲット・デバイスのリポジトリに更新パッケージが見つかりませんでした。

説明

割り当てられたコンプライアンス・ポリシーの更新パッケージが、リポジトリにありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コンプライアンス・ポリシーで割り当てられた更新パッケージがリポジトリにあるかどうか確認し、ない場合は、再取得してください。

- FQXHMUP3013J シャーシ {1}、スロット {0} のデバイスのコンプライアンスの結果が不完全です。

説明

各コンポーネントに対応する更新パッケージが見つかりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このコンポーネントに対応する更新が存在するかどうか確認してください。コンプライアンス・ポリシーで割り当てられた更新パッケージがリポジトリにあるかどうかも確認してください。ない場合は、再取得してください。

- FQXHMUP3017L {2} に lowestRackunit {1} が搭載されているラック・サーバー {0} のコンプライアンス結果を取得できませんでした。

説明

コンプライアンス・ポリシーが一時的に使用できなくなっているため、コンプライアンスを適用できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コンプライアンス・ポリシーが編集中です。ポリシーが使用できるようになるまで待ってから、操作を再試行してください。

- FQXHMUP3018L {2} に lowestRackunit {1} が搭載されているラック・サーバー {0} のコンプライアンス結果を取得できませんでした。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP3019L コンプライアンス結果の計算中に、{2} に lowestRackunit {1} が搭載されているラック・サーバー {0} のリポジトリに更新パッケージが見つかりませんでした。

説明

割り当てられたコンプライアンス・ポリシーの更新パッケージが、リポジトリにありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コンプライアンス・ポリシーで割り当てられた更新パッケージがリポジトリにあるかどうか確認し、ない場合は、再取得してください。

- FQXHMUP3020J {2} に lowestRackunit {1} が搭載されているラック・サーバー {0} のコンプライアンス結果が不完全です。

説明

各コンポーネントに対応する更新パッケージが見つかりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このコンポーネントに対応する更新が存在するかどうか確認してください。コンプライアンス・ポリシーで割り当てられた更新パッケージがリポジトリにあるかどうかも確認してください。ない場合は、再取得してください。

- FQXHMUP3021L 指定したポート名は無効です。

説明

UUID が {1} のデバイスに指定されたポリシー名 {0} は無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再度実行して、適切なポリシーが選択されていることを確認してください。

- FQXHMUP3022L ポリシーを割り当てているときに、不明なエラーが発生しました。

説明

ポリシーを割り当てているときに、不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インベントリを更新して、操作を再度実行してください。

- FQXHMUP3023L ポリシーの割り当てを解除しているときに、不明なエラーが発生しました。

説明

ポリシーの割り当てを解除しているときに、不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

インベントリを更新して、操作を再度実行してください。

- FQXHMUP3030I ポリシーのインポートが正常に終了しました。

説明

ポリシーのインポートが正常に終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP3031I ポリシーのエクスポートが正常に終了しました。

説明

ポリシーのエクスポートが正常に終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP3032F いくつかのファイルが既に存在します。ファイルはインポートされませんでした。

説明

次のポリシー・ファイルは既に管理サーバーに存在するため、破棄されました: {0}。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「コンプライアンス・ポリシー」ページで既存のコンプライアンス・ポリシーを名前変更または削除するか、インポートを再試行してください。

- FQXHMUP3033L いくつかのファイルが有効ではありません。ファイルはインポートされませんでした。

説明

次のファイルは無効なため、破棄されました: {0}。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

パッケージの内容を確認してください。アップロードされたファイルに正しいメタデータ・ファイルが含まれていることを確認してください。

- FQXHMUP3034L ポリシーは現在割り当て済みであるか事前定義済みです。

説明

ポリシー {0} は、現在割り当て済みであるか事前定義済みであるため、削除できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ポリシーを削除するには、その前にポリシーの割り当てを解除してください。

- FQXHMUP3100I 新規コンプライアンスデータが検出されました。[arg1]。

説明

インベントリーで変更が検出されました。

引数

[arg1]コンプライアンスの変更の詳細

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
処置は不要です。

- FQXHMUP3101J このシステムにインストールされたファームウェアは非準拠です。

説明

このデバイスにインストールされているファームウェアは、割り当てられたコンプライアンス・ポリシーの要件を満たしていません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このデバイスを準拠ファームウェア・レベルに更新します。

- FQXHMUP4000I コマンドが正常に完了しました。

説明

コマンドが正常に完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4000L アプリケーションは指定された要求を実行できませんでした。

説明

指定されたコンテンツが有効な JSON ではないため、要求を実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な JSON コンテンツを指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP4001L アプリケーションは要求を実行できませんでした。

説明

操作が適切な形式で指定されていないため、実行要求に対応できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な操作 *{updates, UEFI, IMM, DSA, BMU, RXA, RXADMT, RXAINV2, RXAUPDATES, CloseBMU, Sequence, Sequence2}* を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP4002L アプリケーションはキャンセル要求を実行できませんでした。

説明

操作が適切な形式で指定されていないため、キャンセル要求に対応できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な操作 *{updates, UEFI, IMM, DSA, BMU, RXA, RXAINV2, RXAUPDATES, CloseBMU, Sequence, Sequence2}* を指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP4003I ファームウェア更新がユーザー [arg2] によりシステム [arg1] で開始されました。

説明

システムでファームウェア更新が開始されました。

引数

[arg1] x3850 M5

[arg2] 更新を実行したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMUP4003J ユーザー ID {0} には、この要求を実行するための十分な権限がありません。

説明

ユーザー ID {0} に適切な実行権限がないため、このユーザーからの要求を完了できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このユーザーのアカウントに変更を加えて、ユーザーの役割を拡張してください。

- FQXHMUP4004I ファームウェア更新がユーザー [arg2] により管理サーバー [arg1] で開始されました。

説明

管理サーバーでファームウェア更新が開始されました。

引数

[arg1] Flex シャーシ CMM

[arg2] 更新を実行したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXHMUP4005I ファームウェア更新がユーザー [arg2] によりスイッチ [arg1] で開始されました。

説明

スイッチでファームウェア更新が開始されました。

引数

[arg1] Brocade

[arg2]更新を実行したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

自動的にサポートに通知

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMUP4006I ファームウェアがユーザー [arg2] によりシステム・デバイス [arg1] で更新されました。

説明

引数

[arg1] x3850 M5

[arg2]更新を実行したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

- FQXHMUP4007I ファームウェアがユーザー [arg2] により管理サーバー [arg1] で更新されました。

説明

引数

[arg1] Flex シャーシ CMM

[arg2]更新を実行したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

- FQXHMUP4008I ファームウェアがユーザー [arg2] によりスイッチ・デバイス [arg1] で更新されました。

説明

引数

[arg1] Brocade

[arg2] 更新を実行したユーザー。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

- FQXHMUP4009G デバイス [arg1] は現在、保留中のファームウェア保守モードに対するユーザー [arg2] によるユーザー操作を待っています。

説明

引数

[arg1] デバイスのホスト名。

[arg2] 更新を実行したユーザー。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

自動的にサポートに通知

ユーザー操作

更新プロセスを続行するには、デバイスを再起動する必要があります。

- FQXHMUP4010I 選択したデバイスで PerformAction が開始されました。

説明

選択したデバイスで PerformAction が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4010L 選択したデバイスで PerformAction が開始されませんでした。

説明

不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4011I 選択したデバイスでファームウェア更新が開始されました。

説明

選択したデバイスでファームウェア更新が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4011L 不明なエラーのため、選択したデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4012L 関連付けられた更新パッケージがないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

以下のデバイスに、関連付けられたファームウェア更新パッケージがありません。{0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

選択内容を確認し、選択されているすべてのデバイスにポリシーが割り当てられていることを確認してください。

- FQXHMUP4013L 前提条件が満たされていないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

以下のデバイスの前提条件が満たされていません。{0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

選択されているすべてのデバイスに、すべての前提条件に対応するためのファームウェア更新パッケージを指定するポリシーが割り当てられていることを確認してください。

- FQXHMUP4014L ジョブを登録できないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

このジョブを登録する際に内部エラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4015L ジョブを生成できないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

内部エラー: コア・タスク・マネージャーでタスクを生成できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

この問題が発生するのは次の場合です。

1. インベントリーのプロセスが完了していない。プロセスが完了するまで最大 15 分かかることがあります。プロセスの完了を待ってから、ファームウェアの更新を再試行してください。
 2. 管理対象デバイスが管理されなくなった。デバイスが適切に管理されていることを確認してから、操作を再試行してください。
- 問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4016L 選択されている 1 つ以上のデバイスが 1 つ以上のジョブで既に使用されているため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

1 つ以上のデバイスが 1 つ以上のジョブで既に使用されています。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

他のジョブが完了した後で、ファームウェアの更新を再試行してください。

- FQXHMUP4017L 有効なデバイスがリストにないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

有効なデバイスがリストにありません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リストの構文が有効であることを確認してから、ファームウェア更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4018L アプライアンス sFTP サーバー・アドレスを取得できないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

アプライアンス sFTP サーバー・アドレスを取得する際に内部エラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4019L 選択されたデバイスに、Real データ・タイプと Demo データ・タイプが混在しているため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセスが開始されませんでした。

説明

選択されたデバイスに、Real データ・タイプと Demo データ・タイプが混在しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択されたデバイスがすべて Real データ・タイプまたは Demo データ・タイプのどちらかになるように統一して、操作を再試行してください。

- FQXHMUP4020I 選択したデバイスで PerformAction (シミュレーション・モード) が開始されました。

説明

選択したデバイスで PerformAction (シミュレーション・モード) が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4020L 選択したデバイスで PerformAction (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4021I 選択したデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されました。

説明

選択したデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4021L 不明なエラーのため、選択したデバイスでファームウェア更新 (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4022L 関連付けられた更新パッケージがないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

選択されている 1 つ以上のデバイスに、ファームウェア更新パッケージが関連付けられていません: {0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択されているすべてのデバイスにポリシーが割り当てられていることを確認して、操作を再試行してください。

- FQXHMUP4023L 前提条件が満たされていないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

選択されている 1 つ以上のデバイスの前提条件が満たされていません: {0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択されているすべてのデバイスに、すべての前提条件に対応するためのファームウェア更新パッケージを指定するポリシーが割り当てられていることを確認してください。

- FQXHMUP4024L ジョブを登録できないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

このジョブを登録する際に内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4025L ジョブを生成できないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

内部エラー: コア・タスク・マネージャーでタスクを生成できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題が発生するのは次の場合です。

1. インベントリーのプロセスが完了していない。プロセスが完了するまで最大 15 分かかることがあります。プロセスの完了を待ってから、ファームウェアの更新を再試行してください。
2. 管理対象デバイスが管理されなくなった。デバイスが適切に管理されていることを確認してから、操作を再試行してください。

問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4026L 選択されている 1 つ以上のデバイスが 1 つ以上のジョブで既に使用されているため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

選択されている 1 つ以上のデバイスが 1 つ以上のジョブで既に使用されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

他のジョブが完了した後で、ファームウェアの更新を再試行してください。

- FQXHMUP4027L 有効なデバイスがリストにないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

有効なデバイスがリストにありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リストの構文が有効であることを確認してから、ファームウェア更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4028L アプライアンス sFTP サーバー・アドレスを取得できないため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

アプライアンス sFTP サーバー・アドレスを取得する際に内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4029L 選択されたデバイスに、Real データ・タイプと Demo データ・タイプが混在しているため、選択されたデバイスでファームウェア更新プロセス (シミュレーション・モード) が開始されませんでした。

説明

選択されたデバイスに、Real データ・タイプと Demo データ・タイプが混在しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択されたデバイスがすべて Real データ・タイプまたは Demo データ・タイプのどちらかになるように統一して、操作を再試行してください。

- FQXHMUP4031I 選択したデバイスでキャンセル・プロセスが開始されました。

説明

選択したデバイスでキャンセル・プロセスが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4031L 選択したデバイスでキャンセル・プロセスが開始されませんでした。

説明

このエラーは通常、送信されたジョブに含まれていないデバイスをキャンセルしようとしたときに発生します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択したデバイスを確認して、再試行してください。

- FQXHMUP4032I 選択したデバイスでキャンセル・プロセスが開始されました。

説明

選択したデバイスでキャンセル・プロセスが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4032L 選択したデバイスでキャンセル・プロセスが開始されませんでした。

説明

送信されたジョブに次のデバイスが含まれていません:{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

送信されたジョブに含まれていないデバイスの選択を解除して、再試行してください。

- FQXHMUP4041I 選択したデバイスで PerformAction {0} が開始されました。

説明

選択したデバイスで PerformAction {0} が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4041L 選択したデバイスで PerformAction {0} が開始されませんでした。

説明

不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4042L 指定されたデバイスのインベントリ情報を取得中にエラーが発生しました。

説明

この問題は、デバイスが手動で再起動された場合や、デバイスへの接続が切断された場合に発生します。また、管理対象データの管理に関する他の問題が原因になることもあります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

デバイスが現在も管理されており、デバイスへの接続が存在していることを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4043L エッジ・サービス情報が見つかりませんでした。

説明

これは、エッジ・サービスが構成されていない場合に発生する可能性があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

エッジ・サービス・ページを使用して、エッジ・サービスを構成します。

- FQXHMUP4051I 完了したジョブが正常に削除されました。

説明

完了したジョブが正常に削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4051L 完了したジョブの削除中にエラーが発生しました。

説明

不明なエラー {0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4052I 削除する完了済みジョブがありません。

説明

削除する完了済みジョブがありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4060L ベースボード管理コントローラーでのファームウェア更新のアップロード中にエラーが発生しました。

説明

この問題は、デバイスへの接続が切断された場合に発生します。また、管理対象データの管理に関する他の問題が原因になることもあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4061L ベースボード管理コントローラーの RDOC に十分な空きスペースがありません。

説明

ファームウェア更新に必要なスペースが管理コントローラーのリモート・ディスク・オン・カード (RDOC) にありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーの RDOC にあるマウントされたイメージを削除します。

- FQXHMUP4062L ベースボード管理コントローラーのカード上にあるリモート・ディスクへの接続中にエラーが発生しました。

説明

この問題は、デバイスへの接続が切断された場合に発生します。また、管理対象データの管理に関する他の問題が原因になることもあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーと Lenovo xClarity Administrator の間の接続を確認してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4063L IPMI over KCS アクセスがベースボード管理コントローラーで無効になっています。

説明

更新には IPMI over KCS インターフェースが必要です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

IPMI over KCS アクセスを有効にして再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4064L ターゲットのファームウェア・バージョンが、推奨される最小バージョンを下回っています。

説明

ターゲットのファームウェア・バージョンが、サポートされる最小バージョンを下回っています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートされている最小バージョン以上のバージョンにデバイスを更新してください。

- FQXHMUP4065L BMC の現在のファームウェア・バージョンが低すぎるため、更新がサポートされていません。

説明

BMC の現在のファームウェア・バージョンでは、Lenovo XClarity Administrator による更新がサポートされていません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
サポートされている最小バージョン以上のバージョンに BMC を手動で更新してください。

- FQXHMUP4066L 検証タスクで、指定されたパッケージを適用できないことが検出されました。

説明

バージョンが現在インストールされているバージョンより古い、パッケージが破損しているため、指定されたパッケージをデバイスに適用できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
指定されたパッケージがインストール済みバージョンより新しいことを確認してください。

- FQXHMUP4067L このデバイスで、セキュア・ブートが有効になっています

説明

SR645、SR665 および Thinksystem V2 でセキュア・ブートが有効になっている場合、システムはファームウェア・メンテナンス・モードに入ることができません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
セキュア・ブートを無効にして再試行してください。この動作は、XClarity Administrator の今後のリリースで修正されます。

- FQXHMUP4081F {0} タスクがユーザーによってキャンセルされました。

説明

タスクがユーザーによってキャンセルされました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アクションは不要です。

- FQXHMUP4082F {0} タスクがユーザーによってキャンセルされました。

説明

タスクがユーザー {0} によってキャンセルされました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アクションは不要です。

- FQXHMUP4083F {0} タスクがユーザーによってキャンセルされました。

説明

タスクがユーザー {0} によって {1} にキャンセルされました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

アクションは不要です。

- FQXHMUP4084F タスクが正常に完了せず、ジョブに StopOnError 命令が指定されていたため、{0} タスクがキャンセルされました。

説明

タスク {0} が正常に完了せず、ジョブに StopOnError 命令が指定されていたため、タスクがキャンセルされました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4085F タスクが正常に完了せず、ジョブに StopEndpointOnError 命令が指定されていたため、{0} タスクがキャンセルされました。

説明

タスク {0} が正常に完了せず、ジョブに StopEndpointOnError 命令が指定されていたため、タスクがキャンセルされました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4086F 依存関係が正常に完了しなかったため、{0} タスクがキャンセルされました。

説明

このタスクが依存している必須のタスク {0} が正常に完了しなかったため、タスクがキャンセルされました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4087L 検証タスクによりファームウェアの更新に問題が検出されたため、{0} タスクがキャンセルされました。

説明

検証タスクによりファームウェア更新に問題が検出されたため、タスクがキャンセルされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

問題を修正するか、検証タスクにより推奨された操作を実行してください。

- FQXHMUP4088L パッケージ・メタデータ・ファイルの準備中にエラーが発生しました。

説明

xml パッケージのが無効であるか、見つかりません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファームウェア・パッケージを再度ダウンロードまたはインポートしてから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4089L パッケージ・ペイロード・ファイルの準備中にエラーが発生しました。

説明

ペイロード・パッケージが無効であるか、見つかりません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファームウェア・パッケージを再度ダウンロードまたはインポートしてから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4091I 更新ステータスが正常に取得されました。

説明

更新ステータスが正常に取得されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4091L 更新ステータスの取得中にエラーが発生しました。

説明

不明な内部エラー。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新ステータスの取得を再試行してください。

- FQXHMUP4092I 現在実行されているファームウェア更新タスクはありません。

説明

現在実行されているファームウェア更新タスクはありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4093I 更新エンジン設定が正常に取得されました。

説明

更新エンジン設定が正常に取得されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4093L 更新エンジン設定の取得中にエラーが発生しました。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新エンジン設定の取得を再試行してください。

- FQXHMUP4094I 更新エンジン設定が正常に設定されました。

説明

更新エンジン設定が正常に設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4094L 更新エンジン設定の設定中にエラーが発生しました。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新エンジン設定の設定を再試行してください。

- FQXHMUP4095I 設定する更新エンジン設定がありません。

説明

設定する更新エンジン設定がありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4101I ファームウェア更新がユーザー [arg2] によりストレージ [arg1] で開始されました。

説明

ユーザーがストレージ・デバイスのファームウェア更新を開始しました。

引数

[arg1] x3850 M5

[arg2] 更新を実行したユーザー。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMUP4102I ファームウェアがユーザー [arg2] によりストレージ [arg1] で更新されました。

説明

ユーザーによって開始されたファームウェア更新が完了しました。

引数

[arg1] x3850 M5

[arg2] 更新を実行したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXHMUP4111L 適用エンジン内部エラー。

説明

{0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
操作を再試行してください。

- FQXHMUP4151I ファームウェアの更新に成功しました。

説明

ファームウェアの更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4151L ファームウェアの更新中にエラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新プロセスが予期しないエラーで中断されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求された操作を再試行してください。

- FQXHMUP4152I {0} ファームウェアの更新に成功しました。

説明

{0} ファームウェアの更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4152L {0} のファームウェアの更新中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求された操作を再試行してください。

- FQXHMUP4161L {0} のファームウェアの更新中にエラーが発生しました。

説明

タスクの作業ディレクトリーを準備できませんでした。ペイロード・ファイルが壊れているか、管理サーバーの空き容量が不足している可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リポジトリーにある不要なファームウェア更新を削除して空き容量を増やすか、リポジトリー内のペイロード・ファイルを置き換えて、操作を再試行してください。

- FQXHMUP4162L {0} へのファームウェアの更新中にエラーが発生しました。

説明

更新に対応するペイロード・ファイルが、このデバイス・コンポーネントにありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ポリシーで指定されているファイルがリポジトリーに含まれていることを確認してから、要求した操作を再試行してください。

- FQXHMUP4163F ファームウェアの更新がスキップされました。

説明

このデバイスのファームウェアは既に適合しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

それでもファームウェアを更新する場合は、ポリシーと更新モードを確認してから、要求した操作を再試行してください。

- FQXHMUP4163I ファームウェアの更新がスキップされました。このデバイスのファームウェアは既に適合しています。

説明

ファームウェアの更新がスキップされました。このデバイスのファームウェアは既に適合しています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4164F ファームウェアの更新がスキップされました。

説明
このデバイスについて「更新しない」が選択されています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
それでもファームウェアを更新する場合は、ポリシーと更新モードを確認してから、要求した操作を再試行してください。

- FQXHMUP4164I ファームウェアの更新がスキップされました。このデバイスについて「更新しない」が選択されています。

説明
ファームウェアの更新がスキップされました。このデバイスについて「更新しない」が選択されています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4165L ファームウェア更新のために一時作業スペースを準備する際にエラーが発生しました。

説明
タスクの作業ディレクトリーを準備できませんでした。ペイロード・ファイルが壊れているか、管理サーバーの空き容量が不足しているか、その他の実行エラーが発生した可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。このエラーが引き続き発生する場合は、リポジトリにある不要なファームウェア更新を削除して空き容量を増やすか、リポジトリ内のペイロード・ファイルを置き換えて、操作を再試行してください。

- FQXHMUP4167F ファームウェアの更新がスキップされました。

説明

ファームウェア更新は既に適用されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

それでもファームウェアを更新する場合は、ポリシーと更新モードを確認してから、要求した操作を再試行してください。

- FQXHMUP4167I ファームウェアの更新がスキップされました。ファームウェア・パッケージは既に適用されています。

説明

ファームウェアの更新がスキップされました。ファームウェア・パッケージは既に適用されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4168L ファームウェアの更新中にエラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新プロセスが予期しないエラーで中断されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログ・ファイルを確認して、要求された操作を再試行してください。

- FQXHMUP4169G システムの再起動中にエラーが発生しました。

説明

再起動アクションが失敗しました。適用されたファームウェアがアクティブ化されない可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システムを手動で再起動してください。

- FQXHMUP4205F シャーシ内の Flex System スイッチが、Chassis Management Module の更新の最小ファームウェア・バージョン要件を満たしていません。

説明

CMM が更新された場合、最小ファームウェア・バージョンがインストールされるまで、Lenovo XClarity Administrator を使用してスイッチ・ファームウェアを更新することができません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

CMM の更新前にスイッチのファームウェアを更新するか、CMM を更新するときに「強制更新」オプションを選択してスイッチ・バージョンの検証を無視します。

- FQXHMUP4211I Chassis Management Module のファームウェアの更新に成功しました。

説明

Chassis Management Module のファームウェアの更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4211L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4212L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中に CIMOM への接続エラーが発生しました。

説明

Chassis Management Module の CIMOM への接続に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Chassis Management Module を再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4213L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

Chassis Management Module のファームウェア更新時に内部機能でエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Chassis Management Module を再起動し、更新を再実行してください。

- FQXHMUP4214L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中に CIMOM 操作に失敗しました。

説明

Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中に CIMOM 操作に失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

Chassis Management Module を再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4215L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中に未知のエラーが発生しました。

説明

Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中に未知の例外が発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

Chassis Management Module を再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4216L ユーザー名が受け入れられなかったため、Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中に認証エラーが発生しました。

説明

ユーザー名が Chassis Management Module により受け入れられませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4217L パスワードが受け入れられなかったため、Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中に認証エラーが発生しました。

説明

パスワードが Chassis Management Module により受け入れられませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4218L 指定された情報が失われたため、Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

Chassis Management Module の指定された情報が見つかりませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Chassis Management Module を再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4219L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

Chassis Management Module のファームウェア更新に無効なパラメーターが指定されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4220L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中にパッケージをインストールできませんでした。

説明

更新パッケージをインストールできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4221L ファームウェア更新プロセスが完了しましたが、結果を検証できませんでした。

説明

Chassis Management Module と通信できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスでファームウェア更新プロセスの結果を確認してください。

- FQXHMUP4222L Chassis Management Module でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

Chassis Management Module のインスタンスが見つかりません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Chassis Management Module を再起動し、更新を再実行してください。

- FQXHMUP4305F ベイ {0} 内の Flex System スイッチが、この Chassis Management Module の更新の最小ファームウェア {1} バージョン要件を満たしていません。

説明

CMM が更新された場合、Lenovo XClarity Administrator を使用してスイッチ・ファームウェアを更新することができません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

CMM の更新前にスイッチのファームウェアを更新するか、CMM を更新するときに「強制更新」オプションを選択してスイッチ・バージョンの検証を無視します。

- FQXHMUP4306F ベイ {0} 内の Flex スイッチ・モジュールが、Chassis Management Module の更新の最小ファームウェア要件をサポートしていません。

説明

CMM が更新された場合、Lenovo XClarity Administrator を使用してスイッチ・ファームウェアを更新することができません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

CMM を更新するときに「強制更新」オプションを選択してスイッチ・バージョンの検証を無視します。

- FQXHMUP4309F Flex System スイッチの電源がオフです。

説明

スイッチ・モジュールのファームウェアを更新するには、スイッチの電源がオンである必要があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチの電源をオンにするかスイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4310F Flex System スイッチが、ファームウェア更新の検証ステップに合格しませんでした。

説明

Flex System スイッチが、EHCM 検証テストに失敗しました。これは、スイッチまたは CMM により EHCM がサポートされていない場合に起こることがあります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチまたは CMM を再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4310I Flex System スイッチが、ファームウェア更新の検証ステップに合格しました。

説明

Flex System スイッチが、ファームウェア更新の検証ステップに合格しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4311I Flex System スイッチでのファームウェア更新に成功しました。

説明

Flex System スイッチでのファームウェア更新に成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4311L Flex System スイッチでのファームウェア更新に失敗しました。

説明
{0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4312L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に接続エラーが発生しました。

説明

Flex System スイッチの CIMOM への接続に失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4313L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中にインストール・エラーが発生しました。

説明

Flex System スイッチでのファームウェアのインストールに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4314L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中にアクティベーション・エラーが発生しました。

説明

Flex System スイッチでのファームウェアのアクティベーションに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4315L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に再起動エラーが発生しました。

説明

再起動フェーズでファームウェア更新に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを手動で再起動し、新しいファームウェアがアクティブであることを確認してください。

- FQXHMUP4316L ユーザー名が受け入れられなかったため、Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に認証エラーが発生しました。

説明

ユーザー名が CMM により受け入れられませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4317L パスワードが受け入れられなかったため、Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に認証エラーが発生しました。

説明

パスワードが CMM により受け入れられませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4318L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に未知のエラーが発生しました。

説明

ファームウェアの更新中に未知のエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4319L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に、不明なエラーが URL で発生しました。

説明

ファームウェアの更新中に未知のエラーが URL で発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4320L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に DCSS タイムアウト・エラーが発生しました。

説明

DCSS タイムアウト・エラーは、Lenovo XClarity Administrator からネットワーク経由で Flex System スイッチに到達できない場合に発生することがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.) スイッチの IP アドレスが有効であり、ネットワーク上で Lenovo XClarity Administrator から到達可能であることを確認します。2.) スイッチをリセットします。3.) CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4321L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に DCSS エラーが発生しました。

説明

更新中に DCSS 受信失敗エラーが検出されました。このエラーは、Lenovo XClarity Administrator からネットワーク経由で Flex System スイッチに到達できない場合に発生することがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.) スイッチの IP アドレスが有効であり、ネットワーク上で Lenovo XClarity Administrator から到達可能であることを確認します。2.) スイッチをリセットします。3.) CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4322L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に指紋不一致エラーが発生しました。

説明

更新中に指紋不一致エラーが検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ネットワークでデバイスにアクセスできることを確認し、ファームウェアの更新を再実行してください。

- FQXHMUP4323L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中にファームウェア・ダウンロード操作エラーが発生しました。

説明

Flex System スイッチのファームウェアのダウンロードに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

CMM Web インターフェースまたは CLI から直接 Flex System システムを更新します。

- FQXHMUP4324L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に DCSS_RC_CDT_FAIL エラーが発生しました。

説明

Flex System スイッチの電源がオフになっているか、何らかの通信上の問題が発生している可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1. スイッチの電源がオンになっていることを確認します。2. スイッチの IP アドレスが有効であることを確認します。3. スイッチをリセットします。4. CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4325L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中にホスト鍵認証に失敗しました。

説明

Flex System スイッチの電源がオフになっているか、何らかの通信上の問題が発生している可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチ CLI から「clear ssh-clienthostkey all」コマンドを実行する手順については、Lenovo XClarity Administrator のドキュメントを参照してください。

- FQXHMUP4326L Flex System スイッチでのファームウェア更新中にホストにコンタクトできませんでした。

説明

Flex System スイッチの電源がオフになっているか、何らかの通信上の問題が発生している可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.) スイッチの IP アドレスが有効であり、ネットワーク上で Lenovo XClarity Administrator から到達可能であることを確認します。2.) スイッチをリセットします。3.) CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4327L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中にフラッシュ・エラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新プロセスがエラーで完了しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4328L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中にファームウェア更新タイムアウトが発生しました。

説明

ファームウェア更新プロセスがタイムアウトしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4329L ファームウェア更新が完了しませんでした。

説明

ファームウェア更新プロセスが完了しましたが、更新プロセスの検証が完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4330L 別のファームウェア更新が進行中です。

説明

ファームウェア更新プロセスの進行中に別のファームウェア更新が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を後で実行してください。

- FQXHMUP4331L Flex System スイッチによりアクセスが拒否されました。

説明

Flex System スイッチの CIM により、ファームウェア更新プロセスのアクセスが拒否されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4332L Flex System スイッチの更新の前提条件が満たされていませんでした。

説明

ファームウェア更新プロセスでは、Flex System スイッチにアクティブな CIM インターフェースが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この Flex System スイッチについては、別の方法でファームウェアを更新してください。

- FQXHMUP4333L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に無効なネーム・スペース・エラーが発生しました。

説明

ネーム・スペースが無効なため、Flex System スイッチの CIM への接続に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4334L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に無効なパラメーター・エラーが発生しました。

説明

パラメーターが無効なため、Flex System スイッチの CIM への接続に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4335L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に CIM 接続エラーが検出されました。

説明

Flex System スイッチの CIM への接続が中断されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4336L Flex System スイッチの更新の前提条件が満たされていませんでした。

説明

ファームウェア更新プロセスでは、Flex System スイッチにアクティブな CIM インターフェースが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この Flex System スイッチについては、別の方法でファームウェアを更新してください。

- FQXHMUP4337L Flex System スイッチの更新の前提条件が満たされていませんでした。

説明

ファームウェア更新プロセスでは、Flex System スイッチにアクティブな CIM インターフェースが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この Flex System スイッチについては、別の方法でファームウェアを更新してください。

- FQXHMUP4338L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中に CIM エラーが検出されました。

説明

ファームウェア更新プロセスでは、Flex System スイッチにアクティブな CIM インターフェースが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4339L Flex System スイッチでのファームウェア更新の実行中にインストール・エラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新プロセスが、Flex System スイッチへのファームウェア・パッケージ・ファイルのアップロードに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4380L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「ファームウェアのダウンロード操作に失敗しました」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

これは、以前のファームウェア更新バージョンをスキップして最新バージョンにジャンプする必要がある、中断を伴う更新を実行しようとした場合に、EN4023 および FC5022 スイッチで発生する可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

CMM Web インターフェースまたは CLI から直接 Flex System システムを更新します。

- FQXHMUP4381L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「DCSS_RC_CDT_FAIL」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

Flex System スイッチの電源がオフになっているか、通信上の問題が発生している可能性があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.スイッチの電源がオンになっていることを確認します。2.スイッチのIPアドレスが有効であることを確認します。3.スイッチをリセットします。4.CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4382L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「タイムアウト」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

この問題は、スイッチのIPアドレスがLenovo XClarity Administrator からネットワーク経由で到達可能でない場合に発生することがあります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.) スイッチのIPアドレスが有効であり、ネットワーク上でLenovo XClarity Administrator から到達可能であることを確認します。2.) スイッチをリセットします。3.) CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4383L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「同じファームウェア・バージョンをダウンロードすることはできません。別のファームウェアをダウンロードしてください」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

これは、EN4023 スイッチを同一レベルに更新しようとした場合に発生することがあります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

EN4023 スイッチでは、現在実行されているレベルと同じレベルにファームウェアを更新することは許可されません。

- FQXHMUP4384L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、ホストへのアクセスが失敗したことを示すエラー・メッセージが表示されました。

説明

この問題は、Flex System スイッチの IP アドレスが Lenovo XClarity Administrator からネットワーク経由で到達可能でない場合に発生することがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.) スイッチの IP アドレスが有効であり、ネットワーク上で Lenovo XClarity Administrator から到達可能であることを確認します。2.) スイッチをリセットします。3.) CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4385L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「ファイルが存在しない」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

この問題は、Flex System スイッチの IP アドレスが Lenovo XClarity Administrator からネットワーク経由で到達可能でない場合に発生することがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.) スイッチの IP アドレスが有効であり、ネットワーク上で Lenovo XClarity Administrator から到達可能であることを確認します。2.) スイッチをリセットします。3.) CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4386L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「フラッシュがエラーで終了」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

この問題は、スイッチの IP アドレスが Lenovo XClarity Administrator からネットワーク経由で到達可能でない場合に発生することがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の操作を以下の順序で実行します。各手順の実行後に、ファームウェアの更新を再試行してください。1.) Flex スイッチの IP アドレスが有効であり、ネットワーク上で Lenovo XClarity Administrator から到達可能であることを確認します。2.) スイッチをリセットします。3.) CMM をリセット/リブートします。

- FQXHMUP4387L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「十分なディスク・スペースがありません」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

これは、スイッチに十分なディスク・スペースがないために発生した可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

十分なディスク・スペースを解放する手順については、Lenovo XClarity Administrator ドキュメントを参照してください。

- FQXHMUP4388L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「ファームウェア・イメージのデータ保全性検査の失敗」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

これは、Lenovo Flex System EN4091 Flex スイッチの更新中に発生した可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Flex System スイッチの仮想再取り付けを実行し、ファームウェアの更新を再実行してください。

- FQXHMUP4389L Flex System スイッチに対するファームウェア更新が失敗し、「ホスト鍵認証に失敗」というエラー・メッセージが表示されました。

説明

このエラーは、Flex System スイッチで既にファームウェアを更新しているため、最新バージョンの Lenovo XClarity Administrator を別にインストールしたり、Lenovo XClarity Administrator を再起動した後スイッチを更新しようとした場合に発生する可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチ CLI から「clear ssh-clienthostkey all」 コマンドを実行する手順については、Lenovo XClarity Administrator のドキュメントを参照してください。

- FQXHMUP4410I デバイスのファームウェアが正常に更新されました。

説明

デバイスのファームウェアが正常に更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4411I プライマリー管理コントローラーのファームウェア更新に成功しました。

説明

プライマリー管理コントローラーのファームウェア更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4411L プライマリー管理コントローラーでのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4412I バックアップ管理コントローラーのファームウェア更新に成功しました。

説明

バックアップ管理コントローラーのファームウェア更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4412L バックアップ管理コントローラーでのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4413I プライマリー管理コントローラーの再起動に成功しました。

説明

プライマリー管理コントローラーの再起動に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4413L プライマリー管理コントローラーの再起動中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

再起動を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4421I プリブート診断のファームウェアの更新に成功しました。

説明

プリブート診断のファームウェアの更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4421L プリブート診断でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4431I プライマリー uEFI のファームウェアの更新に成功しました。

説明

プライマリー uEFI のファームウェアの更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4431L プライマリー uEFI でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4432I バックアップ uEFI のファームウェアの更新に成功しました。

説明

バックアップ uEFI のファームウェアの更新に成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4432L バックアップ uEFI でのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4433I PSU ファームウェアの更新に成功しました。

説明

PSU ファームウェアの更新に成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4433L PSU のファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4434L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。update コマンド・ライン引数にエラーがあります。

説明

update コマンド・ライン引数にエラーがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4435L 指定されたファームウェア更新パッケージを使用したファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

指定されたパッケージが破損しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別のパッケージでファームウェアの更新を実行してください。

- FQXHMUP4436L ファームウェア更新の実行中に LAN-over-USB デバイスでエラーが発生しました。

説明

ファームウェアの更新には、LAN-over-USB デバイスが必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

LAN-over-USB デバイスを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4437L LAN-over-USB ドライバーがデバイスにインストールされていません。

説明

ファームウェアの更新には、LAN-over-USB デバイスが必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

LAN-over-USB ドライバーをインストールし、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4438L LAN-over-USB デバイス番号が予想外の番号です。

説明

ファームウェアの更新には、LAN-over-USB デバイスが必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ステータス複合が正しく構成されていることを確認します。

- FQXHMUP4439L サーバーに接続できませんでした。

説明

サーバーに ping できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ネットワーク接続を調べ、操作を再実行してください。

- FQXHMUP4440L ファームウェア更新の実行中にスケーラブル複合で構成エラーが検出されました。

説明

ファームウェア更新にスケーラブル複合が正しく構成されていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア更新のサポートされるスケーラブル複合構成を資料で確認してください。

- FQXHMUP4441L ファームウェア更新の実行中に接続エラーが検出されました。

説明

IPMI 接続リンク・エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo XClarity Administrator が管理コントローラーのネットワーク接続に到達可能であることを確認してください。

- FQXHMUP4442L ファームウェア更新の実行中に認証エラーが検出されました。

説明

Lenovo XClarity Administrator ユーザー・アカウントがデバイスに接続できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された資格情報がデバイスにアクセスできることを確認し、ファームウェアの更新を再実行してください。

- FQXHMUP4443L ファームウェア更新の実行中にトランザクション・エラーが検出されました。

説明

ファームウェア更新中にトランザクション・エラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを更新して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4444L ファームウェア更新の実行中に予期しない接続エラーが検出されました。

説明

ファームウェアの更新中に管理コントローラーへの予期しない接続エラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4445L デバイスで IPMI ドライバーが検出されませんでした。

説明

ファームウェアの更新には、IPMI ドライバーが必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

IPMI ドライバーをインストールし、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4446L ファームウェア更新プロセスの検証フェーズに失敗しました。

説明

ファームウェアの更新後、検証フェーズで予期しないエラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

デバイスでファームウェア更新を確認してください。

- FQXHMUP4447L この操作中に予期しないエラーが発生しました。

説明

ユーザー・オプションが管理コントローラー設定と競合しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。

- FQXHMUP4448L このデバイスで別の更新が進行中です。

説明

このデバイスでは更新を一度に1つしか実行できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を後で再実行してください。

- FQXHMUP4449L ファームウェア更新中に管理コントローラーでビジー・エラーが検出されました。

説明

管理コントローラーが応答していません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4450L UEFI の更新には、オペレーティング・システムの再起動が必要です。

説明

UEFI の更新には、オペレーティング・システムの再起動が必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

オペレーティング・システムを再起動してUEFIの更新を完了してください。

- FQXHMUP4451L ファームウェア更新の実行中に管理コントローラーのステータスを判別できませんでした。

説明

管理コントローラーのステータスが不明です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4452L ファームウェア更新の実行中に管理コントローラーが異常なステータスを報告しました。

説明

管理コントローラーが異常な状態です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4453L ファームウェア更新の実行中に管理コントローラーが異常なステータスを報告しました。

説明

管理コントローラーが異常な状態です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4454L ファームウェアの更新が中断されました。

説明

ユーザーがファームウェアの更新をキャンセルしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を後で再試行してください。

- FQXHMUP4455L ファームウェアの更新が中断されました。

説明

ユーザーが中断信号によってファームウェアの更新をキャンセルしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を後で再試行してください。

- FQXHMUP4456L ファームウェアの更新が中止されました。

説明

ファームウェア更新がデバイスにより中止されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を後で再試行してください。

- FQXHMUP4457L ファイル・サーバーに接続できませんでした。

説明

FTP ポートにアクセスできなかったため、ファームウェアの更新に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

FTP ポートを確認してください。

- FQXHMUP4458L ファームウェアの更新中にタイムアウト・エラーが検出されました。

説明

ファームウェアの更新中にパッケージ転送がタイムアウトしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を後で再試行してください。

- FQXHMUP4459L ファームウェア更新に必要なスペースが管理コントローラーにありません。

説明

ファームウェア更新に必要なスペースが管理コントローラーにありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4460L ターゲット・ファームウェア更新パッケージがこのデバイスで無効です。ファームウェアがこのデバイスと一致しません。

説明

Build ID がこのデバイスに一致しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このデバイスに別のパッケージを選択してください。

- FQXHMUP4461L ターゲット・ファームウェア更新パッケージがこのデバイスで無効です。セキュリティー認証に失敗しました。

説明

セキュリティー認証に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このデバイスに別のパッケージを選択してください。

- FQXHMUP4462L ターゲット・ファームウェア更新パッケージが破損しています。

説明

ファームウェア・イメージ・ファイルが破損しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このデバイスに別のパッケージを選択してください。

- FQXHMUP4463L ファームウェア更新の実行中に接続が失われました。

説明

パッケージ・アップロードのステータスを特定できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4464L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。ファームウェア転送の進行が中断されました。

説明

ファームウェア転送の進行が中断されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4465L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。パッケージ・アップロードで管理コントローラーが異常なステータスを報告しました。

説明

パッケージ・アップロードで管理コントローラーが異常なステータスを報告しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4466L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

管理コントローラーが異常な状態です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4467L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。Package build/バージョンの不一致があります。

説明

Package build/バージョンの不一致があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の更新パッケージを選択してください。

- FQXHMUP4468L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。ファームウェア・イメージが既に使用中のため、ファームウェア更新を適用できません。

説明

ファームウェア・イメージが既に使用中のため、更新を適用できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

force オプションを使用してください。

- FQXHMUP4469L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。更新中に SPI ROM アクセス・エラーが発生しました。

説明

更新中に SPI ROM アクセス・エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4471L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。更新中に接続が失われました。

説明

更新中に接続が失われました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4472L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。管理コントローラーが更新の進行状況の変化を報告しませんでした。

説明

管理コントローラーが更新の進行状況の変化を報告しませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4473L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。更新中に管理コントローラーが異常なステータスを報告しました。

説明

更新中に管理コントローラーが異常なステータスを報告しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4474L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。不明な理由のため、ファームウェアを更新できません。

説明

未知の理由のためファームウェアを更新できませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4475L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。更新されたファームウェアをアクティブにできません。

説明

更新されたファームウェアをアクティブにできませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新が正常に完了しましたが、アクティブにするにはデバイスを再起動する必要があります。

- FQXHMUP4476L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。新しいバージョンが一致していません。

説明

新しいバージョンが一致していません。ファームウェアの更新が正常に完了しましたが、ファームウェアをアクティブにするにはデバイスを再起動する必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動します。

- FQXHMUP4477L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。管理コントローラーが、再起動後、割り当てられた時間内に応答しませんでした。

説明

管理コントローラーが、再起動後、割り当てられた時間内に応答しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを確認し、必要な場合はファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4478L ファームウェア更新の実行中に未知のエラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新の実行中に未知の問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4511I デバイスの保守モードが正常に起動しました。

説明

デバイスの保守モードが正常に起動しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4511L デバイスを保守モードで起動する際に不明なエラーが発生しました。

説明

管理コントローラーが CIM コマンドに応答しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。

- FQXHMUP4512L 管理コントローラーが BMU をサポートしていないため、デバイスを保守モードで起動しようとしたときにエラーが発生しました。

説明

管理コントローラーで、選択されたバージョンへのベア・メタル更新がサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーのファームウェアを、ベア・メタル更新操作をサポートする新しいバージョンに更新してから、この更新を再試行してください。

- FQXHMUP4513L プリブート診断が BMU をサポートしていないため、デバイスを保守モードで起動しようとしたときにエラーが発生しました。

説明

プリブート診断はベア・メタル更新をサポートしません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

プリブート診断のファームウェアを、ベア・メタル更新操作をサポートする新しいバージョンに更新してから、この更新を再試行してください。

- FQXHMUP4514L デバイスを保守モードで起動する際にエラーが発生しました。管理コントローラーが CIM コマンドに応答しませんでした。

説明

管理コントローラーが CIM コマンドに応答しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスで管理コントローラーが動作していることを確認するか、管理コントローラーの再起動を試みてください。その後で、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4521I 保守モードのオペレーティング・システムを正常に終了しました。

説明

保守モードのオペレーティング・システムを正常に終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4521L デバイスの保守モードを終了する際にエラーが発生しました。

説明

WBEMCli 例外。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。

- FQXHMUP4522L デバイスの保守モードを終了する際に不明なエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再実行してください。

- FQXHMUP4531I デバイスの再起動に成功しました。

説明

デバイスの再起動に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4531L デバイスを再起動する際に不明なエラーが発生しました。

説明

デバイスが再起動に対応する状態になかった可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを手動で再起動するか、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、スマートセンターにお問い合わせください。

- FQXHMUP4532L 管理コントローラーが BMU の更新をサポートしていないため、デバイスを再起動しようとしたときにエラーが発生しました。

説明

管理コントローラーがベア・メタル更新をサポートしていません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーのファームウェアを、ベア・メタル更新操作をサポートする新しいバージョンに更新してから、この更新を再試行してください。

- FQXHMUP4533L プリブート診断が BMU の更新をサポートしていないため、デバイスを再起動しようとしたときにエラーが発生しました。

説明

プリブート診断はベア・メタル更新をサポートしません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

プリブート診断のファームウェアを、ベア・メタル更新操作をサポートする新しいバージョンに更新してから、この更新を再試行してください。

- FQXHMUP4534L デバイスを再起動する際にエラーが発生しました。管理コントローラーが CIM コマンドに応答しませんでした。

説明

管理コントローラーが CIM コマンドに応答しませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

デバイスで管理コントローラーが動作していることを確認するか、管理コントローラーの再起動を試みてください。その後で、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4535I デバイスの再起動は不要でした。

説明

デバイスの再起動は不要でした。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4536L デバイスを再起動する際にエラーが発生しました。仮想再取り付けに失敗しました。

説明

仮想再取り付けに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを手動で再起動するか、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、スマートセンターにお問い合わせください。

- FQXHMUP4537L デバイスを再起動する際にエラーが発生しました。エージェントレス・トリガーにデバイスが応答しませんでした。

説明

エージェントレス・トリガーにデバイスが応答しませんでした。管理コントローラーによって報告されたファームウェア更新のレベルが正確でない可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを手動で再起動するか、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、スマートセンターにお問い合わせください。

- FQXHMUP4538L デバイスを再起動する際にエラーが発生しました。電源制御 CIM 呼び出しにデバイスが応答できませんでした。

説明

電源制御 CIM 呼び出しにデバイスが応答できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを手動で再起動するか、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、スマートセンターにお問い合わせください。

- FQXHMUP4539G デバイス更新プロセスを完了する際に不明なエラーが発生しました。

説明

デバイスが Lenovo XClarity Administrator に適合する状態になかった可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo XClarity Administrator を手動で再起動するか、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、スマートセンターにお問い合わせください。

- FQXHMUP4539I デバイス更新の最終操作が完了しました。

説明

デバイス更新の最終操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4541I 前提条件のタスクに成功しました。

説明

前提条件のタスクに成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4541L デバイスで前提条件のタスクを実行する際に不明なエラーが発生しました。

説明

デバイスが前提条件に適合する状態になかった可能性があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、スマートセンターにお問い合わせください。

- FQXHMUP4545I 検証タスクに成功しました。

説明

検証タスクに成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4545L デバイスで更新の準備ができていません。

説明

デバイスがファームウェア更新の検証に合格しませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

検証タスクにより検出された問題を修正してください。

- FQXHMUP4546L デバイスが UEFI ファームウェアの最新バージョンを満たしていませんでした。

説明

デバイスには、UEFI ファームウェア・バージョン 1.2 以上が必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

UEFI ファームウェアをバージョン 1.2 に更新してください。

- FQXHMUP4547G ユーザー {0} には、このデバイスでファームウェア更新を実行するための十分な権限がありません。

説明

ユーザーがこのデバイスの役割グループ内で見つかりませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このユーザーのアカウントに変更を加えて、ユーザーの役割を拡張してください。

- FQXHMUP4548L このデバイスが、前提条件となるファームウェアのチェックに合格しませんでした。

説明

前提条件となるファームウェア更新を実行する必要があるか、前提条件となるファームウェア更新がリポジトリに存在しません。前提条件のリストについては、以下のログを参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

前提条件となるファームウェア更新がダウンロードされているか、リポジトリにインポートされていることを確認してください。ファームウェア更新がリポジトリに存在する場合は、前提条件のファームウェアをデバイスに適用してから、この更新を再試行してください。前提条件となるファームウェアが使用できない場合、前提条件となるファームウェア要件をバイパスして更新を適用するには、「強制更新」オプションを選択します。

- FQXHMUP4549G ユーザー {0} には、このデバイスで電源操作を実行するための十分な権限がありません。

説明

ユーザーがこのデバイスの役割グループ内で見つかりませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このユーザーのアカウントに変更を加えて、ユーザーの役割を拡張してください。

- FQXHMUP4564L ファームウェアの更新の実行中に CIM エラーが発生しました。

説明

デバイスの CIM サーバーに接続できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4565L ファームウェアの更新の実行中に CIM コマンド・エラーが発生しました。

説明

デバイスの CIM サーバーに CIM コマンドを実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4566L ファームウェアの更新の実行中に CIM 実行エラーが発生しました。

説明

デバイスの CIM サーバーに CIM コマンドを実行できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4567L ファームウェアの更新の実行中にダウンロード・エラーが発生しました。

説明

デバイスのパッケージをダウンロードできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4568L ファームウェアの更新の実行中にタイムアウト・エラーが発生しました。

説明

更新に許容される時間内にデバイスを更新できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4569L ファームウェア更新の実行中に管理コントローラー・アプリ接続エラーが発生しました。

説明

管理コントローラー・アプリの接続に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4570L ファームウェア更新の実行中に管理コントローラー・アプリのパラメーター・エラーが発生しました。

説明

管理コントローラー・アプリのパラメーターが範囲外です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4571L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。管理コントローラーによって要求されたセンサー、データ、またはレコードが存在しません。

説明

管理コントローラーによって要求されたセンサー、データ、またはレコードが存在しません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動して、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4572L ファームウェアの更新の実行中にビジー・エラーが発生しました。

説明

管理コントローラー・アプリ・デバイスがビジーです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動し、ファームウェア更新を後で再実行してください。

- FQXHMUP4573L ファームウェア更新の実行中に未知のエラーが発生しました。管理コントローラーに不明なエラーが発生しました。

説明

管理コントローラー・アプリに不明なエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理コントローラーを再起動し、後で更新を再試行してください。

- FQXHMUP4582L ファームウェア更新の実行中に認証エラーが発生しました。リモート・デバイス (管理コントローラーまたは CMM) を認証できません。

説明

リモート・デバイス (管理コントローラーまたは CMM) を認証できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイス (管理コントローラーまたは CMM) を再起動し、ファームウェア更新を後で再実行してください。

- FQXHMUP4583L ファームウェア更新の実行中に認証エラーが発生しました。CIM 認証は失敗しました。

説明

CIM 認証は失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo XClarity Administrator がデバイスと通信できることを確認し、ファームウェアを再実行してください。

- FQXHMUP4584L ファームウェアの更新の実行中に CIM インスタンス・エラーが発生しました。

説明

CIM インスタンスの特定のクラスがゼロです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4585L ファームウェアの更新の実行中に CIM プロパティ・エラーが発生しました。

説明

CIM プロパティの特定のクラスがゼロです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4586L ファームウェアの更新の実行中に CIM 列挙エラーが発生しました。

説明

CIM 列挙インスタンスが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4587L ファームウェアの更新の実行中に CIM プロバイダー・エラーが発生しました。

説明

CIM プロバイダーが作動不能です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4588L ファームウェアの更新の実行中に CIM 実行エラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新の実行中に CIM で実行エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動し、ファームウェア更新を再実行してください。

- FQXHMUP4589L ファームウェアの更新の実行中に CIM 論理エラーが発生しました。

説明

ファームウェアの更新の実行中に CIM で論理エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動し、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4590L ファームウェアの更新の実行中に CIM リポート障害が発生しました。

説明

ファームウェアの更新の実行中に CIM でリポート障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを再起動し、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4591L ファームウェアの更新の実行中に CIM 接続タイムアウトが発生しました。

説明

デバイスを使用できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーがオンラインであることを確認します。

- FQXHMUP4592L ファームウェアの更新の実行中に CIM 事前構成エラーが発生しました。デバイスを
使用できません。

説明

デバイスを使用できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーがオンラインであることを確認します。

- FQXHMUP4593L ファームウェアの更新の実行中に CIM 事前構成エラーが発生しました。ESXi SSH をオンにできません。

説明

ESXi SSH をオンにできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーがオンラインであることを確認します。

- FQXHMUP4594L ファームウェアの更新の実行中に CIM 事前構成エラーが発生しました。SFCB の再起動は無効にできません。

説明

SFCB リブートを無効にできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーがオンラインであることを確認します。

- FQXHMUP4595L ターゲット・システムで更新を実行する際に CIM フラッシュ・エラーが発生しました。

説明

ターゲット・システムの更新で、エラーが発生しました。詳細については、フラッシュ・エラーの詳細情報を参照してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ベースボード管理コントローラーを再起動してから、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4611L ファームウェア更新のためにデバイスを準備する際にエラーが発生しました。組み込まれている保守モード・イメージが、この製品に対応していません。

説明

組み込まれている保守モード・イメージが、この製品に対応していません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートに、組み込みの保守モード・イメージに対応するこの製品の新しいバージョンを問い合わせてください。

- FQXHMUP4612L ファームウェア更新のためにデバイスを準備する際にエラーが発生しました。ネットワーク接続を確立できません。

説明

ネットワーク接続を確立できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ネットワーク接続が確立できることを確認して、操作を再試行してください。

- FQXHMUP4701I インバンド・コンポーネントが正常に準備されました。

説明

インバンド・コンポーネントが正常に準備されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4701L インバンド・コンポーネントの準備中にエラーが発生しました。

説明

インバンド・コンポーネントの準備中にエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4702L デバイスへの接続中にエラーが発生しました。

説明

デバイスとのネットワーク接続を確立できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4703L インバンド・コンポーネントでのファームウェア更新の実行中に内部エラーが発生しました。

説明

デバイスで資格情報が受け付けられませんでした。サービス・データが FFDC ログに記録されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4704L インバンド・コンポーネントでのファームウェア更新の実行中に不明なエラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新ジョブの FFDC ログを調べ、エラーの原因を特定してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4705L ファームウェアの更新の実行中にファームウェア更新のタイムアウトが発生しました。

説明

更新の試行にかかった時間が割り当てられた最大時間を超えたため、更新がキャンセルされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスをチェックし、ファームウェア更新を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4706L ファームウェアの更新中に未検出のエラーが発生しました。

説明

エラーの原因は不明です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4707I インバンド・コンポーネント・セッションが正常に終了しました。

説明

インバンド・コンポーネント・セッションが正常に終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4707L インバンド・コンポーネント・セッションの終了中にエラーが発生しました。

説明

インバンド・コンポーネント・セッションの終了中にエラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4708F デバイスへの接続中にエラーが発生しました。

説明

ファームウェア更新は成功しましたが、ファームウェア更新の後でデバイスとのネットワーク接続を再確立できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4709I {0} インバンド・コンポーネントのファームウェアの更新に成功しました。

説明

{0} インバンド・コンポーネントのファームウェアの更新に成功しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4709L {0} インバンド・コンポーネントでのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

{0}

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4711F {0} インバンド・コンポーネントでのファームウェア更新の実行中に警告が発生しました。

説明

このファームウェア更新パッケージに対応するハードウェアが存在しません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題が予期せず発生した場合は、ハードウェアが存在し有効になっていることを確認してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4712L {0} インバンド・コンポーネントでのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

保守モードのオペレーティング・システムに、このパッケージに必要なデバイス・ドライバーがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

プリブート DSA が最新バージョンに更新されていることを確認してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4713L {0} インバンド・コンポーネントでのファームウェア更新の実行中にエラーが発生しました。

説明

デバイスとのネットワーク接続を確立できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4714L インバンド・コンポーネントでのファームウェア更新の実行中に内部エラーが発生しました。

説明

デバイスとのネットワーク接続を確立できませんでした。資格情報が受け付けられませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4715L このシステムで不正な保守モード操作が見つかりました。

説明

現在の保守モードの操作をクリーニングすると、ターゲット・サーバーが再起動する可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

即時アクティベーション・モードを使用して、更新操作を再試行してください。

- FQXHMUP4800I ファームウェアの更新に成功しました。

説明

ファームウェアの更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4801L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で、コマンド・ラインが有効ではないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、コマンド・ラインが無効であることが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4802L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で一般的なエラーが返されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、一般的なエラーが返されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4803L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で一般的な取得エラーが返されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、一般的な取得エラーが返されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4804L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で一般的なスキャン・エラーが返されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、一般的なスキャン・エラーが返されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4805L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で一般的な照会エラーが返されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティで、一般的な照会エラーが返されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4806L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で一般的な比較エラーが返されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティで、一般的な比較エラーが返されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4807L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で一般的な更新エラーが返されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティで、一般的な更新エラーが返されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4808L ファームウェアの更新の実行中にエラーが発生しました。LXCE で、ESXi ホストがサポートされないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、ESXi ホストがサポートされないことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

IBM でカスタマイズされた ESXi のみがサポートされます。ESXi がサポートされているかどうかを確認し、サポートされている場合は、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4809L IBM 更新リポジトリへの接続を試行中に、エラーが発生しました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、IBM 更新リポジトリに接続できなかったことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4810L 更新パッケージの取得中にエラーが発生しました。LXCE で、指定されたマシン・タイプまたはオペレーティング・システムに適用できる更新がないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、指定されたマシン・タイプまたはオペレーティング・システムに適用できる更新がないことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4811L 更新パッケージの取得中にエラーが発生しました。LXCE で、取得に失敗したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、取得に失敗したことが示されました。コンテンツがリポジトリで見つかりませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたコンテンツがリポジトリに存在することを確認してから、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4812L 更新パッケージの取得中にエラーが発生しました。LXCE で、ファイルまたはディレクトリーへの書き込み中にエラーが発生したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、ファイルまたはディレクトリーへの書き込み中にエラーが発生したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4813L 更新パッケージの取得中にエラーが発生しました。LXCE で、マシン・タイプまたはオペレーティング・システムの情報を取得できなかったことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、マシン・タイプまたはオペレーティング・システムの情報を取得できなかったことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4814L 更新パッケージの取得中または適用中にエラーが発生しました。LXCE で、バック・メタ・データ・ファイルが有効ではないか、見つからないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティで、バック・メタ・データ・ファイルが無効であるか、見つからないことが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4815L デバイスの照会中または比較中にエラーが発生しました。LXCE で、マシン・タイプが有効ではないか、サポートされないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティで、マシン・タイプが無効であるか、サポートされないことが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4816L デバイスの照会中または比較中にエラーが発生しました。LXCE で、オペレーティング・システムが有効ではないか、サポートされないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティで、オペレーティング・システムが無効であるか、サポートされないことが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4817L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、フラッシュ用のパッケージが指定されていないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティで、フラッシュ用のパッケージが指定されていないことが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4818L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、デバイスによる認証を受けられないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、デバイスによる認証を受けられないことが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

資格情報が正しいことを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4819L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、デバイスに接続できないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、デバイスに接続できないことが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

デバイスがネットワークに接続されていることを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4820L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、更新がタイムアウトしたことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、更新がタイムアウトしたことが示されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスが動作していることを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4821L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、TFTP/SFTP サーバーに接続してペイロードをアップロードする際にエラーが発生したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、TFTP/SFTP サーバーに接続してペイロードをアップロードする際にエラーが発生したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

TFTP/SFTP サーバーが動作しており、書き込み権限があることを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4822L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、TFTP/SFTP サーバーに対する認証エラーが発生したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、TFTP/SFTP サーバーに対する認証エラーが発生したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

TFTP/SFTP サーバーが動作しており、書き込み権限があることを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4823L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、デバイスが TFTP/SFTP サーバーへの接続に失敗したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、デバイスから TFTP/SFTP サーバーへの接続に失敗したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

TFTP/SFTP サーバーが動作しており、ネットワークからアクセス可能であることを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4824L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、デバイスから TFTP/SFTP サーバーへの認証に失敗したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、デバイスから TFTP/SFTP サーバーへの認証に失敗したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

TFTP/SFTP サーバーが動作しており、読み取り権限があることを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4825L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、デバイスへのファイル送信中に更新が失敗したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、デバイスへのファイル送信中に失敗したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4826L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、1 つ以上のペイロード・ファイルが有効ではないか、見つからないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、1 つ以上のペイロード・ファイルが無効であるか、見つからないことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4827L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、更新パッケージの unzip に失敗したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4828L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、パッケージで利用されるデバイス・ドライバーが存在しないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、パッケージで利用されるデバイス・ドライバーが存在しないことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4829L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、該当するハードウェアがシステムに存在しないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、該当するハードウェアがシステムに存在しないことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4830L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、この更新の前提条件が満たされていないことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、この更新の前提条件が満たされていないことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4831L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、更新が正常にインストールされなかったことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、更新が正常にインストールされなかったことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

これは、更新中に未知の問題が発生したことを表しています。更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4832L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。フラッシュ事前構成に失敗しました。

説明

フラッシュ事前構成に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4833L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。ファームウェア・フラッシュを待機していたプロセスが、更新が完了する前にタイムアウトしました。

説明

ファームウェア・フラッシュを待機していたプロセスが、更新が完了する前にタイムアウトしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

接続を確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4834L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。パッケージのメタデータが有効ではないか、見つかりません。

説明

パッケージのメタデータが無効であるか、見つかりません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「プロビジョニング」 > 「リポジトリ」の順にクリックしてリポジトリを更新し、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4835L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。選択済み更新パッケージはファームウェア・フラッシュには不要です。

説明

選択済み更新パッケージはファームウェア・フラッシュには不要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア・フラッシュに必要な更新パッケージを選択して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4836L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。ローカル・ファイルとリモート・ファイルが一致しません。

説明

ローカル・ファイルとリモート・ファイルが一致しません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

接続を確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4837L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。SFTP サーバーへのファイルのアップロードに失敗しました。

説明

SFTP サーバーへのファイルのアップロードに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

接続を確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4838L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。古いバージョンへのロールバックは許可されていません。

説明

古いバージョンへのロールバックが許可されていないため、更新が失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

より新しいバージョンへの更新を再試行するか、WEB セットアップでロールバックを有効にしてください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4839L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、更新パッケージのフラッシュに関する問題が示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、更新パッケージのフラッシュで問題が発生したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4840I 更新の完了

説明

更新操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• FQXHMUP4840L 更新パッケージの適用中にエラーが発生しました。LXCE で、バックアップ・ファームウェアのサポートに問題が発生したことが示されました。

説明

Lenovo XClarity Essentials 更新ユーティリティーで、バックアップ・ファームウェアのサポートに問題が発生したことが示されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4841L プロトコル・エラー

説明

FM プロトコル・エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システムが現在の更新を完了するまで待機してから、操作を再試行します。

- FQXHMUP4842L 更新が既に進行中

説明

このシステムで別の更新が既に進行中です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システムが現在の更新を完了するまで待機してから、操作を再試行します。

- FQXHMUP4843L ファームウェアの非互換性エラー

説明

このファームウェア・タイプには選択されたシステムとの互換性がありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このシステムと互換性があるファームウェアを入手してから、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4844L ファームウェアの不一致エラー

説明

このファームウェアはこのシステム用ではありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このシステム用のファームウェアを入手してから、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4845L 空き容量不足

説明

空き容量が不足しているため、ターゲット・システムにイメージを転送できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムの SFTP サーバーのファイルを削除して空き容量を増やしてから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4846L イメージが見つかりません

説明

指定されたファームウェア・イメージが見つかりません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再度ダウンロードしてから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4847L 無効なイメージ

説明

ターゲット・システムに転送されるイメージを確認しているときにエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再度ダウンロードしてから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4848L イメージが既に存在します

説明

イメージは既にターゲット・システムに存在しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イメージをアンマウントしてから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4849L 無効な Build ID**

説明

現在インストールされているファームウェア Build を判別しているときにエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムへの接続を確認してから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4850L Build ID の不一致**

説明

指定された更新はこのシステム用ではありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このシステムと互換性があるファームウェアを入手してから、更新を再試行してください。

• **FQXHMUP4851L 無効な URI**

説明

この更新で使用されている URI が無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4852L 転送エラー

説明

イメージの転送中にエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムへの接続を確認してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4853L 更新エラー

説明

更新プロセスの実行で、エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4854L サポートされていない操作

説明

この更新は、選択されたターゲット・システムでサポートされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

互換性のあるファームウェアとハードウェアを選択してから、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4855L 更新が無効

説明

システムの電源状態のため、更新が無効です。電源状態の更新に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システムの電源サイクルを実行して OS をロードしてから、更新を再試行してください。

- **FQXHMUP4856L 操作がキャンセルされました**

説明

更新プロセス中に操作がキャンセルされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- **FQXHMUP4857L データ転送のタイムアウト**

説明

ファームウェア・イメージの転送がタイムアウトしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムへの接続を確認してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- **FQXHMUP4858L フラッシュ・メモリー・アクセス・エラー**

説明

更新中に SPI ROM へのアクセスでエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システムの電源サイクルを実行してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4859L フラッシュ・メモリー・サイズ・エラー

説明

SPI ROM にアクセスできません。ホスト・システムでの UEFI セットアップ中や OS のロード中は UEFI を更新できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システムの電源をオフにするか、オペレーティング・システムをロードしてから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4860L 接続タイムアウト

説明

データ転送がタイムアウトしました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ネットワーク接続性を確認してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4861L Build バージョンの不一致

説明

現在インストールされているファームウェア・バージョンが、この更新に必要な最小バージョンを下回っています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

必要な最小ファームウェア・バージョンに更新してから、更新を再試行してください。

- FQXHMUP4862L メモリー割り当てエラー

説明

メモリーの割り当てに失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムの電源サイクルを実行してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4863L 署名確認エラー

説明

イメージの署名検証に失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再度ダウンロードしてから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4864L MD5 不一致

説明

破損したエラーが検出されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

信頼できるソースからイメージをもう一度ダウンロードしてから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4865L クライアント・タイムアウト

説明

ファームウェア更新セッション・タイムアウトが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムへの接続を確認してから、エンドポイントを再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4866L オプション・ファームウェアのタイムアウト**

説明

オプションのファームウェア更新ウォッチドックのタイムアウトが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムへの接続を確認してから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4867L ファームウェアのロールバックが無効**

説明

古いファームウェア・バージョンに戻すことはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムでロールバックを有効にし、更新を再試行してください。

• **FQXHMUP4868L 無効なターゲット・エラー**

説明

ファームウェアの更新のリモート・ターゲットが無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムが有効であることを確認してから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4869L 部分障害**

説明

一部のアダプターを更新できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4870L EID アドレス・エラー

説明

PLDM が EID アドレスを取得できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット・システムの電源サイクルを実行してブートを待機してから、ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4871L 最小ファームウェア・バージョンが必要

説明

この更新の最小バージョン要件を満たしていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

更新に必要な最小バージョンをダウンロードしてから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• FQXHMUP4872L サポートされていないアダプター

説明

アダプターがこのシステムでアダプターをサポートしていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

互換性のあるファームウェア・パッケージを選択してから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4873L PLDM エラー**

説明

互換性のない PLDM バージョンが存在します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

互換性のあるファームウェア・パッケージを選択してから、更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4874L 内部エラー**

説明

内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェアの更新を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

• **FQXHMUP4900I taskid {0} Perform{1} の新しいプロセスを開始しています。**

説明

taskid {0} Perform{1} の新しいプロセスを開始しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4900L taskid {0} Perform{1} の新しいプロセスを開始できません。

説明

インベントリ情報を取得中に、内部エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスが現在も管理されていることを確認して、更新操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP4910I 電源操作が正常に送信されました。

説明

電源操作が正常に送信されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4910L 電源操作要求が失敗しました。

説明

電源操作の実行中にエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

詳しくは、「ジョブ」ページの電源操作ジョブを参照してください。

- FQXHMUP4911G 電源操作がストレージ・デバイスでサポートされていません。

説明

「ファームウェア更新: 適用/アクティブ化」ページからは、電源操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
電源操作を実行するには、「ストレージ」ページを使用してください。

- FQXHMUP4912G 指定されたデバイスで更新が進行中です。

説明
更新が進行中のデバイスでは、電源操作はサポートされません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
更新が完了してから、要求を再試行してください。

- FQXHMUP4930I タスクが開始されていません。

説明
タスクが開始されていません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4931I 指定されたデバイスでタスクが進行中です。

説明
指定されたデバイスでタスクが進行中です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4932I タスクがキャンセルされました。

説明

タスクがキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4933I タスクが正常に完了しました。

説明

タスクが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4934M タスクに失敗しました。

説明

タスクに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP4935I このタスクに対する操作は不要です。

説明

このタスクに対する操作は不要です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4936I タスクは現在、保留中のファームウェア保守モードに対するユーザー操作を待っています。

説明

タスクは現在、保留中のファームウェア保守モードに対するユーザー操作を待っています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4937I 更新プロセスを続行するには、デバイスを再起動する必要があります。

説明

更新プロセスを続行するには、デバイスを再起動する必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4940I ファームウェアの更新がスキップされました。ハードウェアが検出されませんでした。

説明

ファームウェアの更新がスキップされました。ハードウェアが検出されませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP4941I 更新を強制する必要がなければ、このタスクに操作は必要ありません。強制的に更新するには、「強制更新」オプションを選択します。

説明

更新を強制する必要がなければ、このタスクに操作は必要ありません。強制的に更新するには、「強制更新」オプションを選択します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5000I コマンドが正常に完了しました。

説明

コマンドが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5010L メディア操作要求が失敗しました。

説明

入力が無効であるため、インベントリを取得できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

要求を再試行してください。

- FQXHMUP5011I 選択したデバイスでメディアのマウントが開始されました。

説明

選択したデバイスでメディアのマウントが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5011L 選択したデバイスでメディアのマウントが開始されませんでした。

説明

選択したデバイスでメディアのマウントが開始されませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP5012I 選択したデバイスでメディアのアンマウントが開始されました。

説明

選択したデバイスでメディアのアンマウントが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5012L 選択したデバイスでメディアのアンマウントが開始されませんでした。

説明

選択したデバイスでメディアのアンマウントが開始されませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP5013I 選択したデバイスでブート・メディアが開始されました。

説明

選択したデバイスでブート・メディアが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5013L 選択したデバイスでブート・メディアが開始されませんでした。

説明

選択したデバイスでブート・メディアが開始されませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP5014L 認識されない操作 ({0}) が選択されました。

説明

認識されない操作 ({0}) が選択されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP5100I オペレーティング・システム操作が正常に終了しました。

説明

オペレーティング・システム操作が正常に終了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5101I 選択したデバイスでオペレーティング・システムの認証が開始されました。

説明

選択したデバイスでオペレーティング・システムの認証が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5101L 選択したデバイスでオペレーティング・システムの認証が開始されませんでした。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5102I 選択したデバイスでオペレーティング・システムのコンプライアンスの検証が開始されました。

説明

選択したデバイスでオペレーティング・システムのコンプライアンスの検証が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5102L 選択したデバイスでオペレーティング・システムのコンプライアンスの検証が開始されませんでした。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5103I 選択したデバイスで OS デバイス・ドライバー更新が開始されました。

説明

選択したデバイスで OS デバイス・ドライバー更新が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5103L 選択したデバイスで OS デバイス・ドライバー更新が開始されませんでした。

説明

不明な内部エラー。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5104L デバイス・ドライバー更新の適用中にタイムアウト・エラーが発生しました。

説明

処理に許容される時間内にデバイス・ドライバー更新を完了できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスを確認し、もう一度デバイス・ドライバー更新の適用を試みてください。

- FQXHMUP5105L 指定されたデバイスのインベントリ情報を取得できません。

説明

この問題は、デバイスが手動で再起動された場合や、デバイスへの接続が切断された場合に発生します。また、管理対象データの管理に関する他の問題が原因になることもあります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

デバイスが現在も管理されており、デバイスへの接続が存在していることを確認して、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5106L デバイス・ドライバーの更新プロセスを初期化できません。

説明

この問題は、デバイスが手動で再起動された場合や、デバイスへの接続が切断された場合に発生します。また、管理対象データの管理に関する他の問題が原因になることもあります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

デバイスのオペレーティング・システムを確認し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5107L 選択済みデバイスのコピーに失敗したため、デバイス・ドライバーの更新プロセスを初期化できません。

説明

ドライバー更新プログラムを選択済みデバイスにコピーできませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

デバイスのオペレーティング・システムを確認し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5108L 管理サーバーのネットワーク・アドレスを取得できないため、選択したデバイスでオペレーティング・システムの操作が開始されませんでした。

説明

管理サーバーのネットワーク・アドレスを取得できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5109L ジョブを生成できないため、選択したデバイスでオペレーティング・システムの操作が開始されませんでした。

説明

コア・タスク・マネージャーでタスクを生成中に内部エラーが発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

この問題が発生するのは次の場合です。

1. インベントリーのプロセスが完了していない。プロセスが完了するまで最大 15 分かかることがあります。プロセスの完了を待ってから、デバイス・ドライバーの更新を再試行してください。
2. 管理対象デバイスが管理されなくなった。デバイスが適切に管理されていることを確認してから、操作を再試行してください。

問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5110L 選択されている 1 つ以上のデバイスが 1 つ以上のジョブで既に使用されているため、選択されたデバイスでオペレーティング・システムの操作が開始されませんでした。

説明

1 つ以上の選択済みデバイスが 1 つ以上のジョブで既に使用されています。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

他のジョブが完了した後で、オペレーティング・システムの操作を再試行してください。

- FQXHMUP5111L 選択したデバイスでは、Windows リモート管理サービスを使用できません。

説明

管理サーバーでは、デバイス・ドライバーの更新を適用するために選択されたデバイス上に Windows リモート管理サービスが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択したデバイスで Windows リモート管理サービスを構成するには、資料を参照してください。

- FQXHMUP5112L ターゲットの UpdateXpress System Pack {0} が Windows ドライバー・リポジトリで見つかりませんでした。

説明

デバイス・ドライバーの更新を適用するには、管理サーバーに、ターゲットの UpdateXpress System Pack と関連するデバイス・ドライバー更新が必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リポジトリにコンプライアンス・ターゲットをダウンロードまたはインポートします。

- FQXHMUP5113L デバイス・ドライバー・インベントリを選択したデバイスで収集できません。

説明

選択したデバイスからドライバー・インベントリ・データをスキャンできませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスのオペレーティング・システムを確認し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5114L デバイス・ドライバー・インベントリを UpdateXpress System Pack と比較できません。

説明

ドライバー・インベントリ・データをコンプライアンス・ターゲット・データと比較できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスのオペレーティング・システムを確認し、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP5115L 選択したデバイス上のオペレーティング・システムが稼働していないため、選択したデバイスでオペレーティング・システムに到達できません。

説明

選択したデバイスのオペレーティング・システムは動作していません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスのオペレーティング・システムを確認してください。管理サーバーは、Microsoft Windows 2012 R2 以降でデバイス・ドライバー更新をサポートします。

- FQXHMUP5116L 管理サーバーからホスト名に到達できないため、選択したデバイスでオペレーティング・システムに到達できません。

説明

管理サーバーからホスト名に到達できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスのオペレーティング・システムを確認してください。管理サーバーは、Microsoft Windows 2012 R2 以降でデバイス・ドライバー更新をサポートします。

- FQXHMUP5117L オペレーティング・システム・ドライバーの更新では、このオペレーティング・システムはサポートされていません。

説明

管理サーバーは、Microsoft Windows 2012 R2 以降でデバイス・ドライバー更新をサポートします。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイス・ドライバ更新がサポートされているオペレーティング・システムのデバイスを選択してください。

- FQXHMUP5118L 選択したデバイスでは、HTTPS 接続の Windows リモート管理サービスを使用できません。

説明

管理サーバーでは、デバイス・ドライバの更新を適用するために選択されたデバイス上に Windows リモート管理サービスが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

選択したデバイスで証明書を使用して Windows リモート管理サービスを構成するには、資料を参照してください。

- FQXHMUP5119L オペレーティング・システム・デプロイメント・ネットワーク・インターフェースが構成されていないため、デバイス・ドライバ操作を実行できません。

説明

デバイス・ドライバ操作を実行するには、定義されたオペレーティング・システム・デプロイメント・ネットワーク・インターフェース経由で、管理サーバーが選択したデバイスと通信できることが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

「ネットワーク・アクセス」ページに移動し、ネットワーク構成を変更し、検出されたネットワーク・インターフェースでオペレーティング・システム・デプロイメントを有効にします。

- FQXHMUP5120L ターゲットの Windows OS 更新が Windows ドライバー・リポジトリで見つかりませんでした: {0}。

説明

デバイス・ドライバの更新を適用するには、管理サーバーに、関連するデバイス・ドライバ更新が必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

関係する UpdateXpress System Pack をリポジトリにダウンロードまたはインポートします。

- FQXHMUP5200I {0} の実行が完了しました。{1} 個のパッケージが更新されました。{2} 成功、{3} 失敗。

説明

{0} の実行が完了しました。{1} 個のパッケージが更新されました。{2} 成功、{3} 失敗。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5201I デバイス・ドライバー・タスクが開始されていません。

説明

デバイス・ドライバー・タスクが開始されていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5202I 指定されたデバイスでデバイス・ドライバー・タスクが進行中です。

説明

指定されたデバイスでデバイス・ドライバー・タスクが進行中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5203I デバイス・ドライバー・タスクがキャンセルされました。

説明

デバイス・ドライバー・タスクがキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5204I デバイス・ドライバー・タスクが正常に完了しました。

説明

デバイス・ドライバー・タスクが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5205M デバイス・ドライバー・タスクが失敗しました。

説明

デバイス・ドライバー・タスクが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP5206I このデバイス・ドライバー・タスクに対する操作は不要です。

説明

このデバイス・ドライバー・タスクに対する操作は不要です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5207I OS ドライバーの更新の適用を開始: {0}。

説明

OS ドライバーの更新の適用を開始: {0}。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP5208I OS ドライバーの更新を適用中: {0} 完了。

説明

OS ドライバーの更新を適用中: {0} 完了。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP6010I パッケージがダウンロードされました: [arg1] (ユーザー [arg2])。

説明

引数

[arg1] ibm_cmm_payload.bin、 ibm_cmm_metedata.xml、 ibm_cmm_change.chg。

[arg2] パッケージをダウンロードしたユーザー。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

- FQXHMUP6020I パッケージがインポートされました: [arg1] (ユーザー [arg2])。

説明
引数

*[arg1]*ibm_cmm_payload.bin、ibm_cmm_metedata.xml、ibm_cmm_change.chg。

*[arg2]*パッケージをインポートしたユーザー。

重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ

- FQXHMUP6021I パッケージがインポートされました : [arg1]。パッケージが破棄されました : [arg2] (ユーザー [arg3])。

説明
引数

*[arg1]*ibm_cmm_payload.bin、ibm_cmm_metedata.xml、ibm_cmm_change.chg。

*[arg2]*パッケージをインポートしたユーザー。

重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ

- FQXHMUP6022I パッケージが破棄されました : [arg1] (ユーザー [arg2])。

説明
引数

*[arg1]*ibm_cmm_payload.bin、ibm_cmm_metedata.xml、ibm_cmm_change.chg。

*[arg2]*パッケージをインポートしたユーザー。

重大度
通知
ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

- FQXHMUP6030I パッケージが削除されました: [arg1] (ユーザー [arg2])。

説明

引数

[arg1] ibm_cmm_payload.bin、 ibm_cmm_metedata.xml、 ibm_cmm_change.chg。

[arg2] パッケージを削除したユーザー。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

- FQXHMUP6040I 次のポリシーが作成されました: [arg1] (ユーザー [arg2])。

説明

引数

[arg1] ポリシー名

[arg2] ポリシーを作成またはコピーしたユーザー。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

自動的にサポートに通知

- FQXHMUP6041I 次のポリシーが変更されました: [arg1]ユーザー [arg2]。

説明

引数

[arg1] ポリシー名

[arg2] ポリシーを編集したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
自動的にサポートに通知

- FQXHMUP6042I 次のポリシーが削除されました: [arg1]ユーザー [arg2]。

説明

引数

[arg1] ポリシー名。

[arg2] ポリシーを削除したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
自動的にサポートに通知

- FQXHMUP6043I ポリシー [arg1] がユーザー [arg2] によって正常にインポートされました。

説明

引数

[arg1] ポリシー名。

[arg2] ポリシーをインポートしたユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
自動的にサポートに通知

- FQXHMUP6044I ユーザー [arg2] によってインポートされたポリシー [arg1] は、安全でないポリシー名またはポリシー検証の問題が発生したため、破棄されました。

説明

引数

[arg1] ポリシー名が破棄されました。

[arg2] ポリシーをインポートしたユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
自動的にサポートに通知

- FQXHMUP6101F リポジトリ・サイズが有効ではありません。

説明

リポジトリ・サイズは 50GB ~ {0} GB にする必要があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

必要な間隔のリポジトリ・サイズを指定して、要求を再試行してください。

- FQXHMUP6101I パッケージ [arg1] がユーザー [arg2] により適用されました。

説明

引数

[arg1] Lenovo xClarity 管理修正パック 2

[arg2] 更新を実行したユーザー。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

- FQXHMUP6101J ユーザー [arg1] によるアプリケーションの更新要求が、戻りコード [arg2] で失敗しました。

説明

引数

[arg1] 更新を実行したユーザー。

[arg2] 更新が失敗した試行からの戻りコード。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

再試行してください。何度も失敗する場合は、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXHMUP6102J ユーザー [arg1] によるアプリケーションの更新要求が、戻りコード [arg2] で失敗しました。

説明

引数

[arg1] 更新を実行したユーザー

[arg2] アプリケーション更新の結果。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

- FQXHMUP6103D このアプリケーションは、現在のバージョンの管理サーバーと互換性がありません。バージョン情報については、コンソール出力を確認してください。

説明

このアプリケーションは、現在のバージョンの管理サーバーと互換性がありません。バージョン情報については、コンソール出力を確認してください。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP6103F ユーザー {0} によるアプリケーションの更新要求が、戻りコード {1} で完了しました。要求された更新は適用できません。

説明

ユーザー {0} によるアプリケーションの更新要求が、戻りコード {1} で完了しました。要求された更新は適用できません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXHMUP7500I リポジトリの操作が正常に終了しました。

説明

リポジトリの操作が正常に終了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7501L 更新パッケージには、該当するマシン・タイプが含まれていません。

説明

ノード「`applicableMachineTypes`」には、適切に定義されたマシン・タイプのリストが必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

適切な更新パッケージを Lenovo サポート Web サイトからダウンロードします。

- FQXHMUP7502L 更新パッケージには、該当するマシン・タイプ・モデルが含まれていません。

説明

ノード「`machineTypeModel`」には、少なくとも1つの MTM のリストが必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

適切な更新パッケージを Lenovo サポート Web サイトからダウンロードします。

- FQXHMUP7503F 解析されたパラメーターの少なくとも1つで非致命的エラーが検出されました。

説明

解析されたパラメーターの1つ以上が無効であるか、見つかりません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログ・ファイルで詳細を検査します。

- FQXHMUP7520F 検証タスクが試行されませんでした。

説明

タスクが適用されないか、前のチェックが失敗したために試行されませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログ・ファイルで詳細を検査します。

- FQXHMUP7521I スイッチにネットワーク接続があります。

説明

スイッチにネットワーク接続があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7521L 検証タスクで、スイッチにネットワーク接続がないことが検出されました。

説明

スイッチへの SNMP セッションを確立できませんでした。これは、SNMP がスイッチで実行されていない、IP 接続がない、L2 接続がない、電源の問題が発生した、またはハードウェア障害が発生した場合に生じます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチが「スイッチ」ページで「オンライン」と表示されていることを確認してください。

- FQXHMUP7522I 更新パッケージのスタック・タイプがスイッチ構成と一致します。

説明

更新パッケージのスタック・タイプがスイッチ構成と一致します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7522L 検証タスクで、更新パッケージのスタック・タイプがスイッチ構成と一致しないことが検出されました。

説明

スタンドアロン更新パッケージがスタック・スイッチでターゲットとなっているか、スタッキング更新パッケージがスタンドアロン・スイッチでターゲットとなっています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

一致する更新パッケージを使用するか、スイッチ構成をスタック・モードまたはスタンドアロン・モードに変更してください。

- FQXHMUP7523I スタック・スイッチはマスター・スイッチです。ファームウェア更新を適用できません。

説明

スタック・スイッチはマスター・スイッチです。ファームウェア更新を適用できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7523L スタック・スイッチはメンバー・スイッチです。ファームウェア更新を適用できません。

説明

ターゲット・スイッチは、メンバーとしてスタック構成に含まれています。そのファームウェアを直接更新することはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

マスター・スイッチを通じてスタック・セットアップを更新してください。

- FQXHMUP7524I ファームウェアの署名により更新が許可されています。

説明

ファームウェアの署名により更新が許可されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7524L ファームウェアは開発署名済みのため、運用署名済みスイッチに適用することはできません。

説明

運用キーで署名されたファームウェアを実行しているスイッチを、開発署名済みファームウェア・イメージに直接更新することはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

運用署名済みファームウェア・イメージを使用するか、開発署名更新手順を使用してスイッチを手動で更新してください。

- FQXHMUP7525I 進行中の更新は他にありません。

説明

進行中の更新は他にありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7525L 他の更新が進行中です。

説明

ターゲット・スイッチで更新が進行中です。現在のプロセスが完了するまで別の更新を適用することはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在の更新が完了するまで待機するか、キャンセルします (該当する場合)。

- FQXHMUP7526F スイッチのファームウェア・バージョンが、推奨される最小バージョンを下回っています。

説明

スイッチの現在のファームウェア・バージョンが、サポートされる最小バージョンを下回っています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

別の方法を使用してファームウェアを更新します。

- FQXHMUP7526I 更新のサポートに必要な最小ファームウェア・バージョンがスイッチにインストールされています。

説明

更新のサポートに必要な最小ファームウェア・バージョンがスイッチにインストールされています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7527L スイッチのファームウェア・バージョンが低すぎるため、更新がサポートされていません。

説明

スイッチの現在のファームウェア・バージョンでは、Lenovo XClarity Administrator による更新がサポートされていません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
サポートされている最小バージョン以上のバージョンにスイッチを手動で更新してください。

- FQXHMUP7531I 更新パッケージは、このファームウェア・バージョンと互換性があります。

説明

更新パッケージは、このファームウェア・バージョンと互換性があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7531L デフォルトの資格情報が使用されている場合、CNoS バージョン 10.8.1 以降への更新はサポートされていません。

説明

新しいバージョンでは、出荷時のデフォルトの資格情報で管理することはできません。このような更新を行うと、適用後にスイッチが管理不能になります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチのアクセス資格情報を別のユーザー名またはパスワードに変更し、スイッチの保存済み資格情報を更新して、更新を再試行してください。

- FQXHMUP7540L 更新パッケージが、選択されたスイッチに対応していません。

説明

「name」ノードは、同じハードウェア・プラットフォームをターゲット UUID として示していません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ターゲット UUID に適用される更新パッケージを使用します。

- FQXHMUP7560L 選択されたスイッチの更新ジョブが見つかりません。

説明

指定された UUID では、進行中または終了したファームウェア更新がありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア更新ジョブを開始するか、別の UUID を照会します。

- FQXHMUP7561I ペイロード・ファイルが正常に抽出されました。

説明

ペイロード・ファイルが正常に抽出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7561L ペイロードを unzip しても、期待されたファイルが生成されませんでした。

説明

ペイロードには、拡張子が「img」または「imgs」で、それぞれ「Boot」および「OS」を含む名前を持つ2つのファイルが含まれていることが期待されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ペイロードで整合性を確認し、障害が発生した場合は再度ダウンロードしてください。

- FQXHMUP7562L SFTP 資格情報を設定できませんでした。

説明

SFTP 資格情報 (ユーザー名、パスワード、IPv4 アドレス) のシステム変数の照会に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo XClarity Administrator を再起動してください。

- FQXHMUP7563I メイン・イメージをスイッチに転送しています。

説明

メイン・イメージをスイッチに転送しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7563L スイッチへのメイン・イメージの転送に失敗しました。

説明

メイン・イメージをスイッチに転送しているときにエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログで詳細を確認し、ファームウェアの更新を再実行してください。

- FQXHMUP7564I ブート・イメージをスイッチに転送しています。

説明

ブート・イメージをスイッチに転送しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7564L スイッチへのブート・イメージの転送に失敗しました。

説明

ブート・イメージをスイッチに転送しているときにエラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログで詳細を確認し、ファームウェアの更新を再実行してください。

- FQXHMUP7565I スイッチのリセットを要求しています。

説明

スイッチのリセットを要求しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7565L スイッチのリセットに失敗しました。

説明

イメージ転送に成功した後、スイッチのリセットで問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチ詳細ページの操作設定から、または手動でスイッチを再起動してください。

- FQXHMUP7579I スイッチでのファームウェア更新に成功しました。

説明

スイッチでのファームウェア更新に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7599I 汎用 Rackswitch ファームウェア更新メッセージ。

説明

汎用 Rackswitch ファームウェア更新メッセージ。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7700I ストレージの更新が正常に完了しました。

説明

ストレージの更新が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7701G 検証タスクで、指定されたストレージ管理ユーザー・アカウントに FTP インターフェースへのアクセス権限がないことが検出されました。

説明

ストレージ管理ユーザー・アカウントに FTP インターフェースへのアクセス権限がないため、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

FTP インターフェースへのアクセス権限を持つユーザー・アカウントを使用してください。

- FQXHMUP7702G 検証タスクで、指定されたパッケージを適用できないことが検出されました。

説明

バージョンが現在インストールされているバージョンより古いか、パッケージが破損しているため、指定されたパッケージをストレージ・デバイスに適用できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたパッケージがインストール済みバージョンより新しいことを確認してください。

- FQXHMUP7703G 検証タスクによりストレージ・デバイスの現在のヘルス・ステータスに問題が検出されました。

説明

ファームウェア更新は、ヘルス状態を「OK」または「正常」と報告するデバイスでのみ実行できます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ストレージ・デバイスのヘルス・ステータスを確認し、適切な操作を実行してステータスを「OK」または「正常」に変更してください。

- FQXHMUP7704G 検証タスクで、ストレージ・デバイスにアクセスできないことが検出されました。

説明

デバイスの接続に問題があるため、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デバイスへの接続に問題がないことを確認して、操作を再実行してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXHMUP7900I サーバーにネットワーク接続があります。

説明

サーバーにネットワーク接続があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7900L 検証タスクで、サーバーにネットワーク接続がないことが検出されました。

説明

サーバーに対して redfish セッションを確立できませんでした。これは、サービスがサーバーで実行されていない場合、IP 接続がない場合、L2 接続がない場合、電源に問題が発生した場合、またはハードウェア障害が発生した場合に発生する可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サーバーが「サーバー」 ページで「オンライン」と表示されていることを確実にしてください。

- FQXHMUP7920F 検証タスクが試行されませんでした。

説明

タスクが適用されないか、前のチェックが失敗したために試行されませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログ・ファイルで詳細を検査します。

- FQXHMUP7925I 進行中の更新は他にありません。

説明

進行中の更新は他にありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7925L 他の更新が進行中です。

説明

更新はターゲット・サーバーで進行中です。現在のプロセスが完了するまで別の更新を適用することはできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在の更新が完了するまで待機するか、キャンセルします (該当する場合)。

- FQXHMUP7940L この更新パッケージには、選択したサーバーとの互換性はありません。

説明

選択した更新パッケージは、ターゲット・サーバーの MTM には適用されません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

互換性のある更新パッケージを使用するか、適用対象の MTM を確認してください。

- FQXHMUP7941L この更新パッケージは存在しません。

説明

更新の比較で要求されたファイルの 1 つが存在しません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア比較で送信されたファイルの名前と場所を確認してください。

- FQXHMUP7965I BMC の再起動中です。

説明

BMC の再起動中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7966I 更新ジョブがキャンセルされました。

説明

更新ジョブがキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7966L キャンセルする更新ジョブはありません。

説明

指定の UUID では、キャンセルする更新を実行していません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

有効な UUID で更新をキャンセルしてください。

- FQXHMUP7967I 更新ジョブが開始しました。

説明

更新ジョブが開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP7968L 更新ジョブが失敗しました。

説明

不特定のエラーが発生したため、更新ジョブが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログを収集して、サポート・チケットをオープンしてください。

- FQXHMUP7979I イメージの更新が成功しました。

説明

イメージの更新が成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP8000I 管理サーバーの更新操作が正常に完了しました。

説明

管理サーバーの更新操作が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP8002L 管理サーバーの更新操作に失敗しました。

説明

不明な内部理由で管理サーバーの管理操作に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo xClarity Administrator を再起動し、操作をやり直してください。

- FQXHMUP8003G 管理サーバーの更新操作に渡されたパラメーターが無効です。

説明

必要なパラメーターがないか、指定された値が無効です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべてのパラメーターを確認してください。その後で、操作を再試行してください。

- FQXHMUP8007I 管理サーバーの更新操作が正常に開始されました。

説明

管理サーバーの更新操作が正常に開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP8008G 管理サーバーの更新操作の開始に失敗しました。

説明

ジョブの開始の試行中に内部エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo xClarity Administrator を再起動し、操作をやり直してください。

- FQXHMUP8009I 管理サーバーの更新操作が正常に進行しています。

説明

管理サーバーの更新操作が正常に進行しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP8010G 別の更新が進行中であるため、管理サーバーの更新操作を実行できませんでした。

説明

別の更新が既に進行中です。前の更新が完了するまで、操作を実行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在の更新が完了してから、操作を再試行します。

- FQXHMUP8011G 管理サーバーの更新操作は既に進行しています。要求された更新操作を開始できません。

説明

現在の更新操作が完了するまでは、管理サーバーの更新操作を開始できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

現在の更新操作が完了してから、操作を再試行します。

- FQXHMUP8012G 管理サーバーの更新パッケージが見つかりません。

説明

管理サーバーの更新ペイロードがダウンロードされていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

管理サーバーの更新をダウンロードまたはインポートしてから、操作を再試行します。

- FQXHMUP8013L 管理サーバーの更新パッケージを適用できません。

説明

管理サーバーの更新リポジトリにパッケージを適用するための十分なディスク・スペースがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以前にインストールされた管理サーバーの更新パッケージを削除するか、現在のインストールに必要なパッケージを削除してください。

- FQXHMUP8014G 管理サーバーの更新操作の開始に失敗しました。

説明

管理サーバーの更新操作の開始中に、内部エラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

Lenovo xClarity Administrator を再起動し、操作をやり直してください。

- FQXHMUP8015G 管理サーバーの更新操作に失敗しました。

説明

管理サーバーの更新操作中にエラーが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ジョブ・ログでエラーの詳細を確認して、操作を再試行してください。

- FQXHMUP8016L リポジトリがいっぱいのため、更新パッケージをダウンロードまたはインポートできません。

説明

更新パッケージをダウンロードまたはインポートするための十分なディスク・スペースがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

適用できる更新をインストールまたは削除するか、実行中のインポート・ジョブが完了するまでお待ちください。

- FQXHMUP8017I 管理サーバーの更新リポジトリ操作が正常にキャンセルされました。

説明

管理サーバーの更新リポジトリ操作が正常にキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXHMUP8018J ユーザー ID {0} には、この要求を実行するための十分な権限がありません。

説明

ユーザー ID {0} に適切な実行権限がないため、このユーザーからの要求を完了できませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このユーザーのアカウントに変更を加えて、ユーザーの役割を拡張してください。

- FQXHMUP8019J 管理サーバーの更新パッケージを適用できません。

説明

選択したパッケージは、現在の xClarity Administrator による管理サーバーの更新として適用できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

互換性の詳細については、更新パッケージのリリース・メモを確認してください。

- FQXHMUP8020L リポジトリ・パッケージを適用できません。使用されているリモート・ファームウェア・リポジトリが読み取り専用であるためです。

説明

パッケージは、読み取り専用のリモート・ファームウェア・リポジトリへはインポートできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ローカル・ファームウェア・リポジトリか書き込み可能なリモート・ファームウェア・リポジトリへスワップしてください。

第 3 章 シャーシ・イベントのリスト

このリンクを使用して、サポートされている Lenovo シャーシについて Lenovo XClarity Administrator が報告できるハードウェア関連イベントについての情報を見つけることができます。

- [キャリアグレード・シャーシ、タイプ 7385](#)
- [エンタープライズ・シャーシ、タイプ 7893、8721 および 8724](#)

第 4 章 ThinkAgile、ThinkEdge、ThinkSystem、System x、Flex System、Converged HX シリーズ、および NeXtScale サーバーおよび計算ノードからのイベントとアラート

このリンクを使用して、サポートされている Lenovo サーバーについて Lenovo XClarity Administrator が報告できるハードウェア関連イベントについての情報を見つけることができます。

ThinkAgile HX サーバー

- HX630 V3 – [SR630 V3](#) に基づきます
- HX645 V3 – [SR645 V3](#) に基づきます
- HX650 V3 – [SR650 V3](#) に基づきます
- HX665 V3 – [SR665 V3](#) に基づきます
- HX1020 – [SE450](#) に基づきます
- HX1021 – [SE450](#) に基づきます
- HX1220 – [ST550](#) に基づきます
- HX1221 認定 – [ST550](#) に基づきます
- HX1320 – [SR630](#) に基づきます
- HX1321 認定 – [SR630](#) に基づきます
- HX1330 – [SR630 V2](#) に基づきます
- HX1331 – [SR630 V2](#) に基づきます
- HX1520-R – [SR650](#) に基づきます
- HX1521-R 認定 – [SR650](#) に基づきます
- HX2320 – [SR630](#) に基づきます
- HX2320-E – [SR630](#) に基づきます
- HX2321 – [SR630](#) に基づきます
- HX2330 – [SR630 V2](#) に基づきます
- HX2331 – [SR630 V2](#) に基づきます
- HX2520-R – [SR650](#) に基づきます
- HX2720-E – [SD530](#) に基づきます
- HX3320 – [SR630](#) に基づきます
- HX3321 認定 – [SR630](#) に基づきます
- HX3330 – [SR630 V2](#) に基づきます
- HX3331 認定 – [SR630 V2](#) に基づきます
- HX3375 – [SR645](#) に基づきます
- HX3376 – [SR645](#) に基づきます
- HX3520-G – [SR650](#) に基づきます
- HX3521-G – [SR650](#) に基づきます
- HX3720 – [SD530](#) に基づきます
- HX3721 認定 – [SD530](#) に基づきます
- HX5520 – [SR650](#) に基づきます
- HX5520-C – [SR650](#) に基づきます
- HX5521 認定 – [SR650](#) に基づきます
- HX5521-C 認定 – [SR650](#) に基づきます
- HX5530 – [SR650 V2](#) に基づきます
- HX5531 – [SR650 V2](#) に基づきます
- HX7321-N 認定 – [SR630](#) に基づきます
- HX7520 – [SR650](#) に基づきます
- HX7521 認定 – [SR650](#) に基づきます
- HX7521-N 認定 – [SR630](#) に基づきます
- HX7530 – [SR650 V2](#) に基づきます
- HX7531 認定 – [SR650 V2](#) に基づきます
- HX7721-N 認定 – [SD530](#) に基づきます

- HX7820 – SR650 に基づきます
- HX7821 – SR650 に基づきます

ThinkAgile MX サーバー

- MX 認定 – SR650 に基づきます
- MX630 V3 SR630 V3
- MX650 V3 SR650 V3
- MX1020 – SE350 に基づきます
- MX1021 – SE350 に基づきます
- MX3330 – SR650 V2 に基づきます
- MX3331 認定 – SR650 V2 に基づきます
- MX3520-F オール・フラッシュ・アプライアンス – SR650 に基づきます
- MX3520-H ハイブリッド・アプライアンス – SR650 に基づきます
- MX3530 – SR630 V2 に基づきます
- MX3531 認定 – SR630 V2 に基づきます

ThinkAgile SX サーバー

- SXM4200 (9565、7Y34) - x3650 M5 に基づきます
- SXM4400 (9565、7Y34) – SR650 に基づきます
- SXM6200 (9565、7Y34) - x3650 M5 に基づきます
- SXM6400 (9565、7Y34) - SR650 に基づきます
- SXN3000 (9565) – SR650 に基づきます

ThinkAgile VX サーバー

- VX 1U 認定 – SR630 に基づきます
- VX 2U 認定 – SR650 に基づきます
- VX 2U4N 認定 – SD530 に基づきます
- VX1320 認定 – SR650 に基づきます
- VX630 V3 – SR630 V3 に基づきます
- VX635 V3 – SR655 V3 に基づきます
- VX645 V3 – SR645 V3 に基づきます
- VX650 V2-DPU – SR650 V2 に基づきます
- VX650 V3 – SR650 V3 に基づきます
- VX650 V3-DPU – SR650 V3 に基づきます
- VX655 V3 – SR650 V3 に基づきます
- VX665 V3 – SR665 V3 に基づきます
- VX850 V3 – SR850 V3 に基づきます
- VX2320 – SR630 に基づきます
- VX2330 – SR630 V2 に基づきます
- X2375 – SR645 に基づきます
- VX3310 – SR630 に基づきます
- VX3320 – SR630 に基づきます
- VX3330 – SR630 V2 に基づきます
- VX3331 認定 – SR630 V2 に基づきます
- VX3375 – SR645 に基づきます
- VX3376 認定 – SR645 に基づきます
- VX3510-G – SR650 に基づきます
- VX3520-G – SR650 に基づきます
- VX3530-G – SR650 V2 に基づきます
- VX3575-G – SR665 に基づきます
- VX3720 – SD530 に基づきます
- VX3720-N – SR630 に基づきます
- VX5520 – SR650 に基づきます
- VX5530 – SR650 V2 に基づきます
- VX5575 – SR665 に基づきます
- VX7320 – SR630 に基づきます
- VX7330 – SR630 V2 に基づきます

- VX7375-N – SR630 に基づきます
- VX7510 – SR650 に基づきます
- VX7520 – SR650 に基づきます
- VX7520-N – SR650 に基づきます
- VX7530 – SR650 V2 に基づきます
- VX7531 認定 – SR650 V2 に基づきます
- VX7575 – SR665 に基づきます
- VX7576 認定 – SR665 に基づきます
- VX7820 – SR950 に基づきます

ThinkEdge

- SE350
- SE350 V2
- SE360 V2
- SE450
- SE455 V3

ThinkSystem サーバー

- SD530
- SD530 V3
- SD535 V3
- SD650 V3
- SD630 V2
- SD650
- SD650 V2
- SD650 V3
- SD650-I V3
- SD650-N V2
- SD665 V3
- SD665-N V3
- SN550
- SN550 V2
- SN850
- SR150 および SR158 (中国のみ)
- SR250 および SR258 (中国のみ)
- SR250 V2 および SR258 V2 (中国のみ)
- SR250 V3 および SR258 V3 (中国のみ)
- SR530
- SR550 および SR558 (中国のみ)
- SR570
- SR590
- SR630
- SR630 V2
- SR630 V3
- SR635
- SR635 V3
- SR645
- SR645 V3
- SR650
- SR650 V2
- SR650 V3
- SR655
- SR655 V3
- SR665
- SR665 V3
- SR670

- SR670 V2
- SR675 V3
- SR850
- SR850P
- SR850 V2
- SR850 V3
- SR860
- SR860 V2
- SR860 V3
- SR950
- SR950 V3
- ST50 V3 および ST58 V3 (中国のみ)
- ST250 および ST258 V3 (中国のみ)
- ST250 V2 および ST258 V2 (中国のみ)
- ST250 V3 および ST258 V3 (中国のみ)
- ST550 および ST558 (中国のみ)
- ST650 V2 および ST658 V2 (中国のみ)
- ST650 V3 および ST658 V3 (中国のみ)

System x サーバー

- iDataPlex dx360 M4
- x3100 M4
- x3100 M5
- x3250 M4
- x3250 M5
- x3250 M6
- x3300 M4
- x3500 M4
- x3530 M4
- x3550 M4
- x3550 M5
- x3500 M5
- x3550 M5
- x3630 M4
- x3650 M4
- x3650 M4 BD
- x3650 M4 HD
- x3650 M5
- x3650 M5
- x3750 M4
- x3750 M4
- x3750 M4
- x3850 X5
- x3850 X6
- x3850 X6
- x3950 X5
- x3950 X6
- x3950 X6

Flex System サーバー

- x220
- x222
- x240
- x240
- x240 M5
- x280 X6、x480 X6、および x880 X6

- x280 X6、x480 X6、および x880 X6
- x440
- x440

Converged HX シリーズ・アプライアンス

- HX1310
- HX2310-E
- HX2710-E (8689)
- HX3310
- HX3310-F
- HX3500
- HX3510-G
- HX3710
- HX3710-F
- HX5500
- HX5510
- HX5510-C
- HX7500
- HX7510

NeXtScale サーバー

- nx360 M4
- nx360 M5

第 5 章 ThinkServer イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Administrator のイベントログまたは監査ログで表示できるすべての ThinkServer イベントを一覧表示します。

- FQXTS1011456 システム・ファームウェアの進行状況: BIOS POST コード・エラー

説明

システム・ファームウェアの進行状況: BIOS POST コード・エラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. サポート・サイトを参照し、この問題に適用できる可能性がある Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXTS1011457 システム・ファームウェアのハング

説明

システム・ファームウェアのハング

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. サポート・サイトを参照し、この問題に適用できる可能性がある Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. BIOS/UEFI ファームウェアを更新します。
3. 問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXTS1011458 システム・ファームウェアの進行状況

説明

システム・ファームウェアの進行状況

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1011584 システム・ファームウェアの進行状況: BIOS POST コード・エラーがクリアされました

説明

システム・ファームウェアの進行状況: BIOS POST コード・エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1011585 システム・ファームウェアのハングがクリアされました

説明

システム・ファームウェアのハングがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1011586 システム・ファームウェアの進行状況が完了しました

説明

システム・ファームウェアの進行状況が完了しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1076992 修復可能なメモリー・エラーのロギングは無効です

説明

修復可能なメモリー・エラーのロギングは無効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1076993 イベント・タイプのロギングは無効です。

説明

イベント・タイプのロギングは無効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1076994 SEL 領域のリセット / クリア

説明

SEL 領域のリセット / クリア

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1076995 システム・イベント・ロギングは無効です

説明

システム・イベント・ロギングは無効です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ; ユーザー・アクションは不要です。

- FQXTS1076996 SEL がいっぱいです。

説明

SEL がいっぱいです。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1076997 SEL がほぼいっぱいです。

説明

SEL がほぼいっぱいです。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1076998 回復可能なマシン・チェック・エラーのロギングは無効です

説明

回復可能なマシン・チェック・エラーのロギングは無効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1077120 修復可能なメモリー・エラーのロギングは有効です

説明

修復可能なメモリー・エラーのロギングは有効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1077121 イベント・タイプのロギングは有効です。

説明

イベント・タイプのロギングは有効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1077122 SEL 領域のリセット / クリア・イベントが表明解除されました

説明

SEL 領域のリセット / クリア

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1077123 システム・イベント・ロギングは有効です

説明

システム・イベント・ロギングは有効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1077124 SEL のフル・イベントがクリアされました

説明

SEL のフル・イベントがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1077125 SEL のほぼフル・イベントがクリアされました

説明

SEL のほぼフル・イベントがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1077126 回復可能なマシン・チェック・エラーのロギングは有効です

説明

回復可能なマシン・チェック・エラーのロギングは有効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142528 BIOS ウォッチドッグのリセット

説明

BIOS ウォッチドッグのリセット

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142529 OS ウォッチドッグのリセット

説明

OS ウォッチドッグのリセット

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142530 OS ウォッチドッグのシャットダウン

説明

OS ウォッチドッグのシャットダウン

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142531 OS ウォッチドッグの電源オフ

説明

OS ウォッチドッグの電源オフ

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142532 OS ウォッチドッグの電源サイクル

説明

OS ウォッチドッグの電源サイクル

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142533 OS ウォッチドッグ NMI / 診断の割り込み

説明

OS ウォッチドッグ NMI / 診断の割り込み

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142534 OS ウォッチドッグの期限切れ、ステータスのみ

説明

OS ウォッチドッグの期限切れ、ステータスのみ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142535 OS ウォッチドッグのタイムアウト前割り込み、非 NMI

説明

OS ウォッチドッグのタイムアウト前割り込み、非 NMI

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142656 BIOS ウォッチドッグのリセットが表明解除されました

説明

BIOS ウォッチドッグのリセットが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142657 OS ウォッチドッグのリセットが表明解除されました

説明

OS ウォッチドッグのリセットが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142658 OS ウォッチドッグのシャットダウンが表明解除されました

説明

OS ウォッチドッグのシャットダウンが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142659 OS ウォッチドッグの電源オフが表明解除されました

説明

OS ウォッチドッグの電源オフが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142660 OS ウォッチドッグの電源サイクルが表明解除されました

説明

OS ウォッチドッグの電源サイクルが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142661 OS ウォッチドッグ NMI / 診断の割り込みがクリアされました

説明

OS ウォッチドッグ NMI / 診断の割り込みがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142662 OS ウォッチドッグの期限切れ、ステータスのみイベントがクリアされました

説明

OS ウォッチドッグの期限切れ、ステータスのみイベントがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1142663 OS ウォッチドッグのタイムアウト前割り込みがクリアされました

説明

OS ウォッチドッグのタイムアウト前割り込みがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208064 システムの再構成

説明

システムの再構成

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208066 未解決のシステム・ハードウェアの障害

説明

未解決のシステム・ハードウェアの障害

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

コール・ホームが有効になっている場合は、サポートに通知済みです。コール・ホームが有効になっていない場合は、サポートに連絡してください。今後イベントが発生した場合にサポートに自動的に通知するには、LXCA Web インターフェースでコール・ホームを有効にします。

- FQXTS1208067 補助ログに SEL 項目が追加されました

説明

補助ログに SEL 項目が追加されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208068 PEF アクションを開始します。イベント・フィルターが一致しました。

説明

PEF アクションを開始します。イベント・フィルターが一致しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208069 タイムスタンプの時計の同期

説明

タイムスタンプの時計の同期

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208192 システム再構成イベントがクリアされました

説明

システム再構成イベントがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208193 OEM システム起動イベントがクリアされました

説明

OEM システム起動イベントがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208194 未解決のシステム・ハードウェアの障害がクリアされました

説明

未解決のシステム・ハードウェアの障害がクリアされました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208195 補助ログに SEL 項目が追加された状態が表明解除されました

説明

補助ログに SEL 項目が追加された状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208196 PEF アクション・イベントが表明解除されました

説明

PEF アクション・イベントが表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1208197 タイムスタンプの時計の同期イベントが表明解除されました

説明

タイムスタンプの時計の同期イベントが表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273728 前面パネル NMI / 診断の割り込み (NMI) がクリアされました

説明

前面パネル NMI / 診断の割り込み (NMI) がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273729 重大な中断、バス・タイムアウト・エラーがクリアされました

説明

重大な中断、バス・タイムアウト・エラーがクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273730 重大な中断、IO チャンネル・チェック NMI エラーがクリアされました

説明

重大な中断、IO チャンネル・チェック NMI エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273731 重大な中断、ソフトウェア NMI エラーがクリアされました

説明

重大な中断、ソフトウェア NMI エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273732 重大な中断、PCI PERR パリティ・エラーがクリアされました

説明

重大な中断、PCI PERR パリティ・エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273733 重大な中断、PCI SERR パリティ・エラーがクリアされました

説明

重大な中断、PCI SERR パリティ・エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273734 重大な中断、EISA フェイルセーフのタイムアウト・イベントがクリアされました

説明

重大な中断、EISA フェイルセーフのタイムアウト・イベントがクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273735 重大な中断、バスの訂正可能なエラーがクリアされました

説明

重大な中断、バスの訂正可能なエラーがクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273736 重大な中断、バスの訂正不能なエラーがクリアされました

説明

重大な中断、バスの訂正不能なエラーがクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273737 重大な中断、致命的な NMI エラーがクリアされました

説明

重大な中断、致命的な NMI エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273738 重大な中断、バスの致命的エラーがクリアされました

説明

重大な中断、バスの致命的エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1273739 重大な中断、バスの機能低下 (バスがパフォーマンスの低下状態で動作) イベントがクリアされました

説明

重大な中断、バスの機能低下 (バスがパフォーマンスの低下状態で動作) イベントがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131330 電圧不足の警告: 重大な状態の下限を下回りました

説明

重大な電圧不足の問題: 重大な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. システム・イベント・ログを確認します。
2. システム・ボード上のエラー LED を確認します。
3. 障害のあるデバイスをすべて交換します。
4. サーバーのファームウェアの更新を確認します。
5. 重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
6. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS131331 電圧不足の警告: 重大な状態の下限を上回りました

説明

重大な電圧不足の問題: 重大な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. システム・イベント・ログを確認します。
2. システム・ボード上のエラー LED を確認します。
3. 障害のあるデバイスをすべて交換します。
4. サーバーのファームウェアの更新を確認します。
5. 重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
6. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS131332 電圧不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回りました

説明

重大な電圧不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. システム・イベント・ログを確認します。
2. システム・ボード上のエラー LED を確認します。
3. 障害のあるデバイスをすべて交換します。
4. サーバーのファームウェアの更新を確認します。
5. 重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
6. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS131333 電圧不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回りました

説明

重大な電圧不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. システム・イベント・ログを確認します。
2. システム・ボード上のエラー LED を確認します。
3. 障害のあるデバイスをすべて交換します。
4. サーバーのファームウェアの更新を確認します。
5. 重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
6. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS131336 電圧超過の警告: 重大な状態の上限を下回りました

説明

重大な電圧超過の問題: 重大な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS131337 電圧超過の警告: 重大な状態の上限を上回りました

説明

重大な電圧超過の問題: 重大な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS131338 電圧超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回りました

説明

重大な電圧超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- FQXTS131339 電圧超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回りました

説明

重大な電圧超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- FQXTS131456 電圧不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

電圧不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131457 電圧不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明
電圧不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。
- FQXTS131458 電圧不足の警告: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明
重大な電圧不足の問題: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。
- FQXTS131459 電圧不足の警告: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明
重大な電圧不足の問題: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。
- FQXTS131460 電圧不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明
重大な電圧不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131461 電圧不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な電圧不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131462 電圧超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

電圧超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131463 電圧超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

電圧超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131464 電圧超過の警告: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な電圧超過の問題: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS131465 電圧超過の警告: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な電圧超過の問題: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS131466 電圧超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な電圧超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS131467 電圧超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な電圧超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131840 一般的な重大な電圧の問題がクリアされました

説明

一般的な重大な電圧の問題がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS131841 一般的な重大な電圧の問題: さほど重大でない状態から重大な状態に移行しました

説明

一般的な重大な電圧の問題: さほど重大でない状態から重大な状態に移行しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- FQXTS132864 一般的な重大な電圧の問題がクリアされました。OK に移行しました

説明

一般的な重大な電圧の問題がクリアされました。OK に移行しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS132866 一般的な重大な電圧の問題: さほど重大でない状態から重大な状態に移行しました

説明

一般的な重大な電圧の問題: さほど重大でない状態から重大な状態に移行しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- FQXTS132869 一般的な電圧の警告: 回復不可能な状態に移行しました

説明

一般的な電圧の警告: 回復不可能な状態に移行しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- FQXTS132870 汎用ディスクリット電圧 (モニター)

説明

汎用ディスクリット電圧 (モニター)

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS132871 汎用ディスクリット電圧 (通知)

説明

汎用ディスクリット電圧 (通知)

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339136 電源ボタンが押されました。

説明

電源ボタンが押されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339137 スリープ・ボタンが押されました。

説明

スリープ・ボタンが押されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339138 リセット・ボタンが押されました。

説明

リセット・ボタンが押されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339139 FRU ラッチが開いています

説明

FRU ラッチが開いています (FRU ラッチが開放位置にあり FRU が機械的に取り外せる状態にあることをスイッチが示している)

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339140 FRU サービス要求ボタン

説明

FRU サービス要求ボタン

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339264 電源ボタンが放されました。

説明

電源ボタンが放されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339265 スリープ・ボタンが放されました。

説明

スリープ・ボタンが放されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339266 リセット・ボタンが放されました。

説明

リセット・ボタンが放されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339267 FRU ラッチが閉じています

説明

FRU ラッチが閉じています (FRU ラッチがかかった位置にあることをスイッチが示している)

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1339268 FRU サービス要求ボタンが放されました

説明

FRU サービス要求ボタンが放されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1377024 モジュール / ボードの状態が表明解除されました

説明

モジュール / ボードの状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1377025 モジュール / ボードの状態が表明されました

説明

モジュール / ボードの状態が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1377280 モジュール / ボードの障害予知が表明解除されました

説明

モジュール / ボードの障害予知が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1377281 モジュール / ボードの障害予知が表明されました

説明

モジュール / ボードの障害予知が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1442560 マイクロプロセッサ / コプロセッサの状態が表明解除されました

説明

マイクロプロセッサ / コプロセッサの状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1442561 マイクロプロセッサ / コプロセッサの状態が表明されました

説明

マイクロプロセッサ / コプロセッサの状態が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1442816 マイクロプロセッサ / コプロセッサの障害予知が表明解除されました

説明

マイクロプロセッサ / コプロセッサの障害予知が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1442817 マイクロプロセッサ / コプロセッサの障害予知が表明されました

説明

マイクロプロセッサ / コプロセッサの障害予知が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1508096 アドイン・カードの状態が表明解除されました

説明

アドイン・カードの状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1508097 アドイン・カードの状態が表明されました

説明

アドイン・カードの状態が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1508352 アドイン・カードの障害予知が表明解除されました

説明

アドイン・カードの障害予知が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1508353 アドイン・カードの障害予知が表明されました

説明

アドイン・カードの障害予知が表明されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1573632 シャーシの状態が表明解除されました

説明

シャーシの状態が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1573633 シャーシの状態が表明されました

説明

シャーシの状態が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1573888 シャーシの障害予知が表明解除されました

説明

シャーシの障害予知が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1573889 シャーシの障害予知が表明されました

説明

シャーシの障害予知が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1639168 チップ・セットの状態が表明解除されました

説明

チップ・セットの状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1639169 チップ・セットの状態が表明されました

説明

チップ・セットの状態が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1639424 チップ・セットの障害予知が表明解除されました

説明

チップ・セットの障害予知が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1639425 チップ・セットの障害予知が表明されました

説明

チップ・セットの障害予知が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1666944 ソフト電源制御エラーがクリアされました

説明

チップ・セットが、システム電源状態の変更を要求する BMC への応答を開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1666945 サーマル・トリップがクリアされました

説明

サーマル・トリップがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1704704 FRU の状態が表明解除されました

説明

FRU の状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1704705 FRU の状態が表明されました

説明

FRU の状態が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1704960 FRU の障害予知が表明解除されました

説明

FRU の障害予知が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1704961 FRU の障害予知が表明されました

説明

FRU の障害予知が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1770240 ケーブル / インターコネクトの状態が表明解除されました

説明

ケーブル / インターコネクトの状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1770241 ケーブル / インターコネクトの状態が表明されました

説明

ケーブル / インターコネクトの状態が表明されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1770496 ケーブル / インターコネクットの障害予知が表明解除されました

説明

ケーブル / インターコネクットの障害予知が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1770497 ケーブル / インターコネクットの障害予知が表明されました

説明

ケーブル / インターコネクットの障害予知が表明されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1771520 ケーブル / インターコネクット・デバイスが取り外されました / ありません

説明

ケーブル / インターコネクット・デバイスが取り外されました / ありません

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1771521 ケーブル / インターコネクト・デバイスが挿入されました / あります

説明

ケーブル / インターコネクト・デバイスが挿入されました / あります

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1797888 ケーブル / インターコネクトが接続されました

説明

ケーブル / インターコネクトが接続されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1797889 構成エラー

説明

構成エラー - 不適切なケーブルが接続されました / 不適切なインターコネクト

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1798017 構成エラーがクリアされました

説明

構成エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1835776 ターミネーターの状態が表明解除されました

説明

ターミネーターの状態が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1835777 ターミネーターの状態が表明されました

説明

ターミネーターの状態が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1836032 ターミネーターの障害予知が表明解除されました

説明

ターミネーターの障害予知が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS1836033 ターミネーターの障害予知が表明されました

説明

ターミネーターの障害予知が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928960 システム起動 / 再起動が電源オンによって開始されました

説明

システム起動 / 再起動が電源オンによって開始されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928961 システム起動 / 再起動がハード・リセットによって開始されました

説明

システム起動 / 再起動がハード・リセットによって開始されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928962 システム起動 / 再起動がウォーム・リセットによって開始されました

説明

システム起動 / 再起動がウォーム・リセットによって開始されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928963 システム起動 / 再起動 - ユーザー要求による PXE 起動

説明

システム起動 / 再起動 - ユーザー要求による PXE 起動

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928964 システム起動 / 再起動 - 診断のための自動ブート

説明

システム起動 / 再起動 - 診断のための自動ブート

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928965 システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがハード・リセットを開始しました

説明

システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがハード・リセットを開始しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928966 システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがウォーム・リセットを開始しました

説明

システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがウォーム・リセットを開始しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1928967 システム起動 / 再起動 - Get System Restart Cause コマンドによって再起動します

説明

システム起動 / 再起動 - Get System Restart Cause コマンドによって再起動します

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929088 システム起動 / 再起動が電源オンによって開始された旨が表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動が電源オンによって開始された旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929089 システム起動 / 再起動がハード・リセットによって開始された旨が表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動がハード・リセットによって開始された旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929090 システム起動 / 再起動がウォーム・リセットによって開始された旨が表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動がウォーム・リセットによって開始された旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929091 システム起動 / 再起動 - ユーザー要求による PXE 起動が表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動 - ユーザー要求による PXE 起動が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929092 システム起動 / 再起動 - 診断のための自動ブートが表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動 - 診断のための自動ブートが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929093 システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがハード・リセットを開始した旨が表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがハード・リセットを開始した旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929094 システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがウォーム・リセットを開始した旨が表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動 - OS / ランタイム・ソフトウェアがウォーム・リセットを開始した旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1929095 システム起動 / 再起動 - Get System Restart Cause コマンドによって再起動する旨が表明解除されました

説明

システム起動 / 再起動 - Get System Restart Cause コマンドによって再起動する旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196866 電流不足の警告: 重大な状態の下限を下回りました

説明

重大な電流不足の問題: 重大な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS196867 電流不足の警告: 重大な状態の下限を上回りました

説明

重大な電流不足の問題: 重大な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS196868 電流不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回りました

説明

重大な電流不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS196869 電流不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回りました

説明

重大な電流不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたセンサーが Planar 3.3V または Planar 5V である場合は、システム・ボードを交換してください (トレーニングを受けた技術員のみ)。
2. 指定されたセンサーが Planar 12V の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のある電源機構を取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

• FQXTS196872 過電流の警告: 重大な状態の上限を下回りました

説明

重大な過電流の問題: 重大な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

指定された電源機構で過電流エラーが発生しました。ユーザー・アクションは、次回の定期保守の機会に電源機構を交換することです。

- **FQXTS196873 過電流の警告: 重大な状態の上限を上回りました**

説明

重大な過電流の問題: 重大な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

指定された電源機構で過電流エラーが発生しました。ユーザー・アクションは、次回の定期保守の機会に電源機構を交換することです。

- **FQXTS196874 過電流の警告: 回復不可能な状態の上限を下回りました**

説明

重大な過電流の問題: 回復不可能な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

指定された電源機構で過電流エラーが発生しました。ユーザー・アクションは、次回の定期保守の機会に電源機構を交換することです。

- **FQXTS196875 電流超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回りました**

説明

重大な過電流の問題: 回復不可能な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

指定された電源機構で過電流エラーが発生しました。ユーザー・アクションは、次回の定期保守の機会に電源機構を交換することです。

- **FQXTS196992 電流不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました**

説明

電流不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196993 電流不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

電流不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196994 電流不足の警告: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な電流不足の問題: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196995 電流不足の警告: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な電流不足の問題: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196996 電流不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な電流不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196997 電流不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な電流不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196998 過電流の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

過電流の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS196999 過電流の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

過電流の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS197000 過電流の警告: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な過電流の問題: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS197001 過電流の警告: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な過電流の問題: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS197002 過電流の警告: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な過電流の問題: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS197003 電流超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な過電流の問題: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1994496 ブート・エラー - ブート可能メディアがありません

説明

ブート・エラー - ブート可能メディアがありません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ブート・メディアをインストールして構成します。その後、電源をオンにし、サーバーを再起動します。

- FQXTS1994498 ブート・エラー - PXE サーバーが見つかりません

説明

ブート・エラー - PXE サーバーが見つかりません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. ネットワーク・アダプター (NIC) の LED をチェックします。
2. ネットワーク・ケーブルが接続されていることを確認します。
3. PXE サーバーが機能していることを確認します。

- FQXTS1994499 ブート・エラー - 無効な起動セクターです

説明

ブート・エラー - 無効な起動セクターです

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. ハードディスク・ドライブを交換します。
2. アレイを再構築します。

- FQXTS1994500 ブート・エラー - 起動ソースの選択のタイムアウト

説明

ブート・エラー - 起動ソースの選択のタイムアウト

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1994624 ブート可能メディアが見つかりました

説明

ブート可能メディアが見つかりました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1994625 ブート可能ディスクが見つかりました

説明

ブート可能ディスクが見つかりました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1994626 PXE サーバーが見つかりました

説明

PXE サーバーが見つかりました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1994627 有効な起動セクターが見つかりました

説明

有効な起動セクターが見つかりました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS1994628 ユーザーが起動ソースを選択しました

説明

ユーザーが起動ソースを選択しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2060032 A: 起動が完了しました

説明

A: 起動が完了しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2060033 C: 起動が完了しました

説明

C: 起動が完了しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2060034 PXE 起動が完了しました

説明

PXE 起動が完了しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2060035 診断による起動が完了しました

説明

診断による起動が完了しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2060036 CD-ROM による起動が完了しました

説明

CD-ROM による起動が完了しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2060037 ROM 起動が完了しました

説明

ROM 起動が完了しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2060038 起動が完了しました - 起動デバイスが指定されていません

説明

起動が完了しました - 起動デバイスが指定されていません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125570 OS の停止 / シャットダウン - 安全な停止

説明

OS の停止 / シャットダウン - 安全な停止 (システムに電源が投入されたが、正常な OS の動作がシャットダウンし、システムはリセット・プッシュボタン、電源サイクルまたはその他の外部入力を待機している)

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125571 OS の停止 / シャットダウン - 安全なシャットダウン

説明

OS の停止 / シャットダウン - 安全な停止 (OS によるシステムの安全な電源オフ)

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125572 OS の停止 / シャットダウン - PEF により開始されるソフト・シャットダウン

説明

OS の停止 / シャットダウン - PEF により開始されるソフト・シャットダウン

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125696 OS の停止 / シャットダウン - OS のロード / 初期化中の停止が表明解除されました

説明

OS の停止 / シャットダウン - 電源サイクル / リセットが完了しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125697 OS の停止 / シャットダウン - ランタイムの通知停止が表明解除されました

説明

OS の停止 / シャットダウン - 電源サイクル / リセットが完了しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125698 OS の停止 / シャットダウン - 安全な停止が表明解除されました

説明

OS の停止 / シャットダウン - リセット・プッシュボタン、電源サイクルまたはその他の外部入力によりシステムに電源が入りました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125699 OS の停止 / シャットダウン - 安全なシャットダウンが表明解除されました

説明

OS の停止 / シャットダウン - リセット・プッシュボタン、電源サイクルまたはその他の外部入力によりシステムに電源が入りました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125700 OS の停止 / シャットダウン - ソフト・シャットダウンが表明解除されました

説明

OS の停止 / シャットダウン - リセット・プッシュボタン、電源サイクルまたはその他の外部入力によりシステムに電源が入りました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2125701 OS の停止 / シャットダウン - エージェントが応答を開始しました

説明

OS の停止 / シャットダウン - エージェントが応答を開始しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191104 スロット / コネクタ - 障害ステータスが表明されました

説明

スロット / コネクタ - 障害ステータスが表明されました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191105 スロット / コネクタ - 識別ステータスが表明されました

説明

スロット / コネクタ - 識別ステータスが表明されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- **FQXTS2191106 スロット / コネクター - デバイスがインストール / 接続されました**

説明

スロット / コネクター - デバイスがインストール / 接続されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- **FQXTS2191107 スロット / コネクター - デバイスのインストール準備ができています**

説明

スロット / コネクター - デバイスのインストール準備ができています。通常、これはスロットの電源がオフであることを意味します

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- **FQXTS2191108 スロット / コネクター - デバイスの取り外し準備ができています**

説明

スロット / コネクター - デバイスの取り外し準備ができています。通常、これはスロットの電源がオフであることを意味します

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- **FQXTS2191109 スロット / コネクター - スロットの電源はオフです**

説明

スロット / コネクター - スロットの電源はオフです

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191110 スロット / コネクタ - デバイスの取り外し要求

説明
スロット / コネクタ - デバイスの取り外し要求

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191111 スロット / コネクタ - インターロックが表明されました

説明
スロット / コネクタ - インターロックが表明されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191112 スロット / コネクタ - 無効

説明
スロット / コネクタ - 無効

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191113 スロット / コネクタ - 予備のデバイスがあります

説明

スロット / コネクタ - 予備のデバイスがあります

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191232 スロット / コネクタ - 障害ステータスが表明解除されました

説明

スロット / コネクタ - 障害ステータスが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191233 スロット / コネクタ - 識別ステータスが表明解除されました

説明

スロット / コネクタ - 識別ステータスが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191234 スロット / コネクタ - デバイスがアンインストール / 取り外されました

説明

スロット / コネクタ - デバイスがアンインストール / 取り外されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191235 スロット / コネクター - デバイスのインストール準備ができていません

説明

スロット / コネクター - デバイスのインストール準備ができていません。通常、これはスロットの電源がオンであることを意味します

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191236 スロット / コネクター - デバイスの取り外し準備ができています

説明

スロット / コネクター - デバイスの取り外し準備ができていません。通常、これはスロットの電源がオンであることを意味します

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191237 スロット / コネクター - スロットの電源はオンです

説明

スロット / コネクター - スロットの電源はオンです

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191238 スロット / コネクタ - デバイスの取り外し要求を処理しました

説明

スロット / コネクタ - デバイスの取り外し要求を処理しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191239 スロット / コネクタ - インターロックが表明解除されました

説明

スロット / コネクタ - インターロックが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191240 スロット / コネクタ - 有効

説明

スロット / コネクタ - 有効

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2191241 スロット / コネクタ - 予備のデバイスを解放します

説明

スロット / コネクタ - 予備のデバイスを解放します

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256640 システム ACPI の電源状態 - S0 / G0

説明

システム ACPI の電源状態 - S0 / G0 - 動作中

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256641 システム ACPI の電源状態 - S1

説明

システム ACPI の電源状態 - S1 - システム・ハードウェアおよびプロセッサのコンテキストを保持したスリープ状態

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256642 システム ACPI の電源状態 - S2

説明

システム ACPI の電源状態 - S2 - スリープ状態、プロセッサのコンテキストは失われました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256643 システム ACPI の電源状態 - S3 - スリープ状態、プロセッサおよびハードウェアのコンテキストは失われました。メモリーは保持されています

説明

システム ACPI の電源状態 - S3

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256644 システム ACPI の電源状態 - S4

説明

システム ACPI の電源状態 - S4 - NVS / ハイバネーション

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256645 システム ACPI の電源状態 - S5 / G2

説明

システム ACPI の電源状態 - S5 / G2 - ソフト・オフ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256646 システム ACPI の電源状態 - S4 / S5 ソフト・オフ

説明

システム ACPI の電源状態 - S4 / S5 ソフト・オフ、特定の S4 / S5 状態が確認できません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256647 システム ACPI の電源状態 - G3

説明

システム ACPI の電源状態 - G3 - 機械的なオフ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256648 システム ACPI の電源状態 - SS または S3 のスリープ状態

説明

システム ACPI の電源状態 - SS または S3 のスリープ状態

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256649 システム ACPI の電源状態 - G1

説明

システム ACPI の電源状態 - G1 - スリープ状態 (S1 ~ S4 の状態が確認できない)

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256650 システム ACPI の電源状態 - S5 上書きで起動

説明

システム ACPI の電源状態 - S5 上書きで起動

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256651 システム ACPI の電源状態 - レガシーがオン状態

説明

システム ACPI の電源状態 - レガシーがオン状態

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256652 システム ACPI の電源状態 - レガシーがオフ状態

説明

システム ACPI の電源状態 - レガシーがオフ状態

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2256654 システム ACPI の電源状態 - 不明

説明

システム ACPI の電源状態 - 不明

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322180 ウォッチドッグ・タイマーが 04 を予約済みです

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 04 を予約済みです

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322181 ウォッチドッグ・タイマーが 05 を予約済みです

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 05 を予約済みです

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322182 ウォッチドッグ・タイマーが 06 を予約済みです

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 06 を予約済みです

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322183 ウォッチドッグ・タイマーが 07 を予約済みです

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 07 を予約済みです

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322184 ウォッチドッグ・タイマーの割り込み

説明

ウォッチドッグ・タイマーの割り込み

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322308 ウォッチドッグ・タイマーが 04 を予約済みである旨が表明解除されました

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 04 を予約済みである旨が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322309 ウォッチドッグ・タイマーが 05 を予約済みである旨が表明解除されました

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 05 を予約済みである旨が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322310 ウォッチドッグ・タイマーが 06 を予約済みである旨が表明解除されました

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 06 を予約済みである旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322311 ウォッチドッグ・タイマーが 07 を予約済みである旨が表明解除されました

説明

ウォッチドッグ・タイマーが 07 を予約済みである旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2322312 ウォッチドッグ・タイマーの割り込みが表明解除されました

説明

ウォッチドッグ・タイマーの割り込みが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2387712 プラットフォーム・アラート-プラットフォームがページを生成しました

説明

プラットフォーム・アラート-プラットフォームがページを生成しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2387713 プラットフォーム・アラート - プラットフォームが LAN アラートを生成しました

説明

プラットフォーム・アラート - プラットフォームが LAN アラートを生成しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2387714 プラットフォーム・アラート - (IPMI PET の仕様でフォーマットされた) プラットフォーム・イベント・トラップが生成されました

説明

プラットフォーム・アラート - プラットフォーム・イベント・トラップが生成されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2387715 プラットフォーム・アラート - プラットフォームが OEM フォーマットで SNMP トラップを生成しました

説明

プラットフォーム・アラート - プラットフォームが OEM フォーマットで SNMP トラップを生成しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2426880 デバイスが存在しないか、取り外されています。

説明

デバイスが存在しないか、取り外されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. デバイスが意図的に取り外された場合は、アクションは不要です。
2. デバイスが適切に取り付けられていることを確認します。
3. デバイスが適切に取り付けられている場合、そのデバイスを交換します。

- FQXTS2426881 デバイスが存在するか、挿入されています。

説明

デバイスが存在するか、挿入されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2453248 エンティティが存在します

説明

センサーのエンティティ ID で識別されるエンティティが存在します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2453249 エンティティが存在しません。

説明

センサーのエンティティ ID で識別されるエンティティが存在しません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2453250 エンティティが無効です。

説明

センサーのエンティティ ID で識別されるエンティティが無効です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2491392 ASIC / IC の監視障害が表明解除されました

説明

ASIC / IC の監視障害が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262402 ファン速度不足の警告: 重大な状態の下限を下回りました

説明

重大なファン速度不足の問題: 重大な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

• FQXTS262403 ファン速度不足の警告: 重大な状態の下限を上回りました

説明

重大なファン速度不足の問題: 重大な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

• FQXTS262404 ファン速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回りました

説明

重大なファン速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

• FQXTS262405 ファン速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回りました

説明

重大なファン速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

• FQXTS262408 ファン速度超過の警告: 重大な状態の上限を下回りました

説明

重大なファン速度超過の問題: 重大な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

• FQXTS262409 ファン速度超過の警告: 重大な状態の上限を上回りました

説明

重大なファン速度超過の問題: 重大な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

• FQXTS262410 ファン速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回りました

説明

重大なファン速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS262411 ファン速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回りました

説明

重大なファン速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS262528 ファン速度不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

ファン速度不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262529 ファン速度不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

ファン速度不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262530 ファン速度不足の警告: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度不足の問題: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262531 ファン速度不足の警告: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度不足の問題: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262532 ファン速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262533 ファン速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS262534 ファン速度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

ファン速度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS262535 ファン速度超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

ファン速度超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS262536 ファン速度超過の警告: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度超過の問題: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS262537 ファン速度超過の警告: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度超過の問題: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262538 ファン速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS262539 ファン速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大なファン速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS264192 ファンが取り外されました / ありません

説明

ファンが取り外されました / ありません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. ファンを意図的に取り外した場合は、再び取り付けます。
2. ファンが適切に取り付けられていることを確認します。
3. ファンが適切に取り付けられている場合、そのファンを交換します。

• FQXTS264193 ファンが挿入されました / あります

説明

ファンが挿入されました / あります

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS264321 ファンが挿入されました / プレゼンスが表明解除されました

説明

ファンが挿入されました / プレゼンスが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS264960 ファンの冗長性が正常な状態に戻りました

説明

ファンの冗長性が正常な状態に戻りました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS264961 ファンの冗長性が失われました

説明

ファンの冗長性が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. ファンが取り付けられていること、電源コードが差し込まれていることを確認します。
2. ファン LED を確認します。
3. 該当するファンを交換します。

- FQXTS2649984 センサーのアクセスが使用できません

説明

センサーのアクセスが使用できません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2649985 コントローラーのアクセスが使用できません

説明

コントローラーのアクセスが使用できません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2649986 管理コントローラーがオンラインです

説明

管理コントローラーがオンラインです

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2649987 管理コントローラーが使用できません

説明
管理コントローラーが使用できません

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2649988 センサーの障害が表明解除されました

説明
センサーの障害が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2649989 FRU の障害が表明解除されました

説明
FRU の障害が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2715393 バッテリー・エラー

説明

バッテリー・エラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. システムが最近取り付けられた、移動された、または保守された場合には、バッテリーが正しく取り付けられているかを確認します。
2. サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる可能性がある Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
3. バッテリーを取り替えます。

- FQXTS2715394 バッテリーが検出されました

説明

バッテリーが検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2780928 セッションがアクティブ化されました

説明

セッションがアクティブ化されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846464 ハードウェアのバージョン変更が検出されました

説明

ハードウェアのバージョン変更が関連するエンティティと一緒に検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846465 ファームウェアまたはソフトウェアのバージョン変更が検出されました

説明

ファームウェアまたはソフトウェアのバージョン変更が関連するエンティティと一緒に検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846466 ハードウェアの非互換性が検出されました

説明

ハードウェアの非互換性が関連するエンティティと一緒に検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846467 ファームウェアまたはソフトウェアのバージョンの非互換性が検出されました

説明

ファームウェアまたはソフトウェアのバージョンの非互換性が関連するエンティティと一緒に検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846468 エンティティは無効またはサポートされていないハードウェアのバージョンのものです

説明

エンティティは無効またはサポートされていないハードウェアのバージョンのものです

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846469 エンティティに無効またはサポートされていないファームウェアまたはソフトウェアのバージョンが含まれています

説明

エンティティに無効またはサポートされていないファームウェアまたはソフトウェアのバージョンが含まれています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846470 関連するエンティティをとまなうハードウェアの変更の検出に成功しました

説明

関連するエンティティをとまなうハードウェアの変更の検出に成功しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846471 関連するエンティティをともなうソフトウェアまたはファームウェアの変更の検出に成功しました。

説明

関連するエンティティをともなうソフトウェアまたはファームウェアの変更の検出に成功しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846598 関連するエンティティをともなうハードウェアの変更の検出が失敗しました

説明

関連するエンティティをともなうハードウェアの変更の検出が失敗しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2846599 関連するエンティティをともなうソフトウェアまたはファームウェアの変更の検出が失敗しました。

説明

関連するエンティティをともなうソフトウェアまたはファームウェアの変更の検出が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912000 FRU がインストールされていません

説明

FRU がインストールされていません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912001 FRU は非アクティブです

説明

FRU は非アクティブです

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912002 FRU のアクティベーションが要求されました

説明

FRU のアクティベーションが要求されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912003 FRU のアクティベーションを実行中

説明

FRU のアクティベーションを実行中

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912004 FRU はアクティブです

説明

FRU はアクティブです

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912005 FRU の非アクティブ化が要求されました

説明

FRU の非アクティブ化が要求されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912006 FRU の非アクティブ化を実行中

説明

FRU の非アクティブ化を実行中

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912007 FRU の接続が失われました

説明

FRU の接続が失われました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS2912008 シャーシ制御コマンドのアクション・イベント

説明
シャーシ制御コマンドのアクション・イベント

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS356096 シャーシ侵入 - 物理的なセキュリティー違反

説明
シャーシ侵入 - 物理的なセキュリティー違反

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. C2 スイッチが完全に押し込まれていることを確認します。
2. カバーが適切に取り付けられていることを確認します。
3. C2 スイッチを交換します。

- FQXTS356100 LAN 接続が失われました

説明
LAN 接続が失われました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. LAN ケーブルが適切に接続されていることを確認します。
2. LAN ケーブルを取り付け直します。
3. LAN ケーブルを交換します。

• FQXTS356224 シャーシ侵入 (物理的なセキュリティ違反) イベントがクリアされました

説明

シャーシ侵入 (物理的なセキュリティ違反) イベントがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS356225 シャーシ侵入 - ドライブ・ベイ違反がクリアされました

説明

シャーシ侵入 - ドライブ・ベイ違反がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS356226 I/O 拡張カード領域侵入がクリアされました

説明

I/O 拡張カード領域侵入がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS356227 プロセッサ領域侵入がクリアされました

説明

プロセッサ領域侵入がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS356228 LAN 接続が失われた状態がクリアされました

説明

LAN 接続が失われました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS356229 未承認のドックがクリアされました

説明

未承認のドックがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS356230 ファン領域侵入がクリアされました

説明

ファン領域侵入がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS421633 ユーザー・パスワード違反

説明

ユーザー・パスワード違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- FQXTS421634 セットアップ・パスワード違反

説明

セットアップ・パスワード違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

正しいセットアップ・パスワードが使用されていることを確認します。

- FQXTS421635 ネットワーク・ブート・パスワード違反

説明

ネットワーク・ブート・パスワード違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。

2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- FQXTS421636 その他の起動前パスワード違反

説明

その他の起動前パスワード違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- FQXTS421637 アウト・オブ・バンドのアクセス違反

説明

アウト・オブ・バンドのアクセス違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- FQXTS421760 保護モード違反がクリアされました

説明

保護モード違反がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS421761 ユーザー・パスワード違反がクリアされました

説明

ユーザー・パスワード違反がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS421762 セットアップ・パスワード違反がクリアされました

説明

セットアップ・パスワード違反がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS421763 ネットワーク・ブート・パスワード違反がクリアされました

説明

ネットワーク・ブート・パスワード違反がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS421764 その他の起動前パスワード違反がクリアされました

説明

その他の起動前パスワード違反がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS421765 アウト・オブ・バンドのアクセス違反がクリアされました

説明

アウト・オブ・バンドのアクセス違反がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS459521 訂正不能プロセッサー・エラーが検出されました。

説明

訂正不能プロセッサー・エラーが検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。問題が解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

- FQXTS459649 訂正不能プロセッサー・エラーがクリアされました

説明

訂正不能プロセッサー・エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487168 プロセッサ内部エラー

説明

プロセッサ内部エラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。問題が解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

- FQXTS487169 プロセッサ温度トリップ (温度超過シャットダウン)

説明

プロセッサ温度トリップ (温度超過シャットダウン)

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. イベント・ログを参照して、ファン、冷却機構、または電源に関連する問題がないか確認します。
2. サーバーの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが所定の位置にあり、正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。

- FQXTS487170 プロセッサ Fault Resilient Booting (FRB) 1 / プロセッサ BIST (組み込み自己診断テスト) エラー

説明

プロセッサ Fault Resilient Booting (FRB) 1 / BIST (組み込み自己診断テスト) エラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. プロセッサまたはファームウェアを更新したばかりの場合は、サポート・サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 複数のプロセッサがある場合は、プロセッサを交換し、影響を受けているプロセッサを別のプロセッサ・ソケットに移動して再試行します。影響を受けているプロセッサに問題が続く場合、またはこれがシングル・プロセッサ・システムである場合は、プロセッサを交換します。プロセッサを取り外すたびに、プロセッサ・ソケットを検査し、プロセッサ・ソケットが損傷している場合や位置がずれているピンが見つかった場合は、まずシステム・ボードを交換します。
3. システム・ボードを交換します。

• FQXTS487173 プロセッサ構成エラー

説明

プロセッサ構成エラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. イベント・ログを調べて、プロセッサ構成の問題に関連する他のメッセージがないか確認します。あった場合は、それらの問題を先に解決します。
2. 問題が解決しない場合は、取り付けられているプロセッサが一致していること(オプション部品番号が一致していること)を確認します。
3. プロセッサが正しいソケットに取り付けられていることを確認します。
4. サポート・サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに適用できる可能性がある Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。

• FQXTS487175 プロセッサが検出されました

説明

プロセッサが検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487176 プロセッサは無効です

説明

プロセッサは無効です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487177 ターミネーターが検出されました

説明

ターミネーターが検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487296 プロセッサ内部エラーがクリアされました

説明

プロセッサ内部エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487297 プロセッサ温度トリップ (温度超過シャットダウン) がクリアされました

説明

プロセッサ温度トリップ (温度超過シャットダウン) がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487298 プロセッサ BIST (組み込み自己診断テスト) エラーがクリアされました

説明

プロセッサ BIST (組み込み自己診断テスト) エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487299 プロセッサ Fault Resilient Booting (FRB) 2 / 電源オン自己診断テスト (POST) のハング・エラーがクリアされました

説明

プロセッサ Fault Resilient Booting (FRB) 2 / 電源オン自己診断テスト (POST) のハング・エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487300 プロセッサ Fault Resilient Booting (FRB) 3 / プロセッサ・セットアップ / 初期化エラーがクリアされました

説明

プロセッサ Fault Resilient Booting (FRB) 3 / プロセッサ・セットアップ / 初期化エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487301 プロセッサ構成エラーがクリアされました

説明

プロセッサ構成エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487303 プロセッサ・プレゼンスが表明解除されました

説明

プロセッサ・プレゼンスが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487304 プロセッサの無効化が表明解除されました

説明

プロセッサの無効化が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487306 プロセッサのスロットル状態がクリアされました (正常なプロセッサ速度)

説明

プロセッサのスロットル状態がクリアされました (正常なプロセッサ速度)

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS487308 訂正可能なマシン・チェック・エラーがクリアされました

説明

訂正可能なマシン・チェック・エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS525056 電源機構が AC 電源から取り外されています。

説明

電源機構が AC 電源から取り外されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. すべての電源機構が正しく機能していること、およびすべての AC 電源コードが接続されていることを確認します。
2. 必要に応じて、追加の電源機構を取り付けます。

- FQXTS525057 電源機構が AC 電源に接続されています。

説明

電源機構が AC 電源に接続されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS525568 電源機構の限度を超過していません

説明

電源機構の限度を超過していません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS525569 電源機構の限度を超過しました

説明

電源機構の限度を超過しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS527104 電源機構の冗長性が正常に戻りました

説明

電源機構の冗長性が正常に戻りました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS527105 電源機構の冗長性が失われました

説明

電源機構の冗長性が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. 電源が取り付けられていること、電源コードが差し込まれていることを確認します。
2. パワー・サプライ LED を確認します。
3. 影響を受けたパワー・サプライを交換します。

• FQXTS527233 電源機構の冗長性が失われた状態から回復しました

説明

電源機構の冗長性が失われた状態から回復しました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS552704 電源機構が挿入されました

説明

電源機構が挿入されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS552705 パワー・サプライ障害が検出されました

説明

パワー・サプライ障害が検出されました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. パワー・サプライ LED を確認します。
2. 障害のあるパワー・サプライを交換します。

• FQXTS552707 AC 電源機構が失われました

説明

AC 電源機構が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. イベント・ログを調べて、電源に関連する他のイベントを確認し、それらのイベントを解決します。
2. 給電ラインを確認します。

• FQXTS552708 パワー・サプライの入力が失われたか、範囲外です

説明

パワー・サプライの入力が失われたか、範囲外です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. イベント・ログを調べて、電源に関連する他のイベントを確認し、それらのイベントを解決します。
2. 給電ラインを確認します。

• FQXTS552709 パワー・サプライの入力が範囲外ですが、検出されています

説明

パワー・サプライの入力が範囲外ですが、検出されています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. イベント・ログを調べて、電源に関連する他のイベントを確認し、それらのイベントを解決します。
2. 給電ラインを確認します。

• FQXTS552833 電源機構障害がクリアされました

説明

電源機構障害がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS552834 電源機構の警告がクリアされました

説明

電源機構の警告がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS552835 AC 電源機構が回復しました

説明

AC 電源機構が回復しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS552836 電源機構の入力が失われた状態または範囲外の状態から回復しました

説明

電源機構の入力が失われた状態または範囲外の状態から回復しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS552837 電源機構の入力が範囲外の状態から回復しました

説明

電源機構の入力が範囲外の状態から回復しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS590593 ホストの電源オン・シーケンスが正常に完了しました。

説明

ホストの電源オン・シーケンスが正常に完了しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS592640 電源装置の冗長性が復旧しました

説明

電源装置の冗長性が復旧しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS592641 電源装置の冗長性が失われました

説明

電源装置の冗長性が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. 電源が取り付けられていること、電源コードが差し込まれていることを確認します。
2. パワー・サプライ LED を確認します。
3. 影響を受けたパワー・サプライを交換します。

- FQXTS618240 電源装置はオフです。

説明

電源装置はオフです。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618241 電源装置の電源サイクルを行いました

説明

電源装置の電源サイクルを行いました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618242 電源装置の 240VA 電源ダウン

説明

電源装置の 240VA 電源ダウン

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618243 電源装置のインターロック電源ダウン

説明

電源装置のインターロック電源ダウン

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618244 AC 電源装置が失われました / 電源の入力が失われました

説明

AC 電源装置が失われました / 電源の入力が失われました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618245 ソフト電源制御エラー

説明

ソフト電源制御エラー

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS618246 電源装置の障害を検出

説明

電源装置の障害を検出

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS618247 電源装置の障害予知

説明

電源装置の障害予知

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS618368 電源装置はオンです。

説明

電源装置はオンです。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS618369 電源装置 - 電源サイクルが完了しました

説明

電源装置 - 電源サイクルが完了しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618370 電源装置の 240VA 電源アップ

説明

電源装置の 240VA 電源アップ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618371 電源装置のインターロック電源アップ

説明

電源装置のインターロック電源アップ

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618372 AC 電源装置 / 電源入力 that 回復しました

説明

AC 電源装置 / 電源入力 that 回復しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618373 ソフト電源制御エラーがクリアされました

説明

ソフト電源制御エラーがクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618374 電源装置の障害がクリアされました

説明

電源装置の障害がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS618375 電源装置の障害予知がクリアされました

説明

電源装置の障害予知がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655618 冷却デバイス速度不足の警告: 重大な状態の下限を下回りました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 重大な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655619 冷却デバイス速度不足の警告: 重大な状態の下限を上回りました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 重大な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655620 冷却デバイス速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回りました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン(LEDが点灯しています)を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655621 冷却デバイス速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回りました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655622 冷却デバイス速度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回りました

説明

冷却デバイス速度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回りました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655624 冷却デバイス速度超過の警告: 重大な状態の上限を下回りました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 重大な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655625 冷却デバイス速度超過の警告: 重大な状態の上限を上回りました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 重大な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655626 冷却デバイス速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回りました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655627 冷却デバイス速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回りました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS655744 冷却デバイス速度不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

冷却デバイス速度不足の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655745 冷却デバイス速度不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

冷却デバイス速度不足の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655746 冷却デバイス速度不足の警告: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655747 冷却デバイス速度不足の警告: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655748 冷却デバイス速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655749 冷却デバイス速度不足の警告: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度不足の問題: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655750 冷却デバイス速度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

冷却デバイス速度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655751 冷却デバイス速度超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

冷却デバイス速度超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS655752 冷却デバイス速度超過の警告: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS655753 冷却デバイス速度超過の警告: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS655754 冷却デバイス速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS655755 冷却デバイス速度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な冷却デバイス速度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS657408 冷却デバイスが取り外されました / ありません

説明

冷却デバイスが取り外されました / ありません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. ファンを意図的に取り外した場合は、再び取り付けます。
2. ファンが適切に取り付けられていることを確認します。
3. ファンが適切に取り付けられている場合、そのファンを交換します。

- FQXTS657409 冷却デバイスが挿入されました / あります

説明

冷却デバイスが挿入されました / あります

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65794 温度低下の警告: 重大な状態の下限を下回りました

説明

重大な温度低下の問題: 重大な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. 室温が運用規格内であることを確認します。
3. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

- FQXTS65795 温度低下の警告: 重大な状態の下限を上回りました

説明

重大な温度低下の問題: 重大な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. 室温が運用規格内であることを確認します。
3. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

- FQXTS65796 温度低下の警告: 回復不可能な状態の下限を下回りました

説明

重大な温度低下の問題: 回復不可能な状態の下限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。

2. 室温が運用規格内であることを確認します。
3. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

- FQXTS65797 温度低下の警告: 回復不可能な状態の下限を上回りました

説明

重大な温度低下の問題: 回復不可能な状態の下限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. 室温が運用規格内であることを確認します。
3. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

- FQXTS65800 温度超過の警告: 重大な状態の上限を下回りました

説明

重大な温度超過の問題: 重大な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. サーバーの前面と背面の通気が妨げられていないことを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

- FQXTS65801 温度超過の警告: 重大な状態の上限を上回りました

説明

重大な温度超過の問題: 重大な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. サーバーの前面と背面の通気が妨げられていないことを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

• FQXTS65802 温度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回りました

説明

重大な温度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. サーバーの前面と背面の通気が妨げられていないことを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

• FQXTS65803 温度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回りました

説明

重大な温度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回りました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. サーバーの前面と背面の通気が妨げられていないことを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

• FQXTS658176 冷却デバイスの冗長性が正常に戻りました

説明

冷却デバイスの冗長性が正常に戻りました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS658177 冷却デバイスの冗長性が失われました

説明

冷却デバイスの冗長性が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 障害が発生しているファン (LED が点灯しています) を取り付け直します。
2. ファンを交換します。

- FQXTS65920 温度低下の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

温度低下の警告: 重大でない状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65921 温度低下の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

温度低下の警告: 重大でない状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65922 温度低下の警告: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な温度低下の問題: 重大な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65923 温度低下の警告: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な温度低下の問題: 重大な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65924 温度低下の警告: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な温度低下の問題: 回復不可能な状態の下限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65925 温度低下の警告: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な温度低下の問題: 回復不可能な状態の下限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65926 温度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

温度超過の警告: 重大でない状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65927 温度超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

温度超過の警告: 重大でない状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65928 温度超過の警告: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な温度超過の問題: 重大な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65929 温度超過の警告: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な温度超過の問題: 重大な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65930 温度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

説明

重大な温度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を下回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS65931 温度超過の警告: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

説明

重大な温度超過の問題: 回復不可能な状態の上限を上回った状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS67330 一般的な重大な温度の問題: さほど重大でない状態から重大な状態に移行しました

説明

一般的な重大な温度の問題: さほど重大でない状態から重大な状態に移行しました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作

以下の手順を実行して、この問題を解決します。

1. イベント・ログを調べて、ファンまたは冷却に関連する問題を解決します。
2. サーバーの前面と背面の通気が妨げられていないことを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. ThinkServer System Manager (TSM) ファームウェアを更新します。

- FQXTS787456 メモリーの障害予知状態がクリアされました。

説明

メモリーの障害予知状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814848 訂正可能な ECC またはその他の訂正可能なメモリー・エラーが検出されました。

説明

訂正可能な ECC またはその他の訂正可能なメモリー・エラーが検出されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814849 訂正不能な ECC またはその他の訂正不能なメモリー・エラーが検出されました。

説明

訂正不能な ECC またはその他の訂正不能なメモリー・エラーが検出されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

メモリーを交換してください。問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

- FQXTS814850 パリティ・エラーが検出されました。

説明

パリティ・エラーが検出されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814851 メモリー・スクラブに失敗しました

説明

メモリー・スクラブに失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814852 メモリー・デバイスは無効です。

説明

メモリー・デバイスは無効です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814853 訂正可能なECC / その他の訂正可能なメモリー・エラーのロギング限度に達しました

説明

訂正可能なECC / その他の訂正可能なメモリー・エラーのロギング限度に達しました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814854 メモリーが検出されました。

説明

メモリーが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814855 メモリー構成エラーが検出されました。

説明

メモリー構成エラーが検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814856 メモリーのスペア・ユニットが検出されました

説明

メモリーのスペア・ユニットが検出されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814857 メモリーが自動的に制限されました

説明

メモリーが自動的に制限されました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814858 メモリー・イベント - 重大な温度超過

説明

メモリー・イベント - 重大な温度超過

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814976 訂正可能な ECC またはその他の訂正可能なメモリー・エラーがクリアされました。

説明

訂正可能な ECC またはその他の訂正可能なメモリー・エラーがクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814977 訂正不能な ECC またはその他の訂正不能なメモリー・エラーがクリアされました。

説明

訂正不能な ECC またはその他の訂正不能なメモリー・エラーがクリアされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS814978 パリティ・エラーがクリアされました。

説明

パリティ・エラーがクリアされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS814979 メモリー・スクラブ障害がクリアされました

説明

メモリー・スクラブ障害がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS814980 メモリー・デバイスは有効です。

説明

メモリー・デバイスは有効です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814981 訂正可能なECC / その他の訂正可能なメモリー・エラーのロギング限度に達した状態がクリアされました

説明

訂正可能なECC / その他の訂正可能なメモリー・エラーのロギング限度に達した状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814982 メモリーが検出されません

説明

メモリーが検出されません

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814983 メモリー構成エラーがクリアされました。

説明

メモリー構成エラーがクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS814984 メモリーのスペア・ユニットの検出の表明解除

説明

メモリーのスペア・ユニットの検出の表明解除

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS814985 メモリーが自動的に制限された状態がクリアされました

説明

メモリーが自動的に制限された状態がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS814986 メモリー・イベント - 重大な温度超過がクリアされました

説明

メモリー・イベント - 重大な温度超過がクリアされました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS852992 ハードディスク・ドライブ障害 LED が消灯しています。

説明

この状態は、点灯していた HDD 障害 LED が現在消灯していることを示します。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS852993 ハードディスク・ドライブ障害 LED が点灯しています。

説明

HDD 障害 LED が点灯しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. サポート・サイトを参照し、特定のドライブに関連する Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. イベント・ログを参照し、RAID に関連するその他のイベントが発生していないかを確認して、それらの問題を解決します。
3. ドライブを交換します。

- FQXTS880384 ハードディスク・ドライブが存在するか、挿入されています。

説明

ハードディスク・ドライブが存在するか、挿入されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880385 ハードディスク・ドライブ障害

説明

ハードディスク・ドライブ障害

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. サポート・サイトを参照し、特定のドライブに関連する Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. イベント・ログを参照し、RAID に関連するその他のイベントが発生していないかを確認して、それらの問題を解決します。
3. ドライブを交換します。

- FQXTS880386 ハードディスク・ドライブの障害予知

説明

ハードディスク・ドライブの障害予知

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880387 ハードディスク・ドライブのホット・スペア (取り外し準備完了)

説明

ハードディスク・ドライブのホット・スペア (取り外し準備完了) が表明されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880388 ハードディスク・ドライブ一貫性チェック / パリティ・チェックを実行中

説明

ハードディスク・ドライブ一貫性チェック / パリティ・チェックを実行中

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880389 重大な状態のアレイのハードディスク・ドライブ

説明

重大な状態のアレイのハードディスク・ドライブ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS880390 障害アレイのハードディスク・ドライブ**説明**

障害アレイのハードディスク・ドライブ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. イベント・ログを調べて、障害が発生しているハードディスク・ドライブを識別するのに役立つその他のハードディスク・ドライブ・メッセージがないか確認します。
2. ハードディスク・ドライブ(ステータス LED の点灯によって示されます)を交換します。
3. アレイを再作成します。

• FQXTS880391 ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップを実行中です**説明**

ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップを実行中です

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

• FQXTS880392 ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップが中断されました**説明**

ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップが中断されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880512 ハードディスク・ドライブが存在しないか、取り外されています。

説明

ハードディスク・ドライブが存在しないか、取り外されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880513 ハードディスク・ドライブ障害がクリアされました

説明

ハードディスク・ドライブ障害がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880514 ハードディスク・ドライブの障害予知がクリアされました

説明

ハードディスク・ドライブの障害予知がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880515 ハードディスク・ドライブのホット・スペア

説明

ハードディスク・ドライブのホット・スペアが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880516 ハードディスク・ドライブ一貫性チェック / パリティ・チェックを実行中である旨が表明解除されました

説明

ハードディスク・ドライブ一貫性チェック / パリティ・チェックを実行中である旨が表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880517 重大な状態のアレイのハードディスク・ドライブが表明解除されました

説明

重大な状態のアレイのハードディスク・ドライブが表明解除されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- FQXTS880518 障害アレイのハードディスク・ドライブが表明解除されました

説明

障害アレイのハードディスク・ドライブが表明解除されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS880519 ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップを実行中である旨が表明解除されました (完了しました)

説明

ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップを実行中である旨が表明解除されました (完了しました)

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS880520 ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップの中断が表明解除されました (完了しました)

説明

ハードディスク・ドライブの再構築 / 再マップの中断が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知のみ。操作不要。

- FQXTS918528 POST メモリーのサイズ変更障害が表明解除されました

説明

POST メモリーのサイズ変更障害が表明解除されました

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知のみ。操作不要。

- **FQXTS918529 POST メモリーのサイズ変更障害が表明されました**

説明

POST メモリーのサイズ変更障害が表明されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. サポート・サイトを参照し、この問題に適用できる可能性がある Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サポートに連絡してください。

第 6 章 Lenovo ThinkSystem SR635 および SR655 イベントのリスト

このセクションでは、Lenovo XClarity Administrator イベント・ログまたは監査ログに表示できる Lenovo ThinkSystem SR635 および SR655 メッセージに関する情報を示します。

このリンクを使用して、Lenovo ThinkSystem SR635 および SR655 サーバーについて XClarity Administrator が報告できるハードウェア関連イベントについての情報を見つけることができます。

- [SR635](#)
- [SR655](#)

自動的にサポートに通知される Lenovo ThinkSystem SR635 および SR655 イベント

XClarity Administrator でコール・ホームが構成されていて有効になっている場合、XClarity Administrator は、特定の管理対象デバイスから保守可能なイベントを受け取ると、自動的にサービス・チケットを開いてそのデバイスのサービス・データを Lenovo サポートに送信します。次の表に、Lenovo ThinkSystem SR635 および SR655 デバイスのコール・ホームをトリガーする保守可能なイベントを示します。

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング	自動的にサポートに通知
A01011009	指定された温度のクリティカルな状態の上限を上回っていることが検出されました	はい
A0101200B	指定された温度のリカバリー不能な状態の上限を上回っていることが検出されました	はい
A02010800	指定された電圧のクリティカルでない状態の下限が下回っていることが検出されました	はい
A02010807	指定された電圧のクリティカルでない状態の上限を上回っていることが検出されました	はい
A02011009	指定された電圧のクリティカルな状態の上限を上回っていることが検出されました	はい
A02012004	指定された電圧のリカバリー不能な状態の下限が下回っていることが検出されました	はい
A0201200B	指定された電圧のリカバリー不能な状態の上限を上回っていることが検出されました	はい
A04011002	指定されたファン速度のクリティカルな状態の下限が下回っていることが検出されました	はい
A0C6F2001	指定されたメモリーの訂正不能な ECC が検出されました	はい
A0D6F1001	指定されたドライブ障害が検出されました	はい

第 7 章 Lenovo Storage イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Administrator のイベントログまたは監査ログで表示できるすべての Lenovo Storage イベントを一覧表示します。

- FQXDE0100I イベント・ログがクリアされました。

説明

メジャー・イベント・ログが消去されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0101I 遅延イベントの開始

説明

以前に生成された MEL イベントが MEL ログに追加されました。MEL ログの順序が揃わなくなる可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0102I 遅延イベントの終了

説明

MEL イベント記録が順序が揃っていない状態の可能性から順序どおりに戻りました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0103I コントローラー・ファームウェアによって注意が必要な状態が発生しました

説明

リカバリー Guru 状態が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0104I コントローラー・ファームウェアによって注意が必要な状態がクリアされました

説明

リカバリー Guru 状態がクリアされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0105I イベント構成テーブル内に見つからない不明なイベントが発生しました。

説明

コントローラーは、イベント構成テーブルのイベントを検索しようとしたましたが、失敗しました。このイベントは、そのイベントの代わりにログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0106I イベント構成テーブル設置のため注意が必要な状態が抑止されました。

説明

コントローラーは、イベント構成テーブル設定に基づいてリカバリー Guru イベントを破棄しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0107I 注意が必要な状態が発生する可能性があるイベントが抑止されていましたが、現在クリアされました

説明

ファームウェアがイベント構成テーブル設定に基づいてリカバリー Guru イベントを破棄しましたが、現在その状態はクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0108I すべての非アラート・イベントは一時的に破棄されています。

説明

ファームウェアによって多数の MEL イベントが生成されたため、内部イベント・バッファがオーバーフロー状態に近づいています。この時点で、内部イベント・バッファのイベントはデータベースにフラッシュされるまで、アラートが生成されるイベントのみが保持されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE0109I すべてのイベントが保存され維持されるようになりました

説明

ファームウェアが内部イベント・バッファをフラッシュし、すべてのイベントを保存できるようになりました。以前は、イベント・バッファがほぼフルであり、ファームウェアはアラートを生成するイベントのみを保持していました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1004I ドライブ・オープンのエラー。**

説明

ドライブが開かれていない状態でオープン・シーケンスが終了する可能性があるエラーが発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE100AI ドライブがチェック状態に戻りました**

説明

ドライバーは、チェック状態をドライバーに返し、ドライバーの再試行回数が尽きた特定のデバイスをリカバリーできませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE100DI コントローラーのドライブ側のタイムアウト**

説明

コントローラーからドライブまたは ESM へのコマンドが予想よりも時間がかかっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1010M ドライブによってドライブ障害が近づいていることが検出されました**

説明

ログに記録されたデバイスが PFA 状態を生成しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE1012I 宛先ドライバーのエラー**説明**

宛先ドライバーにドライブからのリカバリー不能なエラーがあります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• FQXDE1015I 不適切なモードのパラメーターが変更されドライブに保存されました**説明**

コントローラーが正常に変更され、モード・ページ設定がドライブに保存されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• FQXDE1016I ドライブがリカバリー不能なメディア・エラーを返しました**説明**

ドライブでリカバリー不能な読み取りエラーが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1017I Fibre Channel リンクが停止中です

説明

ドライブまたはホスト側チャンネルが停止しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1018I Fibre Channel リンクが稼働中です

説明

ドライブまたはホスト側チャンネルが稼働しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1019I 拡張 Fibre Channel リンクが停止しています (1 分超過)

説明

ドライブまたはホスト側チャンネルが1分を超えて停止しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE101EM コントローラーによってドライブ障害が近づいていることが検出されました

説明

コントローラーは、ドライブの障害が近づいていることを検出しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE101FI コントローラーによってドライブ障害が近づいていることについての要約が検出されました

説明

シンセ PFA が報告された監視期間が完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1020M データ保証ドライブがロックアウトされています

説明

互換性のない保護情報ドライブが検出されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1021I ドライブ・パフォーマンス・アナライザーによって遅いドライブが検出されました。分析用の通知です

説明

ドライブ・パフォーマンス・アナライザーが、ドライブが同様の I/O を実行する同種のものより実行が遅いことを判別しました。これらのイベントは、指定の 24 時間でドライブあたり 1 つだけがログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1022I ドライブ・パフォーマンス・アナライザーによってドライブが比較できませんでした

説明

ドライブ・パフォーマンス・アナライザーが、直近の24時間以上、ドライブのパフォーマンスを正しく分析できませんでした。パフォーマンスを分析するには、ドライブのI/Oプロファイルが、有効な比較を行うために十分大きいドライブの類似グループと一致する必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1023I ドライブ障害が発生しようとしていると検出されたコントローラーによって、ドライブのコピーがトリガーされました

説明

コントローラーが、ドライブの障害が発生しようとしていることを検出しました。これによりドライブに障害が発生する前にドライブの自動コピー操作がトリガーされます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1024I ドライブの割り当て解除の発行が開始または再起動されました

説明

ドライブの境界設定が割り当て解除される構成操作が設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1025I ドライブに対するすべての割り当て解除要求が完了しました

説明

割り当て解除された境界設定がドライブの容量に達すると、すべての割り当て解除が発生します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1026I 割り当て解除のプロビジョニングを実行中のドライブに対して、異常な決定が行われました。エラーに限りません

説明

異常なプロビジョニング割り当て解除の決定が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1201I Fibre channel - LIP のリセットが受信されました

説明

選択的な LIP リセット (LipPdPs) が受信されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1202I Fibre channel - TGT のリセットが受信されました

説明

ターゲット・リセットが受信されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE1203I Fibre channel - TPRLO のリセットが受信されました**

説明

共通ログアウト・ビットを使用した第三者ログアウトが設定されました。これは、コントローラーによるターゲット・リセットとして処理されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE1205I Fibre channel - 初期化中にドライバーがエラーを検出しました**

説明

内部エラー (例: メモリーを取得できない、またはフレームを送信できない) が発生しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE1206I Fibre channel リンク・エラーが継続しています**

説明

リンク・エラー数が最初の通知後しきい値を超えました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1207M Fibre channel リンク・エラー - しきい値を超えました

説明

リンク・エラー数が初めてしきい値を超えました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE1208M データ・レート・ネゴシエーションに失敗しました

説明

データ・レート・ネゴシエーションに失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE1209M ドライブ・チャネルが機能低下に設定されました

説明

ドライブ・チャネルが機能低下に設定されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE120AM SFP に障害があります

説明

XBB クラスのコントローラーで SFP が失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE120BI SFP が最適に変更されました

説明

XBB クラスのコントローラーで SFP が最適な状態に変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE120CI Fibre channel ループバック診断が失敗しました

説明

Fibre Channel ループバック診断テストが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE120DM ホスト側 SFP が失敗しました

説明

XBB クラスのコントローラーでホスト側 SFP が失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE120EI 最適なホスト側 SFP

説明

ホスト側 SFP が最適な状態に変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1300I InfiniBand チャンネル・ループバックの診断が失敗しました

説明

Infiniband チャンネル・ループバックの診断テストが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1301I InfiniBand ポート稼働

説明

Infiniband ポートは稼働しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1302I InfiniBand ポート停止

説明

Infiniband ポートは停止しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1303I InfiniBand - TGT のリセットを受信しました

説明

ターゲットのリセットが infiniband ポートで受信されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1400I パスワードがデフォルトにリセットされました

説明

アレイのパスワードがデフォルト値にリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1401I XCopy Lite が無効にされました

説明

XCopy Lite サポートが無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1402I XCopy Lite が有効にされました

説明

XCopy Lite サポートが有効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1403M 過度の再起動 (例外) がコントローラーで発生しました

説明

指定された時刻ウィンドウ内のコントローラーのリブート回数が、しきい値を超えました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1404I このイベントは、コントローラーの過剰なりブートが発生しなくなったことを示します

説明

コントローラーで過度なりブートが発生しているが、24 時間リブートされていません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1500I チャンネル初期化エラー

説明

コントローラーがハードウェアまたは内部構造を初期化できません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1501I 選択された LIP リセットがドライブに発行されました

説明

Fibre Channel ドライバーがデバイスをリセットしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1502I 選択された LIP リセットが代替コントローラーに発行されました

説明

Fibre Channel ドライバーが代替コントローラーをリセットしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1503I 選択された LIP リセットが IOM (ESM) に発行されました

説明

Fibre Channel ドライバーがエンクロージャーをリセットしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1507I ループ・ポート・バイアス (LPB) がドライブに発行されました

説明

Fibre Channel ドライバーがデバイスをバイパスしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE150AI 応答しないドライブ (不適切な AL_PA エラー)

説明

Fibre Channel ドライバーがドライブの欠落を検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE150BI 応答しない代替コントローラー (不適切な AL_PA エラー)

説明

Fibre Channel ドライバーが代替コントローラーの欠落を検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE150CI 応答しない IOM (ESM) (不適切な AL_PA エラー)

説明

Fibre Channel ドライバーがエンクロージャーの欠落を検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE150EM コントローラーのループバック診断失敗

説明

ループまたは minihub 診断が、コントローラーがループ上の不良デバイスであることを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE150FM チャネル誤接続

説明

2つのチャネルが1つ以上の ESM 間に接続されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE1510M IOM (ESM) 誤接続

説明

同じトレイの2つ IOM (ESM) が同じチャネルに表示されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1511I チャネル誤接続が解決されました

説明

チャネルの誤接続がクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1512I IOM (ESM) 誤接続が解決されました

説明

IOM (ESM) の誤接続がクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1513M 個別ドライブ - パスの機能低下

説明

ドライブ障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1514I ドライブ・チャンネルが最適に変更されました

説明

ドライブ・チャンネルがアクティブです。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1515M ドライブ・チャンネルのハードウェアに障害が発生しました

説明

ドライブ・チャンネルのハードウェアに障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE1516I スイッチ・オン・チップ (SOC) EEPROM に障害が発生しました

説明

SOC EEPROM に障害が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1517I スイッチ・オン・チップ (SOC) EEPROM を初期化できませんでした

説明

SOC EEPROM を正しく初期化できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1518I SFP リンク速度の不一致が検出されました

説明

検出されたチャンネル・リンク速度で動作できない SFP が参照したチャンネルのドライブ・チャンネル・ポートにあります。チャンネル・ポートにドライブ・エンクロージャーがアタッチされていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1519I SFP リンク速度の不一致が解決しました

説明

SFP リンク速度の不一致がクリアされました。SFP が現在のリンク速度で動作する定格のものに交換されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE151AM 光リンク速度の検出に失敗しました

説明

チャンネル・ポートに接続されているドライブ・エンクロージャーが SFP でサポートされていないリンク速度に設定されているため、ポートがバイパスされるか、SFP、ケーブル、または ESM に障害があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE151BI 光リンク速度の検出失敗が解決しました

説明

バイパスされたチャンネル・ポートに接続されているドライブ・エンクロージャーが、SFP でサポートされているリンク速度にリセットされたため、ポートがバイパスされなくなりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE151CI 銅リンク速度の検出に失敗しました

説明

ドライブ・エンクロージャーがアタッチされていない場合であっても、統合 SFP を使用する銅ケーブルが使用されており、ケーブルがバイパスされたチャンネル・ポートに接続されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE151DI 銅リンク速度の検出失敗が解決しました

説明

リンク速度の検出障害がクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE151EM ドライブ・チャンネルのコントローラー誤接続が発生しました。

説明

このエラーは、統合ドライブ・チャンネル・ポートのコントローラーについてのみログに記録されます。同じドライブ・トレイの2つの ESM が同じコントローラーの異なるチャンネルに接続されている場合。このエラーは、この誤接続に関する両方のチャンネル・ポートについて報告されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE151FI ドライブ・チャンネルのコントローラー誤接続がクリアされました

説明

コントローラーの誤接続状態がクリアされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1520I 内部ドライブ・ポート PTBI エラー

説明

SOC ドライバーが SOC API から PTBI (挿入前ポート・テスト) エラー・イベントを受信しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1522M ドライブ暗号化タイプの誤接続

説明

情報はありません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1523I ドライブ暗号化タイプの誤接続がクリアされました

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1524M トランクと互換性のない IOM (ESM)

説明

ドライブ・チャンネルはトランク対応だが、IOM (ESM) がトランクに対応していないと判別されました。このイベントは、トランクに対応していない各 IOM (ESM) についてログ記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1525M ファイバー・トランク誤接続

説明

ドライブ・エンクロージャーはトランク対応だが、トランキング用に正しく接続されていないか、ケーブルそのものが欠落しています。誤接続されたデバイスの数に関係なく、1つの MEL イベントがログ記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1526I トランクの状態が有効化されました

説明

ドライブ・チャンネルが完全トランク対応になりました。チャンネルがトランク対応の場合、ブートサイクル後にチャンネルごとに1つのイベントが含まれます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1527I トランクの状態が無効化されました

説明

ドライブ・チャンネルのトランク状態が有効から無効に変更されました。これにより、チャンネルがトランク対応ではなくなりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1528I トランクと互換性のない IOM (ESM) が修正されました

説明

以前はトランク対応ではなかった IOM (ESM) が今はトランク対応になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1529I トランクの誤接続が修正されました

説明

コントローラー/ESM のトランクの誤接続状態が修正されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1650M SAS ホスト・チャンネルの誤接続が検出されました

説明

同じトレイに存在する 2 つの ESM またはコントローラーと一緒に配線されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1651I SAS ホスト・チャンネルの誤接続が解決されました

説明

構成の変更によりフロント・エンドの誤接続状態を解決しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1652L SAS ソース・ドライバー・パートナー・イニシエーターのオーバーフロー

説明

SAS ソース・ドライバーがイニシエーター・オーバーフロー状態を検出しました。これによりパートナー・コントローラーが SAS バックエンド要素と通信できなくなりました。このイベントは、SAS-1 コントローラーでのみログに記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE1653I SAS ソース・ドライバーが、定期的なイニシエーターのオーバーフローを検出しました

説明

バックエンドに接続されている SAS デバイスが多すぎるため、SAS バックエンド・ドライバーがイニシエーター・オーバーフローを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1654L ホスト全体のポートが機能低下しています

説明

ホスト・ポートの物理デバイスのいずれかが最適な状態から停止状態になりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE1655I ホスト全体のポート・リンクが稼働しています

説明

ホスト・ポートの物理デバイスの少なくとも1つが、障害が発生したポート状態から稼働状態になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1656I ホスト全体のポート・リンクが停止しています

説明

ホスト全体のポート状態が機能低下から失敗状態になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1657I ホスト全体のポート・リンクは最適です

説明

ポートに関連付けられた1つ以上の物理接続が、ポート全体に関連付けられたすべての物理接続が接続されている状態に接続されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1658I ホスト・カード SAS ポートの接続速度が最大速度を下回っています

説明

アレイ内のホスト・カード SAS ポートが、そのポートの最大対応速度を下回る速度で動作しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1659I ホスト・チャンネルに接続されているスイッチで SMP タイムアウト・イベントが発生しています。問題が発生している可能性があるホスト・チャンネル・スイッチをすべて確認してください。

説明

IOC チップで、ホスト・チャンネルのフロントエンド・エクスパンダーに対する SMP タイムアウトが発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE165AM SAS バックエンド検出処理中にエラーが検出されました

説明

SAS バックエンド検出処理中に接続エラーが検出されました。トレイやドライブに対する接続の冗長性が失われました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE165BI コントローラーが SAS IOC に障害が発生したことを検出しました。

説明

SAS IOC の障害状態が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE165CI コントローラーが、SAS IOC が障害状態にされ、操作可能な状態に戻すためのリカバリー手順が開始されました

説明

SAS IOC の障害状態が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE165DI コントローラーが、SAS IOC に障害が発生しリカバリー手順が完了したことを検出しました。SAS IOC はリカバリーされました。現在は操作可能な状態です

説明

SAS IOC の障害状態が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1700M 無効な SAS トポロジーが検出されました

説明

RAID コントローラーが、無効な SAS トポロジを検出しました。たとえば、テーブル・ルーティング属性を持つエクスパンダー PHY がテーブル・ルーティング属性を持つ別の PHY に接続されている、SAS ループ、または同じ SAS アドレスを持つ複数のポートなどです。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE1701I 無効な SAS トポロジが解決されました**

説明

RAID コントローラーが、無効な SAS トポロジが修正されたことを検出しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE1702M SAS ホスト・アダプターの誤接続が検出されました**

説明

RAID コントローラーが SAS アダプターの誤接続を検出しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE1703I SAS ホスト・アダプターの誤接続が解決されました**

説明

RAID コントローラーが、SAS ホスト・アダプターの誤接続が修正されたことを検出しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1704M SAS IOM (ESM) の誤接続が検出されました

説明

RAID コントローラーが SAS IOM (ESM) の誤接続を検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1705I SAS IOM (ESM) 誤接続が解決されました

説明

RAID コントローラーが、SAS IOM (ESM) の誤接続が修正されたことを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1706M 最適な状態のワイド・ポートが機能低下状態になりました

説明

ポートを構成する PHY の少なくとも 1 つはアタッチされたデバイスに接続されていると判別されましたが、残りのポート PHY がアタッチされたデバイスに対して接続または通信できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1707M 機能低下状態のワイド・ポートが障害状態になりました

説明

アタッチされたデバイスが存在しますが、そのデバイスにアタッチされたポートを構成する PHY のいずれもそのデバイスに対して接続または通信できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1708I 以前に失敗したワイド・ポート経由で 1 つの接続が確立されました

説明

デバイスにアタッチされた PHY の 1 つがデバイスに接続され通信を開始しました (以前はポート全体が失敗状態の場合)。そのデバイスに接続されている他の PHY はまだ初期化されていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1709I すべての接続がワイド・ポート経由で確立されました

説明

ポート全体を構成するすべての PHY が、アタッチされた SAS デバイスに接続し通信を開始しました (以前はポート全体が機能低下状態だった場合)。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE170AM ドライブ拡張ポート誤接続

説明

情報はありません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE170BI ドライブ拡張ポートの誤接続が解決されました

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE170CI SAS ホスト・ポート構成エラー

説明

2つを超える物理接続が確立されましたが、コントローラーは物理接続を2つのみ管理する NVSRAM 設定を使用して構成されています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE170FM コントローラーのワイド・ポートが機能低下状態に移行しました

説明

ポートを構成する PHY の少なくとも1つはアタッチされたデバイスに接続されていると判別されましたが、残りのポート PHY がアタッチされたデバイスに対して接続または通信できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE1710M コントローラーのワイド・ポートが失敗状態に移行しました

説明

コントローラーにアタッチされたデバイスが存在しますが、そのデバイスにアタッチされたポートを構成する PHY のいずれもそのデバイスに対して接続または通信できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE1711I コントローラーのワイド・ポートが機能低下状態に移行しました

説明

デバイスにアタッチされたコントローラーの PHY の 1 つがデバイスに接続し通信を開始しました。そのデバイスに接続されている他の PHY はまだ初期化されていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• FQXDE1712I コントローラーのワイド・ポートが最適な状態に移行しました

説明

コントローラーのポート全体を構成するすべての PHY が、アタッチされた SAS デバイスに接続し通信を開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1717I コントローラー・トレイのリンクが低速度です

説明

アレイの内部 SAS ポートが、そのポートで対応できる最大接続速度を下回る速度で接続を確立しました。内部ポートは、アレイ・コントローラー・エンクロージャーに対する内部接続です。Snowmass など一部のコントローラーで存在するベースボード・ホスト SAS ポートは、内部ポートとみなされることに注意してください。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1718I 拡張トレイのリンクが低速度です

説明

アレイの相互接続 SAS ポートが、そのポートで対応できる最大接続速度を下回る速度で接続を確立しました。相互接続ポートは、コントローラーと拡張エンクロージャー、または2つの拡張エンクロージャー間の接続です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1719I SAS ドライブ・リンクが低速度です

説明

アレイのドライブ SAS ポートが、そのポートの最大接続速度を下回る速度で接続を確立しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE171AM コントローラーが拡張トレイへのアクセスを失った可能性があります

説明

コントローラーが拡張トレイへのアクセスを失った可能性があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE171BI 拡張トレイへのアクセスが復元されました

説明

コントローラーが拡張トレイへのアクセスを回復しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1801I 認証失敗

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1802I サポートされていない認証タイプ

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1804I iSNS サーバー障害**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1805I iSNS サーバーに接続しました**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1806I セッションが強制的に終了しました**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1807I IP アドレス・エラー**

説明

コントローラーに割り当てられた IP アドレスの取得中にエラーが発生しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1808I ログイン失敗

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE180AM 障害のある I/O ホスト・カード、iSCSI インターフェースでエラーが検出されました

説明
ファームウェアが iSCSI インターフェース・エラーを検出しました。MEL イベントのオプションのデータ・フィールドに、エラーの原因に関する情報が含まれています。Andrecht、Snowsnake、または Glencove HICS の場合は、(1) 訂正不能な ECC エラー、(2) ファームウェアが iSCSI を正常に再起動できない、または (3) iSCSI コントローラー EEPROM エラーが発生したためです。Zion または Samoa HICS の場合は、ファームウェアが iSCSI インターフェースを正常に再起動できません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE180CI 接続が予期せず終了しました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE180DI セッションが予期せず終了しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE180EI iSCSI インターフェースで訂正可能な ECC エラーが発生しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE180FI iSCSI インターフェースが再起動しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1810I iSCSI インターフェースの DHCP 失敗

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE1811I DHCP 成功**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE1812I iSCSI IPV6 エラー、構成の変更、または重複する IP アドレスが検出されました**

説明

構成の変更が行われたか、iSCSI エラーが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE1813I iSCSI データ超過**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1814I ISCSI キャリアが検出されました**

説明

ISCSI イーサネット・ポートは、キャリア未検出からキャリア検出 (リンクが稼働中) に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1815I ISCSI キャリアが失われました**

説明

ISCSI イーサネット・ポートが、キャリア検出からキャリア検出喪失から (リンクが停止) に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1816I iSCSI 接続速度の警告**

説明

イーサネット・ポートが 10 Gb/秒で接続できません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE1817I iSCSI 通信が確立されました**

説明

リモート・ターゲットに対する iSCSI 通信が確立されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1818I リモート・ターゲットに対する iSCSI 通信が失われました

説明

リモート・ターゲットに対する iSCSI 通信が失われました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1819I iSCSI の重複した IPv4 アドレス

説明

重複する iSCSI IPv4 アドレスが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1900I キャッシュ・メモリー DIMM が検出されました

説明

新しいキャッシュ・メモリー DIMM がコントローラーによって検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1901I キャッシュ・メモリー DIMM が欠落しています

説明

キャッシュ・メモリー DIMM が欠落しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1902I ホスト・インターフェース・カードが追加されました

説明

新しいホスト・カード・インターフェースがコントローラーによって検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1903I ホスト・インターフェース・カードが取り外されました

説明

ホスト・インターフェース・カードが欠落しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1904M 障害のあるホスト・インターフェース・カード

説明

ホスト・インターフェース・カードがループバック診断テストに失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1905I ホスト・インターフェース・カードが同じボード・タイプと交換されました

説明

ホスト・インターフェース・カードが同じタイプのホスト・インターフェース・カードに交換されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1906I ホスト・インターフェース・カードが異なるボード・タイプと交換されました

説明

ホスト・インターフェース・カードが異なるタイプのホスト・インターフェース・カードに交換されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE1907M 欠落しているドライブが多すぎるためコントローラーがロックダウンされました

説明

欠落しているドライブが多く単独で残るとボリューム障害が発生する可能性があるため、コントローラーがロックダウンされました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE1908M コントローラーが、ホスト・インターフェース・カードの組合せがコントローラーまたはファームウェアの制限に適合していないことを検出しました。

説明

コントローラーが、ホスト・インターフェース・カードの組合せがコントローラーまたはファームウェアの制限に適合していないことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE200AM ボリュームのデータ/パリティ不一致

説明

データの消し込み中にデータ/パリティの不一致が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE200FI キャッシュの同期が開始されました

説明

外部 (から VDD) ソースからキャッシュの同期が開始されました。このリリースでは定義されていますがログに記録されません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2010I キャッシュの同期が完了しました

説明

指定されたユニットのキャッシュ同期が完了しました。このリリースでは定義されていますがログに記録されません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2011I キャッシュのフラッシュが開始されました

説明

指定されたユニットへのキャッシュのフラッシュ操作が開始されました。このリリースでは定義されていますがログに記録されません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2012I キャッシュのフラッシュが完了しました

説明

指定されたユニットへのキャッシュのフラッシュ操作が完了しました。このリリースでは定義されていますがログに記録されません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2013I 書き込まれていないデータ/パリティがキャッシュからリカバリーしました

説明

書き込まれていないデータおよびパリティが、一日の始動時またはコントローラー間の LUN 所有権変更中のキャッシュからリカバリーしました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2014I VDD がエラーをログに記録しました

説明
VDD がエラーをログに記録しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2015I 一日の始動時の未完了書き込みが NVSRAM で検出されました

説明
一日の始動時に、未完了書き込みが NVSRAM で検出されました。このイベントは SOD 処理の一部としてログに記録されます。このイベントは、再起動前に、コントローラーの NVSRAM で追跡されている未完了の書き込みの数を報告します。そのため、必要なファームウェアのリカバリー手順はなく、アクションは不要です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2016I 中断された書き込みが処理されました

説明
VDD が指定されたユニットの中断された書き込みを処理しました。コントローラーの再起動によって中断されたすべての書き込みが完了した後に、このイベントがログに記録されます。そのため、必要なファームウェアのリカバリー手順はなく、アクションは不要です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2017I 中断された書き込みがチェックポイント・ログから検出されました

説明

中断された書き込みがチェックポイント・ログに書き込まれました。このイベントは、中断された書き込みが完了した数をボリューム単位でログに記録します (完了した書き込みの合計数ではなく)。必要なファームウェアのリカバリー手順はなく、アクションは不要です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE201CI VDD のリカバリーが開始されました

説明

RAID 1 または RAID 5 VDD リカバリー・オペレーションの最初にログ記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE201DI VDD のリカバリーが完了しました

説明

リカバリー操作の最後にログ記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE201EI VDD の修復が開始されました

説明

修復操作の最初にログ記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE201FI VDD の修復が完了しました

説明

修復操作の最後にログ記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2020I 中断された書き込み中に一部が失敗しました

説明

中断された書き込み操作中に一部が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2021I 中断された書き込み中に仮想ディスクが失敗しました

説明

仮想ディスクが中断書き込み操作の一部として失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2022I メディア・スキャン (消し込み) が開始されました

説明

指定されたユニットで消し込みが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2023I メディア・スキャン (消し込み) が完了しました

説明

指定されたユニットの消し込み操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2024I メディア・スキャン (消し込み) が再開されました

説明

指定されたユニットの消し込み操作が再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2025I 再構成が開始されました

説明

指定されたユニットの再構築操作が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2026I 再構成が完了しました**

説明

指定されたユニットの再構築操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2027I 再構成が再開されました**

説明

指定されたユニットの再構築操作が再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2028I 変更 (再構成) が開始されました**

説明

指定されたユニットの再構成操作が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE2029I 変更 (再構成) が完了しました**

説明

指定されたユニットの再構成操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE202AI 変更 (再構成) が再開されました**

説明

指定されたユニットの再構成操作が再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE202BI 冗長性チェックが開始されました**

説明

指定されたユニットのパリティ・スキャンが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE202CI 冗長性チェックが完了しました**

説明

指定されたユニットのパリティ・スキャンが完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE202EM 中断された書き込み中のドライブ読み取りエラー

説明
リカバリー不能な読み取りエラーが検出されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE202FI ボリュームの自動転送が完了しました

説明
LUN の自動転送操作が完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2030I ボリュームで初期化が完了しました

説明
ボリュームのフォーマットが完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2031I ボリュームで初期化が開始されました

説明

ボリュームのフォーマットが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2032I ボリュームで初期化が再開されました

説明

ボリュームのフォーマットが再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2033I パリティがボリュームで再構築されました

説明

パリティがボリュームで再構築されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2035I 冗長性が不整合です

説明

ユーザー・データが読み取られ、読み取りデータで計算されたパリティが最初にデータが書き込まれたときに計算されたパリティと一致しませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2036I 再試行後に冗長性が不整合です

説明

パリティの不整合が検出され、それ以降のデータの再読み込みでパリティが一致しました。再読み込みデータで計算されたパリティが最初にデータが書き込まれたときに計算されたパリティと一致しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2037I 冗長性が検証されていません

説明

読み取り操作中の場合は、データに関連付けられているパリティを、最初にデータが書き込まれたときに計算されたパリティに対して検証できませんでした。たとえば、事前読み取り冗長性が有効になっており、機能低下した RAID 5 ストライプの読み取りが試行された場合に、このイベントがログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2038I 未使用のドライブでメディア・スキャン・サイクルが開始されました

説明

未割り当てドライブまたは未使用のグローバル・ホット・スペアのメディア・スキャン・サイクルが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2039I 未割り当てのドライブでのメディア・スキャン・サイクルが完了しました

説明

未割り当てのドライブでのメディア・スキャン・サイクルが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE203BM スキャン中のリカバリー不能な読み取りエラーのため、ドライブが失敗しました

説明

スキャンサイクル中にリカバリー不能な読み取りエラーが発生したため、ドライブが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE203DI ドライブが採用されました

説明

SYMBOL の adoptDrive または adoptAllDrives 手順後に採用された各ドライブごとにログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE203EI FDE ドライブが再プロビジョニングされました

説明

FDE ドライブが再プロビジョニングされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE203FI FDE ドライブの再プロビジョニングが失敗しました

説明

FDE ドライブの再プロビジョニングが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2040I FDE セキュア・コンポーネント変換

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2043I 不一致の修正が成功しましたがしきい値を超えました

説明

エラーしきい値を超えましたが、不一致の修正が成功しました。ドライブで多くの IO エラーが発生したため、ドライブの障害予知が開始されました。ただし、事前読み取り冗長性操作で整合性を検証するために必要なデータはすべて、ドライブから正常に読み取られました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2044I IO シッピングの暗黙的ボリューム転送

説明

IO シッピングを削減するため、ボリュームの所有権が一時的に転送されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2045M 再構成中の冗長グループが一致しません

説明

再構成操作の一部として、冗長グループに不整合があります。再構成操作が完了するとデータは一致しますが、データが破損する可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2046L ドライブが隔離されたため冗長性の不一致が発生しました

説明

RAID 6 環境で、冗長性チェック付きのメディア・スキャンまたは事前読み取り冗長性チェックの使用が有効になっています。RAID 6 の P および Q パリティを使用して破損の原因としてドライブを分離できる場合に、このイベントがログに記録されます。このイベントでは、修正アクションによる破損の可能性が不明瞭なため、ディスクのデータは変更されません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2047L 読み取り再試行で異なるデータが返されました

説明

冗長性チェックの結果読み取りが再試行され、その再試行でドライブから異なるデータが返されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2048L 冗長性の不一致を修正するためデータが変更されました

説明

冗長性の不一致が検出されたためデータが変更されました。複数の冗長性 (RAID 6 など) がある冗長性グループ内にあるこのデータは、分離され、リカバリーされ、ドライブに書き込まれました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2049I フェイルバックの暗黙的ボリューム転送

説明

障害状態のリカバリーにともなって、ボリュームの所有権が優先コントローラーに戻されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE204AI 自動負荷分散の暗黙的ボリューム転送

説明

受信 IO ワークロードを再調整するため、暗黙的なボリュームの所有権が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE204BI 再構築エージェントが再ビルドの一部としてドライブの書き込みキャッシュを有効にできませんでした

説明

再構築エージェントが再ビルドの一部としてドライブの書き込みキャッシュを有効にできませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE204CI 再構築エージェントが再ビルドの一部としてドライブの書き込みキャッシュを同期できませんでした

説明

再構築エージェントが再ビルドの一部としてドライブの書き込みキャッシュを同期できませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE204DI 再構築エージェントが再ビルドの一部としてドライブの書き込みキャッシュを無効にできませんでした

説明

再構築エージェントが再ビルドの一部としてドライブの書き込みキャッシュを無効にできませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE204EF ドライブによってリカバリー可能なドライブ・ハードウェア障害が検出されました

説明

SSD で停止障害が発生しました。これはボリューム・レベルでリカバリー可能です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE204FF ドライブによってリカバリー可能なドライブ・ハードウェア障害が検出されました

説明

SSD でプロセッサの例外が発生しました。これはボリューム・レベルでリカバリー可能です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2060I データ保証の不一致が検出されました - チャネル・インターフェースが原因の可能性
があります

説明

チャネル・インターフェースと保護情報が一致しません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2061I データ保証の不一致が検出されました - キャッシュ・データが原因の可能性があります

説明

キャッシュされたボリューム・データと保護情報が一致しません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2062I データ保証の不一致が検出されました - ドライブのデータが原因の可能性があります

説明

EDC の比較誤りのため、ドライブの読み取りが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2064I キャッシュのバックアップ中にデータ保証エラーが検出されました

説明

キャッシュのバックアップ進行中に保護情報エラーが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2066I 保護ボリュームの LUN のマッピングが自動的に削除されました

説明

ボリュームが保護されており、そこにマッピングされているホストまたはクラスターが保護 (PI) ボリュームにアクセスできないため、コントローラーは自動的にボリュームから LUN へのマッピングを削除しました。これは、HIC カードの構成が変更された結果の可能性もあります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2067I ホスト・データの保証が変更されました

説明

以前は保護情報 (PI) ボリュームにアクセスできていた定義済みホストが、そのボリュームにアクセスできなくなりました。これは、他の I/O インターフェースタイプの追加ホスト・ポートがホスト定義に追加されたためか、ハードウェア構成の変更により関連 I/O インターフェースタイプの PI 機能が影響を受けたため、発生した可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2068I クラスタ・データの保証が変更されました

説明

以前は保護情報 (PI) ボリュームにアクセスできていた定義済みクラスタが、そのボリュームにアクセスできなくなりました。これは、追加のホストがクラスタに追加されたために発生した可能性があります。また、クラスタのホストのアクセス方法の機能が、ハードウェア構成の変更のため変更された場合にも発生する可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2069M 過度のデータ保証エラーのためコントローラーがサービス・モードになりました

説明

コントローラーが過度なデータ保証エラーを検出したため、コントローラーがリブートしてサービス・モードに入りました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE206AM 過度のデータ保証エラーのためコントローラーが分析ロックダウン・モードになりました

説明

コントローラーが過度なデータ保証エラーを検出したため、コントローラーがリブートして分析ロックダウン・モードに入りました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE206BI コントローラーが分析ロックダウン・モードを終了しました

説明

コントローラーが分析ロックダウン・モードを終了しました。分析ロックダウン・モードの原因となったエラー状態がクリアされ、コントローラーがリブートされます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE206CI コントローラーがデータ保証サービス・モードを終了しました

説明

コントローラーがサービス・モードを終了した場合に、このイベントがログに記録されます。過度のデータ保証エラーのためコントローラーがサービス・モードに入りました。エラー状態がクリアされ、コントローラーがリブートされます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE206DI データ保証の不一致が検出されました - キャッシュ・データが代替からリカバリーされました

説明

キャッシュのディスクへのフラッシュ中にデータ保証エラーが検出されました。キャッシュ・ブロックの1つ以上のデータ保証エラーが代替コントローラーのキャッシュからリカバリーされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE206EI キャッシュ・データ・ブロックのPIエラーが修復されました

説明

キャッシュ・データ・ブロックのPIエラーが修復されました。修復はエンド・ユーザーまたはカスタマー・サポートによって開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE206FI データ保証の不一致が検出されました - データがリカバリーされましたが、ボリュームは機能低下状態です

説明

機能低下したボリュームのディスクへのキャッシュのフラッシュ中にデータ保証エラーが検出されました。障害の発生したドライブで読み取り不能セクター・エラーが発生しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2070I データ保証の不一致が検出されました - 両方のコントローラーのキャッシュ・データ・エラーです

説明

キャッシュのディスクへのフラッシュ中にデータ保証エラーが検出されました。キャッシュ・ブロックの1つ以上のデータ保証エラーが代替コントローラーのキャッシュからリカバリーできませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2101I 代替コントローラーのチェック遅延

説明

代替コントローラーのチェック遅延です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2102I コントローラーのキャッシュのミラーリングが同期していません

説明

ミラーが代替コントローラーのミラーと同期できません。片方のコントローラーがもうひとつのコントローラーのキャッシュにデータをミラーリングできませんでした。これは通常、コントローラーがリブートされますが、ミラー・キャッシュ・エラーが記録される場合もあります (非常にまれ)。このイベントが発生すると、15分経過後もライトバック・キャッシュ (WBC) が無効の場合に独自のクリティカル mel (MEL_EV_WB_CACHING_FORCIBLY_DISABLED) がある WBC が内部的に無効になります。この遅延は、複数のクリティカルな mel を一時的に回避できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2105I コントローラーのキャッシュ再構成イベント

説明

キャッシュが再構成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2109M コントローラーのキャッシュが有効になっていません - キャッシュ・サイズが一致しません

説明

サブシステム内のコントローラーのキャッシュ・サイズが異なるため、ライトバック・キャッシュを有効にできませんでした。0xA1/0x00 の ASC/ASCQ 値もこのイベントとともに記録されます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE210AI コントローラーのキャッシュが有効にできなかったか、内部的に無効にされました

説明

ライトバック・キャッシュが有効にできなかったか、内部的に無効にされました。0xA0/0x00 の ASC/ASCQ 値もこのイベントとともに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE210BI コントローラー間のキャッシュが同期していません

説明

コントローラー間のキャッシュの同期に失敗しました。0x2A/0x01 の ASC/ASCQ 値もこのイベントとともに記録されます。このイベントは、2つのコントローラー間でのキャッシュの同期の内部試行が失敗したことを示します。片方のコントローラーのキャッシュをもう片方のコントローラーにミラーリングするプロセスとは若干異なります。このエラーが再発する場合、クリティカルな MEL イベントがログに記録され、ライトバック・キャッシュが無効になります。その場合、サポートに問い合わせてください。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE210CM コントローラー・キャッシュ・バッテリーに障害が発生しました

説明

キャッシュ・バッテリーに障害が発生しました。0x0C/0x00 の ASC/ASCQ 値もこのイベントとともに記録されます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE210EM 電源サイクルまたはリセット後にコントローラーのキャッシュ・メモリーのリカバリーに失敗しました

説明

キャッシュ・ブロックが正常にリカバリーできなかった場合に、キャッシュ・マネージャーによってログに記録されます。0x0C/0x81 の ASC/ASCQ ステータスを伴います。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE210FI コントローラー・キャッシュのメモリー・パリティ・エラーが検出されました

説明

メモリー・パリティ・エラーが検出されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2110L コントローラーのキャッシュ・メモリーの初期化に失敗しました

説明

永続的 RPA メモリー・パリティ・エラーが検出されました。キャッシュ・メモリー(コントローラー上のデータ・バッファー)のテストが失敗しました。テストは startCacheMemoryDiagnostic_1 SYMbolAPI コマンドを使用して開始されました。エラーが発生した場合、コントローラーはこのイベントを記録してロックダウンします。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2112I コントローラー・キャッシュ・バッテリーが完全に充電されています

説明

キャッシュ・バッテリーは正常な状態に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2113M コントローラー・キャッシュ・バッテリーの有効期限が近づいています。

説明

キャッシュ・バッテリーは、指定された障害のある週数以内です。0x3F/0xD9 の ASC/ASCQ 値もこのイベントとともに記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE2117I コントローラー・キャッシュ・マネージャーのエラーがクリアされました**

説明

場合によっては、CCM によって途中でエラーがログに記録され、後で消去されることがあります。たとえば、代替コントローラーがサブシステムから取り外されると、エラーがログに記録される場合があります。書き込みが完了する前にコントローラーが交換されると、コントローラーが交換され正常に機能するため、CCM は記録されたログをキャンセルします。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE211AI キャッシュが代替コントローラーのキャッシュを使用して修正されました**

説明

キャッシュ・マネージャーが別のコントローラーのキャッシュ・メモリーを使用して修正しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE211BM バッテリーは存在しますが NVSRAM ファイルがどのバッテリー用にも構成されていません**

説明

NVSRAM 設定とバッテリーの存在の間で競合が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE211CI バッテリー・パックは充電中です

説明

キャッシュ・バッテリーは充電中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE211DI 永続的なシングル・ビット ECC イベント - リカバリーされました

説明

メモリーにクリアできないシングル・ビット ECC エラーがあります。メモリーの内容は正常に読み書きできます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE211EM 現在のキャッシュ・サイズはサポートされていません

説明

コントローラーがサポートされていないキャッシュ・メモリー・サイズで構成されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE211FM キャッシュ・バックアップ・デバイスの容量不足

説明

キャッシュのバックアップ・デバイスが欠落しています。完全なキャッシュのバックアップを実行する容量が不足したままです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2120M キャッシュのプロセッサ・メモリー不足

説明

コントローラーには、構成済みのキャッシュをサポートする十分なプロセッサ・メモリーがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2124M 専用ミラー・チャンネルの障害

説明

情報はありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2125L キャッシュ復元中に整合性チェックが失敗しました

説明

キャッシュ・データがバックアップ・デバイスから復元された場合、データ整合性チェックが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2126L 永続的なデバイスへのキャッシュのバックアップが完了しませんでした

説明

コントローラーの電源 (入力電源とバッテリー・バックアップ電源) が失われる前にキャッシュのバックアップが完了しませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2127I クリティカルでないデータのキャッシュ・バックアップ・デバイスの容量不足

説明

バックアップ・デバイスの容量がクリティカルでない状態のデータをバックアップするために十分ではありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2129I キャッシュ・バックアップ・デバイス・エラー

説明

キャッシュのバックアップ・デバイスで I/O エラーが発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE212AI キャッシュ・データベースの不一致が検出されました

説明

別の構成の別のドライブ・トレイが一時的に接続されているため、キャッシュ・データとデータベースのデータの間で不一致が発生しました。永続的なコントローラー構成に影響を与えないように、キャッシュ・データは消去されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE212BM ライトバック・キャッシュが強制的に無効にされました

説明

書き込みキャッシュ機能を使用するように構成されたボリュームで、ライトバック・キャッシュがしきい値期間を超えて強制的に無効にされました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE212CI ライトバック・キャッシュが完全に復元されました

説明

すべてのボリュームのライトバック・キャッシュ機能が完全に復元されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE212DI キャッシュ・データの損失がありましたが、ユーザーからの操作は不要です

説明

キャッシュ・データの損失がありましたが、ユーザー操作は不要です。キャッシュ・データの損失は、コントローラーのリブート後、コントローラーがキャッシュ・ブロックをリカバリーできない場合に発生することがあります。このイベントは、これらのキャッシュ・ブロックがスナップショットのリポジトリ・ボリュームに対応している場合にログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE212EM キャッシュ・データが失われた可能性があります

説明

リカバリー制御ブロック情報が、バックアップ・デバイスからの復元中またはその他の理由で失われました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE212FI キャッシュ・マネージャーはセカンダリー・キャッシュを有効にしました

説明

キャッシュ・マネージャーはセカンダリー・キャッシュを有効にしました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2130I 初期化タイムアウトのためセカンダリー・キャッシュが有効になっていません

説明

コア・ダンプ・マネージャーの初期化タイムアウトのため、セカンダリー・キャッシュは有効になっていません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2131M 唯一のアクティブなコントローラーでダーティー・キャッシュがフラッシュされませんでした

説明

代替コントローラーがリセット状態のままであり、このコントローラーが障害のあるボリュームのダーティーなキャッシュ・データのフラッシュに失敗しました(ドライブがオフラインの可能性あり)。データの損失を回避するためコントローラーは交換しないでください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2202I ボリュームが追加されました

説明

サブシステムに LUN が追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2203I ボリューム・グループまたはボリュームが削除されました

説明

指定された仮想ディスクが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2204I I/O が再開されました

説明

vdResumeIO が指定されたデバイスで呼び出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2206I 再構成が完了しました

説明

CFG マネージャーが指定されたデバイスの再構成を正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2207I デバイスのコピーが完了しました

説明

構成マネージャーが指定されたデバイスのコピー処理を正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2208I 変更 (再構成) のセットアップ

説明

構成マネージャーが指定されたユニットと再構成のデバイス数をセットアップし、VDD を呼び出して再構成を開始しようとしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE220AI コピーバックが開始されました

説明

コピー・タスクが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2213I ゼロを使用してボリュームが初期化されました

説明

指定された LUN にゼロが書き込まれました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2215I ドライブのマークに失敗しました

説明

構成マネージャーが、障害の発生したドライブの UA/AEN をポストしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2216I 一部がサービスから外れました

説明

構成マネージャーが指定された LUN の一部のサービスを停止にしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2217I 一部に障害が発生しました**

説明

指定された LUN の一部に障害が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE221AI 一部が交換されました**

説明

指定された LUN の一部が交換されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE221BI 一部がサービス状態に置かれました**

説明

構成マネージャーが LUN の一部をサービス状態にしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE221CI コンポーネントがオフラインにされました

説明

ドライブ・グループ全体がオンラインになり、ドライブ・グループの最初の 16 デバイスがデータ・バッファに記録されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE221FI 即時可用性初期化 (IAF) がボリュームで完了しました

説明

ボリュームは即時使用可能フォーマットを完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2220I ホット・スペア・ドライブがホット・スペア・リストに追加されました

説明

グローバル・ホット・スペア・リストにドライブが追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2221I ホット・スペア・ドライブがホット・スペア・リストから削除されました

説明

ホット・スペア・リストからドライブが削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2222I ボリュームの論理ユニット番号が再割り当てされました

説明
新しいランクに既存の LUN と重複するユニット番号があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2224I 再構成が開始されました

説明
指定されたデバイスで再構築が開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2226I ドライブが速度低下しました

説明
指定されたドライブが速度低下しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2227I ドライブが最適としてマークされました

説明

ルーチン `cfgSetDevOper` (外部インターフェース) が、フォーマット・コマンド・ハンドラーまたはモード選択コマンド・ハンドラーによってシェルから呼び出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2228I ドライブが取り外されました

説明

`cfgDelDrive` (外部インターフェース) または `cfgDriveDeleted` が呼び出されました。このインターフェースは、シェルまたはモード選択コマンドから呼び出すことができます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE222DM ドライブが手動で失敗しました

説明

デバイスが手動で失敗しました (SYMBOLAPI コマンドを使用)。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE222EI ドライブを取り外されたとマーク

説明

ドライブが取り外されたとマークされます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2231I ドライブが取り外されるとマークされました

説明
構成マネージャーの状態マシンが、ドライブに取り外されるとマークします。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2233I 割り当て解除されたドライブが取り外されるとマークされました

説明
構成マネージャーによって、割り当て解除されたドライブが取り外されるとマークされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2234I 再構築中のドライブが取り外されるとマークされました

説明
再構築が完了していないドライブが取り外されました。これは通常、再構築が開始されるのを待機しているドライブが取り外された場合に発生します。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2235I 最適/交換済みドライブが取り外されるとマークされました

説明

最適または交換されたドライブが取り外されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2236I ホット・スペア・ドライブのコピーが完了しました

説明

構成マネージャーの状態マシンが、グローバル・ホット・スペア・ドライブのコピー操作を完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2247I リカバリー不能な中断された書き込み中にボリュームのデータが失われました

説明

SOD 中のメディア・エラー障害のため、LUN が DEAD とマークされました。中断された書き込み処理中に発生したエラーによって、LUN が DEAD 状態に遷移しました。このエラーで SK/ASC/ASCQ=0x06/0x3F/0xEB が報告されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2249M 交換する物理ドライブが小さすぎます

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0x8B という UA/AEN をポストしました。これは、コントローラーがドライブ状態をドライブ容量が最小よりも小さいと設定したことを示します。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE224AM ドライブのブロック・サイズが正しくありません

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0x8C という UA/AEN をポストしました。これは、コントローラーがドライブ状態をドライブのブロック・サイズが誤っていると設定したことを示します。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE224BM ドライブ障害 - 初期化に失敗しました

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0x86 という UA/AEN をポストしました。これは、コントローラーがドライブ状態をフォーマット失敗エラーと設定したことを示します。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE224CI 誤ったドライブが取り外されました/交換されました

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0x89 という UA/AEN をポストしました。これは、コントローラーがドライブ状態を誤ったドライブが取り外されたか交換されたと設定したことを示します。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE224DM ドライブ障害 - 一日の始動時に応答がありません

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0x85 という UA/AEN をポストしました。これは、コントローラーがドライブ状態を応答なしエラーと設定したことを示します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE224EM ドライブ障害 - 初期化/再構築に失敗しました

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0x82 という UA/AEN をポストしました。これは、コントローラーがドライブ状態をドライブの交換後に使用可能にできなかった失敗と設定したことを示します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE224FI すべてのドライブに対してホット・スペア容量が十分ではありません

説明

定義されたグローバル・ホット・スペア・デバイスが、サブシステム内のすべてのドライブをカバーするために十分ではありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2250M ボリューム障害

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0xE0 という UA/AEN をポストしました。これは論理ユニット障害を示します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2251M ドライブ障害 - 再構築に失敗しました

説明

構成マネージャーが、ASC/ASCQ=0x3F/0x8E という UA/AEN をポストしました。これは、SOD の再構築失敗によりドライブに障害が発生したことを示します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2252M 中断された書き込み中にドライブがオフラインとマークされました

説明

中断された書き込みの処理中に指定されたデバイスに障害が発生しました。障害のあるデバイスごとに SK/ASC/ASCQ=0x06/0x3F/0x98 がオフロードされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2256I ボリュームのコピーバックが完了しました

説明

ボリュームのコピーバックが完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE225AI 即時可用性初期化 (IAF) がボリュームで開始されました

説明
ボリュームで IAF が開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE225CI コントローラーが停止状態です

説明
コントローラーが停止しました。単一構成では単一コントローラーが外部であり、無効なファームウェアがあります。二重構成では両方のコントローラーが外部であり、無効なファームウェアがあります。もうひとつのシナリオは、2つのコントローラーが単一構成であり、コントローラー「B」が停止した場合です。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE225DI 自動構成が開始されました

説明
自動構成が開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE225EI 自動構成が正常に完了しました**

説明

自動構成が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE225FI 自動構成が失敗しました**

説明

自動構成が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE2260M 認証されていないドライブが検出されました**

説明

認証されていないドライブがアレイで検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE2261I コントローラーのクロックが NTP または SNTP サーバーによって設定されました**

説明

コントローラーのクロックがNTPまたはSNTPサーバーによってブロードキャストされる時刻に設定されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2262M 障害のあるドライブが間違ったドライブ・タイプと交換されました

説明

ボリューム・グループに割り当てられているドライブに障害が発生し、取り外され、障害があるドライブとは異なるドライブと交換されました (例: Fibre Channel ドライブを SATA ドライブに交換)。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2263I ドライブを正常に交換しました

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2264I ドライブの交換に失敗しました

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2266M ボリュームの変更操作が失敗しました

説明

再構築操作中にドライブに障害が発生したため、ボリューム・グループのすべてのボリュームに障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2267M 無効な構成データベースのため互換性のないドライブ

説明

無効なボリューム・グループ構成のため、ドライブが互換性がない状態に遷移しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2268I コンポーネントの容量が低下しました

説明

ボリューム・グループの容量が低下しました。これは、容量がより大きいドライブに障害が発生したため容量がより小さいドライブにスワップされた場合に発生します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2269I ボリューム・グループ・ドライブのエクスポートを使用できません

説明

ボリューム・グループをエクスポートしようとしたのですが、1つ以上のドライブがステイブル・ストレージの何らかの問題のためにエクスポートできません。このような問題は該当のドライブの今後のインポートでも発生する可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE226AI Dacstore 領域が移動されました

説明

データ・パリティ・ログ領域が Dacstore の未使用部分に移動されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE226BM セキュリティー (FDE) キーが必要です

説明

FDE ロック・キーが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE226CM ドライブ障害

説明

ドライブの障害が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE226DM 割り当てられたドライブまたはホット・スペアで使用中のドライブが取り外されました

説明

使用中のボリューム・グループまたはホット・スペア・ドライブに割り当てられたドライブが取り外されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE226EM ソリッド・ステート・ドライブが寿命です

説明

今すぐ SSD の交換を手配してください。ドライブ障害が発生する恐れがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE226FI ソリッド・ステート・ドライブの寿命が近づいています

説明

可能な限り速やかに SSD を交換するよう手配してください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE2271M 物理ドライブの容量がサポートされていません**

説明

コントローラー・ファームウェアが、サポートされていない容量のあるドライブを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE2273M ホット・スペアが使用中です**

説明

情報はありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE2274M コンポーネントが欠落しています**

説明

グループからすべてのドライブが取り外されたため、ボリューム・グループが欠落状態に変更されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2275M コンポーネントが完全ではありません

説明

グループ内の1つ以上のドライブが取り外されたため、ボリューム・グループが不完全状態になりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2276M 変換コネクターの FW バージョンがサポートされていません

説明

変換コネクターのファームウェア・バージョンが、変換コネクターの背後のドライブと互換性がありません。新しい変換コネクター・ファームウェアが必要です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2277G リポジトリ・ボリュームのセキュリティーの非互換性が検出されました

説明

操作が実行された結果、スナップショット・グループ、スナップショット・イメージ、またはミラー・ボリュームがセキュア有効化されましたが、関連するスナップショット・イメージ・リポジトリ、スナップショット・グループ・リポジトリ、ミラー・リポジトリまたはミラー・セカンドリー・ボリュームはまだセキュア有効化されていません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2278M エミュレーション・ドライブの互換性のないアラインメント

説明

ゼロ以外の最も小さい値に整列された LBA を持つエミュレーション・ドライブをロックアウトします。エミュレーション・ドライブは、物理と論理のブロック・サイズが同一ではなく、そのため論理ブロック・サイズをエミュレートするドライブです。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2279I 再構築のため IAF が中断されました

説明

再構築が発生できるように IAF 操作が中断されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE227AI IAF が再開されました

説明

再構築のために中断されていた IAF が再開されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE227BI 再構成が中断されました

説明

ボリューム・グループの再構築を許可するため、ボリューム・グループの再構成が中断(一時停止)されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE227CM 対象のコピー先がドライブのコピーを開始するのを待機しています

説明

コントローラーが、ドライブに障害が発生しようとしていることを検出しましたが、ドライブの自動コピー操作をトリガーできませんでした。対象のコピー先が使用できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE227DI 寿命を迎えたソリッド・ステート・ドライブによってドライブのコピーがトリガーされました

説明

ソリッド・ステート・ドライブが、寿命の終了を報告しました。ドライブに障害が発生する前にドライブの自動コピー操作がトリガーされます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE227EI ドライブのコピーが開始されました。

説明

コピー後障害状態操作がドライブで開始されました。障害が発生しようとしていると検出された場合に自動的にトリガーすることも、ユーザーによって開始することもあります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE227FI ドライブのコピーが開始されました。

説明

ユーザーが開始するコピー後交換操作がドライブで開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2280I ドライブのコピーが完了しドライブが障害状態になりました

説明

コピー後障害状態操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2281I ドライブのコピーが完了しドライブが交換されました

説明

コピー後交換操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2282I ドライブのコピーがキャンセルされました

説明

ユーザーの要求より、またはコピー操作を行うドライブに障害が発生したため、ドライブのコピーがキャンセルされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2283I ドライブのコピーが中断されました

説明
ドライブのコピー操作が中断されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2284I ドライブのコピーが再開されました

説明
中断されていたドライブのコピー操作が再開されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2285M ドライブによってドライブ障害が近づいていることが検出されました

説明
PFA 状態が検出されましたが、構成設定または現在のボリュームの状態が原因で自動ドライブ・コピー操作が開始されませんでした。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2286I 障害が発生しようとしていると検出されたドライブによって、ドライブのコピーがトリガーされました

説明

ドライブが、障害が発生しようとしていることを検出しました。これによりドライブに障害が発生する前にドライブの自動コピー操作がトリガーされます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2287M NTP ドメイン・サーバー名が無効であるか、構成されているプライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーに到達できません

説明

コントローラーが、管理されているプライマリーまたはセカンダリー DNS を使用して NTP サーバーの指定されたドメイン名の IP アドレスを解決できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2288M NTP サーバーの解決済みまたは構成済み IP アドレスが間違っているか、接続されたネットワーク経由でその IP アドレスに到達できません

説明

コントローラーが NTP サーバーの解決済みまたは構成済み IP アドレスに到達できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE2289M** このコントローラーの DNS/NTP 構成が誤っているか、すべての NTP サーバーがネットワーク経由で到達できません。

説明

構成済みプライマリーおよびセカンダリー NTP サーバーに対するすべての SNTP クエリが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE228AI** コントローラーがリブートされた後、2つのコントローラーで NTP 状態が比較されます。この場合、これらは異なることが検出されました。たとえば、あるコントローラーでは NTP が有効であり、別のコントローラーでは NTP が無効です。これは標準的ではありませんが、意図的な場合もあります

説明

このアレイ内のコントローラーの NTP 有効化/無効化設定が異なっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2302M** パワー・サプライの SBB 検証失敗

説明

パワー・サプライはストレージ・ブリッジ・ベイの検証に失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2303M ミッドプレーン EEPROM の内容不一致

説明

ミッドプレーンの EEPROM の内容が一致しません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2304M 2 つの接続されたインターフェース・バスで障害が発生しました

説明

2 つの接続されたインターフェース・バスで障害が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2305M VPD EEPROM 破損

説明

ストレージ・ブリッジ・ベイ EEPROM の VPD データが破損しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2306I 1 つのコントローラーのミッドプレーン EEPROM の内容不一致

説明

ミッドプレーンの SBB EEPROMS が、冗長ペアの片方のコントローラーによって不一致と検出されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2307I シャーシのシリアル番号が修正されました

説明

コントローラー・ファームウェアが、元のシャーシのシリアル番号が正しくなく、シリアル番号が正しい値に再プログラムされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2308F シャーシのシリアル番号が正しくない可能性があります

説明

コントローラー・ファームウェアがシャーシのシリアル番号を検査しましたが、有効性を確認できませんでした。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2400I ホット・スワップ・モニターがドライブの取り外しを検出しました

説明

ホット・スワップ・モニターが、ドライブがシステムから取り外されたことを検出しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2401I ホット・スワップ・モニターがドライブの挿入を検出しました

説明

ホット・スワップ・モニターが、ドライブがシステムに挿入されたことを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2500M コントローラーが取り外されました

説明

コントローラーが、デュアル・コントローラーを使用するように構成されたアレイから取り外されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2506I 欠落したコントローラーが再挿入されました

説明

欠落していたコントローラーが二重環境に再挿入されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2600I コントローラー・ファームウェアの自動同期が開始されました

説明

ACS ダウンロードが開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2601I コントローラー・ファームウェアの自動同期が完了しました

説明

自動コード同期の完了後、コントローラーがリブートされました。0x29/0x82 の ASC/ASCQ 値もこのイベントとともに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2602L コントローラー・ファームウェアの自動同期が失敗しました

説明

コードの自動同期に失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2603I デフォルト・ボリュームを作成しました

説明

デフォルトの LUN が SOD に作成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2604M 永続的なコントローラーのメモリー・パリティ・エラー

説明

永続的なメモリー・パリティ・エラー状態が設定されていることを SOD が検出しました。RPA メモリーが永続的なエラーを報告しました。通常はこれによりロック・ダウンします。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2605I 一日の始動時のルーチンが完了しました

説明

コントローラーの初期化が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2606I 一日の始動時のルーチンが開始されました

説明

コントローラーが一日の始動時のルーチンを開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2607M 不整合なセキュリティー (FDE) ストレージ・アレイのロック・キーです

説明

不整合なアレイのロック・キー状況が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE2700I コントローラー RPA メモリー・パリティエラーが検出されました**

説明

RPA メモリーでパリティエラーが見つかった場合に一日の始動時の ccmInit 中に記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2702I コントローラーの予期しない RPA 割り込みが検出されました**

説明

予期しない RPA 割り込みが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2703I プロセッサ・メモリーでリカバリー可能エラーが検出/修正されました**

説明

コントローラーでリカバリー可能なプロセッサ DRAM ECC エラー (最大しきい値より下) が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2705M 複数の一致しないキー ID が見つかりました

説明

ファームウェアによって、複数の一致しないドライブ・ロック・キー ID が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2801M UPS バッテリーでストレージ・アレイが実行されています

説明

UPS バッテリーがサブシステムへの電力供給を開始しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2802I UPS バッテリーが完全に充電されています

説明

UPS バッテリーが充電され正常な状態に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2803M UPS バッテリー - 障害まで 2 分

説明

UPS には、障害が発生するまでに 2 分の電力しか残っていません。コントローラーは、ダーティなデータがある場合はそれらをフラッシュし、データのキャッシュをオフにします。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2809I コントローラー・トレイのコンポーネントが最適に変更されました

説明

サブシステムのラインは正常な状態に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE280AM コントローラー・トレイのコンポーネントが取り外されました

説明

目的のサブシステム・ラインが取り外されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE280BM コントローラー・トレイのコンポーネントに障害が発生しました

説明

サブシステムのラインが失敗状態に遷移しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE280CI ドライブ・トレイのコンポーネントが最適に変更されました

説明

エンクロージャーが正常な状態に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE280DM ドライブ・トレイのコンポーネントが故障したか、取り外されました

説明

エンクロージャーが失敗状態に遷移しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2816M トレイ ID 競合 - ドライブ・トレイ間で ID が重複しています

説明

コントローラーは、サブシステム内にドライブ・トレイ ID の重複を検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2817I トレイ ID の競合が解決されました

説明

コントローラーは、エンクロージャー ID の競合が存在しなくなったことを検出しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE281AI 温度が最適な状態に変更されました

説明
コントローラーは、温度センサーが正常な状態に移行したことを検出しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE281BM 公称温度を超えました

説明
コントローラーは、温度センサーが警告状況に移行したことを検出しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE281CM 最大温度を超えました

説明
コントローラーは、温度センサーが失敗状況に移行したことを検出しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE281DM 温度センサーが取り外されました**

説明

コントローラーは、温度センサーが欠落していることを検出しました。これは、エンクロージャーの SES が欠落していることを意味します。エンクロージャーを調べて、両方の SES コンポーネントが取り付けられていることを確認します。別のイベントは、一時センサーが存在しますが障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE281EM IOM (ESM) ファームウェアが一致しません**

説明

コントローラーは、2つの IOM (ESM) で同じファームウェアのバージョンが実行されていないことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE281FI IOM (ESM) ファームウェアの不一致が解決しました**

説明

コントローラーは、ファームウェアの不一致がクリアされたことを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2823M ドライブがバイパスされました

説明

ドライブが両方のポートでバイパスされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2824I ドライブのバイパス状態が解決されました

説明

ドライブは少なくとも1つのポートで使用できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2829M コントローラーの冗長性が失われました

説明

アレイが、1つのコントローラーが障害モードであると判別しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE282AI コントローラーの冗長性が復元されました

説明

アレイが、コントローラーが最適状態に復元されたと判別しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE282BM ドライブ・トレイ・パスの冗長性が失われました

説明

ドライブ・トレイ・パスに障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE282CI ドライブ・トレイ・パスの冗長性が復元されました

説明

ドライブ・トレイ・パスが復元されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE282DM ドライブ・パスの冗長性が失われました

説明

アレイは、ドライブ・パスの冗長性の喪失が永続的な状態であると判別しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE282EI ドライブ・パスの冗長性が復元されました

説明

アレイは、冗長性が失われた状態が存在しなくなったと判別しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE282FM IOM (ESM) ファームウェアの互換性のないバージョンが検出されました

説明

IOM (ESM) ファームウェアがストレージ・アレイのコントローラー・ファームウェアのバージョンと互換性がないため、IOM (ESM) へのファームウェアのダウンロードが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2830M ドライブ・タイプの混在はコンプライアンス違反です

説明

ドライブ・タイプの混在がサポートされていないか、ファームウェアで物理ドライブ・タイプの混在があることが判別され、ドライブ・タイプの混在がプレミアム・フィーチャーとして構成されており、MDT が有効にされていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2831M 認証されていない IOM (ESM) が検出されました

説明

認定されていない IOM (ESM) がドライブ・エンクロージャーで検出されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2832M 認証されていないドライブ・トレイが検出されました

説明

トレイの両方の ESM が認定されていません。トレイに ESM が 1 つだけであり、それが認定されていません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2833M コントローラー・ホスト・インターフェース・カード ID が一致しません

説明

ベース・コントローラーまたはホスト・インターフェース・カードが、ストレージ・アレイのプライマリ・コントローラーと代替コントローラー間で異なります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2834I コントローラー・ホスト・インターフェース・カード ID の不一致が解決されました

説明

不一致状態がクリアされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2835M ドライブ・トレイのケーブルが正しく接続されていません

説明

ストレージ・アレイ構成では、ドライブ・トレイが連続して順番にケーブル配線されている必要がありますが、そうなっていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2836M ディスクリット・ライン診断が失敗しました

説明

ディスクリット・ライン・テストが失敗しました。コントローラーに障害があるか、相互接続モジュールに障害があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2837I ディスクリット・ライン診断の失敗が解決されました

説明

障害の発生したコンポーネント (コントローラーまたは相互接続モジュール) が交換され、ディスクリット・ライン・テストが正常に再実行されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE2838M 相互接続/バッテリー・キャニスターが取り外されました**

説明

相互接続またはバッテリー・キャニスターがコントローラー・エンクロージャーから取り外されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE2839I 相互接続/バッテリー・キャニスターが再挿入されました**

説明

相互接続またはバッテリー・キャニスターがコントローラー・エンクロージャーに再挿入されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE283BM パワー・サプライに障害が発生しました**

説明

パワー・サプライに障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2840I コントローラー下位モデルが設定されていないか、サポートされていません

説明

コントローラー下位モデル識別子が設定されていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2841M コントローラー下位モデルが一致しません

説明

下位モデル識別子がサポートされていないか一致しないため、代替コントローラーが自己ロックダウンを実行しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2842I コントローラー下位モデルの不一致が解決しました

説明

コントローラー下位モデルの不一致が解決しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2847I GBIC/SFP が取り付けられました

説明

SFP が取り付けられました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2848I GBIC/SFP が取り外されました

説明

SFP が取り外されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2849M IOM (ESM) ハードウェアが一致しません

説明

コントローラーは、ストレージ・アレイ内のエンクロージャーの IOM (ESM) ハードウェアが一致しないことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE284AI IOM (ESM) ハードウェアの不一致が解決しました

説明

コントローラーは、IOM (ESM) ハードウェアの不一致状態がクリアされたことを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE284BL リンク速度 (データ・レート) スイッチの位置が変更されました

説明

コントローラーは、ESM ハードウェアの不一致状態がクリアされたことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE284DI ドライブ・トレイ拡張限度の範囲外です

説明

SHIPPED LIMIT 属性の値が、製品でサポートできる範囲を超えています。拡張トレイの数は、コントローラーでサポートできる数に制限されます。これは下位モデル識別子によって決定されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE284EM 冗長電源ファン・キャニスターが必要です - 検出された電源ファン・キャニスターは 1 つのみです

説明

コントローラーは、冗長性の理由からパワー・サプライ/ファンを組み合わせた CRU を必要とするエンクロージャー内で、ファン 1 つのみの CRU を検出しました。このイベントは、条件が発生したときに 1 回のみ記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE284FM 正しく構成されていないトレイ

説明

必要です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2850I ドライブ・トレイのケーブルが正しく接続されました

説明

RAID コントローラーは、ESM ケーブル接続エラー (0x2835) が解決されたことを検出しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2851I エンクロージャーの EEPROM 読み取りに失敗しました

説明

EEPROM VPD データの読み取りで問題が発生しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2852M IOM (ESM) 構成設定のバージョンが一致しません

説明

エンクロージャーの 2 つの IOM (ESM) が異なる出荷時デフォルト VPD データを報告し、この状態の自動訂正が失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE2853I IOM (ESM) 構成設定のバージョンの不一致がクリアされました**

説明

工場出荷時のデフォルト値の不一致状態がクリアされました。両方の IOM (ESM) が同じ工場出荷時のデフォルトのバージョン情報を報告したか、不一致の IOM (ESM) ペアの片方が取り外されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE2854M ドライブ・ポートがバイパスされました - エラーのしきい値を超えました**

説明

Fibre Channel ドライブ・ポートが、エラーのしきい値を超えているため ESM によってバイパスされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE2855M コントローラーは、代替コントローラーのボード ID を読み取ることができません**

説明

代替コントローラーのボード ID を読み取ることができません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2856M ドロワーに障害が発生しました

説明

ドロワーに障害が発生し、動作しません。このドロワー内のドライブにアクセスできません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2857M ドロワーが開いているか、取り外されました

説明

ドロワーが開いているか、取り外されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2858I ドロワーが閉じられました

説明

ドロワーの状態が、開いている/取り外された状態から閉じられた状態に変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2859I ホスト側 SFP が取り付けられました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE285AI ホスト側 SFP 取り外されました

説明
ホスト側 SFP が取り外されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE285BI ドライブ側 SFP が取り付けられました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE285CI ドライブ側 SFP が取り外されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE285DM 拡張トレイのサーマル・シャットダウン

説明

拡張トレイが、温度の理由でシャットダウンしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE285FM トレイのドロワーが機能低下状態になりました

説明

ドロワーの DCM に障害が発生したか、ドロワーが機能低下とマークされました。ドロワーを保守する必要がありますが、DCM 1 つがまだ動作しているため、ドロワーのドライブに対する IO は継続できます。両方の DCM に障害が発生した場合は、ドロワーは失敗とマークされます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2860I ドロワーのステータスが最適になりました

説明

ドロワーの障害状態がなくなったため、ドロワーは最適状態です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2861M 無効なドロワーが検出されました

説明

ドライブ・エンクロージャー内に無効なドロワーが検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2862M ドロワーが取り外されました

説明

ドロワーが取り外されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2863M ホスト側 SFP が失敗しました

説明

使用中のプロトコルに対する誤ったタイプの可能性により、ホスト側 SFP に障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2864M ホスト側 SFP がサポートされていません

説明

使用中のプロトコルに対して誤ったタイプのホスト側 SFP が取り付けられました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE2865I 最適なホスト側 SFP

説明

ホスト側 SFP が最適です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE2866F IOM (ESM) が、例外イベントを報告しました。

説明

IOM (ESM) 例外イベントが発生しました (例: 検出、異常終了、または予期しない再起動)。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2900L 無効なシステム構成に入りました

説明

システムが無効な構成状態に入っています。システムでその状態が解決されない場合 24 時間ごとに報告されます。システムの構成が無効な状態の場合、構成の変更は許可されません - 新しいボリュームや新しいスナップショットの作成など、あらゆる種類の変更を行うことができません。既存のユーザー・データでは、まだ IO を実行できます。リカバリー guru を使用して、無効な構成状態を修正してください。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE2901I 無効なシステム構成を脱しました

説明

システムが無効なシステム構成状態からリカバリーしました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3000I フォーマット形式が発行されました

説明

コントローラーがフォーマット・コマンドを処理しました。LUN の値は、コントローラーがフォーマットする LUN を示しています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3002I ホストからブロックの再割り当てが発行されました

説明

ホストからブロックの再割り当てコマンドが発行されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3006I セーフ・パススルーが発行されました

説明

パススルー・コマンドがドライブに送信される前に、パススルーの設定およびパススルーの保存それぞれのコマンドハンドラーによってログが記録されます。以下のパススルー・コマンドは記録されません: Test Unit Ready、Read Capacity、Inquiry、Mod。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE3007I ページ 1 のモード選択を受信しました**

説明

ページ 0x01 のモード選択が受信され、POST エラー・ビット値が NVSRAM に保存されている値から変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE3009I キャッシュ・ページ 8 のモードを受信しました**

説明

モード・セレクト・ページ 0x08 (キャッシュ・ページ) を受信しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE300AI コントロール・モード・ページ A のモード選択を受信しました**

説明

モード選択ページ 0x0A (コントロール・モード・ページ) を受信しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE300DI 冗長コントローラー・ページ 2C のモード選択を受信しました**

説明

モード選択ページ 0x2C (冗長コントローラー・ページ) を受信しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3012I 書き込みバッファを受信しました

説明

書き込みバッファが、オプション・データにリストされたバッファ ID に受信されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3014I ドライブ・ファームウェアのダウンロードが開始されました

説明

ドライブ・ファームウェアのダウンロードが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE301AI ドライブ・ファームウェアのダウンロードに失敗しました

説明

ドライブ・ファームウェアのダウンロードに失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE301BI ドライブ・ファームウェアおよび/または変換コネクタ・ファームウェアのダウンロードが完了しました

説明

ドライブ・ファームウェアおよび/または変換コネクタ・ファームウェアのダウンロードが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE301CI IOM (ESM) ファームウェアのダウンロードが開始されました

説明

IOM (ESM) ファームウェアのダウンロードが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE301DI IOM (ESM) ファームウェアのダウンロードに失敗しました

説明

IOM (ESM) ファームウェアのダウンロードに失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE301EI IOM (ESM) ファームウェアのダウンロードが完了しました

説明

IOM (ESM) ファームウェアのダウンロードが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE301FI リソース不足のため、ボリュームを登録できません

説明

リソース不足のため、ボリュームを登録できません。これは、コントローラーで使用可能なメモリーが不足しており、永続予約が受け付けられないことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3020I パワー・サプライ・ファームウェアの更新はブロックされました

説明

パワー・サプライが最適ではないか、冗長性がないため、パワー・サプライのファームウェアの更新がブロックされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3021I パワー・サプライ・ファームウェアの更新が失敗しました

説明

パワー・サプライの問題か、ファームウェア・イメージの問題か、パワー・サプライとの通信の問題のいずれかのため、パワー・サプライ・ファームウェアの更新の試行が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE3022I パワー・サプライ・ファームウェアの更新が開始されました**

説明

1つ以上のパワー・サプライのパワー・サプライ・ファームウェアの更新が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE3023I パワー・サプライ・ファームウェアの更新が完了しました**

説明

1つ以上のパワー・サプライのパワー・サプライ・ファームウェアの更新が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE3024I すべてのドライブのダウンロードが完了しました**

説明

ドライブ更新プロセス全体が完了するとログに記録されます。個々のドライブ完了状態は、個々の MEL イベントで報告されます。ドライブ固有のステータスには成功、失敗、または試行状態があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3025I Set Target Port Groups (STPG) コマンドがこのボリュームで受信されたため、ボリュームが転送されました

説明

STPG コマンドが受信されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3101I 最近ログに記録されたイベントの非同期イベント通知 (AEN) がポストされました

説明

コントローラーが AEN をポストしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3300I 自動コード同期のドライブへのイメージ書き込みが開始されました

説明

コントローラー・ファームウェア・イメージのドライブへの書き込みが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3301I 自動コード同期のドライブへのイメージ書き込みが完了しました

説明

コントローラー・イメージのドライブへの書き込みが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3302I 自動コード同期のドライブ・イメージが無効化されました

説明

ドライブのコントローラー・ファームウェア・イメージが無効化されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3303I 自動コード同期のドライブへのイメージ書き込みが失敗しました

説明

ファームウェア・イメージの書き込みが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3304I 自動コード同期のドライブ・イメージの無効化に失敗しました

説明

ドライブのイメージの無効化に失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3305I ドライブ・イメージの書き込み再試行の回数が尽きました

説明

イメージを書き込む再試行回数が尽きました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3306I 自動コード同期イメージのストレージ容量が足りません

説明

ACS イメージを保管する使用可能なドライブがありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3307F 自動コード同期イメージのストレージ容量またはドライブ数が足りません

説明

ACS イメージを保管できる十分なドライブがありません。ファームウェアの一部をドライブ・イメージとして保存しようとしたますが、操作を完了するために十分なドライブがありませんでした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE3402I 未加工データの取得がユーザーによってキャンセルされました

説明

未加工データの取得がユーザーによってキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3403I 未加工データの取得がコントローラーによってキャンセルされました

説明

未加工データの取得がコントローラーによってキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3404I 未加工データの復元が開始されました

説明

未加工データのコントローラーへの復元が開始されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3405I 未加工データの復元が完了しました

説明

未加工データのコントローラーへの復元が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3406I 未加工データの復元がユーザーによってキャンセルされました

説明

未加工データのコントローラーへの復元がユーザーによってキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3407I 未加工データの復元がコントローラーによってキャンセルされました

説明

未加工データのコントローラーへの復元がコントローラーによってキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3408I 未加工データの取得構造の不整合が検出されました

説明

未加工データの取得の整合性チェックがデータベースで不一致を検出しました。この場合、以前に取得したデータベースがコントローラーに復元されます。ただし、復元したデータベースの検証中に不一致が検出されました。たとえば、メタデータ・レコード、最上位ディレクトリー・レコード、または第2レベルのディレクトリー・レコードが無効の可能性があります。インポート済みのデータベースは使用できません。別のデータベースをインポートするか、システムを完全にリセットする必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3500I スケジュールが作成されました

説明

スケジュール・オブジェクトが作成され、特定の時刻に開始される操作 (スナップショットなど) に関連付けられました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3501I 以前に定義されたスケジュールが変更されました

説明

以前に定義されたスケジュール・オブジェクトを変更するコマンドをホスト・アプリケーションから受信しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3502I 以前に定義されたスケジュールが削除されました

説明

以前に定義されたスケジュール・オブジェクトを削除するコマンドをホスト・アプリケーションから受信しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3503I 以前に定義されたスケジュールが有効化されました

説明

以前に定義されたスケジュール・オブジェクトを有効化するコマンドをホスト・アプリケーションから受信しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3504I 以前に定義されたスケジュールが無効化されました

説明

以前に定義されたスケジュール・オブジェクトを無効化するコマンドをホスト・アプリケーションから受信しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3505I スケジュールされていた操作の開始が失敗しました

説明

スケジュール・オブジェクトに関連付けられた操作の開始が失敗しました。操作をスケジュールされていた時刻が経過した際にコントローラーがオフラインだった可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3506I スケジュールに関連付けられた操作が完了しました

説明

スケジュール・オブジェクトに関連付けられた操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3508I 操作がスケジュールされた時間に達し、関連付けられた操作が開始されました

説明

スケジュールされた時刻に達したため、スケジュール・オブジェクトに関連付けられた操作が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3600I ストレージ・アレイで SSD キャッシュが作成されました

説明

ストレージ・アレイで SSD キャッシュが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3601I ストレージ・アレイで SSD キャッシュが削除されました

説明

ストレージ・アレイで SSD キャッシュが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3602I SSD キャッシュが中断されました

説明

ユーザーによって SSD キャッシュが中断されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3603I SSD キャッシュが再開されました

説明

ユーザーによって SSD キャッシュが再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3604M 2つのコントローラーのキャッシュ・サイズが一致しないため、SSD キャッシュが失敗しました

説明

2つのコントローラーのキャッシュ・サイズが一致しないため、SSD キャッシュが失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE3605M SSD キャッシュが最適ではないドライブに関連しています

説明

SSD キャッシュが最適ではないドライブに関連しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE3607I ボリュームで SSD キャッシュが有効になりました

説明

ボリュームで SSD キャッシュが有効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3608I ボリュームで SSD キャッシュが無効になりました

説明

ボリュームで SSD キャッシュが無効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3609I ドライブが SSD キャッシュに追加されました

説明

ドライブが SSD キャッシュに追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE360AI ドライブが SSD キャッシュから削除されました

説明

ドライブが SSD キャッシュから削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE360BI SSD キャッシュのパフォーマンス・モデルの作成が開始されました

説明

SSD キャッシュのパフォーマンス・モデルの作成が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE360CI SSD キャッシュのパフォーマンス・モデルの作成が停止しました

説明

SSD キャッシュのパフォーマンス・モデルの作成が停止しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE360DI SSD キャッシュのパフォーマンス・モデルの作成結果がリセットされました

説明

SSD キャッシュのパフォーマンス・モデルの作成結果がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE360EI SSD キャッシュが最適な状態に遷移しました

説明

SSD キャッシュが最適な状態に遷移しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE360FI ストレージ・アレイで SSD キャッシュのパフォーマンス・モデル作成の内部構造が作成されました

説明
ストレージ・アレイで SSD キャッシュのパフォーマンス・モデル作成の内部構造が作成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3610I ストレージ・アレイで SSD キャッシュのパフォーマンス・モデル作成の内部構造が削除されました

説明
ストレージ・アレイで SSD キャッシュのパフォーマンス・モデル作成の内部構造が削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3611I SSD キャッシュが実行するモデル作成がボリュームで有効にされました

説明
SSD キャッシュが実行するモデル作成がボリュームで有効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3612I SSD キャッシュが実行するモデル作成がボリュームで無効にされました

説明

SSD キャッシュが実行するモデル作成がボリュームで無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3613I SSD キャッシュの名前が変更されました

説明

SSD キャッシュの名前が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3700I コア・ダンプがキャプチャーされました

説明

コア・ダンプがキャプチャーされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3701I コア・ダンプがキャプチャーされませんでした

説明

コア・ダンプがキャプチャーされませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3702I コア・ダンプのキャプチャーに失敗しました

説明

コア・ダンプが試行されましたが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3703I コア・ダンプの取得を開始しました

説明

コア・ダンプの取得を開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3704I コア・ダンプの取得を完了しました

説明

コア・ダンプの取得を完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3705I コア・ダンプの取得がキャンセルされました

説明

コア・ダンプの取得がキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3706I コア・ダンプの取得がタイムアウトになりました

説明

コア・ダンプの取得がタイムアウトになりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3707I コア・ダンプが取得されずに上書きされました

説明

コア・ダンプが作成されましたが、上書きされる前に取得されませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3708I コア・ダンプの復元を完了しました

説明

コア・ダンプの復元が完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3803M ディスク・プール再構築の予約済みドライブ数がしきい値を下回っています

説明

ディスク・プール内の再構築用に予約された利用可能なスペースが再構築予約済みディスク数の値を下回りました。これは、障害のあるドライブが再構築され予約スペースを使用した場合に発生します。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE3804M ディスク・プールの使用率が警告しきい値を超えました

説明

プールの使用率がプール使用率の警告しきい値を超えました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE3805M ディスク・プールの使用率がクリティカルしきい値を超えました

説明

ディスク・プールの使用がプール使用のクリティカルしきい値を超えました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE3807I ディスク・プール・ドライブの再構築が開始されました

説明

ディスク・プールに割り当てられているドライブ上で再構築が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3808I ディスク・プール・ドライブの再構築が完了しました

説明

ディスク・プールに割り当てられているドライブ上で再構築が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3809M ディスク・プールのすべての空き容量が使用されました

説明

ディスク・プールの容量がなくなりました。これは通常、ドライブ障害からのリカバリーの試行中に再構築操作によってすべての容量が使用された場合に表示されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE380AI ディスク・プールの再構成が開始されました

説明

ディスク・プールの再構成が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE380BI ディスク・プールの再構成が完了しました

説明

ディスク・プールの再構成が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE380CM ディスク・プール構成のメモリーが不足しています

説明

ディスク・プール構成のメモリーが不足しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE380DL ディスク・プールのデータベース・レコードが破損しています

説明

ディスク・プールでデータベース・レコードが破損しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE380EI ディスク・プール容量の縮小操作が開始されました

説明

ディスク・プール容量の縮小操作が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE380FI クリティカルに機能低下したディスク・プール・ボリュームの再構築が開始しました

説明

クリティカルに機能低下した CStripes の再構築が開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE3810I クリティカルに機能低下したディスク・プール・ボリュームの再構築が完了しました

説明

クリティカルに機能低下した CStripes の再構築が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE4004I 代替コントローラーの休止メッセージを受信しました

説明

休止メッセージ・メッセージを代替コントローラーから受信しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE4005I コントローラーの休止が開始されました**

説明

コントローラー・レベルの休止がコントローラーで開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE4006I 代替コントローラーの休止が開始されました**

説明

コントローラー・レベルの休止が代替コントローラーで開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE4007I サブシステムの休止が開始されました**

説明

サブシステムの休止が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE4008I コントローラーの休止が停止されました

説明

コントローラー・レベルの休止が中断されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE4009I コントローラーの休止がリリースされました

説明

コントローラー・レベルの休止がリリースされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE400AI 代替コントローラーの休止がリリースされました

説明

代替でのコントローラー・レベルの休止がリリースされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE400BI すべてのチャンネルのリセットが検出されました

説明

コントローラーが、代替コントローラーが取り外されたか交換されたことを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE400CI コントローラーがオフラインになりました

説明

コントローラーが、代替コントローラーを正常にリセット/保留状態に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE400DI コントローラーがオンラインになりました

説明

コントローラーが、代替コントローラーを正常にリセット/失敗状態からリリースしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE400EI ボリュームの自動転送が開始されました

説明

ボリュームの自動転送が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE400FI 代替によるコントローラーのリセット

説明

代替コントローラーがリセットされました。イベントのコントローラー番号は、リセット状態に保持されているコントローラーを反映しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE4010I コントローラーがリセットされました

説明

コントローラーが、コントローラー・ファームウェア経由で自動的にリセットしようとしています。ハードウェア・エラー(ウォッチドッグのタイムアウト状況など)によってコントローラーがリセットされた場合はこのイベントは記録されません。コントローラー番号は、リセットされるボードのコントローラー番号を反映しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE4011M AVT/RDAC フェイルオーバーのため、ボリュームが優先パスにありません

説明

「優先パスにボリュームがない」状況がアラート遅延期間より長い時間解決しませんでした。一部の OEM のお客様では、これが通知イベントとして分類されます。そうでない場合はクリティカル・イベントとしてとして分類されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE4012I AVT/RDAC フェイルオーバーのため、ボリュームが優先パスにありません

説明

「優先パスにボリュームがない」状況がアラート遅延期間より長い時間解決しませんでした。一部の OEM のお客様では、これが通知イベントとして分類されます。そうでない場合はクリティカル・イベントとして分類されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5000I コンポーネントの所有権が割り当てられました**

説明
assignVolumeGroupOwnership_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5001I ホット・スペア・ドライブの割り当て**

説明
assignDriveAsHotSpares_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5002I ボリュームの作成**

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5003I ホット・スペア・ドライブの割り当て解除

説明

deassignDriveAsHotSpares_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5004I ボリュームの削除

説明

deleteVolume_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5005M コントローラーをオフラインにしました

説明

setControllerToFailed_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5006I ドライブ障害

説明

setDriveToFailed_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5007I ボリューム・グループ、ディスク・プール、またはボリュームを初期化します

説明
startVolumeFormat_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5008I ドライブを初期化します

説明
initializeDrive_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5009I コントローラー・ファームウェアのダウンロードが開始されました

説明
コントローラー・ファームウェアのダウンロードが開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE500BI コントローラー NVSRAM のダウンロードが開始されました

説明

コントローラー NVSRAM のダウンロードが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE500EI ドライブ/ボリュームを再構築します

説明

startDriveReconstruction_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE500FI コンポーネントのデフラグを開始します

説明

startVolumeGroupDefrag_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5010I コンポーネントに空き容量を追加します

説明

startVolumeGroupExpansion_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5011I コンポーネントの RAID レベルを変更します

説明

startVolumeRAIDMigration_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5012I ボリュームのセグメント・サイズを変更します

説明

startVolumeSegmentSizing_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5014I コントローラーをアクティブ・モードに変更します

説明

現在は記録されません。以前は setControllerToActive_1 へのエントリでログに記録されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5015I ストレージ・アレイのキャッシュ・パラメーターを更新します

説明

setSACacheParams_1 へのエントリでログに記録されます。コントローラーのキャッシュ変更をストレージ・アレイ内のすべてのコントローラーに伝達するように SYMbol サーバーのコントローラーに指示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5016I ストレージ・アレイの名前変更

説明

setSAUserLabel_1 へのエントリでログに記録されます。共有ストレージ・アレイ名の変更をコントローラーに指示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5017I コントローラー・クロックの同期

説明

setControllerTime_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5018I ボリュームのキャッシュ・パラメーター変更

説明

setVolumeCacheParams_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE501AI ボリュームの名前変更

説明

setVolumeUserLable_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE501BI コントローラーをオンラインにしました

説明

setControllerToOptimal_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE501CI ドライブを回復します。

説明

setDriveToOptimal_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE501DI ボリュームを回復します

説明

forceVolumeToOptimal_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE501EI 物理ビューでトレイの位置を変更します

説明

setSATrayPositions_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE501FI ボリュームのメディア・スキャン (消し込み) 設定を変更します

説明

setVolumeMediaScanParameters_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5020I ストレージ・アレイのメディア・スキャン (消し込み) 設定を変更します

説明

setSAMediaScanRate_1 へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE5021I ストレージ・アレイの構成をリセットします**

説明

clearSAConfiguration_1 へのエントリでログに記録されます。アレイ構成全体をクリアし、すべてのボリュームを削除してクリーンな初期状態に戻します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE5023I コントローラーが要求された操作のステータス/機能呼び出しを返しました**

説明

ReturnCode を返す RPC 機能から返された場合にログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE5024I 内部ダウンロード・チェックポイント**

説明

ダウンロード・チェックポイントが更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE5025I コントローラー・ファームウェアのダウンロードが失敗しました**

説明

コントローラー・ファームウェアのダウンロードが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5026I コントローラー・ファームウェアのダウンロードが完了しました

説明

コントローラー・ファームウェアのダウンロードが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5027I コントローラー NVSRAM のダウンロードに失敗しました

説明

コントローラー NVSRAM のダウンロードに失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5028I コントローラー NVSRAM のダウンロードが完了しました

説明

コントローラー NVSRAM のダウンロードが正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5029I コントローラーのバッテリー・パラメーターがリセットされました

説明

バッテリー・パラメーターが更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE502AI ボリュームの所有権が割り当てられました

説明

ボリュームの所有権が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE502BI ボリューム容量が増加しました

説明

ボリューム容量が増加しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5030I ミラーリングがアクティブになりました

説明

リモート・ボリューム・ミラーリング機能は、ローカル・アレイでアクティブ化されました。アクティブ化によって、コントローラーのホスト・ポートがミラーリング用に構成されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5031I ミラーリングの非アクティブ化

説明

リモート・ボリューム・ミラーリング機能は、ローカル・アレイで非アクティブ化されました。非アクティブ化は、正常なホスト・ポート機能を復元します。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5032I 同期優先順位が変更されました

説明

ミラーリングされたボリュームの同期優先順位が変更されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5033I ミラー同期が開始されました

説明

ミラー関係が作成されました。イベントは、プライマリー・ミラー・ストレージ・アレイにのみ伝達されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5037I 試行されたパスワードが間違っています

説明

認証エラーが発生しましたが、まだロックアウト状態にはなっていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5038L ストレージ・アレイの 10 分間ロックアウト。正しくないパスワードが最大数試行されました

説明

ロックアウト状態になりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5039I ボリューム・コピー・ペアのパラメーターが変更されました

説明

ボリューム・コピー・ペアでパラメーターが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE503AI ボリュームのコピー操作が開始されました

説明

コピーを開始するユーザー要求 (SYMBOL 経由) を処理しています。コピーはキューに入れられる場合があるため、これは必ずしも実際のデータ移動の開始と一致しません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE503BI ボリュームのコピー操作が停止されました

説明
コピーを停止するユーザー要求 (SYMBOL 経由) を処理しています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE503CI ミラーリングされたペアの書き込みモードが変更されました

説明
ミラー・ペア書き込みモードが変更されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE503DI ミラー関係が中断されました

説明
ミラー・ペアが中断されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE503EI ミラー関係が再開されました

説明

ミラー・ペアが再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE503FI 再同期が自動に設定されました

説明

再同期が自動に設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5040M コントローラーがサービス・モードになりました

説明

コントローラーがサービス・モードになりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5041I ボリュームがリカバリーされました

説明

ボリュームがリカバリーされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5042I 書き込み整合性グループのミラー関係が中断されました

説明

書き込み整合性グループが中断されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5043I 書き込み整合性グループのミラー関係が再開されました

説明

書き込み整合性グループが再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5044I コントローラー・モードの構成がシングルからデュアル、またはデュアルからシングルに変更されました

説明

シングル・コントローラー・モードが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5045I コントローラー・ファームウェアのアクティブ化が開始されました

説明

コントローラー・ファームウェアのアクティベーション・プロセスが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5046I コントローラー・ファームウェアのアクティブ化が完了しました

説明

コントローラー・ファームウェアのアクティベーション・プロセスが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5047I コントローラー・ファームウェアのアクティブ化が失敗しました

説明

コントローラー・ファームウェアのアクティベーション・プロセスが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5048I コントローラー・ファームウェアのクリアが開始されました

説明

ステージング域のコントローラー・ファームウェアを無効にするためのコマンドが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5049I コントローラー・ファームウェアのクリアが完了しました

説明

ステージング域のコントローラー・ファームウェアを無効にするためのコマンドが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE504AI ミラー・リストの停止が完了しました

説明

ユーザーがミラーリングされたボリューム・ペアのリストを停止しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE504BI ミラー・リストの再開が完了しました

説明

ユーザーが停止されたミラーリングされたボリューム・ペアのリストを再開しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE504CI アラームが有効になりました

説明

SYMBOL を使用して音響アラームが有効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE504DI アラームが無効になりました

説明

SYMBOL を使用して音響アラームが無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE504EI ストレージ・アレイの電源がオフにされました

説明

コントローラー・ファームウェアが SYMBOL からの電源オフ要求を受信しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE504FI このコマンドは有効ではなくなりました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5050I コントローラー・ファームウェアのクリアが失敗しました

説明

ステージング域のコントローラー・ファームウェアを無効にするためのコマンドが失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5051I 機能パック・キー・ファイルが正常に適用されました

説明

RAID コントローラーが、機能パック・キー・ファイルが正常に適用されたことを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5052I 機能パック・キー・ファイルが正常に削除されました

説明

RAID コントローラーが、機能パック・キー・ファイルが正常に削除されたことを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5053I ドライブが交換されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5054I 空き容量 (エクステント) でボリュームを作成しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5055I ボリュームの空き容量 (エクステント) を取得しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5056I コンポーネントを作成しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE5057I コンポーネントを削除しました**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE5058I コンポーネント・ユーザー・ラベルを設定しました**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE5059I コンポーネントを強制しました**

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE505AI コンポーネントをエクスポートしました**

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE505BI コンポーネントをインポートしました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE505CI トレイ ID が変更されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE505DI コンポーネントのインポートがキャンセルされました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE505EI コンポーネントのインポートが失敗しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE505FI コンポーネントのエクスポートが失敗しました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5060I ボリュームのプロパティが設定されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5061I ドライブがこのアレイのネイティブになりました

説明

ストレージ・アレイが、外部ドライブの採用要求を受信しました。ドライブが処理されているため、MEL_EV_DRIVE_ADOPTED イベントもログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5062I ドライブがこのアレイのネイティブになりました

説明

ストレージ・アレイが、複数の外部ドライブの採用要求を受信しました。各ドライブが処理され採用されているため、MEL_EV_DRIVE_ADOPTED イベントもログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5063I ストレージ・アレイ構成がリセットされました

説明

コントローラーのストレージ・アレイ構成がリセットされました。これによりアレイ以上のすべてがリセットされたり、データベース全体が消去されることはありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5064I ボリュームの構成がリセットされました

説明

すべてのボリュームおよびボリューム・グループの構成情報がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5065I セキュリティー (FDE) ストレージ・アレイ・キーが作成されました

説明

アレイの FDE ロック・キーが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5066I セキュリティー (FDE) ストレージ・アレイ・キーが更新されました

説明

FDE アレイ・ロック・キーが更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5067I セキュリティー (FDE) ストレージ・アレイ・キーがエクスポートされました

説明

FDE アレイ・ロック・キーがエクスポートされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5068I セキュリティー (FDE) ストレージ・アレイ・キーが設定されました

説明

ロック・キーが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5069I セキュリティー (FDE) ストレージ・アレイ・キーの設定が完了しました

説明

ロック・キーの設定が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE506AI 外部キー管理が有効にされました

説明

外部 FDE キー管理が有効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE506BI 外部キー管理が無効にされました

説明

外部 FDE キー管理が無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE506CI 新規の外部キーがインストールされました

説明

新規の外部 FDE キーがインストールされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE506DM セキュリティー (FDE) キーが、過度の試行のために検証試行に失敗しました

説明

ロック・キー検証の試行回数がしきい値を超えました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE506EI 作成されたセキュリティー (FDE) ストレージ・アレイ・キーがクリアされました

説明

アレイ・ロック・キーがクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE506FI インストールされているセキュリティー (FDE) キーが無効です

説明

ラップ解除できない破損キーまたはロック・キーの ID がドライブのものと一致しているにもかかわらずドライブを正常にロック解除できなかったため、ロック・キーのインストールが失敗しました。このイベントがログに記録される場合、MEL_EV_FDE_LOCK_KEY_NEEDED も記録されます (MEL_EV_INVALID_INSTALLED_LOCK_KEY は追加情報を提供します)。リカバ

リー Guru で提供される指示に従って、MEL_EV_FDE_LOCK_KEY_NEEDED およびこのイベントをクリアしてください。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5070I 自動サポートが有効にされました

説明
自動サポートが有効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5071I 自動サポートが無効にされました

説明
自動サポートが無効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5072I OnDemand が有効にされました

説明
ASUP OnDemand が有効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5073I OnDemand が無効にされました**

説明

ASUP OnDemand が無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5074I OnDemand リモート診断が有効にされました**

説明

OnDemand リモート診断が製品機能マネージャーで有効にされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5075I OnDemand リモート診断が無効にされました**

説明

OnDemand リモート診断が製品機能マネージャーで無効にされました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5076I 外部 SYMbolAPI アクセスが無効にされました**

説明

SYMbolAPI アクセスが管理者によって無効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5077I 外部 SYMBolAPI アクセスが有効にされました

説明

SYMBolAPI アクセスが管理者によって有効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5078I タイプ CLEAR_ALL_FACTORY_RESET で SYMBol コマンド resetSAConfiguration が実行されたことを示します

説明

タイプ CLEAR_ALL_FACTORY_RESET での SYMBol コマンド resetSAConfiguration が実行されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5079I タイプ CLEAR_ALL_SUPPORT_RESET で SYMBol コマンド resetSAConfiguration が実行されたことを示します

説明

タイプ CLEAR_ALL_SUPPORT_RESET での SYMBol コマンド resetSAConfiguration が実行されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE507AI 自動サポート保守モードが有効にされました

説明

自動サポート保守モードが有効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE507BI 自動サポート保守モードが無効にされました

説明

自動サポート保守モードが無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE507CI コントローラー・ファームウェア・パッケージに含まれているイメージの1つが、提供されている公開鍵と署名を使用して認証に失敗しました

説明

ダウンロード中にコントローラー・ファームウェアの署名の検証が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE507DI コントローラー NVSRAM パッケージが、提供されている公開鍵と署名を使用して認証に失敗しました

説明

ダウンロード中に NVSRAM の署名の検証が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE507EF 自動サポート保守モードの構成要求が失敗しました

説明

自動サポート保守モードの構成要求が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5100M 基本コントローラーの診断が失敗しました

説明

1つ以上の診断テストが、ベース・コントローラー内の1つ以上のコンポーネントが予期されたとおりに動作していないことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5101M 代替コントローラーでの基本コントローラーの診断が失敗しました

説明

1つ以上の診断テストが、代替コントローラーの1つ以上のコンポーネントが予期されたとおりに動作していないことを検出しました。その結果、代替コントローラーがロックダウンされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5102M IOC 障害診断テストの障害が検出されました

説明

IOC 診断テストが障害を検出しました。その結果、コントローラーがロックダウンされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5103L SAS PHY がバイパスされたポートを無効にしました

説明

ワイド・ポートの PHY の 1 つが無効です。ワイド・ポートは、IOC とローカルまたはパートナー・コントローラーのエクspانダーの間でのみ使用されます。不良なハードウェアはコントローラーまたはミッドプレーンのいずれかになります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5104L SAS PHY がバイパスされたドライブを無効にしました

説明

ドライブに接続されている PHY が無効です。エクspanダーまたはドライブにエラーがある可能性があります。コントローラーが ESM ではなく PHY を無効にする場合にのみ、このイベントが生成されます。最も簡単な交換オプションはドライブのため、交換の最初の選択項目として呼び出されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5105M SAS PHY がローカル・ワイド・ポートを無効にしました

説明

問題のある SAS PHY がローカル・ワイド・ポートを無効にしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5106M SAS PHY が共用ワイド・ポートを無効にしました

説明

問題のある SAS PHY が共用ワイド・ポートを無効にしました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5107I SAS PHY が有効になりました。

説明

SAS PHY が有効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5108F 拡張トレイへのアクセスが失われたためコントローラーのフェイルオーバーが発生しました

説明

拡張トレイへのアクセスが失われたため、コントローラーのフェイルオーバーが発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5200I ホスト・グループを作成しました

説明

SpmCreateCluster へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5201I ホスト・グループを削除しました

説明

spmDeleteCluster へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5202I ホスト・グループを名前変更しました

説明

spmRenameCluster へのエントリでログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5203I ホストを作成しました

説明

spmCreateHost へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5204I ホストを削除しました

説明

spmDeleteHost へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5205I ホストを名前変更しました

説明

spmRenameHost へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5206I ホストを移動しました

説明

spmMoveHost へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5207I ホスト・ポートを作成しました

説明

spmCreateHostPort へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5208I ホスト・ポートを削除しました

説明

spmDeleteHostPort へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5209I ホスト・ポートを名前変更しました

説明

spmRenameHostPort へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE520AI ホスト・ポートを移動しました

説明

spmMoveHostPort へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE520BI ホスト・ポートのタイプを設定しました

説明

spmSetHostPortType へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE520FI ボリュームから LUN へのマッピングを作成しました

説明

spmCreateLUNMapping へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5210I ボリュームから LUN へのマッピングを削除しました

説明

spmDeleteLUNMapping へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5211I ボリュームから LUN へのマッピングを変更しました

説明

spmMoveLUNMapping へのエントリでログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5214I トポロジーおよびマッピングを削除しました

説明

トポロジーおよびマッピングがストレージ・アレイから削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5216I iSCSI イニシエーターが作成されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5217I iSCSI イニシエーターが削除されました

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5218I ホストのプロパティが設定されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5219I イニシエーターのプロパティが設定されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE521AI イニシエーター認証タイプが変更されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE521BI イニシエーターの CHAP シークレットが変更されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE521CI ターゲット認証タイプが変更されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE521DI ターゲットの CHAP シークレットが変更されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE521EI ターゲットの iSCSI プロパティが設定されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE521FI ターゲットの iSCSI エイリアスが設定されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5220I 新規ホスト・ポートを作成しました

説明

SYMBOL インターフェースを使用して新規のホスト・ポートが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5221I ホスト・ポートのプロパティを設定しました

説明

SYMBOL インターフェースを使用してホスト・ポートのプロパティが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5222M 無効なホスト OS インデックスが検出されました

説明

NVSRAM 設定のため無効とみなされるホスト・インデックスが検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5223M 無効なデフォルトの OS インデックスが検出されました

説明

デフォルトの OS インデックスが無効です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5224M 非アクティブなホスト・ポートが登録されました

説明

ホスト・コンテキスト・エージェント (HCA) が、すでにストレージ・パーティション・マッピングがあるホストに関連付けられたホスト・ポートを登録しようとしてしました。その結果ホスト・ポートが非アクティブとしてマークされました。ストレージ管理ソフトウェアまたは CLI を使用してアクティブ化できます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5225M 非アクティブなイニシエーターが登録されました

説明

ホスト・コンテキスト・エージェント (HCA) が、すでにストレージ・パーティション・マッピングがあるホストに関連付けられた iSCSI イニシエーターを登録しようとした。その結果 iSCSI イニシエーターが非アクティブとしてマークされました。ストレージ管理ソフトウェアを使用してアクティブ化できます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5226I ホスト・ポートの登録に失敗しました

説明

ホスト・コンテキスト・エージェント (HCA) がホストを登録しようとしたが、失敗しました。ホスト・ポートはすでに別のホスト名に登録されています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5227I 非アクティブなホスト・ポートがアクティブ化されました

説明

非アクティブなホスト・ポートがアクティブ化されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5228I 障害の発生したイニシエーターが登録されました

説明

ホスト・コンテキスト・エージェント (HCA) がホストを登録しようとしたが、失敗しました。iSCSI イニシエーターはすでに別のホスト名に登録されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5229I 非アクティブなイニシエーターがアクティブ化されました

説明

非アクティブなイニシエーター・ポートがアクティブ化されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE522AI ホスト・ポート・レコードが削除されました

説明

IO プロトコルに対応する既存のホスト・ポート・レコードが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE522BI リモート・ターゲットが作成されました

説明

リモート・ターゲットが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE522CI リモート・ターゲットが削除されました

説明

リモート・ターゲットが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE522DI リモート・ターゲットのプロパティが設定されました

説明

リモート・ターゲットのプロパティが設定されました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE522EI リモート・ターゲットの認証が変更されました

説明

リモート・ターゲットの認証が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE522FI リモート・ターゲットのシークレットが変更されました

説明

リモート・ターゲットのシークレットが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5230I ローカル・イニシエーターのエイリアスが設定されました

説明

ローカル・イニシエーターのエイリアスが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5231I ローカル・イニシエーターのプロパティが設定されました

説明

ローカル・イニシエーターのプロパティが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5232I ローカル・イニシエーターで認証が設定されました

説明

ローカル・イニシエーターで認証が設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5233I ローカル・イニシエーターでシークレットの変更が設定されました

説明

ローカル・イニシエーターでシークレットの変更が設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5400I プレミアム・フィーチャーが有効にされました

説明

機能が有効になっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5401I プレミアム・フィーチャーが無効にされました

説明

機能が無効になっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5402M プレミアム・フィーチャーがコンプライアンスに違反しています

説明

一部の機能は有効にされていますが、購入されていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5403M プレミアム・フィーチャーが制限を超えています

説明

プレミアム・フィーチャーの制限を超えています (例: 6つのストレージ・パーティションがマッピングされているが、4つのみが購入されている)。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5404I フィーチャーを有効にする識別子を変更されました

説明

新しい SAFE ID が正常に生成され保存されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5405M Gold Key - 設定が一致しません

説明

ペアの各コントローラーの NVSRAM ビットの設定が異なります。これはコントローラーが Gold Key 制限の対象であるかどうかを制御します。この状態が検出されると、両方のコントローラーが、制限が適用されるものとして扱われます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE5406M 混在ドライブ・タイプ - 設定不一致**

説明

ペアの各コントローラーの NVSRAM ビットの設定が異なっています。これは混在ドライブ・タイプがプレミアム・フィーチャーであるかどうかを制御します。この状態が検出されると、両方のコントローラーで MDT がプレミアム・フィーチャーとして扱われます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE5407I 評価ライセンスの有効期限が近づいています**

説明

評価ライセンスの有効期限日が近づいています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5408I 機能評価期間が有効にされました**

説明

SAFE 機能の評価期間が有効にされ、試用期間が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE5409M 機能評価の有効期限が近づいています**

説明

機能ライセンスの試用期間がまもなく期限切れになります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE5600I コントローラーが診断を渡しました

説明

コントローラーが実行時の診断を正常に渡しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5601I このコントローラーの代替が診断を渡しました

説明

代替コントローラーが診断を正常に渡しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5603I 診断拒否 - すでに進行中です

説明

ランタイム診断がすでに進行中のため、要求が拒否されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5604I 診断が拒否されました。このコントローラーの代替が存在しないか故障しています

説明

代替コントローラーが存在しないか、故障しているか、パッシブ・モードにあるため、ランタイム診断要求が拒否されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5605I ICON メッセージの送信時に診断拒否エラーが発生しました

説明

ICON メッセージの送信時にエラーが発生したため、ランタイム診断要求が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5606I 診断拒否 - タスクが DIAG_INIT_MSG メッセージを照会できません

説明

ctlrDiag タスクが DIAG_INIT_MSG メッセージを照会できなかったため、ランタイム診断要求が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5607I 診断が不明な ReturnCode を返しました

説明

不明な ReturnCode のためランタイム診断ステータスが不明です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5608I 診断拒否 - テスト ID が正しくありません

説明

テスト ID が無効のため、ランタイム診断要求が拒否されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE560AI 診断拒否、アクセス・ボリューム (UTM) が有効になっていません

説明

UTM が有効になっていないため、ランタイム診断要求が拒否されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE560DM 診断読み取りテストがコントローラーで失敗しました

説明

ランタイム診断読み取りテストがこのコントローラーで失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE560EM このコントローラーの代替が診断読み取りテストに失敗しました

説明

ランタイム診断読み取りテストが代替コントローラーで失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE560FM 診断書き込みテストがコントローラーで失敗しました

説明

ランタイム診断書き込みテストがこのコントローラーで失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5610M このコントローラーの代替が診断書き込みテストに失敗しました

説明

ランタイム診断書き込みテストが代替コントローラーで失敗しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5611I コントローラーが診断を渡しましたが、ループバックテストがループでエラーを識別しました

説明

コントローラーが診断を渡しましたが、ループバックテストが1つ以上のループでエラーを識別しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5612I このコントローラーの代替が診断を渡しましたが、ループバック・テストがグループでエラーを識別しました

説明

代替コントローラーが診断を渡しましたが、ループバックテストが1つ以上のグループでエラーを識別しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5613I 診断ループバック・テストが宛先チャネルの不良を識別しました

説明

ランタイム診断ループバック・データ・テスト中に指定された宛先チャネルが問題があると識別されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5616M 診断拒否、コントローラーにおける構成エラー

説明

このコントローラーで診断を実行するための構成エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE5617M 診断拒否 - このコントローラーの代替における構成エラー

説明

代替コントローラーで診断を実行するための構成エラーが発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE561AI 診断拒否 - コントローラーでデータ転送が無効 (休止) になっていません

説明

コントローラーが休止されていないため、ランタイム診断要求が拒否されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE561BI 診断拒否、このコントローラーの代替でデータ転送が無効 (休止) になっていません

説明

代替コントローラーが休止されていないため、ランタイム診断要求が拒否されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE561CI 両方のコントローラーがアクティブ・モードである必要があるため、診断が拒否されました

説明

両方のコントローラーがアクティブ・モードである必要があるため、ランタイム診断要求が拒否されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE561DI 診断がこのコントローラーから開始されました

説明
ランタイム診断がこのコントローラーから開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE561EI このコントローラーで診断が実行されています

説明
ランタイム診断がこのコントローラーで開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE561FI 診断拒否、ダウンロードが進行中です

説明
ダウンロードが進行中のため、ランタイム診断要求が拒否されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5620I ケーブル診断が開始されました

説明

ケーブル診断が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5621I ケーブル診断が完了しました

説明

ケーブル診断が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5622I コントローラーで例外状態が検出されました

説明

コントローラー・ファームウェアが、コントローラーでの例外状態を検出しました。オプションのデータに特定の状態の詳細が含まれています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5801I 管理ポートのリンクが停止中

説明

管理ポートが「稼働」から「停止」に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5802I 管理ポートのリンクが稼働中

説明

管理ポートが「停止」から「稼働」に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE5900I データベースから移行された WWN が無効です

説明

別のデータベースからこのコントローラーに移行された WWN (ファームウェアのアップグレード中など) が無効です。データベースからレガシー・レコードに、無効なストレージ・アレイ WWN が含まれています。この場合、このアレイの WWN はいちから生成されず。その他のイベントは必ずしもこのイベントに関連していません。ユーザー操作の必要はありません。ホスト・ソフトウェアは、更新された WWN を取得するためにアレイを再検出する必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6000I 内部構成データベースが作成されました

説明

内部構成データベースが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6003I 内部構成データベースに使用可能な最適な状態のドライブがありません

説明

十分な最適なドライブがありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6004I 内部構成データベースを再同期中です

説明

内部構成データベースを再同期中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6005I 内部構成データベースの読み取りまたは書き込み操作が失敗しました

説明

内部構成データベースの読み取りまたは書き込み操作が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6006I 内部構成データベースのマージが失敗しました

説明

ステイブル・ストレージ・データベースのマージ操作が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6007I 構成データベースが正常に採用されました

説明

構成データベースが正常に採用されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6008I スтейブル・ストレージ・ドライブが使用できません

説明

I/O エラー (ドライブが欠落している場合は発生しない) のため、ドライブが使用できません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6009I スтейブル・ストレージ・ドライブが使用できます

説明

以前に使用できなくなり (障害または速度低下のため) スтейブル・ストレージの他のドライブにミラーリングされたステイブル・ストレージ・ドライブの速度が回復し、現行になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE600AI SSTOR の不一致が検出されました

説明

各 SSTOR の読み取りは、3 つのドライブから読み取ることを試行します。ただし、1 つのドライブの SSTOR からの読み取りが他のドライブの SSTOR と一致しない場合に発生します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6100I 内部構成データベースがクリアされました

説明

内部構成データベースがクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6101L 内部構成データベースがフルです

説明

内部構成データベースがフルです。このエラーが報告されたことはありません。これが発生するのは、システムは正常に作動しているが、追加オブジェクトを作成することになる構成の変更が許可されていない場合です。このイベントが記録された場合は、サポートに連絡してください。お客様が行うリカバリー操作はありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE6102I 内部構成データベースのサイズが増やされました

説明

内部構成データベースのドライブの不一致が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6103I このコントローラーの代替がリセットされました

説明

コントローラーの代替がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6104I このコントローラーの代替で障害が発生しました

説明

コントローラーの代替で障害が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6105I 内部構成データベースのファイル・システムが破損しています

説明

内部構成データベースでファイル・システムが破損しています。ファームウェアは構成情報を読み取ることができませんが、動作は続行されます。バックアップ・コピーから構成とデータの復元を試みてください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6106I 内部構成データベースのファイル・システムのバージョンが正しくありません

説明

内部構成データベースで正しくないファイル・システムのバージョンが見つかりました。バージョンの非互換性のため、ファームウェアがデータベースを読み取ることができません。これは、ドライブまたはコントローラーが交換されている場合、またはファームウェア・バージョンが変更された場合に発生することがあります。構成の変更を確認し、必要に応じてデータベースと互換性があるファームウェアのバージョンをダウンロードします。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6107M このコントローラーの代替が機能しておらず、リセット中です

説明

コントローラーの代替が機能しておらず、リセット中です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE6108I アレイのデータベースに保存されている構成情報が失われた可能性があります

説明

データベースに書き込む予定のデータが、データベースの更新が完了する前に失われた可能性があります。このイベントは、データベース・ファームウェアがリブート前に処理中だった書き込みまたは読み取り操作に関する情報を完全には復元できない場合、SOD中に発生します。ファームウェアが引き続き正常に動作しますが、一貫性を確認するためデータの整合性検査を実行する必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6109M コントローラーがデータベース・リカバリー・モードで起動します

説明

コントローラーがデータベース・リカバリー・モードで起動します。構成は使用しません。バックアップ・データベース・イメージは読み取り専用モードにロックされています。ストレージ管理者は、データベースのバックアップ・イメージを使用して構成を再作成することをお勧めします。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE610AI ストレージ・アレイがデータベース・リカバリー・モードではなくなりました

説明

ストレージ管理者がアレイ構成の再生成を完了し、アレイがデータベース・リカバリー・モードではなくなりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE610BM サプレコードの検証が失敗し、修正できませんでした

説明

クライアントによるサプレコード検証が失敗し、サプレコード自体を修正できませんでした。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE610CI サブカードの検証が行われ、修正されました

説明

サブレコード検証が発生し、クライアントがエラーを検出しましたが、サブレコード自体を修正できました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE610DI 内部構成データベースのサブカードの CRC 不一致**

説明

メタデータ、サブレコード・ディレクトリー、またはサブレコード・データ CRC のいずれかが計算値と一致しませんでした。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6300I ミラー・リポジトリー・ボリュームが作成されました**

説明

ミラー・リポジトリー・ボリュームが作成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6301I ミラー・リポジトリー・ボリュームが削除されました**

説明

ミラー・リポジトリー・ボリュームが削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE6400M デュアル・プライマリー・ボリュームの競合**

説明

プライマリー・ボリューム上に競合があります。ミラーリングされたペアの両方が同じプライマリー・ロールにあるため、両方のストレージ・アレイでこの MEL イベントが報告されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE6401M デュアル・セカンダリー・ボリュームの競合**

説明

セカンダリー・ボリューム上に競合があります。ミラーリングされたペアの両方が同じセカンダリー・ロールにあるため、両方のストレージ・アレイでこの MEL イベントが報告されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE6402M ミラーリングされたペアのデータが非同期です**

説明

ミラー状態が、同期状態または最適な状態から非同期状態に遷移しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE6403I ミラーリングされたペアのデータを同期中です**

説明

ミラーリングされたペアが同期プロセスを開始します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6404I ミラーリングされたペアのデータが同期されました**

説明

ミラーリングされたペアがバックグラウンド同期プロセスを完了し、ミラーリングされたペアが最適な状態に遷移しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6405I ミラーリングされたペアの関連ボリュームが存在しません**

説明

ミラーの作成または削除要求が失敗または中断され、ミラーが孤立しました。この場合、1つのアレイにはミラー構成情報がありますが、リモート・アレイにはこの情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6406I ミラーリングされたペアが作成されました**

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6407I ミラーリングされたペアが削除されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6408I ミラーリングされたペアの役割が変更されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6409I ミラー関係が中断されました

説明
ミラー関係が中断されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE640AI ミラーリングされたペアのデータが非同期です**

説明

ボリューム障害のため、ミラーリングされたペアは非同期です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE640BI ミラーリングされたペアの中断が失敗しました**

説明

ミラー関係が中断されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE640CI ミラー書き込みモードが同期に設定されました**

説明

ミラー書き込みモードが同期に設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE640DI ミラー書き込みモードが非同期に設定されました**

説明

ミラー書き込みモードが非同期に設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE640EI ミラー書き込みモードが非同期、書き込み整合に設定されました

説明

ミラー書き込みモードが非同期、書き込み整合に設定されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE640FI ミラー関係が機能低下しました

説明

書き込み途中のログが満杯状態のしきい値を超えたため、コントローラーが一時的にリモート・ボリュウムを最適な状態から機能低下、非同期状態に遷移させました。コントローラーは、アプリケーションの高パフォーマンスを維持するためにこれを行います。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6410I レガシー RVM ミラーの非同期モードがサポートされていないため、すべてのレガシー RVM ミラーが削除されました

説明

レガシー RVM ミラーの非同期モードはサポートされていません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6411M ミラー関係の書き込みモードが不整合です**

説明

ミラー関係の書き込みモードが不整合です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE6500I リモート・ボリュームが作成されました**

説明

リモート・ボリュームが、リモート・ミラー作成と一緒に作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6501I リモート・ボリュームが削除されました**

説明

リモート・ボリュームが、リモート・ミラー削除と一緒に削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE6502I リモート・ボリュームへの通信が稼働中です**

説明

リンクがバックアップされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6503M リモート・ボリュームへの通信が停止中です

説明

リンクは停止しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE6504I リモート・ストレージ・アレイのワールド・ワイド名が変更されました

説明

アレイが、リモート・アレイの WWN が変更された旨の通知を受け取りました。このイベントは 0x6506 に置き換えられました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6505M ストレージ・アレイのワールド・ワイド名の通信に失敗しました

説明

アレイは、起動プロセス中に WWN が変更されたことを検出しました。ファームウェアがこの名前変更が検出すると、ミラーリング関係に参加していたリモート・アレイに通知を試みます。このイベントは 0x6507 に置き換えられました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE6600M ボリュームのコピー操作が失敗しました

説明

次のいずれかの理由でボリュームのコピー操作が失敗しました。ソース・ボリュームの読み取りエラー、ターゲット・ボリュームの書き込みエラー、機能の互換性違反が発生する構成の変更(例: リモート・ミラーの役割変更)。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE6601I ボリュームのコピー・ペアが確立されました

説明

ボリュームのコピーが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• FQXDE6602I ボリュームのコピー・ペアが削除されました

説明

ボリュームのコピーが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6603I ボリュームのコピー操作が進行中です

説明

コピー操作が進行中に遷移しました。ユーザーがコピーの開始を要求した時である場合も、そうではない場合もあります。たとえば、最初に保留中状態に遷移した(コピー開始要求が処理されたときにシステム・リソースが不足していたためキューに入れられた)コピー操作はイベント 0x6604 を生成し、その後リソースが使用できるようになりデータの移動が実際に開始されたときにイベント 0x6603 が生成されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6604I ボリュームのコピー操作が保留中になりました

説明

ボリュームのコピー操作がキューに入れられました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6605I ボリュームのコピー操作が停止しました

説明

停止状態に遷移したときにログに記録されます。ユーザー要求の結果としてのみ発生し、その後イベント 0x503B が発生します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6606I ボリュームのコピー操作が完了しました

説明

ソース・ボリュームの範囲全体がターゲット・ボリュームにコピーされたというコピー操作の完了の結果としてログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6700M 読み取り不能セクターが検出されデータの喪失が発生しました

説明
読み取り不能セクターが検出され、データの喪失が発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE6701I 読み取り不能セクターが修復されました

説明
読み取り不能セクターが修復されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6702I ボリュームのすべての読み取り不能セクターが修復されましたがデータはリカバリーされませんでした

説明
ボリュームのすべての読み取り不能セクターが修復されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6703M データベースの読み取り不能セクターでオーバーフローしました

説明

データベースがフルです。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE6704I 読み取り不能セクターがボリュームで見つかりました

説明

読み取り不能セクターがボリュームで見つかりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6705I ボリュームのインポートに失敗しました - 読み取り不能セクターが多すぎます

説明

読み取り不能セクターが多すぎるため、ボリュームのインポートに失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6706I 読み取り不能セクターのため、データを交換されたドライブに再構築できません。データを読み取ることができないことを追跡するため、交換されたドライブで読み取り不能セクター・レコードが作成されました

説明

再構築中のドライブの不整合および物理的に読み取り不能なセクターは、ドライバーによって論理的に読み取り可能なセクターに変換されました (継続的に追跡するため)。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6800L シリアル・ポートのリカバリーがアクティブ化されました

説明

シリアル・ポートのリカバリーがアクティブ化されました。このイベントはセキュリティー対策であり、アレイで注意が必要な状態は発生しません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE6801L シリアル・ポートのリカバリーの正しくないパスワード

説明

コントローラーは、正しくないパスワードまたは破損したパスワードが入力されたことを検出しました。このイベントはセキュリティー対策であり、アレイで注意が必要な状態は発生しません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE6802I シリアル・ポートのリカバリーが終了しました

説明

シリアル・ポートのリカバリーが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6900M 診断データがあります

説明

コントローラーで異常なイベントが発生し、診断データを保存する DDC 機能がトリガーされました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE6901I 診断データの取得操作が開始されました

説明

ユーザー要求の DDC データの取得が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6902I 診断データの取得操作が完了しました

説明

ユーザー要求の DDC データの取得が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6903I 診断データの注意が必要な状態がクリアされました

説明

ストレージの管理者は DDC ファイルを正常に取得し、アレイの注意が必要な状態がクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6904I 診断データのキャプチャー情報が失われました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6905I クリティカルでないデータの復元に失敗しました

説明

キャッシュ復元処理中にクリティカルでないデータ (DDC データなど) が復元されませんでした。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE6906I 診断データのキャプチャー情報を使用できます

説明

診断データのキャプチャー情報を取得できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7000I 正しくない機能パック・キー・ファイル

説明

RAID コントローラーが、正しくない機能パック・キー・ファイルが適用されたことを検出しました。このイベントは、一回限り有効なバンドルキー移行が有効ではなくなったとファームウェアが判断した場合にログに記録されます。ファームウェアは元のバンドル・キーに戻してコントローラーを再起動します。お客様は新しいバンドル・キー移行を要求する必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7001M 機能パック・キー・ファイルが必要です

説明

RAID コントローラーは、現在の下位モデルの定義に違反している機能が1つ以上有効になっていることを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7002I 機能バンドル・キーが削除されました

説明

構成データベース採用プロセス中に機能バンドル・キーが削除されました。この MEL イベントには、キーに含まれているソースおよびターゲットの下位モデル ID が含まれています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7003I 無効な機能バンドル・キーが適用されました

説明

機能バンドルをアップグレードしようとしたますが、機能バンドル・キーが無効です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7100I 離散的時系列がアクティブ化されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7101I 離散的時系列が非アクティブ化されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7102I 離散的時系列が失効しました

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7103I ヒストグラムがアクティブ化されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7104I ヒストグラムが非アクティブ化されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7105I ヒストグラムが失効しました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7300M バッテリー・バックアップ装置がオーバーヒートしています

説明

BBU がオーバーヒートしています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7301M 測定したバッテリー容量が不足しています

説明

BBU の測定容量が 72 時間以上のキャッシュ・データを保持するために十分ではありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7302I 低バッテリー容量

説明

BBU の現在の容量が 24 時間のライトバック・キャッシュをサポートするために十分ではありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7303I バッテリーの温度は正常です

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7304I バッテリーの測定サイクルが1時間で発生します

説明

バッテリーの測定サイクルが1時間以内に開始されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7306M バッテリーが欠落しています

説明

情報はありません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7308M バッテリーの期限が切れました

説明

情報はありません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE730BI バッテリーが完全に充電されています

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE730DI バッテリーが交換されました

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE730EI バッテリー容量は十分です

説明

情報はありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE730FI バッテリーの測定サイクルが未完了です

説明

情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7310I バッテリーの測定サイクルが開始されました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7311I バッテリーの測定サイクルが完了しました

説明
情報はありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7500M 永続的なキャッシュ・バックアップ・デバイスに障害が発生しました

説明
永続的なキャッシュ・バックアップ・デバイスに障害が発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7501M キャッシュ・バックアップ・デバイスが書き込み保護されています

説明

キャッシュ・バックアップ・デバイスで書き込み保護が有効になっています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7504I キャッシュ・バックアップ・デバイスが交換されました

説明

キャッシュ・バックアップ・デバイスが交換されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7505I バックアップ・メタデータ・データベースが破損しています

説明

このイベントは、キャッシュ・バックアップ機能の一部としてログに記録されます。電源の復元後、キャッシュ・データのバックアップ・デバイスからの復元中に問題が検出され、バックアップ・デバイスのデータが使用できない場合、このイベントが記録されます。データ整合性の問題はないはずですが、キャッシュに書き込まれたサーバーからのデータがドライブに正常にフラッシュされなかった可能性があります。そのため、そのデータは失われます。お客様は、整合性検査を実行してデータの整合性を確認する必要があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7506L バックアップ・コンポーネントのステータスが不明です

説明

デバイスとの通信障害のため、キャッシュ・バックアップ・デバイスのステータスが不明です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE7600I キャッシュのバックアップ操作が開始されました

説明

キャッシュを内部の永続的なキャッシュ・デバイスにバックアップする処理が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7601I キャッシュのバックアップ操作が完了しました

説明

キャッシュ内容の永続的なキャッシュ・デバイスへのバックアップが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7602I 永続的なデバイスからのキャッシュ復元が開始されました

説明

永続的なデバイスからのキャッシュの復元が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7603I 永続的なデバイスからのキャッシュ復元操作が完了しました

説明

永続メモリーからのキャッシュの復元が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7700I リポジトリ・ボリュームが作成されました

説明

concat (展開可能なリポジトリ・ボリューム) が正常に作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7701I リポジトリの容量が増加しました

説明

SYMBOL expandConcatVolume 手順が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7702I リポジトリの容量が減少しました

説明

trimConcatVolume SYMbol 手順が正常に完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7800M スナップショット・イメージのロールバックが一時停止されました

説明
PiT のロールバック操作が超過しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7801G スナップショット・グループのリポジトリーがしきい値を超えています

説明
PiT グループ・リポジトリー内のデータ量がしきい値を超えました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7802M スナップショット・グループのリポジトリーがフルです

説明
PiT グループのリポジトリーがフルです。現在の割り当てがすべて使用されました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7803M スナップショット・グループに障害が発生しました

説明

PiT グループで障害が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7804G スナップショット・ボリュームのリポジトリーがしきい値を超えています

説明

ビュー・リポジトリー内のデータ量がしきい値を超えました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7805M スナップショット・ボリュームのリポジトリーがフルです

説明

ビュー・リポジトリーがフルです。現在の割り当てがすべて使用されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7806M スナップショット・ボリュームのリポジトリに障害が発生しました

説明

ビュー・リポジトリで障害が検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7807M スナップショット・イメージが消去されました

説明

PiT が消去されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7808I スナップショット・グループが作成されました

説明

1つ以上の PiT (ポイント・イン・タイム) が含まれている PiT グループが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7809I スナップショット・グループが削除されました

説明

PiT グループが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE780AI スナップショット・グループのパラメーターが設定 (変更) されました

説明

PiT グループのパラメーターが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE780BI ボリュームのスナップショット・イメージが作成されました

説明

ボリュームの個別の PiT が作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE780CI スナップショット・イメージが削除されました

説明

個別の PiT が削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE780DI 整合性グループのスナップショット・イメージが作成されました
説明
PiT 整合性グループが作成されました。
重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ
ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。
- FQXDE780EI 整合性グループのスナップショット・イメージが削除されました
説明
PiT 整合性グループが削除されました。
重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ
ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。
- FQXDE780FI スナップショット・ボリュームが作成されました
説明
PiT ビューが作成されました。
重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ
自動的にサポートに通知
いいえ
ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。
- FQXDE7810I スナップショット・ボリュームが削除されました
説明
PiT ビューが削除されました。
重大度
通知
ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7811I スナップショット・ボリュームが無効化 (停止) されました

説明

PiT ビューが停止されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7812I スナップショット・ボリュームのパラメーターが変更されました

説明

PiT ビュー・パラメーターが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7813I 整合性グループを作成しました

説明

PiT 整合性グループが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7814I 整合性グループを削除しました

説明

PiT 整合性グループが削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7815I 整合性グループにメンバーを追加しました

説明
PiT 整合性グループのメンバーが追加されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7816I 整合性グループからメンバーを削除しました

説明
PiT 整合性グループのメンバーが削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7817I 整合性グループのパラメーターが変更されました

説明
PiT 整合性グループのパラメーターが設定されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7818I スナップショット・イメージのロールバックが開始されました

説明

PiT に含まれているベース・ボリュームの状態へのロールバックが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7819I 整合性グループのスナップショット・イメージのロールバックが開始されました

説明

整合性グループのロールバックが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE781AI スナップショット・イメージのロールバックが再開されました

説明

PiT のロールバックが再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE781BI スナップショット・イメージのロールバックがキャンセルされました

説明

PiT のロールバックがキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE781CI スナップショット・ボリュームを読み取り/書き込みに変換しました

説明

ビューが読み取り専用から読み取り/書き込みに変換されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE781DI 整合性グループのスナップショット・ボリュームが作成されました

説明

PiT 整合性グループ・ビューが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE781EI 整合性グループのスナップショット・ボリュームが削除されました

説明

PiT 整合性グループ・ビューが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE781FI 整合性グループのスナップショット・ボリュームが無効化 (停止) されました

説明

PiT 整合性グループ・ビューが停止されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7820I 整合性グループのスナップショット・ボリュームのパラメーターが変更されました

説明

PiT 整合性グループ・ビューのパラメーターが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7821I スナップショット・ボリュームが再作成 (再度開始) されました

説明

PiT ビューが再度開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7822I 整合性グループのスナップショット・ボリュームが再作成 (再度開始) されました

説明

PiT 整合性グループ・ビューが再度開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7823I スナップショット・イメージのスケジュールによる作成が発生しました

説明

作成をスケジュールされていた PiT が作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7824I 整合性グループのスナップショット・イメージのスケジュールによる作成が発生しました

説明

作成をスケジュールされていた整合性グループ PiT が作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7825F スナップショット・イメージのスケジュールによる作成が失敗しました

説明

PiT のスケジュール済み作成に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE7826F 整合性グループのスナップショット・イメージのスケジュールによる作成が失敗しました

説明

整合性グループ PiT のスケジュール済み作成に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE7827G 整合性グループのスナップショット・イメージの保留中の作成が失敗しました

説明

保留中の整合性グループ PiT の作成に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7828G スナップショット・イメージの保留中の作成が失敗しました

説明

PiT の保留中の作成に失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7829I 整合性グループのスナップショット・イメージの作成は保留中です

説明

整合性グループ PiT の作成が保留中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE782AI スナップショット・イメージの作成は保留中です

説明

個別の PiT 作成要求が保留中です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE782BI スナップショット・イメージの保留中の作成がキャンセルされました

説明

保留中の PiT の作成がキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE782CI 保留中の整合性グループのスナップショット・イメージの作成がキャンセルされました

説明

保留中の整合性グループ PiT の作成がキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE782DI スナップショット・グループが失敗状態から復活しました

説明

PiT グループが失敗状態から復活しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE782EI スナップショット・ボリュームが失敗状態から復活しました

説明
ビューが失敗状態から復活しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE782FI スナップショット・イメージのロールバックが完了しました

説明
PiT のロールバックが完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7830I スナップショット・イメージのロールバックがアクティブ化されました

説明
PiT のロールバックがアクティブ化されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7900F コピー・オン・ライトの整合性エラー

説明

コピー・オン・ライト操作中に、ファームウェアが PiT グループ・データの整合性がとれていないことを検出しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE7A00F 高レベル・ボリューム・ユーティリティのログ先行書き込みの整合性エラー

説明

ファームウェアは、高レベルボリュームのログ先行書き込みの整合性がとれていないことを検出しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- FQXDE7B00G シン・ボリュームのリポジトリ容量しきい値を超えました

説明

TPV リポジトリの使用済み容量が、指定された警告しきい値を超えました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7B01M シン・ボリュームのリポジトリがフルです

説明

TPV リポジトリに、これ以上 WRITE 操作を受け付ける容量がありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7B02M シン・ボリュームのリポジトリに障害が発生しました

説明

TPV が失敗状態に遷移しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7B03I シン・ボリュームが作成されました

説明

TPV が作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B04I シン・ボリュームの仮想ボリュームが増加しました

説明

TPV が仮想ボリュームを拡張しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B05I シン・ボリュームが初期化されました

説明

TPV コンテンツがクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B06I シン・ボリューム・リポジトリの容量しきい値が変更されました

説明

TPV 容量しきい値が設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B07I シン・ボリュームの拡張ポリシーが変更されました

説明

TPV 拡張ポリシーが設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B08I シン・ボリューム・リポジトリの最大拡張容量が変更されました

説明

TPV リポジトリが拡張できる最大容量が設定されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B09I シン・プロビジョニング・リポジトリ・ボリュームでデフラグ操作が開始されました

説明

デフラグしきい値に達しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B0AI シン・プロビジョニング・リポジトリ・ボリュームでデフラグ操作が完了しました

説明

デフラグ操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B0BI シン・プロビジョニング・リポジトリ・ボリュームの容量が下げられました。解放された容量はディスク・プールに戻されました

説明

シン・ボリュームのデフラグ操作によって、リポジトリをトリムするのに十分な容量が解放されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B0CI シン・ボリュームのレポート・ポリシーが、シン・ボリュームとしてレポートするように変更されました

説明

クライアントは setThinVolumeReportingPolicy 手順を発行しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7B0DI シン・ボリュームのレポート・ポリシーが、シック (完全プロビジョニング済み) ボリュームとしてレポートするように変更されました

説明

クライアントは setThinVolumeReportingPolicy 手順を発行しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C00G 非同期のミラー・グループが機能低下とマークされました

説明

AMG のユーザーが指定したリカバリー・ポイントの経年目標を超過し、グループが機能低下しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C01G 非同期ミラー・グループの同期間隔しきい値を超えました

説明

AMG のユーザー指定した定期的に完了する同期がしきい値を超えました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C02M 非同期ミラー・グループが内部で中断されました

説明

コントローラー・ファームウェアが AMG の同期を内部で中断しました。これは、解決にユーザーの介入が必要なエラーの結果です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C03M 非同期ミラー・グループに役割 (プライマリーまたはセカンダリー) の競合があります

説明

AMG 役割競合がコントローラー・ファームウェアによって検出されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C04M 非同期ミラー・グループのリカバリー・ポイントが失われました

説明

AMG のリカバリー・ポイントが失われました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C05G 非同期ミラー・グループが孤立しています (もう一方のストレージ・アレイに対応するミラー・グループがありません)

説明

コントローラー・ファームウェアが、AMG の一方だけが存在していることを検出しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C06M 非同期ミラー・グループ・メンバーが失敗しました

説明

コントローラー・ファームウェアが、ミラーが失敗するエラー状態を検出しました。これによってミラーリングが内部的に中断されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C07G 非同期ミラー・グループ・メンバーのリポジトリーしきい値を超えました

説明

リポジトリーの使用状況がユーザーによって指定されたしきい値を超えました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C08G 非同期ミラー・グループのプライマリー・メンバー・リポジトリーがフルです

説明

プライマリー・リポジトリーの使用状況が容量いっぱいのため、同期を継続するために削除されました。後で同期処理中に新しいポイント・イン・タイム・イメージが作成されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C09M 非同期ミラー・グループのセカンダリー・メンバー・リポジトリーがフルです

説明

セカンダリー・リポジトリーの使用状況が容量いっぱいのため、ユーザーが状態の解決方法を決定するために同期が内部的に中断されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C0BG 非同期ミラー・グループ・メンバーが孤立しています

説明

コントローラー・ファームウェアが、所定の場所にプレースホルダー・ボリュームが存在しない AMG メンバーの一方のみが存在していることを検出しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C0CI 非同期ミラー・グループが作成されました

説明

AMG が作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C0DI 非同期ミラー・グループの作成が失敗しました

説明

AMG の作成が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C0EI 非同期ミラー・グループが削除されました

説明

AMG が削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C0FI 非同期ミラー・グループの削除に失敗しました

説明

AMG の削除が失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C10I 非同期ミラー・グループのパラメーターが変更されました

説明

AMG パラメーターが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C11I 非同期ミラー・グループの機能低下状態がクリアされました

説明

機能低下した AMG の注意が必要な状態がユーザーによってクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C12I 非同期ミラー・グループの同期間隔しきい値の超過状態がクリアされました

説明

同期間隔のしきい値を超え注意が必要な状態がユーザーによってクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C13I 非同期ミラー・グループの役割がプライマリーに変更されました

説明

AMG 役割がプライマリーで変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C14I 非同期ミラー・グループの役割がセカンダリーに変更されました

説明

AMG 役割がセカンダリーで変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C15I 非同期ミラー・グループの役割の競合が解決しました

説明

AMG 役割の競合状態が解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C16I 非同期ミラー・グループの手動同期が開始されました

説明

ユーザー要求により、AMG の同期が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C1BI 非同期のミラー・グループがユーザーによって中断されました

説明

ユーザー要求により、AMG の同期が中断されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C1CI 非同期ミラー・グループが再開されました

説明

AMG の同期が再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C1DI 孤立した非同期ミラー・グループが解決されました

説明

孤立した AMG 役割の競合状態が解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C1EI プライマリー・メンバーが非同期ミラー・グループに追加されました

説明

プライマリー・メンバーが AMG に追加されました。これによりプレースホルダー・ボリュームはセカンダリーになります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C1FI セカンダリー・メンバー・プレースホルダーが非同期ミラー・グループに追加されました

説明

セカンダリー・プレースホルダー・メンバーが AMG に追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C20I セカンダリー・メンバーが非同期ミラー・グループに追加されました

説明

セカンダリー・メンバーが AMG に追加され、以前に作成済みのプレースホルダー・ボリュームと置き換えられました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C21I 非同期ミラー・グループのメンバーが削除されました

説明

メンバーが AMG から削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C22I 非同期ミラー・グループのメンバーがリカバリーされました

説明

障害の発生したミラーがリカバリーされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C23I 非同期ミラー・グループ・メンバーのセキュリティーが有効にされました

説明

AMG メンバー・ボリュームのボリューム・グループでセキュリティーが有効にされました。これはベースカリポジトリャー・ボリュームの可能性あります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C24I 非同期ミラー・グループのメンバー・リポジトリーしきい値の超過状態がクリアされました

説明

リポジトリーのしきい値を超え注意が必要な状態がユーザーによってクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C25I 非同期ミラー・グループのプライマリー・メンバー・リポジトリーのフル状態がクリアされました

説明

プライマリー・リポジトリーがフルであり注意が必要な状態がユーザーによってクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C26I 非同期ミラー・グループのセカンダリー・メンバー・リポジトリーのフル状態が解決されました

説明

セカンダリー・リポジトリーのフル状態が解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C27I 非同期ミラー・グループのメンバー・リポジトリーの所有権の変更が発生しました

説明

AMG メンバーのリポジトリー・コントローラーの所有権が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C28I 孤立した非同期ミラー・グループ・メンバーが解決されました

説明

孤立した AMG メンバー状態が解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C29I プライマリー非同期グループ・メンバーで読み取りエラーが発生しました

説明

コントローラー・ファームウェアが、プライマリー AMG メンバーの読み取りエラーを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C2AI 非同期ミラー・グループのすべてのプライマリー・メンバーで同期データの確立が失敗しました

説明

コントローラー・ファームウェアが、プライマリー AMG メンバーの PiT 作成失敗を検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C2BI セカンダリー非同期グループ・メンバーで読み取りエラーが発生しました

説明

コントローラー・ファームウェアが、セカンダリー AMG メンバーの読み取りエラーを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C2CI ミラー・デルタ・ログで読み取りエラーが発生しました

説明

コントローラー・ファームウェアが、デルタ・ログ読み取りエラーを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C2DI 非同期ミラーリングの Fibre Channel ポートがアクティブ化されました

説明

ARVM の Fibre Channel ポートがアクティブ化されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C2EI 非同期ミラーリングの Fibre Channel ポートが非アクティブ化されました

説明

ARVM の Fibre Channel ポートが非アクティブ化されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C31I コントローラーの非同期ミラー・グループの役割変更要求がキャンセルされました

説明

制御対象の AMG の役割変更要求がキャンセルされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C32G コントローラー・ファームウェアが、非同期ミラー・グループのメンバーのプレースホルダー・ボリュームのみ存在していることを検出しました。

説明

コントローラー・ファームウェアが、AMG メンバーのプレースホルダー・ボリュームのみが存在していることを検出しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7C33I 孤立した非同期ミラー・グループのメンバーの不完全状態が解決されました

説明

孤立した AMG メンバーの不完全状態が解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7C34M 代替の状態が同期の進行を妨げているため、非同期ミラー・グループの同期が一時停止しました

説明

代替の状態が同期の進行を妨げているため、AMG の同期が一時停止しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE7C35I ミラーが停止しました**

説明

ミラーが停止しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE7C36I 非同期ミラー・グループで役割が変更されたメンバーが要求されました**

説明

AMG の役割が変更されたメンバーが要求されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXDE7C37M コントローラー・ファームウェアが AMG の役割変更が一時停止されたことを検出しました**

説明

コントローラー・ファームウェアが、AMG の役割変更が一時停止されたことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE7D00M SMART Command Transfer (SCT) コマンドがサポートされていません**

説明

MEL イベント VDM によってログに記録されます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE7E00I ドライブの電源がオフに切り替えられました

説明

ドライブの電源がオフに切り替えられました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7E01I ドライブの電源がオンに切り替えられました

説明

ドライブの電源がオンに切り替えられました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7E02I ドライブの電源サイクル・シーケンスが開始されました

説明

電源サイクル・シーケンスが開始されました。これは、ドライブがリカバリー手順の対象として識別され、すべての条件が満たされた後に発生します。応答しないドライブが検出されると、このイベントまたはドライブリカバリー手順の条件が満たされていないというイベントのいずれかがログに記録されます。両方が記録されることはありません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE7E03I ドライブの電源サイクル・シーケンスが正常に完了しました**

説明

ドライブの電源サイクル・シーケンスが正常に完了しました。これは、ドライブの電源がオンに戻りコントローラー・ファームウェアによって認識された後に発生します。リカバリーの再構築フェーズは、電源サイクル・シーケンス後に発生し、進行状況を報告する MEL イベントがログに記録されることに注意してください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE7E04I ドライブの電源サイクル・シーケンスが中断されました**

説明

電源サイクル・シーケンスが中断されました。これは、電源サイクル・シーケンスが開始された後、完了するまでの間に発生することがあります。つまり、このイベントはドライブの電源サイクル・シーケンスが開始されたイベントが記録されない限り記録されず、またドライブの電源サイクル・シーケンスが完了したイベントが記録された後に記録されることもありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE7E05I ドライブのリカバリー条件が満たされていません**

説明

問題のあるドライブはドライブリカバリー手順の対象となっていますが、ドライブ・リカバリー手順を起動する条件が1つ以上満たされていません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7E06I ドライブを電源サイクルする要求を受信しました

説明

物理ドライブの電源サイクル要求をホスト・アプリケーションから受信しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F00I SNMP コミュニティーが追加されました

説明

SNMP コミュニティーが追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F01I SNMP コミュニティーが削除されました

説明

SNMP コミュニティーが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F02I SNMP コミュニティー・パラメーターが変更されました

説明

SNMP コミュニティー・パラメーターが変更されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F03I SNMP トラップ宛先が追加されました

説明

SNMP トラップ宛先が追加されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F04I SNMP トラップ宛先が削除されました

説明

SNMP トラップ宛先が削除されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F05I SNMP トラップ宛先パラメーターが変更されました

説明

SNMP トラップ宛先パラメーターが変更されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F06I SNMP システム変数が変更されました

説明

SNMP システム変数が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE7F07I SNMP テスト・アラート

説明

SNMP システム変数が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9000I アクティブなトレース・バッファ・サイズが定義されたしきい値を超えています

説明

アクティブなトレース・バッファ・サイズが定義されたしきい値を超えている場合に、このイベントがログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9001I IOC データが取り込まれました

説明

IOC ログ収集が発生しました。IOC ダンプは、例外またはサポート IOC チップでユーザー操作で実行できます。IOC からのデータ収集は、フィールドの IOC チップの問題を分離/解決するための非透過ログです。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9100I 自動負荷分散が有効にされました

説明
アレイで自動負荷分散が有効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9101I 自動負荷分散が無効にされました

説明
アレイで自動負荷分散が無効にされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9102M ホスト側接続冗長性の損失が検出されました

説明
コントローラーが、指定されたホストで2台のコントローラーのいずれかに対する接続が失われたことを検出しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9103M ホスト・マルチパス・ドライバー構成エラーが検出されました

説明

指定されたホストのホスト・マルチパス・ドライバーによって行われた動作が、指定されたホスト・タイプのサポートされているドライバーで予期されていたものと一致しません。これは通常、ホストにインストールされているマルチパス・ドライバーが欠落しているか、古いか、または構成が間違っているか、またはアレイ構成でこのホストに対して指定されているホスト・タイプが正しくないことを示します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9104I ワークロード分散の分析が実行されました

説明

最適化が必要かどうか判断するために、自動負荷分散によってワークロード・バランスの分析が実行されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9105I ボリューム間転送によりワークロードが自動的に分散されました

説明

自動負荷分散が負荷の最適化を実行し、コントローラー間でワークロードを均等に分散しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9106I ワークロード分散が次の負荷最適化について評価されました

説明

自動負荷分散が、コントローラー間でワークロードを分散した以前の負荷最適化の効果の分析を実行しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9107I ホストの接続性の報告が無効にされました

説明

ホストの接続性の報告がアレイで無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9108I ホストの接続性の報告が有効にされました

説明

ホストの接続性の報告がアレイで有効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9200M セキュリティ監査ログが最大容量に達し、クリアされるまで新しいセキュリティ監査イベントを記録できません

説明

セキュリティー監査ログが最大容量に達し、監査ログがフルの場合のポリシーが「手動でクリア」に設定されています。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9201G セキュリティー監査ログが最大容量に近づいています。イベントの損失を避けるには今すぐクリアしてください

説明

セキュリティー監査ログのサイズが警告しきい値を超過し、監査ログがフルの場合のポリシーが「手動でクリア」に設定されています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9202I セキュリティー監査ログがフルの場合のポリシーが変更されました

説明

管理者がセキュリティー監査ログがフルの場合のポリシーを変更しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9203I セキュリティー監査ログの項目が手動でクリアされました

説明

管理者の要求によってセキュリティー監査ログがクリアされました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9204M ディレクトリー・サービス・サーバーが到達できないか、正しく構成されていません

説明

コントローラーが構成済みディレクトリー・サービス・サーバーと通信できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9205I ディレクトリー・サービス・サーバーの構成が変更されました

説明

管理者がディレクトリー・サービス・サーバーの構成を変更しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9206I 指定された IP アドレスで無効なログイン試行が多すぎたため、一定時間ロックアウトされました

説明

無効なログイン試行の最大数を超えました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9207L 証明書が取り消されました

説明

SSL ハンドシェイク中に証明書が取り消されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE9208L OCSP レスポンダー・サーバーにコンタクトできません

説明

失効確認は有効ですが、OCSP 応答側サーバーの URL に到達できません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- FQXDE9209I SAML サーバー構成が変更されました

説明

管理者が SAML サーバーの構成を変更しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE920AI SAML サーバーが有効にされました

説明

SAML サーバーが有効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE920BI SAML サーバーが無効にされました**

説明

SAML サーバーが無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE920CI SAML サーバーの認証が拒否されました**

説明

SAML サーバーの認証が拒否されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXDE9300G KMIP サーバー認証に使用されるインストール済み証明書が有効期限に近づいています**

説明

組み込み外部キー管理の KMIP サーバーとの認証に使用されるインストール済みの証明書の有効期限が近づいています。このイベントは、アレイの現在のキー管理スキームが外部の場合にのみ記録されます。証明書の有効期限が切れている場合、これによってデータのアクセス権限が失われることがあります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9301M KMIP サーバー認証に使用されるインストール済み証明書の有効期限が切れました

説明

組み込み外部キー管理の KMIP サーバーとの認証に使用されるインストール済みの証明書の有効期限が切れました。このイベントは、アレイの現在のキー管理スキームが外部の場合にのみ記録されます。KMS 証明書の有効期限が切れている場合、これによってデータのアクセス権限が失われることがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9302M KMIP サーバーによって証明書エラーが返されました

説明

組み込み外部キー管理の KMIP サーバーから証明書が不良であることを示すエラーが返されました。このエラー状態はデータにアクセスできなくなる可能性につながるおそれがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9303M KMIP サーバーに対する認証に失敗しました

説明

組み込み外部キー管理の KMIP サーバーが失敗しました。この失敗状態はデータにアクセスできなくなる可能性につながるおそれがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9304M KMIP サーバーへの接続で障害が発生しました

説明

組み込み外部キー管理で使用する KMIP サーバーへの接続が失敗しました。この失敗状態はデータにアクセスできなくなる可能性につながるおそれがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9305M KMIP サーバーとの通信時に一般的なエラーが返されました

説明

組み込み外部キー管理のサーバーとの通信で一般的な KMIP サーバーエラーが返されました。このエラー状態はデータにアクセスできなくなる可能性につながるおそれがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9306G ストレージ・アレイのクライアント証明書が KMIP サーバーの既存のどの所有者とも一致しないため、セキュリティー・キーを作成できませんでした

説明

ストレージ・アレイ・クライアント証明書が組み込み外部キー管理用のサーバーの既存の所有者に一致しないためキーの作成が失敗しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9400I キープアライブ・タイムアウト状態のため NVMe コントローラーが破棄されました

説明

キープアライブ・タイムアウト状態のため NVM コントローラーが破棄されました接続とホストのステータスを確認してください。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9401I 使用可能なリソースが不足しているため、NVM の接続が失敗しました

説明

使用可能なリソースが不足しているため、管理キュー・ペアと NVM コントローラーを作成する NVM 接続コマンドが失敗しました。コントローラーへの接続が多すぎます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9600M ドライブ障害が発生しようとしています (高程度のデータ可用性リスク)

説明

ドライブ障害が発生しようとしています (高程度のデータ可用性リスク)

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9601M ドライブ障害が発生しようとしています (中程度のデータ可用性リスク)

説明

ドライブ障害が発生しようとしています (中程度のデータ可用性リスク)

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9602M ドライブ障害が発生しようとしています (割り当て解除またはホット・スペアのスタンバイ)

説明

ドライブ障害が発生しようとしています (割り当て解除またはホット・スペアのスタンバイ)

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9603M 互換性のない PI タイプのドライブ

説明

互換性のない PI タイプのドライブ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9604M ドライブ・チャネルの機能低下

説明

ドライブ・チャネルの機能低下

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9605M コントローラーの再起動が検出されました**

説明

コントローラーの再起動が検出されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9606M ESM キャニスター誤接続**

説明

ESM キャニスター誤接続

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9607M ドライブ・パスの機能低下**

説明

ドライブ・パスの機能低下

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9608M ドライブ・チャネル・データ・レート検出不一致**

説明

ドライブ・チャンネル・データ・レート検出不一致

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9609M

説明

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9610M Fibre Channel トランキング - 互換性のない ESM

説明

Fibre Channel トランキング - 互換性のない ESM

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9611M Fibre Channel トランキング誤接続

説明

Fibre Channel トランキング誤接続

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9612M SAS デバイス誤接続

説明

SAS デバイス誤接続

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9614M SAS ループ誤接続

説明

SAS ループ誤接続

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9616M SAS ホスト誤接続

説明

SAS ホスト誤接続

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9618M SAS デバイス誤接続

説明

SAS デバイス誤接続

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9619M SAS ポートの障害または機能低下

説明

SAS ポートの障害または機能低下

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9620M SAS ポートの障害または機能低下

説明

SAS ポートの障害または機能低下

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9624M トレイ - 外部冗長性喪失

説明

トレイ - 外部冗長性喪失

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9625M ホスト I/O カード障害

説明

ホスト I/O カード障害

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9626M ホスト・スイッチ・カードの問題

説明

ホスト・スイッチ・カードの問題

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9627M 欠落ドライブのロックダウン

説明

欠落ドライブのロックダウン

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9628M コントローラーが、ホスト・インターフェース・カードの組合せがコントローラーまたはファームウェアの制限に適合していないことを検出しました。

説明

コントローラーが、ホスト・インターフェース・カードの組合せがコントローラーまたはファームウェアの制限に適合していないことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9629M ドライブ障害

説明

ドライブ障害

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9630M 冗長性グループが不整合

説明

冗長性グループが不整合

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9631F ボリューム・グループまたはプールのボリュームが低下しました - クリティカルでないドライブ・エラー

説明

ボリューム・グループまたはプールのボリュームが低下しました - クリティカルでないドライブ・エラー

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9633M キャッシュ・メモリー不一致

説明

キャッシュ・メモリー不一致

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9634M バッテリー・エラー

説明

バッテリー・エラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9635M キャッシュ・データ喪失

説明

キャッシュ・データ喪失

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9636M バッテリーの有効期限が近づいています

説明

バッテリーの有効期限が近づいています

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9637M バッテリー設定不一致

説明

バッテリー設定不一致

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9638M サポートされていないキャッシュ・メモリー・サイズ

説明

サポートされていないキャッシュ・メモリー・サイズ

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9639M キャッシュ・バックアップ・デバイスの容量不足

説明

キャッシュ・バックアップ・デバイスの容量不足

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9640M キャッシュのプロセッサ・メモリー不足

説明

コントローラーには、構成済みのキャッシュをサポートする十分なプロセッサ・メモリーがありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9641M 専用ミラー・チャネルの障害

説明

専用ミラー・チャネルの障害

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9642M ライトバック・キャッシュ無効

説明

ライトバック・キャッシュ無効

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9644M コントローラーが機能低下してオフラインのボリューム・データを保持しています

説明

コントローラーが機能低下してオフラインのボリューム・データを保持しています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9645I リカバリー不能な中断書き込み

説明

リカバリー不能な中断書き込み

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9646M セクター・サイズがサポートされていないことによる互換性のないドライブ

説明

セクター・サイズがサポートされていないことによる互換性のないドライブ

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9648M ボリューム障害**

説明

ボリューム障害

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9649M 認証されていないドライブ**

説明

認証されていないドライブ

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9650M 交換済みドライブ - タイプが正しくありません**

説明

交換済みドライブ - タイプが正しくありません

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9651M ボリュームの変更操作が失敗しました

説明

ボリュームの変更操作が失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9652M 構成データベースの導入に失敗しました - RAID レベルがサポートされていません

説明

構成データベースの導入に失敗しました - RAID レベルがサポートされていません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9653M データベース採用の構成に失敗しました - 1つ以上の制限を超えました

説明

データベース採用の構成に失敗しました - 1つ以上の制限を超えました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9654M 古い構成データベースのため互換性のないドライブ**

説明

古い構成データベースのため互換性のないドライブ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9656M 新しい構成データベースのため互換性のないドライブ**

説明

新しい構成データベースのため互換性のないドライブ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9657M 外部ドライブに整合性のない構成があります**

説明

外部ドライブに整合性のない構成があります

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9658M 外部ドライブがネイティブのドライブを参照しています**

説明

外部ドライブがネイティブのドライブを参照しています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9659M 交換済みドライブ - タイプが正しくありません

説明

交換済みドライブ - タイプが正しくありません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9660M 障害の発生したレガシー・ドライブ

説明

障害の発生したレガシー・ドライブ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9661M 構成データベースの採用に失敗しました - 複数の構成データベースが検出されました

説明

構成データベースの採用に失敗しました - 複数の構成データベースが検出されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9662M ネイティブ・ボリューム・グループと外部ドライブが相互に参照されています

説明

ネイティブ・ボリューム・グループと外部ドライブが相互に参照されています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9664M ボリューム・グループのクローンを作成します

説明

ボリューム・グループのクローンを作成します

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9665M 複数のボリューム・グループが外部ドライブを参照しています

説明

複数のボリューム・グループが外部ドライブを参照しています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9666M 複数のボリューム・グループが外部ドライブを参照しています (シナリオ 2)

説明

複数のボリューム・グループが外部ドライブを参照しています(シナリオ2)

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9667M サポートされていない SATA プロトコル接続

説明

サポートされていない SATA プロトコル接続

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9669M セキュリティー・キーが必要です

説明

セキュリティー・キーが必要です

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9671M ホット・スペア・ドライブが欠落しています

説明

ホット・スペア・ドライブが欠落しています

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9672M ソリッド・ステート・ディスク - 寿命です

説明

ソリッド・ステート・ディスク - 寿命です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9673M サポートされていないドライブ容量です

説明

サポートされていないドライブ容量です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9674M ボリューム - ホット・スペアが使用中です

説明

ボリューム - ホット・スペアが使用中です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9675M ボリューム・グループまたはディスク・プールが欠落しています

説明

ボリューム・グループまたはディスク・プールが欠落しています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9676M ボリューム・グループまたはディスク・プールが不完全です

説明

ボリューム・グループまたはディスク・プールが不完全です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9677M 互換性のない変換コネクタ・ファームウェア

説明

互換性のない変換コネクタ・ファームウェア

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9678M 互換性のないドライブ配置

説明

互換性のないドライブ配置

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9679M ドライブ障害が発生しようとしています (ホット・スペアの待機中)

説明

ドライブ障害が発生しようとしています (ホット・スペアの待機中)

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9682M NTP サーバーの IP アドレスを解決できません

説明

NTP サーバーの IP アドレスを解決できません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9683M NTP クエリに失敗しました

説明

NTP クエリに失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9684M NTP サーバーと通信できません

説明

NTP サーバーと通信できません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9685M 無効なパワー・サプライです

説明

無効なパワー・サプライです

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9686M ミッドプレーン EEPROM の不一致

説明

ミッドプレーン EEPROM の不一致

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9687M I2C バスに障害が発生しました

説明

I2C バスに障害が発生しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE9688M VPD EEPROM 破損

説明

VPD EEPROM 破損

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE9689M コントローラーが取り外されました

説明

コントローラーが取り外されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• FQXDE9690M ドライブのセキュリティー・キーが一致しません

説明

ドライブのセキュリティー・キーが一致しません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9691M セキュリティー・キー ID の不一致

説明

セキュリティー・キー ID の不一致

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9692M AC 電源が失われました

説明

AC 電源が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9693M 電源ファン・キャニスターが取り外されました

説明

電源ファン・キャニスターが取り外されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9694M 相互接続バッテリー・キャニスターに障害が発生しました**

説明

相互接続バッテリー・キャニスターに障害が発生しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9695M パワー・サプライ - 電力入力がありません**

説明

パワー・サプライ - 電力入力がありません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9696M ストレージ・アレイ・コンポーネント - 通信が失われました**

説明

ストレージ・アレイ・コンポーネント - 通信が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9697M ESM キャニスターが取り外されました**

説明

ESM キャニスターが取り外されました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9699M トレイ ID が競合しています

説明

トレイ ID が競合しています

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9700M 公称温度を超えました

説明

公称温度を超えました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9701M 最大温度を超えました

説明

最大温度を超えました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9702M 電源ファン・キャニスターが取り外されました**

説明

電源ファン・キャニスターが取り外されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9703M ESM ファームウェアが一致しません**

説明

ESM ファームウェアが一致しません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9704M ドライブがバイパスされました**

説明

ドライブがバイパスされました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9705M ドライブ・トレイ - パスの冗長性が失われました

説明

ドライブ・トレイ - パスの冗長性が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9706M ドライブがバイパスされました

説明

ドライブがバイパスされました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9707M ドライブ - パスの冗長性が失われました

説明

ドライブ - パスの冗長性が失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9708M ESM ハードウェア・タイプが一致しません

説明

ESM ハードウェア・タイプが一致しません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9709M ドライブ・タイプの混在 - コンプライアンス違反

説明

ドライブ・タイプの混在 - コンプライアンス違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9710M 認定されていない ESM キャニスター

説明

認定されていない ESM キャニスター

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9711M 認証されていないドライブ

説明

認証されていないドライブ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9712M コントローラーの不一致

説明

コントローラーの不一致

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9713M ドライブ・トレイのケーブルが正しく接続されていません

説明

ドライブ・トレイのケーブルが正しく接続されていません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9714M ディスクリート・ライン診断が失敗しました

説明

ディスクリート・ライン診断が失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9715I ストレージ・アレイ・コンポーネント - 通信が失われました

説明

ストレージ・アレイ・コンポーネント - 通信が失われました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9716M 相互接続/バッテリー・キャニスターが取り外されました

説明

相互接続/バッテリー・キャニスターが取り外されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9717M パワー・サプライに障害が発生しました

説明

パワー・サプライに障害が発生しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9718M コントローラーの不一致

説明

コントローラーの不一致

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9720M 冗長パワー・サプライが必要です

説明

冗長パワー・サプライが必要です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9721M 正しく構成されていないトレイ

説明

正しく構成されていないトレイ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9722M ESM 構成設定のバージョンが一致しません

説明

ESM 構成設定のバージョンが一致しません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9724M コントローラー・モデルまたは下位モデルの識別子を判別できません

説明

コントローラー・モデルまたは下位モデルの識別子を判別できません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9725M ドロワーに障害が発生しました

説明

ドロワーに障害が発生しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9726M ドロワーが欠落しているか、開いています

説明

ドロワーが欠落しているか、開いています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9727M サーマル・シャットダウン

説明

サーマル・シャットダウン

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9728M ドロワーが機能低下しました

説明

ドロワーが機能低下しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9729M 無効なドロワー・タイプ

説明

無効なドロワー・タイプ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9730M ドロワーが取り外されました

説明

ドロワーが取り外されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9731M GBIC/SFP に障害が発生しました

説明

GBIC/SFP に障害が発生しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9734M 最適ではない SSD キャッシュ

説明

最適ではない SSD キャッシュ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9735M 保持容量がしきい値を下回っています

説明

保持容量がしきい値を下回っています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9736M ディスク・プール容量 - 警告しきい値を超えました

説明

ディスク・プール容量 - 警告しきい値を超えました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9737M ディスク・プール容量 - クリティカルしきい値を超えました

説明

ディスク・プール容量 - クリティカルしきい値を超えました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9738M ディスク・プール容量 - フル

説明

ディスク・プール容量 - フル

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9739M ディスク・プールのメモリーが不十分です

説明

ディスク・プールのメモリーが不十分です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9740I ボリュームが機能低下しました

説明

ボリュームが機能低下しました

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXDE9742M セキュリティー・キーの検証の試行が多すぎます

説明

セキュリティー・キーの検証の試行が多すぎます

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9743M オフラインのコントローラー

説明

オフラインのコントローラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9744M コントローラーの診断が失敗しました

説明

コントローラーの診断が失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9746M 不明なコンポーネント障害

説明

不明なコンポーネント障害

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9747M 不明な共用コンポーネント障害

説明

不明な共用コンポーネント障害

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9748M 無効なホスト・タイプ

説明

無効なホスト・タイプ

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9750M 非アクティブなホスト・ポートが登録されました

説明

ホスト・コンテキスト・エージェント (HCA) が、すでにストレージ・パーティション・マッピングがあるホストに関連付けられたホスト・ポートを登録しようとした。その結果ホスト・ポートが非アクティブとしてマークされました。ストレージ管理ソフトウェアまたは CLI を使用してアクティブ化できます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9751M 非アクティブなホスト・ポート識別子

説明

非アクティブなホスト・ポート識別子

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9752M 外部キー管理システム - コンプライアンス違反

説明

外部キー管理システム - コンプライアンス違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9753M スナップショット・プレミアム・フィーチャー - コンプライアンス違反**

説明

スナップショット・プレミアム・フィーチャー - コンプライアンス違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9754M Gold Key - 設定が一致しません**

説明

ペアの各コントローラーの NVSRAM ビットの設定が異なります。これはコントローラーが Gold Key 制限の対象であるかどうかを制御します。この状態が検出されると、両方のコントローラーが、制限が適用されるものとして扱われます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9755M 混在ドライブ・タイプ - 設定不一致**

説明

ペアの各コントローラーの NVSRAM ビットの設定が異なります。これは混在ドライブ・タイプがプレミアム・フィーチャーであるかどうかを制御します。この状態が検出されると、両方のコントローラーで MDT がプレミアム・フィーチャーとして扱われます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9756M プレミアム・フィーチャーの試用版が非適合状態に近づいています

説明

プレミアム・フィーチャーの試用版が非適合状態に近づいています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9757M オフラインのコントローラー

説明

オフラインのコントローラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9758M ストレージ・アレイがリカバリー・モードになっています

説明

ストレージ・アレイがリカバリー・モードになっています

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9759M デュアル・プライマリー・ボリュームの競合

説明

デュアル・プライマリー・ボリュームの競合

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9760M デュアル・セカンダリー・ボリュームの競合

説明

デュアル・セカンダリー・ボリュームの競合

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9761M ミラー・データが非同期です

説明

ミラー・データが非同期です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9762M ミラー関係の書き込みモードが不整合です

説明

ミラー関係の書き込みモードが不整合です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9763M ミラー通信エラー - ストレージ・アレイと通信できません

説明

ミラー通信エラー - ストレージ・アレイと通信できません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9764M リモート・ミラーを更新できません

説明

リモート・ミラーを更新できません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9765M コピー操作が失敗しました

説明

コピー操作が失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9766M 読み取り不能セクターが検出されました

説明

読み取り不能セクターが検出されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9767M 読み取り不能セクターのログがフルです

説明

読み取り不能セクターのログがフルです

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9768M コントローラー診断データが収集されました

説明

コントローラー診断データが収集されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9769M プレミアム・フィーチャー - コンプライアンス違反

説明

プレミアム・フィーチャー - コンプライアンス違反

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9770M バッテリー温度 - クリティカルな状態の制限を超えました

説明

バッテリー温度 - クリティカルな状態の制限を超えました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9771M バッテリーの交換が必要です

説明

バッテリーの交換が必要です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9772M バッテリーが取り外されました

説明

バッテリーが取り外されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9773M バッテリーの期限が切れました

説明

バッテリーの期限が切れました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9774M キャッシュ・バックアップ・デバイスに障害が発生しました

説明

キャッシュ・バックアップ・デバイスに障害が発生しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9775M キャッシュ・バックアップ・デバイスが書き込み保護モードです

説明

キャッシュ・バックアップ・デバイスが書き込み保護モードです

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9776M スナップショット・イメージのロールバックが一時停止されました

説明

スナップショット・イメージのロールバックが一時停止されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9777G リポジトリ - しきい値を超えています

説明

リポジトリ - しきい値を超えています

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9778M リポジトリ - フル

説明

リポジトリ - フル

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9779M スナップショット・グループまたは CG メンバー・ボリュームに障害が発生しました

説明

スナップショット・グループまたはCGメンバー・ボリュームに障害が発生しました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9780G スナップショット・ボリューム・リポジトリ - しきい値を超えています

説明

スナップショット・ボリューム・リポジトリ - しきい値を超えています

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9781M スナップショット・ボリューム・リポジトリ - フル

説明

スナップショット・ボリューム・リポジトリ - フル

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9782M スナップショット・ボリューム更新に障害が発生しました

説明

スナップショット・ボリューム更新に障害が発生しました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9783M スナップショット・イメージが消去されました**

説明

スナップショット・イメージが消去されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9784G 整合性グループのスナップショット・イメージの作成に失敗しました**

説明

整合性グループのスナップショット・イメージの作成に失敗しました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9785G スナップショット・イメージの作成に失敗しました**

説明

スナップショット・イメージの作成に失敗しました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9786G シン・ボリューム・リポジトリ - しきい値を超えています

説明

シン・ボリューム・リポジトリ - しきい値を超えています

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9787M シン・ボリューム・リポジトリ - フル

説明

シン・ボリューム・リポジトリ - フル

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9788M シン・ボリュームに障害が発生しました

説明

シン・ボリュームに障害が発生しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9789G ミラー・グループが機能低下しました

説明

ミラー・グループが機能低下しました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9790G ミラー・グループの同期 - しきい値を超えました

説明

ミラー・グループの同期 - しきい値を超えました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9791M 同期が中断されました

説明

同期が中断されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9792M ミラー・グループ役割の競合

説明

ミラー・グループ役割の競合

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9793M 同期のリカバリー・ポイントが失われました

説明

同期のリカバリー・ポイントが失われました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9794G 孤立したミラー・グループ

説明

孤立したミラー・グループ

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9795M ミラーに失敗しました

説明

ミラーに失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9796G ミラーリングされたボリューム・リポジトリ - しきい値を超えています

説明

ミラーリングされたボリューム・リポジトリ - しきい値を超えています

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9797G ミラーリングされたプライマリー・ボリューム・リポジトリ - フル

説明

ミラーリングされたプライマリー・ボリューム・リポジトリ - フル

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9798M ミラーリングされたセカンダリー・ボリューム・リポジトリ - フル

説明

ミラーリングされたセカンダリー・ボリューム・リポジトリ - フル

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9799G 孤立したミラーリングされたボリューム

説明

孤立したミラーリングされたボリューム

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9800G 孤立したミラーリングされたボリューム

説明

孤立したミラーリングされたボリューム

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9801M 同期が一時停止されました

説明

同期が一時停止されました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9802M ミラー通信エラー - ストレージ・アレイと通信できません

説明

ミラー通信エラー - ストレージ・アレイと通信できません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9803M SATA ドライブに互換性がありません**

説明

SATA ドライブに互換性がありません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9804M ホスト冗長性消失**

説明

ホスト冗長性消失

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9805M ホストのマルチパス・ドライバーが正しくありません**

説明

ホストのマルチパス・ドライバーが正しくありません

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- **FQXDE9806M 監査ログがフルです**

説明

監査ログがフルです

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9807G 監査ログ - 初期しきい値を超えました

説明

監査ログ - 初期しきい値を超えました

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9808M ディレクトリー・サービス・サーバーの接続に失敗しました

説明

ディレクトリー・サービス・サーバーの接続に失敗しました

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9809G 鍵管理証明書の有効期限が近づいています

説明

鍵管理証明書の有効期限が近づいています

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9810M 鍵管理証明書の有効期限が切れました**

説明

鍵管理証明書の有効期限が切れました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9811M 鍵管理クライアント証明書が無効です**

説明

鍵管理クライアント証明書が無効です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

• **FQXDE9812M 鍵管理サーバー証明書が無効です**

説明

鍵管理サーバー証明書が無効です

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9813M 鍵管理サーバーの接続に失敗しました

説明

鍵管理サーバーの接続に失敗しました

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9814M 鍵管理サーバー・エラー

説明

鍵管理サーバー・エラー

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9815G ドライブのセキュリティー・キーの作成に失敗しました

説明

ドライブのセキュリティー・キーの作成に失敗しました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXDE9816G コントローラーがサービス・モードになりました

説明

コントローラーがサービス・モードになりました

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

リカバリー操作を行うには、ストレージ管理インターフェースからリカバリー Guru にアクセスして、「問題」セクションのアラートをクリックします。

- FQXST0001W ディスク・グループはオンラインですが、別のディスクの障害を許容できません。

説明

指定されたディスク・グループは、ディスク障害のため機能低下状態で動作しています。指定されたディスク・グループが RAID 6 ディスク・グループの場合、2つのディスクで障害が発生しています。適切なタイプとサイズの専用スペアまたはグローバル・スペアがある場合、そのスペアがディスク・グループの自動再構築に使用され、イベント 9 と 37 がログに記録されます。リニア・ディスク・グループでは、使用できるスペア・ディスクがなくても、適切なタイプとサイズの利用できるディスクがあり、動的スペア機能が有効な場合、そのディスクがディスク・グループの自動再構築に使用されて、イベント 37 がログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

イベント 9 と 37 がログに記録されているかどうか確認してください。

– 記録されている場合、再構築は自動的に開始されました。

1. 障害のあるディスクを交換し、将来使用するときのために交換ディスクを専用スペア (リニアのみ) またはグローバル・スペアとして構成します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。
2. 障害のあるディスクをすべて交換したこと、および将来の利用に備えて十分なスペア・ディスクが構成されていることを確認します。

– イベント 37 がログに記録されていない場合は、適切なタイプとサイズのスペアを再構成に利用できませんでした。障害のあるディスクを同じタイプで同等以上の容量のディスクに交換し、必要な場合は、スペアとして指定します。

- FQXST0003M 指定されたディスク・グループはオフラインになりました。

説明

RAID 0 または NRAID の場合は 1 台のディスク、RAID 6 の場合は 3 台のディスク、他の RAID レベルの場合は 2 台のディスクが故障し、ディスク・グループを再構築できません。検疫からディスクを手動で削除したのではない限り、これはディスク・グループの正常状況ではありません。パフォーマンス層の仮想ディスク・グループでディスク障害が発生した場合、そのディスクを使用するディスク・グループのデータはスペアが利用できる場合は利用可能な別のディスクに自動的に移行されるので、ユーザー・データは失われません。次の場合はデータが失われます。複数のディスク障害が短期間に連続して発生し、データを移行するのに十分な時間がない場

合データを格納するのに十分なスペースが別の層にない場合障害のあるディスクがユーザーによって速やかに交換されない場合

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

1. CLI の trust コマンドを使用して、ディスク・グループのデータの一部をリカバリーできる場合があります。実際の状況に trust 操作を適用できるかどうかの判断、およびコマンドの使用に関する支援については、サポートに連絡してください。trust コマンドについてはヘルプでも参照できます。
2. trust コマンドを使用しない場合は、以下のステップを実行します。
 - a. 障害の発生したディスクを交換します(イベント・ログでイベント 8 を探して障害のあるディスクを特定し、交換方法を確認します)。
 - b. ディスク・グループを削除します(ディスク・グループ削除の CLI コマンドを使用します)。
 - c. ディスク・グループを再作成します(ディスク・グループ追加の CLI コマンドを使用します)。
3. 将来この問題が発生しないようにするには、フォールト・トレラントの RAID レベルを使用し、1 個以上のディスクをスペア・ディスクとして構成して、障害が発生したディスクを速やかに交換します。

- FQXST0004I 指定されたディスクにあった不良ブロックは修正されました。

説明

指定されたディスクにあった不良ブロックは修正されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0006I ディスク・グループの作成は即時失敗しました。

説明

ディスク・グループ作成の即時フィードバックがユーザーに提供されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0006W 指定されたディスク・グループの初期化の間に障害が発生しました。

説明

このイベントは、ディスク・ドライブの障害によって発生した可能性があります。初期化は完了した可能性があります。ディスク・グループのステータスはおそらく、RAID レベルおよび障害が起きたディスクの数に応じて、FTDN (フォールト・トレラント、ディスク障害あり)、CRIT (クリティカル)、または OFFL (オフライン) です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ほぼ同時刻にログに記録された、ディスク障害を示す別のイベント (55、58、412 など) を探し、そのイベントの推奨処置に従ってください。

- FQXST0007M テスト環境において、コントローラーの診断が失敗し、製品固有の診断コードを報告しました。

説明

テスト環境において、コントローラーの診断が失敗し、製品固有の診断コードを報告しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

障害分析を実行してください。

- FQXST0008W ディスク・グループがダウンしているか、ディスク・グループで障害が発生したか、または寿命が残っていないことをディスク・グループが報告しました。

説明

以下のいずれかの状態が発生しています。ディスク・グループの一部であったディスクがダウンしています。指定されたディスク・グループ内の指定されたディスクで障害が発生し、ディスク・グループのステータスはおそらく、RAID レベルおよび障害が起きたディスクの数に応じて、FTDN (フォールト・トレラント、ディスク障害あり)、CRIT (クリティカル)、または OFFL (オフライン) です。スペアが存在し、ディスク・グループがオフラインではない場合、コントローラーは自動的にスペアを使用してディスク・グループを再構築します。その後のイベントで、ディスク・グループに対して行われた変更が示されます。問題が解決すると、イベント 9 がログに記録されます。ディスク・グループの再構築が失敗しました。指定されたディスクは、指定されたディスク・グループを再構築するためのターゲット・ディスクとして使用されていました。ディスク・グループ

が再構築されている間、ディスク・グループ内の別のディスクは失敗し、ディスク・グループのステータスは OFFL (オフライン) になりました。指定されたディスクのステータスは LEFTOVR (レフトオーバー) です。ディスク・グループに含まれる SSD が、寿命が残っていないことを報告しました。指定されたディスク・グループ内の指定されたディスクで障害が発生し、ディスク・グループのステータスはおそらく、RAID レベルおよび障害が起きたディスクの数に応じて、FTDN (フォールト・トレラント、ディスク障害あり)、CRIT (クリティカル)、または OFFL (オフライン) です。スペアが存在し、ディスク・グループがオフラインではない場合、コントローラーは自動的にスペアを使用してディスク・グループを再構築します。その後のイベントで、ディスク・グループに対して行われた変更が示されます。問題が解決すると、イベント 9 がログに記録されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

- ディスク・グループの一部であったディスクがダウンしている場合:
 1. 指定されたディスクが失敗した理由が、多すぎるメディア・エラー、差し迫ったディスク障害、ハードウェア障害の可能性、サポートされていないディスク、多すぎるコントローラー・リカバリー可能エラー、正しくない要求、機能低下中のいずれかである場合、同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。
 2. ユーザーが強制的にディスクをディスク・グループから除去したため、RAID-6 の初期化の失敗、または不明な理由のために、指定されたディスクが失敗した場合:
 - a. 関連付けられているディスク・グループがオフラインまたは検疫状態の場合は、サポートに問い合わせてください。
 - b. それ以外の場合は、ディスクのメタデータをクリアして、ディスクを再利用してください。
 3. 前に検出されたディスクが存在しなくなったために指定されたディスクを使用できない場合:
 - a. ディスクを再挿入するか、またはスロットにあったものと同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つ交換ディスクを挿入します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。
 - b. ディスクのステータスがレフトオーバー (LEFTOVR) である場合は、メタデータをクリアしてディスクを再利用します。
 - c. 関連付けられているディスク・グループがオフラインまたは検疫状態の場合は、サポートに問い合わせてください。
- ディスク・グループの再構築が失敗した場合:
 1. 関連付けられているディスク・グループがオンラインの場合は、ディスクを再利用できるように指定されたディスクのメタデータをクリアします。
 2. 関連付けられているディスク・グループがオフラインの場合は、CLI の trust コマンドを使用して、ディスク・グループのデータの一部または全部をリカバリーできる可能性があります。ただし、部分的に再構築されたディスクを信頼すると、データが破損することが

あります。trust コマンドについては、CLI のヘルプを参照してください。実際の状況に trust 操作を適用できるかどうかの判断、およびその実行に関する支援については、テクニカル・サポートに連絡してください。

3. 関連付けられているディスク・グループがオフラインであり、trust コマンドを使用したくない場合は、以下の手順を実行します。
 - a. ディスク・グループを削除します(ディスク・グループ削除の CLI コマンド)。
 - b. ディスクを再利用できるように、指定されたディスクのメタデータをクリアします(ディスク・メタデータ削除の CLI コマンド)。
 - c. 障害の発生したディスクを交換します(イベント・ログでイベント 8 の他のインスタンスを探して、障害のあるディスクを特定します。)
 - d. ディスク・グループを再作成します(ディスク・グループ追加の CLI コマンド)。

- ディスク・グループに含まれる SSD が残り寿命のないことを報告した場合は、同じタイプ(SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。

- FQXST0009I 指定されたスペア・ディスクは、指定されたディスク・グループをフォールト・トレラントのステータスに戻すためにディスク・グループで使用されています。

説明

ディスク・グループの再構築は自動的に開始します。このイベントは、イベント 8 で報告された問題が解決されたことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0016I 指定されたディスクは、グローバル・スペアとして指定されています。

説明

指定されたディスクは、グローバル・スペアとして指定されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0018I ディスク・グループの再構築が完了しました。

説明

ディスク・グループの再構築が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0019I 再スキャンが完了しました。

説明

再スキャンが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0020I ストレージ・コントローラーのファームウェアが更新されました。

説明

ストレージ・コントローラーのファームウェアが更新されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0021I ディスク・グループの検証は、成功したか、即時失敗したか、またはユーザーによって停止されました。

説明

ディスク・グループの検証は、成功したか、即時失敗したか、またはユーザーによって停止されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0021M ディスク・グループの検証が完了しました。エラーが見つかりましたが、修正されていません。

説明

ディスク・グループの検証が完了しました。エラーが見つかりましたが、修正されていません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ディスク・グループの消し込みを実行してエラーを発見し、修正してください。

- FQXST0021W 内部的に検出された状態 (ディスクの障害など) のため、ディスク・グループの検証は完了しませんでした。ディスク障害の場合、データが危険な状態である可能性があります。

説明

内部的に検出された状態 (ディスクの障害など) のため、ディスク・グループの検証は完了しませんでした。ディスク障害の場合、データが危険な状態である可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 冷却の問題や、コントローラー・モジュール、拡張モジュール、パワー・サプライの故障など、ディスク以外のハードウェアの問題をすべて解決します。
2. ディスク・グループ内のディスクが SMART イベントまたはリカバリー不能な読み取りエラーをログに記録したかどうかを確認します。
 - 記録されていて、ディスク・グループが非フォールト・トレラント RAID レベル (RAID 0 または非 RAID) である場合は、データを別のディスク・グループにコピーし、障害のあるディスクを交換します。
 - 記録されていて、ディスク・グループがフォールト・トレラント RAID レベルである場合は、ディスク・グループの現在の状態を調べます。FTOL でない場合は、データが危険な状態である可能性があるため、データをバックアップしてください。FTOL である場合は、指定されたディスクを交換します。同じディスク・グループ内の複数のディスクが SMART イベントをログに記録した場合は、データをバックアップし、一度に1つずつディスクを交換します。仮想ストレージでは、影響を受けたディスク・グループを削除できる

可能性があります。削除すると、データは別のディスク・グループに排出されるので、その後にディスク・グループを再び追加して戻します。

- FQXST0023I ディスク・グループの作成が開始されました。

説明

ディスク・グループの作成が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0025I ディスク・グループの統計がリセットされました。

説明

ディスク・グループの統計がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0028I コントローラーのパラメーターが変更されました。

説明

このイベントは、ユーティリティーの優先順位、リモート通知の設定、ユーザー・インターフェースのパスワード、ネットワーク・ポートの IP 値など、一般的な構成が変更されると記録されます。ディスク・グループまたはボリュームの構成が変更されても、このイベントは記録されません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST003II 指定されたディスクは、グローバル・スペアまたは専用スペアではなくなっています。

説明

指定されたディスクは、グローバル・スペアまたは専用スペアではなくなっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0032I ディスク・グループの検証が開始されました。

説明

ディスク・グループの検証が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0033I コントローラーの時刻と日付が変更されました。

説明

このイベントは変更が行われる前に記録されるので、イベントのタイムスタンプは古い日時を示しています。NTP が有効になっている場合、このイベントが頻繁に発生する可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0034I コントローラーの構成が、工場出荷時の状態に復元されました。

説明

コントローラーの構成が、工場出荷時の状態に復元されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0037I ディスク・グループの再構築が開始されました。完了すると、イベント 18 がログに記録されます。

説明

ディスク・グループの再構築が開始されました。完了すると、イベント 18 がログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0039W 温度または電圧が警告範囲にあることをセンサーが検知しました。問題が解決されると、イベント 39 を記録したコンポーネントに対してイベント 47 がログに記録されます。

説明

イベントがディスク・センサーを指している場合、この温度範囲ではディスクの動作が予測不能である可能性があります。イベント・ログを調べて、複数のディスクがこのイベントを報告しているかどうかを確認します。複数のディスクがこの状態を報告している場合は、環境の問題である可能性があります。この状態を報告しているディスクが1つだけの場合は、環境の問題またはディスクの障害である可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. ストレージ・システムのファンが作動していることを確認します。
 2. 周囲の温度が高すぎないことを確認します。エンクロージャの稼働範囲は 5 ~ 40\ufffdC (41\ufffdF ~ 104\ufffdF) です。
 3. 空気の流れに障害物がないことを確認します。
 4. エンクロージャ内の各モジュール・スロットにモジュールまたはブランク・プレートがあることを確認します。
 5. 以上の説明のいずれも当てはまらない場合は、エラーをログに記録したディスクまたはコントローラー・モジュールを交換します。
- FQXST0040M 温度または電圧が障害範囲にあることをセンサーが検知しました。問題が解決されると、イベント 40 を記録したコンポーネントに対してイベント 47 がログに記録されます。

説明

温度または電圧が障害範囲にあることをセンサーが検知しました。問題が解決されると、イベント 40 を記録したコンポーネントに対してイベント 47 がログに記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. ストレージ・システムのファンが作動していることを確認します。
2. 周囲の温度が高すぎないことを確認します。エンクロージャーの稼働範囲は 5 ~ 40\ufffdC (41\ufffdF ~ 104\ufffdF) です。
3. 空気の流れに障害物がないことを確認します。
4. エンクロージャー内の各モジュール・ベイにモジュールまたはブランク・フィラーがあることを確認します。
5. 以上の説明のいずれも当てはまらない場合は、エラーをログに記録したディスクまたはコントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0041I 指定されたディスクは、指定されたディスク・グループのスペアとして指定されていました。

説明

指定されたディスクは、指定されたディスク・グループのスペアとして指定されていました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0043I 指定されたディスク・グループは削除されました。

説明

指定されたディスク・グループは削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0044W コントローラーには指定されたボリュームのキャッシュ・データが含まれますが、対応するディスク・グループがオンラインではありません。

説明

コントローラーには指定されたボリュームのキャッシュ・データが含まれますが、対応するディスク・グループがオンラインではありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. ディスク・グループを構成するディスクがオンラインではない理由を確認します。
2. エンクロージャーがダウンしている場合は、修正処置を判断します。
3. ディスク・グループがもう必要ない場合は、孤立データをクリアできます。これを行うと、データが失われます。
4. ディスク・グループが見つからず、意図的な削除が行われていない場合、問題の診断と解決については6ページの「リソース」を参照してください。

- FQXST0047I センサーによって検出されたエラーは解消されました。このイベントは、イベント 39 または 40 で報告された問題が解決されたことを示します。

説明

センサーによって検出されたエラーは解消されました。このイベントは、イベント 39 または 40 で報告された問題が解決されたことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0048I 指定されたディスク・グループの名前が変更されました。

説明

指定されたディスク・グループの名前が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0049I 時間のかかる SCSI 保守コマンドが完了しました(通常、これはディスク・ファームウェア更新中に発生します)。

説明

時間のかかる SCSI 保守コマンドが完了しました(通常、これはディスク・ファームウェア更新中に発生します)。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0050M 24 時間の間に 11 回以上、訂正可能な ECC エラーがキャッシュ・メモリー内で発生しました。ハードウェア障害の可能性があります。

説明

24 時間の間に 11 回以上、訂正可能な ECC エラーがキャッシュ・メモリー内で発生しました。ハードウェア障害の可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0050W キャッシュ・メモリーで訂正可能な ECC エラーが発生しました。

説明

このイベントは警告の重大度でログに記録され、テクニカル・サポートにとって役に立つ情報を提供しますが、この時点では処置は必要ありません。コントローラー モジュールの交換が必要な場合は、エラーの重大度でログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXST0051M 48 時間の間に 2 回以上、訂正不可能な ECC エラーがキャッシュ・メモリー内で発生しました。ハードウェア障害の可能性があります。

説明

48 時間の間に 2 回以上、訂正不可能な ECC エラーがキャッシュ・メモリー内で発生しました。ハードウェア障害の可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0051W キャッシュ・メモリーで訂正不可能な ECC エラーが発生しました。

説明

このイベントは警告の重大度でログに記録され、テクニカル・サポートにとって役に立つ情報を提供しますが、この時点では処置は必要ありません。コントローラー・モジュールの交換が必要な場合は、エラーの重大度でログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXST0052I ディスク・グループの拡張が開始されました。

説明

この操作の完了には数日、または場合によっては数週間かかることがあります。拡張が完了できるように十分な時間を見込んでください。完了すると、イベント 53 がログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0053I ディスク・グループの拡張は、完了したか、即時失敗したか、またはユーザーによって停止されました。

説明

ディスク・グループの拡張は、完了したか、即時失敗したか、またはユーザーによって停止されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0053W ディスク・グループ拡張の間に発生したエラーが多すぎるため、拡張を続行できません。

説明

ディスク・グループ拡張の間に発生したエラーが多すぎるため、拡張を続行できません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

ディスクの問題のために拡張が失敗した場合は、同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。ディスク・グループの再構築が開始している場合は、それが完了するのを待ってから、拡張を再試行してください。

- FQXST0055W 指定されたディスクは、SMART イベントを報告しました。

説明

SMART イベントは、ディスク障害が発生しようとしていることを示します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 冷却の問題やパワー・サプライの故障など、ディスク以外のハードウェアの問題をすべて解決します。
2. ディスクが非フォールト・トレラント RAID レベル (RAID 0 または非 RAID) を使用するディスク・グループに含まれる場合は、データを別のディスク・グループにコピーし、障害のあるディスクを交換します。

3. ディスクがフォールト・トレラント RAID レベルを使用するディスク・グループに含まれる場合は、ディスク・グループの現在の状態を調べます。FTOL でない場合は、データが危険な状態である可能性があるため、データをバックアップしてください。FTOL である場合は、指定されたディスクを交換します。同じディスク・グループ内の複数のディスクが SMART イベントをログに記録した場合は、データをバックアップし、一度に1つずつディスクを交換します。仮想ストレージでは、影響を受けたディスク・グループを削除できる可能性があります。削除すると、データは別のディスク・グループに排出されるので、その後にディスク・グループを再び追加します。

- FQXST0056I コントローラーは電源が入ったか、または再起動しました。

説明

コントローラーは電源が入ったか、または再起動しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0058I ディスク・ドライブがイベントを報告しました。

説明

ディスク・ドライブがイベントを報告しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0058M ディスク・ドライブは、パリティエラーやディスク・ハードウェア障害など、重大なエラーを検出しました。

説明

ディスク・ドライブは、パリティエラーやディスク・ハードウェア障害など、重大なエラーを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。

- FQXST0058W ディスク・ドライブは、内部論理エラーのため自動的にリセットしました。

説明

ディスク・ドライブは、内部論理エラーのため自動的にリセットしました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. このイベントが警告の重大度で初めてログに記録され、指定されたディスクが最新のファームウェアを実行していない場合は、ディスクのファームウェアを更新します。
2. このイベントが警告の重大度で同じディスクに対して 1 週間に 6 回以上記録され、指定されたディスクが最新のファームウェアを実行しているときは、同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。

- FQXST0059I コントローラーは、指定された SCSI デバイスとの通信の間に非パリティ・エラーを検出しました。エラーは、ディスクではなくコントローラーによって検出されました。

説明

コントローラーは、指定された SCSI デバイスとの通信の間に非パリティ・エラーを検出しました。エラーは、ディスクではなくコントローラーによって検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0059W コントローラーは、指定された SCSI デバイスとの通信の間にパリティ・イベントを検出しました。イベントは、ディスクではなくコントローラーによって検出されました。

説明

コントローラーは、指定された SCSI デバイスとの通信の間にパリティ・イベントを検出しました。イベントは、ディスクではなくコントローラーによって検出されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベントがディスクまたは拡張モジュールの不良を示している場合は、指定されたデバイスを交換します。

- FQXST0061M コントローラーは、ディスク・チャンネルをリセットして、通信エラーからリカバリーしました。このイベントは、時間経過に伴うエラーの傾向を示すためにログに記録されます。

説明

コントローラーは、ディスク・チャンネルをリセットして、通信エラーからリカバリーしました。このイベントは、時間経過に伴うエラーの傾向を示すためにログに記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. コントローラーがリカバリーされた場合、処置は不要です。
2. ログに記録された他のイベントを調べて、実行する必要がある他の処置を決定してください。

- FQXST0062W 指定されたグローバル・スペア・ディスクまたは専用スペア・ディスクで障害が発生しました。

説明

指定されたグローバル・スペア・ディスクまたは専用スペア・ディスクで障害が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。
 - 障害の起きたディスクがグローバル・スペアであった場合は、新しいディスクをグローバル・スペアとして構成します。
 - 障害の起きたディスクが専用スペアであった場合は、新しいディスクを同じディスク・グループの専用スペアとして構成します。

- FQXST0065M 起動時にキャッシュ・メモリーで訂正不可能な ECC エラーが発生しました。

説明

コントローラーは自動的に再起動され、キャッシュ・データはパートナー・コントローラーのキャッシュから復元されます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0068I このイベントをログに記録したコントローラーまたは両方のコントローラーがシャットダウンされます。

説明

このイベントをログに記録したコントローラーまたは両方のコントローラーがシャットダウンされます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0071I コントローラーはフェイルオーバーを開始または完了しました。

説明

コントローラーはフェイルオーバーを開始または完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0072I フェイルオーバーの後で、リカバリーが開始または完了しました。

説明

フェイルオーバーの後で、リカバリーが開始または完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0073I 2 台のコントローラーは相互に通信しており、キャッシュの冗長性は有効になっています。

説明

2 台のコントローラーは相互に通信しており、キャッシュの冗長性は有効になっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0074I 指定されたディスク・グループの FC ループ ID は、他のディスク・グループの ID に合わせて変更されました。

説明

このイベントは、ディスク・グループを構成するディスクが、FC ループ ID の異なるエンクロージャーから挿入されると発生する可能性があります。このイベントは、ディスク・グループの所有権が変更された後で、新しい所有コントローラーによっても記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0075I 指定されたボリュームの LUN (論理装置番号) は、他のボリュームに割り当てられている LUN と競合するため割り当てが解除されました。このイベントは、マップされたボリュームのデータを含むディスクが別のストレージ・システムに移動されると発生する場合があります。

説明

指定されたボリュームの LUN (論理装置番号) は、他のボリュームに割り当てられている LUN と競合するため割り当てが解除されました。このイベントは、マップされたボリュームのデータを含むディスクが別のストレージ・システムに移動されると発生する場合があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0076I コントローラーはデフォルト構成の設定を使用しています。このイベントは、初めて電源を入れたときに発生し、ファームウェア更新の後でも発生する場合があります。

説明

コントローラーはデフォルト構成の設定を使用しています。このイベントは、初めて電源を入れたときに発生し、ファームウェア更新の後でも発生する場合があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0077I 電源オンまたはフェイルオーバーの結果として、キャッシュが初期化されました。

説明

電源オンまたはフェイルオーバーの結果として、キャッシュが初期化されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0078W 割り当てられたスペアの容量が小さすぎるため、コントローラーはディスク・グループにスペアを使用できませんでした。

説明

このイベントは、ディスク・グループのディスクで障害が発生し、使用できる専用スペアがなく、すべてのグローバル・スペアが小さすぎる場合、または動的スペア機能が有効になっていて、すべてのグローバル・スペアと使用可能なディスクが小さすぎる場合に、発生します。また、正しいタイプのスペアがない場合にも発生することがあります。システムの複数のディスクで障害が発生している可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 障害が発生した各ディスクを、同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。
2. 専用スペアまたはグローバル・スペアとしてディスクを構成します。
 - 専用スペアのディスクは、ディスク・グループ内の他のディスクと同じタイプで、ディスク・グループ内の最も容量が小さいディスク以上の容量を持ち、同等以上のパフォーマンスを備えている必要があります。
 - グローバル・スペアの場合は、システム内の同じタイプで最大のディスクと同等以上の容量とパフォーマンスを持つディスクを選択すると最適です。システムにさまざまなタイプのディスク (SAS、SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) がある場合、タイプごとに 1 つ以上のグローバル・スペアが必要です (専用スペアが特定のタイプのすべてのディスク・グループの保護に使用されているのではない場合)。

- FQXST0079I 指定されたディスク・グループの trust 操作が完了しました。

説明

指定されたディスク・グループの trust 操作が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0080I コントローラーは、1 つ以上のディスクについて指定されたパラメーターを有効または無効にしました。

説明

コントローラーは、1 つ以上のディスクについて指定されたパラメーターを有効または無効にしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0081I 現在のコントローラーが、パートナー・コントローラーを再起動しました。他のコントローラーは再起動します。

説明

現在のコントローラーが、パートナー・コントローラーを再起動しました。他のコントローラーは再起動します。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0083I パートナー・コントローラーはシャットダウンまたは再起動しています。

説明

パートナー・コントローラーはシャットダウンまたは再起動しています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0084W このイベントをログに記録した現在のコントローラーが、パートナー・コントローラーを強制的にフェイルオーバーしました。

説明

このイベントをログに記録した現在のコントローラーが、パートナー・コントローラーを強制的にフェイルオーバーしました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ストレージ・システムからデバッグ・ログをダウンロードして、テクニカル・サポートに連絡してください。サービス技術員は、デバッグ・ログを使用して問題を特定できます。

- FQXST0086I ホスト・ポート・パラメーターまたはディスク・チャンネル・パラメーターが変更されました。

説明

ホスト・ポート・パラメーターまたはディスク・チャンネル・パラメーターが変更されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0087W このコントローラーがパートナー・コントローラーから取得したミラーリングされた構成は、巡回冗長検査 (CRC) に問題があります。代わりに、ローカル・フラッシュの構成が使用されます。

説明

このコントローラーがパートナー・コントローラーから取得したミラーリングされた構成は、巡回冗長検査 (CRC) に問題があります。代わりに、ローカル・フラッシュの構成が使用されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
CLI リファレンス・ガイドの説明に従い、restore defaults コマンドを使用してデフォルト構成を復元してください。

- FQXST0088W このコントローラーがパートナー・コントローラーから取得したミラーリングされた構成は、巡回冗長検査 (CRC) が破損しています。代わりに、ローカル・フラッシュの構成が使用されます。

説明

このコントローラーがパートナー・コントローラーから取得したミラーリングされた構成は、巡回冗長検査 (CRC) が破損しています。代わりに、ローカル・フラッシュの構成が使用されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
CLI リファレンス・ガイドの説明に従い、restore defaults コマンドを使用してデフォルト構成を復元してください。

- FQXST0089W このコントローラーがパートナー・コントローラーから取得したミラーリングされた構成は、構成レベルがこのコントローラーのファームウェアで処理するには高すぎます。代わりに、ローカル・フラッシュの構成が使用されます。

説明

このコントローラーがパートナー・コントローラーから取得したミラーリングされた構成は、構成レベルがこのコントローラーのファームウェアで処理するには高すぎます。代わりに、ローカル・フラッシュの構成が使用されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

このイベントをログに記録した現在のコントローラーはおそらく、ファームウェアが下位レベルのもので、下位レベルのコントローラーでファームウェアを更新してください。両方のコントローラーのファームウェアが同じバージョンである必要があります。問題が解決すると、イベント 20 がログに記録されます。

- FQXST0090I パートナー・コントローラーには現在のコントローラーのミラーリングされた構成イメージがないため、現在のコントローラーのローカル・フラッシュの構成が使用されています。

説明

このイベントは、他のコントローラーが新しい場合、または他のコントローラーの構成が変更された場合に、発生する可能性があります。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0091M テスト環境で、アクティブ-アクティブ・モードのコントローラー間のハードウェア・リセット信号を調べる診断が失敗しました。

説明

テスト環境で、アクティブ-アクティブ・モードのコントローラー間のハードウェア・リセット信号を調べる診断が失敗しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

障害分析を実行してください。

- FQXST0095M アクティブ - アクティブ構成の両方のコントローラーに、同じシリアル番号が設定されています。シリアル番号が固有ではない場合、システムに問題が発生する可能性があります。例えば、WWN はシリアル番号によって特定されます。

説明

アクティブ - アクティブ構成の両方のコントローラーに、同じシリアル番号が設定されています。シリアル番号が固有ではない場合、システムに問題が発生する可能性があります。例えば、WWN はシリアル番号によって特定されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コントローラー・モジュールの1つを取り外し、交換モジュールを取り付けます。その後、取り外したモジュールを再プログラムのために返却します。

- FQXST0096I カスタマー・データがキャッシュに存在する可能性があるため、起動時に有効になる保留中の構成の変更は無視されました。

説明

カスタマー・データがキャッシュに存在する可能性があるため、起動時に有効になる保留中の構成の変更は無視されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0103I 指定されたボリュームの名前が変更されました。

説明

指定されたボリュームの名前が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0104I 指定されたボリュームのサイズが変更されました。

説明

指定されたボリュームのサイズが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0105I 指定されたボリュームのデフォルトの LUN (論理装置番号) が変更されました。

説明

指定されたボリュームのデフォルトの LUN (論理装置番号) が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0106I 指定されたボリュームが指定されたプールに追加されました。

説明

指定されたボリュームが指定されたプールに追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0107M 重大なエラーがコントローラーによって検出されました。単一コントローラーの構成では、コントローラーは自動的に再起動します。アクティブ-アクティブの構成では、エラーが発生したコントローラーをパートナー・コントローラーが停止します。

説明

重大なエラーがコントローラーによって検出されました。単一コントローラーの構成では、コントローラーは自動的に再起動します。アクティブ-アクティブの構成では、エラーが発生したコントローラーをパートナー・コントローラーが停止します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ストレージ・システムからデバッグ・ログをダウンロードして、テクニカル・サポートに連絡してください。サービス技術員は、デバッグ・ログを使用して問題を特定できます。

- FQXST0108I 指定されたボリュームが指定されたプールから削除されました。

説明

指定されたボリュームが指定されたプールから削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0109I 指定されたボリュームの統計がリセットされました。

説明

指定されたボリュームの統計がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0110I 指定されたディスク・グループの所有権が、他のコントローラーに転送されました。

説明

指定されたディスク・グループの所有権が、他のコントローラーに転送されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0111I 指定されたホスト・ポートのリンクは稼働しています。

説明

このイベントは、イベント 112 で報告された問題が解決されたことを示します。FC ポートのあるシステムの場合、ループの初期化の後でもこのイベントが発生します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0112I コントローラーが起動中のため、指定されたホスト・ポートのリンクはダウンしました。

説明

コントローラーが起動中のため、指定されたホスト・ポートのリンクはダウンしました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0112W 指定されたホスト・ポートのリンクが予期せずダウンしました。

説明

指定されたホスト・ポートのリンクが予期せずダウンしました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

対応するイベント 111 を探し、過度の移行を監視します。これは、ホストの接続性またはスイッチの問題を示します。このイベントが 1 時間以内に 9 回以上発生する場合は、調査する必要があります。

このイベントの原因は、ケーブル接続やスイッチの障害など、ストレージ・システムの外部の機器である可能性があります。問題がストレージ・システムの外部ではない場合は、このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0114I 指定されたディスク・チャネル・ポートのリンクはダウンしています。ユーザーの要求による再スキャンが行われて、エラーが検出されない場合は常に、イベント 114 と 211 がログに記録されることに注意してください。

説明

指定されたディスク・チャネル・ポートのリンクはダウンしています。ユーザーの要求による再スキャンが行われて、エラーが検出されない場合は常に、イベント 114 と 211 がログに記録されることに注意してください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0116M リカバリーの後、このイベントをログに記録したコントローラーへのライトバック・キャッシュ・データのミラーリングの間に、パートナー・コントローラーが停止されました。このイベントをログに記録したコントローラーはパートナー・コントローラーのキャッシュ内のデータが失われるのを防ぐために再起動されましたが、他のコントローラーが正常に再起動しない場合、データは失われます。

説明

リカバリーの後、このイベントをログに記録したコントローラーへのライトバック・キャッシュ・データのミラーリングの間に、パートナー・コントローラーが停止されました。このイベントをログに記録したコントローラーはパートナー・コントローラーのキャッシュ内のデータが失われるのを防ぐために再起動されましたが、他のコントローラーが正常に再起動しない場合、データは失われます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

データが失われたかどうかを確認するには、このイベントの直後にイベント 56 (ストレージ・コントローラー起動) が発生し、すぐにイベント 71 (フェイルオーバー開始) が発生したかどうかを調べます。フェイルオーバーは再起動が成功しなかったことを示します。

- FQXST0117W このコントローラー・モジュールは、指定されたホスト・チャネルでエラーを検出または生成しました。

説明

このコントローラー・モジュールは、指定されたホスト・チャネルでエラーを検出または生成しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. このイベントをログに記録したストレージ・コントローラーを再起動します。
2. さらにエラーが検出される場合は、コントローラーと接続されたホストの間の接続を確認します。
3. さらにエラーが生成される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンし、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0118I 指定されたボリュームのキャッシュ・パラメーターが変更されました。

説明

指定されたボリュームのキャッシュ・パラメーターが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0127W コントローラーがディスクの無効なデュアル・ポート接続を検出しました。このイベントは、コントローラーのホスト・ポートが、ホストまたはスイッチのポートではなく、拡張ポートに接続されていることを示します。

説明

コントローラーがディスクの無効なデュアル・ポート接続を検出しました。このイベントは、コントローラーのホスト・ポートが、ホストまたはスイッチのポートではなく、拡張ポートに接続されていることを示します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ホスト・ポートと拡張ポートの間の接続を切断し、それぞれを適切なデバイスに接続します。

- FQXST0136W 指定されたディスク・チャンネルで検出されたエラーのため、コントローラーはチャンネルを機能低下としてマークしました。

説明

指定されたディスク・チャンネルで検出されたエラーのため、コントローラーはチャンネルを機能低下としてマークしました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

指定されたディスク・チャネルでのエラーの原因を特定し、障害のあるハードウェアを交換します。問題が解決すると、イベント 189 がログに記録されます。

- FQXST0139I 管理コントローラー (MC) が電源オンまたは再起動されました。

説明

管理コントローラー (MC) が電源オンまたは再起動されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0140I 管理コントローラーがまもなく再起動します。

説明

管理コントローラーがまもなく再起動します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0141I システムの管理に使用されている IP アドレスがユーザーまたは DHCP サーバー (DHCP が有効な場合) によって変更されると、このイベントがログに記録されます。また、電源オンまたはフェイルオーバー・リカバリーの間には、アドレスが変更されていなくてもこのイベントが記録されます。

説明

システムの管理に使用されている IP アドレスがユーザーまたは DHCP サーバー (DHCP が有効な場合) によって変更されると、このイベントがログに記録されます。また、電源オンまたはフェイルオーバー・リカバリーの間には、アドレスが変更されていなくてもこのイベントが記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0152I 管理コントローラー (MC) が、ストレージ・コントローラー (SC) と 160 秒間通信していません。

説明

通信が 15 分未満で復元した場合は、イベント 153 がログに記録されます。問題が解決しない場合は、2 回目のこのイベントが警告の重大度でログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0152W 管理コントローラー (MC) が、ストレージ・コントローラー (SC) と 15 分間通信しておらず、障害が発生している可能性があります。

説明

このイベントは最初、通知の重大度でログに記録されます。問題が解決しない場合、2 回目のこのイベントは警告の重大度として記録され、MC は自動的に再起動して問題からのリカバリーを試みます。その場合、イベント 156 がログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. このイベントが警告の重大度で 1 回だけログに記録される場合は、処置は不要です。
2. このイベントが警告の重大度で 2 回以上記録される場合は、以下の手順を実行します。
 - a. このイベントをログに記録したコントローラーの管理インターフェースにアクセスできる場合は、次のようにします。
 - 1) コントローラー・ファームウェアのバージョンを確認し、必要であれば最新のファームウェアに更新します。
 - 2) 最新のファームウェアが既にインストールされている場合は、このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールにハードウェア障害がある可能性があります。モジュールを交換します。
 - b. このイベントをログに記録したコントローラーの管理インターフェースにアクセスできない場合は、次のようにします。
 - 1) コントローラーをシャットダウンして、モジュールを取り付け直します。

- 2) その後、管理インターフェースにアクセスできる場合は、コントローラー・ファームウェアのバージョンを確認し、必要であれば最新のファームウェアに更新します。
- 3) 問題が解決しない場合は、モジュールを交換します。

- FQXST0153I 管理コントローラー (MC) が、ストレージ・コントローラー (SC) との通信を再確立しました。

説明

管理コントローラー (MC) が、ストレージ・コントローラー (SC) との通信を再確立しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0154I 新しいファームウェアが管理コントローラー (MC) にロードされました。

説明

新しいファームウェアが管理コントローラー (MC) にロードされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0155I 新しいローダー・ファームウェアが管理コントローラー (MC) にロードされました。

説明

新しいローダー・ファームウェアが管理コントローラー (MC) にロードされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0156I 管理コントローラー (MC) が、ユーザーによる開始などの正常な状況でストレージ・コントローラー (SC) から再起動されました。

説明

管理コントローラー (MC) が、ユーザーによる開始などの正常な状況でストレージ・コントローラー (SC) から再起動されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0156W 管理コントローラー (MC) が、エラー・リカバリーのためにストレージ・コントローラー (SC) から再起動されました。

説明

管理コントローラー (MC) が、エラー・リカバリーのためにストレージ・コントローラー (SC) から再起動されました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ほぼ同時にログに記録されるイベント 152 の推奨処置を参照してください。

- FQXST0157M ストレージ・コントローラー (SC) のフラッシュ・チップに書き込もうとして障害が発生しました。

説明

ストレージ・コントローラー (SC) のフラッシュ・チップに書き込もうとして障害が発生しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0158M 12 時間の間に 2 回以上、訂正可能な ECC エラーがストレージ・コントローラーの CPU メモリーで発生しました。ハードウェア障害の可能性があります。

説明

12 時間の間に 2 回以上、訂正可能な ECC エラーがストレージ・コントローラーの CPU メモリーで発生しました。ハードウェア障害の可能性がります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0158W ストレージ・コントローラーの CPU メモリーで訂正可能な ECC エラーが発生しました。

説明

このイベントは警告の重大度でログに記録され、テクニカル・サポートにとって役に立つ情報を提供しますが、この時点では処置の必要はありません。コントローラーモジュールの交換が必要な場合は、エラーの重大度でログに記録されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作
処置は不要です。

- FQXST0161C 1 つ以上のエンクロージャーに、エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) への有効なパスがありません。すべてのエンクロージャーの EMP が無効です。

説明

1 つ以上のエンクロージャーに、エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) への有効なパスがありません。すべてのエンクロージャーの EMP が無効です。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ストレージ・システムからデバッグ・ログをダウンロードして、テクニカル・サポートに連絡してください。サービス技術員は、デバッグ・ログを使用して問題を特定できます。

- FQXST0162W このコントローラー・モジュールによって以前に示されたホスト WWN (ノードとポート) が不明です。

説明

デュアル・コントローラー・システムでは、このイベントには考えられる原因が 2 つあります。システムの電源がオフの間に、一方または両方のコントローラー・モジュールが交換または移動さ

れました。一方または両方のコントローラー・モジュールのフラッシュ構成がクリアされました (ここには以前に使用された WWN が格納されています)。コントローラー・モジュールは、それ自体のシリアル番号に基づいて WWN を生成することにより、この状況からリカバリーします。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

コントローラー・モジュールを交換した場合、またはモジュールの FRU ID データを再プログラミングした場合は、このコントローラー・モジュールにアクセスするすべてのホストでモジュールの WWN 情報を確認します。

- FQXST0163W 現在はオフラインになっているパートナー・コントローラー・モジュールによって以前に示されたホスト WWN (ノードとポート) が不明です。

説明

このイベントには考えられる原因が2つあります。システムの電源がオフの間に、イベントを報告しているオンライン・コントローラー・モジュールが交換または移動されました。オンライン・コントローラー・モジュールのフラッシュ構成 (以前に使用された WWN が格納される場所) がクリアされました。オンライン・コントローラー・モジュールは、それ自体のシリアル番号に基づいて他のコントローラー・モジュールに対する WWN を生成することにより、この状況からリカバリーします。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

コントローラー・モジュールを交換した場合、またはモジュールの FRU ID データを再プログラミングした場合は、他のコントローラー・モジュールにアクセスするすべてのホストでモジュールの WWN 情報を確認します。

- FQXST0166W 2 台のコントローラーの RAID メタデータ・レベルが一致しません。これは、コントローラーのファームウェア・レベルが異なることを示します。

説明

通常、ファームウェア・レベルが高いコントローラーは、ファームウェア・レベルが低いコントローラーによって書き込まれたメタデータを読み取ることができます。一般に、この逆は不可能です。したがって、ファームウェア・レベルが高いコントローラーで障害が起きた場合、ファームウェア・レベルが低い他のコントローラーはフェイルオーバーしたディスクのメタデータを読み取ることができません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア更新の後でこのようなことが発生した場合は、あまりないことですが、メタデータの形式が変化したことを示しています。ファームウェア・レベルが低いコントローラーを、他のコントローラーのファームウェア・レベルと一致するように更新します。

- FQXST0167W コントローラー起動時の診断テストで異常な動作が検出されました。電源サイクルの修正が必要である可能性があります。

説明

コントローラー起動時の診断テストで異常な動作が検出されました。電源サイクルの修正が必要である可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ストレージ・システムからデバッグ・ログをダウンロードして、テクニカル・サポートに連絡してください。サービス技術員は、デバッグ・ログを使用して問題を特定できます。

- FQXST0170I 最後の再スキャンで、指定されたエンクロージャーがシステムに追加されたことが検出されました。

説明

最後の再スキャンで、指定されたエンクロージャーがシステムに追加されたことが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0171I 最後の再スキャンで、指定されたエンクロージャーがシステムから削除されたことが検出されました。

説明

最後の再スキャンで、指定されたエンクロージャーがシステムから削除されたことが検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0172W 指定されたディスク・グループは、一部のディスクがアクセス不可能であるため検疫されました。

説明

指定されたディスク・グループは、一部のディスクがアクセス不可能であるため検疫されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定されたディスク・グループに対して後でイベント 173 がログに記録された場合、処置は不要です。ディスク・グループは検疫から既に除外されています。
2. それ以外の場合は、以下の処置を実行します。
 - a. すべてのエンクロージャーの電源がオンになっていることを確認します。
 - b. すべてのエンクロージャー内のすべてのディスクおよび I/O モジュールがスロットにしっかりと収まっており、ラッチがロックされていることを確認します。
 - c. ユーザー・インターフェースで欠落または障害発生として報告されて検疫されたディスク・グループのすべてのディスクを取り付け直します(検疫されたディスク・グループのメンバーでないディスクは、取り外しと再挿入を行わないでください)。
 - d. SAS 拡張ケーブルがストレージ・システム内の各エンクロージャー間に接続され、しっかり取り付けられていることを確認します(他のディスク・グループで問題が起こる可能性があるため、ケーブルの取り外しと再取り付けは行わないでください)。
 - e. 誤ってディスクがシステムから取り外されていないことを確認します。
 - f. システムの障害を示す他のイベントを調べて、各イベントの推奨処置に従います。ただし、イベントがディスクの障害を示し、推奨処置がディスクの交換である場合は、ここではディスクを交換しないでください。後でデータをリカバリーするためにディスクの交換が必要になる可能性があります。
 - g. 上記の手順を実行した後もまだディスク・グループが検疫される場合は、両方のコントローラーをシャットダウンした後、ストレージ・システム全体の電源をオフにします。最初にディスク・エンクロージャー (拡張エンクロージャー) の電源をオンにした後、コントローラー・エンクロージャーの電源をオンにします。
 - h. 上記の手順を実行した後もまだディスク・グループが検疫される場合は、テクニカル・サポートに問い合わせてください。

- FQXST0173I 指定されたディスク・グループは検疫対象から除外されました。

説明

指定されたディスク・グループは検疫対象から除外されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0174I エンクロージャーまたはディスクのファームウェア更新が、成功したか、ユーザーによって中止されたか、失敗しました。ファームウェア更新が失敗した場合、ユーザーは問題についてすぐに通知されるので、その時点で問題に対処する必要があります。障害がある場合でも、このイベントは通知の重大度でログに記録されます。

説明

エンクロージャーまたはディスクのファームウェア更新が、成功したか、ユーザーによって中止されたか、失敗しました。ファームウェア更新が失敗した場合、ユーザーは問題についてすぐに通知されるので、その時点で問題に対処する必要があります。障害がある場合でも、このイベントは通知の重大度でログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0175I 指定されたコントローラーのネットワーク・ポートのイーサネット・リンクは、稼働しているか、ダウンしています。

説明

指定されたコントローラーのネットワーク・ポートのイーサネット・リンクは、稼働しているか、ダウンしています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0176I 指定されたディスクのエラー統計がリセットされました。

説明

指定されたディスクのエラー統計がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0177I 指定された存在しないボリュームのキャッシュ・データが消去されました。

説明

指定された存在しないボリュームのキャッシュ・データが消去されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0181I SNMP、SMI-S、メール通知、システム文字列 (システム名、システム・ロケーション、その他) の構成など、管理コントローラー (MC) に関連付けられている 1 つ以上の構成パラメーターが変更されました。

説明

SNMP、SMI-S、メール通知、システム文字列 (システム名、システム・ロケーション、その他) の構成など、管理コントローラー (MC) に関連付けられている 1 つ以上の構成パラメーターが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0182I すべてのディスク・チャンネルが一時停止されました。すべてのチャンネルの一時停止が解除されるまで、ディスクで I/O は実行されません。

説明

すべてのディスク・チャンネルが一時停止されました。すべてのチャンネルの一時停止が解除されるまで、ディスクで I/O は実行されません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0183I すべてのディスク・チャネルの一時停止が解除されました。I/O を再開できます。一時停止の解除によって再スキャンが開始し、完了するとイベント 19 としてログに記録されます。このイベントは、イベント 182 によって報告された一時停止が終了したことを示します。

説明

すべてのディスク・チャネルの一時停止が解除されました。I/O を再開できます。一時停止の解除によって再スキャンが開始し、完了するとイベント 19 としてログに記録されます。このイベントは、イベント 182 によって報告された一時停止が終了したことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0185I エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) の write コマンドが完了しました。

説明

エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) の write コマンドが完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0186I エンクロージャーのパラメーターがユーザーによって変更されました。

説明

エンクロージャーのパラメーターがユーザーによって変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0187I ライトバック・キャッシュが有効になりました。これに対応する、ライトバック・キャッシュが無効になったときにログに記録されるイベントは、イベント 188 です。

説明

ライトバック・キャッシュが有効になりました。これに対応する、ライトバック・キャッシュが無効になったときにログに記録されるイベントは、イベント 188 です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0188I ライトバック・キャッシュが無効になりました。これに対応する、ライトバック・キャッシュが有効になったときにログに記録されるイベントは、イベント 187 です。

説明

ライトバック・キャッシュが無効になりました。これに対応する、ライトバック・キャッシュが有効になったときにログに記録されるイベントは、イベント 187 です。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0189I 以前に機能低下した、または障害が発生したディスク・チャンネルが、正常になりました。

説明

以前に機能低下した、または障害が発生したディスク・チャンネルが、正常になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0190I コントローラー・モジュールのスーパーキャパシター・パックが充電を開始しました。

説明

この変更は自動ライトスルー機能をトリガーする条件を満たしており、ライトバック・キャッシュは無効にされて、システムはライトスルー・モードになりました。障害が解決されると、ライトバック・モードに戻ったことを示すイベント 191 がログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0191I イベント 190 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

説明

イベント 190 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0192I コントローラー・モジュールの温度が正常動作の範囲を超えました。

説明

この変更は自動ライトスルー機能をトリガーする条件を満たしており、ライトバック・キャッシュは無効にされて、システムはライトスルー・モードになりました。障害が解決されると、ライトバック・モードに戻ったことを示すイベント 193 がログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0193I イベント 192 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

説明

イベント 192 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0194I パートナー・コントローラー・モジュールのストレージ・コントローラーが稼働していません。

説明

これは、自動ライトスルー機能がライトバック・キャッシュを無効にしてシステムをライトスルー・モードにする原因になったトリガー条件が発生したことを示します。障害が解決されると、ライトバック・モードに戻ったことを示すイベント 195 がログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0195I イベント 194 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

説明

イベント 194 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0198I パワー・サブライに障害が発生しました。

説明

これは、自動ライトスルー機能がライトバック・キャッシュを無効にしてシステムをライトスルー・モードにする原因になったトリガー条件が発生したことを示します。障害が解決されると、ライトバック・モードに戻ったことを示すイベント 199 がログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0199I イベント 198 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

説明

イベント 198 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0200I ファンに障害が発生しました。

説明

これは、自動ライトスルー機能がライトバック・キャッシュを無効にしてシステムをライトスルー・モードにする原因になったトリガー条件が発生したことを示します。障害が解決されると、ライトバック・モードに戻ったことを示すイベント 201 がログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0201I イベント 200 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

説明

イベント 200 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0202I 自動ライトスルー・トリガー状態が解消され、ライトバック・キャッシュが再び有効になりました。このイベントとほぼ同時に、環境変化イベントもログに記録されます (イベント 191、193、195、199、201、241)。

説明

自動ライトスルー・トリガー状態が解消され、ライトバック・キャッシュが再び有効になりました。このイベントとほぼ同時に、環境変化イベントもログに記録されます (イベント 191、193、195、199、201、241)。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0203W ライトバック・キャッシュを有効にできる環境の変化が発生しましたが、自動ライトバック設定が設定されていません。このイベントとほぼ同時に、環境変化イベントもログに記録されます (イベント 191、193、195、199、201、241)。

説明

ライトバック・キャッシュを有効にできる環境の変化が発生しましたが、自動ライトバック設定が設定されていません。このイベントとほぼ同時に、環境変化イベントもログに記録されます (イベント 191、193、195、199、201、241)。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ライトバック・キャッシュを手動で有効にします。

- FQXST0204I システムは正常に起動し、NV デバイスは予期される正常な状態です。

説明

ユーザー操作が必要な場合、このイベントはエラーまたは警告イベントとしてログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0204M NV デバイス自体またはトランスポート・メカニズムでエラーが発生しました。システムは自動的にリカバリーを試みることができます。

説明

CompactFlash カードは、コントローラーが電源障害などで予期せずダウンしたときに、書き込まれていないキャッシュ・データをバックアップするために使用されます。ストレージ・コントローラー (SC) が起動時に CompactFlash で問題を検出すると、このイベントが生成されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. このイベントをログに記録したストレージ・コントローラーを再起動します。
2. このイベントが再びログに記録される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、CompactFlash を交換します。
3. このイベントが再びログに記録される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0204W 起動中に、システムが NV デバイスに関する問題を発見しました。システムは自動的にリカバリーを試みます。

説明

CompactFlash カードは、コントローラーが電源障害などで予期せずダウンしたときに、書き込まれていないキャッシュ・データをバックアップするために使用されます。ストレージ・コントローラー (SC) が起動時に CompactFlash で問題を検出すると、このイベントが生成されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. このイベントをログに記録したストレージ・コントローラーを再起動します。
2. このイベントが再びログに記録される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0205I 指定されたボリュームが、マップまたはマップ解除されました。

説明

指定されたボリュームが、マップまたはマップ解除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0206I ディスク・グループの消し込みが開始されました。

説明

消し込みでは、ディスク・グループのディスクで以下のタイプのエラーが確認されます。 RAID 3、5、6、または 50 のディスク・グループのデータ・パリティ・エラー。 RAID 1 または RAID 10 のディスク・グループのミラー検証エラー。 RAID 0 を含むすべての RAID レベルおよび非 RAID のディスク・グループのメディア・エラー。 検出されたエラーは自動的に修正されます。 消し込みが完了すると、イベント 207 がログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0207I ディスク・グループの消し込みが、完了したか、またはユーザーによって停止されました。

説明

消し込みの間に 100 個未満のパリティまたはミラーの不一致が検出されて修正された場合、このイベントは通知の重大度でログに記録されます。 非フォールト・トレラント RAID レベル (RAID 0 および非 RAID) の場合、メディア・エラーはデータの損失を示すことがあります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0207M ディスク・グループの消し込みが完了し、指定されたディスク・グループで過剰な数のエラーが発見されました。

説明

1 回の消し込みの間に 100 個を超えるパリティまたはミラーの不一致が検出されて修正された場合、または同じディスク・グループの 10 回の異なる消し込みのそれぞれで 1 ~ 99 個のパリティまたはミラーの不一致が検出されて修正された場合、このイベントはエラー重大度としてログに記録されます。非フォールト・トレラント RAID レベル (RAID 0 および非 RAID) の場合、メディア・エラーはデータの損失を示すことがあります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 冷却の問題や、コントローラー・モジュール、拡張モジュール、パワー・サプライの故障など、ディスク以外のハードウェアの問題をすべて解決します。
 2. ディスク・グループ内のディスクが SMART イベントまたはリカバリー不能な読み取りエラーをログに記録したかどうかを確認します。
 - 記録されていて、ディスク・グループが非フォールト・トレラント RAID レベル (RAID 0 または非 RAID) である場合は、データを別のディスク・グループにコピーし、障害のあるディスクを交換します。
 - 記録されていて、ディスク・グループがフォールト・トレラント RAID レベルである場合は、ディスク・グループの現在の状態を調べます。FTOL でない場合は、データが危険な状態である可能性があるため、データをバックアップしてください。FTOL である場合は、指定されたディスクを交換します。同じディスク・グループ内の複数のディスクが SMART イベントをログに記録した場合は、データをバックアップし、一度に 1 つずつディスクを交換します。仮想ストレージでは、影響を受けたディスク・グループを削除できる可能性があります。削除すると、データは別のディスク・グループに排出されるので、その後にディスク・グループを再び追加します。
- FQXST0207W 検出された内部状態 (ディスクの障害など) のために、ディスク・グループの消し込みは完了しませんでした。

説明

ディスク障害の場合、データが危険な状態である可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 冷却の問題や、コントローラー・モジュール、拡張モジュール、パワー・サプライの故障など、ディスク以外のハードウェアの問題をすべて解決します。
2. ディスク・グループ内のディスクが SMART イベントまたはリカバリー不能な読み取りエラーをログに記録したかどうかを確認します。

- 記録されていて、ディスク・グループが非フォールト・トレラント RAID レベル (RAID 0 または非 RAID) である場合は、データを別のディスク・グループにコピーし、障害のあるディスクを交換します。
- 記録されていて、ディスク・グループがフォールト・トレラント RAID レベルである場合は、ディスク・グループの現在の状態を調べます。FTOL でない場合は、データが危険な状態である可能性があるため、データをバックアップしてください。FTOL である場合は、指定されたディスクを交換します。同じディスク・グループ内の複数のディスクが SMART イベントをログに記録した場合は、データをバックアップし、一度に1つずつディスクを交換します。仮想ストレージでは、影響を受けたディスク・グループを削除できる可能性があります。削除すると、データは別のディスク・グループに排出されるので、その後にディスク・グループを再び追加します。

- FQXST0208I 指定されたディスクでディスク消し込みジョブが開始されました。結果はイベント 209 でログに記録されます。

説明

指定されたディスクでディスク消し込みジョブが開始されました。結果はイベント 209 でログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0209I イベント 208 でログに記録されたディスク消し込みジョブは、完了してエラーは検出されず、エラーなしで消し込まれたディスクがディスク・グループに追加されたか、またはユーザーがジョブを停止しました。

説明

イベント 208 でログに記録されたディスク消し込みジョブは、完了してエラーは検出されず、エラーなしで消し込まれたディスクがディスク・グループに追加されたか、またはユーザーがジョブを停止しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0209M イベント 208 でログに記録されたディスク消し込みジョブが完了し、1 個以上のメディア・エラー、SMART イベント、またはハード (非メディア) エラーが検出されました。このディ

ディスクが非フォールト・トレラント・ディスク・グループで使用されている場合、データが失われた可能性があります。

説明

イベント 208 でログに記録されたディスク消し込みジョブが完了し、1 個以上のメディア・エラー、SMART イベント、またはハード (非メディア) エラーが検出されました。このディスクが非フォールト・トレラント・ディスク・グループで使用されている場合、データが失われた可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。

- FQXST0209W イベント 208 でログに記録されたディスク消し込みジョブが、ユーザーによって停止されたか、またはディスク・ブロックを再割り当てしました。これらの不良ブロックの交換は、「他のエラー」として報告されます。このディスクが非フォールト・トレラント・ディスク・グループで使用されている場合、データが失われた可能性があります。

説明

イベント 208 でログに記録されたディスク消し込みジョブが、ユーザーによって停止されたか、またはディスク・ブロックを再割り当てしました。これらの不良ブロックの交換は、「他のエラー」として報告されます。このディスクが非フォールト・トレラント・ディスク・グループで使用されている場合、データが失われた可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エラーの傾向を監視し、エラーの数が利用可能な不良ブロック交換の合計数に近づいているかどうかを判断します。

- FQXST0211I SAS トポロジーが変更されました。SAS エクスパンダーの数が増加または減少しました。

説明

メッセージでは、SAS マップ内の要素の数、検出されたエクスパンダーの数、ネイティブ (ローカル・コントローラー) 側とパートナー (パートナー・コントローラー) 側での拡張レベルの数、デバイス PHY の数が示されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0211W SAS トポロジーが変更されました。SAS マップで要素は検出されていません。

説明

メッセージでは、SAS マップ内の要素の数、検出されたエクспанダーの数、ネイティブ (ローカル・コントローラー) 側とパートナー (パートナー・コントローラー) 側での拡張レベルの数、デバイス PHY の数が示されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 再スキャンを実行して SAS マップを再設定します。
2. 再スキャンで問題が解決しない場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして再起動します。
3. 問題が解決しない場合は、問題の診断と解決について 6 ページの「リソース」を参照してください。

- FQXST0216I コミットされていないスナップショットが削除されました。指定されたスナップショットの削除が正常に完了しました。

説明

コミットされていないスナップショットが削除されました。指定されたスナップショットの削除が正常に完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0217M コントローラーでスーパーキャパシターの障害が発生しました。

説明

コントローラーでスーパーキャパシターの障害が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0218W スーパーキャパシター・パックは寿命に近づいています。

説明

スーパーキャパシター・パックは寿命に近づいています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントを報告したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0219I ユーザーがユーティリティーの優先順位を変更しました。

説明

ユーザーがユーティリティーの優先順位を変更しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0232W 現在の構成に対して許可されているエンクロージャーの最大数を超えました。

説明

プラットフォームは構成されているエンクロージャーの数をサポートしていません。このイベントによって指定されているエンクロージャーが、構成から削除されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

システムを再構成してください。

- FQXST0233W 指定されたディスク・タイプは有効ではなく、現在の構成では許可されません。

説明

許可されないタイプのすべてのディスクが、構成から削除されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

許可されないディスクをサポートされているディスクに交換します。

- FQXST0235I エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) がイベントを報告しました。

説明

エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) がイベントを報告しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0235M エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) が重大なエラーを検出しました。

説明

エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) が重大なエラーを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたコントローラー・モジュールまたは拡張モジュールを交換します。

- FQXST0236I 特殊なシャットダウン操作が開始されました。このような特殊なシャットダウン操作は、ファームウェア更新プロセスの一部として使用されます。

説明

特殊なシャットダウン操作が開始されました。このような特殊なシャットダウン操作は、ファームウェア更新プロセスの一部として使用されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0236M 特殊なシャットダウン操作が開始されました。このような特殊なシャットダウン操作は、機能に互換性がないことを示します。

説明

特殊なシャットダウン操作が開始されました。このような特殊なシャットダウン操作は、機能に互換性がないことを示します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定されたコントローラー・モジュールを、指定された機能をサポートするものに交換します。

- FQXST0237I ファームウェア更新が開始し、進行中です。このイベントは、ファームウェア更新操作の詳細な手順を提供します。

説明

ファームウェア更新が開始し、進行中です。このイベントは、ファームウェア更新操作の詳細な手順を提供します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0237M 一般的なシステム正常性の問題、またはファームウェア更新の間に失われる書き込み不可能なキャッシュ・データが原因で、ファームウェア更新の試みが停止されました。

説明

一般的なシステム正常性の問題、またはファームウェア更新の間に失われる書き込み不可能なキャッシュ・データが原因で、ファームウェア更新の試みが停止されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア更新を再試行する前に問題を解決してください。

- 正常性の問題の場合は、システム表示 CLI コマンドを発行して具体的な正常性の問題を特定します。
- 書き込まれなかったキャッシュ・データの場合は、書き込み不可能なキャッシュを表示する CLI コマンドを使用します。

- FQXST0238W ライセンスが有効ではないため、ライセンスの機能をインストールできません。

説明

ライセンスが有効ではないため、ライセンスの機能をインストールできません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

プラットフォームで許可されている機能のライセンスを確認し、必要に応じて修正して、機能を再インストールします。

- FQXST0239W CompactFlash のフラッシュ中にタイムアウトが発生しました。

説明

CompactFlash のフラッシュ中にタイムアウトが発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. このイベントをログに記録したストレージ・コントローラーを再起動します。
2. このイベントが再びログに記録される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、CompactFlash を交換します。
3. このイベントが再びログに記録される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0240W CompactFlash のフラッシュ中に障害が発生しました。

説明

CompactFlash のフラッシュ中に障害が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. このイベントをログに記録したストレージ・コントローラーを再起動します。
2. このイベントが再びログに記録される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、CompactFlash を交換します。
3. このイベントが再びログに記録される場合は、ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0241I イベント 242 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

説明

イベント 242 がログに記録される原因になった自動ライトスルー・トリガー・イベントが解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0242M コントローラー・モジュールの CompactFlash カードで障害が発生しました。

説明

この変更は自動ライトスルー機能をトリガーする条件を満たしており、ライトバック・キャッシュは無効にされて、システムはライトスルー・モードになりました。障害が解決されると、ライトバック・モードに戻ったことを示すイベント 241 がログに記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントがログに記録された後でイベント 241 がログに記録されていない場合、CompactFlash の障害を調査する必要があります。このイベントとほぼ同時に、別の CompactFlash イベントがログに記録されている可能性があります (イベント 239、240、481 など)。そのイベントの推奨処置を参照してください。

- FQXST0243I 新しいコントローラー・エンクロージャーが検出されました。あるエンクロージャーのコントローラー・モジュールが別のエンクロージャーに移動され、ミッドプレーン WWN がローカル・フラッシュ内の WWN と異なることをコントローラーが検出すると、このイベントが発生します。

説明

新しいコントローラー・エンクロージャーが検出されました。あるエンクロージャーのコントローラー・モジュールが別のエンクロージャーに移動され、ミッドプレーン WWN がローカル・フラッシュ内の WWN と異なることをコントローラーが検出すると、このイベントが発生します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0245I 既存のディスク・チャネル・ターゲット・デバイスが SCSI 検出コマンドに応答しません。

説明

既存のディスク・チャネル・ターゲット・デバイスが SCSI 検出コマンドに応答しません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0246W コイン型電池が存在しないか、正しく取り付けられていないか、または寿命に達しています。

説明

バッテリーは、リアルタイム (日付/時刻) クロックのバックアップ電源を提供します。電源で障害が発生した場合、日付と時刻は 1980-01-01 00:00:00 にリセットされます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0247W 指定された現場交換可能ユニット (FRU) の FRU ID SEEPROM を読み取ることができません。FRU ID データがプログラムされていない可能性があります。

説明

FRU ID データには、ワールドワイド名、シリアル番号、ファームウェアとハードウェアのバージョン、ブランド情報などの情報が含まれます。プログラムされていない各 FRU に対してストレージ・コントローラー (SC) が開始されるたびに 1 回、このイベントがログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

FRU を返却して、FRU ID データをプログラムしてもらいます。

- FQXST0248I 機能の有効なライセンスが正常にインストールされました。ライセンス対象の各機能の詳細については、イベント 249 を参照してください。

説明

機能の有効なライセンスが正常にインストールされました。ライセンス対象の各機能の詳細については、イベント 249 を参照してください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0249I 有効なライセンスがインストールされた後、各ライセンス対象機能の新しいライセンス値を示すために、各機能についてこのイベントがログに記録されます。このイベントでは、機能がライセンスされているかどうか、ライセンスが一時的かどうか、および一時的なライセンスの有効期限が切れているかどうかを示されます。

説明

有効なライセンスがインストールされた後、各ライセンス対象機能の新しいライセンス値を示すために、各機能についてこのイベントがログに記録されます。このイベントでは、機能がライセンスされているかどうか、ライセンスが一時的かどうか、および一時的なライセンスの有効期限が切れているかどうかを示されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0250W ライセンスをインストールできませんでした。

説明

ライセンスが有効ではないか、または製品でサポートされていない機能を指定しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ライセンスに付属の README ファイルを参照してください。ライセンスが生成された対象のシステムにライセンスをインストールしようとしていることを確認します。

- FQXST0251I 指定されたソース・ボリュームに対するボリューム・コピー操作が開始されました。

説明

コピーが完了するまで(イベント 268 によって示されます)、どのボリュームもマウントしないでください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0253I ライセンスがアンインストールされました。

説明

ライセンスがアンインストールされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0255I コントローラー A の PBC とコントローラー B の PBC は異なるベンダーのものなので、コントローラー間で PBC が一致しません。これにより、使用可能な構成が制限される可能性があります。

説明

コントローラー A の PBC とコントローラー B の PBC は異なるベンダーのものなので、コントローラー間で PBC が一致しません。これにより、使用可能な構成が制限される可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0259I インバンド CAPI コマンドが無効になりました。

説明

インバンド CAPI コマンドが無効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0260I インバンド CAPI コマンドが有効になりました。

説明

インバンド CAPI コマンドが有効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0261I インバンド SES コマンドが無効になりました。

説明

インバンド SES コマンドが無効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0262I インバンド SES コマンドが有効になりました。

説明

インバンド SES コマンドが有効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0263W 指定されたスペア・ディスクがありません。削除されたか、または応答していません。

説明

指定されたスペア・ディスクがありません。削除されたか、または応答していません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。その後、ディスクをスペアとして構成します。

- FQXST0266I 指定されたマスター・ボリュームに対するボリューム・コピー操作が、ユーザーによって停止されました。

説明

指定されたマスター・ボリュームに対するボリューム・コピー操作が、ユーザーによって停止されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0267M ボリューム・コピー操作の最後でメタデータ内のリソースをクリーンアップしているときに、ファームウェアが指定されたボリュームで1つ以上のエラーを検出しました。

説明

ボリューム・コピー操作の最後でメタデータ内のリソースをクリーンアップしているときに、ファームウェアが指定されたボリュームで1つ以上のエラーを検出しました。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ディスク・グループとボリューム・コピーに関連付けられているディスクに問題がないこと(正常性がOK、ステータスがFTOLまたはUP)であることを確認します。その後、ボリューム・コピーを再試行します。

- FQXST0268I 示されたボリュームのボリューム・コピー操作が完了しました。

説明

示されたボリュームのボリューム・コピー操作が完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0269I パートナー・ファームウェア更新操作が開始されました。この操作は、あるコントローラーから他のコントローラーにファームウェアをコピーして、両方のコントローラーを同じバージョンのファームウェアにするために使用されます。

説明

パートナー・ファームウェア更新操作が開始されました。この操作は、あるコントローラーから他のコントローラーにファームウェアをコピーして、両方のコントローラーを同じバージョンのファームウェアにするために使用されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0269M 一般的なシステム正常性の問題、またはファームウェア更新の間に失われる書き込み不可能なキャッシュ・データが原因で、パートナー・ファームウェアのアップグレードが停止しました。

説明

一般的なシステム正常性の問題、またはファームウェア更新の間に失われる書き込み不可能なキャッシュ・データが原因で、パートナー・ファームウェアのアップグレードが停止しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア更新を再試行する前に問題を解決してください。

- 正常性の問題の場合は、システム表示 CLI コマンドを発行して具体的な正常性の問題を特定します。
- 書き込まれなかったキャッシュ・データの場合は、書き込み不可能なキャッシュを表示する CLI コマンドを使用します。

- FQXST0270W FRU ID SEEPROM の永続 IP データの読み取りまたは書き込みの間に問題が発生したか、または FRU ID SEEPROM からのデータの読み取りが無効でした。

説明

FRU ID SEEPROM の永続 IP データの読み取りまたは書き込みの間に問題が発生したか、または FRU ID SEEPROM からのデータの読み取りが無効でした。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

IP の設定 (iSCSI システムの iSCSI ホスト・ポート IP 設定など) を確認し、正しくない場合は更新します。

- FQXST0271H FRU ID データを読み込めなかった、データが有効ではなかった、またはデータがプログラムされていなかったために、ストレージ・システムはコントローラーの FRU ID SEEPROM から有効なシリアル番号を取得できませんでした。

説明

MAC アドレスは、フラッシュに格納されているコントローラーのシリアル番号を使用して取得されます。このイベントは、起動中に 1 回だけログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0273I 指定されたエンクロージャーおよびコントローラー・モジュールに対する PHY 障害分離が、ユーザーによって有効または無効にされました。

説明

指定されたエンクロージャーおよびコントローラー・モジュールに対する PHY 障害分離が、ユーザーによって有効または無効にされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0274W 指定された PHY が自動的に無効にされたか、ユーザーによって無効にされました。

説明

ディスク・スロットが空の場合、または問題が検出された場合、ドライブの PHY は自動的に無効にされます。以下の理由は、ハードウェア障害の可能性を示します。エラー・カウント割り込みのために無効にされました。過度の PHY 変更カウントのために無効にされました。PHY は動作可能ですが、COMINIT に合格しませんでした

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. メッセージの説明で示されているどの理由も当てはまらない場合、処置は不要です。
2. メッセージの説明で示されているいずれかの理由が当てはまり、ストレージ・システムの電源がオンになった直後にイベントが発生した場合は、以下の手順を実行します。
 - a. ストレージ・コントローラーをシャットダウンします。指定されたエンクロージャーの電源をオフにし、数秒待って再度オンにします。
 - b. 問題が再発し、イベントのメッセージでディスク・スロットが示されている場合は、そのスロットのディスクを交換します。
 - c. 問題が再発し、イベントのメッセージでモジュールが示されている場合は、以下の手順を実行します。
 - 1) 指定された PHY のタイプが出力の場合は、モジュールの出力ポートのケーブルを交換します。
 - 2) 指定された PHY のタイプが入力の場合は、モジュールの入力ポートのケーブルを交換します。
 - 3) 指定された PHY が他のタイプで、ケーブルを交換しても問題が解決しない場合は、指定されたモジュールを交換します。

- d. 問題が再発する場合は、温度過熱状態やパワー・サプライの障害を示すイベントなど、ハードウェアの障害を示す可能性のある他のイベントを調べて、それらのイベントの推奨処置に従います。
 - e. それでも問題が解決しない場合は、エンクロージャー・ミッドプレーンに障害がある可能性があります。シャーシ FRU を交換します。
3. 上記のいずれかの理由が当てはまり、フェイルオーバー、ユーザー開始再スキャン、または再起動の直後にこのイベントが記録されている場合は、以下の手順を実行します。
 - a. イベントのメッセージがディスク・スロットを示している場合は、そのスロットのディスクを取り付け直します。
 - b. ディスクを取り付け直しても問題が解決しない場合は、ディスクを交換します。
 - c. イベントのメッセージがモジュールを示している場合は、以下の手順を実行します。
 - 1) 指定された PHY のタイプが出力の場合は、モジュールの出力ポートのケーブルを交換します。
 - 2) 指定された PHY のタイプが入力の場合は、モジュールの入力ポートのケーブルを交換します。
 - 3) 指定された PHY が他のタイプで、ケーブルを交換しても問題が解決しない場合は、指定されたモジュールを交換します。
 - d. 問題が再発する場合は、温度過熱状態やパワー・サプライの障害を示すイベントなど、ハードウェアの障害を示す可能性のある他のイベントを調べて、それらのイベントの推奨処置に従います。
 - e. それでも問題が解決しない場合は、エンクロージャー・ミッドプレーンに障害がある可能性があります。シャーシ FRU を交換します。

- **FQXST0275I 指定された PHY が有効になりました。**

説明

指定された PHY が有効になりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXST0298W コントローラーのリアルタイム・クロック (RTC) の設定が無効です。**

説明

このイベントは、通常、リアルタイム・クロックのバッテリーで障害が発生した場合に、電源喪失の後で発生します。時刻は、電源喪失発生より最大 5 分前に設定されているか、または 1980-01-01 00:00:00 にリセットされている可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. システムの日付と時刻を確認します。どちらかが正しくない場合は、正しい日付と時刻に設定します。
2. イベント 246 を探し、そのイベントの推奨処置に従います。問題が解決すると、イベント 299 がログに記録されます。

- FQXST0299I コントローラーの RTC 設定が正常にリカバリーされました。

説明

このイベントは、通常、予期しない電源喪失の後で発生します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0300I CPU の周波数が高く変更されました。

説明

CPU の周波数が高く変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0301I CPU の周波数が低く変更されました。

説明

CPU の周波数が低く変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0302I DDR メモリー・クロックの周波数が高く変更されました。

説明

DDR メモリー・クロックの周波数が高く変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0303I DDR メモリー・クロックの周波数が低く変更されました。

説明

DDR メモリー・クロックの周波数が低く変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0304I コントローラーが、リカバリーされた可能性のある I2C エラーを検出しました。

説明

コントローラーが、リカバリーされた可能性のある I2C エラーを検出しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0305I ストレージ・コントローラー (SC) のフラッシュ・メモリーに格納されているシリアル番号は、コントローラー・モジュールまたはミッドプレーン FRU ID EEPROM のシリアル番号と比較して、有効ではありませんでした。有効なシリアル番号が自動的にリカバリーされました。

説明

ストレージ・コントローラー (SC) のフラッシュ・メモリーに格納されているシリアル番号は、コントローラー・モジュールまたはミッドプレーン FRU ID SEEPROM のシリアル番号と比較して、有効ではありませんでした。有効なシリアル番号が自動的にリカバリーされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0306I ストレージ・コントローラー (SC) のフラッシュ・メモリーに格納されているコントローラー・モジュールのシリアル番号は、コントローラー・モジュールまたはミッドプレーン FRU ID SEEPROM のシリアル番号と比較して、有効ではありませんでした。有効なシリアル番号が自動的にリカバリーされました。

説明

ストレージ・コントローラー (SC) のフラッシュ・メモリーに格納されているコントローラー・モジュールのシリアル番号は、コントローラー・モジュールまたはミッドプレーン FRU ID SEEPROM のシリアル番号と比較して、有効ではありませんでした。有効なシリアル番号が自動的にリカバリーされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0307C コントローラー FRU の温度センサーが、コントローラーがシャットダウンする原因になった温度過熱状態を検出しました。

説明

コントローラー FRU の温度センサーが、コントローラーがシャットダウンする原因になった温度過熱状態を検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. ストレージ・システムのファンが作動していることを確認します。

2. 周囲の温度が高すぎないことを確認します。エンクロージャーの稼働範囲は 5\ufffdC ~ 40\ufffdC (41\ufffdF ~ 104\ufffdF) です。
 3. 空気の流れに障害物がないことを確認します。
 4. エンクロージャー内の各モジュール・ベイにモジュールまたはブランク・フィラーがあることを確認します。
 5. エラーをログに記録したコントローラー・モジュールを交換します。
- FQXST0309I 管理コントローラー (MC) が起動するとき、IP データは保管されているミッドプレーンの FRU ID SEEPROM から取得されます。前回の変更時にシステムが IP データを SEEPROM に書き込めなかった場合、フラッシュ・メモリーにフラグが設定されます。起動時にこのフラグが確認され、設定されている場合は、このイベントがログに記録されて、フラッシュ・メモリー内の IP データが使用されます。コントローラーのフラッシュ・メモリー内のデータが使用されているためにコントローラー・モジュールが交換されなかった場合、IP データが正しくない可能性があります。

説明

管理コントローラー (MC) が起動するとき、IP データは保管されているミッドプレーンの FRU ID SEEPROM から取得されます。前回の変更時にシステムが IP データを SEEPROM に書き込めなかった場合、フラッシュ・メモリーにフラグが設定されます。起動時にこのフラグが確認され、設定されている場合は、このイベントがログに記録されて、フラッシュ・メモリー内の IP データが使用されます。コントローラーのフラッシュ・メモリー内のデータが使用されているためにコントローラー・モジュールが交換されなかった場合、IP データが正しくない可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0310I 再スキャンの後で、少なくとも 1 つの EMP (エンクロージャー管理プロセッサ) のデータのバックエンド検出と初期化が完了しました。システム内の他の EMP の処理が完了しても、このイベントが再び記録されることはありません。

説明

再スキャンの後で、少なくとも 1 つの EMP (エンクロージャー管理プロセッサ) のデータのバックエンド検出と初期化が完了しました。システム内の他の EMP の処理が完了しても、このイベントが再び記録されることはありません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0311I ユーザーが iSCSI インターフェースを使用してホストの ping を開始しました。

説明

ユーザーが iSCSI インターフェースを使用してホストの ping を開始しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0312I このイベントは、通知の設定をテストするときに、メール・メッセージと SNMP トラップによって使用されます。このイベントは、イベント・ログには記録されません。

説明

このイベントは、通知の設定をテストするときに、メール・メッセージと SNMP トラップによって使用されます。このイベントは、イベント・ログには記録されません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0313M 指定されたコントローラー・モジュールで障害が発生しました。単一コントローラー構成では、このイベントを無視してかまいません。

説明

指定されたコントローラー・モジュールで障害が発生しました。単一コントローラー構成では、このイベントを無視してかまいません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

デュアル・コントローラー・システムの場合は、障害のあるコントローラー・モジュールを交換します。モジュールの障害/要サービス LED が (点滅ではなく) 点灯し続けます。

- FQXST0314M 指定された FRU は故障が発生したか、または正常に動作していません。このイベントは、問題を示す他の FRU 固有イベントの後で発生します。

説明

指定された FRU は故障が発生したか、または正常に動作していません。このイベントは、問題を示す他の FRU 固有イベントの後で発生します。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

他の FRU 固有イベントを探し、それらのイベントの推奨処置に従ってください。FRU を交換する必要があるかどうかを判断するには、製品の FRU の取り付けと交換に関するガイドでコンポーネントの障害の確認に関するトピックを参照してください。

- FQXST0315C コントローラー・モジュールとエンクロージャーの間に互換性がありません。

説明

コントローラーは自動的にシャットダウンします。互換性のない 2 台のコントローラーが同時に挿入された場合、または同時に起動された場合は、一方のコントローラーはクラッシュし、他方のコントローラーは起動を停止します。これは予期される動作であり、データの損失を防ぎます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

コントローラー・モジュールを互換性のあるエンクロージャーに移動します。

- FQXST0316I 機能の一時ライセンスの有効期限はあと 10 日です。ライセンスの有効期限が切れた後は、この機能で作成されたコンポーネントは引き続きアクセスできますが、新しいコンポーネントを作成することはできません。

説明

機能の一時ライセンスの有効期限はあと 10 日です。ライセンスの有効期限が切れた後は、この機能で作成されたコンポーネントは引き続きアクセスできますが、新しいコンポーネントを作成することはできません。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0316W 機能の一時ライセンスの期限が切れました。

説明

この機能で作成されたコンポーネントは引き続きアクセスできますが、新しいコンポーネントを作成することはできません。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

機能を引き続き使用するには、永続ライセンスを購入してください。

- FQXST0317M ストレージ・コントローラーのディスク・インターフェースで、重大なエラーが検出されました。コントローラーはパートナーによって停止されます。

説明

ストレージ・コントローラーのディスク・インターフェースで、重大なエラーが検出されました。コントローラーはパートナーによって停止されます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

1. コントローラー・モジュールと拡張モジュールの間のケーブル配線を目視で確認します。
2. 配線に問題がない場合は、このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換します。
3. 問題が再発する場合は、コントローラー・モジュールに接続されている拡張モジュールを交換します。

- FQXST0319W 指定された使用可能なディスクで障害が発生しました。

説明

指定された使用可能なディスクで障害が発生しました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
はい

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

同じタイプ (SAS SSD、エンタープライズ SAS、ミッドライン SAS) で同等以上の容量を持つディスクに交換します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。

- FQXST0322W コントローラーのフラッシュ・メモリー内の CHAP 認証データベースの作成に使用されたバージョンより古いバージョンのストレージ・コントローラー (SC) が使用されています。

説明

CHAP データベースの読み取りまたは更新はできません。ただし、新しいレコードを追加することはでき、それにより、既存のデータベースは既知の最新のバージョン番号を使用する新しいデータベースに置き換えられます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. コントローラー・ファームウェアを、SC が指定されたデータベースのバージョンと互換性のあるバージョンに更新します。
2. レコードが追加されなかった場合、データベースはアクセス可能になり、内容は同じままです。
3. レコードが追加された場合は、データベースはアクセス可能になりますが、新しいレコードだけが含まれます。

- FQXST0352I エクスパンダー・コントローラー (EC) のアサート・データまたはスタック・ダンプ・データを使用できます。

説明

エクスパンダー・コントローラー (EC) のアサート・データまたはスタック・ダンプ・データを使用できます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0353I エクスパンダー・コントローラー (EC) のアサート・データとスタック・ダンプ・データがクリアされました。

説明

エクスパンダー・コントローラー (EC) のアサート・データとスタック・ダンプ・データがクリアされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0354I ホスト・ポートの SAS トポロジーが変化しました。少なくとも 1 つの PHY がアクティブです例えば、コントローラーのホスト・ポートをホストに接続する SAS ケーブルが接続されました。

説明

ホスト・ポートの SAS トポロジーが変化しました。少なくとも 1 つの PHY がアクティブです例えば、コントローラーのホスト・ポートをホストに接続する SAS ケーブルが接続されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0354W ホスト・ポートの SAS トポロジーが変化しました。少なくとも 1 つの PHY がダウンしました。例えば、コントローラーのホスト・ポートをホストに接続する SAS ケーブルが切断されました。

説明

ホスト・ポートの SAS トポロジーが変化しました。少なくとも 1 つの PHY がダウンしました。例えば、コントローラーのホスト・ポートをホストに接続する SAS ケーブルが切断されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 指定されたポートとホストの間のケーブル接続を確認します。
2. ログを監視して、問題が再発するかどうかを確認します。

- FQXST0355W 起動時に、コントローラー・モジュールのデバッグ・ボタンが「オン」位置のままになっていることが検出されました。

説明

起動時に、コントローラー・モジュールのデバッグ・ボタンが「オン」位置のままになっていることが検出されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ボタンを切り替えられない場合は、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0356W このイベントは、製造環境で実行するテストでのみ発生します。

説明

このイベントは、製造環境で実行するテストでのみ発生します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

製造プロセスに従います。

- FQXST0357W このイベントは、製造環境で実行するテストでのみ発生します。

説明

このイベントは、製造環境で実行するテストでのみ発生します。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

製造プロセスに従います。

- FQXST0358C 指定されたディスク・チャンネルのすべての PHY がダウンしています。すべてのディスクがシングル・ポート状態であるため、システムは機能低下しており、フォールト・トレラントではありません。

説明

指定されたディスク・チャンネルのすべての PHY がダウンしています。すべてのディスクがシングル・ポート状態であるため、システムは機能低下しており、フォールト・トレラントではありません。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. コントローラー・エンクロージャーの電源をオフにし、数秒待って再度オンにします。
2. 指定されたチャンネルに対してイベント 359 がログに記録された場合は、状態が存在しなくなったことを示し、処置は不要です。

3. 状態が解消されない場合は、コントローラー・モジュールの1つ、またはコントローラー・エンクロージャーのミッドプレーンに、ハードウェアの問題があることを示します。交換するFRUを特定する方法については、問題の診断と解決について6ページの「リソース」を参照してください。

- FQXST0358W 指定されたディスク・チャンネルの一部のPHYがダウンしています。

説明

指定されたディスク・チャンネルの一部のPHYがダウンしています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. ログを監視して、状態が持続するかどうかを確認します。
2. 指定されたチャンネルに対してイベント 359 がログに記録された場合は、状態が存在しなくなったことを示し、処置は不要です。
3. 状態が解消されない場合は、コントローラー・モジュールの1つ、またはコントローラー・エンクロージャーのミッドプレーンに、ハードウェアの問題があることを示します。交換するFRUを特定する方法については、問題の診断と解決について6ページの「リソース」を参照してください。

- FQXST0359I 指定されたディスク・チャンネルでダウンしていたすべてのPHYがリカバリーされ、稼働状態になっています。

説明

指定されたディスク・チャンネルでダウンしていたすべてのPHYがリカバリーされ、稼働状態になっています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0360I 指定されたディスクPHYの速度が再ネゴシエーションされました。

説明

指定されたディスクPHYの速度が再ネゴシエーションされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0361C 指定されたスケジュールでスケジューラーの問題が発生しました。

説明

指定されたスケジュールでスケジューラーの問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された問題に基づいて、適切な処置を実行します。

- FQXST0361I スケジュールされたタスクが開始されました。

説明

スケジュールされたタスクが開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0361M 指定されたスケジュールでスケジューラーの問題が発生しました。

説明

指定されたスケジュールでスケジューラーの問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された問題に基づいて、適切な処置を実行します。

- FQXST0361W 指定されたスケジュールでスケジューラーの問題が発生しました。

説明

指定されたスケジュールでスケジューラーの問題が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された問題に基づいて、適切な処置を実行します。

- FQXST0362C 指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

説明

指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された問題に基づいて、適切な処置を実行します。

- FQXST0362I 指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

説明

指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0362M 指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

説明

指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された問題に基づいて、適切な処置を実行します。

- FQXST0362W 指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

説明

指定されたタスクでスケジューラーの問題が発生しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

指定された問題に基づいて、適切な処置を実行します。

- FQXST0363I 管理コントローラー (MC) が再起動される時、現在インストールされているファームウェアのバージョンと、最も新しくインストールされたバンドルのバージョンが比較されます。バージョンが一致する場合は、このイベントは通知の重大度でログに記録されます。確認されるコンポーネントには、CPLD、エキスパンダー・コントローラー (EC)、ストレージ・コントローラー (SC)、MC などが含まれます。

説明

管理コントローラー (MC) が再起動される時、現在インストールされているファームウェアのバージョンと、最も新しくインストールされたバンドルのバージョンが比較されます。バージョンが一致する場合は、このイベントは通知の重大度でログに記録されます。確認されるコンポーネントには、CPLD、エキスパンダー・コントローラー (EC)、ストレージ・コントローラー (SC)、MC などが含まれます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0363M 管理コントローラー (MC) が再起動される時、現在インストールされているファームウェアのバージョンと、最も新しくインストールされたバンドルのバージョンが比較されます。

説明

ファームウェアを更新するときは、すべてのコンポーネントが正常に更新されることが重要であり、更新されないとシステムが正常に動作しない可能性があります。確認されるコンポーネントには、CPLD、エキスパンダー・コントローラー (EC)、ストレージ・コントローラー (SC)、MC などが含まれます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ファームウェア・パッケージを再インストールします。

- FQXST0364I ブロードキャスト・バスが世代 1 として実行しています。

説明

ブロードキャスト・バスが世代 1 として実行しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0365M ストレージ・コントローラーの CPU メモリーで訂正不可能な ECC エラーが 2 回以上発生しました。ハードウェア障害の可能性があります。

説明

ストレージ・コントローラーの CPU メモリーで訂正不可能な ECC エラーが 2 回以上発生しました。ハードウェア障害の可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0365W ストレージ・コントローラーの CPU メモリーで訂正不可能な ECC エラーが発生しました。

説明

このイベントは警告の重大度でログに記録され、テクニカル・サポートにとって役に立つ情報を提供しますが、この時点では対応は必要ありません。コントローラー モジュールの交換が必要な場合は、エラーの重大度でログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- FQXST0400I 指定されたログが、ログ収集システムに転送する必要のあるレベルに達しました。

説明

指定されたログが、ログ収集システムに転送する必要のあるレベルに達しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0401W 指定されたログが、ログがログ収集システムに転送されないと診断データが失われるレベルに達しました。

説明

指定されたログが、ログがログ収集システムに転送されないと診断データが失われるレベルに達しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログ・ファイルをログ収集システムに転送します。

- FQXST0402M 指定されたログはラップされ、古い診断データを上書きするように開始されています。

説明

指定されたログはラップされ、古い診断データを上書きするように開始されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ログが上書きされる前にログ収集システムがそのログを転送しない原因を調査します。例えば、ログの送信先を設定することなく管理対象ログを有効にした可能性があります。

- FQXST0412W 指定された RAID-6 ディスク・グループ内の 1 つのディスクに障害が発生しています。ディスク・グループはオンラインですが、ステータスは FTDN (フォールト・トレラント、ディスク障害あり) です。

説明

適切なタイプとサイズの専用スペアまたはグローバル・スペアがある場合、そのスペアがディスク・グループの自動再構築に使用され、イベント 9 と 37 がログに記録されます。使用できるスペア・ディスクがないものの、プロパー・タイプとサイズが利用できるディスクがあり、動的スペア機能が有効な場合、そのディスクがディスク・グループの構築に自動的に使用され、イベント 37 がログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. イベント 37 がログに記録されていない場合は、適切なタイプとサイズのスペアを再構築に利用できませんでした。障害のあるディスクを同じタイプで同等以上の容量のディスクに交換し、必要な場合は、スペアとして指定します。これは、イベント 9 と 37 がログに記録されていることをチェックすることで確認します。
2. それ以外の場合、再構築が自動的に開始されイベント 37 がログに記録されました。障害のあるディスクを交換し、将来使用するときのために交換ディスクを専用スペア (リニアのみ) またはグローバル・スペアとして構成します。最適な I/O パフォーマンスを維持するには、同等かそれ以上のパフォーマンスを持つ交換ディスクを使用する必要があります。
3. 障害のあるディスクをすべて交換したこと、および将来の利用に備えて十分なスペア・ディスクが構成されていることを確認します。

- FQXST0442W 電源オン自己診断テスト (POST) 診断で、UART チップにハードウェア・エラーが検出されました。

説明

電源オン自己診断テスト (POST) 診断で、UART チップにハードウェア・エラーが検出されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0454I ユーザーが、指定されたディスク・グループのドライブ・スピン・ダウン遅延時間を、指定された値に変更しました。

説明

ユーザーが、指定されたディスク・グループのドライブ・スピン・ダウン遅延時間を、指定された値に変更しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0455W 構成したホスト・ポートのリンク速度が FC SFP の性能を超えていることをコントローラーが検知しました。速度は、データ・バス内のすべてのハードウェア・コンポーネントでサポートされている最大値に自動的に下げられています。

説明

構成したホスト・ポートのリンク速度が FC SFP の性能を超えていることをコントローラーが検知しました。速度は、データ・バス内のすべてのハードウェア・コンポーネントでサポートされている最大値に自動的に下げられています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
指定されたポートの SFP を、より高速な速度をサポートする SFP と交換します。

- FQXST0456W コントローラーが起動時にミッドプレーン FRU ID データから OUI を読み取れなかったため、既定の OUI からシステムの IQN が生成されました。IQN がシステムに対応していない場合、iSCSI ホストがシステムにアクセスできなくなる可能性があります。

説明

コントローラーが起動時にミッドプレーン FRU ID データから OUI を読み取れなかったため、既定の OUI からシステムの IQN が生成されました。IQN がシステムに対応していない場合、iSCSI ホストがシステムにアクセスできなくなる可能性があります。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
ステータス・コード 0 のイベント 270 がほぼ同じ時間にログに記録されている場合は、ストレージ・コントローラーを再起動します。

- FQXST0457I 指定された仮想プールが作成されました。

説明

指定された仮想プールが作成されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0458I ディスク・グループが指定された仮想プールに追加されました。

説明
ディスク・グループが指定された仮想プールに追加されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0459I 指定されたディスク・グループの削除が開始されました。この操作が完了すると、イベント 470 がログに記録されます。

説明
指定されたディスク・グループの削除が開始されました。この操作が完了すると、イベント 470 がログに記録されます。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0460M 指定されたディスク・グループが指定された仮想プールに見つかりません。原因として、ディスク・ドライブが欠落している、またはエンクロージャーが接続されていないか電源がオフになっていることが考えられます。

説明
指定されたディスク・グループが指定された仮想プールに見つかりません。原因として、ディスク・ドライブが欠落している、またはエンクロージャーが接続されていないか電源がオフになっていることが考えられます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

すべてのディスクが取り付けられており、すべてのエンクロージャーが接続され電源がオンになっていることを確認します。問題が解決すると、イベント 461 がログに記録されます。

- FQXST0461I 指定された仮想プールから欠落していた、指定されたディスク・グループがリカバリーされました。このイベントは、イベント 460 で報告された問題が解決されたことを示します。

説明

指定された仮想プールから欠落していた、指定されたディスク・グループがリカバリーされました。このイベントは、イベント 460 で報告された問題が解決されたことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0462I 指定された仮想プールが割り当てられたページのいずれか 1 つのしきい値を超えています。

説明

しきい値は 3 つあり、そのうち 2 つはユーザーが設定できます。3 つ目および最も高い設定はコントローラーによって自動的に設定され、変更できません。高しきい値を超えて仮想プールがオーバーコミットされると、このイベントは重大度「警告」でログに記録されます。オーバーコミットとは、コミットされたすべての仮想ボリュームのサイズの合計が仮想プールの物理スペースを超えることを意味します。ストレージの使用量がしきい値内に収まると、イベント 463 がログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0462M 指定された仮想プールのストレージ・サイズが上限に達しました。

説明

しきい値は 3 つあり、そのうち 2 つはユーザーが構成できます。3 つ目および最も高い設定はコントローラーによって自動的に設定され、変更できません。高しきい値を超えて仮想プールがオーバーコミットされると、このイベントは重大度「警告」でログに記録されます。オーバーコミットとは、コミットされたすべての仮想ボリュームのサイズの合計が仮想プールの物

理スペースを超えることを意味します。ストレージの使用量がしきい値内に収まると、イベント 463 がログに記録されます。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
今すぐストレージの使用量を減らすか、容量を追加してください。

- FQXST0462W 指定された仮想プールが、割り当てられたページの高しきい値を超えており、仮想プールがオーバーコミットされています。

説明

しきい値は3つあり、そのうち2つはユーザーが設定できます。3つ目および最も高い設定はコントローラーによって自動的に設定され、変更できません。高しきい値を超えて仮想プールがオーバーコミットされると、このイベントは重大度「警告」でログに記録されます。オーバーコミットとは、コミットされたすべての仮想ボリュームのサイズの合計が仮想プールの物理スペースを超えることを意味します。ストレージの使用量がしきい値内に収まると、イベント 463 がログに記録されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
今すぐストレージの使用量を減らすか、容量を追加してください。

- FQXST0463I 指定された仮想プールが、割り当てられたページのいずれか1つのしきい値内に収まりました。このイベントは、イベント 462 で報告された状況が当てはまらなくなったことを示します。

説明

指定された仮想プールが、割り当てられたページのいずれか1つのしきい値内に収まりました。このイベントは、イベント 462 で報告された状況が当てはまらなくなったことを示します。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0464W ユーザーが、サポートされていないケーブルまたは SFP を、指定されたコントローラーのホスト・ポートに挿入しました。

説明

ユーザーが、サポートされていないケーブルまたは SFP を、指定されたコントローラーのホスト・ポートに挿入しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートされているタイプのケーブルまたは SFP と交換してください。

- FQXST0465I ユーザーが、サポートされていないケーブルまたは SFP を、指定されたコントローラーのホスト・ポートから取り外しました。

説明

ユーザーが、サポートされていないケーブルまたは SFP を、指定されたコントローラーのホスト・ポートから取り外しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0466I 指定された仮想プールが削除されました。

説明

指定された仮想プールが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0467I 指定されたディスク・グループが正常に追加されました。

説明

指定されたディスク・グループが正常に追加されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0468I FPGA の温度が正常稼働範囲に戻り、FPGA からダウンストリーム・アダプターに接続されているバスの速度が復元されました。FPGA の温度過熱状態に対処するために速度が下げられました。このイベントは、イベント 469 で報告された問題が解決されたことを示します。

説明

FPGA の温度が正常稼働範囲に戻り、FPGA からダウンストリーム・アダプターに接続されているバスの速度が復元されました。FPGA の温度過熱状態に対処するために速度が下げられました。このイベントは、イベント 469 で報告された問題が解決されたことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0469W FPGA の温度過熱状態に対処するために、FPGA からダウンストリーム・アダプターに接続されているバスの速度が下げられました。ストレージ・システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

説明

FPGA の温度過熱状態に対処するために、FPGA からダウンストリーム・アダプターに接続されているバスの速度が下げられました。ストレージ・システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. ストレージ・システムのファンが作動していることを確認します。
2. 周囲の温度が高すぎないことを確認します。エンクロージャの稼働範囲は 5\ufffdC ~ 40\ufffdC (41\ufffdF ~ 104\ufffdF) です。
3. 空気の流れに障害物がないことを確認します。
4. エンクロージャ内の各モジュール・ベイにモジュールまたはブランク・フィラーがあることを確認します。
5. エラーをログに記録したコントローラー・モジュールを交換します。

問題が解決されると、イベント 468 がログに記録されます。

- FQXST0470I 指定されたディスク・グループが正常に削除されました。

説明

指定されたディスク・グループが正常に削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0473I 指定されたボリュームの仮想プール使用量が、しきい値比率を超えています。

説明

ストレージの使用量がこのボリュームのユーザー指定のしきい値を超えました。ストレージの使用量がしきい値内に収まると、イベント 474 がログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0474I 指定されたボリュームの仮想プール使用量が、しきい値比率を超えなくなりました。このイベントは、イベント 473 で報告された状況が当てはまらなくなったことを示します。

説明

指定されたボリュームの仮想プール使用量が、しきい値比率を超えなくなりました。このイベントは、イベント 473 で報告された状況が当てはまらなくなったことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0476W CPU の温度が安全な範囲を超えたため、CPU が自己保護状態に入りました。IOP が削減されました。ストレージ・システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

説明

CPU の温度が安全な範囲を超えたため、CPU が自己保護状態に入りました。IOP が削減されました。ストレージ・システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作

1. ストレージ・システムのファンが作動していることを確認します。
2. 周囲の温度が高すぎないことを確認します。エンクロージャーの稼働範囲は 5\ufffdC ~ 40\ufffdC (41\ufffdF ~ 104\ufffdF) です。
3. 空気の流れに障害物がないことを確認します。
4. エンクロージャー内の各モジュール・ベイにモジュールまたはブランク・フィラーがあることを確認します。
5. エラーをログに記録したコントローラー・モジュールを交換します。

問題が解決されると、イベント 478 がログに記録されます。

- FQXST0477I CPU の温度が正常の範囲を超えたため、CPU の速度が低下しています。IOP が削減されました。ストレージ・システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

説明

CPU の温度が正常の範囲を超えたため、CPU の速度が低下しています。IOP が削減されました。ストレージ・システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
はい

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0478I イベント 476 または 477 により報告された問題が解決されています。

説明

イベント 476 または 477 により報告された問題が解決されています。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0479M このイベントを報告しているコントローラーが不揮発性のメモリーでデータをフラッシュまたはメモリーからデータを復元できませんでした。

説明

ほとんどの場合は CompactFlash の障害を示しますが、コントローラー・モジュールで別の問題が発生している可能性もあります。このイベントをログに記録したストレージ・コントローラーはパートナー・コントローラーによって停止され、独自のデータのコピーを使用してフラッシュまたは復元操作を実行します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 停止されたストレージ・コントローラーを再起動します。
2. CompactFlash を交換します。
3. ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0480M ストレージ・システムの指定された iSCSI ポートで IP アドレスの競合が検出されました。指定された IP アドレスは、既に使用されています。

説明

ストレージ・システムの指定された iSCSI ポートで IP アドレスの競合が検出されました。指定された IP アドレスは、既に使用されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

データ・ネットワーク管理者に連絡して IP アドレスの競合を解決します。

- FQXST0481M CompactFlash ハードウェアの定期監視でエラーが検出されました。コントローラーがライトスルー・モードになり、I/O パフォーマンスが低下しています。

説明

CompactFlash ハードウェアの定期監視でエラーが検出されました。コントローラーがライトスルー・モードになり、I/O パフォーマンスが低下しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. このイベントをログに記録したストレージ・コントローラーを再起動します。
2. ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、CompactFlash を交換します。
3. ストレージ・コントローラーをシャットダウンして、コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0482W PCIe バスの 1 つが最適とみなされるよりも少ない数のレーンで実行されています。

説明

このイベントは、コントローラーが使用するレーンの数が少なくなる原因となったハードウェアに関する問題の結果です。システムは少ない数のレーンで作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0483M 指定されたディスク・チャネルの拡張モジュールの接続が無効です。出力ポートが出力ポートに接続されているか、入力ポートが正しくない出力ポートに接続されています。

説明

指定されたディスク・チャネルの拡張モジュールの接続が無効です。出力ポートが出力ポートに接続されているか、入力ポートが正しくない出力ポートに接続されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンクロージャー間のケーブル配線を目視で確認し、正しく配線します。

- FQXST0484W ディスク障害が発生した場合、このディスク・グループを再構築する互換性のあるスペアがありません。専用または適切なグローバル・スペアがあるディスク・グループのみ、再構築が自動的に開始されます。

説明

この状況は、指定されたディスク・グループで将来障害が発生した場合、そのディスク・グループで再構築を開始する前にディスクを専用またはグローバル・スペアとして構成するにはユーザー操作を必要とするため、データ消失のリスクが増加します。最後のグローバル・スペアが削除または

再構築に使用された場合、1つの専用スペアも存在しないすべてのディスク・グループのリスクは増加します。グローバル・スペアが利用できる状況であっても、そのディスク・グループが使用するディスクの容量がそれよりも大きい場合や、ディスクのタイプが異なる場合、それらをディスク・グループの再構築に使用できません。このため、このイベントは未使用のグローバル・スペアがあるときにもログに記録されることがあります。動的スペア機能が有効になっている場合(リニアのみ)、このイベントは再構築に使用できるディスクがある場合でもログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

専用スペアまたはグローバル・スペアとしてディスクを構成します。

- 専用スペアは、リニア・ディスク・グループ内の他のディスクと同じタイプのディスクであり、リニア・ディスク・グループ内で最も容量が小さいディスク以上の大きさで、同等以上のパフォーマンスが必要です。
- グローバル・スペアの場合は、システム内の同じタイプで最大のディスクと同等以上の容量とパフォーマンスを持つディスクを選択すると最適です。システムにさまざまなタイプのディスク(SAS、SSD、エンタープライズSAS、ミッドラインSAS)がある場合、各タイプにつき1つ以上のグローバル・スペアが必要です。ただし、指定されたタイプのすべてのディスク・グループを保護するように専用スペアが設定されている場合(リニア・ストレージ構成のみに適用される設定)を除きます。

- FQXST0485W このイベントをログに記録したコントローラーに存在する可能性がある古くなったデータが書き込まれないように、指定されたディスク・グループが検疫されました。

説明

このイベントは、データ消失を防ぐために、指定されたデータ・グループが検疫オフライン状態(QTOF ステータス)に置かれたことを報告するためにログに記録されます。このイベントをログに記録したコントローラーが、ディスク・グループに書き込まれてはならない古くなったデータが含まれている可能性があることを(ディスク・グループのメタデータに保存されている情報を介して)検出しています。推奨処置に慎重に従わないと、データが消失する恐れがあります。この状況は通常、コントローラー・モジュールをシャットダウンしないで取り外し、そこに別のコントローラー・モジュールを取り付けると発生します。将来この問題を回避するには、必ずコントローラー・モジュールでストレージ・コントローラーをシャットダウンしてから取り外してください。また、この状況はイベント 204 で指定されているように、CompactFlash カードの障害が原因で発生することもあります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- イベント 204 がログに記録されている場合は、イベント 204 の推奨処置に従います。
- イベント 204 がログに記録されていない場合は、次の推奨処置を実行します。

- イベント 485 とほぼ同じ時間にイベント 486 がログに記録されていない場合は、取り外したコントローラー・モジュールを再度取り付け、それをシャットダウンして再度取り外します。
- イベント 485 とイベント 486 がほぼ同じ時間にログに記録されている場合は、自動リカバリー・プロセスが完了するまで 5 分以上待ちます。その後サインインして両方のコントローラー・モジュールが動作していることを確認します。(コントローラーが動作しているかどうかは、コントローラーを表示する CLI コマンドか SMC で確認できます。)ほとんどの場合、システムは元どおりに稼働するため、追加の処置は不要です。両方のコントローラー・モジュールが 5 分以内に動作しなかった場合、データが消失している可能性があります。両方のコントローラーが動作していない場合は、次のリカバリー・プロセスに従います。
 1. 最初にイベント 486 をログに記録したコントローラー・モジュールを取り外します。
 2. コントローラー・エンクロージャーの電源をオフにし、数秒待って再度オンにします。
 3. コントローラー・モジュールが再起動するまで待ち、再度サインインします。
 4. ディスク・グループのステータスを確認します。検疫オフラインのステータス (QTOF) になっているディスク・グループがない場合は、それらのディスク・グループを検疫対象から外します。
 5. 以前に取り外したコントローラー・モジュールを再度取り付けます。これで正常に再起動するはずです。

- FQXST0486W このイベントをログに記録したコントローラーに存在する可能性がある古くなったデータが書き込まれないように、リカバリー・プロセスが開始されました。

説明

このイベントをログに記録したコントローラーで、ディスク・グループに書き込まれてはならない古くなったデータが含まれている可能性があることが (ディスク・グループのメタデータに保存されている情報を介して) 検出されています。コントローラーはこのイベントをログに記録し、パートナー・コントローラーを再起動して、10 秒後に自動的に停止します。その後、パートナー・コントローラーはこのコントローラーを再起動し、正しいキャッシュ・データをそれにミラーリングします。この手順により、ほとんどの場合にすべてのデータが正しく書き込まれ、データが消失または古くなったデータが書き込まれることはありません。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 自動リカバリー・プロセスが完了するまで 5 分以上待ちます。その後サインインして両方のコントローラー・モジュールが動作していることを確認します。(コントローラーが動作しているかどうかは、冗長モードの表示 CLI コマンドで確認できます。)ほとんどの場合、システムは元のように稼働するため、処置は不要です。
2. 両方のコントローラー・モジュールが 5 分以内に動作しない場合は、ほぼ同じ時間にログに記録されているイベント 485 の推奨処置を確認してください。

- FQXST0487I 履歴パフォーマンス統計がリセットされました。

説明

履歴パフォーマンス統計がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0488I ボリューム・グループの作成が開始されました。

説明

ボリューム・グループの作成が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0489I ボリューム・グループの作成が完了しました。

説明

ボリューム・グループの作成が完了しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0490I ボリューム・グループの作成に失敗しました。

説明

ボリューム・グループの作成に失敗しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0491I ボリューム・グループの作成が開始されました。

説明

ボリューム・グループの作成が開始されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0492I ボリューム・グループ内のボリュームのグループ化が解除されました。

説明

ボリューム・グループ内のボリュームのグループ化が解除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0493I ボリュームのグループが変更されました。

説明

ボリュームのグループが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0495W 基本パスの I/O エラー数がしきい値に達したため、最適パス・ルーティングのアルゴリズムが、指定されたディスクへの代替パスを選択しました。

説明

このイベントをログに記録するコントローラーは、どのチャンネル(パス)に問題があるかを示します。例えば、Bコントローラーで問題がログに記録されると、問題はBコントローラー・モジュールに接続されたケーブルや拡張モジュールのチェーンにあります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

- このイベントがエンクロージャー内の1つのディスクに対してのみ一貫してログが記録されている場合は、次の処置を実行します。
 1. ディスクを交換します。
 2. それでも問題が解決しない場合は、エンクロージャー・ミッドプレーンに障害があると考えられます。指定されたエンクロージャーのシャーシFRUを交換します。
- このイベントが1つのエンクロージャー内の複数のディスクまたは複数のエンクロージャー内のディスクに対してログが記録されている場合は、次の処置を実行します。
 1. 問題のあるパスでSASケーブルが外れていないかを調べます。ケーブルが外れていない場合は、障害が報告されている中で最もアップストリームが多いエンクロージャーの入力ポートに接続されているケーブルを交換します。それでも問題が解決しない場合は、問題のあるパスのその他のケーブルを問題が解決されるまで1つずつ交換します。
 2. 問題のあるパスの拡張モジュールを交換します。障害が報告されている最もアップストリームが多いエンクロージャーのモジュールから始めます。それでも問題が解決しない場合は、影響を受けているエンクロージャーのその他の拡張モジュール(およびコントローラー・モジュール)のアップストリームを問題が解決されるまで1つずつ交換します。
 3. それでも問題が解決しない場合は、エンクロージャー・ミッドプレーンに障害があると考えられます。障害が報告されている最もアップストリームが多いエンクロージャーのシャーシFRUを交換します。それでも問題が解決せず、障害が報告されているエンクロージャーが1つ以上ある場合は、障害が報告されているエンクロージャーのその他のシャーシFRUを問題が解決されるまで1つずつ交換します。

- FQXST0496W サポートされていないタイプのディスクが見つかりました。

説明

サポートされていないタイプのディスクが見つかりました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートされているタイプのディスクと交換してください。

- FQXST0501M エンクロージャーのハードウェアが I/O モジュール・ファームウェアと互換性がありません。エクspander・コントローラーのファームウェアがミッドプレーン・タイプと互換性がないことが検出されました。予防策として、エンクロージャーでディスクへのアクセスが無効になりました。

説明

エンクロージャーのハードウェアが I/O モジュール・ファームウェアと互換性がありません。エクspander・コントローラーのファームウェアがミッドプレーン・タイプと互換性がないことが検出されました。予防策として、エンクロージャーでディスクへのアクセスが無効になりました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ストレージ・システムを最新のファームウェアに更新します。

- FQXST0502I 指定された SSD の寿命が 20% 以下です。

説明

このイベントは、SSD の寿命にさらに近づくと重大度「警告」で再度ログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0502W 指定された SSD の寿命が 5% 以下です。

説明

このイベントは、デバイスが寿命に達する前後に再度ログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 同じタイプと容量のスペア SSD を用意してください。
2. スペアがある場合は、今すぐ SSD を交換することを推奨します。

- FQXST0503I インテリジェント・バックエンド・エラー・モニター (IBEEM) で、指定された PHY に対して継続的なエラーが報告されていることが見つかりました。IBEEM は PHY を 30 分監視した後、このイベントをログに記録しました。

説明

インテリジェント・バックエンド・エラー・モニター (IBEEM) で、指定された PHY に対して継続的なエラーが報告されていることが見つかりました。IBEEM は PHY を 30 分監視した後、このイベントをログに記録しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0504I ユーザーがシステムへのサービス・デバッグ・アクセスを有効または無効に設定しました。サービス・デバッグ・アクセスを許可すると、セキュリティーに影響が出る可能性があります。診断が完了したら、このようなアクセスを不許可とすることをお勧めします。

説明

ユーザーがシステムへのサービス・デバッグ・アクセスを有効または無効に設定しました。サービス・デバッグ・アクセスを許可すると、セキュリティーに影響が出る可能性があります。診断が完了したら、このようなアクセスを不許可とすることをお勧めします。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0505W 指定された仮想プールが 500 GB 以下で作成されたため、予期しない動作を引き起こす可能性があります。ストレージ・システムが正しく動作しない可能性があります。

説明

指定された仮想プールが 500 GB 以下で作成されたため、予期しない動作を引き起こす可能性があります。ストレージ・システムが正しく動作しない可能性があります。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

仮想プールにディスク・グループを追加してプールのサイズを増やします。

- FQXST0506I 指定されたディスク・グループの追加が開始されました。この操作が完了すると、イベント 467 がログに記録されます。

説明

指定されたディスク・グループの追加が開始されました。この操作が完了すると、イベント 467 がログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0507I 指定されたディスクのリンク速度がエンクロージャーのリンク速度容量と一致しません。

説明

このイベントは、自動ネゴシエートされたリンク速度が、エンクロージャーがサポートする最大速度より低いときにログに記録されます。ディスクは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。このイベントは、1つのディスク・チャンネルまたは両方のディスク・チャンネルに対してログが記録されることがあります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0508M 指定された仮想プールがオフラインになりました。そのボリュームもすべてオフラインになりました。

説明

仮想プール内のすべてのデータが消失しました。この状況は、仮想プールのメタデータが破損した、またはメタデータにアクセスできないことが原因である可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. システムの障害を示す他のイベントを調べて、各イベントの推奨処置に従います。
2. 仮想プールを再作成します。

3. データのバックアップがある場合は、バックアップからデータを復元します。

- FQXST0509M 指定された仮想プールのメタデータのボリュームがオフラインになりました。ボリューム・マッピングおよび永続予約がアクセス不能になっているか、失われています。

説明

指定された仮想プールのメタデータのボリュームがオフラインになりました。ボリューム・マッピングおよび永続予約がアクセス不能になっているか、失われています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. システムの障害を示す他のイベントを調べて、各イベントの推奨処置に従います。
2. ボリュームの新しいマッピングを作成します。永続予約はホスト・システムによって自動的に復元されます。

- FQXST0510I ユーザーが FDE ロック・キーを設定または変更しました。

説明

ユーザーが FDE ロック・キーを設定または変更しました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0511I ユーザーが FDE インポート・ロック・キーを設定または変更しました。

説明

これは通常、システムでロックされた FDE ディスクを別のシステムにインポートするために使用します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0512I ユーザーがシステムを FDE 保護状態に設定しました。

説明

Full Disk Encryption が有効になりました。システムから取り外したディスクは、別のシステムにインポートしない限り読み取ることはできません。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0513I ユーザーがシステムを FDE 再利用状態に設定しました。

説明

すべてのディスクが再利用のために工場出荷時の状態に設定されました。FDE はシステムで有効ではなくなりました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0514I ユーザーが FDE のロック・キーとインポート・キーをクリアしました。

説明

システムを再起動しないと、I/O 操作が続行される可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0515I ユーザーが FDE ディスクを再利用しました。

説明

ディスクが工場出荷時の状態にリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0516M FDE ディスクが使用不可の状態に設定されました。

説明

ディスクの操作が失敗したことを示す関連イベント・メッセージ 518 に追加情報が記載されている可能性があります。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
イベント・メッセージに指定された推奨処理を確認してください。

- FQXST0517I 以前に FDE 使用不可の状態にあったディスクを使用できるようになりました。ディスクが正常な動作に戻りました。

説明

以前に FDE 使用不可の状態にあったディスクを使用できるようになりました。ディスクが正常な動作に戻りました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0518M FDE ディスクの操作が失敗しました。

説明

このイベントは失敗した操作に関する詳細を提供します。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

ディスクを取り外す、インポートする、再利用する、または交換する必要がある可能性があります。

- FQXST0521M ミッドプレーン SEEPROM にアクセスして Full Disk Encryption のキーを格納または取得するときにエラーが発生しました。ミッドプレーンのメモリーは FDE ロック・キーの格納に使用されます。

説明

ミッドプレーン SEEPROM にアクセスして Full Disk Encryption のキーを格納または取得するときにエラーが発生しました。ミッドプレーンのメモリーは FDE ロック・キーの格納に使用されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エラーが解消されない場合は、ミッドプレーンを交換する必要がある可能性があります。

- FQXST0522W ディスク・グループの消し込みジョブで、指定された論理ブロック・アドレスでエラーが発生しました。

説明

イベント・メッセージには常に、そのディスク・グループ内のエラーの発生したディスク・グループ名と論理ブロック・アドレスが含まれます。エラーのあるブロックがボリュームによって使用される LBA の範囲内にある場合、イベント・メッセージには、ボリューム名とそのボリューム内の LBA も含まれます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このイベントで以前にログに記録されたイベント 207 を確認します。そのイベントの推奨処置に従います。

- FQXST0523I このイベントにはイベント 206、207、または 522 の情報に加え、ディスク・グループの消し込みジョブに関連する詳細が追加されています。

説明

このイベントにはイベント 206、207、または 522 の情報に加え、ディスク・グループの消し込みジョブに関連する詳細が追加されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0524M 温度または電圧センサーがクリティカルのしきい値に達しました。

説明

温度または電圧がクリティカルな範囲にあることをセンサーが検知しました。問題が解決されると、イベント 524 をログに記録したコンポーネントにイベント 47 がログに記録されます。イベントがディスク・センサーを指している場合、この温度範囲ではディスクの動作が予測不能である可能性があります。イベント・ログを調べて、複数のディスクがこのイベントを報告しているかどうかを確認します。複数のディスクがこの状態を報告している場合は、環境の問題である可能性があります。この状態を報告しているディスクが1つだけの場合は、環境の問題またはディスクの障害である可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. ストレージ・システムのファンが作動していることを確認します。
2. 周囲の温度が高すぎないことを確認します。エンクロージャーの稼働範囲は 5 ~ 40\ufffdC (41\ufffdF ~ 104\ufffdF) です。
3. 空気の流れに障害物がないことを確認します。
4. エンクロージャー内の各モジュール・スロットにモジュールまたは空のフィラーがあることを確認します。
5. エラーをログに記録したディスクまたはコントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0527M エクスパンダー・コントローラー (EC) のファームウェアがエンクロージャーと互換性がありません。

説明

予防策として、エクスパンダー・コントローラー (EC) がすべての PHY を無効にし、サポートされている診断リストでエンクロージャーの短いステータス・ページが報告されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートされている最新バージョンのバンドルにコントローラー・モジュールをアップグレードします。

- FQXST0528M エクスパンダー・コントローラーのファームウェアが、パートナー・エクスパンダー・コントローラー (EC) のファームウェアがエンクロージャーと互換性がないことを検出しました。

説明

予防策として、エクスパンダー・コントローラー (EC) がすべての PHY を無効にし、サポートされている診断リストでエンクロージャーの短いステータス・ページが報告されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

サポートされている最新バージョンのバンドルにパートナー・コントローラー・モジュールをアップグレードします。

- FQXST0529M ローカル・エクスパンダー・コントローラー (EC) がエンクロージャーと互換性がありません。

説明

予防策として、エクスパンダー・コントローラー (EC) がすべての PHY を無効にし、サポートされている診断リストでエンクロージャーの短いステータス・ページが報告されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コントローラー・モジュールをエンクロージャーと互換性があるものに交換します。

- FQXST0530M ローカル・エクスパンダー・コントローラー (EC) のファームウェアが、パートナー・エクスパンダー・コントローラー (EC) との非互換性レベルを検出しました。非互換性は、サポートされていないハードウェアまたはファームウェアが原因の可能性があります。

説明

予防策として、ローカル・エクスパンダー・コントローラー (EC) がパートナー・エクスパンダー・コントローラー (EC) をリセットのループ内に保留しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンクロージャーからパートナー・コントローラー・モジュールを取り外します。(このイベントを報告したコントローラー・モジュールのない) 別のエンクロージャーでパートナー・コントローラー・モジュールをシングルコントローラー・モードでブートします。互換性のある最新

バージョンのバンドルをロードします。バージョンのロードに失敗した場合は、パートナー・コントローラー・モジュールを交換します。

- **FQXST0531M** 指定されたコントローラー・モジュールを停止からリカバリーできませんでした。システムは手動でリカバリーする必要があります。

説明

指定されたコントローラー・モジュールを停止からリカバリーできませんでした。システムは手動でリカバリーする必要があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ストレージ・システムからデバッグ・ログをダウンロードして、テクニカル・サポートに連絡してください。サービス技術員は、デバッグ・ログを使用して問題を特定できます。

- **FQXST0531W** 指定されたコントローラー・モジュールで停止が検出されました。システムで修正処置が実行されます。

説明

指定されたコントローラー・モジュールで停止が検出されました。システムで修正処置が実行されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

処置は不要です。

- **FQXST0533I** このイベントは、指定されたコンポーネントの MC テストの結果の詳細を示します。

説明

このイベントは、指定されたコンポーネントの MC テストの結果の詳細を示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0533M このイベントは、指定されたコンポーネントの MC テストの結果の詳細を示します。

説明

テストに成功すると、コンポーネントが存在し正常に稼働していることをメッセージに示します。
テストに失敗すると、コンポーネントが使用不可であることをメッセージに示します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

イベントがテストの失敗を示している場合、このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0545W コントローラー・モジュールが古いエンクロージャー・ミッドプレーンに接続されているため、パフォーマンスが低下しています。

説明

コントローラー・モジュールが古いエンクロージャー・ミッドプレーンに接続されているため、パフォーマンスが低下しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

パフォーマンスを改善するには、エンクロージャーの古いシャーシ FRU を最新バージョンの FRU と交換します。

- FQXST0546M ホスト・ポート構成に互換性がないため、このイベントをログに記録したコントローラーがパートナー・コントローラーを停止しました。

説明

ホスト・ポート構成に互換性がないため、このイベントをログに記録したコントローラーがパートナー・コントローラーを停止しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

停止したコントローラー・モジュールを、存続しているコントローラー・モジュールと同じホスト・ポート構成を持つコントローラー・モジュールと交換します。

- FQXST0548W ディスク・グループの再構築が失敗しました。

説明

ディスクに障害が発生すると、スペア・ディスクを使用して再構築が実行されます。しかし、この操作が失敗しました。イベントの詳細に次のいずれかが表示されます。ディスク・グループ内の他のディスクのデータの一部を読み取れない (訂正不能なメディア・エラー) ため、データの一部を再構築できません。障害はおそらく、障害が発生したディスクと交換したディスクにも障害が発生していたか、ディスクが取り付けられているエンクロージャーのミッドプレーンに障害が発生していたことが原因です。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

はい

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

上記の最初の場合は、次を実行します。

1. ディスク・グループにデータのバックアップ・コピーがない場合は、バックアップを作成します。
2. ディスク・グループのサイズやホスト・マッピングなど、ディスク・グループの構成をメモします。
3. ほぼ同時刻にログに記録された、ディスク障害を示す別のイベント (8、55、58、412 など) を探し、そのイベントの推奨処置に従ってください。
4. ディスク・グループを削除します。
5. ディスク・グループを再追加します。
6. バックアップからデータを復元します。

上記の 2 番目の場合は、次を実行します。

1. ほぼ同時刻にログに記録された、ディスク障害を示す別のイベント (8、55、58、412 など) を探し、そのイベントの推奨処置に従ってください。
2. それでも同じスロットで問題が再現される場合は、シャーシ FRU を交換します。

- FQXST0549C 指定されたコントローラー・モジュールが、内部プロセッサの障害からリカバリーされたことを検出しました。

説明

指定されたコントローラー・モジュールが、内部プロセッサの障害からリカバリーされたことを検出しました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コントローラー・モジュールを交換します。

- FQXST0550C ストレージ・コントローラーとディスク・ドライブの間の読み取りデータ・バスが信頼できない接続として検出されました。これを修正するためにストレージ・コントローラーで処置が実行されました。

説明

ストレージ・コントローラーとディスク・ドライブの間の読み取りデータ・バスが信頼できない接続として検出されました。これを修正するためにストレージ・コントローラーで処置が実行されました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

コントローラーを交換します。

- FQXST0551I 指定されたエンクロージャー内のパワー・サプライの SES アラートが解決されました。

説明

指定されたエンクロージャー内のパワー・サプライの SES アラートが解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0551M パワー・サプライ・ユニット (PSU) のエラー状態が見つかりました。

説明

EMP がパワー・サプライ・ユニット (PSU) に対して次のいずれか 1 つを報告しました。エンクロージャー内の PSU に電源が供給されていないか、ハードウェアで障害が発生しています。破損したファームウェアで PSU が実行されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

エンクロージャー内の PSU の 1 つに電源が供給されていないか、ハードウェアで障害が発生しています。

1. 指定された PSU がスロットにしっかりと取り付けられており、PSU のラッチがロックされていることを確認します。
2. 各 PSU のスイッチがオンになっていることを確認します (スイッチがある場合)。

3. 各電源ケーブルが PSU と電力が共有されている電源コンセントの両方にしっかりと差し込まれていることを確認します。
4. 上記のすべてを実行しても問題が解決しなかった場合、指定された PSU が故障していると考えられるため、交換する必要があります。

破損したファームウェアで PSU が実行されている場合:

1. 指定された PSU が故障しているため交換する必要があります。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0551W EMP が、パワー・サプライ・ユニット (PSU) が取り外されたことを報告しました。

説明

EMP が、パワー・サプライ・ユニット (PSU) が取り外されたことを報告しました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定された PSU が指定されたエンクロージャーにあることを確認します。
2. PSU がエンクロージャーにない場合は、今すぐ PSU を取り付けます。
3. PSU がエンクロージャーにある場合は、パワー・サプライがスロットにしっかりと収まっており、ラッチがロックされていることを確認します。
4. 上記のすべてを実行しても問題が解決しなかった場合、指定された FRU が故障しているため交換する必要があります。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0552M EMP がアラート状態を報告しました。ハードウェア障害が検出され、指定された FRU のすべてのファンが故障しています。

説明

EMP がアラート状態を報告しました。ハードウェア障害が検出され、指定された FRU のすべてのファンが故障しています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. システムのヘルス情報を検査し、影響を受けたファンが含まれる FRU を特定します。当該の FRU にはおそらくオレンジ色の LED が点灯しています。イベント 551 または 558 に当該の FRU に関する詳細情報が記載されています。
2. 当該の FRU を交換します。問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0552W {{EMP が次のいずれかを報告しました。}}

説明

EMP が次のいずれかを報告しました。}

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

指定された FRU からファンが取り外されている場合:}

- FQXST0554I 指定されたエンクロージャー内の電圧センサーの SES アラートが解決されました。

説明

指定されたエンクロージャー内の電圧センサーの SES アラートが解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0554W 電圧センサーが正常な稼働範囲にないものの安全に稼働する限度内には収まっているか、電圧センサーが取り外されています。

説明

電圧センサーが正常な稼働範囲にないものの安全に稼働する限度内には収まっているか、電圧センサーが取り外されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

電圧センサーが正常な稼働範囲を超えているものの安全に稼働する限度内には収まっている場合:

1. エンクロージャー内のすべてのモジュールがスロットにしっかりと収まっており、ラッチがロックされていることを確認します。
2. これでも問題が解決しなかった場合、指定された FRU が故障していると考えられるため交換する必要があります。

電圧センサーが取り外されている場合:

1. 指定された FRU が指定されたエンクロージャーにあることを確認します。
2. FRU がエンクロージャーにない場合は、今すぐ FRU を取り付けます。
3. FRU がエンクロージャーにある場合は、FRU がスロットにしっかりと収まっており、ラッチがロックされていることを確認します。
4. これでも問題が解決しなかった場合、指定された FRU が故障していると考えられるため交換する必要があります。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0555I 指定されたエンクロージャー内のエキスパンダーの SES アラートが解決されました。

説明

指定されたエンクロージャー内のエキスパンダーの SES アラートが解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0555M ローカル・エキスパンダー・コントローラーのファームウェアが、パートナー・エキスパンダー・コントローラーのファームウェアまたはハードウェアとの非互換性レベルを検出しました。予防策として、ローカル・エキスパンダー・コントローラーが PHY をすべて無効にする可能性があります。

説明

ローカル・エキスパンダー・コントローラーのファームウェアが、パートナー・エキスパンダー・コントローラーのファームウェアまたはハードウェアとの非互換性レベルを検出しました。予防策として、ローカル・エキスパンダー・コントローラーが PHY をすべて無効にする可能性があります。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. 両方のエクспанダー・コントローラーのファームウェアバージョンが正しいことを確認します。
2. 両方のエクспанダー・コントローラーのファームウェア・バージョンが異なる場合、パートナー・コントローラー・モジュールをエンクロージャーと互換性のある適切なファームウェアにアップグレードします。
3. パートナー・コントローラー・モジュールを交換します。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0555W コントローラー・モジュール、拡張モジュール、またはドロワーにあるエクспанダーが結合されているものの応答していない、または拡張モジュールからエクспанダーが取り外されています。

説明

コントローラー・モジュール、拡張モジュール、またはドロワーにあるエクспанダーが結合されているものの応答していない、または拡張モジュールからエクспанダーが取り外されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定された FRU が指定されたエンクロージャーにあることを確認します。
 - FRU がエンクロージャーにない場合は、今すぐ適切な FRU を取り付けます。
 - FRU がエンクロージャーにある場合は、FRU がスロットにしっかりと収まっており、ラッチがある場合はロックされていることを確認します。
2. 指定された FRU を交換します。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0556I 指定されたエンクロージャー内のエクспанダーの SES アラートが解決されました。

説明

指定されたエンクロージャー内のエクспанダーの SES アラートが解決されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0556W コントローラー・モジュール、拡張モジュール、またはドロワーにあるエキスパンダーが結合されているものの応答していない、または拡張モジュールからエキスパンダーが取り外されています。

説明

コントローラー・モジュール、拡張モジュール、またはドロワーにあるエキスパンダーが結合されているものの応答していない、または拡張モジュールからエキスパンダーが取り外されています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 指定された FRU が指定されたエンクロージャーにあることを確認します。
 - FRU がエンクロージャーにない場合は、今すぐ適切な FRU を取り付けます。
 - FRU がエンクロージャーにある場合は、FRU がスロットにしっかりと収まっており、ラッチがある場合はロックされていることを確認します。
2. 指定された FRU を交換します。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0557I エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) が電流センサーのアラート状態を報告しました。

説明

指定されたエンクロージャー内の電流センサーで SES アラート状態が検出されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0557M エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) が電流センサーのアラート状態を報告しました。

説明

指定されたエンクロージャー内の電流センサーでハードウェア障害が検出されています。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. エンクロージャー内のすべてのモジュールがスロットにしっかりと収まっており、ラッチがロックされていることを確認します。
2. これでも問題が解決しなかった場合、指定された FRU が故障していると考えられるため交換する必要があります。故障した FRU にはおそらくオレンジ色の LED が点灯しています。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0557W エンクロージャー管理プロセッサ (EMP) が電流センサーのアラート状態を報告しました。

説明

指定されたエンクロージャー内の電流センサーで SES アラート状態が検出されました。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. エンクロージャー内のすべてのモジュールがスロットにしっかりと収まっており、ラッチがロックされていることを確認します。
2. これでも問題が解決しなかった場合、指定された FRU が故障していると考えられるため交換する必要があります。故障した FRU にはおそらくオレンジ色の LED が点灯しています。

問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0562I 仮想プール統計がリセットされました。

説明

仮想プール統計がリセットされました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0563I ディスクが再起動されました。

説明

ディスクが再起動されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0565W PCIe バスの 1 つが最適とみなされるよりも低い速度で実行されています。

説明

このイベントは、コントローラーが予想よりも低い速度で実行される原因となったハードウェアに関する問題の結果です。システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

このイベントをログに記録したコントローラー・モジュールを交換してください。

- FQXST0566I DDR ポートの 1 つで 5 分以上ビジーになっています。

説明

このイベントは、短いデータ・ブロックを扱う際の速度補償の結果です。システムは作動していますが、I/O パフォーマンスが低下しています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0568I ディスク・グループには物理セクターのサイズが異なるディスクが混在しています (例えば、同じディスク・グループに 512n と 512e のディスクがあります)。

説明

このイベントは、ユーザーがセクター形式の一致しないディスクを選択したか、ディスク・グループと異なるセクター形式のグローバル・スペア交換品を選択した結果です。これにより、一部のワークロードのパフォーマンスが低下することがあります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0569I 指定されたポート番号で以前に検出された SAS ホスト・ケーブルの不一致が解決されました。正しいタイプのケーブルが接続されています。

説明

指定されたポート番号で以前に検出された SAS ホスト・ケーブルの不一致が解決されました。正しいタイプのケーブルが接続されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0569W 指定されたポート番号で SAS ホスト・ケーブルの不一致が検出されました。指定された代替 PHY が無効に設定されました。

説明

例えば、ファン出力ケーブルはコントローラー・モジュールのホスト・ポートに接続されてるものの、ポートが標準の SAS ケーブルを使用するように構成されています (またはその逆)。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

はい

ユーザー操作

1. 接続されたケーブルを使用するには、ホスト・パラメーターの設定 CLI コマンドを使用して、正しいタイプのケーブルを使用するようにポートを構成します。
2. それ以外の場合は、ケーブルをポートで使用するように構成されているタイプのケーブルに交換します。問題が解決されると、同じコードのイベントが重大度「解決済み」でログに記録されます。

- FQXST0571I スナップショット・スペースがスナップショット・スペースの低または中しきい値のいずれかを超えています。

説明

しきい値設定は、構成済みのスナップショット・スペースの大部分をプールが使用しており、監視する必要があることを示します。ストレージの使用量がいずれかのしきい値内に収まると、イベント 572 がログに記録されます。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0571M スナップショット・スペースが仮想プールに構成された比率の上限を超えました。

説明

スナップショット・スペースの制限に関するポリシーがスナップショットを削除するように設定されている場合、システムはスナップショット・スペース使用率が構成された上限を下回るまで、スナップショット保持優先設定に従ってスナップショットを削除します。設定されていない場合、システムはスナップショットが手動で削除されるまでスナップショット用のプールの一般スペースを使用します。ストレージの使用量がしきい値内に収まると、イベント 572 がログに記録されます。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

- スナップショット・スペースの制限に関するポリシーが通知のみに設定されている場合、今すぐスナップショット・スペースの使用率を減らすかストレージの容量を追加してください。
- スナップショット・スペースに関するポリシーが削除するように設定されている場合、システムは自動的にスナップショット・スペースを削減するか、削除するスナップショットがない場合はイベント 573 をログに記録します。

- FQXST0571W スナップショット・スペースがスナップショット・スペースの高しきい値を超えています。

説明

高しきい値設定は、プール内のスナップショット・スペースがもうすぐなくなることを示します。しきい値設定は、構成済みのスナップショット・スペースの大部分をプールが使用しており、監視する必要があることを示します。ストレージの使用量がいずれかのしきい値内に収まると、イベント 572 がログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

不要なスナップショットを削除することで、スナップショット・スペースの使用率を削減します。

- FQXST0572I 指定された仮想プールがスナップショット・スペースのいずれか 1 つのしきい値内に収まりました。

説明

このイベントは、イベント 571 で報告された状況が当てはまらなくなったことを示します。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0573W スナップショットを削除できないため、仮想プールのスナップショット・スペースを削減できません。

説明

保持優先度が絶対に削除しないように設定されている場合、スナップショットは自動的に削除されません。また、削除可能なスナップショットはスナップショット・ツリーの末端にある必要があります。このイベントは、プール内にこれらの制約を満たすスナップショットがない場合にログに記録されます。

重大度

警告

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スナップショットを手動で削除してスナップショット・スペースを削減します。

- FQXST0574I ピア接続が作成されました。

説明

ピア接続が作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0575I ピア接続が削除されました。

説明

ピア接続が削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0576I レプリケーション・セットが作成されました。

説明

レプリケーション・セットが作成されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0577I レプリケーション・セットが削除されました。

説明

レプリケーション・セットが削除されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0578I レプリケーションが開始されました。

説明

レプリケーションが開始されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0579I レプリケーションが完了しました。

説明
レプリケーションが完了しました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0580I レプリケーションが停止されました。

説明
レプリケーションが停止されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作
通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0581I レプリケーションが中断されました。

説明
レプリケーションが中断されました。

重大度
通知

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0584I ピア接続が変更されました。

説明

ピア接続が変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0585I レプリケーション・セットが変更されました。

説明

レプリケーション・セットが変更されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0586I レプリケーションが再開されました。

説明

レプリケーションが再開されました。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0590M ディスク・グループが検疫されています。

説明

この状態はコントローラーのフラッシュ/復元が失敗したことが原因です。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

1. ディスク・グループを復元するには、検査解除 CLI コマンドを使用してディスク・グループを検疫対処から除外します。1つ以上のディスク・グループが検査されている場合、フォールト・トレラントであるかどうかに関係なく、各ディスク・グループを個別に検査対象から除外する必要があります。ディスク・グループが検査対象から除外されると、ディスク・グループは検査される前の状態に戻ります。例えば、ディスク・グループが検査される前は再構築中であつた場合、ディスク・グループは中断されていた時点から再構築を再開します。
2. リニア・ディスク・グループでパリティが正しくない部分を検索するには、fix パラメーターが無効になった VDisk の消し込み CLI コマンドを使用します。このステップはオプションであり、データ保全性に関する問題の修正には不要です。フォールト・トレラント・ディスク・グループでは、仮想ディスク・グループに対してディスク・グループの消し込みを実行するか、リニア・ディスク・グループに対して fix パラメーターが有効な VDisk の消し込みを実行します。このステップにより、パリティと既存のユーザー・データの整合性が取れるため、データ保全性に関する問題の修正に必須です。
3. 再構築ディスク・グループでは、再構築が終了した後に仮想ディスク・グループに対してディスク・グループの消し込みを実行するか、リニア・ディスク・グループに対して fix パラメーターが有効な VDisk の消し込みを実行します。このステップにより、パリティと既存のユーザー・データの整合性が取れるため、データ保全性に関する問題の修正に必須です。
4. バックアップ・コピーからディスク・グループにデータを復元します。

- FQXST0594I 指定されたディスク・グループから指定されたディスクが欠落しており、ディスク・グループが検査されています。

説明

リニア・ストレージでは、検査されているディスク・グループのボリュームへのホストからのアクセスの試行はすべて失敗します。仮想ストレージでは、プール内のすべてのボリュームは強制的に読み取り専用になります。すべてのディスクにアクセスできるようになった場合、ディスク・グループは検査対象から自動的に除外され、ステータスが FTOL になります。ディスク・グループとの読み取りおよび書き込みを許可するのに十分なディスクにアクセスできるようになった場合、ディスク・グループは検査対象から自動的に除外され、ステータスが FTDN または CRIT になります。スペア・ディスクがある場合、再構築は自動的に開始されます。ディスク・グループが検査対象から除外されると、イベント 173 がログに記録されます。検査解除の詳細については、WBI または CLI のドキュメントを参照してください。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXST0595I 指定されたディスク・グループから指定されたディスクが欠落しており、ディスク・グループが検査されています。

説明

指定されたディスク・グループから指定されたディスクが欠落しており、ディスク・グループが検疫されています。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

第 8 章 RackSwitch イベントのリスト

このセクションでは、Lenovo XClarity Administrator イベント・ログまたは監査ログに表示できるすべての Lenovo RackSwitch メッセージをリストします。

Lenovo RackSwitch イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Administrator のイベントログまたは監査ログで表示できるすべての Lenovo RackSwitch イベントを一覧表示します。

- FQXRSCA0003M ファン {0} に障害が発生しました。回転数: {1} RPM

説明

スイッチでファンに障害が発生したか、推奨ファン回転数 (500 RPM) を下回りました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

ほとんどの RackSwitch デバイスのファン・モジュールはホット・スワップ可能です。障害が起こったファンを判別して、そのファン・モジュールを交換してください。ファン・モジュールの交換方法については、固有の RackSwitch 取り付けガイドを参照してください。スイッチのファン・モジュールがホット・スワップ可能ではない場合は、スマート・センターに連絡してください。

- FQXRSCA0004M 温度センサー {0} が障害範囲にあります。温度: {1} C

説明

温度センサーが障害範囲しきい値を上回りました。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチ前面、背面、側面の空気循環通気口がケーブル、パネル、ラック・フレームなどで遮られていないことを確認します。スイッチ内部のすべての冷却ファンが作動していることを確認します。ファンに障害がある場合は、ファン・モジュール LED (背面パネル) が点滅します。詳細については、スイッチにログインしてシステム情報を表示します。ほとんどの場合、スイッチはオーバーヒートによる損傷を避けるために自己シャットダウンします。

- FQXRSCA0005G 温度センサー {0} が警告範囲にあります。温度: {1} C

説明

温度センサーが警告範囲しきい値を上回りました。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

スイッチ前面、背面、側面の空気循環通気口がケーブル、パネル、ラック・フレームなどで遮られていないことを確認します。スイッチ内部のすべての冷却ファンが作動していることを確認します。ファンに障害がある場合は、ファン・モジュール LED (背面パネル) が点滅します。詳細については、スイッチにログインしてシステム情報を表示します。

- FQXRSOS0002G パニック・ダンプがフラッシュに存在しています

説明

スイッチがクラッシュした場合、プロセスの失敗によりスイッチがリロードされたことが原因である場合があります。クラッシュ情報は、パニック、またはフラッシュのダンプ・ファイルのスイッチ・フラッシュ・メモリーに保存されます。

重大度
警告

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

スイッチのコンソールにログインして、システム情報を確認するか、ログの項目をチェックするか、またはパニック・ダンプのコンテンツを表示します。スイッチのドキュメントおよびトラブルシューティング技術情報を参照してください。

- FQXRSPW0001M 電源機構 {0} がオフです。

説明

パワー・サプライで障害が発生したか、切り離されています。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能
いいえ

自動的にサポートに通知
いいえ

ユーザー操作

パワー・サプライが電源に接続されており、作動可能であることを確認します。

- FQXRSPW0002M パワー・サプライ {0} が存在しません。

説明

パワー・サプライがスイッチに存在しません。

重大度
重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

パワー・サプライがスイッチに取り付けられていることを確認します。

- FQXRSSC0006M スイッチの管理に使用されている資格情報の有効期限が切れています。

説明

スイッチは現在のユーザー名とパスワードを使用したアクセスを拒否します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

スイッチの CLI を使用して資格情報を更新し、このスイッチに関連付けられた保存済みの資格情報を更新します。

- FQXRSSC0007I スイッチの管理に使用されている資格情報は出荷時のデフォルトです。

説明

出荷時のデフォルトのユーザー名とパスワードを使用することはセキュリティ上のリスクがあり、スイッチの今後のバージョンではこれらの資格情報を使用したアクセスが許可されない可能性があります。

重大度

通知

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXRSSC0008M スイッチの管理に使用されている資格情報が正しくありません。

説明

スイッチは現在のユーザー名とパスワードを使用したアクセスを拒否します。

重大度

重大

ログ付きでサービス可能

いいえ

自動的にサポートに通知

いいえ

ユーザー操作

このスイッチに関連付けられている保存された資格情報を更新するか、スイッチの CLI を使用してスイッチの資格情報を変更します。

スイッチの SNMP トラップ・イベントのリスト

このセクションでは、Lenovo XClarity Administrator イベント・ログまたは監査ログに表示できるスイッチ SNMP トラップ・イベントをリストします。

1436 ページの表 2「RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ」はイベント・ログに含まれている可能性がありサポートされている RackSwitch および Flex スイッチから SNMP トラップをリストします。各 SNMP Trap ID は、スイッチ・モデルの ID を接頭部として持ちます。

1449 ページの表 3「Flex スイッチの監査ログのイベント」は監査ログに含まれている可能性がありサポートされている Flex スイッチからイベントをリストします。

1449 ページの表 4「Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ」はイベント・ログに含まれている可能性があるサポートされている Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベントの一覧です。一部のトラップはスイッチで無効になっている場合があります。XClarity Administrator は無効になっているトラップのイベントは受信しません。どのトラップが有効または無効になっているかを確認するには、スイッチで `snmpconfig --show mibcapability` コマンドを実行します。トラップを有効にするには、スイッチで `snmpconfig -set mibcapability` コマンドを実行します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ

トラップ ID	重大度	自動的にサポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.3.0.1	エラー	はい	<p>パワー・サプライ ID: {0}、名前: {1}、状態: {2} で障害が発生しました。 このトラップは、パワー・サプライに障害が発生したことを示します。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}.パワー・サプライ ID • {1}.パワー・サプライ名 • {2}.パワー・サプライ状態
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.3.0.2	通知	いいえ	<p>パワー・サプライ ID: {0}、名前: {1}、状態: {2} が回復しました。 このトラップは、パワー・サプライが回復したことを示します。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}.パワー・サプライ ID • {1}.パワー・サプライ名 • {2}.パワー・サプライ状態

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポ ートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.3.0.3	エラー	はい	<p>ファン ID: {0}、名前: {1}、状態: {2}、速度 (RPM): {3} で障害が発生しました。 このトラップは、ファンの障害が検出されたことを示します。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}.ファン ID • {1}.ファン名 • {2}.ファンの状態 • {3}.ファン速度
x.x.x.x.x.x.x.x.3.0.4	通知	いいえ	<p>ファン ID: {0}、名前: {1}、状態: {2}、速度 (RPM): {3} が修正されました。 このトラップは、ファンの障害が修正されたことを示します。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}.ファン ID • {1}.ファン名 • {2}.ファンの状態 • {3}.ファン速度
x.x.x.x.x.x.x.x.3.0.5	エラー	いいえ	<p>温度センサー ID: {0}、名前: {1}、状態: {2}、温度: {3} (°C) が最大安全制限を超過しました。しきい値: {4}。 このトラップは、温度センサーが最大安全制限を超過したことを示します。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}.温度センサー ID • {1}.温度センサー名 • {2}.温度センサーの状態 • {3}.温度 • {4}.しきい値制限
x.x.x.x.x.x.x.x.3.0.6	通知	いいえ	<p>温度センサー ID: {0}、名前: {1}、状態: {2}、温度: {3} (°C) が最大安全制限より下に戻りました。しきい値: {4}。 このトラップは、温度センサーが最大安全制限より下に戻ったことを示します。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}.温度センサー ID • {1}.温度センサー名 • {2}.温度センサーの状態 • {3}.温度 • {4}.しきい値制限
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.1	エラー	はい	<p>1次電源機構に障害が発生しました。 このトラップは、1次パワー・サブライに障害が発生したことを示します。</p>

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.2	通知	いいえ	ゲートウェイ <i>{I}</i> は稼働しています。 このトラップは、デフォルト・ゲートウェイが有効であることを示します。 引数: <ul style="list-style-type: none"> <i>{I}</i>: デフォルト・ゲートウェイの IP アドレス。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.3	警告	いいえ	ゲートウェイ <i>{I}</i> は停止しています。 このトラップは、デフォルト・ゲートウェイが停止したことを示します。 引数: <ul style="list-style-type: none"> <i>{I}</i>: デフォルト・ゲートウェイの IP アドレス
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.4	通知	いいえ	デフォルト・ゲートウェイ <i>{I}</i> は稼働しています。 このトラップは、デフォルト・ゲートウェイが起動し、稼働中であることを示します。 引数: <ul style="list-style-type: none"> <i>{I}</i>: デフォルト・ゲートウェイの IP アドレス
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.5	通知	いいえ	デフォルト・ゲートウェイ <i>{I}</i> は稼働していません。 このトラップは、デフォルト・ゲートウェイは有効であるが稼働中でないことを示します。 引数: <ul style="list-style-type: none"> <i>{I}</i>: デフォルト・ゲートウェイの IP アドレス。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.16	通知	いいえ	アドレス <i>{I}</i> のインデックス <i>{O}</i> の VRRP ルーティング・デバイスは状態をマスターに変更しました。 このトラップは、送信エージェントの状態が「マスター」に遷移したことを示します。 引数: <ul style="list-style-type: none"> <i>{O}</i>: ゲートウェイ・インデックス <i>{I}</i>: IP アドレス
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.17	通知	いいえ	アドレス <i>{I}</i> のインデックス <i>{O}</i> の VRRP ルーティング・デバイスは状態をバックアップに変更しました。 このトラップは、送信エージェントの状態が「バックアップ」に遷移したことを示します。 引数: <ul style="list-style-type: none"> <i>{O}</i>: ゲートウェイ・インデックス <i>{I}</i>: IP アドレス

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポ ートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.18	エラー	いいえ	インデックス {0} の VRRP ルーティング・デバイスの認証に失敗しました。 このトラップは、認証キーまたは認証タイプがこのルーターの認証キーまたは認証タイプと競合するルーターからパケットを受信したことを示します。 引数: • {0}.ゲートウェイ・インデックス。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.19	エラー	いいえ	ユーザーのログインに失敗しました このトラップは、有効なユーザー名/パスワードの組合せの入力に失敗したユーザーがいることを示します。swTrapDisplayString は、ログインが CONSOLE と TELNET のどちらから試行されたかを示します。TELNET ログインの場合は、試行されたホストの IP アドレスも示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.22	エラー	いいえ	実際の温度測定値は、警告の温度しきい値より上です。 このトラップは、スイッチ温度が最大安全制限を超過したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.24	エラー	はい	ファンの障害が検出されました。 このトラップは、ファンの障害が検出されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.25	通知	いいえ	ユーザーがサービスにログインしました。 このトラップは、ユーザー・ログインが発生したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.27	通知	いいえ	新しい構成が適用されました。 このトラップは、新しい構成が適用されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.28	通知	いいえ	新しい構成が保存されました。 このトラップは、新しい構成が保存されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.29	通知	いいえ	ファームウェアは正常にダウンロードされました。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.30	警告	いいえ	ファームウェアのダウンロードに失敗しました。 このトラップは、[image1 image2]ブートイメージ]へのファームウェアのダウンロードでエラーが発生したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.33	エラー	いいえ	ファンの障害が修正されました。 このトラップは、ファンの障害が修正されたことを示します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.42	通知	いいえ	NewRoot: インデックス {0} の送信エージェントがスパニング・ツリーの新しいルートになりました このトラップは、ブリッジが STG の新しいルートになっていることを示します。 引数: • {0}.ゲートウェイ・インデックス
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.43	通知	いいえ	NewRoot: 送信エージェントが CIST (common and internal spanning tree) の新しいルートになりました。 このトラップは、ブリッジが CIST の新しいルートになっていることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.44	通知	いいえ	インデックス {0} で STG トポロジーの変更がありました。 このトラップは、STG トポロジーの変更があったことを示します。 引数: • {0}.ゲートウェイ・インデックス
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.45	通知	いいえ	TopologyChange: CIST (common and internal spanning tree) のトポロジーが変更されました。 このトラップは、CIST トポロジーの変更があったことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.46	通知	いいえ	マスター・インターフェースはアクティブです。 このトラップは、マスター・インターフェースがアクティブであることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.47	通知	いいえ	マスター・インターフェースはアクティブではありません。 このトラップは、マスター・インターフェースがアクティブではないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.48	通知	いいえ	バックアップ・インターフェースはアクティブです。 このトラップは、バックアップ・インターフェースがアクティブであることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.49	通知	いいえ	バックアップ・インターフェースはアクティブではありません。 このトラップは、バックアップ・インターフェースがアクティブではないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.50	通知	いいえ	デバイスにアクティブなインターフェースがありません。 このトラップは、アクティブなインターフェースがないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.51	通知	いいえ	SFP (small-form-factor pluggable トランシーバー) が挿入されました。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.52	通知	いいえ	SFP (small form-factor pluggable transceiver) が取り外されました。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.61	警告	いいえ	プライマリーまたはセカンダリー・ネットワーク・タイム・プロトコル (NTP) サーバーにコンタクトできません。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.62	通知	いいえ	Network Time Protocol (NTP) の更新を受信しました。 このトラップは、NTP の更新を受信したときに送信されます。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.63	通知	いいえ	ユーザーがサービスからログアウトしました。 このトラップは、ユーザー・ログアウトが発生したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.64	通知	いいえ	ポートの状態がブロック状態に変更されました。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.65	通知	いいえ	ECMP ゲートウェイは稼働しています。 このトラップは、ECMP ゲートウェイが稼働していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.66	警告	いいえ	ECMP ゲートウェイは停止しています。 このトラップは、ECMP ゲートウェイが停止していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.67	通知	いいえ	swTeamingCtrlUp トラップは、チーミングが稼働中であることを示します。 このトラップは、チーミングが稼働していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.68	警告	いいえ	swTeamingCtrlDown トラップは、チーミング制御が停止したことを示します。 このトラップは、チーミング・コントロールが停止したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.69	警告	いいえ	swTeamingCtrlDownTearDownBlked トラップは、チーミング制御は停止したが、接続切断はブロックされていることを示します。 このトラップは、チーミング制御は停止したが、接続切断はブロックされていることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.70	警告	いいえ	swTeamingCtrlError トラップはエラーを示します。処理は未定義です。 このトラップはエラーを示します。操作は未定義です。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.71	警告	いいえ	LACP の操作は停止しています。トラフィックがポートでブロックされました。 このトラップは、ポートの LACP が停止され、ポートでトラフィックがブロックされることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.72	通知	いいえ	LACP の操作は稼働しています。トラフィックはポートでブロックされていません。 このトラップは、LACP が開始され、ポートでのトラフィックのブロックが行われなくなることを示します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.73	通知	いいえ	新しいスイッチがスタックにアタッチされました。 このトラップは、新しいスイッチがスタックにアタッチされたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.74	通知	いいえ	スイッチがスタックから外されました。 このトラップは、新しいスイッチがスタックから取り外されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.75	通知	いいえ	スタックの新しいバックアップ・スイッチが設定されました。 このトラップは、新しいバックアップが設定されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.76	警告	いいえ	バックアップ・スイッチが使用不可になりました。 このトラップは、バックアップ・スイッチが利用不能になったことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.77	通知	いいえ	仮想マシンは別のポートに移動されました。 このトラップは、仮想マシンが別のポートに移動されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.78	通知	いいえ	事前に検出された仮想マシンがオンラインになりました。 このトラップは、事前に検出された仮想マシンがオンラインになったことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.79	通知	いいえ	仮想マシンが VLAN に入ったか、または VLAN を変更しました。 このトラップは、仮想マシンが VLAN に入ったか、VLAN に変更されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.80	通知	いいえ	初期化後、スイッチはマスターになりました。 このトラップは、スイッチが初期化後にマスターになったことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.81	通知	いいえ	バックアップによってスタックのスイッチはマスターになりました。 このトラップは、スイッチがバックアップからマスターになったことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.82	通知	いいえ	重複する UUID/ベイを持つ新しいスイッチがスタックに参加しようとしています。 このトラップは、重複する UUID/ベイを持つ新しいスイッチがスタックに参加しようとしたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.83	通知	いいえ	スタックのリンクは稼働しています。 このトラップは、スタック・リンクが開始されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.84	警告	いいえ	スタックのリンクは停止しています。 このトラップは、スタック・リンクが停止したことを示します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.85	警告	いいえ	マスターとメンバー間の転送がエラーのため終了しました。 このトラップは、マスターとメンバー間の転送がエラーで終了したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.86	通知	いいえ	マスターとメンバー間の転送が終了しました。 エラーはありません。 このトラップは、マスターとメンバー間の転送がエラーなく終了したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.87	通知	いいえ	異なるタイプの新しいスイッチがスタックに参加しようとしています。 このトラップは、異なるタイプの新しいスイッチがスタックに参加しようとしていることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.88	警告	いいえ	新しくアタッチされたスイッチのブート・イメージのロットがマスターのものと一致しません。 このトラップは、新しくアタッチされたスイッチのブート・イメージのロットがマスターのものと一致しないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.89	警告	いいえ	新しくアタッチされたスイッチのブート・イメージのバージョンがマスターのものと一致しません。 このトラップは、新しくアタッチされたスイッチのブート・イメージのバージョンがマスターのものと一致しないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.90	警告	いいえ	互換性のない異なるタイプのシャーシの新しいスイッチがスタックに参加しようとしています。 このトラップは、互換性のない異なるタイプのシャーシの新しいスイッチがスタックに参加しようとしていることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.91	警告	いいえ	互換性のない異なるポート・マッピングを持つベイにある BCS シャーシの新しいスイッチがスタックに参加しようとしています。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.92	通知	いいえ	新しくアタッチされたスイッチのブートされた構成がマスターのものと一致しません。 このトラップは、新しくアタッチされたスイッチのブートされた構成がマスターのものと一致しないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.93	通知	いいえ	NVRAM でマスターとして構成されたスイッチがスタックにアタッチされました。 このトラップは、NVRAM でマスターとして構成されたスイッチがスタックにアタッチされたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.94	通知	いいえ	マスターがメンバーに FORCE DETACH メッセージを送信しました。 このトラップは、マスターが FORCE DETACH メッセージをメンバーに送信したことを示します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.95	通知	いいえ	スイッチの温度が、最大安全制限より下に戻りました。 このトラップは、最大安全制限を下回るスイッチ温度が返されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.97	エラー	いいえ	1次電源機構が回復しました。 このトラップは、1次パワー・サプライが回復したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.103	通知	いいえ	ポートは過度のリンク・フラップによるエラーで無効化されました。 このトラップは、ポートが過度のリンク・フラップによるエラーで無効化されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.106	通知	いいえ	vLAG インスタンスは稼働しています。 このトラップは、トラップ・メッセージで識別される vLAG インスタンスが起動したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.107	通知	いいえ	vLAG は停止していますが、リモート・インスタンスは稼働しています。 このトラップは、vLAG は停止しているが、リモート・インスタンスは起動していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.108	通知	いいえ	vLAG は停止していますが、ローカル・インスタンスは稼働しています。 このトラップは、vLAG は停止しているが、ローカル・インスタンスは起動していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.109	通知	いいえ	vLAG インスタンスは停止しています。 このトラップは、トラップ・メッセージで識別される vLAG インスタンスが停止したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.110	通知	いいえ	vLAG スイッチとの接続は稼働しています。 このトラップは、vLAG スイッチとの接続が稼働していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.111	通知	いいえ	vLAG スイッチとの接続は停止しています。 このトラップは、vLAG スイッチとの接続が停止したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.112	通知	いいえ	なりすまし VM MAC が見つかりました。 このトラップは、なりすまし VM MAC が見つかったことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.144	警告	いいえ	OpenFlow コントローラーとの接続が切断されています。 このトラップは、Openflow コントローラーへの接続が切断されたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.145	通知	いいえ	OpenFlow コントローラーとの接続に成功しました。 このトラップは、Openflow コントローラーへの接続が成功したことを示します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポ ートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.146	警告	いいえ	OpenFlow スイッチがエマージェンシー状態に移動しています。 このトラップは、Openflow スイッチがエマージェンシー状態に移動したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.147	通知	いいえ	OpenFlow スイッチがエマージェンシー状態から回復しました。 このトラップは、Openflow スイッチがエマージェンシー状態から回復したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.148	通知	いいえ	デバイスは OpenFlow スイッチ・モードで動作しています。 このトラップは、デバイスが Openflow スイッチ・モードで動作していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.149	通知	いいえ	デバイスは通常モードです。 このトラップは、デバイスが通常のスイッチ・モードで動作していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.150	通知	いいえ	フロー・テーブルの項目がデバイス・テーブルからクリアされました。 このトラップは、フロー・テーブル項目がデバイスからクリアされることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.151	通知	いいえ	OpenFlow 統計をデバイスからクリアしています。 このトラップは、Openflow 統計がデバイスからクリアされることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.152	警告	いいえ	システム・リソースが使用できないため、デバイスは OpenFlow にフロー項目を追加できません。 このトラップは、システム・リソースが使用できないため、デバイスが OpenFlow にフロー項目を追加できないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.153	通知	いいえ	デバイスは構成されたフロー上限に達しました。 このトラップは、デバイスが構成されたフロー上限に達したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.154	通知	いいえ	OpenFlow コントローラーによって、ポートの操作は停止しました。 このトラップは、ポートが Openflow コントローラーによって停止したことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.155	通知	いいえ	OpenFlow コントローラーによって、ポートは操作稼働しています。 このトラップは、ポートが Openflow コントローラーによって操作稼働していることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.156	警告	いいえ	バージョンの不具合またはネゴシエーション失敗によって、デバイスは OpenFlow コントローラーと接続できません。 このトラップは、バージョンの不具合またはネゴシエーションの失敗によって、デバイスがコントローラーに接続できないことを示します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポ ートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.158	通知	いいえ	Dot1x 機能が有効になっています。 このトラップは、dot1x 機能が有効なときに送信されます。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.162	通知	いいえ	デフォルトの管理者アカウントが無効にされました。 このトラップは、既定の管理アカウントが無効になっていることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.163	通知	いいえ	構成したパスワードが、強いパスワードの複雑性と一致しません。 このトラップは、構成したパスワードが強いパスワードの複雑性と一致しないことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.164	通知	いいえ	アカウントがロックされました。 このトラップは、アカウントがアンロックされたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.165	通知	いいえ	アカウントがアンロックされました。 このトラップは、アカウントがアンロックされたことを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.166	通知	いいえ	スタック・メンバーが再初期化されます。このとき、エージェント構成やプロトコル・エンティティー実装は変更されません。 このトラップは、スタック・メンバーが再初期化されることを示します。このとき、エージェント構成やプロトコル・エンティティー実装は変更されません。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.167	通知	いいえ	スタック・メンバーが再初期化されます。このとき、エージェント構成やプロトコル・エンティティー実装は変更されません。 このトラップは、スタック・メンバーが再初期化されることを示します。このとき、エージェント構成やプロトコル・エンティティー実装は変更されません。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.173	通知	いいえ	SNMP のリクエストがブロックされた場合、ブロックアップを示すトラップが送信されます。 このトラップは SNMP 要求がブロックされたときに送信され、ブロックされた IP を示すトラップが送信されます。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.178	通知	いいえ	ARP テーブルはフルです。 このトラップは、ARP テーブルがフルであることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.184	通知	いいえ	ARP テーブルはフルです。 このトラップは、ARP テーブルがフルであることを示します。
x.x.x.x.x.x.x.x.7.0.185	通知	いいえ	不適切な ARP を受信しました。 このトラップは、不適切な ARP が受信されたことを示します。

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.7.1000.0	通知	いいえ	ユーザーのログインに失敗しました このトラップは、誰かが有効なユーザー名とパスワードの組み合わせの入力に失敗したことを示します。このトラップは、ログイン試行がコンソールからのものか TELNET からのものかを特定します。TELNET ログインの場合は、試行されたホストの IP アドレスも示します。
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.1	警告	いいえ	ポート {0} の DCBX コントロールでエラーが発生しました。特定のエラー条件でその他のトラップは定義されていません。 引数: • {0}.ポート番号
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.2	警告	いいえ	ピアとの構成交換中にエラーが発生しました。lldpXdcbxFeatError が true です。特定のエラー条件でその他のトラップは定義されていません。
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.3	通知	いいえ	複数の LLDP 近接がポート {0} で検出されました。 引数: • {0}.ポート番号。
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.3	通知	いいえ	複数の LLDP 近接がポート {0} で検出されました。 引数: • {0}.ポート番号
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.4	警告	いいえ	LLDP 送信がポート {0} で無効にされました。 引数: • {0}.ポート番号
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.5	警告	いいえ	LLDP 受信がポート {0} で無効にされました。 引数: • {0}.ポート番号
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.6	通知	いいえ	重複制御 Sub-TLV がポート {0} で検出されました。 引数: • {0}.ポート番号
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.7	通知	いいえ	重複機能 {0} Sub-TLV が検出されました。 引数: • {0}.機能タイプ。
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.8	通知	いいえ	エラー・タイプ {0} はピアでサポートされていません。 引数: • {0}.機能タイプ
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.9	警告	いいえ	ピアが応答を停止しました。ポート番号は {0} です。 LLDP タイムアウト・イベントによる証拠としてピアが応答を停止しました。 引数: • {0}.ポート番号

表 2. RackSwitch スイッチと Flex スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
1.0.8802.1.1.2.1.5.6945.0.10	警告	いいえ	ピアから受信した構成は不完全、またはポート {0} との構成と一致しませんでした。 snmp_dot1dStpVersion = ブリッジが実行している Spanning Tree Protocol のバージョンです。 引数: • {0}.ポート番号
1.3.6.1.2.1.17.0.1	通知	いいえ	NewRoot: 送信エージェントが Spanning Tree の新しいルートになっています。
1.3.6.1.2.1.17.0.2	通知	いいえ	TopologyChange: 構成されたポートのいずれかが Learning 状態から Forwarding 状態に、または Forwarding 状態から Blocking 状態に変更された場合にブリッジによって送信されます。
1.3.6.1.2.1.17.1.1.0	通知	いいえ	一意の方法で参照される必要がある場合にこのブリッジが使用する MAC アドレスです。
1.3.6.1.2.1.17.2.5.0	通知	いいえ	このノードで実行されているスパンニング・ツリー・プロトコルによって決定されたスパンニング・ツリーのルートのブリッジ ID です。
1.3.6.1.2.1.17.11.1.1.16.0	通知		ブリッジが実行しているスパンニング・ツリー・プロトコルのバージョンです。
1.3.6.1.2.1.47.2.0.1	通知	いいえ	エンティティ・テーブルでの変更が行われました。 このトラップはコンセプト行の作成、変更、または削除が次の表のいずれかで行われたときに発生します。entPhysicalTable、entLogicalTable、entLPMappingTable、entAliasMappingTable、entPhysicalContainsTable。
1.3.6.1.6.3.1.1.5.1	通知	いいえ	通知発信元アプリケーションをサポートする SNMP のエンティティが、再初期化されます。構成が置き換えられる場合があります。
1.3.6.1.6.3.1.1.5.2	通知	いいえ	通知発信元アプリケーションをサポートする SNMP のエンティティが、再初期化されません。構成は置き換えられません。
1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	警告	いいえ	ifIndex {0} を伴う通信リンクの一部における障害です。 引数: • {0}.ポートの ifIndex
1.3.6.1.6.3.1.1.5.4	通知	いいえ	ifIndex {0} 伴う通信リンクが稼働中です。 引数: • {0}.ポートの ifIndex
1.3.6.1.6.3.1.1.5.5	警告	いいえ	送信プロトコル・エンティティが、適切に認証できないプロトコルメッセージの宛先です。
1.3.6.1.6.3.1.1.5.6	警告	いいえ	送信プロトコル・エンティティが EGP ピアである EGP に近接する {0} がダウンしました。ピア接続は維持されていません。 引数: • {0}.隣接 EGP

表 3. Flex スイッチの監査ログのイベント

イベント ID	メッセージ・テキストおよび説明
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_LOGIN ユーザー・ログインまたはログアウト活動です。ユーザーが Telnet/SSH/http/https/SNMPv1/SNMPv3 でログインまたはログアウトするとトリガーされます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_PASSWD ユーザーのパスワード変更です。ローカル・ログイン・ユーザーのパスワードが変更されるとトリガーされます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_USER ユーザーの作成や役割の変更。新規ローカル・ユーザーが作成された場合やローカル・ユーザーの特権が変更された場合にトリガーされます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_CONFIG 構成の変更。スイッチ構成が手動操作で変更された場合に、対応する監査イベントが生成されます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_AUTH プロトコル (NTP、BGP、VRRP など) で認証が失敗し、セキュリティの観点から実行中の作業に影響が出る可能性がある場合に、対応する監査ログ・イベントが生成されます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_RESOURCE ハードウェア・リソース (メモリー、CPU、フラッシュなど) やソフトウェア・リソース (ARP テーブル、IP ルーティング・テーブル、OSPF ルーティング・テーブルなど) が容量の限界に達した場合、対応する監査ログ・イベントが生成されます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_CLEAR 特権を持つログイン・ユーザーまたは SNMPv3 ユーザーによって監査ログがクリアされるとトリガーされます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	AUDIT_SNMPV3_TEST 監査ログの SNMPv3 アカウントが構成された後でパスを検証するテストのためにトリガーされます。
1.3.6.1.4.1.2.6.249.0.1	(Lenovo Flex スイッチのみ) AUDIT_LENOVO_L3_LINK レイヤー 3 リンク・ステータスが変更され、デフォルト・ゲートウェイの変更や稼働/停止ステータスの変更など、セキュリティの観点から実行中の作業に影響が出る可能性があります。

表 4. Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ

トラップ ID	重大度	自動的にサポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
1.3.6.1.2.1.160.0.1	通知	いいえ	ゾーン・サーバーが要求を拒否しました。 この通知は、ゾーン・サーバー (t11FamLocal-SwitchWwn の値で示されます) が要求を拒否すると生成されます。t11ZsRejectCtCommandString の値は拒否された要求を示し、t11ZsRejectReasonCode、t11ZsRejectReasonCodeExp、t11ZsRejectReasonVendorCode の値は拒否の理由を示します。t11ZsRequestClient の値は要求元を示します。
1.3.6.1.2.1.160.0.2	通知	いいえ	ファブリックでゾーンのマージが失敗しました。 この通知は、ファブリックでゾーンのマージが失敗したことを t11ZsFabricIndex の値で示し、そのインターフェースを ifIndex の値で示します。1 つのインターフェースで複数の仮想ファブリックが構成されており、そのすべてで同時にゾー

表 4. Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
			ンのマージが失敗した場合、通知は1つだけ生成され、t11ZsFabricIndex の値は 4096 になります。
1.3.6.1.2.1.160.0.3	通知	いいえ	<p>ファブリックでゾーンが正常にマージされました。</p> <p>この通知は、ファブリックでゾーンが正常にマージされたことを t11ZsFabricIndex の値で示し、そのインターフェースを ifIndex の値で示します。1つのインターフェースで複数の仮想ファブリックが構成されており、そのすべてで同時にゾーンが正常にマージされた場合、通知は1つだけ生成され、t11ZsFabricIndex の値は 4096 になります。</p>
1.3.6.1.2.1.160.0.4	通知	いいえ	<p>デフォルトのゾーン設定の値が変更されました。</p> <p>この通知は、デフォルトのゾーン設定の値が変更されたことを示します。t11ZsServerDefaultZoneSetting の値には、変更後の値が含まれます。</p>
1.3.6.1.2.1.160.0.5	通知	いいえ	<p>ファブリックのゾーン・セットがアクティブ化/非アクティブ化されました。</p> <p>この通知は、スイッチ (t11FamLocalSwitchWwn の値で示されます) がファブリックのゾーン・セットをアクティブ化/非アクティブ化すると生成されます。t11ZsActivateResult オブジェクトは、アクティブ化/非アクティブ化の結果を示します。</p>
1.3.6.1.3.94.0.1	通知	いいえ	<p>ユニットのステータスの全体的なステータスが変更されました。</p> <p>connUnitStatus が変更されると生成されます。</p>
1.3.6.1.3.94.0.4	通知	いいえ	接続ユニットでイベントが生成されました。
1.3.6.1.3.94.0.6	通知	いいえ	<p>接続ユニットの全体的なステータスが変更されました。</p> <p>このトラップは、トラップの一部として connUnitPortName のインスタンスを送信します。指定されたポートでポート名が定義されていない場合、インスタンスの文字列は NULL になります。</p>
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.3	通知	いいえ	<p>ポート・インデックス {0}。状態が {1} に変更されました。ポート名: {2}。SSN は # {3} です。</p> <p>FC のポートの動作状態またはポートのタイプが変更されると、swFCPortScn (3) が生成されます。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}.ポート番号 • {1}.ポートの状態 • {2}.ポート名 • {3}.スイッチのシリアル番号

表 4. Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.4	通知	いいえ	<p>インデックス {0} のイベント (重大度レベル {0})。説明: スイッチで {2} が発生しました。</p> <p>このトラップは、イベントが swEventTrapLevel 以下のレベルで発生すると生成されます。</p> <p>引数:</p> <ul style="list-style-type: none"> • {0}: イベントのインデックス • {1}: セキュリティー・レベル • {2}: イベント記述
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.7	通知	いいえ	<p>IPv6 アドレスのステータスが変更されました。</p> <p>このトラップは、IPv6 アドレスのステータス変更イベントが発生すると生成されます。これは、IPv6 のステータス状態が非推奨の状態に変わり、アドレスの変更の通知が行われない場合にのみ生成されます。</p>
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.8	通知	いいえ	<p>パーティション・マネージャーが変更されました。</p> <p>このトラップは、パーティション・マネージャーが変更されると生成されます。このトラップは、以下の場合に生成されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 論理スイッチが作成または削除された。 • ポートが論理スイッチ間で移動された。 • スイッチの FID が変更された。 • 論理スイッチがベース・スイッチに変更された。 • VF が有効または無効になった。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.9	通知	いいえ	<p>ファブリックが再構成されました。</p> <p>ファブリックの再構成を追跡するために送信されるトラップ。このトラップは、以下の場合に生成されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 同じドメイン ID を持つ 2 つのスイッチが相互接続された。 • 2 つのファブリックが結合された。 • E_Port がオフラインになった。 • 優先リンクがファブリックからセグメント化された。 • ゾーンが競合している。 • ドメインが競合している。 • 2 つのスイッチ間の優先リンクのセグメンテーション。 • 互換性のないリンク・パラメーター。E_Port の初期化時にポートはリンク・パラメーターを交換します。まれに、互換性のないパラメーターによってセグメンテーションが発生する場合があります。

表 4. Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサポ ートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.10	通知	いいえ	セグメンテーションが変更されました。 セグメンテーションの変更を追跡するために送信されるトラップ。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.12	通知	いいえ	スイッチの状態が変更されました。スイッチはオフラインです。 このトラップは、スイッチの状態がオンラインまたはオフラインに変更されると送信されます。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.13	通知	いいえ	ポートがスイッチから別のスイッチに移動されました。 このトラップは、ポートがスイッチから別のスイッチに移動されると送信されます。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.14	通知	いいえ	スイッチでイベントが発生しました。 このトラップは、以下のいずれかのイベントで送信されます。 <ul style="list-style-type: none"> • ファブリックの変更 • デバイスの変更 • FAPWWN の変更 • FDMI イベント • ルーティング・ポリシーの変更 • 診断ポートの設定の変更 • ステータスのポーリング • 動的ポート名の変更 • 動的ポート名機能の有効化/無効化イベント
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.15	通知	いいえ	スイッチでログイン/ログアウトが発生しました。 このトラップは、デバイスでログインまたはログアウトが発生すると送信されます。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.1.0.16	通知	いいえ	ローカル・ゾーン・データベースが変更されました。 このトラップは、ローカル・ゾーン・データベースが変更されると送信されます。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.50.21.0.1	通知	いいえ	スイッチにデバイスが登録されました。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.50.21.0.2	通知	いいえ	スイッチでデバイスの登録が解除されました。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.50.21.0.3	通知	いいえ	リンク障害インシデントのリスナーが追加されました。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.50.21.0.4	通知	いいえ	リンク障害インシデントのリスナーが削除されました。

表 4. Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.1.50.21.0.5	通知	いいえ	リンク障害インシデントが発生しました。 リンク障害インシデントが発生しました。インシデントのリスナーがない場合、IIRIndex の値は -2147483647 になり、IIRListenerPID は 0 になります。
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.2.2.0.1	通知	いいえ	FRU のステータスが変更されました。 このトラップは、以下の場合に生成されます。 <ul style="list-style-type: none"> FRU の追加、削除、または障害が発生した場合 FRU の電源がオンまたはオフになった場合 スイッチがリブートされた場合 ブレードで障害が発生した場合
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.2.2.0.2	通知	いいえ	CP のステータスが変更されました。 このトラップは、CP オブジェクトのステータスが変更されると送信されます。 発生したイベントに関する情報は cpLastEvent 変数で提供されます。このトラップを生成するトリガーには、以下のものがあります。 <ul style="list-style-type: none"> リブート ファームウェアのダウンロード 高速ブート HA フェイルオーバー
1.3.6.1.4.1.1588.2.1.2.2.0.3	通知	いいえ	FRU の追加、削除、または障害が発生しました。 このトラップは、FRU の追加、削除、または障害が発生すると生成されます。
1.3.6.1.4.1.1588.3.1.4.0.1	通知	いいえ	MAPS のしきい値イベントが発生しました。 このトラップは、MAPS のしきい値イベントで送信されます。
1.3.6.1.4.1.1588.3.1.4.0.2	通知	いいえ	MAPS の通知オフ期間が経過しました。 このトラップは、MAPS の通知オフ (QT) 期間が経過すると送信されます。
1.3.6.1.6.3.1.1.5.1	通知	いいえ	通知発信元アプリケーションをサポートする SNMP のエンティティが、再初期化されます。構成が置き換えられる場合があります。
1.3.6.1.6.3.1.1.5.2	通知	いいえ	通知発信元アプリケーションをサポートする SNMP のエンティティが、再初期化されません。構成は置き換えられません。

表 4. Lenovo ThinkSystem DB シリーズ・スイッチのイベント・ログの SNMP トラップ (続き)

トラップ ID	重大度	自動的にサ ポートに通知	メッセージ・テキストおよび説明
1.3.6.1.6.3.1.1.5.3	警告	いいえ	ifIndex {0} を伴う通信リンクの一部における障 害です。 引数: • {0}.ポートの ifIndex
1.3.6.1.6.3.1.1.5.4	通知	いいえ	ifIndex {0} 伴う通信リンクが稼働中です。 引数: • {0}.ポートの ifIndex